

| | | | | |
|-----|---------------|-------|------------|---|
| 3.1 | 識別表示 | 3.1.1 | 請求番号 | 鷹ア |
| | | 3.1.2 | 資料名 | 鷹見明彦旧蔵資料 TAKAMI Akihiko Papers |
| | | 3.1.3 | 年代域 | 1980年代後半-2011年 |
| | | 3.1.5 | 資料の分量・規模 | ポケットアルバム (A5判) 528冊 (書架延長8m) |
| 3.2 | コンテキスト | 3.2.1 | 作成者名 (出所) | 鷹見明彦(TAKAMI Akihiko, 1955-2011) |
| | | 3.2.2 | 作成者の経歴情報 | 美術評論家。北海道富良野市生まれ。10歳頃より東京に転居。1974年桐朋学園卒業。1980年中央大学文学部哲学科卒業。20代後半から音楽雑誌『中南米音楽』（後に『ラティーナ』と改称）に音楽、本、美術等の評論を執筆。1990年頃から『美術手帖』に展覧会評を始め、評論活動が活発化。1999年から東京藝術大学美術学部の油画科、以後同大先端芸術表現学科、彫刻科等で、また2000年から茨城大学教育学部、2004年から2007年まで武蔵野美術大学日本画科の非常勤講師を務める。環境、自然、神秘といったモチーフをもとに文明論を構想し、美術評論の数々は若い作家へのエールとなった。群馬県前橋市で死去、享年55。 |
| | | 3.2.3 | 伝来情報 | 2011年3月23日鷹見明彦死去。遺族が表参道画廊に相談、同画廊より笹木氏に連絡。図書資料は東京藝術大学が受け入れたが、それ以外の資料について相談。画廊の展示風景写真ポケットアルバムに関しては、2019年8月8日に遺族宅を黒川公二氏（佐倉市立美術館）・橘川・塩谷の3名が訪問、これを受贈した。 |
| | | 3.2.4 | 入手元 | 個人（遺族）からの寄贈 |
| 3.3 | 内容と構造 | 3.3.1 | 範囲・内容 | 2011年3月23日に鷹見明彦が死去した後、遺族より資料寄贈の相談を受け、2019年に画廊の展示風景写真ポケットアルバムを東京文化財研究所へ搬入。整理を経て、2022年3月より公開を開始する。 |
| | | 3.3.4 | 編成方法 | シリーズ1：画廊の展示風景写真ポケットアルバム |
| 3.4 | アクセスと利用条件 | 3.4.1 | 利用条件 | ○事前予約制 閲覧希望者は、東京文化財研究所資料閲覧室「資料ファイル閲覧の申請について」(https://www.tobunken.go.jp/joho/japanese/library/materials.html)に基づき、閲覧希望日1週間前までに「資料ファイル利用申込書」を提出すること。その後、閲覧希望者と資料閲覧室で閲覧日の日程調整をし、閲覧日を決定。 |
| | | 3.4.3 | 資料の言語 | 主に日本語 |
| | | 3.4.4 | 資料の物理的状態 | 書庫3階 書架 |
| | | 3.4.5 | 検索手段 | ・シリーズ1：画廊の展示風景写真ポケットアルバム（次ページのリスト） |
| 3.5 | 重要な関連性のある他の資料 | 3.5.3 | 関連資料 | |
| | | 3.5.4 | 参考文献 | 塩谷純「ある美術評論家のアーカイブをめぐって——文化財情報資料部研究会の開催」（東京文化財研究所 活動報告、2019年4月、 https://www.tobunken.go.jp/materials/katudo/817111.html) |
| 3.6 | 注記 | 3.6.1 | 注記 | |
| 3.7 | 記述コントロール | 3.7.1 | 資料調査／データ作成 | 塩谷純（東京文化財研究所）、神野有紗、赤須清美（以上、東京藝術大学大学院）、丸島玲菜、日比野小都（以上、実践女子大学大学院）、黒川公二（佐倉市立美術館） |
| | | 3.7.3 | 記述年月日 | 2022/3/11(2022/5/6改訂) |

・本表の項目(番号)は、ISAD (G)(国際標準記録史料記述一般原則第2版)の記述エリアとおおむね対応している。

鷹見明彦旧蔵資料 TAKAMI Akihiko Papers

※検索はパソコン検索機能 (Ctrl+Fなど) をお使いください。

| 請求番号 | アルバム名 | 収録写真(展覧会名、会期、会場) | 注記 |
|-------|--------------------------|---|---|
| 鷹ア001 | 遠藤竜太 | 遠藤竜太展(会期:1988.09.17-1998.10.04、会場:ギャラリー一荘)／ 遠藤竜太展(会期:1990.09.15-1990.09.30、会場:ギャラリー一荘)／ 遠藤竜太展(会期:1992.09.26-1992.10.11、会場:ギャラリー一荘)／ 遠藤竜太展 ―CORPUS―(会期:1991.04.15-1991.04.20、会場:ギャラリーイキ)／ 遠藤竜太展(会期:1993.07.12-1993.07.17、会場:ぎやらりいセンターポイント)／ 遠藤竜太 版画展(会期:1994.11.08-1998.11.20、会場:平安画廊)／ 遠藤竜太展(会期:1993.10.18-1993.10.30、会場:ギャラリー福山)／ 遠藤竜太展(会期:1994.02.07-1994.02.12、会場:ギャラリーモテキ)／ 開廊13周年企画 遠藤竜太展(会期:1995.06.08-1995.07.01、会場:画廊荘) | 遠藤竜太展(会期:1988.09.17-1998.10.04、会場:ギャラリー一荘)DM、 遠藤竜太展(会期:1990.09.15-1990.09.30、会場:ギャラリー一荘)DM、ともに冒頭ページに保管。 2ページから7ページの写真は1989.04.11日付、DMは無し。遠藤竜太個展(会期:1989.04.10-1989.04.15、会場:ギャラリー山口)を撮影したもののか。 横山勝彦「REVIEWS」[東京]「美術手帖」(611号、1989年7月、p221・222)を参照。 上記記事のモノクロコピー1枚を、補足資料として保管(2021.08.05)。 |
| 鷹ア002 | 安藤栄作_希望の森の秋ノランドスケープinいわき | 安藤栄作展(会期:1990.04.16-1990.04.21、会場:ルナミ画廊)／ 安藤栄作展(会期:1991.05.03-1991.05.14、会場:武蔵野画廊) | 冒頭ページから3ページの写真は、希望の森の秋89(会期:1989.09.15-1989.09.24、会場:やながわ希望の森公園)の野外展示を撮影したものか。 冒頭ページから3ページ上の写真は安藤栄作の作品、3ページ下の写真はアンドウタカヤスの作品を撮影したものだと見られる。 『希望の森の秋89図録』(希望の森の秋89実行委員会、1989年、資料閲覧室書庫2階に所蔵)を参照。 上記資料のモノクロコピー2枚を、補足資料として保管(2021.09.06)。 4・5ページの写真は、ART_LANDSCAPE_in_いわき'90―スペース・エイジの喜望峰から―(会期:1990.07.20-1990.07.29、会場:三崎公園(福島県いわき市小名浜)、武蔵野画廊)での安藤栄作の野外展示を撮影したものか。 『ART_LANDSCAPE_inいわき'90図録』(ART_LANDSCAPE_inいわき'90実行委員会、1990年、資料閲覧室書庫2階に所蔵)を参照。 上記資料のモノクロコピー1枚を補足資料として保管(2021.09.06)。 16ページから最終ページの写真は、福島県いわき市の沢尻の大ヒノキなどを撮影した風景写真。 |
| 鷹ア003 | 鈴木朝湖 | 鈴木朝湖_作品展(会期:1990.04.30-1990.05.12、会場:ルナミ画廊)／ 「WORKS_ON_PAPER」_それぞれ思考(会期:1994.12.06-1994.12.11、会場:銀座アートブラザ)／ 鈴木朝湖展(会期:1991.10.03-1991.10.08、会場:Guardian_Garden)／ ギャラリー那由他開廊記念_VOL.Ⅲ(会期:1994.05.14-1994.06.07、会場:GALLERY_那由他) | 鈴木朝湖展(会期:1991.10.03-1991.10.08、会場:Guardian_Garden)DM2枚をともに保管。 |
| 鷹ア004 | リサスペース_ナイチンゲール_木村裕 | 木村裕展(会期:1990.05.14-1990.05.19、会場:GALLERY+1)／ 木村裕展(会期:1990.11.26-1990.12.01、会場:ギャラリーイキ)／ 木村裕展(会期:1992.08.24-1992.08.29、会場:GALLERY+1)／ 木村裕展(会期:1992.03.30-1992.04.04、会場:藍画廊)／ 木村裕展(会期:1991.10.16-1991.10.31、会場:西瓜糖)／ さまざまな眼61_木村裕展(会期:1994.05.12-1992.06.03、会場:かわさきIBM市民文化ギャラリー)／ Gallery_ART_SPACE_FIELD_WORKERS_Vol.3_LISA_INOUE+LISA_Space_Nightingale_EXHIBITION_[TOKYO_LIFE_1995](会期:1995.08.29-1995.09.10、会場:Gallery_Art_Space)／ Lisa_Inoue+LISA_SPACE_NIGHTINGALE_DOUTOR'S_HAND(会期:1994.05.09-1994.05.21、会場:藍画廊)／ BODY-SPACE_①木下知子(会期:1992.05.19-1992.05.31、会場:GALERIE_ART_SPACE)／ BODY-SPACE_②LISA-SPACE_NIGHTINGALE(会期:1992.06.02-1992.06.14、会場:GALERIE_ART_SPACE)／ BODY-SPACE_③菱山裕子(会期:1992.06.16-1992.06.28、会場:GALERIE_ART_SPACE)／ LISA_SPACE_NIGHTINGALE_SUPER_EXHIBITION_銀河点滴伝説VI_[メディアカポリスに針路をとれ!](会期:1992.01.20-1992.01.25、会場:藍画廊)／ LISA-SPACE_NIGHTINGALE_EXHIBITION_―The_Ocean_of_Ringer―リンゲルの海(会期:1992.12.14-1992.12.20、会場:真木・田村画廊)／ ICU_Immortal_Century_and_Universe_LISA_INOUE+LISA=Space_Nightingale_project(会期:1993.06.14-1993.06.19、会場:ギャラリーイキ)／ LISA_SPACE_NIGHTINGALE_MEDICAL_MASTER_無敵の点滴_drawing+3D_model(会期:1992.04.16-1992.04.30、会場:西瓜糖)／ 平川典俊展(会期:1992.05.25-1992.06.06、会場:ギャラリー福山) | BODY-SPACE_①木下知子(会期:1992.05.19-1992.05.31、会場:GALERIE_ART_SPACE)、 BODY-SPACE_②LISA-SPACE_NIGHTINGALE(会期:1992.06.02-1992.06.14、会場:GALERIE_ART_SPACE)、 BODY-SPACE_③菱山裕子(会期:1992.06.16-1992.06.28、会場:GALERIE_ART_SPACE)は同一リーフレットに記載。 LISA_SPACE_NIGHTINGALE_MEDICAL_MASTER_無敵の点滴_drawing+3D_model(会期:1992.04.16-1992.04.30、会場:西瓜糖)DM、 平川典俊展(会期:1992.05.25-1992.06.06、会場:ギャラリー福山)DMと共に保管。 |
| 鷹ア005 | 黄泉への誓 | 小林健二個展_黄泉への誓(ウケイ)(会期:1990.10.16-1990.11.11、会場:GALLERY_FACE) | DMなどの資料はなく、展示の写真のみを収録。 笹木資料「小林健二」ファイル収録の、 小林健二個展_黄泉への誓(ウケイ)(会期:1990.10.16-1990.11.11、会場:GALLERY_FACE)のチラシ、封筒等を参照。 上記展覧会チラシのモノクロコピー1枚を補足資料として保管(2021.08.05)。 「アーティスト小林健二オフィシャルサイト」/ARTIST_KENJI_KOBAYASHI_OFFICIAL_SITE掲載の図版も参照。 |
| 鷹ア006 | | 村田暁彦展(会期:1991.02.04-1991.02.09、会場:村松画廊) | |
| 鷹ア007 | | 寺内曜子(会期:1991.05.27-1991.06.22、会場:かんらん舎)／ 寺内曜子(会期:1992.11.09-1992.12.05、会場:かんらん舎)／ ピーター・フォーゲル展(会期:1995.02.11-1995.03.01、会場:銀鈴社)／ Peter_Vogel_アートとサイエンスの世界―光と音を感知するセンサーを通して―(会期:1994.11.26-1994.12.25、会場:ギャラリー・TOM)／ 白の内側_No.1-No.200_ベルク哲子(会期:1995.03.27-1995.04.19、会場:鎌倉画廊)／ ARMANDO(会期不明、会場:不明) 片瀬和夫展_―逆光の中―(会期:1994.11.30-1994.12.26、会場:ヒルサイドギャラリー)／ 西雅秋展(会期:1991.05.28-1991.06.16、会場:ヒルサイドギャラリー)／ 90's_ THE_NINETEENTIES_Vol.33_川俣正展(会期:1991.06.17-1991.06.29、会場:コバヤシ画廊企画室)／ 土屋豫徳展(会期:1991.09.02-1991.09.14、会場:GALLERY_SURGE)／ 柳幸典(会期:1991.08.27-1991.09.15、会場:ヒルサイドギャラリー)／ 白川昌生展(会期:1991.09.17-1991.10.06、会場:ヒルサイドギャラリー) | 寺内曜子(会期:1991.05.27-1991.06.22、会場:かんらん舎)DM、 寺内曜子(会期:1992.11.09-1992.12.05、会場:かんらん舎)DMと共に保管。 ピーター・フォーゲル展(会期:1995.02.11-1995.03.01、会場:銀鈴社)リーフレット、 Peter_Vogel_アートとサイエンスの世界―光と音を感知するセンサーを通して―(会期:1994.11.26-1994.12.25、会場:ギャラリー・TOM)DMと共に保管。 |
| 鷹ア008 | 諸泉茂 | 諸泉茂展(会期:1991.05.27-1991.06.01、会場:GALLERY+1)／ 諸泉茂展(会期:1992.07.06-1992.07.11、会場:GALLERY+1) | 最終ページにポストカード2枚をともに保管。 |
| 鷹ア009 | E.S.ギルバート_山口由里子_河合里佳 | エミコサワラギギルバート展_Insight_観識(会期:1991.06.17-1991.06.29、会場:京二画廊)／ 池端寛_エミコ・S・ギルバート_二人展(会期:1994.10.19-1994.10.25、会場:玉川高島屋5階アートサロン)／ 山口由理子展_sculpture(会期:1992.01.06-1992.01.29、会場:INAXギャラリー2)／ 1992_河合里佳展_地上的素材―天使の食べ物(会期:1992.09.04-1992.09.20、会場:Tanishima_Gallery)／ 河合里佳(会期:1993.11.08-1993.11.20、会場:ギャラリーデコール) | 1992_河合里佳展_地上的素材―天使の食べ物(会期:1992.09.04-1992.09.20、会場:Tanishima_Gallery)DM、 河合里佳(会期:1993.11.08-1993.11.20、会場:ギャラリーデコール)DMと共に18ページに保管。 |

| 請求番号 | アルバム名 | 収録写真(展覧会名、会期、会場) | 注記 |
|-------|----------------------------|---|--|
| 鷹ア010 | | 森山龍爾展(会期: 1991.07.01-1991.07.06、会場: なびす画廊) | 冒頭ページの写真5枚は、柳健司展(会期: 1991.05.14-1991.05.26、会場: ヒルサイドギャラリー)のものか。 上記展覧会DMのコピーを補足資料として保管(2021.06.17)。原本は、笹木資料「柳健司」ファイルのDM及びカタログ。 5ページの写真10枚(一部1990.03.16日付)、平松輝子の展覧会(1990年、P3_Museum)のものか。 『Spirit_of_Japan_Teruko_Hiramatsu』(2010年、U-Forum_Museum発行、2階書庫に所蔵)、p18-p19の図版コピーを、補足資料として保管(2021.06.17)。 7ページ目に1枚、詳細不明の写真を保管。 9ページの写真4枚、野村昭高回顧展(会期: 1991.06.03-1991.06.15、会場: GALLERY FUMI)のものか。 上記展覧会のパンフレットのコピーを補足資料として保管(2021.06.17)。原本は3階書庫に保管。 |
| 鷹ア011 | 丸山直文_長橋秀樹_櫻井美智子_朝比奈逸人_小川佳夫 | 丸山直文展(会期: 1991.07.29-1991.08.10、会場: 村松画廊) / 丸山直文展(会期: 1992.02.01-1992.02.28、会場: 胡椒亭) / 空間へのディアログ_色_の宇宙_櫻井美智子(会期: 1992.04.14-1992.05.09、会場: gallery αM) / 「表層の冒険」1992~3_Vol.5_小川佳夫_館生展(会期: 1993.02.01-1993.02.19、会場: モリスギャラリー) / 小川佳夫_新作ペインティング展(会期: 1992.01.08-1992.02.08、会場: ギャラリー永井祥子) / 長橋秀樹展(会期: 1994.05.13-1994.06.11、会場: スカイドア) / 朝比奈逸人(会期: 1994.04.08-1994.04.28、会場: ギャラリー・ギブリ) | 長橋秀樹展(会期: 1994.05.13-1994.06.11、会場: スカイドア)DM、ポストカード2枚と共に保管しているが、資料同士が接着している。 |
| 鷹ア012 | 白州・夏フェスティバル_1991. | | 2ページ目に、1991.07.30日付の写真を収録。 「白州・夏・フェスティバル'91_芸術と工作_大地との生存-舞踊・芝居・音・美術・物語・建築・映像・農業(会期: 1991.07.25-1991.07.28、会場: 山梨県北巨摩郡白州町横手・大坊地区)の野外作品だと見られる。 原典典之、榎倉康二、坂口寛敏、藤山貴司、ヘンク・テル・クルヴェ、佐藤千博、剣持和夫、小山穂太郎、日比野ルミ、柳健司らの野外作品の写真を収録。 『白州・夏・フェスティバル'91_ガイドブック』(白州・夏・フェスティバル実行委員会、1991年、資料閲覧室書庫2階に所蔵) 『白州_1998-1990』(白州・夏・フェスティバル実行委員会、発行: 1990.07.10)図録(資料閲覧室書庫2階に所蔵)を参照。 |
| 鷹ア013 | 安藤栄作_1993 | INDIVIDUAL_EXHIBITION_安藤栄作展(会期: 1991.08.05-1991.08.14、会場: 銀座ギャラリーイ) / 画廊企画_安藤栄作展(会期: 1993.10.13-1993.10.28、会場: ギャラリー美遊) | |
| 鷹ア014 | 王新平 | 王新平_意識進化新変態展(会期: 1991.08.26-1991.09.09、会場: ヒノギャラリー) | 展覧会の写真のみを収録した状態。 1ページから5ページはアトリエで撮影されたものか。 6ページ、7ページの写真は、「王新平_意識進化新変態展」(会期: 1991.08.26-1991.09.09、会場: ヒノギャラリー)の展示を撮影したものと見られる。DM等はなし。 9ページの写真は、「STUDIO_TECHNIQUE_連載⑩_王新平」『美術手帖』(653号、1992年5月、p209)掲載の東京画廊の作品にあたるか。 王新平の略歴を記載した補足資料1部、 鷹見明彦氏「年譜」案より王新平に関する資料の抜粋コピー1部、 意識進化新変態展_王新平(会期: 1991.08.26-1991.09.09、会場: ヒノギャラリー)リーフレットのコピー1部、 「STUDIO_TECHNIQUE_連載⑩_王新平」『美術手帖』(653号、1992年5月、p206-p209)の抜粋、 鷹見明彦「Reviews_王新平」『美術手帖』(647号、1991年12月、p242)の抜粋 上記資料を冒頭に補足資料として保管(2021年7月)。 |
| 鷹ア015 | | 鷺見和紀郎_GRAVITY(会期: 1991.09.05-1991.09.28、会場: 島田画廊) / スワン・メータービスイット展_ペーパーワーク(会期: 1991.01.28-1991.02.09、会場: ギャラリー福山) / 吉仲正直_思弁(会期: 1991.10.04-1991.10.26、会場: 島田画廊) / 移転記念企画_part1_吉仲正直展_一向密(会期: 1994.09.05-1994.09.20、会場: アートギャラリー環) / 北郷悟彫刻展(会期: 1991.10.07-1991.10.19、会場: ギャラリーせいほう) / Polaroid_Art_YUKIKO_FUKUSHIMA_EXHIBITION(会期: 1991.09.10-1991.10.31、会場: ポラロイド・ギャラリー) / 吉田哲也展_「中くらい」(会期: 1993.11.15-1993.11.20、会場: 藍画廊) / 石上和弘個展_「地面に跡を残す」(会期: 1991.10.14-1991.10.19、会場: かねこ・あーと_G1) / 米原昌郎展(会期: 1991.10.14-1991.10.19、会場: なびす画廊) | 4ページ目に高橋弘子のポストカードを1枚保管。4・5ページの写真は、高橋弘子のもものと見られる。 吉仲正直_思弁(会期: 1991.10.04-1991.10.26、会場: 島田画廊)DM、 移転記念企画_part1_吉仲正直展_一向密(会期: 1994.09.05-1994.09.20、会場: アートギャラリー環)DMと共に保管。 石上和弘個展_「地面に跡を残す」(会期: 1991.10.14-1991.10.19、会場: かねこ・あーと_G1)DM、関連資料と共に保管。 最終ページの写真は、金沢健一作品展示か。詳細不明。 第4回期の会「儚」舞台装置(会期: 1991.02.04-1991.02.04、会場: シアターVアカサカ)を撮影したものである可能性あり。 『特別展川越の美術家たち_金沢健一展_出発点としての鉄1982-2011』(川越市美術館、2011年、書庫2階に所蔵)を参照。同図録より年譜の一部を補足資料として保管(2021.08.13)。 |
| 鷹ア016 | クリスト_アンブレラ_プロジェクト | | 1991.10.07日付の写真を最終ページに収録。 クリストとジャンヌ＝クロード夫妻による日米プロジェクト「アンブレラ_日本＝アメリカ合衆国_1984-91」のうち、茨城県常陸太田市の様子を撮影したものか。 『クリストとジャンヌ＝クロード_アンブレラ_日本＝アメリカ合衆国_1984-91』展図録(水戸芸術館現代美術ギャラリー、2016年、書庫2階に所蔵)を参照。 16ページ下ポケット内の写真は、別作家による写真と見られる。 |
| 鷹ア017 | 夜と息_紫の安息_蟻田哲_内藤礼 | 小林健二展_「夜と息」(会期: 1991.10.28-1991.11.14、会場: ギャラリー橋_GALLERY_TSUBAKI) / 小林健二展_紫の安息_ASTEROID_ATARAXIA(会期: 1992.06.01-1992.07.11、会場: ネオビオン現代美術ギャラリー) / 蟻田哲展_新作ドローイング(会期: 1992.04.06-1992.05.30、会場: PS_GALLERY_ピーエス・ギャラリー) / 内藤礼_人生の可能態(会期: 1994.02.22-1994.03.22、会場: GALLERY_SHIMADA,TOKYO) | 小林健二展_「夜と息」(会期: 1991.10.28-1991.11.14、会場: ギャラリー橋_GALLERY_TSUBAKI)は作家の言葉が書かれたカード。(展覧会チラシ・封筒等は笹木資料「小林健二ファイル」に保管されている。) 小林健二展_紫の安息_ASTEROID_ATARAXIA(会期: 1992.06.01-1992.07.11、会場: ネオビオン現代美術ギャラリー)の資料、展覧会会期不記載。展覧会名、会期、会場の情報を読み取れる写真が6ページにあり。 |

| 請求番号 | アルバム名 | 収録写真(展覧会名、会期、会場) | 注記 |
|-------|---|--|--|
| 鷹ア018 | | 中村孝子展_蠟紋より(会期: 1991.11.06-1991.11.16、会場: ストライブハウス美術館) / 小林千夏展(会期: 1991.11.05-1991.11.09、会場: GALLERY+1) / 当間裕子・岡典明(会期: 1994.08-1994.08.20、会場: 藍画廊) / 岡典明展(会期: 1993.12.01-1993.12.13、会場: 西瓜糖) / 岡典明展(会期: 1991.11.11-1991.11.16、会場: 藍画廊) / 崔在銀_Jae-Eun_Choi(会期: 1991.10.25-1991.11.16、会場: ギャラリー上田_5C) | 小林千夏展(会期: 1991.11.0-1991.11.09、会場: GALLERY+1)DM、作家の言葉を記載した展覧会関連資料1枚と共に保管。 岡典明展(会期: 1993.12.01-1993.12.13、会場: 西瓜糖)DM、ポストカード1枚と共に保管。 岡典明展(会期: 1991.11.11-1991.11.16、会場: 藍画廊)DMに関連資料をホチキス留めた状態で保管。 |
| 鷹ア019 | | 柏原えつとむ展_シンボルの函数-(会期: 1991.11.11-1991.11.23、会場: コバヤシ画廊・企画室) / 向井三郎展(会期: 1991.10.21-1991.10.26、会場: ギャラリーIK) / 北澤孝幸展(会期: 1991.10.21-1991.10.26、会場: 藍画廊) / 高柳恵里展(会期: 1991.10.09-1991.10.30、会場: ギャラリー_トランスメディアム) / 大宮政郎展_煙_唯一度しかない瞬間が化石となって.....(会期: 1991.10.07-1991.10.19、会場: ギャラリー福山) / 樹の鏡・垂直の白(会期: 1991.19.21-1991.10.26、会場: ギャラリーなつか) / 福岡道雄展_水とあるいは水に-(会期: 1991.11.11-1991.11.30、会場: 村松画廊) / 青柳礼子展_“EARTH”土(会期: 1991.09.30-1991.10.05、会場: 藍画廊) / 自己生成する宇宙_内海信彦展(会期: 1991.10.22-1991.11.16、会場: gallery_aM) | 8・9ページの写真は、同アルバム収録の他写真の展覧会開催年月日と写真の作品から、 李禹煥_—WITH WINDS 1991—(会期: 1991.09.27-1991.10.19、会場: ギャラリー上田5C)の展覧会写真と思われる。作者経歴、展覧会リーフレットを東文研側で追加して保管(追加資料の原本は、笹木資料 李禹煥作家ファイル) (2021.12.17)。 最終ページの写真、詳細不明。 |
| 鷹ア020 | 吉田カツ_奥山民枝 | 吉田カツ展_MACHOS_画面ははだい大きくなっていく。(会期: 1991.11.14-1991.11.26、会場: 新宿ココクラブザ・2・3階) / 吉田カツ展_「BOOKS」_熱狂のカナバル、そして香辛料(会期: 1993.05.07-1993.05.25、会場: シンパ西武シード1階_シードゲート) / 吉田カツ'94_新作展(会期: 1994.05.27-1994.06.15、会場: GALLERY_360') / 吉田カツ展1997、花(会期: 1997.05.08-1997.05.21、会場: 77gallery) | 吉田カツ展_「BOOKS」(会期: 1993.05.07-1993.05.25、会場: シンパ西武シード1階_シードゲート)リーフレット、レセプション招待券、「吉田カツ作品集BOOKS」の出版案内、ポストカードをともに7ページに保管。 |
| 鷹ア021 | 袴田京太郎 / 菱田祐一郎 / 祐成政徳 / 吉水浩 / 加藤力 / 高浜利也 | 吉水浩展(会期: 1991.11.18-1991.11.30、会場: ギャラリー山口) / 袴田京太郎展_「点滅」(会期: 1993.10.05-1993.10.24、会場: ヒルサイド・ギャラリー) / 袴田京太郎展_黄変-(会期: 1994.02.03-1994.02.25、会場: ギャラリー日鑑) / 吉水浩展(会期: 1992.11.30-1992.12.12、会場: ギャラリー美造) / 祐成政徳展(会期: 1991.11.05-1991.11.09、会場: かねこ_あーと_GI) / 祐成政徳展(会期: 1995.01.09-1995.01.21、会場: モリスギャラリー) / 祐成政徳展_不確定性と新和力(会期: 1995.04.11-1995.05.06、会場: ギャラリーαM) / 祐成政徳展_ミュンヘンより帰国第一回展(会期: 1994.12.05-1994.12.10、会場: ギャラリー一現) / 菱田祐一郎展(会期: 1994.10.03-1994.10.08、会場: ギャラリーなつか) / 菱田祐一郎展(会期: 1994.02.21-1994.02.26、会場: ギャラリー21+葉 ANNEX) / 菱田祐一郎展(会期: 1993.09.13-1993.09.18、会場: モリスギャラリー) / 菱田祐一郎展(会期: 1994.02.21-1994.02.26、会場: モリスギャラリー) / 久保香展(会期: 1994.05.30-1994.06.04、会場: ギャラリー一現) / 加藤力展(会期: 1994.05.23-1994.05.28、会場: コバヤシ画廊) / 加藤力展(会期: 1993.07.05-1993.07.17、会場: ギャラリー美造) | 祐成政徳展_不確定性と新和力(会期: 1995.04.11-1995.05.06、会場: ギャラリーαM)同一DM2枚をともに保管。 菱田祐一郎展(会期: 1993.09.13-1993.09.18、会場: モリスギャラリー)DM、 菱田祐一郎展(会期: 1994.02.21-1994.02.26、会場: モリスギャラリー)DMと共に保管。 加藤力展(会期: 1994.05.23-1994.05.28、会場: コバヤシ画廊)DM、 加藤力展(会期: 1993.07.05-1993.07.17、会場: ギャラリー美造)DMと共に保管。 |
| 鷹ア022 | 横尾龍彦_永野一久_多田夏生_坂本淳一 | 坂本淳一展(会期: 1991.11.18-1991.11.27、会場: 彩林堂画廊) / 坂本淳一展(会期: 1993.11.01-1993.11.13、会場: ギャラリー福山) / 永野一久展(会期: 1993.11.08-1993.11.20、会場: 彩林堂画廊) / 画廊企画_永野一久新作展(会期: 1994.06.25-1994.07.14、会場: ギャラリーポエム) / 画廊企画_永野一久新作展(会期: 1995.06.23-1995.07.10、会場: ギャラリーポエム) / 永野一久展_1992-1997(会期: 1997.03.18-1997.03.23、会場: プティギャラリー_マグノリア) | 1ページ目に、横尾龍彦の略歴等が記載されたポストカード1枚を保管。 冒頭から7ページの写真は、1991.05.30日付。横尾龍彦デザイン(会期: 1991.05.10-1991.05.30、会場: ストライブハウス美術館)を撮影したものか。 上記展覧会に関連する補足資料として、『月刊ギャラリー』(No.73、1991年5月号、33ページ)のモノクロコピー1枚を保管(2021.09.06)。 12ページに、それぞれ「第39回美術展_詩律羅漢蘇雄波打の曲_会員秀作賞_多田夏雄」、「第40回美術展_新生造山運動阿瑞風蘇_新美協会大賞_多田夏雄」と記載された作品図版を保管。 15ページに、細田諭のポストカード4枚をともに保管。 画廊企画_永野一久新作展(会期: 1995.06.23-1995.07.10、会場: ギャラリーポエム)DM、ポストカード1枚と 永野一久展_1992-1997(会期: 1997.03.18-1997.03.23、会場: プティギャラリー_マグノリア)DMと共に保管。 |
| 鷹ア023 | | 楠本正明展(会期: 1991.11.25-1991.12.14、会場: ヒノギャラリー) / 綿引展子展_「条理をくり展べて」(会期: 1991.11.25-1991.11.30、会場: GALLERY_Q) / 増田史朗展(会期: 1991.08.26-1991.08.31、会場: 藍画廊) / 増田史朗展(会期: 1992.09.21-1992.09.26、会場: 藍画廊) / 増田史朗展(会期: 1995.03.27-1995.04.01、会場: 藍画廊) / 黒柳雅夫個展(会期: 1991.11.18-1991.11.24、会場: G-ART_GALLERY) / 内藤友博展(会期: 1991.11.11-1991.11.16、会場: なびす画廊) / 立石有美展_BODY(会期: 1994.11.21-1994.11.27、会場: ギャラリー一槽) / 立石有美展(会期: 1993.07.26-1993.08.01、会場: ギャラリー一槽) / 高橋邦宏展(会期: 1991.11.25-1991.11.30、会場: GALLERY+1) / 山崎宏展(会期: 1991.12.09-1991.12.14、会場: GALLERY_Q) / 山崎宏展_一刻印と再生-(会期: 1994.09.12-1994.09.24、会場: ギャラリーアリエス) / 開宮智博展(会期: 1991.12.02-1991.12.07、会場: GALLERY_Q) / 横島剛展(会期: 1994.10.24-1994.10.29、会場: モリスギャラリー) / TERRAKADO_TAKAYUKI_EXHIBITION_1991_SILICONE_MODE_GRAPHICS②_“SPIRITUALISM”(会期: 1991.10.24-1991.11.07、会場: KOUGAI_BROTHERS&C9_81F) | 綿引展子展_「条理をくり展べて」(会期: 1991.11.25-1991.11.30、会場: GALLERY_Q)DM、作家略歴が記載されたポストカード1枚と共に保管。 増田史朗展(会期: 1992.09.21-1992.09.26、会場: 藍画廊)DM、 増田史朗展(会期: 1995.03.27-1995.04.01、会場: 藍画廊)DMと共に保管。 |
| 鷹ア024 | 崔恩景 | 崔恩景展_—(企画)(会期: 1991.11.28-1991.12.15、会場: アートフォーラム谷中) / 画廊企画_崔恩景展(会期: 1990.09.03-1990.09.08、会場: 藍画廊) / 画廊企画_崔恩景展(会期: 1992.10.12-1992.10.24、会場: 藍画廊) / 崔恩景展(会期: 1993.05.03-1993.05.29、会場: TEMPORARY_SPACE_#025) / 画廊企画_崔恩景展_—CHOI_Eun-Kyoung_Exhibition—(会期: 1994.06.06-1994.06.11、会場: 藍画廊) | 崔恩景展(会期: 1993.05.03-1993.05.29、会場: TEMPORARY_SPACE_#025)DM、 画廊企画_崔恩景展_—CHOI_Eun-Kyoung_Exhibition—(会期: 1994.06.06-1994.06.11、会場: 藍画廊)DM2枚と共に保管。 12ページに崔恩景の略歴・住所などが記載されたポストカードを保管。 13ページから15ページの写真は、東京芸術大学大学院美術研究科博士後課程研究発表展(会期: 1990.01.06-1990.02.26、会場: 東京芸術大学美術館陳列館)での崔恩景の展示を撮影したものか。東文研総合検索を参照。 19ページに、崔恩景展のオープニングパーティー(会期: 不明、会場: シロタ画廊)の案内を保管。 |

| 請求番号 | アルバム名 | 収録写真(展覧会名、会期、会場) | 注記 |
|-------|--|---|---|
| 鷹ア025 | さかぎしよ 坂田 工藤 サダヒロ 菅原 須田 | さかぎしよ 展(会期: 1991.12.04-1991.12.15、会場: 西瓜糖)/さかぎしよ 展(会期: 1994.03.14-1994.03.26、会場: なびす画廊)/ギャラリ- KIGOMA 企画展1995_m/sxToshiya_Tsunoda "Aspect_#001_exh_KIGOMA_13-18_May_1995"(会期: 1995.05.13-1995.05.18、会場: キョーリ- KIGOMA)/"SOUL_FOR_SALE 金がでないなら、あきらめなさい" P.I.G.S." Concept_A: 松代一生(会期: 1995.05.20-1995.05.25、会場: キョーリ- KIGOMA)/IFS: 経験-空間: Equipment_Found_Portrait_Les_Scaurs_Papin: "Proper_Noun_Arrangement(会期: 1995.05.27-1995.06.01、会場: キョーリ- KIGOMA)/サカタミネオ、「TENKABANA/02」(会期: 1995.06.03-1995.06.08、会場: キョーリ- KIGOMA)/工藤礼二 展(会期: 1995.06.26-1995.07.01、会場: キョーリ- 現)/REIJO_KUDO_PEINTURES(会期: 1997.01.23-1997.02.01、会場: SALLE_SANDOZ_Ne5)/EXHIBITION_10(会期: 1996.03.26-1996.04.07、会場: 埼玉県近代美術館)/菅原清美 展(会期: 1994.04.01-1994.04.28、会場: スカイドア アートプレス青山)/菅原清美 展(会期: 1993.06.21-1993.06.26、会場: ルナミ画廊)/須田悦弘 東京インスタレーション2_雑草(会期: 1995.08.28-1995.09.02、会場: キョーリ- IYK)/須田悦弘 東京インスタレーション2_2/3(会期: 1996.03.19-1996.03.19、会場: GALLERY_360)/"SHAPE-II" サダヒロカズノリ Kazunori_SADAHIRO_THE_6TH_SOLO_EXHIBITION_1996_ "Black_Noise"(会期: 1996.05.07-1996.05.12、会場: キョーリ- 週刊アート)/"SHAPE-II" サダヒロカズノリ Kazunori_SADAHIRO_THE_6TH_SOLO_EXHIBITION_1996_ "White_Noise"(会期: 1996.05.14-1996.05.19、会場: キョーリ- 週刊アート)/サダヒロカズノリ 展「もうひとつの風景」 "The_other_landscape"(会期: 1996.12.03-1996.12.26、会場: デジタルギャラリー)/鷹見明彦+ガレリアラセン企画 Flowers_for_Mururoa_Project_ ムルロアに咲く花プロジェクト_Part1_ 工藤礼二 展(会期: 1996.05.27-1996.06.13、会場: ガレリアラセン)/鷹見明彦+ガレリアラセン企画 Flowers_for_Mururoa_Project_ ムルロアに咲く花プロジェクト_Part2_ 坂田峰夫 サダヒロカズノリ 菅原清美(会期: 1996.06.15-1996.06.30、会場: ガレリアラセン)/菅原清美 展(会期: 1996.11.15-1996.12.14、会場: スカイドア アートプレス青山)/さかぎしよ 展(会期: 1996.12.03-1996.12.21、会場: キョーリ- エアンドウ) | さかぎしよ 展(会期: 1991.12.04-1991.12.15、会場: 西瓜糖)DM、ポストカードと共に保管。 キョーリ- KIGOMA 企画展1995_m/sxToshiya_Tsunoda(会期: 1995.05.13-1995.05.18、会場: キョーリ- KIGOMA)、キョーリ- KIGOMA 企画展1995_m/sxToshiya_Tsunoda(会期: 1995.05.13-1995.05.18、会場: キョーリ- KIGOMA)、キョーリ- KIGOMA 企画展1995_m/sxToshiya_Tsunoda "Aspect_#001_exh"(会期: 1995.05.27-1995.06.01、会場: キョーリ- KIGOMA)、キョーリ- KIGOMA 企画展1995_m/sxToshiya_Tsunoda "Aspect_#001_exh"(会期: 1995.05.27-1995.06.01、会場: キョーリ- KIGOMA)、"SOUL_FOR_SALE 金がでないなら、あきらめなさい" P.I.G.S." Concept_A: 松代一生(会期: 1995.05.20-1995.05.25、会場: キョーリ- KIGOMA)、IFS: 経験-空間: Equipment_Found_Portrait_Les_Scaurs_Papin: "Proper_Noun_Arrangement(会期: 1995.05.27-1995.06.01、会場: キョーリ- KIGOMA)、SALLE_SANDOZ_Ne5)DM、EXHIBITION_10(会期: 1996.03.26-1996.04.07、会場: 埼玉県近代美術館)リフレットと共に保管。 須田悦弘 東京インスタレーション2_雑草(会期: 1995.08.28-1995.09.02、会場: キョーリ- IYK)DMと2枚をともに保管。 "SHAPE-II" サダヒロカズノリ Kazunori_SADAHIRO_THE_6TH_SOLO_EXHIBITION_1996_ "Black_Noise"(会期: 1996.05.07-1996.05.12、会場: キョーリ- 週刊アート)。 最終ページの写真2枚は、土屋公雄展"所在"(会期: 1992.03.12-1992.03.24、会場: スパイラルガーデン)の《虚構》の写真と見られる。補正資料(同展覧会カタログのコピー)を東文研側で追加してともに保管(2021.08.18)。 |
| 鷹ア026 | 迎春 窪田たけを全貌展(会期: 1992.01.10-1992.02.29、会場: ストライプハウス美術館)/佐藤時啓展 "Breath-graph" チバクロームプリントによる新作展(会期: 1992.02.12-1992.03.21、会場: 細見画廊)/戸谷成雄新作展(会期: 1992.03.10-1992.04.04、会場: 佐谷画廊)/第32回 武留井義男 展(会期: 1994.11.21-1994.11.26、会場: 銀座棟画廊)/第29回 武留井義男 展(会期: 1991.11.18-1991.11.23、会場: 銀座棟画廊)/羽上照生 展(会期: 1993.07.15-1993.07.20、会場: 富士川ふるさと工芸館)/羽上照生 展(会期: 1994.06.20-1994.06.25、会場: ときわ画廊)/羽上照生 展(会期: 1994.07.25-1994.07.30、会場: キョーリ- IYK)/羽上照生 展(会期: 1992.03.09-1992.03.14、会場: キョーリ- IYK)/横島剛展(会期: 1992.04.06-1992.04.11、会場: キョーリ- 一いつか)/内倉ひとみ 展(会期: 1992.03.23-1992.03.28、会場: キョーリ- 若川)/企画 内倉ひとみ 展(会期: 1994.09.01-1994.09.09、会場: 日本画廊)/佐藤慈男 展(会期: 1992.03.23-1992.04.04、会場: 秋山画廊) | 迎春 窪田たけを全貌展(会期: 1992.01.10-1992.02.29、会場: ストライプハウス美術館)DM、戸谷成雄新作展(会期: 1992.03.10-1992.04.04、会場: 佐谷画廊)DMと共に保管。 羽上照生 展(会期: 1993.07.15-1993.07.20、会場: 富士川ふるさと工芸館)DM、羽上照生 展(会期: 1994.06.20-1994.06.25、会場: ときわ画廊)DMと共に保管。 最終ページの写真2枚は、土屋公雄展"所在"(会期: 1992.03.12-1992.03.24、会場: スパイラルガーデン)の《虚構》の写真と見られる。補正資料(同展覧会カタログのコピー)を東文研側で追加してともに保管(2021.08.18)。 | |
| 鷹ア027 | 村上隆 | 村上隆 展_WILD_WORLD レントゲン芸術研究所第四展覧会(会期: 1992.02.14-1992.03.18、会場: レントゲン芸術研究所)/村上隆 展 "賛成の反対なのだ"(会期: 1991.12.03-1991.12.21、会場: 細見画廊)/中原浩大 新作展(会期: 1992.01.08-1992.02.01、会場: 佐谷画廊)/ヤノベケンジ 展 LIFE_PROTECTION_SUITIによる新作展(会期: 1992.10.15-1992.11.01、会場: ヒルサイドギャラリー)/TAKASHI_MURAKAMI_SOLO_EXHIBITION(会期: 1991.01.04-1991.01.31、会場: PARADISO) | 村上隆 展_WILD_WORLD レントゲン芸術研究所第四展覧会(会期: 1992.02.14-1992.03.18、会場: レントゲン芸術研究所)のリーフレットと共に会場関連資料を保管。 最終ページに、詳細不明の写真(1992.09.25日付)3枚を保管。 |
| 鷹ア028 | 安藤栄作 1992 キョーリ- 美造 いわき市立美術館 | LAY_TO_HEART_OF_HUMAN_BEING 安藤栄作 展(会期: 1992.03.16-1992.03.28、会場: キョーリ- 美造)/安藤栄作 展(会期: 2001.05.10-2001.06.05、会場: GALLERY_TAGA)/安藤栄作 展(会期: 1992.05.17-1992.06.07、会場: いわき市立美術館)/安藤栄作 展(会期: 1992.05.22-1992.06.02、会場: 武蔵野街画廊)/安藤栄作 展 一天の柱(会期: 1992.08.16-1992.08.31、会場: ブラザ・キョーリ- III) | LAY_TO_HEART_OF_HUMAN_BEING 安藤栄作 展(会期: 1992.03.16-1992.03.28、会場: キョーリ- 美造)DMを、安藤栄作 展(会期: 2001.05.10-2001.06.05、会場: GALLERY_TAGA)DMと共に保管。 |
| 鷹ア029 | 益山航士 展 = 急速なる回帰 = (会期: 1992.04.03-1992.04.16、会場: HYPERCRITICAL_GALLERY)/矢野雅三 TOKUZO_YABUSHI "南方楽園+加速"(会期: 1994.01.10-1994.01.29、会場: キョーリ- ホワイアート)/神山明 人気(ひとけ)(会期: 1992.01.14-1992.02.15、会場: 鳥田画廊)/大野美智子 新作展(会期: 1991.10.23-1991.12.21、会場: キョーリ- 永井祥子)/甲斐雅之 展 - 土に埋める - (会期: 1991.12.17-1991.12.25、会場: GALLERY_SPACE_21)/大平実展(会期: 1992.01.10-1992.01.25、会場: 村松画廊)/金沢健一 展 企画 92.01(会期: 1992.01.09-1992.01.25、会場: キョーリ- 一いつか)/小山穂太郎 展(会期: 1992.01.13-1992.02.01、会場: 秋山画廊)/Heth_EXHIBITION(会期: 1992.01.06-1992.01.11、会場: G:ART_GALLERY)/笹岡敬展 water_落下(会期: 1992.01.06-1992.01.18、会場: GALLERY_SURGE) | 益山航士 展 企画 92.01(会期: 1992.01.09-1992.01.25、会場: キョーリ- 一いつか)DMと共にポストカード1枚を保管。 1ページの写真は、杉本博司の展覧会 SUGIMOTO_MOTION_PICTURE(会期: 1996.03.05-1996.04.12、会場: カナダ大使館)を撮影したものと考えられる。東文研総合検索を参照。 2ページ目の写真、1992.04.07の日付あり。 最終ページの写真、詳細不明。 | |
| 鷹ア030 | 小林孝互 鈴木朝潮 村田映彦 筒井信輔 | 小林孝互 展(会期: 1992.04.13-1992.04.18、会場: GALLERY_Q)/小林孝互 展(会期: 1993.09.01-1993.09.13、会場: キョーリ- 一いつか/Floor2)/小林孝互 展(会期: 1993.07.26-1993.07.31、会場: キョーリ- プス)/小林孝互 展(会期: 1992.10.01-1992.10.15、会場: 西瓜糖)/村田映彦 展(会期: 1992.02.17-1992.02.29、会場: キョーリ- 福山)/小林孝互 展(会期: 1994.11.01-1994.12.03、会場: AKI-EX_GALLERY)/小林孝互 展(会期: 1995.04.10-1995.04.21、会場: キョーリ- プス) | 小林孝互 展(会期: 1994.11.01-1994.12.03、会場: AKI-EX_GALLERY)DM、小林孝互 展(会期: 1995.04.10-1995.04.21、会場: キョーリ- プス)DMを同一ポスターに保管。 本田健展(会期: 1995.05.22-1995.06.02、会場: キョーリ- プス)DM、17ページに保管(現在、別ファイルに保管)。写真無し。 |
| 鷹ア031 | 岩井成昭 | 岩井成昭 展(会期: 1992.04.13-1992.04.25、会場: キョーリ- 美造)/岩井成昭 展(会期: 1991.10.25-1991.10.26、会場: GALLERY+1)/園蔭3周年 展 岩井成昭 展(会期: 1993.06.07-1993.06.19、会場: J_GALLERY)/東京電力プラスマイナス キョーリ- 第48回 岩井成昭 展(会期: 1994.01.05-1994.02.28、会場: PLUS_MINUS_GALLERY) | 8ページ目に岩井成昭(CONTINENTAL_MORSE_CODE)のポストカードを保管。 13ページ目に岩井成昭(MORSE_CODE)詳細を記載した資料・写真を保管。 東京電力プラスマイナス キョーリ- 第48回 岩井成昭 展(会期: 1994.01.05-1994.02.28、会場: PLUS_MINUS_GALLERY)DM、写真無し。 |
| 鷹ア032 | 松村要二 展(会期: 1992.04.14-1992.05.24、会場: Gallery_Art倉庫)/ downward energy "ENERGY_1994"(会期: 1994.07.04-1994.07.29、会場: インフォミュージム)/間宮智博 展(会期: 1994.08.22-1994.08.27、会場: GALLERY_Q、GALLERY+1、会期: 1994.10.01-1994.10.03、会場: 多治見市文化会館)/大北利根子 展(会期: 1992.03.30-1992.04.11、会場: キョーリ- 美造)/石原友明 展 "I.S.M.所有(KIT)"(会期: 1992.04.01-1992.04.28、会場: 細見画廊)/豊嶋敦史 展(会期: 1994.08.22-1994.08.27、会場: ときわ画廊)/豊嶋敦史 展(会期: 1992.03.30-1992.04.04、会場: コバヤシ画廊)/吉本陽一 展(会期: 1991.04.02-1991.04.13、会場: キョーリ- NWハウス)/竹内やすひろ 展 "君は僕と同じように僕は君だから" 1992(会期: 1992.04.06-1992.04.11、会場: コバヤシ画廊) | 19ページの写真、DM無で写真のみを収録。「さかぎしよ 展」の作品と思われる。関連すると思われる展覧会情報(補正資料)として付録に記載したが、詳細は不明。 | |
| 鷹ア033 | 第1回 トランスアート・アニエル ベンティグ/ロッシング(会期: 1992.05.07-1992.05.31、会場: 横濱ガレリアベリニの丘ギャラリー)/清水伸 新作 PAINTING(会期: 1992.07.06-1992.07.18、1992.07.15-1992.08.08、会場: キョーリ- 山口、SOKO) | 3ページ・10ページ下の写真は、横濱ガレリアベリニの丘ギャラリーに概観・回廊を撮影したもの。 第1回 トランスアート・アニエル ベンティグ/ロッシング(会期: 1992.05.07-1992.05.31、会場: 横濱ガレリアベリニの丘ギャラリー)、 出品作家は櫻井美智子、佐藤時啓、柴田和俊、徳富満、豊嶋康子、中村一美、福田美朗、文田牧久、丸山直文、村上隆。 17ページの写真は、1991.09.26日付。DM無し。 | |

| 請求番号 | アルバム名 | 収録写真(展覧会名、会期、会場) | 注記 |
|-------|-------------------|--|---|
| 鷹ア034 | | INGRID_HEUSER_OBJECT_EURASIA展_PART2(会期: 1992.05.07-1992.05.16、会場: ギャラリートモス)／ INGRID_HEUSER_OBJECT_EURASIA展_PART3(会期: 1992.07.07-1992.07.18、会場: お茶の水画廊)／ INGRID_HEUSER(会期: 1994.03.08-1994.03.26、会場: ギャラリートモス)／ INGRID_HEUSER_OBJECT(会期: 1991.10.01-1991.10.12、会場: お茶の水画廊)／ INGRID_HEUSER_—シリーズ_PAPILLON—(会期: 1992.07.13-1994.07.22、会場: クレイ_ギャラリー)／ 画廊企画_瀬田哲司展_かたはのはなし(会期: 1992.01.06-1992.01.18、会場: 藍画廊)／ 瀬田哲司展_EVOLUTION_種の起源(会期: 1990.05.07-1990.05.19、会場: 藍画廊)／ 形の宇宙_聖なる空間_杉本公和+瀬田哲司(会期: 1991.03.12-1991.04.06、会場: gallery_aM)／ 瀬田哲司展(会期: 1991.02.15-1991.02.28、会場: 西画廊)／ 柳健司展(会期: 1991.05.14-1991.05.26、会場: ヒルサイドギャラリー)／ サンパウロ・ピエンナーレ・プレヴュー_紙の精神・物質の生命_柳井嗣雄展(会期: 1991.04.16-1991.05.11、会場: gallery_aM) | 瀬田哲司展_EVOLUTION_種の起源(会期: 1990.05.07-1990.05.19、会場: 藍画廊)DM、 形の宇宙_聖なる空間_杉本公和+瀬田哲司(会期: 1991.03.12-1991.04.06、会場: gallery_aM)DM、 瀬田哲司展(会期: 1991.02.15-1991.02.28、会場: 西画廊)DMをともに保管。 13ページの写真、1992.03.08日付。 14ページから16ページの写真、1991.03.12日付。形の宇宙_聖なる空間_杉本公和+瀬田哲司(会期: 1991.03.12-1991.04.06、会場: gallery_aM)展示風景だと考えられる。補足資料として、『形の宇宙_聖なる空間_杉本公和+瀬田哲司』展パンフレット(ギャラリーaM、1991年、資料閲覧室書庫3階に所蔵)コピーを保管(2021.08.03)。 |
| 鷹ア035 | 中山ダイスケ_中沢研_鈴木圭一 | 鈴木圭一展_into the void(会期: 1992.05.11-1992.05.23、会場: ギャラリー美道)／ 鈴木圭一展_ADDO_SUZUKI(会期: 1995.06.23-1995.07.04、会場: 武蔵野画廊)／ 鈴木圭一展_EMPTY_ENTITTY—(会期: 1994.09.19-1994.10.01、会場: ギャラリー美道)／ 鈴木圭一展(会期: 1994.03.07-1994.03.19、会場: ギャラリー志門)／ 中山ダイスケ展(会期: 1992.12.14-1992.12.19、会場: GalleryK_銀座ギャラリーK)／ 中山ダイスケ展(会期: 1993.06.21-1993.06.26、会場: GalleryK_銀座ギャラリーK)／ 企画シリーズ「(変容) 展vol.5_中山ダイスケ展(会期: 1994.02.28-1994.03.05、会場: ルナミ画廊)／ 田島鉄也展_「意識との対話」(会期: 1994.01.24-1994.01.29、会場: GALLERY+1) | アルバムタイトルに、「鈴木圭一」と読める人名があるが、「鈴木圭一」のことか。 鈴木圭一展_into the void(会期: 1992.05.11-1992.05.23、会場: ギャラリー美道)DM、 鈴木圭一展(会期: 1995.06.23-1995.07.04、会場: 武蔵野画廊)DMと共に保管。 中山ダイスケ展(会期: 1992.12.14-1992.12.19、会場: 銀座ギャラリーK)DM、 中山ダイスケ展(会期: 1993.06.21-1993.06.26、会場: 銀座ギャラリーK)DM、2枚のポストカードと共に12ページに保管。写真なし。 企画シリーズ「(変容) 展vol.5_中山ダイスケ展(会期: 1994.02.28-1994.03.05、会場: ルナミ画廊)DM、ポストカード1枚と共に保管。 18・19ページに、1994.12.04日付の写真を収録。中山ダイスケらの共同アトリエ「スタジオ食堂」(立川)に関するものと見られる。 参考資料として、竹内美季「一夜かぎりのスターたち_スタジオ食堂「STARTS」展」『美術手帖』735号(1997年1月、p148)のコピーを追加保管(2021.12.15)。 |
| 鷹ア036 | | FUJIMOTO_藤本由紀夫サウンド・オブジェ_展_fate & chance(会期: 1992.05.19-1992.06.07、会場: ヒルサイドギャラリー)／ 高橋邦宏展(会期: 1992.06.22-1992.06.27、会場: ギャラリー現)／ 矢種徳三展_『南方楽園_東京』(会期: 1992.06.10-1992.06.22、会場: ギャラリーNWハウス)／ 斎藤美奈子展(会期: 1992.04.27-1992.05.09、会場: GALLERY_Q)／ “PERCEPTION”_WOMEN’S_ART_WEEKS_Vol.1_森口園子展(会期: 1992.04.27-1992.05.02、会場: ルナミ画廊)／ 丸山芳子展(会期: 1992.05.18-1992.05.23、会場: なび画廊)／ 海東忠彦展_INSTALLATION(会期: 1992.05.01-1992.05.28、会場: INAXギャラリー2)／ 保科豊巳展(会期: 1992.05.11-1992.05.23、会場: コバヤシ画廊_企画室) | |
| 鷹ア037 | 虎尾裕_増川寿一_前田哲朗_鈴木隆 | 虎尾裕展(会期: 1992.06.24-1992.07.08、会場: 横浜ガレリアペリーニの丘ギャラリー)／ 虎尾裕展(会期: 1994.05.23-1994.05.28、会場: ときわ画廊)／ さまざまな眼62_増川寿一展(会期: 1992.06.13-1992.07.05、会場: かわさき18M_市民文化ギャラリー)／ 彫刻のメカニズム_増川寿一展(会期: 1992.10.05-1992.10.17、会場: ギャラリー美道)／ 上條文穂展(会期: 1991.09.09-1991.09.21、会場: ギャラリー山口)／ 伊藤誠_音楽のような建築(会期: 1994.01.17-1994.02.05、会場: 島田画廊)／ 鈴木隆_「彫刻・ドローイング」(会期: 1994.08.26-1994.09.09、会場: GALLERY_360)／ 鈴木隆展(会期: 1993.10.22-1993.11.11、会場: Galley_GHIBLI)／ 鈴木隆展(会期: 1992.09.14-1991.09.26、会場: ギャラリー現)／ 鈴木隆展(会期: 1994.11.14-1994.11.26、会場: ギャラリー現)／ 上條文穂展(会期: 1994.02.21-1994.02.26、会場: ギャラリー山口)／ 前田哲朗展(会期: 1994.11.14-1994.11.19、会場: ときわ画廊)／ 前田哲朗展(会期: 1993.11.22-1993.12.04、会場: ときわ画廊) | 鈴木隆展(会期: 1993.10.22-1993.11.11、会場: Galley_GHIBLI)、ポストカード1枚をともに保管。 鈴木隆展(会期: 1992.09.14-1991.09.26、会場: ギャラリー現)DM、 鈴木隆展(会期: 1994.11.14-1994.11.26、会場: ギャラリー現)DMと共に保管。 17・18ページの写真、1991.11.13日付。前田哲明展(会期: 1991.11.11-1991.11.16、会場: ときわ画廊)を撮影したものが、東文研総合検索を参照。 19ページの写真、1991.05.30日付。前田哲明展(会期: 1991.05.27-1991.06.01、会場: ルナミ画廊)を撮影したものが、東文研総合検索を参照。 |
| 鷹ア038 | 王新平 | 王新平_Wang_Xin-Ping(会期: 1992.07.13-1992.07.25、会場: ギャラリー美道)／ 王新平展_—20(X)年人類後半生体の鐘声—(会期: 1993.06.01-1993.06.26、会場: ガレリア・キマイラ)／ 王新平展_意識進化新案(会期: 1991.08.26-1991.09.07、会場: ヒノギャラリー)／ 明日に向けて_「黄観、祭国強、王新平、余友涵、徐泳」展(会期: 1992.07.06-1992.07.25、会場: 東京画廊) | |
| 鷹ア039 | 白州フェスティバル_1992 | 白州・夏・フェスティバル'92_芸能と工作_大地との生存—舞踊・芝居・音・美術・物語・建築・映像・農業(会期: 1992.07.30-1992.08.02、会場: 山梨県北巨摩郡白州町横手・大坊地区)／ 白州・夏・フェスティバル'92_野外美術設置_「風の又三郎」(会期: 1992.07.30-1992.08.02、会場: 山梨県北巨摩郡白州町_横手・大坊地区) | 白州・夏・フェスティバル'92_芸能と工作_大地との生存—舞踊・芝居・音・美術・物語・建築・映像・農業(会期: 1992.07.30-1992.08.02、会場: 山梨県北巨摩郡白州町横手・大坊地区)チラシ、 白州・夏・フェスティバル'92_野外美術設置_「風の又三郎」(会期: 1992.07.30-1992.08.02、会場: 山梨県北巨摩郡白州町_横手・大坊地区)DMをともに保管。 白州・夏・フェスティバル'91_芸能と工作_大地との生存—舞踊・芝居・音・美術・物語・建築・映像・農業(会期: 1991.07.25-1991.07.28、会場: 山梨県北巨摩郡白州町横手・大坊地区)及び、 白州・夏・フェスティバル'92_野外美術設置_「風の又三郎」(会期: 1992.07.30-1992.08.02、会場: 山梨県北巨摩郡白州町_横手・大坊地区)の野外作品だと推測される。 柳井嗣雄、福田由紀夫、日比野ルミ、小山穂太郎、坂口寛敏らの野外作品の写真を収録。 『白州・夏・フェスティバル'91_ガイドブック』(白州・夏・フェスティバル実行委員会、1991年、資料閲覧室書庫2階に所蔵)、 『白州・夏・フェスティバル'92_ガイドブック』(白州・夏・フェスティバル実行委員会、1992年、資料閲覧室書庫2階に所蔵)、 『白州_1998—1990』(白州・夏・フェスティバル実行委員会、発行: 1990.07.10)図録(資料閲覧室書庫2階に所蔵) |

| 請求番号 | アルバム名 | 収録写真(展覧会名、会期、会場) | 注記 |
|-------|----------------------|--|--|
| 鷹ア040 | | 吉田暁子展_新世代の視点'99(会期:1999.08.02-1999.08.14、会場:なびす画廊)／ 岡典明_新世代の視点'99_「楽園」_画廊からの発言(会期:1999.08.02-1999.08.14、会場:藍画廊)／ 佐佐木誠展_「100万の鼓動」_新世代の視点'99_「楽園」_画廊からの発言(会期:1999.08.02-1999.08.14、 会場:ギャラリー現)／ 田口伸子展_ストックホルムド_「フレスコ画」(会期:1999.07.06-1999.07.24、会場:ギャラリーエ_アンドウ)／ 斎藤裕之展(会期:1999.07.06-1999.07.24、会場:GALERIE_SOL)／ キタガキヨシヒサ展(会期:1999.07.30-1999.08.08、会場:GALERIA_RASEN_KUNITACHI)／ 加藤作吉展(会期:1999.08.02-1999.08.07、会場:Gallery_Q5)／ 福田博英展_「前と後とその後」(会期:1999.08.17-1999.08.22、会場:GALERIA_RASEN_KUNITACHI)／ 高橋輝夫展_Painting(会期:1999.08.23-1999.08.28、会場:ギャラリー山口)／ 小原健吾展_「会期:1999.07.26-1999.07.31、会場:ギャラリー山口)／ 山極満博_企画展_BALANCE(会期:1999.08.02-1999.08.08、会場:OギャラリーUP・S)／ 井上宏幸展_Painting_水のぬえ(会期:1999.08.02-1999.08.07、会場:Gallery_Q) | 7ページの写真は、風間サチコ_新世代の視点'99(会期:1999.08.02-1999.08.14、会場:ギャラリー山口)を撮影したものと見られる。 『新世代の視点'99_「楽園」_画廊からの発言』(東京現代美術画廊会議、1999年、資料閲覧室書庫2階に所蔵)のコピーを補足資料として保管(2021.08.03)。 9ページに、新世代の視点'99_「楽園」_画廊からの発言(会期:1999.08.02-1999.08.14)のチラシを保管。 『新世代の視点'99_「楽園」_画廊からの発言』は、ギャラリー一なつか、コバヤシ画廊、ギャラリイK、ギャラリー現、ギャラリー山口、かねこ・あーとギャラリー、藍画廊、なびす画廊、ギャラリー21+葉、東京国際フォーラムを会場に開催された企画展。 加藤作吉展(会期:1999.08.02-1999.08.07、会場:Gallery_Q5)のDM、関連資料(1999.07.23付)を共に保管。 山極満博_企画展_BALANCE(会期:1999.08.02-1999.08.07、会場:OギャラリーUP・S)のDM、作家関連資料(インタビュー)を共に保管。 井上宏幸展_Painting_水のぬえ(会期:1999.08.02-1999.08.07、会場:Gallery_Q)のDM、作品関連資料を共に保管。 |
| 鷹ア041 | 豊平ヨシオ | 豊平ヨシオ展(会期:1992.09.05-1992.10.09、会場:岡崎球子画廊)／ 豊平ヨシオ展(会期:1994.09.17-1994.10.29、会場:岡崎球子画廊)／ 豊平ヨシオ展(会期:1992.11.30-1992.12.26、会場:TEMPORARY_SPACE) | 5ページに、豊平ヨシオ展(会期:1992.11.30-1992.12.26、会場:TEMPORARY_SPACE)の情報を含む写真を収録。 14・15ページの写真は、1988.07.31日付。 |
| 鷹ア042 | 景山健 | 景山健_HERE_UPON_ここにおいて_収穫_1992_SPRING_SUMMER(会期:1992.11.02-1992.11.07、会場:秋山画廊)／ 景山健_HERE_UPON_ここにおいて(会期:1994.10.31-1994.11.12、会場:秋山画廊)／ ARTGARDEN_アートガーデン(会期:1995.05.02-1995.06.15、会場:スパイラル1階_スパイラルガーデン)／ 徳永雅之展(会期:1994.07.04-1994.07.09、会場:ギャラリー一なつか)／ 福田篤夫_ミュージアムイズム_サイテックスコレクション展_MUSEUM-ISM_ Exhibition_of_the_Scitech's_Collectins(会期:1995.06.12-1995.06.24、会場:ギャラリー一美遊_GALLERY_MYU)／ 清水ユカラ展_YUKARA_SHIMIZU(会期:1994.12.12-1994.12.17、会場:ルナミ画廊)／ 宇津木彩展(会期:1993.07.26-1993.07.31、会場:ギャラリー山口)／ 宇津木彩展(会期:1994.08.01-1994.08.06、会場:秋山画廊)／ 佐藤梨香展_「あける」と「アタマ」(会期:1993.05.24-1993.05.29、会場:Gallery_Q)／ 東京造形大学美術I類_卒業制作展(会期:1995.01.31-1995.02.05、会場:埼玉県立近代美術館_一般展示室1~4) | 9ページに徳永雅之のポストカード1枚を保管。 東京造形大学美術I類_卒業制作展(会期:1995.01.31-1995.02.05、会場:埼玉県立近代美術館_一般展示室1~4)DM、差出人は山岡敬明。 |
| 鷹ア043 | 都竹聖子 | 都竹聖子展_降り立つ_(会期:1993.01.25-1993.01.30、会場:GALLERY_SURGE)／ 都竹聖子展_平面作品_(会期:1991.11.25-1991.12.07、会場:ギャラリー一なつか)／ 都竹聖子展(会期:1996.11.24-1996.12.01、会場:Gallery_GUBAKU)／ 都竹聖子展(会期:1995.04.03-1995.04.08、会場:ギャラリー一なつか_b.p)／ 都竹聖子展_ードローイング_(会期:1991.06.16-1991.06.22、会場:GALLEY_KAZE)／ 都竹聖子展(会期:1994.04.24-1994.04.30、会場:GALLEY_KAZE) | 1・2ページ目に、1993.01.29日付の写真あり。 4ページから17ページ_最終ページにの写真(一部1996.11.29日付)、都竹聖子展(会期:1996.11.24-1996.12.01、会場:Gallery_GUBAKU)関連の写真か。 上記展示は埼玉県日高市で行われたもの、最終ページ写真は埼玉県日高市の高麗山聖天院勝楽寺を撮影したものを含む。 |
| 鷹ア044 | EXPERIMENT_1 | 小林健二展_EXPERIMENT_1(会期:1993.11.02-1993.11.26、会場:ギャラリー一美遊)／ 京橋界隈'95(会期:1995.07.09-1995.07.30、会場:かねこ・あーとギャラリー、ギャラリー池田美術、ギャラリー川船、ギャラリー一、ベイスギャラリー)／ 小林健二_Catena Aures[カテナアウレア]_金の鎖_vol.1_星のいる室内_STELLA_IN_THE_ROOM(会期:1993.10.01-1993.10.31、会場:ガレリ・ヴォワイヤン)／ 小林健二_Catena Aures[カテナアウレア]_金の鎖_vol.2_余白の秘密_SECRET_in_the_BLANKS(会期:1993.10.08-1993.11.03、会場:松明堂ホール)／ 小林健二_Catena Aures[カテナアウレア]_金の鎖_vol.3_EXPERIMENT_1(会期:1993.11.02-1993.11.26、会場:ギャラリー一美遊)／ 小林健二_Catena Aures[カテナアウレア]_金の鎖_vol.4_呼吸への同化(会期:1993.11.09-1993.12.04、会場:ネオピオン現代美術ギャラリー)／ 小林健二_Catena Aures[カテナアウレア]_金の鎖_vol.5_封じられた日々(会期:1993.11.10-1993.11.30、会場:ギャラリー一橋) | 小林健二_Catena Aures[カテナアウレア]_金の鎖_vol.1_星のいる室内_STELLA_IN_THE_ROOM(会期:1993.10.01-1993.10.31、会場:ガレリ・ヴォワイヤン)。 小林健二_Catena Aures[カテナアウレア]_金の鎖_vol.2_余白の秘密_SECRET_in_the_BLANKS(会期:1993.10.08-1993.11.03、会場:松明堂ホール)。 小林健二_Catena Aures[カテナアウレア]_金の鎖_vol.3_EXPERIMENT_1(会期:1993.11.02-1993.11.26、会場:ギャラリー一美遊)。 小林健二_Catena Aures[カテナアウレア]_金の鎖_vol.4_呼吸への同化(会期:1993.11.09-1993.12.04、会場:ネオピオン現代美術ギャラリー)。 小林健二_Catena Aures[カテナアウレア]_金の鎖_vol.5_封じられた日々(会期:1993.11.10-1993.11.30、会場:ギャラリー一橋)の情報が掲載されたポストカードを、12ページに保管。 小林健二展_EXPERIMENT_1(会期:1993.11.02-1993.11.26、会場:ギャラリー一美遊)の附録出版案内のDM、ポストカード5枚と共に保管。 10ページに、展示準備の様子を撮影した写真を収録(1993.10.30日付)。 12・13ページの写真、アトリエを撮影したものと見られる(1993.06.02日付)。 12ページに1993.10.30日付の写真を収録。展示準備風景か。 |
| 鷹ア045 | 呼吸への同化_余白の秘密_封じられた日々 | 小林健二展_ASSIMILATION_with_RESPIRATION_呼吸への同化_(会期:1993.11.09-1993.12.04、会場:ネオピオン現代美術ギャラリー)／ 小林健二展_余白の秘密_SECRET_IN_THE_BLANKS_(会期:1993.10.08-1993.11.03、会場:松明堂ホール)／ 小林健二展_The_Days_in_Past_Tense_封じられた日々(会期:1993.11.10-1993.11.30、会場:ギャラリー一橋_GALLERY_TSUBAKI) | 小林健二の詩集「みづいろ」の情報が掲載されたポストカードを、12ページに保管。 |
| 鷹ア046 | 牛波 | 牛波_宇宙アトリエ1993(無重力)展(会期:1993.12.07-1993.12.26、会場:ヒルサイド・ギャラリー) | 13ページに収録された1993年賀ポストカード、「大空絵画:太陽系(部分)」(牛波、1992.11.12)の写真入り。 冒頭ページから13ページの写真は、広角凸面鏡10枚を使用した「大空絵画」(1992.11.12、埼玉県比企郡桶川ホンダエアポート滑走付近)を撮影したものか。 『地球外文化創造の可能性と実践_牛波』(現代企画室、1993年、書庫2階に所蔵)を参照。 上記資料のp58・59のモノクロコピーを、補足資料として保管(2021.07.27)。 14ページから18ページの写真は、牛波_宇宙アトリエ1993(無重力)展(会期:1993.12.07-1993.12.26、会場:ヒルサイド・ギャラリー)を撮影したものと見られる。 |
| 鷹ア047 | 新宿少年アート_村上隆 | イコノクラスム_福田美蘭_三上靖子(会期:1993.12.22-1994.03.03、会場:レントゲン藝術研究所)／ G-GIRLS_浅生ハルミン/田代ももこ/中島花代/米津真理(会期:1993.12.22-1994.01.14、会場:レントゲン藝術研究所)／ 村上隆展_明日はどっちだ_(Fall_in_Love)(会期:1994.06.17-1994.07.16、会場:SCAI_THE_BATHHOUSE)／ 第7回釜山ビエンナーレ韓国報告展(会期:1994.09.09-1994.09.28、会場:ヨコハマポートサイトギャラリー)／ 村上隆展_一狂ったZ_(会期:1995.10.24-1995.11.18、会場:SCAI_THE_BATHHOUSE)／ 村上隆_A_Very_Merry_Unbirthday_to_You_to_Me!(会期:1996.11.10-1996.12.19、会場:GINZA_KOMATSU)／ 鈴木真吾展(会期:1994.08.22-1994.08.27、会場:ギャラリー一なつか_b.p)／ 文田秋人展(会期:1992.04.06-1992.04.11、会場:J^ GALLERY)／ 文田秋人展(会期:1994.06.06-1994.06.18、会場:J^ GALLERY) | 1ページから7ページの写真(1994.04.23日付)は、新宿少年アート_Shinhuku_Shonen_Art(会期:1994.04.23-1994.05.14、会場:新宿歌舞伎町周辺)を撮影したものと見られる(1994.04.23日付)。 新宿少年アート_Shinhuku_Shonen_Art(会期:1994.04.23-1994.05.14、会場:新宿歌舞伎町周辺)、リリースレット表紙_鷹見明彦氏の評文部分のコピーを補足資料として保管(2021.06.01)。原本は資料閲覧室書庫2階に所蔵。 |

| 請求番号 | アルバム名 | 収録写真(展覧会名、会期、会場) | 注記 |
|-------|-------------------------------|--|---|
| 鷹ア048 | 王新平_THE COSMIC GENOME PROGRAM | 王新平_Wang_Xin-Ping展_宇宙的遺伝子解像_The_Cosmic_Genome_Program_1993-94_【惑星環境の染色変移—足跡】(会期: 1994.01.17-1994.02.10、会場: SOKO_東京画廊) / 94年画廊企画No.1_王新平展_「DNA生命楽譜—塩基配列」(会期: 1994.01.17-1994.02.18、会場: ギャラリー美遊) / 王新平展_Wang_Xin-Ping_EXHIBITION(会期: 1993.11.07-1993.12.19、会場: いわき市立美術館) | |
| 鷹ア049 | | 金田純二展(会期: 1994.01.24-1994.01.29、会場: ルナミ画廊) / 宇田見ひとみ展_楽しい選挙戦(会期: 1995.01.09-1995.01.31、会場: ギャラリー日誌) / 企画シリーズ(変容)展_vol.1_宇田見ひとみ展(会期: 1994.01.31-1994.02.05、会場: ルナミ画廊) / 第五回_村木享子書展_風繩書屋の空間V(会期: 1994.01.20-1994.01.25、会場: 紀伊國屋画廊(新宿紀伊國屋書店4階)) / 鶴岡美紀(会期: 1994.06.13-1994.06.18、会場: ギャラリー21+葉 ANNEX) / 「いらっしやいませ」_PROJECT_GINZA_94_村山修二郎個展(会期: 1994.04.25-1994.04.30、1994.05.02-1994.05.07会場: GALLERY Y+1) / 前田一澄展_一號(会期: 1994.01.09-1994.01.28、会場: 秋山画廊) / 小澤理史個展(会期: 1994.05.23-1994.05.28、会場: Gallery Q) / 城戸孝亮_展(会期: 1991.07.29-1991.08.10、会場: ギャラリー21+葉) / 城戸孝亮展_「へその緒—地球という母体のシステムとしての生命誕生」_ワックスによる造形(会期: 1993.06.15-1993.06.25、会場: ギャラリートモス) / 城戸孝亮展_「へその緒」(会期: 1993.09.13-1993.09.18、会場: ギャラリートモス) / 城戸孝亮展_「スパーク」(会期: 1994.06.15-1994.06.27、会場: ギャラリーNWハウス) / '94_詩的言語体Ⅱ_伊東博史展(会期: 1994.05.16-1994.05.21、会場: ときわ画廊) / '95_詩的言語体Ⅱ_伊東博史展(会期: 1995.01.09-1995.01.21、会場: ときわ画廊) / [PCUN]_まだら牛面連宣言_西本剛己(会期: 1994.01.09-1991.01.15、会場: G_ART_GALLERY) / 丸山常生展_「prospect」(会期: 1994.01.17-1994.01.22、会場: ときわ画廊) / 岡部俊彦展_W.G.S_IV_「W_for_W.G.Sの世界」_オブジェとドローイングによるW.G.Sの世界(会期: 1992.11.04-1992.11.17、会場: ギャラリーアリエス) / 岡部俊彦展_W.G.S_VI_「神聖幾何Ⅲ」(会期: 1993.11.15-1993.11.27、会場: ギャラリーアリエス) | 「いらっしやいませ」_PROJECT_GINZA_94_村山修二郎個展(会期: 1994.04.25-1994.04.30、1994.05.02-1994.05.07会場: GALLERY Y+1)DM、1994.04.29、1994.05.01、1994.05.05、1994.05.06は閉廊と記載。城戸孝亮展_「へその緒—地球という母体のシステムとしての生命誕生」_ワックスによる造形(会期: 1993.06.15-1993.06.25、会場: ギャラリートモス)DM、城戸孝亮展_「へその緒」(会期: 1993.09.13-1993.09.18、会場: ギャラリートモス)DMと共に保管。'94_詩的言語体Ⅱ_伊東博史展(会期: 1994.05.16-1994.05.21、会場: ときわ画廊)DM、「94_詩的言語体Ⅱ」の部分は手書きの補筆。'95_詩的言語体Ⅱ_伊東博史展(会期: 1995.01.09-1995.01.21、会場: ときわ画廊)DM、「95_詩的言語体Ⅱ」の部分は手書きの補筆。岡部俊彦展_W.G.S_IV_「W_for_W.G.Sの世界」_オブジェとドローイングによるW.G.Sの世界(会期: 1992.11.04-1992.11.17、会場: ギャラリーアリエス)DM、岡部俊彦展_W.G.S_VI_「神聖幾何Ⅲ」(会期: 1993.11.15-1993.11.27、会場: ギャラリーアリエス)DMと共に保管。 |
| 鷹ア050 | 絵画 | 坂本優子_絵画の余白(会期: 1994.03.08-1994.04.02、会場: gallery αM) / 牧野好司展(会期: 1994.10.03-1994.10.15、会場: ギャラリー美遊) / 原井輝明展(会期: 1993.06.28-1993.07.03、会場: ギャラリー美遊) / 原井輝明_光の記憶(会期: 1994.02.07-1994.02.26、会場: YOKOHAMA_GALLERIA_ペリーニの丘ギャラリー) / M展_MATERIAL_METHOD_1994_東京芸術大学大学院美術研究所_博士後課程研究発表展(会期: 1994.01.07-1994.02.26、会場: 東京芸術大学美術学部内芸術資料館) / 平木文枝展(会期: 1991.11.04-1991.11.09、会場: なびす画廊) / 築瀬寛之展(会期: 1994.10.24-1994.10.29、会場: ギャラリーなつか) / 尾長良範展(会期: 1995.04.10-1995.04.15、会場: ギャラリーセンターポイント) / 大須賀冬彦個展(会期: 1994.04.11-1994.04.16、会場: 銀座ギャラリーハウス) / 加藤陽子展(会期: 1994.02.07-1994.02.12、会場: なびす画廊) / 加藤陽子展~斜那的风景~(会期: 1994.10.03-1994.10.15、会場: AC_GALLERY) | 原井輝明_光の記憶(会期: 1994.02.07-1994.02.26、会場: YOKOHAMA_GALLERIA_ペリーニの丘ギャラリー)DM、M展_MATERIAL_METHOD_1994_東京芸術大学大学院美術研究所_博士後課程研究発表展(会期: 1994.01.07-1994.02.26、会場: 東京芸術大学美術学部内芸術資料館)DMと共に保管。加藤陽子展(会期: 1994.02.07-1994.02.12、会場: なびす画廊)、同展覧会に関するポストカードと共に保管。 |
| 鷹ア051 | 坂巻正美 | 坂巻正美展(会期: 1994.04.11-1994.04.28、会場: ギャラリー美遊) / CONDITIONS_OF_LIFE_1981-1994_PART2_大塚能文・坂巻正美・中村洋子・細谷進・ロジャアックリング(会期: 1994.12.05-1994.12.24、会場: GALLERY WHITE ART) / ARTISTS_IN_THE_1992'S_GALLERYWHITE_Vol.21_坂巻正美(会期: 1992.09.28-1992.10.24、会場: ギャラリー_ホワイトアート) / 坂巻正美展(会期: 1991.08.26-1991.08.31、会場: ギャラリーなつか) / 坂巻正美展_けはいをきくこと(会期: 1996.03.17-1996.03.30、会場: ペリーニの丘ギャラリー) | 坂巻正美展(会期: 1994.04.11-1994.04.28、会場: ギャラリー美遊)、4ページにチラシを保管。ARTISTS_IN_THE_1992'S_GALLERYWHITE_Vol.21_坂巻正美(会期: 1992.09.28-1992.10.24、会場: ギャラリー_ホワイトアート)、12ページにチラシ保管。「糸からの動き」10人展(会期: 1997.01.29-1997.02.02、会場: 東京芸術劇場)DM、向山武志彫刻展(会期: 1990.12.10-1990.12.15、会場: ギャラリー・オカベ)DM、共に最終ページの同ポケット内に保管(現在別ファイルに保管)。 |
| 鷹ア052 | 村田暁彦 | 村田暁彦展(会期: 1994.04.18-1994.04.30、会場: ギャラリー福山) / 1985~1992年迄の色彩及びイメージの変容_村田暁彦展(会期: 1992.08.31-1992.09.12、会場: ギャラリー福山) / 村田暁彦展(会期: 1992.02.17-1992.02.29、会場: ギャラリー福山) / 村田暁彦展_〈森の叢〉(会期: 1989.05.08-1989.05.13、会場: JBCギャラリー) | |
| 鷹ア053 | 加藤文子 | 加藤文子の植物+小沼寛の陶(会期: 1994.05.07-1994.05.11、会場: ギャラリー_エル・ポルタ) / 加藤文子_秋草の宴(会期: 1993.10.15-1993.10.17、会場: 東長寺_書院の庭) / 泳ぐ人(会期: 1994.06.09-1994.06.19、会場: 東長寺_水のある回廊) / 稲垣尚友・小沼寛・加藤文子_Brezing_Time'95(会期: 1995.05.13-1995.05.19、会場: 日吉民芸) | |
| 鷹ア054 | | 池内晶子展(会期: 1994.06.28-1994.07.09、会場: ギャラリー21+葉) / 伊原倉展_Look_It_Up(会期: 1992.05.12-1992.05.28、会場: ギャラリー双) / 福岡雄展_櫛(会期: 1993.11.01-1993.11.13、会場: 村松画廊) / 土屋純一展(会期: 1993.11.08-1993.11.13、会場: なびす画廊) / 三品幸彦展_帝国の逆襲(会期: 1994.02.03-1994.02.12、会場: ギャラリー21+葉) / 大谷俊一展_企画シリーズ(変容)展vol.4(会期: 1994.02.21-1994.02.26、会場: ルナミ画廊) / 宇田川力展(会期: 1994.06.13-1994.06.18、会場: GALLERY Q) / 飯田啓子展_企画シリーズ(変容)展vol.3(会期: 1994.02.14-1994.02.19、会場: ルナミ画廊) / THE_HUMAN_GENOME_PROGRAM_吉野雅人展(会期: 1993.09.20-1993.09.25、会場: GALLERY Q) / INNOCENT_LIGHT_中野良寿展(会期: 1993.09.27-1993.10.02、会場: Gアートギャラリー) / ジェイムス・リー・バイヤーズ展(会期: 1993.11.05-1993.12.18、会場: SCAL THE BATHHOUSE) | LUNAMI_SELECTION'94(会期: 1994.08.01-1994.08.13、会場: ルナミ画廊)DM、16ページに保管、写真無しか。現在別ファイルに保管。 |
| 鷹ア055 | memento_mori_河口龍夫 | 死にいたる美術_メント・モリ_memento_mori: Visions_of_Death_c.1500-1994(会期: 1994.07.31-1994.09.25、会場: 栃木県立美術館) / 河口龍夫_関係—連の時・線素(会期: 1993.12.06-1993.12.18、会場: 横田茂ギャラリー) / かたちとまなざしのゆくえ_美術と工芸をめぐって_3.河口龍夫_「生成する現在」(会期: 1994.03.10-1994.03.29、会場: かわさきIBM市民文化ギャラリー) / 河口龍夫展_種子の周囲に(会期: 1994.03.08-1994.03.31、会場: ヒルサイド・ギャラリー_アート・フロント・ギャラリー_展示室) | 死にいたる美術_メント・モリ_memento_mori: Visions_of_Death_c.1500-1994(会期: 1994.07.31-1994.09.25、会場: 栃木県立美術館)、第2部の出品作家は、ハンス・ベルメー、ヴォルス、ジョセフ・コーネル、瀧口修造、池田龍雄、吉仲太造、華岡彌生、荒川修作、ヨーゼフ・ボイス、ホルスト・ヤンセン、クリスチャン・ボルタンスキー、アンゼルム・キッファー、ジョウエル=ピーター・ウィトキン、村岡三郎、河口龍夫、戸谷成雄、北辻良史、柄澤齊、北川健次、服部冬樹、小山穂太郎。3ページ下の写真は、クリスチャン・ボルタンスキーの作品だと見られる。4ページの写真は、村岡三郎の作品だと見られる。6ページ下から8ページの写真は、河口龍夫の作品だと見られる。『死にいたる美術—メント・モリ』展図録(町田市立国際版画美術館/栃木県立美術館、1994年、資料閲覧室書庫2階に所蔵)を参照。かたちとまなざしのゆくえ_美術と工芸をめぐって_3.河口龍夫_「生成する現在」(会期: 1994.03.10-1994.03.29、会場: かわさきIBM市民文化ギャラリー)DM、河口龍夫展_種子の周囲に(会期: 1994.03.08-1994.03.31、会場: ヒルサイド・ギャラリー_アート・フロント・ギャラリー_展示室)DMと共に保管。 |
| 鷹ア056 | ART_FIELD_IN_TSUKUI_1994. | 津久井'94_アートフィールド_イン_ツクイ(会期: 1994.08.14-1998.09.15、会場: 神奈川県津久井郡津久井町青根緑の休暇村) / 中瀬康志展(会期: 1994.01.17-1994.01.29、1994.01.17-1994.01.30、会場: 秋山画廊、横浜ガレリア_ペリーニの丘ギャラリー) | アルバム名『ART_FIELD_IN_TSUKUI_1994.』は、津久井'94_アートフィールド_イン_ツクイ(会期: 1994.08.14-1998.09.15、会場: 神奈川県津久井郡津久井町青根緑の休暇村)を指すと考えられる。上展覧会DMは、アルバム『岩井成明_Rolywholyover_A.Circus: AUDITORIUM_1994.11.27』(7-50) 19ページに収録、モノクロコピー一枚を補足資料として保管(2021.08.05)。参加作家は、稲垣立男、岩川ユキヒロ、岩井成明、倉橋元治、城下るり子、杉浦忠雄、田中太賀志、中西野敬弘、福永由梨、峰八州子など。 |

| 請求番号 | アルバム名 | 収録写真(展覧会名、会期、会場) | 注記 |
|-------|----------------------|---|---|
| 鷹ア057 | 大地の精神__コース__チベット死者の書 | 大地の精神展__THE SPIRIT OF THE EARTH(会期: 1994.08.31-1994.11.23、会場: ワタリウム美術館)／ Joseph_Kosuth_REVIEW_OF_WORKS(会期: 1994.09.20-1994.11.10、会場: HILLSIDE_GALLERY & ART_FRONT_EXHIBITION_SPACE)／ 『死者の書』の世界とチベット絵画の今日展(会期: 1994.10.07-1994.12.14、会場: フジタヴァンテ) | 2ページから8ページの写真は、岡本太郎、リカルド・ブレイ、ジックソン・シエリングワニが参加した、大地の精神展__THE SPIRIT OF THE EARTH(会期: 1994.08.31-1994.11.23、会場: ワタリウム美術館)を撮影したものだと思われる。DMなどは無し。 ワタリウム美術館HPより印刷した資料3枚、鹿見明彦「Exhibition_Review__大地の精神」『美術手帖』(698号、1994年12月、p206・207)のモノクロコピー1枚を補足資料として保管(2021.07.27)。 9ページから15ページの写真は、Joseph_Kosuth_REVIEW_OF_WORKS(会期: 1994.09.20-1994.11.10、会場: HILLSIDE_GALLERY & ART_FRONT_EXHIBITION_SPACE)を撮影したものと見られる。 16ページから最終ページの写真は、『死者の書』の世界とチベット絵画の今日展(会期: 1994.10.07-1994.12.14、会場: フジタヴァンテ)を撮影したものと考えられる。DMなどは無し。 鹿見明彦「Exhibition_Review__『死者の書』の世界とチベット絵画の今日展」『美術手帖』(702号、1995年2月、p206・207)のモノクロコピー1枚を補足資料として保管(2021.07.27)。 |
| 鷹ア058 | 絵画 | 川崎美智代展(会期: 1994.09.01-1994.09.11、会場: アートフォーラム谷中)／ 川崎美智代展(会期: 1995.11.21-1995.12.02、会場: アートフォーラム谷中)／ 瀬崎聡子展(会期: 1994.11.05-1994.11.19、会場: 画廊__荘)／ 牧野好司展(会期: 1993.08.30-1993.09.04、会場: ギャラリー美遊)／ 黒木重雄展(会期: 1993.07.26-1993.07.31、会場: ギャラリーなつか)／ 画廊企画__古田佳子展(会期: 1994.08.17-1994.08.29、会場: ギャラリー仁)／ 古田佳子展(会期: 1994.12.26-1995.01.07、会場: Gallery_ARIES)／ 古谷利裕・展(会期: 1994.06.27-1994.07.02、会場: ギャラリー現)／ 古谷利裕・展(会期: 1994.02.28-1994.03.05、会場: GALLERY_21+葉 ANNEX)／ 菅原健彦__個展(会期: 1993.07.20-1993.08.01、会場: 東京セントラル絵画館)／ 菅原健彦__個展(会期: 1996.12.10-1996.12.21、会場: 画廊__芳山堂)／ 竹内義郎展(会期: 1992.02.24-1992.02.29、会場: なびす画廊)／ 新世代への視点__「10画廊からの発言」__北澤孝幸展(会期: 1994.09.12-1994.09.24、会場: 藍画廊)／ 知花均展(会期: 1992.06.08-1992.06.13、会場: GALLERY_Q)／ 石川順恵展(会期: 1992.02.25-1992.03.08、会場: ヒルサイドギャラリー) | |
| 鷹ア059 | 向山喜章__安藤貴康__中島敏行 | 向山喜章展__maruyulate_F・N・Q(会期: 1994.09.05-1994.09.10、会場: コバヤシ画廊)／ 向山喜章展(会期: 1992.06.15-1992.06.20、会場: コバヤシ画廊)／ 眠り_kisho_muaiyama_exhibition(会期: 1992.11.16-1992.11.28、会場: 秋山画廊)／ 安藤貴康展__INSIDE_CONTACT__ [内的交信] __OUT_OF_PLACE_ARTS(会期: 1995.01.11-1995.02.03、会場: ギャラリー美遊)／ 安藤貴康展 EXHIBITION(会期: 1991.08.26-1992.09.07、会場: ギャラリー美遊)／ 安藤貴康展(会期: 1993.01.06-1993.01.28、会場: INAXギャラリー2)／ 安藤貴康展 EXHIBITION(会期: 1992.06.29-1992.07.11、会場: ギャラリー美遊)／ TAKAYASU_ANDO_EXHIBITION(会期: 1991.11.18-1991.11.22、会場: ギャラリー美遊)／ ドキュメント'92__中島敏行__舟越直木__牛臨達夫(会期: 1992.06.22-1992.08.01、会場: ギャラリー永井祥子)／ 中島敏行展(会期: 1995.02.13-1995.03.25、会場: ギャラリー永井祥子) | 安藤貴康展(会期: 1993.01.06-1993.01.28、会場: INAXギャラリー2)のDMを2枚ともに保管。このうち1枚は、安藤氏のメッセージの記載あり。 TAKAYASU_ANDO_EXHIBITION(会期: 1991.11.18-1991.11.22、会場: ギャラリー美遊)のDM、西暦の記載なし。消印から1991年と判断。 |
| 鷹ア060 | DOUBLE BOOKING | 「ダブルブッキング」__企画: 鹿見明彦__岩井成昭__白井美穂__豊嶋康子(会期: 1994.09.12-1994.09.24、会場: GALLERY_360) | |
| 鷹ア061 | 榎倉康二 | モノ派_MONO-HA_1994_PART I __高山登__原口典之(会期: 1994.09.12-1994.09.26、会場: 鎌倉画廊)／ モノ派_MONO-HA_1994_PART II __榎倉康二__吉田克朗__李再煥(会期: 1994.09.30-1994.10.14、会場: 鎌倉画廊)／ モノ派_MONO-HA_1994_PART III __小清水漸__菅木志雄__関根伸夫(会期: 1994.10.19-1994.11.01、会場: 鎌倉画廊)／ 山口秀樹展__インスタレーション(会期: 1994.11.14-1994.11.19、会場: GALLERY_360)／ エリック・スネル__マネティック__ドローイング_1985-88(会期: 1994.10.12-1994.10.25、会場: GALLERY_360)／ 小宮雅広展(会期: 1994.09.26-1994.10.01、会場: ギャラリー現)／ 小宮雅広展__砂のインスタレーション(会期: 1995.04.11-1995.04.16、会場: 福岡県立美術館__1F) | タイトルに「榎倉康二」とあるが、他作家の展覧会DMも収録している。 モノ派_MONO-HA_1994_PART I __高山登__原口典之(会期: 1994.09.12-1994.09.26、会場: 鎌倉画廊)／ モノ派_MONO-HA_1994_PART II __榎倉康二__吉田克朗__李再煥(会期: 1994.09.30-1994.10.14、会場: 鎌倉画廊)／ モノ派_MONO-HA_1994_PART III __小清水漸__菅木志雄__関根伸夫(会期: 1994.10.19-1994.11.01、会場: 鎌倉画廊)は同一DMに記載。 小宮雅広展(会期: 1994.09.26-1994.10.01、会場: ギャラリー現)DM、 小宮雅広展__砂のインスタレーション(会期: 1995.04.11-1995.04.16、会場: 福岡県立美術館__1F)DMは同一ポケットに保管。 |
| 鷹ア062 | | 高橋睦治__ザ・ビナクルズプロジェクト・イン・オーストラリア/プランニング展(会期: 1994.09.21-1994.09.26、会場: ギャラリーサザ)／ 捧公志朗_HUMAN_POCKET(会期: 1994.03.20-1994.03.27、会場: 板野ハウス)／ 黄銳_Huang_Rui_Latest_Works(会期: 1994.02.07-1994.02.25、会場: UCPギャラリー上田)／ 黄銳展_HUANG_RUI(会期: 1994.03.19-1994.03.25、会場: 海文堂ギャラリー)／ 井川淳子展(会期: 1993.01.18-1993.01.23、会場: ギャラリーイキ)／ 中国現代美術の歩み__星皇十五年(会期: 1993.11.29-1993.12.18、会場: 東京画廊)／ 10月のおくりもの__なびす画廊コレクションより(会期: 1994.10.03-1994.10.15、会場: なびす画廊)／ 高橋靖史展__顔の森(会期: 1993.10.25-1993.11.06、会場: かねこ・あーとギャラリー)／ 高橋靖史展__顔の森(会期: 1994.02.05-1994.02.27、会場: プラザ・ギャラリー)／ 宮地真人__Signal(会期: 1993.05.17-1993.05.28、会場: モリスギャラリー)／ 宮地真人__練馬区中村3-37-12・モード(会期: 1993.08.05-1993.08.19、会場: 秋山画廊)／ ART_FORUM_YANAKA_1992__鳥剛(会期: 1992.09.08-1992.09.27、会場: アートフォーラム谷中)／ 第1回五島記念文化賞海外研修記念__鳥剛__我は“泉”に立つ(会期: 1994.02.19-1994.03.23、会場: Sagacho)／ 村岡三郎展__Salt-Vibration(会期: 1994.09.26-1994.10.15、会場: 秋山画廊)／ 鷺見和紀郎展(会期: 1995.04.10-1995.04.28、会場: 秋山画廊)／ 中村孝子展(会期: 1995.04.10-1995.04.30、会場: ストライプハウス美術館) | 高橋睦治__ザ・ビナクルズプロジェクト・イン・オーストラリア/プランニング展(会期: 1994.09.21-1994.09.26、会場: ギャラリーサザ)DM、「日立__高橋睦治」と書かれた付箋と共に保管。 捧公志朗_HUMAN_POCKET(会期: 1994.03.20-1994.03.27、会場: 板野ハウス)DM、同展覧会案内と共に保管。 宮地真人__Signal(会期: 1993.05.17-1993.05.28、会場: モリスギャラリー)DM、 宮地真人__練馬区中村3-37-12・モード(会期: 1993.08.05-1993.08.19、会場: 秋山画廊)DMと共に保管。 ART_FORUM_YANAKA_1992__鳥剛(会期: 1992.09.08-1992.09.27、会場: アートフォーラム谷中)チラシ、オープニングパーティーの案内と共に、 第1回五島記念文化賞海外研修記念__鳥剛__我は“泉”に立つ(会期: 1994.02.19-1994.03.23、会場: Sagacho)DMと同一ポケットに保管。 |
| 鷹ア063 | 桐生再演 | 桐生再演__～街における試み～(会期: 1994.09.23-1994.10.23、会場: 群馬県桐生市内・有鄰館、鑑蔵工場跡)／ HERE-UPON__ここにおいて__景山健個展(会期: 0000.10.31-0000.11.12、会場: 秋山画廊) | 桐生再演__～街における試み～(会期: 1994.09.23-1994.10.23、会場: 群馬県桐生市内・有鄰館、鑑蔵工場跡)DM、地図が掲載されたイベント関連資料1枚をともに、冒頭ページに保管。 黒川未来夫、角田俊也、景山健、加藤力からの作品の写真を収録。 『桐生再演アーカイブス__1994-2004』(「桐生再演アーカイブス」編集委員会、2005年、資料閲覧室書庫2階に所蔵)を参照。 HERE-UPON__ここにおいて__景山健個展(会期: 0000.10.31-0000.11.12、会場: 秋山画廊)DMを8ページに保管。 「桐生再演」の中に、景山健の野外作品《HERE-UPON__たがずまい》がある。 |
| 鷹ア064 | 平田五郎 | STRIPED_HOUSE_Museum_of_Art_Sound_Garden_6(会期: 1994.10.06-1994.10.27、会場: ストライプハウス美術館)／ STRIPED_HOUSE_Museum_of_Art_平田五郎展_MIND_SPACE__4つのとび地(会期: 1995.03.06-1995.03.18、会場: ストライプハウス美術館) | 冒頭ページに、1992.06.16日付の写真を収録。 |
| 鷹ア065 | 林武 | 林武展(会期: 1994.10.15-1994.10.29、会場: 画廊__荘)／ 林武展__インスタレーション(会期: 1993.11.01-1993.11.30、会場: café__ひょうたん島)／ 林武展(会期: 1992.11.08-1992.11.23、会場: 画廊__荘)／ 林武展(会期: 1989.11.27-1989.12.02、会場: ぎやらいり__センターポイント) | 10ページ目にポストカードを保管。 17ページから19ページの写真、林武の作品写真と思われる。(作家のアトリエが自宅、展示会場でそれぞれ撮影したものと見られる)。 最終ページの写真、詳細不明(卒展・修了展などの団体展示か)。 |

| 請求番号 | アルバム名 | 収録写真(展覧会名、会期、会場) | 注記 |
|-------|--|---|---|
| 鷹ア066 | 増田尚代_M/S_角田俊也_坂田峰夫_佐藤実_石田信之 | ギャラリー-KIGOMA企画展/発掘する内在因_PART.1_m/s/Toshiya_Tsunoda(会期:1994.10.18-1994.10.24、会場:ギャラリー-KIGOMA)/同PART.2_Mineo_Sakata(会期:1994.10.25-1994.10.30、会場:ギャラリー-KIGOMA)/同PART.3_Naoya_Masuda(会期:1994.11.01-1994.11.07、会場:ギャラリー-KIGOMA)/音とその知覚に関する試みsonic perception_vol.3(会期:1996.03.02-1996.03.10、会場:川崎市市民ミュージアム)/audible_field_Wrk_collective_work(会期:1996.05.03-1996.05.23、会場:横浜ガレリア_ペリーニの丘ギャラリー)/「音楽」(会期:1996.06.03-1996.06.09、会場:ギャラリー-KIGOMA)/企画展1996_飯田博之展_Stealth_TV(会期:1996.05.27-1996.06.02、会場:ギャラリー-KIGOMA)/サウンドインスタレーション_ギャラリー-KIGOMA_企画展_m/s_emerge_from_the_perturbation_field(会期:0000.10.23-0000.10.29、会場:ギャラリー-KIGOMA)/サウンドインスタレーション_ギャラリー-KIGOMA_企画展_角田俊也_サウンドインスタレーション_BIANNUAL_AUDIBILITY(会期:1995.10.16-1995.10.22、会場:ギャラリー-KIGOMA)/XEBC_HALL_a_sound_and_art_exhibition_eigen-state_and_the_displacement_「固有状態とその変位」(会期:1996.11.18-1996.12.18、会場:XEBC_HALL)/アヒム・ヴォルシャイト_サウンド_インスタレーション(会期:1996.10.16-1996.10.27、会場:ギャラリー-KIGOMA)/GALERIA_RASEN企画展_「オーディオ伝送系における入力/出力の固定及び伝達経路の可変性」(会期:1996.10.15-1996.10.20、会場:GALERIA_RASEN)/ギャラリー-KIGOMA企画展1995_m/s/Toshiya_Tsunoda(会期:1995.05.13-1995.05.18、会場:ギャラリー-KIGOMA)/ギャラリー-KIGOMA企画展1995_「Aspect_#001_exh」(会期:1995.05.13-1995.05.18、会場:ギャラリー-KIGOMA)/「SOUL_FOR_SALE_金がないなら、あきらめない」_P.I.G.S_」_Concept_A:松代一生(会期:1995.05.20-1995.05.25、会場:ギャラリー-KIGOMA)/IFS:経緯-空間_Equipment_Found_Portrait_Les_Sœurs_Papin_」_Proper_Noun_Arrangement(会期:1995.05.27-1995.06.01、会場:ギャラリー-KIGOMA)/サカタミネオ_「TENKABANA/02」(会期:1995.06.03-1995.06.08、会場:ギャラリー-KIGOMA)/角田俊也/サウンド_インスタレーション(会期:1994.11.29-1994.12.04、会場:ギャラリー_ル・デコ) | ギャラリー-KIGOMA企画展/発掘する内在因_PART.1_m/s/Toshiya_Tsunoda(会期:1994.10.18-1994.10.24、会場:ギャラリー-KIGOMA)、会場:ギャラリー-KIGOMA)、ギャラリー-KIGOMA企画展/発掘する内在因_PART.2_Mineo_Sakata(会期:1994.10.25-1994.10.30、会場:ギャラリー-KIGOMA)、会場:ギャラリー-KIGOMA)、ギャラリー-KIGOMA企画展/発掘する内在因_PART.3_Naoya_Masuda(会期:1994.11.01-1994.11.07、会場:川崎市市民ミュージアム)、会場:川崎市市民ミュージアム)、XEBC_HALL(会期:1996.11.18-1996.12.18、会場:XEBC_HALL)DM、ギャラリー-KIGOMA_企画展1996_飯田博之展_Stealth_TV(会期:1996.05.27-1996.06.02、会場:ギャラリー-KIGOMA)DMと共に保管。 XEBC_HALL_a_sound_and_art_exhibition_eigen-state_and_the_displacement_「固有状態とその変位」(会期:1996.11.18-1996.12.18、会場:XEBC_HALL)DM、アヒム・ヴォルシャイト_サウンド_インスタレーション(会期:1996.10.16-1996.10.27、会場:ギャラリー-KIGOMA)DM、GALERIA_RASEN企画展_「オーディオ伝送系における入力/出力の固定及び伝達経路の可変性」(会期:1996.10.15-1996.10.20、会場:GALERIA_RASEN)DMとともに13ページに保管。 |
| 鷹ア067 | | 坪田貴久子展(会期:1994.10.24-1994.10.29、会場:Gallery_Q)/イチハラヒロコ_私のことは、彼にきいて、_ASK_HIM_ABOUT_ME(会期:1994.07.30-1994.10.16、会場:水戸芸術館現代美術ギャラリーワークショップ室)/「欲望の砂漠_快楽原則の彼岸」展(会期:1994.09.20-1994.10.16、会場:スパイラルガーデン)/太郎千恵蔵展_エッジ・オブ・カオス(会期:1994.09.27-1994.10.22、会場:SCAI_THE_BATHHOUSE)/森村泰昌_レンブラントの部屋(会期:1994.09.10-1994.11.03、会場:原美術館)/土屋聡徳展(会期:1996.02.12-1996.02.17、会場:藍画廊)/土屋聡徳展(会期:1992.04.27-1992.05.09、会場:Gallery+1)/土屋聡徳展(会期:1993.04.19-1993.05.24、会場:Gallery+1)/土屋聡徳展(会期:1994.02.21-1996.02.26、会場:藍画廊)/土屋聡徳展(会期:1995.01.23-1996.01.28、会場:藍画廊)/齋藤美奈子展(会期:1994.09.09-1996.09.29、会場:横浜ガレリアペリーニの丘ギャラリー)/立川真理子展_Paradisus_~_楽園II(会期:1994.11.21-1994.11.26、会場:Gallery_Q) | イチハラヒロコ_私のことは、彼にきいて、_ASK_HIM_ABOUT_ME(会期:1994.07.30-1994.10.16、会場:水戸芸術館現代美術ギャラリーワークショップ室)は、DMなし。展覧会場を撮影したPSの写真と、水戸芸術館HPを参照。 上記展覧会の補足資料として、水戸芸術館HPより印刷した資料を保管(2021.08.05)。 4ページに、「Akio_Nagasawa_アーティストTシャツ第二弾_イチハラヒロコTシャツ」の案内状ポストカードを保管。 7ページ下の写真は、森村泰昌_レンブラントの部屋(会期:1994.09.10-1994.11.03、会場:原美術館)会場エントランスを撮影したものと見られる。 |
| 鷹ア068 | | 吉田収展(会期:1994.10.24-1994.10.29、1994.10.24-1994.11.05、会場:ルナミ画廊_SPACE-A、ルナミ画廊_SPACE-B)/吉田収展(会期:1992.04.13-1992.04.18、会場:ときわ画廊)/坂口寛敏展(会期:1995.05.15-1995.06.03、会場:調布画廊)/緒方敬明_彫刻展(会期:1995.06.06-1995.06.18、会場:大気堂画廊) | |
| 鷹ア069 | 安藤栄作_1994 | 安藤栄作彫刻展_空気を運ぶ船(会期:1994.10.28-1994.11.08、会場:武蔵野画廊)/安藤栄作_吉田重信展(会期:1995.11.04-1995.11.14、会場:ギャラリーいわき_泉ヶ丘)/Via-au-japon_日仏ミックス・メディア・アート・コミュニケーション_アート・コミュニケーション中心のパフォーマンスとシンポジウム(会期:1994.09.04-1994.09.05、1994.09.06-1994.09.08、会場:シアターX(高国)、キッド・アイラック・アート・ホール(明大前))/新しい時代の芸術祭'94_音楽と美術の境界点(会期:1994.10.04-1994.10.07、会場:北とびあ・つつじホール) | 安藤栄作彫刻展_空気を運ぶ船(会期:1994.10.28-1994.11.08、会場:武蔵野画廊)、3ページと6ページに同じDMを保管。 新しい時代の芸術祭'94_音楽と美術の境界点、出品作家は、安藤栄作、石井勢津子、長谷川浩子。 |
| 鷹ア070 | 岩井成明_Rolywholyover_A_Circus : AUDITORIM_1994.11.27 | 水戸芸術館開館5周年記念_ジョン・ケージのローリーホーリーオーバー_サーカス_Rolywholyover_A_Circus(会期:1994.11.03-1995.02.26、会場:水戸芸術館現代美術ギャラリー)/CRITERIUM94_米津真理(会期:1994.07.30-1994.08.28、会場:クリオテム_水戸芸術館第9展示室)/CRITERIUM94_真島竜男(会期:1994.09.10-1994.10.16、会場:クリオテム_水戸芸術館第9展示室)/CRITERIUM94_栗本百合子(会期:1994.11.30-1994.12.18、会場:クリオテム_水戸芸術館第9展示室)/CRITERIUM94_岩井成明(会期:1995.01.14-1995.02.26、会場:クリオテム_水戸芸術館第9展示室)/東京電力プラスマイナスギャラリー_第48回企画_岩井成明展(会期:1994.01.05-1994.02.28、会場:プラスマイナスギャラリー)/津久井'94_アートフィールド_イン_ツクイ(会期:1994.08.14-1998.09.15、会場:神奈川県津久井郡津久井町青根緑の休暇村)/泳ぐ人(会期:1994.06.09-1994.06.19、会場:東長寺_水のある回廊) | 水戸芸術館開館5周年記念_ジョン・ケージのローリーホーリーオーバー_サーカス_Rolywholyover_A_Circus(会期:1994.11.03-1995.02.26、会場:水戸芸術館現代美術ギャラリー)チラシ、ジョン・ケージのローリーホーリーオーバー_サーカス/オーディトリウム・プログラム(日時:1994.11.27、会場:水戸芸術館)の案内資料1枚、米津真理(会期:1994.07.30-1994.08.28、会場:クリオテム_水戸芸術館第9展示室)、真島竜男(会期:1994.09.10-1994.10.16、会場:クリオテム_水戸芸術館第9展示室)、栗本百合子(会期:1994.11.30-1994.12.18、会場:クリオテム_水戸芸術館第9展示室)、岩井成明(会期:1995.01.14-1995.02.26、会場:クリオテム_水戸芸術館第9展示室)の情報が掲載されたチラシ1枚と共に保管。 東京電力プラスマイナスギャラリー_第48回企画_岩井成明展(会期:1994.01.05-1994.02.28、会場:プラスマイナスギャラリー)DM、泳ぐ人(会期:1994.06.09-1994.06.19、会場:東長寺_水のある回廊)DM、写真無しか。 |
| 鷹ア071 | | すまい第172回シリーズ~いわき地域学術美術賞(第二回)受賞記念_吉田重信展(会期:1994.11.06-1994.11.20、会場:すまいギャラリー)/岩井真由子_江本智亮展(会期:1992.06.22-1992.06.27、会場:ギャラリー美遊)/丸山芳子展_Out_of_Chaos(会期:1994.04.25-1994.05.07、会場:GALLERY_Q)/吉本操子展_「圃」(会期:1994.04.18-1994.04.24、会場:G-ART_GALLERY)/渡辺五大展(会期:1992.06.08-1992.06.20、会場:ギャラリー美遊)/大友佐恵_個展(会期:1992.05.25-1992.06.06、会場:ギャラリーなつか_b.p)/米川温美展(会期:1992.05.25-1992.05.30、会場:ギャラリーなつか)/山中真理展(会期:1994.11.28-1994.12.03、会場:村松画廊)/山中真理展(会期:1992.05.25-1992.05.30、会場:村松画廊)/真野由紀子展(会期:1992.05.18-1992.05.23、会場:ときわ画廊)/YOSHIFUMI_OH-NORI_solo_exhibition_Water_All_Breathes_OBJECT-BOX-DRAWING(会期:1992.04.28-1992.05.10、会場:東京セントラル画廊)/伊藤八郎展(会期:1992.05.18-1992.05.23、会場:GALLERY_Q)/ブラジル_アメリカ_日本_COSMIC-MATERNAL_新たなる神話(会期:1994.05.09-1994.06.11、会場:ギャラリー日誌)/加藤可奈衛展_CHRYSLIS_SERIES(会期:1992.04.27-1992.05.02、1992.05.11-1992.05.16、会場:ギャラリー美遊、アートギャラリー京ばし)/第2回「コニカプラザ_アーティスト・プライズ」受賞展_有光茂樹展(会期:1992.11.12-1992.11.24、会場:コニカプラザ2・3階) | ブラジル_アメリカ_日本_COSMIC-MATERNAL_新たなる神話(会期:1994.05.09-1994.06.11、会場:ギャラリー日誌)、参加作家はリア・ド・リオ、八木マヨコ、パトリシア・ヨハンソン。 すまい第172回シリーズ~岩城地域学術美術賞(第二回)受賞記念_吉田重信展(会期:1994.11.06-1994.11.20、会場:すまいギャラリー)チラシ、関連資料と共に保管。 |
| 鷹ア072 | | 諸泉茂展_「[C_4000=1]」(会期:1994.11.14-1994.11.19、会場:Gallery_Q、GALLERY+1)/伊藤祐之展_MASAYUKI_ITOHI(会期:1993.05.24-1993.05.29、会場:ルナミ画廊)/柴田和俊展(会期:1991.10.21-1991.11.02、会場:ギャラリー美遊)/金兵直幸展(会期:1994.08.29-1994.09.03、会場:なびす画廊)/金兵直幸展(会期:1995.11.06-1995.11.11、会場:ギャラリー+21+美) | 金兵直幸展(会期:1994.08.29-1994.09.03、会場:なびす画廊)DM 金兵直幸展(会期:1995.11.06-1995.11.11、会場:ギャラリー+21+美)DM、ともに保管、お互いに接着し、一部内容を確認することができない。 |

| 請求番号 | アルバム名 | 収録写真(展覧会名、会期、会場) | 注記 |
|-------|------------|--|--|
| 鷹ア073 | ファーレ立川_1. | ファーレ立川アートプロジェクトの展示写真を収録。 | 1ページ目に展示資料「ファーレ立川__アート配置図」を挟んだ状態で保管。 9ページ目に、1994.12.02日付の写真あり。 ジャン＝ピエール・レイノー、サンデー・ジャック・アクパン、モンティエン・ブンマー、マリナ・アブラモヴィッチ、アニッシュ・カプーア、フェリーチェ・ヴァリーニ、宮島達男、柳健司、牛島達治、坂口寛敏らの野外作品の写真を収録。 『《都市・パブリックアートの新世紀》ファーレ立川アートプロジェクト』(木村光宏/北川フラム監修、現代企画室、1995年、資料閲覧室書庫2階に所蔵)を参照。 |
| 鷹ア074 | ファーレ立川_II. | ファーレ立川アートプロジェクトの展示写真を収録。 | 最終ページに、1994年12月に「ファーレ立川」上空で行われた牛波の「大空絵画」の写真があり、本アルバムは1994年12月の記録と推測される。 マーティン・ブーリエ、ドナルド・ジャッド、ニキ・ド・サンファル、メナシェ・カディシマン、ジミー・ダーハム、牛波、彦坂尚義、國安孝昌、伊藤誠らの野外作品の写真を収録。 『《都市・パブリックアートの新世紀》ファーレ立川アートプロジェクト』(木村光宏/北川フラム監修、現代企画室、1995年、資料閲覧室書庫2階に所蔵)を参照。 |
| 鷹ア075 | | セシル・アンドリュ展(会期: 1995.01.09-1995.01.21、会場: ギャラリー現)／ Anne_Séverine_Liotard_Lights_of_Silence(会期: 0000.11.23-0000.00.00、会場: COMME_des_GARÇONS)／ 高野麻紀展(会期: 1995.03.06-1995.03.11、会場: ギャラリー現)／ Neilton_Clarke_somewhere_nowhere(会期: 1995.02.01-1995.02.28、会場: 西瓜糖)／ 徐氷-XU_BING_“A_BOOK_FROM_THE_SKY”(会期: 0000.09.20-0000.10.03、会場: 現代中国藝術センター)／ 旧ユーゴ・難民の子供たちと絵_ギャラリーイから_「知性の触覚」(会期: 1995.01.23-1995.01.28、会場: Gallery_K)／ 増田史朗展(会期: 1995.03.27-1995.04.01、会場: 藍画廊)／ 杉崎匡史展(会期: 1995.03.13-1995.03.18、会場: Gallery_K)／ 山岸俊之展_COSMIC_DRUMS(会期: 1995.01.23-1995.02.04、会場: コバヤシ画廊)／ 西島直紀展_“意匠の風景”_Acanthus”_NISHIJIMA_Naoki_New_Works(会期: 1995.02.13-1995.03.04、会場: ユニマテ東京)／ 上條陽子展_黄金の間_(会期: 1995.03.14-1995.03.31、会場: 愛宕山画廊)／ 艾沢群子展_混沌の森_(会期: 1994.12.15-1995.01.20、会場: ギャラリートモス)／ 第3回_STEEL_ART展_技が生み出す鉄のかたち(会期: 1994.12.19-1995.01.20、会場: 新日本製鐵株式会社)／ 金井良子展(会期: 1995.01.09-1995.01.21、会場: ルナミ画廊) | Anne_Séverine_Liotard_Lights_of_Silenceラシ、開催年の表記なし。 「徐氷-XU_BING_“A_BOOK_FROM_THE_SKY” DM、開催年の表記なし。 第3回_STEEL_ART展_技が生み出す鉄のかたち(会期: 1994.12.19-1995.01.20、会場: 新日本製鐵株式会社)、参加作家は木戸孝充、多和圭三、結城勉、玄昌園。DMの差出人は木戸孝充。 |
| 鷹ア076 | | 江崎展_浸透_(会期: 1995.04.06-1995.04.15、会場: GALLERY_銀座汲美)／ 言葉の境界_アジアの表象_李賢を巡って_石川九楊展(会期: 1992.09.12-1992.10.10、会場: オネビオン現代美術ギャラリー)／ 伊原倉展_「素材の領分」展(会期: 1994.09.19-1994.10.15、会場: ヒノギャラリー)／ 高島大理想展(会期: 1994.08.01-1994.08.06、会場: ギャラリーイ) | 6ページの写真は、画廊開設記念_佐藤多持展(会期: 1994.10.25-1994.11.06、会場: Court_Gallery_KUNITACHI)を撮影したものか。 上記展覧会のリーフレットのコピーを、補足資料として保管(2021.08.24)。原本は、笹木資料「佐藤多持」ファイルに保管。 なお、写真の作品の図様と合致する図版のコピーを、補足資料として保管(2021.08.24)。 『水芭蕉曼荼羅屏風_佐藤多持の世界』展図録(日貿出版社、1996年、p16-17)を参照(資料閲覧室書庫2階に所蔵)。 10ページの写真は、丑久保健一展(会期: 1994.09.29-1994.10.26、会場: アートフォーラム谷中)を撮影したものか。 上記展覧会の関連記事「不可視の重力を作品化_丑久保健一・八柳尚樹展」(朝日新聞夕刊、1994.10.04発行)コピーを、補足資料として保管(2021.08.24)。原本は、笹木ファイルに保管。 |
| 鷹ア077 | 豊嶋康子_白井美穂 | 男と女の同性愛_豊嶋康子(会期: 1995.05.16-1995.05.21、会場: sagacho_bis)／ 豊嶋康子展(会期: 1993.05.10-1995.05.29、会場: 横浜ガレリアペリーニの丘ギャラリー)／ 豊嶋康子展(会期: 1992.02.10-1992.02.16、会場: 真木・田村画廊)／ 豊嶋康子展(会期: 1992.06.22-1992.06.27、会場: 真木・秋山画廊)／ 白井美穂展(会期: 1992.04.13-1992.05.09、会場: SOKO_TOKYO_GALLERY)／ 白井美穂展(会期: 1993.08.31-1993.09.19、会場: ヒルサイド・ギャラリー)／ WATCHED_WHILE_SLEEPING_Project_Mio_Shirai+Matta_Wagnest(会期: 1994.07.24、会場: ヒルサイド・ギャラリー) | 男と女の同性愛_加藤豪_樋口英資(会期: 1995.04.11-1995.04.23、会場: sagacho_bis)、 男と女の同性愛_大野左紀子(会期: 1995.04.25-1995.04.30、会場: sagacho_bis)、 男と女の同性愛_徳富高_森田多恵(会期: 1995.05.02-1995.05.21、会場: sagacho_bis)、 男と女の同性愛_豊嶋康子(会期: 1995.05.16-1995.05.21、会場: sagacho_bis)、 男と女の同性愛_加藤可奈衛_坂崎隆一(会期: 1995.05.23-1995.06.04、会場: sagacho_bis)、同一DMに記載。企画_白井美穂。豊嶋康子の部分に印がある。 上記展覧会DMには、開催年が記載されていない。開催年については、白井美穂HP、Bibliographyの項目を参照。 |
| 鷹ア078 | 上九一色 | | 1995.06.03日付の写真を冒頭ページに収録。 |
| 鷹ア079 | | Yasutaka_NAKANOWATARIxDaisuke_NAKAYAMA_METHODS_of_Dance_Created_by_Tsutomu_KEUCHI(会期: 1995.06.07-1995.07.16、会場: RÖNTEGE_KUNST_INSTITUT_VON_Katsuya_KEUCHI_GALERIE_AG)／ ローレンス・ウィーナー(会期: 1995.08.17-1995.09.02、会場: GALLERY_360)／ 飯田三代展(会期: 1995.06.26-1995.07.08、会場: GALLERY_360)／ 知花均_展_水の境界(会期: 1995.06.26-1995.07.01、会場: Gallery_Q)／ 原井輝明展_光の調和_(会期: 1995.07.17-1995.07.29、会場: ギャラリー美遊)／ 創ることへの視線_Vol.3_林田直子(平面)_豊田祐一郎(会期: 1995.06.19-1995.07.01、会場: ギャラリー21+葉)／ 飯盛雅子展_By_the_Sea(会期: 1996.12.09-1996.12.21、会場: クレイ_ギャラリー)／ 佐佐木誠展(会期: 1995.07.10-1995.07.15、会場: ギャラリー現)／ NEVERTHELESS_歳森イサオ展(会期: 1995.07.05-1995.07.15、会場: 秋山画廊) | 佐佐木誠展(会期: 1995.07.10-1995.07.15、会場: ギャラリー現)のDMをポストカード1枚と共に保管。 |
| 鷹ア080 | 第1回東京調査団展 | 第1回東京調査団展_物語の鍵_加藤啓_古屋俊彦_深山径世_宮地真人_湊見一秀_青木薫_菊池省吾(会期: 1995.06.26-1995.07.15、会場: 財団法人和歌塾本館、旧細川侯爵邸)／ Hold_Artists'_Breath'94(会期: 1994.12.19-1994.12.24、会場: Gallery_Q)／ 菊池省吾展(会期: 1994.09.26-1994.10.02、会場: G-ART_GALLERY) | |
| 鷹ア081 | | グレギャラリー企画展_増田尚代展「蚕と僧」_一回文・転文による108日_(会期: 1995.07.16-1995.07.27、会場: グレギャラリー)／ 創ることへの視線_Vol.8_奥村綱雄_写真_細井篤_立体(会期: 1996.11.18-1996.11.30、会場: ギャラリー21+葉、ギャラリー21+葉 ANNEX)／ 中沢研展(会期: 1997.01.06-1997.01.18、会場: ギャラリー現)／ UP-AND-COMING-1・2_中沢研展(会期: 1995.11.20-1995.12.02、会場: ギャラリー山口)／ UP-AND-COMING-1・2_馬場知子展(会期: 1995.12.04-1995.12.16、会場: ギャラリー山口)／ 中沢研展(会期: 1993.11.08-1993.11.13、会場: ギャラリー現)／ 中沢研展 MIXED_MEDIA(会期: 1992.11.02-1992.11.28、会場: INAXギャラリー2)／ 池田恭子展(会期: 1997.05.27-1995.06.01、会場: コートギャラリー一国立)／ 小日向千秋展(会期: 1997.05.08-1997.05.21、会場: ギャラリー一橋)／ 吉田暁子展(会期: 1997.05.26-1997.05.31、会場: なびす画廊) | グレギャラリー企画展_増田尚代展「蚕と僧」_一回文・転文による108日、DMに開催年の記載なし。 西村智弘「Review_Tokyo」『美術手帖』(713号、1995年10月、160ページ)に、上記展覧会の会期の記載あり。 上記記事のモノクロコピー一枚を、補足資料として保管(2021.09.08)。 創ることへの視線_Vol.8_奥村綱雄_写真_細井篤_立体(会期: 1996.11.18-1996.11.30、会場: ギャラリー21+葉、ギャラリー21+葉 ANNEX)DM、該当する写真無し。 鷹見アルバム106、1~3ページの写真のDMである可能性あり。 UP-AND-COMING-1・2_中沢研展(会期: 1995.11.20-1995.12.02、会場: ギャラリー山口)、 UP-AND-COMING-1・2_馬場知子展(会期: 1995.12.04-1995.12.16、会場: ギャラリー山口)、同一DMに記載。 |

| 請求番号 | アルバム名 | 収録写真(展覧会名、会期、会場) | 注記 |
|-------|-----------|--|--|
| 鷹ア082 | 白州_1995 | | 2ページ目に、1995.08.19日付の写真を収録。 『野外美術工作物設置_『風の又三郎』』に関する資料1枚を最終ページに保管。 白州・夏・フェスティバル'91_芸術と工作_大地との生存-舞踊・芝居・音・美術・物語・建築・映像・農業(会期: 1991.07.25-1991.07.28、会場: 山梨県北巨摩群白州町横手・大坊地区)及び、 白州・夏・フェスティバル'92_野外美術設置_『風の又三郎』(会期: 1992.07.30-1992.08.02、会場: 山梨県北巨摩郡白州町_横手・大坊地区)の野外作品だと推測される。 藤村克裕、坂口寛敏、福田由紀夫などの野外作品の写真を収録。 『白州・夏・フェスティバル'91_ガイドブック』(白州・夏・フェスティバル実行委員会、1991年、資料閲覧室書庫2階に所蔵)、 『白州・夏・フェスティバル'92_ガイドブック』(白州・夏・フェスティバル実行委員会、1992年、資料閲覧室書庫2階に所蔵)、 『白州_1998-1990』(白州・夏・フェスティバル実行委員会、発行: 1990.07.10)図録(資料閲覧室書庫2階に所蔵)を参照。 |
| 鷹ア083 | | 倉重光則_〈不確定性正方形〉(会期: 1995.08.21-1995.09.02、会場: ギャラリー現) / 佐藤梨香展/ここらどこへ?(会期: 1995.09.04-1995.09.09、会場: 藍画廊) / 清水伸_Painting(会期: 1996.12.09-1996.12.27、会場: ギャラリー山口) / 中山ダスケ展_Deluxe_Lunch_II(会期: 1994.11.22-1994.12.01、会場: ティースリー横須賀) / 中山ダスケ展_ロンリーハーツ1995(会期: 1995.05.22-1995.05.27、会場: GalleryK_銀座ギャラリー) / 横島剛展(会期: 1996.11.25-1996.11.30、会場: モリスギャラリー) / 山中真理展(会期: 1996.11.25-1996.11.30、会場: 村松画廊) / 袴田京太郎展(会期: 1996.03.05-1996.03.24、会場: ヒルサイドギャラリー) / 下向恵子展(会期: 1996.02.12-1996.02.18、会場: ガレリアラセン) / 森谷志保子展(会期: 1995.04.10-1995.04.15、会場: ギャラリー現) / 加藤勇展_覚醒機能増幅装置(会期: 1995.05.08-1995.05.13、会場: Gallery_Q) / 今義典展_Doppelgänger_ドッペルゲンガー(会期: 1995.02.23-1995.03.19、会場: 工房"観") / ユニット・ユナイテッド_白のコンテキストへ__宇田川リカ展(会期: 1995.04.17-1995.04.22、会場: Gallery_Q) / 寺岡直哉展(会期: 1994.12.05-1994.12.10、会場: ギャラリー美遊) | 12ページの「こまぢだまお」のDM、葉書上に紙が張り付けられており、展覧会情報が不明。 今義典展_Doppelgänger_ドッペルゲンガー(会期: 1995.02.23-1995.03.19、会場: 工房"観")DM、ごあいさつの葉書と共に保管。 ユニット・ユナイテッド_白のコンテキストへ__宇田川リカ展(会期: 1995.04.17-1995.04.22、会場: Gallery_Q)DMを2枚をとみに保管。 |
| 鷹ア084 | 桐生再演_1995 | 桐生再演2_〜街における試み1995〜(会期: 1995.08.26-1995.09.17、会場: 群馬県桐生市内・有都館) | 19ページに桐生再演2_〜街における試み1995〜(会期: 1995.08.26-1995.09.17、会場: 群馬県桐生市内・有都館)チラシを保管。 黒川未来夫、桑山大慶、加藤力、渡辺好明、景山健、長橋秀樹、大村雄一郎らの作品の写真を収録。 『桐生再演アーカイブス_1994-2004』(桐生再演アーカイブス)編集委員会、2005年、資料閲覧室書庫2階に所蔵)を参照。 |
| 鷹ア085 | | 東京電力プラスマイナスギャラリー_第58回企画_それでも、わたしは回っている....._王新平展(会期: 1995.09.01-1995.10.31、会場: プラスマイナスギャラリー) / インターレイション_Interrelation_一場の妄容(会期: 1995.09.01-1995.10.31、会場: ギャラリー日鑑) / 1995_Wood_Works_森川亮輔展-REMAT(会期: 1995.10.24-1995.11.04、会場: ギャラリー・オカベ) / 1995_Wood_Works_森川亮輔展-REMAT II_桜(会期: 1995.11.07-1995.11.19、会場: アートフォーラム谷中) / SOH_10周年展一連鎖-SIX_ARTISTS_Part2_森村泰昌展_「美に至る病」のための前奏曲(会期: 1995.10.07-1995.10.29、会場: 双ギャラリー) | |
| 鷹ア086 | | 水の波紋展'95(会期: 1995.09.02-1995.10.01、会場: 東京・青山、神宮前周辺) / 鈴木朝湖_個展(会期: 1995.10.10-1995.10.15、会場: アートギャラリー環) / DANIEL_BUREN_Exhibition(会期: 1995.07.14-1995.00.00、会場: COMME_des_GARÇONS) / 松本勝展(会期: 1995.09.04-1995.09.09、会場: ギャラリー現) / 西本剛己展(会期: 1995.09.04-1995.09.16、会場: かねこ・あーとギャラリー) / 伊東利恵展(会期: 1995.07.03-1995.07.12、会場: ギャラリー・ブス) / 木村佳代子展(会期: 1995.07.31-1995.08.05、会場: ギャラリー美遊) / 倉石文雄展(会期: 1995.07.31-1995.08.06、会場: 真木画廊) | 冒頭から5ページ、9枚の写真(一部1995.09.01、1995.09.14日付)、DMなどは無し。水の波紋展'95(会期: 1995.09.02-1995.10.01、会場: 東京・青山/神宮前周辺)の作品を撮影したもの。 上記展覧会の補足資料として、『水の波紋'95展会場図の資料(ワタリウムHPより、黒川公二氏によるメモあり)、野々村文彦『水の波紋'95』リポート『美術手帖』(715号、1995年11月、p138-p147)の抜刷、 蔡國強に関する資料(黒川公二氏より)、フェデリコ・フージによる資料(黒川公二氏より)、 『芸術新潮』(46巻10号、1996年10月、97ページ)の抜刷(黒川公二氏より)を保管(2021.07.21)。 上記資料から、1ページ写真は川俣正の作品、2・3ページ写真は蔡國強の作品、4ページ上写真はホワン・ヨンピンの作品、4ページ下写真はヤン・ファープルの作品、5ページ上写真はフェデリコ・フージの作品をそれぞれ撮影したものだと推測される。 5ページ下は、久保田香展_新世代への視点'95(会期: 1995.09.18-1995.09.30、会場: ギャラリー現)を撮影したものと見られる。 補足資料として、『美術手帖』(717号、1995年12月)の抜刷(黒川公二氏より)を保管(2021.07.21)。 |
| 鷹ア087 | | 木村裕展_“大気の音楽”(会期: 1995.09.08-1995.10.07、会場: BASE_GALLERY) / STUDIO_KINSHI-CHO_THE_SERIES_OF_SOLO_EXHIBITION_虚・実・邂逅-インスタレーションをめぐって__木村裕(会期: 1995.09.13-1995.09.21、会場: STUDIO_錦糸町) / 向山喜章展/SMALL_WORKS(会期: 1995.09.11-1995.09.30、会場: GALLERY_380) / 画廊企画展_lige_size__岩井成昭_新作展(会期: 1995.09.04-1995.09.16、会場: Galler_Q) | STUDIO_KINSHI-CHO_THE_SERIES_OF_SOLO_EXHIBITION_虚・実・邂逅-インスタレーションをめぐって__木村裕(会期: 1995.09.13-1995.09.21、会場: STUDIO_錦糸町)、開催年は『METAL_ART_MUSEUM_HIKARINOTANI』HPの作家略歴を参照。 19・20ページに、モノクロの集合写真、岡本太郎の作品、作品調査の写真を保管。 |
| 鷹ア088 | | サイモン・バターン個展(会期: 1995.10.06-1995.11.05、1995.11.24-1996.01.13、会場: 三菱地所アルティウム、コオジ・オグラ・ギャラリー) / 長岡国入展_大地の脱皮(会期: 1995.12.04-1995.12.26、会場: Gallery_日鑑) / DAISUKE_NAKAYAMA_CAR_OF_DESIRE(会期: 1995.11.07-1995.12.03、会場: ギャラリーアート倉庫) / wanderings_FRANZISKA_BARK_ISOBEL_BARRATT_ALSON_PENTON(会期: 1996.03.08-1996.03.29、会場: GALLERY_WHITE_ART) / 太郎千恵蔵_新作展(会期: 1996.04.09-1996.05.12、会場: 小山登美夫ギャラリー) / 小林潔史遺作展_光のかたちをもとめて(会期: 1995.12.18-1995.12.28、会場: ギャラリー山口) / more_FUMI_YOSHIOKA(会期: 1995.11.27-1995.12.02、会場: Gallery_Q-s) | |

| 請求番号 | アルバム名 | 収録写真(展覧会名、会期、会場) | 注記 |
|-------|---------------------------------|--|--|
| 鷹ア089 | | <p>JULIO_EDUARDO_GOYA_フリオ・ゴヤ彫刻展(会期: 1995.11.22-1995.12.02、会場: LATIN_AMERICAN_ART_GALLERY_PROMO-ARTE) / JULIO_EDUARDO_GOYA_フリオ・ゴヤ彫刻展__アンデスの聖なる母__パチャママ(会期: 1994.11.08-1994.11.21、会場: LATIN_AMERICAN_ART_GALLERY_PROMO-ARTE) / 増川寿一展__イコノロギアの系譜__(会期: 1996.01.10-1996.01.27、会場: 秋山画廊) / 中島洋和展(会期: 1996.01.22-1996.01.27、会場: Gallery_Q) / カワグチマサト展(会期: 1998.01.26-1998.01.31、会場: Gallery_QS) / THE_NEW_YEAR_PROJECT_1998_伊藤洋介__'fragmental_span'(会期: 1998.01.12-1998.01.24、会場: Gallery_Surge) / Y_OSUKE_ITO_'fragmental_span'__Recent_Installation_Work(会期: 1998.01.27-1998.02.14、会場: 55_Mercer_Gallery) / 母袋俊也(会期: 1998.01.08-1998.02.03、会場: GALLERY_TAGA) / 第6回__STEEL_ART__『鉄の語る空間』(会期: 1997.12.15-1998.01.30、会場: 新日鉄本社ビル1F__イベントエリア) / 通過展'97__東京芸術大学後期課程研究発表展</p> <p>池内晶子(会期: 1997.01.09-1997.01.16、会場: 東京芸術大学陳列館) / 皆川嘉博(会期: 1997.01.20-1997.01.26、会場: 東京芸術大学陳列館) / 阿部啓明(会期: 1997.01.20-1997.01.29、会場: 東京芸術大学陳列館) / 平田徳子(会期: 1997.01.28-1997.02.04、会場: 東京芸術大学陳列館) / 岡崎隆超(会期: 1997.01.31-1997.02.09、会場: 東京芸術大学陳列館) / 羽川幸一(会期: 1997.02.06-1997.02.12、会場: 東京芸術大学陳列館) / 藤原和(会期: 1997.02.12-1997.02.18、会場: 東京芸術大学陳列館) / 藤原まどか(会期: 1997.02.14-1997.02.20、会場: 東京芸術大学陳列館) / 宗聖徳(会期: 1997.02.20-1997.02.27、会場: 東京芸術大学陳列館) / 矢沢正文(会期: 1997.02.23-1997.02.28、会場: 東京芸術大学陳列館) / 遠藤利克展__Trieb__―振動―(会期: 1997.12.15-1998.01.24、会場: 秋山画廊)</p> | <p>THE_NEW_YEAR_PROJECT_1998_伊藤洋介__'fragmental_span'(会期: 1998.01.12-1998.01.24、会場: Gallery_Surge)DM、Y_OSUKE_ITO_'fragmental_span'__Recent_Installation_Work(会期: 1998.01.27-1998.02.14、会場: 55_Mercer_Gallery)DMと共に保管。 第6回__STEEL_ART__『鉄の語る空間』(会期: 1997.12.15-1998.01.30、会場: 新日鉄本社ビル1F__イベントエリア)リーフレット、作家略歴及びコメントを掲載。 上記展覧会の出品作家は、遠藤研二、吉本義人、斎藤史門、細井篤。 6ページの写真、10・11ページの写真、詳細不明。 12・13ページの写真は、索引展「タマシイのつく食卓」(会期: 1996.03.06-1996.03.28、会場: ギャラリー一日館)に関連するものと見られる。 上記展覧会のDMのコピーを補足資料として追加保管(2021.12.15)。原本のDMは「鷹見アルバム090」収録、14-17ページを参照。 通過展'97__東京芸術大学後期課程研究発表展 池内晶子(会期: 1997.01.09-1997.01.16、会場: 東京芸術大学陳列館)、皆川嘉博(会期: 1997.01.20-1997.01.26、会場: 東京芸術大学陳列館)、阿部啓明(会期: 1997.01.20-1997.01.29、会場: 東京芸術大学陳列館) / DMと共に保管。</p> |
| 鷹ア090 | | <p>警告_1.17_東京__スズキヒロシ(会期: 1996.01.09-1996.01.21、会場: ギャラリーールデコ) / '97_素描、水彩5人展(会期: 1997.01.27-1997.02.08、会場: ギャラリーー福山) / 索引展子展(会期: 1996.09.02-1996.09.21、会場: 東京画廊) / 小林聡子展(会期: 1994.03.14-1994.03.19、会場: GALLERY+1) / 小林聡子展(会期: 1996.04.22-1996.04.27、会場: ギャラリーー現) / 上野野一展『蜜流るる岩』(会期: 1996.04.01-1996.04.07、会場: 真木・田村画廊) / 伊藤博史展(会期: 1996.04.22-1996.04.27、会場: ときわ画廊) / 加藤勇展__覚醒機能増幅装置II(会期: 1996.04.22-1996.05.11、会場: Gallery_Q) / 三品彦彦展__砂漠の狐__(会期: 1996.02.26-1996.03.02、会場: Gallery21+葉 ANNEX) / 索引展子展__たましいのつく食卓__(会期: 1996.03.06-1996.03.28、会場: ギャラリー一日館) / コイズミアヤ展(会期: 1996.04.15-1996.04.27、会場: ギャラリーー檜)</p> | <p>97_素描、水彩5人展(会期: 1997.01.27-1997.02.08、会場: ギャラリーー福山)、参加作家は栗本佳典、黒木周、建倉翔弥、野村重存、村田曉彦。 小林聡子展(会期: 1994.03.14-1994.03.19、会場: GALLERY+1) DM、小林聡子展(会期: 1996.04.22-1996.04.27、会場: ギャラリーー現) DMと共に保管。</p> |
| 鷹ア091 | | <p>さまざまな眼74__作間敏宏展__―治癒―(会期: 1996.01.18-1996.02.13、会場: かわさきIBM市民文化ギャラリー) / 第5回若手作家シリーズ_赤木己恵 / 古田佳子展(会期: 1996.01.16-1996.02.16、会場: 佐藤美術館) / 岩井成昭__『ドローイングス』(会期: 1996.02.10-1996.02.29、会場: GALLERY_WHITE_ART) / To_Future_'96__PART1__加藤力展(会期: 1996.02.27-1996.03.09、会場: ギャラリーー美遊) / ELEMENTAL_EFFECTS_'96__企画シリーズ〈透過〉展_Vol.5_安田佐智樹個展(会期: 1996.02.12-1996.02.17、会場: ルナミ画廊) / 桜井保志展(会期: 1996.03.18-1996.03.23、会場: ときわ画廊) / Rober_RANCIE__Les_Pages_Miroirs_1980-1995(会期: 1996.03.02-1996.04.06、会場: p3_art_and_environment[Tochoji_Zen_Temple_81F]) / ELEMENTAL_EFFECTS_'96__企画シリーズ〈透過〉展_Vol.6_富岡直子個展(会期: 1996.02.19-1996.02.24、会場: ルナミ画廊) / FOR_PLEASURE!_藤原隆洋展(会期: 1996.02.19-1996.02.24、会場: Gallery_Q) / 笠原出展__ステイル__スマイル__ライフ(会期: 1996.03.04-1996.03.09、会場: ギャラリーK) / 空間の狭間_Part1__泉岡弘樹・今澤正・加藤陽子・川崎達・後藤敬夫・田乃上頭治_絵画・立体・インスタレーション(会期: 1996.02.20-1996.03.08、会場: ZOOM) / 第3回('97) __『美の予感―日本画』展(会期: 1996.12.25-1997.01.07、会場: 東京日本橋高島屋6階美術画廊)</p> | <p>第5回若手作家シリーズ_赤木己恵 / 古田佳子展(会期: 1996.01.16-1996.02.16、会場: 佐藤美術館)チラシ、作家略歴の記載あり。 FOR_PLEASURE!_藤原隆洋展(会期: 1996.02.19-1996.02.24、会場: Gallery_Q)DM、開催年の記載なし。 "nmp_Net_Gallery" HPの藤原隆洋のプロフィールを参照。 第3回('97) __『美の予感―日本画』展(会期: 1996.12.25-1997.01.07、会場: 東京日本橋高島屋6階美術画廊)の封筒に案内状を入れた状態で保管(差出人: 森焔)。出品作家は、岡野陽一、小川国重、熊原清久、菅原春代、杉村真悟、高山晋史、松崎十朗、森焔、山崎宏、吉川弘。</p> |
| 鷹ア092 | 北川裕二・日比野ルミ | <p>北川裕二__New_Works(会期: 1996.01.20-1996.02.16、会場: SHIKI_FUJIMORI) / 北川裕二展__―短絡的合体―(会期: 1991.06.24-1991.06.29、会場: ルナミ画廊) / New_Year_Art'92__あたたかい結晶__北川裕二展(会期: 1992.01.20-1992.01.25、会場: モリスギャラリー) / 『隠された次元: アートにおける写真』1992_北川裕二展__暮らしの変換―(会期: 1992.05.25-1992.06.06、会場: モリスギャラリー) / 北川裕二展_BRIEF/BRIEF_分裂機械としての身体(会期: 1992.10.05-1992.10.10、会場: ルナミ画廊) / 日比野ルミ__『Eros_イエロス__(Mたちへ)』(会期: 1994.02.07-1994.02.26、1994.03.10-1994.03.30、会場: 横浜ガレリア__ペリーニの丘ギャラリー) / 日比野ルミ __個展(会期: 1991.11.18-1991.11.22、会場: GALLERY_Q) / M展_MATERIAL_METHOD_1994__東京芸術大学大学院美術研究科__博士後期課程研究発表会__日比野ルミ(会期: 1994.01.07-1994.02.26、会場: 東京芸術大学美術学部内__芸術資料室(陳列館)) / 日比野ルミ展__風景と構想(会期: 1992.06.07-1992.06.28、会場: 横浜ガレリア__ペリーニの丘ギャラリー)</p> | <p>北川裕二__New_Works(会期: 1996.01.20-1996.02.16、会場: SHIKI_FUJIMORI)案内状1枚、展覧会関連資料2枚を封筒に入った状態で保管。</p> |
| 鷹ア093 | ONE_DAY_ONE_SHOW_I_GALLERY_360* | <p>ONE_DAY_ONE_SHOW_本日のアーティスト(会期: 1996.03.01-1996.03.30、会場: GALLERY_360*)(豊嶋康子(1996.03.01) / 方振華(1996.03.02) / 伊丹裕(1996.03.04) / クリストフ・シャルル(1996.03.05) / 吉田宏(1996.03.06) / 金兵直幸(1996.03.07) / 福田美蘭(1996.03.08) / 広瀬豊(1996.03.09) / 富田俊明(1996.03.11) / 諸泉茂(1996.03.12) / 橋本夏夫(1996.03.13) / 鈴木伸吾(1996.03.14) / 古渡章(1996.03.15) / 飯田三代(1996.03.16) / 伊藤祐之(1996.03.18) / 須田悦弘(1996.03.19) / 向山喜章(1996.03.20) / 二村裕子(1996.03.21) / 紫牟田和俊(1996.03.22) / 鈴木隆(1996.03.23) / 志水児王(1996.03.25) / 山本耕(1996.03.26) / 長澤章生(1996.03.27) / 白井美穂(1996.03.28) / 山口秀樹(1996.03.29))</p> | <p>冒頭から9ページまでONE_DAY_ONE_SHOW_本日のアーティスト__豊嶋康子(会期: 1996.03.01-1996.03.01、会場: GALLERY_360*)の写真、10・11ページはONE_DAY_ONE_SHOW_本日のアーティスト__吉田宏(会期: 1996.03.06-1996.03.06、会場: GALLERY_360*)の写真、13・14ページはONE_DAY_ONE_SHOW_本日のアーティスト__金兵直幸(会期: 1996.03.07-1996.03.07、会場: GALLERY_360*)の写真、15ページ以降はONE_DAY_ONE_SHOW_本日のアーティスト__福田美蘭(会期: 1996.03.08-1996.03.08、会場: GALLERY_360*)の写真だと判別できる。</p> |
| 鷹ア094 | | <p>若松光一郎の世界__The_Exhibition_of_Koichiro_Wakamatsu(会期: 1996.03.01-1996.05.31、会場: 池田20世紀美術館)</p> | <p>DMなどは無し。 「いわき_若松光一郎」と書かれた紙片、写真11枚(一部1996.04.30日付)を冒頭ページに保管。 冒頭ページの写真は、若松光一郎の世界__The_Exhibition_of_Koichiro_Wakamatsu(会期: 1996.03.01-1996.05.31、会場: 池田20世紀美術館)の展示を撮影したもの。 『若松光一郎の世界』展図録(池田20世紀美術館、1996年、資料閲覧室書庫2階に所蔵)を参照。 上記資料のモノクロコピー1枚を、2ページに補足資料として保管(2021.08.05)。 4ページ目に若松光一郎「第53回新制作展」のポストカード、6ページ目に「第49回新制作展」のポストカードを保管。 7ページから最終ページの写真、一部1988.08.18日付、1989.11.22日付、1994.09.28日付。</p> |

| 請求番号 | アルバム名 | 収録写真(展覧会名、会期、会場) | 注記 |
|-------|----------------------------------|--|--|
| 鷹ア095 | ONE_DAY_ONE_SHOW_II_GALLERY_360* | MATTER'S_GOODS_BY_ARTISTS_ 諸泉茂 [温度計のマルチプルとポストカード](会期:0000.09.11-0000.09.20、会場: GALLERY360*) / 諸泉茂展(会期:1996.07.22-1996.08.03、会場:ギャラリー__ル・デコ) / ONE_DAY_ONE_SHOW_本日のアーティスト(会期:1996.03.01-1996.03.30、会場:GALLERY_360*)(豊嶋康子(1996.03.01) / 方振草(1996.03.02) / 伊丹裕(1996.03.04) / クリストフ・シャルル(1996.03.05) / 吉田宏(1996.03.06) / 金兵直幸(1996.03.07) / 福田美園(1996.03.08) / 広瀬豊(1996.03.09) / 富田俊明(1996.03.11) / 諸泉茂(1996.03.12) / 橋本夏夫(1996.03.13) / 鈴木伸吾(1996.03.14) / 古渡章(1996.03.15) / 飯田三代(1996.03.16) / 伊藤祐之(1996.03.18) / 須田悦弘(1996.03.19) / 向山喜章(1996.03.20) / 二村裕子(1996.03.21) / 紫牟田和俊(1996.03.22) / 鈴木隆(1996.03.23) / 志水晃文(1996.03.25) / 山本糾(1996.03.26) / 長澤章生(1996.03.27) / 白井美穂(1996.03.28) / 山口秀樹(1996.03.29) / 須田悦弘_東京インスタレーション3(会期:1996.04.01-1996.04.06、会場:ギャラリーIK) | ※MATTER'S_GOODS_BY_ARTISTS_ 諸泉茂 [温度計のマルチプルとポストカード] (会期: 0000.09.11-0000.09.20、会場: GALLERY360*) DM、開催年記載なし。 「冒頭の会期始まり」の基準として、7ページの写真の日付(1996.03.12)を採用。 7ページにONE_DAY_ONE_SHOW_本日のアーティスト__ 諸泉茂(会期:1996.03.12-1996.03.12、会場: GALLERY_360*)の写真、 11ページにONE_DAY_ONE_SHOW_本日のアーティスト__ 鈴木伸吾(会期:1996.03.14-1996.03.14、会場: GALLERY_360*)の写真、 14ページにONE_DAY_ONE_SHOW_本日のアーティスト__ 伊藤祐之(会期:1996.03.18-1996.03.18、会場: GALLERY_360*)の写真、 17ページにONE_DAY_ONE_SHOW_本日のアーティスト__ 須田悦弘(会期:1996.03.19-1996.03.19、会場: GALLERY_360*)の写真を収録。 |
| 鷹ア096 | | ギャラリー__美遊_企画__パフォーマンス__約束のつばさ(会期:1996.05.10-1996.05.10、会場:ギャラリー__美遊) | ギャラリー__美遊_企画__パフォーマンス__約束のつばさ(会期:1996.05.10-1996.05.10、会場:ギャラリー__美遊)、出演作家は安藤栄作、臼井弘行、加藤文子。 |
| 鷹ア097 | ムルロアに咲く花プロジェクト | 鹿見明彦+ガレリアラセン_企画_ムルロアに咲く花プロジェクト_Flowers_for_Mururoa_Project_Part1_工藤礼次郎_さかぎよしお_須田悦弘(会期:1996.05.27-1996.06.13、会場:ガレリアラセン) / 鹿見明彦+ガレリアラセン_企画_ムルロアに咲く花プロジェクト_Flowers_for_Mururoa_Project_Part2_坂田峰夫_サダヒロカズノリ_菅原清美(会期:1996.06.15-1996.06.30、会場:ガレリアラセン) | 鹿見明彦+ガレリアラセン_企画_ムルロアに咲く花プロジェクト_Flowers_for_Mururoa_Project_Part1_工藤礼次郎_さかぎよしお_須田悦弘(会期:1996.05.27-1996.06.13、会場:ガレリアラセン)と、 鹿見明彦+ガレリアラセン_企画_ムルロアに咲く花プロジェクト_Flowers_for_Mururoa_Project_Part2_坂田峰夫_サダヒロカズノリ_菅原清美(会期:1996.06.15-1996.06.30、会場:ガレリアラセン)は、同一DMに記載。 |
| 鷹ア098 | | 梅本和之展(会期:1996.05.28-1996.06.08、会場:アートフォーラム谷中) / 村山修二郎展(会期:1996.06.10-1996.06.15、会場:Gallery_Q-S) / 透明な網_Lucid_Sieve_畦地拓治_清水誠__杉木浩一(会期:1996.05.14-1996.06.14、会場:Naked_Space_for_Art) / 反復する原点(会期:1996.06.03-1996.06.22、会場:村松画廊) / 前田一澄展__垂直レリーフ(会期:1996.05.20-1996.06.08、会場:秋山画廊) / 池田恭子展(会期:1996.06.04-1996.06.09、会場:コートギャラリー_国立) / 鈴木隆展(会期:1996.05.27-1996.06.08、会場:ギャラリー__現) / 斎藤美奈子展(会期:1996.05.28-1996.06.08、会場:GALLERY_LE_DECO) / SK現代美術展「ファンノカケモノナイ」(会期:1996.04.26-1996.05.16、会場:SK画廊) / 芝草文展(会期:1996.05.13-1996.06.01、会場:OHNUKI_AND_ASSOCIATES) / 川口尚子展(会期:1996.05.20-1996.05.25、会場:ギャラリー__現) / 松本次郎展(会期:1996.05.20-1996.05.26、会場:フタバ画廊) / 今澤正_泉岡弘樹_EXHIBITION_1996(会期:1996.05.06-1996.05.12、会場:フタバ画廊) / 泉岡弘樹展(会期:1994.05.23-1994.05.29、会場:フタバ画廊) / 宮原俊之展(会期:1996.05.09-1996.05.25、会場:画廊_荘) | 梅本和之展(会期:1996.05.28-1996.06.08、会場:アートフォーラム谷中)、同一DM2枚をともに保管。 反復する原点(会期:1996.06.03-1996.06.22、会場:村松画廊)、出品作家は、伊藤純子、福憲一郎、小野寺才造、清水誠一、須賀昭初、中山正樹、二村裕子、彦坂尚嘉。 SK現代美術展「ファンノカケモノナイ」(会期:1996.04.26-1996.05.16、会場:SK画廊)、出品作家は、池田雅文、福田美園、小沢剛、福田由紀夫、坂口寛彰、柳井嗣雄、出口大介ほか。 今澤正_泉岡弘樹_EXHIBITION_1996(会期:1996.05.06-1996.05.12、会場:フタバ画廊)展DM、 泉岡弘樹展(会期:1994.05.23-1994.05.29、会場:フタバ画廊)展DMと共に保管。 |
| 鷹ア099 | オーストラリア現代美術 | 制度の終り_オーストラリアの現代美術_Systems_End_Contemporary_Art_in_Australia(会期:1996.05.31-1996.07.28、会場:彫刻の森美術館) | 展覧会の写真のみを収録。 Systems_End_Contemporary_Art_in_Australia(会期:1996.05.31-1996.07.28、会場:彫刻の森美術館)プレスリリース掲載の図版と同様の作品が1ページ、8ページに確認できる。そのことから、上記展覧会のアルバムと考えられる。 上記展覧会プレスリリースのモノクロコピーを、補足資料として保管(2021.06.16)。 出品作家は、ピーター・アトキンズ、ジャネット・ローレンス、マイク・パー、イマント・ティラズ、ゴートン・ベネット、ロバート・ハンター、ヒラリー・メイスなど。 |
| 鷹ア100 | | VA_nishioji_第16回企画_高橋靖史展(会期:1996.07.02-1996.07.21、会場:VA_nishioji) / 高橋靖史展「PAGES」(会期:1997.10.01-1997.12.13、会場:ギャルリー_ドゥ) / トニー・アウスラー_TONY_OURSLE(会期:1997.11.27-1997.12.20、会場:GALLERY_KOYANAGI) / 三輪洋展(会期:1997.12.03-1997.12.27、会場:オレゴン_ムーン_ギャラリー) / 大和田陽一展_<-evolution->(会期:1997.12.08-1997.12.14、会場:ガレリアラセン) / 大和田陽一展_<-sacrifice->(会期:1998.05.25-1998.05.30、会場:ルナミ画廊) / コンセプション・オブ・メモリー_インスタレーション_戸矢崎満雄展(会期:1997.11.04-1997.11.15、会場:杉野学園ギャラリーU) / 現のかたち_金属造形_秋浜克大展(会期:1997.11.17-1997.11.29、会場:杉野学園ギャラリーU) / MOON_WATCHER_インスタレーション_山岸俊之展(会期:1997.12.01-1997.12.13、会場:杉野学園ギャラリーU) / The_Time_Machine_内藤友博展(会期:1997.12.08-1997.12.13、会場:なびす画廊) / 関口国雄_挿話の冒作_STUDY_OF_EPISODE(会期:1997.12.08-1997.12.16、会場:JR中央線_日野駅構内) / FIELD_WORK_in_FUJINO'97(会期:1997.09.13-1997.10.25、会場:神奈川県藤野町) / 三輪浩隆展(会期:1995.11.20-1995.12.02、会場:ギャラリー__美遊) / 長谷川浩子__一立体(会期:1997.12.07-1997.12.20、会場:萌画廊) / 五島記念文化賞美術新人賞研修帰国記念_菅原健彦展(会期:1997.12.09-1997.12.21、会場:東京セントラルエックス_彩壺堂) / 遠藤麻木子_sunny_view_sunny_chorus__青天の碧落(会期:1997.12.08-1997.12.13、会場:ガレリア_グラフィカ_bis) | VA_nishioji第16回企画_高橋靖史展(会期:1996.07.02-1996.07.21、会場:VA_nishioji)のDMと高橋靖史展「PAGES」(会期:1997.10.01-1997.12.13、会場:ギャルリー_ドゥ)の案内状を共に保管。 トニー・アウスラー_TONY_OURSLE(会期:1997.11.27-1997.12.20、会場:GALLERY_KOYANAGI)チラシ、ポストカードと共に保管。 三輪洋展(会期:1997.12.03-1997.12.27、会場:オレゴン_ムーン_ギャラリー)DM、展覧会関連資料、ポストカードと共に保管。 大和田陽一展_evolution(会期:1997.12.08-1997.12.14、会場:ガレリアラセン)と大和田陽一展_sacrifice(会期:1998.05.25-1998.05.30、会場:ルナミ画廊)のDMを同一ポケットに保管。 コンセプション・オブ・メモリー_戸矢崎満雄展(会期:1997.11.04-1997.11.15、会場:杉野学園ギャラリーU)、現のかたち_秋浜克大展(会期:1997.11.17-1997.11.29、会場:杉野学園ギャラリーU)山岸俊之展(会期:1997.12.01-1997.12.13、会場:杉野学園ギャラリーU)は同一DMに記載。 山岸俊之展(会期:1997.12.01-1997.12.13、会場:杉野学園ギャラリーU)のDM、作家略歴_メッセージ(1997.11.20付)をモノクロコピーした資料と共に保管。 14ページから17ページの写真、一部1997.12.11日付。 FIELD_WORK_in_FUJINO'97の野点展示を撮影したものか。 上記展覧会の参加作家は、吉川陽一郎、小川泰生、大塚聡、菊池敏直、三梨伸、瀧尾治、諸泉茂、川島茂雄、光井清隆、内藤晴久、中村一美、中瀬康志、千崎千恵夫、オザワツヤ。 |
| 鷹ア101 | | 京橋界限_96_Kyobashi_Art_Square_真島明子展(会期:1996.07.07-1996.07.27、会場:ギャルリー_ユマニテ東京) / Akiko_Mashima(会期:1997.05.31-1997.07.11、1997.09.02-1997.09.06、会場:OK_HARRIS) / 菅原清美展(会期:1996.11.15-1996.12.14、会場:スカイドア_アートプレイス青山) / SPACE-B_企画_吉田収展(会期:1997.04.07-1997.04.19、会場:ルナミ画廊) / GALERIA_RASEN_企画_吉田収展_一本による立体(会期:1996.12.10-1996.12.22、会場:ガレリアラセン) / GALERIA_RASEN_EXHIBITION_利根川友里展(会期:1996.07.04-1996.07.14、会場:ガレリアラセン) / 利根川友里展(会期:1996.12.16-1996.12.21、会場:なびす画廊) / 篠塚聖哉展(会期:1996.07.15-1996.07.21、会場:ガレリアラセン) / 篠塚聖哉展(会期:1997.09.22-1997.10.04、会場:GALLERY_戸村) / GALERIA_RASEN_企画_五十嵐昌志展(会期:1996.11.25-1996.12.01、会場:ガレリアラセン) / 吉田収展_(木の領域)(会期:1997.09.08-1997.09.19、会場:ギャラリー_松井) / 五十嵐昌志展_THAT_PLACE(会期:1996.07.15-1996.07.20、会場:ギャラリー__現) / 森田多恵展_ARABESQUE[唐草](会期:1997.01.09-1997.01.18、会場:信濃橋画廊) / 壺中の天__森田多恵個展(会期:1996.06.03-1996.06.08、会場:ギャラリー__美遊) | 京橋界限_96_Kyobashi_Art_Square_真島明子展(会期:1997.07.07-1997.07.27、会場:ギャルリー_ユマニテ東京)DM、Akiko_Mashima(会期:1997.05.31-1997.07.11、1997.09.02-1997.09.06)のDMと共に保管。 SPACE-B_企画_吉田収展(会期:1997.04.07-1997.04.19、会場:ルナミ画廊)DM、 GALERIA_RASEN_企画_吉田収展_一本による立体(会期:1996.12.10-1996.12.22、会場:ガレリアラセン)DMと共に保管。 篠塚聖哉展(会期:1996.07.15-1996.07.21、会場:ガレリアラセン)DM2枚、手書きのメモと共に保管。 吉田収展_(木の領域)(会期:1997.09.08-1997.09.19、会場:ギャラリー_松井)DM、 SPACE-B_企画_吉田収展(会期:1997.04.07-1997.04.19、会場:ルナミ画廊)DM1枚と共に保管。 |

| 請求番号 | アルバム名 | 収録写真(展覧会名、会期、会場) | 注記 |
|-------|--|--|---|
| 鷹ア102 | | アーティストと考えるサバイバル・ツール_体感する美術'96_アートはサバイバル・ツールとなりえるか?_「サバイバル・ツール」をテーマとした表現によって、アートと「生きること」について考えてみる。(会期: 1996.07.20-1996.08.04、会場: 佐倉市立美術館) / 水に揺る_京橋界隈'96_櫻井美智子_石塚雅子_西崎暁子_渡辺逸郎_中津川浩章_藤井整_ MELLA_JAARSM(A) (会期: 1996.07.07-1996.07.27、会場: BASE GALLERY) / ダイナモ_'96_SUMMER_SECOND_EDITION_荒井信吉_榎本裕一_富田俊明_永島京子_藤田敦(会期: 1996.07.16-1997.07.28、会場: SK画廊) / 永島京子(会期: 1997.03.03-1997.03.21、会場: 洋書_PLAY_BILL) / 永島京子_COMMUNE(会期: 1996.07.08-1996.07.13、会場: Gallery_Q-S) / 庄司恵展(会期: 1995.07.24-1995.07.29、会場: 藍画廊) / 庄司恵展(会期: 1996.07.22-1996.07.27、会場: ときわ画廊) / SUZUKI_TOMOMI_鈴木朝湖展(会期: 1997.09.30-1997.10.12、会場: アートギャラリー一環) / 寺島徹展(会期: 1996.07.29-1996.08.03、会場: なびす画廊) / 寺島ブライデオ展(会期: 1997.08.04-1997.08.09、会場: なびす画廊) / 森森イサオ展_歩行儀式(会期: 1996.06.26-1996.07.06、会場: 秋山画廊) / ーA_Piece_of_My_Art_3_ー私の大切なアート(会期: 1996.06.25-1996.07.06、会場: ギャラリー美造) / HIROKI_SASAKI_ーTime_Lag_Unit(会期: 1996.06.17-1996.06.22、会場: ギャラリー美造) / 金田純二展(会期: 1996.07.15-1996.07.20、会場: ルナミ画廊) / 山本麻友香_版画展_ー京橋界隈'96(会期: 1996.07.07-1996.07.27、会場: ギャラリー一環) / 大野珠生展(会期: 1996.07.15-1996.07.21、会場: フタバ画廊) | アーティストと考えるサバイバル・ツール_体感する美術'96_アートはサバイバル・ツールとなりえるか?_「サバイバル・ツール」をテーマとした表現によって、アートと「生きること」について考えてみる。(会期: 1996.07.20-1996.08.04、会場: 佐倉市立美術館)、参加作家は秋山祐徳太子、浅野庚一、飯田啓子、飯村隆彦、池田龍雄、今井俊満、上原壽雄、江口遼、エダ・カルヴァイト、大畑恵子、大槻孝之、小倉正史、小倉洋一、小澤剛、海崎三郎、掛井五郎、風倉匠、鎌田豊成、神山明、北辻良史、木下宏、鞍掛純一、さかぎよしお、曾根裕、穂田守男、島袋道浩、白川昌生、関正司、立石大河、建島彰、建島朝弥、田名網敬一、中村ミナト、坪内一忠、多和圭三、椿野、鹿森イサオ、西村陽平、牛波、浜田剛爾、ビーター・ベラース、樋口正一郎、ヒグマ春夫、舟越直木、吉井洵、牧野龍雄、間島領一、飯内斗史、山倉樹志、湯瀬富美子、湯原和成、最上壽之、八坂瑠子、保田春彦、吉野成海、吉本義人、渡辺登里。 |
| 鷹ア103 | 細谷俊一郎 | ユニヴァーサル_オーダー I_ー宇宙の調性のためのコスモグラフィー_細谷俊一郎(会期: 1996.07.29-1996.08.03、会場: Lieu-Place) / 細谷俊一郎展_ー反ユークリッド主義(会期: 1995.03.06-1995.03.11、会場: ギャラリーなつか) / 細谷俊一郎展_ー反ユークリッド主義II(会期: 1995.10.16-1995.10.21、会場: ギャラリーK) / 細谷俊一郎展_ー反ユークリッド主義III(会期: 1996.02.09-1996.02.24、会場: ギャラリーなつか) / 細谷俊一郎展_ー反ユークリッド主義IV(会期: 1997.03.10-1997.03.16、会場: ギャラリー_ル・デコ) / 小野絵理展_ー油彩、銅版画、朝日新聞どうぶつたちの街原画(会期: 1996.09.17-1996.09.27、会場: 木ノ葉画廊) / 鈴木智茂展_ーRULE(会期: 1996.09.17-1996.09.28、会場: ギャラリー美造) / 平川佐織展(会期: 1996.09.09-1996.09.14、会場: ルナミ画廊) | 細谷俊一郎展_ー反ユークリッド主義(会期: 1995.03.06-1995.03.11、会場: ギャラリーなつか)DM、細谷俊一郎展_ー反ユークリッド主義II(会期: 1995.10.16-1995.10.21、会場: ギャラリーK)DM、細谷俊一郎展_ー反ユークリッド主義III(会期: 1996.02.09-1996.02.24、会場: ギャラリーなつか)DM、細谷俊一郎展_ー反ユークリッド主義IV(会期: 1997.03.10-1997.03.16、会場: ギャラリー_ル・デコ)DMは同一ポケットに保管。 |
| 鷹ア104 | Atopic_Site_1996.8_同潤会代官山アパート_ZUMIWAKU_project | 希望的都市生活のためのアート展_アトピック_サイト_Atopic_Site(会期: 1996.08.01-1996.08.25、会場: 東京ビッグサイト) / 都市生活のなかに浮遊し、活力を与える新しいアーティストたち_オン・キャンブ/オフ・ベース(会期: 1996.08.10-1996.08.19、会場: 東京ビッグサイト) / インターネット空間の芸術を散策するプロジェクト_TOKYO_アート・ゾーン(会期: 1996.08.10-1996.08.19、会場: 東京ビッグサイト) / 「代官山ステキ発見」関連企画_さよなら同潤会代官山アパート展_「再生と記憶」(会期: 1996.08.08-1996.08.12、会場: 同潤会代官山アパート) / イズミワクプロジェクト_1996(会期: 1996.08.17-1996.08.31、会場: 杉並区泉中学校) | 9・10ページに、1996.08.19日付の写真を収録。 希望的都市生活のためのアート展_アトピック_サイト_Atopic_Site(会期: 1996.08.01-1996.08.25、会場: 東京ビッグサイト)、都市生活のなかに浮遊し、活力を与える新しいアーティストたち_オン・キャンブ/オフ・ベース、インターネット空間の芸術を散策するプロジェクト_TOKYO_アート・ゾーンは同一ハンフレッツに記載。 希望的都市生活のためのアート展_参加作家は、ムヨルノ、オーシャンアース、フマ、ヴァティム、ザハロフ、シューリン、チェン、スザンヌ・レイシー、ヴァン・アムステルダム、オン・キャンブ/オフ・ベース、参加作家は会田誠、Ideal Copy、大塚淳、小沢剛、開発好明、塩川岳、高安友明、北川裕二、杉本智子、西山功一、木村稔、児玉千津、謝林、白井美穂、嶋海暢平、PHスタジオ、八谷和彦、藤浩志、真島竜男、宮前正樹、山出淳也など。 「代官山ステキ発見」関連企画_さよなら同潤会代官山アパート展_「再生と記憶」、参加作家は榎本、遠藤利克、岡部昌生、小沢剛、坂崎隆一、作間敏宏、佐藤時啓、白井美穂、PHスタジオ、平林薫、間島領一、ジョセフ・M・マルティン、ロコサトシ。 イズミワクプロジェクト_1996、参加作家は茶見一秀、岡本太郎、牛島達治、開発好明、村上タカシ、ジョセフ・マリア・マルティンなど。 |
| 鷹ア105 | 桐生再演3_1996. | 桐生再演3_ー街における試み~1996(会期: 1996.08.25-1996.09.08、会場: 桐生市内、桐生市近代遺産編集記念館、森山芳平織物工場、賀茂神社、小島宅水倉、桐生川(幸橋)、清水工業所旧工場、西方寺沢揚水ポンプ小屋、大雄院、大雄保育園) / 横井修_Osamu_Yokoi_sea_of_imagination(会期: 1996.08.17-1996.09.08、会場: 森山芳平織物工場) | 1ページに桐生再演3_ー街における試み~1996(会期: 1996.08.25-1996.09.08、会場: 桐生市内、桐生市近代遺産編集記念館、森山芳平織物工場、賀茂神社、小島宅水倉、桐生川(幸橋)、清水工業所旧工場、西方寺沢揚水ポンプ小屋、大雄院、大雄保育園)リーフレットを保管。 一部1996.08.25日付の写真あり。 石田貴之、上村豊、景山健、黒川未未夫、桑山大慶、田中睦治らの作品の写真を収録。 『桐生再演アーカイブス_1994-2004』(「桐生再演アーカイブス」編集委員会、2005年、資料閲覧室書庫2階に所蔵)を参照。 |
| 鷹ア106 | 白州_1996 | | 風景写真(一部1996.09.04付)のみを収録。 白州・夏・フェスティバル'91_芸術と工作_大地との生存_舞踊・芝居・音・美術・物語・建築・映像・農業(会期: 1991.07.25-1991.07.28、会場: 山梨県北巨摩群白州町横手・大坊地区)及び、 白州・夏・フェスティバル'92_野外美術設置_「風の又三郎」(会期: 1992.07.30-1992.08.02、会場: 山梨県北巨摩郡白州町_横手・大坊地区)の野外作品だと推測される。 榎倉康二、坂口寛敏、小山穂太郎、佐藤千博らの野外作品の写真を収録。 『白州・夏・フェスティバル'91_ガイドブック』(白州・夏・フェスティバル実行委員会、1991年、資料閲覧室書庫2階に所蔵)、 『白州・夏・フェスティバル'92_ガイドブック』(白州・夏・フェスティバル実行委員会、1992年、資料閲覧室書庫2階に所蔵)、 『白州_1998-1990』(白州・夏・フェスティバル実行委員会、発行: 1990.07.10)図録(資料閲覧室書庫2階に所蔵)を参照。 |
| 鷹ア107 | | 安田千絵展_「純粋」_時間のらせん_3(会期: 1996.11.18-1996.11.30、会場: ギャラリー_ル・デコ) / 斎藤美奈子展_さまざまなお眼80(会期: 1996.11.14-1996.12.10、会場: かわさきIBM_市民文化ギャラリー) / 山本有代_Naoyo_Yamamoto(会期: 1997.06.25-1997.07.05、会場: ギャラリー_ル・デコ) / 伊江隆人展(会期: 1997.06.02-1997.06.07、会場: ギャラリー一環) / 向井三郎展(会期: 1996.09.02-1996.09.08、会場: Oギャラリー) / 伊庭靖子展(会期: 1996.06.19-1996.07.13、会場: ガレリア・キマイラ) / 絵画その一_伊庭靖子(会期: 1996.11.05-1996.11.10、会場: アートスペース虹) / 伊藤祐之展_間の風影(会期: 1996.11.25-1996.11.30、会場: ルナミ画廊) / 田島鉄也展(会期: 1996.12.09-1996.12.14、会場: ギャラリー山口) | 1ページから3ページに収録の5枚の写真、DM無し。 創ることへの視線-Vol.8_奥村綱雄_写真_細井篤_立休(会期: 1996.11.18-1996.11.30、会場: ギャラリー21+葉、ギャラリー21+葉、ANNEX)を撮影したものである可能性あり。 上記展覧会のDMは、鹿見アルバム081、4ページに保管、モノクロコピーを補足資料として保管(2021.09.08)。 |

| 請求番号 | アルバム名 | 収録写真(展覧会名、会期、会場) | 注記 |
|-------|---------|---|---|
| 鷹ア108 | | 佐佐木誠展_エモーショナル・スクエア(会期:1996.11.18-1996.11.23、会場:ギャラリー現)／ ERIC_SNELL_Aignment_Installation_#1(会期:1996.09.05-1996.09.30、会場:GALLERY360)／ ここぞ&いま&それから(会期:1996.10.05-1996.11.02、会場:GALLERY360)／ 鈴木朝湖_個展(会期:1996.10.29-0000.00.00、会場:不明)／ サダヒロカズリ展_「もうひとつの風景」_The_other_landscape(会期:1996.10.25-1996.11.20、会場:graphic_station)／ 吉田昌哉展_POLY-TECH_PLANT(会期:1996.10.21-1996.10.27、会場:ガラリアレゼン)／ LIFE/ART/TECHNOLOGY_生物/いのち/ART(会期:1996.11.22-1996.12.23、会場:O美術館)／ タナカレイコ展_The_weather_forecast_says...II(会期:1996.10.21-1996.10.26、会場:ルナミ画廊)／ 中山ダイスケ展_[DELICATE](会期:1996.09.02-1996.09.14、会場:Gallery_Q・Q-5)／ AbflugII_離陸(会期:1996.11.05-1996.11.29、1996.12.02-1996.12.27、1997.01.13-1997.02.07、会場:ZOOM)／ 宮本武典展_黒い丘を巡って(会期:1996.10.25-1996.11.02、会場:Egg_Gallery)／ 山本基展(会期:1996.11.11-1996.11.16、会場:ギャラリー美遊) | 鈴木朝湖_個展(会期:1996.10.29-0000.00.00、会場:不明)DM、台紙に接着し、会期終了日・会場が不明。 中山ダイスケ展_[DELICATE](会期:1996.09.02-1996.09.14、会場:Gallery_Q・Q-5)DM、関連資料と思われる資料と共に保管(資料同士が接着している)。 |
| 鷹ア109 | 光へのまなざし | 光へのまなざし_佐藤時啓十吉田重信(会期:1996.11.23-1996.12.23、会場:いわき市立美術館) | 光へのまなざし_佐藤時啓十吉田重信(会期:1996.11.23-1996.12.23、会場:いわき市立美術館)DM、チラシを同一ポケットにともに保管。 7ページに年賀はがきを1枚保管。 |
| 鷹ア110 | | Akio_Nagasawa_presents_sweethearts_(Fashion+Art)(会期:0000.12.23-0000.12.28、会場:GALLERY_360)／ KUNST+KAPITAL_[芸術と経済]_豊嶋康子+福田美蘭+方振華(会期:1997.01.07-1997.01.11、会場:GALLERY_360)／ 同_高柳恵里+原田文雄+村上慎二(会期:1997.01.14-1997.01.18、会場:GALLERY_360)／同_[芸術と経済]_古渡草 +西山晴恵+山口秀樹(会期:1997.01.21-1997.01.25、会場:GALLERY_360)／同_大村雄一郎+鈴木隆+向山喜章(会 期:1997.01.28-1997.02.01、会場:GALLERY_360)／同_須田悦弘+諸泉茂+山本紉(会期:1997.02.04-1997.02.08、会 場:GALLERY_360)／ 『実験展・3』_豊嶋康子(会期:1996.11.17-1996.12.01、会場:M画廊)／ WHITE_SHADOWS_ホワイト・シャドウ-白の作品群-(会期:1997.06.20-1997.07.19、会場:GALLERY_360) | Akio_Nagasawa_presents_sweethearts_(Fashion+Art)(会期:0000.12.23-0000.12.28、会場:GALLERY_360)チラシ、開催年 が不記載。 上記展覧会の参加作家は、長澤翠生、宇野亜喜良、沢渡 朔、須田悦弘、豊嶋康子、向山喜章、藤原隆洋、若木信吾。 KUNST+KAPITAL_[芸術と経済]の各展覧会は同一DMに記 載。豊嶋康子に印あり。 上記展覧会DMは、『実験展・3』_豊嶋康子(会期: 1996.11.17-1996.12.01、会場:M画廊)DMと共に保管。 上記展覧会DMと同一のものを、7ページに保管、福田美蘭に 印あり。 WHITE_SHADOWS_ホワイト・シャドウ-白の作品群-、参加 作家はピエロ・パオロ・カルララーリ、カチーオ・フリッチェ、 ロバート・ライマン、カリン・ザンダー、アンドレア・ティッセル。 |
| 鷹ア111 | 皆川嘉博 | 皆川嘉博展(会期:1997.01.13-1997.02.01、会場:オオスキ_アンド_アソシエイツ)／ 皆川嘉博(初絵焼)_パフォーマンス&インスタレーション(会期:1996.10.19-1996.10.20、会場:減反画廊)／ 東京芸術大学美術学部卒業展_皆川嘉博(修了制作)(会期:1995.02.22-1995.02.26、会場:東京都美術館、東京芸 術大学)／ 皆川嘉博展(会期:1996.02.01-1996.02.17、会場:オオスキ_アンド_アソシエイツ)／ 皆川嘉博_彫刻展(会期:1996.08.26-1996.08.29、会場:アトリオン_総合生活文化会館_2F美術展示ホール)／ FRAME_WORK_GALLERY_企画展VOL.7_エサトモコ_作品展_生命の花(会期:1996.12.10-1997.01.26、会 場:FRAME_WORK_GALLERY)／ 林範展_周縁の記憶-(会期:1997.01.08-1997.01.25、会場:ギャラリー・オカバ)／ 前田哲明展(会期:1995.12.11-1995.12.22、会場:ときわ画廊)／ 前田哲明展(会期:1997.01.10-1997.01.24、会場:ときわ画廊)／ 河合勇作展_—ANOTHER_FIELD—(会期:1996.12.04-1996.12.26、会場:ギャラリー日鑑)／ 丸山富之展(会期:1996.01.08-1996.01.20、会場:ときわ画廊)／ 虎尾裕展(会期:1995.04.24-1995.05.02、会場:ギャラリー現)／ COSMIC_DRUMSIII_—山岸俊之展—(会期:1996.10.07-1996.10.12、会場:なびす画廊)／ COSMIC_DRUMS_—山岸俊之展—(会期:1996.02.05-1996.02.10、会場:なびす画廊)／ 鈴木隆展(会期:1995.10.05-1995.10.19、会場:GALLERY_360)／ 石上城行展(会期:1997.01.07-1997.01.18、会場:美術館_青羅) | 皆川嘉博展(会期:1996.02.01-1996.02.17、会場:オオスキ_ アンド_アソシエイツ)DM、 皆川嘉博_彫刻展(会期:1996.08.26-1996.08.29、会場: アトリオン_総合生活文化会館_2F美術展示ホール)DM をともに保管。 前田哲明展(会期:1995.12.11-1995.12.22、会場:ときわ 画廊)DM、 前田哲明展(会期:1997.01.10-1997.01.24、会場:ときわ 画廊)DMと共に保管。 COSMIC_DRUMSIII_—山岸俊之展—(会期:1996.10.07- 1996.10.12、会場:なびす画廊)DM、作家コメントが記載 された展覧会関連資料1枚と共に保管。 |
| 鷹ア112 | | 福士朋子展_Coriolis(会期:1997.01.27-1997.02.01、会場:ギャラリー山口)／ 平体文枝展(会期:1997.01.16-1997.01.25、会場:Oギャラリー)／ 白井忠俊展(会期:1997.02.10-1997.02.15、会場:ギャラリーなつか)／ HANS_PRTER_KUHN_ハンス・ペーター・クーン(会期:1996.05.17-1996.06.15、会場:鎌倉画廊)／ 井川淳子展(会期:1996.05.27-1996.06.01、会場:淡路町画廊)／ 小泉信一展(会期:1996.06.10-1996.06.15、会場:ギャラリー山口)／ SIGN_AKIKO_KANETAKE(会期:1996.07.22-1996.07.27、会場:Gallery_Q-5)／ 一跡水_鈴木伸吾(会期:1996.06.17-1996.06.22、会場:ルナミ画廊)／ 港区政50周年記念事業_根の回復として用意された12の環境_日本・オランダ現代美術交流展_1995-1996(会期: 1996.06.09-1996.06.23、会場:旧赤坂小学校)／ ICAE国際現代美術交流展実行委員会/ヘット・アポロハウス共同企画_日本・オランダ現代美術交流展_1996_— 「根の回復」として用意された「12の環境」_Twelve_Environments報告展(会期:1996.12.16-1996.12.28、会場: GALLERY_SURGE)／ 諸泉茂展(会期:1996.07.22-1996.08.03、会場:ギャラリー・デコ)／ 諸泉茂展(会期:1996.09.09-1996.10.05、会場:C・スクエアプラス) | 井川淳子展(会期:1996.05.27-1996.06.01、会場:淡路町画 廊)、同一DM2枚をともに保管。 小泉信一展(会期:1996.06.10-1996.06.15、会場:ギャラ リー山口)、同一DM2枚をともに保管。 SIGN_AKIKO_KANETAKE(会期:1996.07.22-1996.07.27、 会場:Gallery_Q-5)チラシ、会場図を記載した資料1枚 と共に保管。 諸泉茂展(会期:1996.07.22-1996.08.03、会場:ギャラ リー・デコ)DM、 諸泉茂展(会期:1996.09.09-1996.10.05、会場:C・スク エアプラス)DMと共に保管。 港区政50周年記念事業_根の回復として用意された12の環 境_日本・オランダ現代美術交流展_1995-1996(会期: 1996.06.09-1996.06.23、会場:旧赤坂小学校)DM、 ICAE国際現代美術交流展実行委員会/ヘット・アポロハウ ス共同企画_日本・オランダ現代美術交流展_1996_「根 の回復」として用意された「12の環境」_Twelve_Environ ments報告展(会期:1996.12.16-1996.12.28、会場: GALLERY_SURGE)DMと共に保管。 上記展覧会の参加作家は、有地左右、笹岡敬、小杉美穂 子、安藤泰彦、佐藤時啓、浜田剛爾、松枝英雄、水嶋一江、 クリスチャン・ズウィッケン、サンダー ドゥーベッカー、ニコ・シュルト、フース・クーンアラーツ、パウ ル・バンハウゼン。 |
| 鷹ア113 | | What_is_Cool?_諸泉茂展(会期:1997.02.03-1997.02.15、会場:Gallery_Q)／ What_is_Cool?_村山修二郎展(会期:1997.02.17-1997.03.01、会場:Gallery_Q)／ What_is_Cool?_岩井成昭展(会期:1997.04.07-1997.04.19、会場:Gallery_Q)／ 玉井健司_個展(会期:1997.01.27-1997.02.02、会場:ギャラリーKIGOMA)／ 中野西敏弘展_A_WONDERFUL_UTOPIA_儂い楽園(会期:1997.02.26-1997.03.08、会場:秋山画廊)／ 河村裕二展(会期:1997.02.03-1997.02.09、会場:ガラリアレゼン)／ 小林健二の背景_—ぼくらの鉱石ラジオー(会期:1997.02.17-1997.03.01、会場:ギャラリー椿)／ 黄泉邦_森嶺個展(会期:1997.03.06-1997.03.17、会場:shomeido_hall)／ モンティエン・ブンマー展(会期:1997.04.01-1997.04.27、会場:ヒルサイド・ギャラリー) | What_is_Cool?_諸泉茂展(会期:1997.02.03-1997.02.15、 会場:Gallery_Q)、 What_is_Cool?_村山修二郎展(会期:1997.02.17- 1997.03.01、会場:Gallery_Q)、 What_is_Cool?_岩井成昭展(会期:1997.04.07- 1997.04.19、会場:Gallery_Q)は同一DMに記載。 黄泉邦_森嶺個展(会期:1997.03.06-1997.03.17、 会場:shomeido_hall)リーフレット、貼り付きにより一部内容を 確認することができない。 |

| 請求番号 | アルバム名 | 収録写真(展覧会名、会期、会場) | 注記 |
|-------|-------------------|--|---|
| 鷹ア114 | | 企画_97.03_金沢健一展(会期: 1997.03.10-1997.03.29、会場: ギャラリーなつか&b.p)／ ひとつの空間の鳥_竹谷祐佳子展(会期: 1997.03.31-1997.04.06、会場: ガレリアラセン)／ 宮脇進_東京/羽田(会期: 1997.03.24-1997.03.29、会場: Gallery_Q-S)／ 不易流行_中国現代美術と身の回りへの眼差し(会期: 1997.03.08-1997.04.16、会場: キリンアーツスペース原宿)／ 三星玲子(会期: 1997.04.07-1997.04.12、会場: なびす画廊)／ THE_SHADOW_OF_A_SHADE_オザワテツヤ展(会期: 1997.03.24-1997.03.29、会場: Gallery-Q)／ 千野秀_コンピューターを伴うサウンド・インスタレーション_蟲めづる(会期: 1997.03.24-1997.03.29、会場: GALLERY_SURGE)／ 富沢聡展_—Close_Your_Eyes—(会期: 1997.03.24-1997.03.29、会場: ギャラリー美遊)／ 艾沢詳子展_—版の滲漣—(会期: 1997.03.03-1997.03.27、会場: INAXギャラリー2)／ 篠原猛史展(会期: 1997.03.01-1997.03.29、会場: ギャラリーエ・アンドウ)／ キタガキヨシハ展(会期: 1997.03.18-1997.03.30、会場: ガレリアラセン)／ coincidence_岡戸美樹・高平真帆(会期: 1997.03.10-1997.03.16、会場: ガレリアラセン) | 企画_97.03_金沢健一展(会期: 1997.03.10-1997.03.29、会場: ギャラリーなつか&b.p)／ 作家略歴・コメントが記載されたポストカードを、冒頭ページに挟んだ状態で保管。 不易流行_中国現代美術と身の回りへの眼差し(会期: 1997.03.08-1997.04.16、会場: キリンアーツスペース原宿)、出品作家は陳熾、勲建聖、洪浩、王勁松、尹秀珍、張培力、朱金石。5ページの写真は、陳熾の作品だと見られる。 THE_SHADOW_OF_A_SHADE_オザワテツヤ展(会期: 1997.03.24-1997.03.29、会場: Gallery-Q)DM、ポストカード2枚と共に保管。写真無しか。 10ページに「NICAF_TOKYO97NICAF」の案内資料1枚を挟んだ状態で保管。第5回国際コンテンポラリーアートフェスティバル_NICAF_The_5th_International_Contemporary_Art_Festival(会期: 1997.03.27-1997.04.01、会場: 東京ビッグサイト)の関連資料か。 11ページ上の写真は、奥山民枝の作品だと見られる。coincidence_岡戸美樹・高平真帆(会期: 1997.03.10-1997.03.16、会場: ガレリアラセン)DM2枚をともに保管。 |
| 鷹ア115 | | 向山喜章展_mellow_touch(会期: 1997.03.17-1997.03.29、会場: 秋山画廊)／ 細谷俊一郎展_—反ユークリッド主義IV—(会期: 1997.03.10-1997.03.16、会場: GALERIE_LE_DÉCO)／ 神奈川アートアンニル97_明日への作家たち(会期: 1997.03.19-1997.04.12、会場: 神奈川県民ホール_ギャラリー)／ 距離と変容の器_—詩と立体のコラボレーション展示—_詩「言語地図」: 関口涼子_立体作品: コイズミアヤ(会期: 1997.03.24-1997.04.03、会場: ギャラリー一橋)／ ムンターダス展_Between_The_Frames_The_Forum(会期: 1997.03.07-1997.03.31、会場: ヨコハマポートサイドギャラリー)／ 野村和弘展(会期: 1997.01.13-1997.01.31、会場: 秋山画廊)／ ギャラリーK企画_「知性の触覚」_さかざしよおう展(会期: 1997.02.03-1997.02.15、会場: GalleryK_銀座ギャラリーI) | 向山喜章展_mellow_touch(会期: 1997.03.17-1997.03.29、会場: 秋山画廊)DM、1ページに挟まれた状態で保管。 神奈川アートアンニル97_明日への作家たち(会期: 1997.03.19-1997.04.12、会場: 神奈川県民ホール_ギャラリー)、出品作家は石上和弘、石毛千穂、河合勇作、森田康司、辻忍、菱川裕子、房拓、松下ユリ子、三梨伸、森田多恵、諸泉茂、山口啓介。 距離と変容の器_—詩と立体のコラボレーション展示—_詩「言語地図」: 関口涼子_立体作品: コイズミアヤ(会期: 1997.03.24-1997.04.03、会場: ギャラリー一橋)のDMを、展覧会関連1枚、同展覧会リーフレットと共に保管。 |
| 鷹ア116 | | 佐古昭典展_—THE_2_POINTS—(会期: 1997.03.24-1997.03.29、会場: ギャラリー山口)／ 河内きらら展_—道—(会期: 1997.02.03-1997.02.22、会場: 始弘画廊)／ 平井武人個展“f450-E・N・D”_(会期: 1997.07.14-1997.08.09、会場: Röntgen_Kunstraum:Kastuya_IKEUCHI_galerie_AG)／ —拡散する「閉ざされた絵画」—_吉田富久一展(会期: 1997.07.28-1997.08.02、会場: モリスギャラリー)／ かたちのはなし_瀬田哲司展(会期: 1997.02.17-1997.02.22、会場: 藍画廊)／ 瀬田哲司展(会期: 1997.02.06-1997.03.04、会場: GALLERY_TAGA)／ 丸山常徳展(会期: 1997.02.03-1997.02.08、会場: ときわ画廊)／ 篠田太郎個展_「ケーヴマン」(会期: 1997.01.27-1997.02.22、会場: Röntgen_Kunstraum:Kastuya_IKEUCHI_galerie_AG)／ 安田佐智種展(会期: 1997.02.27-1997.03.09、会場: Gallery_工房観)／ 山本基展(会期: 1997.02.11-1997.02.22、会場: ギャラリーエ・アンドウ)／ 加藤哲_個展(会期: 1997.03.03-1997.03.09、会場: フタバ画廊)／ 和田みつと展(会期: 1997.01.20-1997.01.25、会場: ギャラリー一現)／ 和田みつと展(会期: 1997.03.16-1997.03.31、1997.04.02-1997.04.14、会場: 西瓜糖)DM、 和田みつと展(会期: 1997.08.01-1997.08.15、会場: 西瓜糖)DMをともに保管。 浅見貴子展(会期: 1997.07.28-1997.08.02、会場: 藍画廊)／ 小木管瑞枝展(会期: 1997.01.27-1997.02.15、会場: gallery_華紋)／ 音の日記_マリ・ジョゼ・メドヴェイ展(会期: 1997.02.24-1997.03.02、会場: 真木・田村画廊)／ 企画シリーズ<象・遊>展_vol.7_小泉信一展(会期: 1996.03.03-1996.03.08、会場: ルナニ画廊) | かたちのはなし_瀬田哲司展(会期: 1997.02.17-1997.02.22、会場: 藍画廊)DMと、 瀬田哲司展(会期: 1997.02.06-1997.03.04、会場: GALLERY_TAGA)DMをともに保管。 和田みつと展(会期: 1997.01.20-1997.01.25、会場: ギャラリー一現)DM、 和田みつと展(会期: 1997.03.16-1997.03.31、1997.04.02-1997.04.14、会場: 西瓜糖)DM、 和田みつと展(会期: 1997.08.01-1997.08.15、会場: 西瓜糖)DMをともに保管。 小木管瑞枝展(会期: 1997.01.27-1997.02.15、会場: gallery_華紋)DM、展覧会関連資料1枚と共に保管。 |
| 鷹ア117 | 豊嶋康子 | 豊嶋康子展_Personal_Space(会期: 1997.03.31-1997.04.21、会場: 秋山画廊)／ 豊嶋康子展_「表現」という過失、不徹底_表現以前に遊ぶ拡がった空間、総現実(会期: 1996.05.20-1996.05.26、会場: ギャラリー_KIGOMA)／ ART_POSTCARDS_T-SHIRTS(会期: 1997.04.28-1997.05.10、会場: GALLERY_360) | ART_POSTCARDS_T-SHIRTS(会期: 1997.04.28-1997.05.10、会場: GALLERY_360)はチラシのファックス、最終ページに保管。 |
| 鷹ア118 | 水戸アニュアル97_しなやかな共生 | 水戸アニュアル97_しなやかな共生(会期: 1997.04.05-1997.06.01、会場: 水戸芸術館現代美術ギャラリー)／ 1・9・4・7_MIYAKO_IISHIUCHI(会期: 1997.04.05-1997.06.01、会場: 水戸芸術館現代美術ギャラリー)／ クリオテム25_豊嶋康子(会期: 1997.04.05-1997.04.29、会場: 水戸芸術館現代美術ギャラリー第9展示室)／ クリオテム26_斎藤公平(会期: 1997.05.03-1997.06.01、会場: 水戸芸術館現代美術ギャラリー第9展示室) | 水戸アニュアル97_しなやかな共生(会期: 1997.04.05-1997.06.01、会場: 水戸芸術館現代美術ギャラリー)チラシ2種類と、1・9・4・7_MIYAKO_IISHIUCHI(会期: 1997.04.07-1997.04.26、会場: 水戸芸術館現代美術ギャラリー)DMを冒頭の同一ポケットに保管。 水戸アニュアル97_しなやかな共生、参加作家は、フェリックス・ゴンザレス=トレス、デイヴィッド・ハモンズ、パーミンダー・コウ、石内都、嶋田美子、和田千秋。 クリオテム25_豊嶋康子(会期: 1997.04.05-1997.04.29、会場: 水戸芸術館現代美術ギャラリー第9展示室)、クリオテム26_斎藤公平(会期: 1997.05.03-1997.06.01、会場: 水戸芸術館現代美術ギャラリー第9展示室)の情報を掲載した資料を、最終ページに保管。 |
| 鷹ア119 | | WALKING_MUSEUM'97_in_TAKASHIMAYA_TIMES_SQUARE_—ボーダレスな作家たちによる展覧会—(会期: 1997.04.10-1997.04.29、会場: 新宿駅南口_タカシマヤ_タイムズスクエア)／ 大竹敦人_渡邊伸子_View_of_Time_collaboration(会期: 1997.04.26-1997.04.29、会場: タカシマヤ_タイムズスクエア)／ 荒井浩之_写真展_「都市と記憶」(会期: 1997.02.07-1997.02.28、会場: ツァイト・フォト・サロン)／ 荒井浩之_写真展_『記憶のノート』(会期: 1997.04.05-1997.04.26、会場: イル・テンポ)／ 再調査_カズヒコカケガワ(会期: 1997.04.15-1997.04.27、会場: ギャラリー_ル・デコ)／ 大久保圭二(会期: 1997.04.21-1997.04.27、会場: ギャラリー_KIGOMA)／ 郭徳俊展(会期: 1997.05.12-1997.05.26、会場: すみだリバーサイドホテル_ギャラリー)／ 虎尾裕展(会期: 1997.05.06-1997.05.17、会場: ときわ画廊)／ ナディフ・ギャラリー_オープン第一弾_エア・プラントロン/浮遊する植物_藤枝守_作曲家+銅金裕司_陶芸作家_植物研究者(会期: 1997.04.26-1997.05.11、会場: ナディフ)／ 川口尚子展(会期: 1997.04.28-1997.05.10、会場: ギャラリー一現)／ 若宮綾子展(会期: 1997.05.19-1997.05.24、会場: 藍画廊)／ 高馬浩展(会期: 1997.05.05-1997.05.10、会場: 藍画廊)／ 詩的言語体'97_伊藤博史展(会期: 1997.04.21-1997.05.02、会場: ときわ画廊)／ 加藤勇展_覚醒機能増幅装置III(会期: 1997.04.21-1997.04.26、会場: Gallery_Q)／ 鬼田寿志_個展(会期: 1997.04.14-1997.04.20、会場: フタバ画廊)／ 下向恵子展(会期: 1997.04.21-1997.04.26、会場: コバヤシ画廊) | WALKING_MUSEUM'97_in_TAKASHIMAYA_TIMES_SQUARE_—ボーダレスな作家たちによる展覧会—(会期: 1997.04.10-1997.04.29、会場: 新宿駅南口_タカシマヤ_タイムズスクエア)DM2枚・パンフレット、展覧会関連資料2枚、 大竹敦人_渡邊伸子_View_of_Time_collaboration(会期: 1997.04.26-1997.04.29、会場: タカシマヤ_タイムズスクエア)チラシをともに保管。 荒井浩之_写真展_「都市と記憶」(会期: 1997.02.07-1997.02.28、会場: ツァイト・フォト・サロン)DM、 荒井浩之_写真展_『記憶のノート』(会期: 1997.04.05-1997.04.26、会場: イル・テンポ)DMをともに保管。写真無しか。 再調査_カズヒコカケガワ(会期: 1997.04.15-1997.04.27、会場: ギャラリー_ル・デコ)DM、会場案内の紙と共に保管。写真無しか。 郭徳俊展(会期: 1997.05.12-1997.05.26、会場: すみだリバーサイドホテル_ギャラリー)チラシ、オープニングパーティー案内の紙と共に保管。 |

| 請求番号 | アルバム名 | 収録写真(展覧会名、会期、会場) | 注記 |
|-------|------------------|--|--|
| 鷹ア120 | | 大塚聡展(会期: 1997.04.14-1997.04.19、会場: ギャラリー美遊)／ 遠藤竜太展__RYUTA_ENDO_EXHIBITION(会期: 1997.04.14-1997.04.26、会場: GALLERY_219)／ 第13回こうふ展__アート・ウォッチングとギャラリーネットワーク__現代美術の私的空間__視点と関係(会期: 1997.03.20-1997.03.25、会場: 山梨県立美術館一般展示室)／ 笠井千鶴__彼女はかべに囲まれて暮らしている(会期: 1994.03.24-1994.03.30、会場: G-ART_GALLERY)／ SHADOW_AKIKO_KANETAKE(会期: 1997.03.31-1997.04.05、会場: Gallery_Q-S)／ カワグチマサ展(会期: 1997.04.07-1997.04.12、会場: Gallery_Q)／ 白木裕久展(会期: 1997.04.07-1997.04.12、会場: G-ART_GALLERY)／ 作左衛門__浮石__引力圏から逃れるために(会期: 1997.04.15-1997.04.26、会場: GALLERY_LE_DÉCO/ギャラリー__ル・デコ)／ 作間敏宏__「治癒」(会期: 1996.08.01-1996.09.13、会場: インフォミュージズ)／ 見戸映子__SUPPORT_EXHIBITION-1(会期: 1996.08.28-1996.09.07、会場: ギャラリーエ・アンドウ)／ To_Future'97__PART1__鈴木具雄展(会期: 1997.03.10-1997.03.22、会場: ギャラリー美遊)／ 安藤栄作__第5回国際コンテンポラリーアートフェスティバル(会期: 1997.03.27-1997.04.01、会場: GALLERY_TAGA)／ GIUSEPPE_PENONE_NICAF_TOKYO'97(会期: 1997.03.28-1997.04.01、会場: galerie_tokoro)／ What_is_Cool?__諸泉茂展(会期: 1997.02.03-1997.02.15、会場: Gallery_Q)／ What_is_Cool?__村山修二郎展(会期: 1997.02.17-1997.03.01、会場: Gallery_Q)／ What_is_Cool?__岩井成昭展(会期: 1997.04.07-1997.04.19、会場: Gallery_Q) | 大塚聡展(会期: 1997.04.14-1997.04.19、会場: ギャラリー美遊)DM、リーフレットと共に保管。 遠藤竜太展__RYUTA_ENDO_EXHIBITION(会期: 1997.04.14-1997.04.26、会場: GALLERY_219)DM、作家略歴を記載した展覧会関連資料1枚と共に保管。 笠井千鶴、櫻井孝美、出村洋子、渡邊泰行の略歴が記載された第13回こうふ展__アート・ウォッチングとギャラリーネットワーク__現代美術の私的空間__視点と関係(会期: 1997.03.20-1997.03.25、会場: 山梨県立美術館一般展示室)リーフレットと、 笠井千鶴__彼女はかべに囲まれて暮らしている(会期: 1994.03.24-1994.03.30、会場: G-ART_GALLERY)DM2枚をともに保管。 安藤栄作__第5回国際コンテンポラリーアートフェスティバル(会期: 1997.03.27-1997.04.01、会場: GALLERY_TAGA)DM、開催年が記載されていない。「磯谷商店」・ギャラリー)HPの作家略歴を参照。 What_is_Cool?__諸泉茂展(会期: 1997.02.03-1997.02.15、会場: Gallery_Q)、 What_is_Cool?__村山修二郎展(会期: 1997.0.17-1997.03.01、会場: Gallery_Q)、 What_is_Cool?__岩井成昭展(会期: 1997.04.07-1997.04.19、会場: Gallery_Q)は同一DMに記載。 |
| 鷹ア121 | The_Other_Exiles | The_Other_Exiles/エグザイル(越境者)のように__境界・複数・他者__鹿見明彦+ガレリアラセン企画(会期: 1997.04.22-1997.05.04、会場: GALERIA_RASEN) | The_Other_Exiles/エグザイル(越境者)のように__境界・複数・他者__鹿見明彦+ガレリアラセン企画(会期: 1997.04.22-1997.05.04、会場: GALERIA_RASEN)、出品作家は都竹聖子、富田俊明、前沢知子。 最終ページに1997.04.20日付の写真を収録。展示準備作業を撮影したものか。 |
| 鷹ア122 | | 「サウンド・ガーデン__浸透する空間」__クリスティアン・メラ展(会期: 1997.05.08-1997.05.28、会場: スバイルガーデン)／ 鈴木真吾__CUBICLE(会期: 1997.05.19-1997.05.24、会場: GALLERY_NATSUKA_b.p)／ 渡邊清介展(会期: 1997.05.19-1997.05.24、会場: ギャラリーなつか)／ 渡邊清介展(会期: 1997.07.30-1997.08.11、会場: Gallery_FLOOR_2)／ 透明な視覚_vol.3__藤田六郎展(会期: 1997.05.19-1997.05.24、会場: モリスギャラリー)／ 透明な視覚_vol.4__坂本浩展(会期: 1997.05.26-1997.05.31、会場: モリスギャラリー)／ MOON_WATCHER__山岸俊之展(会期: 1997.05.19-1997.05.24、会場: ギャラリー山口)／ 木の領域3__日向洋一／藤崎幸雄／吉田収(会期: 1997.05.12-1997.07.11、会場: ZEXEL_ART_SPACE)／ 阿部千花世展__もうひとつの場所(会期: 1997.05.09-1997.05.30、会場: ギャラリー日館)／ 黒川弘毅__新作彫刻(会期: 1997.05.23-1997.06.21、会場: MASATAKA_HAYAKAWA_GALLERY)／ ギンザギャラリーネット__ポスト・ウーマンフッド(新しい女性)GINZA_GALLERY_NET_'97_POST_WOMANHOOD 大橋歩(会期: 1997.05.26-1997.06.07、会場: 愛宕画廊)／井上リサxアイディープティック(会期: 1997.05.26-1997.06.07、会場: 鎌倉画廊)／山本容子(会期: 1997.05.26-1997.06.07、会場: ガレリアグラフィカ)／富田有紀子(会期: 1997.05.26-1997.06.07、会場: ギャラリー上田)／齋藤美奈子(会期: 1997.05.26-1997.06.07、会場: ギャラリーQ)／平林薫(会期: 1997.05.26-1997.06.07、会場: ギャラリー手)／山住博子(会期: 1997.05.26-1997.06.07、会場: シロタ画廊)／児玉靖枝(会期: 1997.05.26-1997.06.07、会場: 東京画廊)／増井美奈子(会期: 1997.05.26-1997.06.07、会場: 77gallery)／柳美和(会期: 1997.05.26-1997.06.07、会場: 村松画廊) | 渡邊清介展(会期: 1997.05.19-1997.05.24、会場: ギャラリーなつか)DM、 渡邊清介展(会期: 1997.07.30-1997.08.11、会場: Gallery_FLOOR_2)DMは3ページ目、同一ポケットに保管。 16・15ページの写真は、ギンザギャラリーネット__ポスト・ウーマンフッド(新しい女性) __柳美和展を撮影したものだと思われる。 最終ページの写真は、ギンザギャラリーネット__ポスト・ウーマンフッド(新しい女性) __井上リサxアイディープティック展を撮影したものだと見られる。 |
| 鷹ア123 | | 画廊からの発言「新世代への視線'97__環境・生命」 小林聡子展(会期: 1997.06.02-1997.06.14、会場: ギャラリー一現)／ 開発好明(会期: 1997.06.02-1997.06.14、会場: ギャラリーなつか)／ 木村太郎(会期: 1997.06.02-1997.06.14、会場: ルナミ画廊)／ 渡辺晃一(会期: 1997.06.02-1997.06.14、会場: コバヤシ画廊)／ 瀧上照生(会期: 1997.06.02-1997.06.14、会場: ギャラリーK)／ 末藤夕香(会期: 1997.06.02-1997.06.14、会場: ギャラリー山口)／ 佐藤晃(会期: 1997.06.02-1997.06.14、会場: かねこ・あーとギャラリー)／ 安田千絵(会期: 1997.06.02-1997.06.14、会場: 藍画廊)／ 高橋千行(会期: 1997.06.02-1997.06.14、会場: なびす画廊)／ 三品幸彦(会期: 1997.06.02-1997.06.14、会場: ギャラリー21+葉)／ 透明な視覚_vol.1__亀井伸二展(会期: 1997.05.05-1997.05.10、会場: モリスギャラリー)／ 須田悦弘展(会期: 1997.05.18-1997.06.07、会場: スタジオ食堂)／ 松下誠子展__「容器」__微妙な消息_Japanese_Contemporary_Art_Exhibition_in_Israel__NATURE-MATERIAL_AND_IMAGE「報告展No.3(会期: 1997.05.12-1997.06.27、会場: インフォミュージズ)／ 坂本佳子展(会期: 1997.05.08-1997.05.17、会場: ギャラリーイセヨシ)／ 櫻井美智子展(会期: 1997.05.06-1997.05.31、会場: BASE_GALLERY)／ 上條文穂展(会期: 1997.05.06-1997.05.17、会場: ギャラリー山口)／ 伊藤卓義／小林真理展(会期: 1997.06.02-1997.06.07、会場: モリスギャラリー)／ 伊藤卓義_EXPOSITION(会期: 1997.05.27-1997.06.07、会場: ギャラリー__ルデコ)／ 野口香子展__NIWA_1997(会期: 1997.05.18-1997.05.30、会場: ぎやらりこいち) | 画廊からの発言「新世代への視線'97__環境・生命」__小林聡子展(会期: 1997.06.02-1997.06.14、会場: ギャラリー一現)のDM、冒頭ページに保管。 画廊からの発言「新世代への視線'97__環境・生命」の展示全体の情報を記載したチラシ1枚、瀧上照生展関連資料1枚を2ページ目に保管。 作家(木村太郎)の言葉を記載した関連資料1枚を3ページ目に保管。 6ページに、「スタジオ食堂_OPENING_PARTY」(1997.05.18、スタジオ食堂)DM、特別閲覧案内を封筒に入れた状態で保管。差出人は中山ダイスケ。 須田悦弘展(会期: 1997.05.18-1997.06.07、会場: スタジオ食堂)DM、ポストカード1枚と共に保管。 野口香子展__NIWA_1997(会期: 1997.05.18-1997.05.30、会場: ぎやらりこいち)DM、作家の言葉を記載した関連資料1枚と共に保管。 |
| 鷹ア124 | | 佐々木俊雄展__Time_Exposures: 宇宙シンフォニー／再生(会期: 1997.06.10-1997.06.29、会場: ヒルサイド・ギャラリー)／ 金子清美展__purify(会期: 1997.06.23-1997.06.28、会場: モリスギャラリー)DM、 金子清美の「次世紀への視野展」(会期: 1998.04.05-1998.04.21、会場: ギャラリーアートワークス)／ 本間かおり展__京橋界限'97(会期: 1997.06.30-1997.07.19、会場: ギャラリーユニマテ__東京)／ 植木薫展(会期: 1997.06.30-1997.07.05、会場: 藍画廊)／ 仲田智展__SESSION_97-98(会期: 1997.06.20-1997.07.05、会場: SKYDOOR__スカイドアートブレイス青山)／ 朴岐珠展(会期: 1997.06.23-1997.06.28、会場: Gallery_Q)／ 久保田香展(会期: 1997.05.17-1997.06.14、会場: なるせ村田画廊)／ 山崎宏展「大地との狭間で」(会期: 1997.06.02-1997.06.07、会場: 銀座九美洞ギャラリー)／ 保科豊巳展(会期: 1997.06.30-1997.07.19、会場: ギャラリーなつか) | 金子清美展__purify(会期: 1997.06.23-1997.06.28、会場: モリスギャラリー)DM、 金子清美の「次世紀への視野展」(会期: 1998.04.05-1998.04.21、会場: ギャラリーアートワークス)DMと共に保管。 保科豊巳展(会期: 1997.06.30-1997.07.19、会場: ギャラリーなつか)、展覧会関連資料と共に保管。 |
| 鷹ア125 | | 辻けん展__VISIONS(会期: 1997.07.07-1997.08.02、会場: SOKO_TOKYO_GALLERY)／ 米原昌郎展__SUMMER_EXHIBITION_MASAO_YONEHARA(会期: 1997.08.04-1997.08.09、会場: ギャラリー21+葉 ANNEX)／ 大淵純展(会期: 1997.07.08-1997.07.26、会場: GALERIA_ANDO)／ 「浮遊するリアリティ」__山内幾郎(会期: 1997.07.22-1997.07.26)／1997.08.04-1997.08.09、会場: Gallery_Q)／ ガラアラセン企画__continuance_of_never-beginning_beginning__中島智展(会期: 1997.07.22-1997.08.03、会場: GALERIA_RASEN)／ 城戸孝亮(会期: 1997.07.21-1997.08.02、会場: ギャラリー21+葉)／ 菱川俊作(会期: 1997.07.28-1997.08.02、会場: ギャラリー21+葉 ANNEX)／ BIG_BANG展__新たな表現を求めて(会期: 1997.07.28-1997.08.09、会場: 古心堂画廊)／ 武田州左展(会期: 1997.07.03-1997.07.20、会場: 音楽美術)／ 武田州左展(会期: 1996.06.17-1996.06.29、会場: galerie_Colombe)／ 吉田カツ__Best_of_Best(会期: 1997.07.25-1997.09.14、会場: GALLERY_So__UEHARA、GALLERY_So__SHIMOKITAZAWA)／ 高橋邦宏展(会期: 1995.06.19-1995.07.01、会場: ガレリア・グラフィカ_bis) | BIG_BANG展__新たな表現を求めて(会期: 1997.07.28-1997.08.09、会場: 古心堂画廊)DM、差出人は武田州左、12ページに保管。 12ページ写真は、武田州左の作品。 |

| 請求番号 | アルバム名 | 収録写真(展覧会名、会期、会場) | 注記 |
|-------|-----------------|--|--|
| 鷹ア126 | | さいごに残ったふたつの眼。__サダヒロカズノリ展(会期:1997.07.08-0000.07.20、会場:ガレリアアレン)／ 村橋章江展(会期:1997.07.07-1997.07.12、会場:ギャラリー一現)／ 『共鳴する記憶』展__複雑系へ向かう五つの表現(会期:1997.07.28-1997.08.09、会場:村松画廊)／ 藤井浩一展(会期:1997.07.07-1997.07.12、会場:ときわ画廊)／ 木村絵里展(会期:1997.07.07-1997.07.12、会場:Gallery_Q)／ 大林一哉展(会期:1997.07.07-1997.07.12、会場:Gallery_Q-S)／ 園集1980-1998_刊行記念__横尾龍彦展(会期:1998.05.27-1998.06.08、会場:西武アート・フォーラム(池袋西武6階))／ 中澤豊水展(会期:1998.05.25-1998.05.30、会場:なびす画廊)／ 天野純治展_『98新作展』(会期:1998.05.18-1998.06.06、会場:GALLERY219)／ soft_SUMMER_BREEZE_6月の風_永山裕子・富岡直子_2人展(会期:1998.06.09-1998.06.26、会場:ギャラリートモス)／ PROCESS-8_安田佐智恵(会期:1998.05.11-1998.05.24、会場:トキ・アートスペース)／ ゼクセルレクシオン__1_中村哲也展_『レプリカ』(会期:1998.04.15-1998.06.26、会場:ゼクセルビル1階__『ZOOM』) | 藤井浩一展(会期:1997.07.07-1997.07.12、会場:ときわ画廊)、2種類の同展覧会DMをともに保管。 soft_SUMMER_BREEZE__6月の風_永山裕子・富岡直子_2人展(会期:1998.06.09-1998.06.26、会場:ギャラリートモス)DM、関連資料と共に保管。 |
| 鷹ア127 | | 黄鋭展__H U A N G_RUI(会期:1997.07.14-1997.08.02、会場:東京画廊)／ 秋山史子個展__『NOISE』(会期:1997.07.28-1997.08.02、会場:なびす画廊)／ Balloon_Tube_Project__市川武史とギャラリープレンス・ビュ(会期:1997.07.01-1997.07.10、会場:ギャラリープレンス・ビュ)／ 解放された視野(会期:1997.06.23-1997.08.02、会場:ルナミ画廊)／ 解放された視野_Vol.1__振幅する平面_富岡直子_吉田清美__北川聡(会期:1997.06.23-1997.07.02、会場:ルナミ画廊)／ INSIDE_YASUGI_AKIHICO_安来明宏(会期:1997.07.14-1997.07.26、会場:銀座九美洞ギャラリー)／ _(X・Y・Z)_project__須田英数(会期:1997.06.30-1997.07.10、会場:ギャラリイK)／ 遠藤竜太展__油彩・アクリル・ドローイング(会期:1997.06.30-1997.07.12、会場:ギャラリイ福山)／ 藤井一広展__土に種(会期:1997.06.30-1997.07.06、会場:ガレリアアレン)／ 木村佳代子展(会期:1997.06.02-1997.06.14、会場:ギャラリイ美道)／ 保田井智之_(望としてのバルサ)(会期:1997.06.17-1997.06.28、会場:ギャラリイ・オカベ)／ 森山晶展(会期:1997.06.30-1997.07.06、会場:フタバ画廊)／ 新世代への視点'97『環境・生命』_開発好明展_★GRAY-The_Stardust_Memory★__開発の場合(会期:1997.06.02-1997.06.14、会場:ギャラリイなつか)／ 佐原路子展__Continuous_記憶の方法(会期:1997.06.09-1997.06.14、会場:Gallery_Q-S)／ かお__松野容子__鈴木まどか__2人展(会期:1997.10.06-1997.10.12、会場:ガレリアアレン)／ _A_Piece_of_My_Art_4__私の大切なアート(会期:1997.07.01-1997.07.12、会場:ギャラリイ美道) | 解放された視野(会期:1997.06.23-1997.08.02、会場:ルナミ画廊)／ 解放された視野_Vol.1__振幅する平面_富岡直子_吉田清美__北川聡(会期:1997.06.23-1997.07.02、会場:ルナミ画廊)／ 同リーフレットに記載。富岡直子のポストカード1枚、伊藤祐之のポストカード1枚と共に保管。 佐原路子展__Continuous_記憶の方法(会期:1997.06.09-1997.06.14、会場:Gallery_Q-S)DM、展覧会関連資料1枚と共に保管。 _A_Piece_of_My_Art_4__私の大切なアート(会期:1997.07.01-1997.07.12、会場:ギャラリイ美道)の最終ページの写真は、リチャード・ロング《ヘミスフェア・サークル》(1996年、東京国際フォーラム)を撮影したものと見られる。 東京国際フォーラムHPより印刷した資料を追加保管(2021.12.14)。 |
| 鷹ア128 | | 開館25周年記念__揺れる女/揺らぐイメージ__フェミニズムの誕生から現代まで(会期:1997.07.20-1997.09.28、会場:栃木県立美術館)／ 櫻井美智子展_Generative_Void__生成する空(会期:1997.09.03-1997.09.26、会場:ギャラリイ日鑑)／ 小林俊哉展(会期:1997.09.16-1997.09.27、会場:ギャラリイ__ル・デコ)／ 利根川友理展(会期:1997.09.15-1997.09.20、会場:かねこ・あーとギャラリイ)／ 北澤孝幸展(会期:1997.09.15-1997.09.27、会場:藍画廊)／ 宮本武典個展_裸形の果実(会期:1997.09.15-1997.09.21、会場:ガレリアアレン)／ 宮本武典作品展__『絵色のめぐり』_かざえ唄(会期:1998.01.10-1998.02.03、会場:カフェ・シントン) | |
| 鷹ア129 | | Bed__カズヒコカケガワ(会期:1997.09.01-1997.09.06、会場:モリスギャラリー)／ 丸野由希子展(会期:1997.09.29-1997.10.04、会場:ルナミ画廊)／ 高橋恒道展(会期:1997.09.29-1997.10.04、会場:ギャラリイ21+葉 ANNEX)／ 桐山弥生展_『Feel_dizzy?』(会期:1997.08.25-1997.08.30、会場:Gallery_Q&QS)／ 小木菅穂枝展(会期:1997.09.01-1997.09.06、会場:なびす画廊)／ 創ることへの視線__Vol.11_Gallery21+Yo_recommends_神原康_平面_河野英至_立体(会期:1997.08.28-1997.09.10、会場:ギャラリイ21+葉)／ 助川文子展(会期:1997.08.25-1997.08.30、会場:銀座九美洞ギャラリー)／ 画廊企画_内倉ひとみ展(会期:1997.09.01-1997.09.10、会場:日本画廊)／ SEED_from_FUKUOKA_Vol.4_『読めない本』__松田薫展(会期:1997.09.01-1997.09.13、会場:Gallery_Q&QS)／ 宮嶋政穂展__CORES_PHANTOM__THEORIA(観想)のために(会期:1997.08.25-1997.08.30、会場:コバヤシ画廊)／ 山神悦子展(会期:1997.08.30-1997.09.07、会場:ギャラリイ__プロクセン)／ 島山豊刻展(会期:1997.09.01-1997.09.13、会場:シロタ画廊)／ 田甫律子コミュニティアート展(会期:1997.09.01-1997.09.13、会場:スペース・カレイド)／ 向山武志展__もとめるものであり__もとめられるもの(会期:1997.09.22-1997.10.18、会場:スペース・カレイド)／ 寺岡直哉展(会期:1997.09.15-1997.09.20、会場:ルナミ画廊)／ 本間純展(会期:1997.09.22-1997.09.27、会場:ギャラリイ一現)／ 大鍋美也妃個展(会期:1997.09.22-1997.09.27、会場:Gallery_Q-S)／ 『日本画の時間と空間』__窪田真規・山崎宏一(会期:1997.09.22-1997.09.27、会場:Oギャラリイ__UP・S)／ 山崎宏展(会期:1997.10.17-1997.10.29、会場:ギャラリイ4GATS) | 『日本画の時間と空間』__窪田真規・山崎宏一(会期:1997.09.22-1997.09.27、会場:Oギャラリイ__UP・S)DM、 山崎宏展(会期:1997.10.17-1997.10.29、会場:ギャラリイ4GATS)と共に保管。 宮嶋政穂展__CORES_PHANTOM__THEORIA(観想)のために(会期:1997.08.25-1997.08.30、会場:コバヤシ画廊)、写真無しか。 田甫律子コミュニティアート展(会期:1997.09.01-1997.09.13、会場:スペース・カレイド)、写真無しか。 |
| 鷹ア130 | 奇石博物館 | | 博物館展示室の写真のみ収録。 |
| 鷹ア131 | 岩手芸術祭_1997.9_盛岡 | 第50回記念__岩手芸術祭美術展__(前期)洋画/工芸/水墨画(会期:1997.10.04-1997.10.08、会場:岩手県民会館)／ 第50回記念__岩手芸術祭美術展__(中期)版画/書道/デザイン/環境芸術(会期:1997.10.10-1997.10.14、会場:岩手県民会館)／ 第50回記念__岩手芸術祭美術展__(後期)日本画/彫刻/写真(会期:1997.10.15-1997.10.19、会場:岩手県民会館) | 第50回記念__岩手芸術祭美術展__(前期)洋画/工芸/水墨画(会期:1997.10.04-1997.10.08、会場:岩手県民会館)／ 第50回記念__岩手芸術祭美術展__(中期)版画/書道/デザイン/環境芸術(会期:1997.10.10-1997.10.14、会場:岩手県民会館)／ 第50回記念__岩手芸術祭美術展__(後期)日本画/彫刻/写真(会期:1997.10.15-1997.10.19、会場:岩手県民会館)は、公募要項に記載。同募集要項と出品票、鹿見明彦氏の講演「第50回記念岩手芸術祭_環境芸術部門主宰_現代美術講演会『アースワークの地平〜環境とアートの関わりをめぐって』」(日時:1997.09.13、会場:勤労福祉会館)の案内資料をともに、9ページに保管。 1ページから8ページの写真は、鹿見明彦氏が審査員を務めた「環境芸術_芸術祭賞」、審査作品を撮影したものが、10ページ以降、盛岡市各地の建築や碑文を撮影した写真を収録(一部1997.09.14日付)。 |

| 請求番号 | アルバム名 | 収録写真(展覧会名、会期、会場) | 注記 |
|-------|-------------------|--|--|
| 鷹ア132 | | <p>中村達志展_視ること_触れること/震をつかむような話(会期: 1997.10.06-1997.10.11、会場: ギャラリーなつか) /</p> <p>中村達志展_螺旋図書館1991-1997(会期: 1997.10.06-1997.10.11、会場: 銀座九美洞ギャラリー) /</p> <p>柏木弘展(会期: 1997.10.06-1997.10.11、会場: ギャラリー山口) /</p> <p>土屋範人展(会期: 1997.09.29-1997.10.11、会場: ギャラリー美遊) /</p> <p>松本勝展(会期: 1997.09.01-1997.09.06、会場: ギャラリー現) /</p> <p>庄司恵展(会期: 1997.08.25-1997.08.30、会場: ときわ画廊) /</p> <p>菊元仁展_神というやつが出てくるまえに(会期: 1997.10.13-1997.10.18、会場: Gallery_Q-S) /</p> <p>笠井千鶴_地下1万メートルの大冒険(会期: 1997.10.13-1997.10.25、会場: 銀座九美洞ギャラリー) /</p> <p>荒井伸佳展_—from beginning to the end—(会期: 1997.09.29-1997.10.04、会場: ギャラリーIK) /</p> <p>NAME_AKIKO_KANETAKE(会期: 1997.09.02-1997.09.21、会場: GALLERY_WHITE_ART) /</p> <p>吉川智章展_価値を積み上げる(会期: 1997.09.16-1997.09.20、会場: ギャラリー山口) /</p> <p>佐佐木誠展_Heart_Beat_Mix_Heartbea Drawings&dice(会期: 1997.09.29-1997.10.04、会場: ギャラリー現) /</p> <p>平川佐織展(会期: 1997.10.06-1997.10.11、会場: ルナミ画廊) /</p> <p>(Objective days)_ニホンマツトモコ_個展(会期: 1997.09.29-1997.10.05、会場: ガレリアアセン) /</p> <p>福田彦彦展(会期: 1996.10.06-1997.10.11、会場: ギャラリー山口) /</p> <p>Origin_戻るべき場所_百瀬博之展(会期: 1997.09.01-1997.09.13、会場: Key_gallery) /</p> <p>Origin_戻るべき場所_三田村光土里展(会期: 1997.09.15-1997.09.27、会場: Key_gallery) /</p> <p>Origin_戻るべき場所_小田隆展(会期: 1997.09.29-1997.10.11、会場: Key_gallery)</p> | <p>中村達志展_視ること_触れること/震をつかむような話(会期: 1997.10.06-1997.10.11、会場: ギャラリーなつか) /</p> <p>中村達志展_螺旋図書館1991-1997(会期: 1997.10.06-1997.10.11、会場: 銀座九美洞ギャラリー)は同一DMに記載。作家略歴、作家の言葉を記載した展覧会関連資料2枚をともに保管。</p> <p>福田彦彦展(会期: 1996.10.06-1997.10.11、会場: ギャラリー山口)DM、同一DM及び関連資料2枚が入った封筒と共に保管。</p> <p>Origin_戻るべき場所_百瀬博之展(会期: 1997.09.01-1997.09.13、会場: Key_gallery) /</p> <p>Origin_戻るべき場所_三田村光土里展(会期: 1997.09.15-1997.09.27、会場: Key_gallery) /</p> <p>Origin_戻るべき場所_小田隆展(会期: 1997.09.29-1997.10.11、会場: Key_gallery)に記載されている。</p> <p>18・19ページの写真は、百瀬博之展を撮影したものと見られる。</p> <p>最終ページの写真は、三田村光土里展を撮影したものと見られる。</p> |
| 鷹ア133 | アート公募'98 | 第2回アート公募'98企画作家選出作品展(会期: 1997.10.13-1997.10.18、会場: 新木場SOKOギャラリー) | DM無し、展覧会の写真のみを収録。1997.10.18日付の写真を収録。 冒頭ページに、「新木場SOKOギャラリー」建物の写真あり。 第2回アート公募'98企画作家選出作品展(会期: 1997.10.13-1997.10.18、会場: 新木場SOKOギャラリー)の写真だと考えられる。 |
| 鷹ア134 | | <p>染矢義之展_変換の図式(会期: 1997.10.27-1997.11.01、会場: ギャラリー現) /</p> <p>田原真智子展(会期: 1997.11.04-1997.11.08、会場: Gallery_Q) /</p> <p>中川佳直展_—farmer's_pot(会期: 1997.10.07-1997.10.30、会場: ギャラリーエ・アンドウ) /</p> <p>中川佳直展_The_Sower(会期: 1997.11.10-1997.11.22、会場: キュービック・ギャラリー) /</p> <p>籠島聡子・舟生典子_二人展(会期: 1997.11.04-1997.11.08、会場: Gallery_Q-S) /</p> <p>谷山恭子展(会期: 1997.10.27-1997.11.01、会場: Gallery_Q-S) /</p> <p>山本齊昌展(会期: 1997.11.03-1997.11.09、会場: 真木・田村画廊) /</p> <p>鶴岡神祐展(会期: 1997.11.03-1997.11.08、会場: ギャラリーなつか) /</p> <p>中山ダイスケ個展_HUG(会期: 1997.10.10-1997.11.08、会場: Röntgen_Kunstraum_Katsuya_IKEUCHI_gallery_AG) /</p> <p>スズキ興徳展_#1【症候群】(会期: 1997.10.27-1997.11.02、会場: ガレリアアセン) /</p> <p>原高史展(会期: 1997.10.27-1997.11.08、会場: ガレリア・グラフィカ_bis) /</p> <p>マキノミノル展(会期: 1997.10.27-1997.11.01、会場: Gallery_Q) /</p> <p>マキノミノル展(会期: 1998.07.27-1998.08.01、会場: Key_gallery) /</p> <p>吉仲直展(会期: 1997.10.20-1997.10.26、会場: Oギャラリー) /</p> <p>多和英子展_線の所在より_ハコ(会期: 1997.10.27-1997.11.08、会場: ときわ画廊) /</p> <p>KALEIDOSCOPE_いまふくふみよ展(会期: 1997.10.13-1997.10.18、会場: ルナミ画廊) /</p> <p>丸山芳子展_Human_Time_Arc_ヒト時間の弧(会期: 1007.10.13-1997.10.18、会場: 秋山画廊) /</p> <p>杉原伸子展(会期: 1997.10.20-1997.10.25、会場: ギャラリー戸村)</p> | <p>中川佳直展_—farmer's_pot(会期: 1997.10.07-1997.10.30、会場: ギャラリーエ・アンドウ)DM、中川佳直展_The_Sower(会期: 1997.11.10-1997.11.22、会場: キュービック・ギャラリー)DMと共に保管。</p> <p>マキノミノル展(会期: 1997.10.27-1997.11.01、会場: Gallery_Q)DM、マキノミノル展(会期: 1998.07.27-1998.08.01、会場: Key_gallery)DMと共に保管。</p> |
| 鷹ア135 | 金沢21世紀美術館_2004.11 | <p>ファイバーアート_森田ゆかり展(会期: 1997.11.09-1997.11.24、会場: ギャラリー点) /</p> <p>道具連関Vol.3_土田俊介(会期: 2004.11.20-2004.12.05、会場: 金沢市民芸術村) /</p> <p>道具連関Vol.4_石崎誠和個展(会期: 2004.11.16-2004.11.26、会場: GALLERY_MAKI) /</p> <p>金沢21世紀美術館開館記念展_「21世紀の出会い—共鳴、ここから」(会期: 2004.10.09-2005.03.21、会場: 金沢21世紀美術館)</p> | <p>ファイバーアート_森田ゆかり展(会期: 1997.11.09-1997.11.24、会場: ギャラリー点)DM、国立国際美術館の展覧会スケジュールの案内リーフレット、森田ゆかりの絵葉書と共に16ページに保管。</p> <p>17ページの「金沢市民芸術村」のリーフレット、ページ同士が接着し、内容を確認できない。「金沢市民芸術村」の関連資料1枚、</p> <p>道具連関Vol.3_土田俊介(会期: 2004.11.20-2004.12.05、会場: 金沢市民芸術村)DM、</p> <p>道具連関Vol.4_石崎誠和個展(会期: 2004.11.16-2004.11.26、会場: GALLERY_MAKI)情報記載のチラシと共に保管。</p> <p>金沢21世紀美術館開館記念展_「21世紀の出会い—共鳴、ここから」(会期: 2004.10.09-2005.03.21、会場: 金沢21世紀美術館)チラシ、</p> <p>金沢21世紀美術館の館内案内リーフレット、絵葉書3枚、展示作品の案内リーフレットと共に、19ページに保管。</p> <p>8ページから12ページの写真は、ジェームズ・タレルの作品だと見られる。</p> <p>本アルバム収録の写真は、金沢21世紀美術館が開館した2004年10月以降に撮影したものと推測される。</p> <p>18ページの写真は、国立国際美術館の外観を撮影したものか。</p> |
| 鷹ア136 | | <p>ガレリアアセン企画_Excavating_Memory_ジョッシュ・フリードマン展(会期: 1997.11.18-1997.11.30、会場: ガレリアアセン) /</p> <p>川崎美智代展(会期: 1997.11.24-1997.11.29、会場: 藍画廊) /</p> <p>黒川弘毅展(会期: 1997.11.17-1997.11.29、会場: なびす画廊) /</p> <p>空間の変容_彫刻のポネンシャル(会期: 1997.11.10-1997.11.28、会場: 東京芸術大学芸術資料館陳列館) /</p> <p>松橋孝展(会期: 1997.10.27-1997.11.08、会場: ギャラリー美遊) /</p> <p>画廊企画_松橋孝展(会期: 1997.11.24-1997.11.29、会場: 銀座_小野画廊) /</p> <p>砂川修展(会期: 1997.11.10-1997.11.15、会場: ギャラリーなつか b.p) /</p> <p>和田みつと展(会期: 1997.10.20-1997.10.25、会場: ギャラリー現) /</p> <p>和田みつと展(会期: 1997.12.01-1997.12.15、会場: Coffee_and_Wine+Art_西瓜糖) /</p> <p>伊藤祐之展_間の風影(会期: 1997.10.20-1997.11.01、会場: GALLERY_360) /</p> <p>伊藤祐之展_間の風影(会期: 1998.02.09-1998.02.22、会場: ART_SPACE_猿) /</p> <p>磯崎有輔展(会期: 1997.11.10-1997.11.15、会場: ギャラリー美遊) /</p> <p>細井千佳展_The_Internal-Space_Vln-Visible_Stream-(会期: 1997.10.07-1997.10.29、会場: ギャラリー日鑑) /</p> <p>SESSION97_原井輝明展(会期: 1997.10.17-1997.10.30、会場: スカイドア) /</p> <p>曾根光子展(会期: 1997.11.05-1997.11.22、会場: クレイ_ギャラリー) /</p> <p>楠恵三(会期: 1997.11.16-1997.11.24、会場: ギャラリー_K1 G O M A) /</p> <p>Hallelujah(会期: 1997.11.10-1997.11.15、会場: Gallery_Q-s)</p> | <p>松橋孝展(会期: 1997.10.27-1997.11.08、会場: ギャラリー美遊)DM、</p> <p>画廊企画_松橋孝展(会期: 1997.11.24-1997.11.29、会場: 銀座_小野画廊)DMと共に保管。</p> <p>和田みつと展(会期: 1997.10.20-1997.10.25、会場: ギャラリー現)DM、</p> <p>和田みつと展(会期: 1997.12.01-1997.12.15、会場: Coffee_and_Wine+Art_西瓜糖)DMと共に保管。</p> <p>磯崎有輔展(会期: 1997.11.10-1997.11.15、会場: ギャラリー美遊)DM、同展覧会関連資料1枚と共に保管。</p> |

| 請求番号 | アルバム名 | 収録写真(展覧会名、会期、会場) | 注記 |
|-------|------------------------------|---|---|
| 鷹ア137 | ジェイムズ・タルレル／埼玉近美__光をつかむ__O美術館 | 「光をつかむ—素材としての〈光〉の現れ」展(会期：1997.11.21-1997.12.23、会場：O美術館)／ヤン・ファン・ムンスタール／岡本敦生交換展(会期：1997.10.28-1997.11.15、会場：ギャラリー山口)／ホセイ・ワアラマネシュ展__TRACING_THE_SHADOW(会期：1997.10.07-1997.11.02、会場：ヒルサイド・ギャラリー) | 冒頭からページの写真は、ジェームズ・タルレル__夢のなかの光はどこからくるのか？(会期：1997.10.10-1997.12.07、会場：埼玉県立近代美術館)を撮影したものと見られる。『ジェームズ・タルレル__夢のなかの光はどこからくるのか？』図録(ジェームズ・タルレル展実行委員会、1997年、資料閲覧室書庫2階に所蔵)より、コピー一枚を補足資料として保管(2021.08.25)。 「光をつかむ—素材としての〈光〉の現れ」展(会期：1997.11.21-1997.12.23、会場：O美術館)、出品作家は、有地左右一、笹岡敏、逢坂卓郎、作間敏宏、平松伸之、村松泰三、吉田重信、渡辺好明。 8ページの写真は、1997.11.24日付、吉田重信の作品(0歩道橋、御殿山小学校内)の写真か。 9ページの写真は、逢坂卓郎の作品を撮影したものと見られる。 11・12ページの写真は、渡辺好明の作品を撮影したものと見られる。 『光をつかむ—素材としての〈光〉の現れ』展図録(O美術館、1997年、書庫2階に所蔵)を参照。 |
| 鷹ア138 | | 朝比奈逸人(会期：1997.11.28-1997.12.18、会場：ギャラリー・ギブリ)／北村周一展(会期：1994.03.14-1994.03.26、会場：ギャラリー権)／北村周一展(会期：1997.12.01-1997.12.13、会場：ときわ画廊)／四位宏通展(会期：1997.12.01-1997.12.06、会場：ギャラリー遊美)開廊記念展Part3_斎藤裕之展__square・emergence・topos(会期：1997.12.02-1997.12.20、会場：GALERIE_SOL)／原田あづさ展(会期：1997.12.01-1997.12.06、会場：Gallery_Q-S)／渡辺文子彫刻展__ネムリブカ／私はこの世に忘れられて(会期：1997.12.01-1997.12.20、会場：クレイ__ギャラリー)／高橋福展(会期：1997.12.08-1997.12.13、会場：ギャラリー山口)／吉田カヅ展__NAVIDAD_熱い真夏のアートのクリスマス(会期：1997.12.05-1997.12.28、会場：GALLERY_SO)／中山理香子展__Prayer_into_the_void(会期：1997.11.24-1997.11.28、会場：コバヤシ画廊)／山口紀子展(会期：1997.11.17-1997.11.22、会場：モリスギャラリー)／景山健展__HERE-UPON_ここにおいて_三味_SANMAI(会期：1997.11.17-1997.11.22、会場：秋山画廊)／第35回 武留井義男個展(会期：1997.11.24-1997.11.29、会場：横画廊)／吉川陽一郎__ふりぼらず(会期：1997.11.25-1997.12.06、会場：GALERIE_LE_DÉCO)／三宅玲子展__THE_GREEDY_LULU(会期：1997.12.01-1997.12.07、会場：ガレリアラセン)／小川泰生展__トロンティシュー(会期：1997.12.08-1997.12.13、会場：ギャラリー美遊) | 北村周一展(会期：1994.03.14-1994.03.26、会場：ギャラリー権)リーフレット、北村周一展(会期：1997.12.01-1997.12.13、会場：ときわ画廊)DMと共に保管。 |
| 鷹ア139 | アート公募'98_② | SASAKI_MAKOTO_Presents_Heart_Beat_Document,_COMPACT(会期：1997.12.01-1997.12.10、会場：GALLERY_360)／第3回アート公募'99_企画作家選出展(会期：1998.08.30-1998.09.05、会場：新木場SOKOギャラリー、モリスギャラリー) | 第2回アート公募'98企画作家選出作品展(会期：1997.10.13-1997.10.18、会場：新木場SOKOギャラリー)関連のアルバムか。 「鷹見アルバム133 アート公募'98」を併せて参照。 13ページに、1997.10.03日付の写真を収録。 |
| 鷹ア140 | | 沈黙時代行(会期：1997.12.15-1997.12.20、会場：ルナミ画廊)／初期の小沢剛展(会期：1996.02.27-1996.03.23、会場：オオタファインアーツ)／笹井千鶴__僕は蹲んでしまふ。(会期：1996.01.22-1996.02.03、会場：Gallery_Q-S)／混沌の中に脈を探る—川田祐子展(会期：1995.12.19-1995.12.24、会場：三鷹市美術ギャラリー)／遠藤利克展__Trieb(会期：1995.12.11-1995.12.27、会場：秋山画廊)／TRIAL_ARTIST_VOL.4_山口秀樹展__インスタレーション(会期：1996.07.29-1996.08.03、会場：GALLERY_360)／宇留野隆雄__個展__「るための椅子」(会期：1996.11.25-1996.11.30、会場：銀座ギャラリーIK)／江幡三香展(会期：1995.12.04-1995.12.09、会場：銀座ギャラリーIK)／吉村直樹展(会期：1997.11.27-1997.12.09、会場：Gallery_Q)／O_JUN展(会期：1996.03.09-1996.03.30、会場：双ギャラリー)／山内幾郎展(会期：1995.11.13-1995.11.18、会場：ギャラリー美遊)／Points_of_view__perspectiveの概念による(会期：1995.11.04-1995.11.25、会場：ペリーニの丘ギャラリー)／MORPHE'95企画室__亀裂—CITY_CRACK__B地点__岩井成昭・大岩オスカール幸男・千葉鉄也(会期：1995.11.08-1995.11.22、会場：GALLERY_WHITE_ART) | 沈黙時代行(会期：1997.12.15-1997.12.20、会場：ルナミ画廊)、写真無しか。 混沌の中に脈を探る—川田祐子展(会期：1995.12.19-1995.12.24、会場：三鷹市美術ギャラリー)DM、川田祐子のエッセイのモノクロコピー一枚と共に保管。 O_JUN展(会期：1996.03.09-1996.03.30、会場：双ギャラリー)、作家とギャラリー主催者からの展覧会案内2枚が入った封筒を保管。 12ページの写真、DM無し。黒川弘毅展__ヘカテ、ペンサード、ムーンフィッシュによる(会期：1995.12.04-1995.12.27、1996.01.08-1996.01.27、会場：GALLERY_GAN)を撮影したものと見られる。 上記展覧会のDMのコピーを、補足資料として保管(2021.08.25)。原本は笹木資料、「黒川弘毅」ファイルに収録。 Points_of_view__perspectiveの概念による(会期：1995.11.04-1995.11.25、会場：ペリーニの丘ギャラリー)DM2枚をともに保管。 16ページに、詳細不明の写真を保管。 |
| 鷹ア141 | | 新春展__一個からの光(会期：1998.01.09-1998.02.06、会場：岡崎球子画廊)／永野久新作品展__フレスコ(会期：1998.06.11-1998.06.29、会場：ギャラリーポエム)／谷崎剛展(会期：1998.06.08-1998.06.20、会場：SOL)／伊東敬光展(会期：1998.06.01-1998.06.13、会場：秋山画廊)／企画シリーズ<回路>_vol.5_カズヒコ・カケガワ展(会期：1998.02.16-1998.02.21、会場：ルナミ画廊)／田中岳_Takeshi_Shirokawa_"monokara"(会期：1998.03.02-1998.03.07、会場：なびす画廊)／FUNDAMENTAL_FUNCTION_vol.7_桑野進展(会期：1998.03.02-1998.03.07、会場：ルナミ画廊)／太田充彰展(会期：1998.03.09-1998.03.15、会場：フタバ画廊)／川崎恵理__収斂と拡散__水の音を聴く—(会期：1998.03.09-1998.03.14、会場：ギャラリーQ)／丹羽陽太郎展__硬質な悦楽(会期：1998.03.02-1998.03.07、会場：小野画廊)／オカタリヤコ展(会期：1998.03.02-1998.03.07、会場：key_gallery)／多摩美術大学__1997年度日本画科__卒業制作展(会期：1998.03.03-1998.03.08、会場：東京セントラルアネックス) | 新春展__一個からの光(会期：1998.01.09-1998.02.06、会場：岡崎球子画廊)DM、永野久新作品展__フレスコ(会期：1998.06.11-1998.06.29、会場：ギャラリーポエム)DMと写真が接合しており、一部詳細不明(2020.10.26時点)。 太田充彰展(会期：1998.03.09-1998.03.15、会場：フタバ画廊)DM、劣化のため一部詳細不明。展覧会情報は、東文研総合後案を参考にした。 |
| 鷹ア142 | | 中野西敏弘個展(会期：1998.01.15-1998.01.31、会場：神田ビル別館1F、2F)／中野西敏弘_EPHEMERAL_THEATRE(会期：1998.06.13-1998.06.19、会場：コンセプトスペース)／開廊記念展_Part.5_大竹敦人展__Dialogue#(会期：1998.02.03-1998.02.21、会場：GALERIE_SOL)／開廊記念展_Part.4_TRACE展__—8人展—(会期：1998.01.06-1998.01.24、会場：GALERIE_SOL)／武藤卓__「一輪の菊の花びらとフィボナッチによる展示」(会期：1998.01.26-1998.01.31、会場：コバヤシ画廊)／ガレリアラセン企画__工藤礼次郎展(会期：1998.02.03-1998.02.15、会場：ガレリアラセン)／工藤礼次郎展(会期：1998.09.03-1998.09.29、会場：GALLERY_TAGA)／通過展'97_東京芸術大学後期課程研究発表展__池内晶子(会期：1997.01.09-1997.01.16、会場：東京芸術大学陳列館)／通過展'97_東京芸術大学後期課程研究発表展__皆川嘉博(会期：1997.01.20-1997.01.26、会場：東京芸術大学陳列館)／通過展'97_東京芸術大学後期課程研究発表展__阿部啓明(会期：1997.01.20-1997.01.29、会場：東京芸術大学陳列館)／通過展'97_東京芸術大学後期課程研究発表展__平田徳子(会期：1997.01.28-1997.02.04、会場：東京芸術大学陳列館)／通過展'97_東京芸術大学後期課程研究発表展__岡崎隊超(会期：1997.01.31-1997.02.09、会場：東京芸術大学陳列館)／通過展'97_東京芸術大学後期課程研究発表展__羽川幸一(会期：1997.02.06-1997.02.12、会場：東京芸術大学陳列館)／通過展'97_東京芸術大学後期課程研究発表展__藤原まどか(会期：1997.02.14-1997.02.20、会場：東京芸術大学陳列館)／通過展'97_東京芸術大学後期課程研究発表展__宗徳(会期：1997.02.20-1997.02.27、会場：東京芸術大学陳列館)／通過展'97_東京芸術大学後期課程研究発表展__矢沢正文(会期：1997.02.23-1997.02.28、会場：東京芸術大学陳列館) | 中野西敏弘個展(会期：1998.01.15-1998.01.31、会場：神田ビル別館1F、2F)DM、中野西敏弘_EPHEMERAL_THEATRE(会期：1998.06.13-1998.06.19、会場：コンセプトスペース)DMと共に保管。 ガレリアラセン企画__工藤礼次郎展(会期：1998.02.03-1998.02.15、会場：ガレリアラセン)DM2枚、工藤礼次郎展(会期：1998.09.03-1998.09.29、会場：GALLERY_TAGA)DMを同一ポケットに保管。 通過展'97_東京芸術大学後期課程研究発表展__池内晶子(会期：1997.01.09-1997.01.16、会場：東京芸術大学陳列館)／通過展'97_東京芸術大学後期課程研究発表展__皆川嘉博(会期：1997.01.20-1997.01.26、会場：東京芸術大学陳列館)／通過展'97_東京芸術大学後期課程研究発表展__阿部啓明(会期：1997.01.20-1997.01.29、会場：東京芸術大学陳列館)／通過展'97_東京芸術大学後期課程研究発表展__平田徳子(会期：1997.01.28-1997.02.04、会場：東京芸術大学陳列館)／通過展'97_東京芸術大学後期課程研究発表展__岡崎隊超(会期：1997.01.31-1997.02.09、会場：東京芸術大学陳列館)／通過展'97_東京芸術大学後期課程研究発表展__羽川幸一(会期：1997.02.06-1997.02.12、会場：東京芸術大学陳列館)／通過展'97_東京芸術大学後期課程研究発表展__藤原まどか(会期：1997.02.14-1997.02.20、会場：東京芸術大学陳列館)／通過展'97_東京芸術大学後期課程研究発表展__宗徳(会期：1997.02.20-1997.02.27、会場：東京芸術大学陳列館)／通過展'97_東京芸術大学後期課程研究発表展__羽川幸一(会期：1997.02.23-1997.02.28、会場：東京芸術大学陳列館) |

| 請求番号 | アルバム名 | 収録写真(展覧会名、会期、会場) | 注記 |
|-------|-------------|--|---|
| 鷹ア143 | | 西島直紀展_窓辺の風景“Acanthus”(会期: 1998.01.19-1998.02.07、会場: ギャラリーユニマテ東京) / Daniel_Gottin/Takashi_Suzuki_Exchange_Exhibition2_(会期: 1997.12.15-1997.12.27、会場: ギャラリー現) / 右高龍之輔展(会期: 1998.01.13-1998.01.18、会場: ガレリアラセン) / 加藤学展(会期: 1998.01.12-1998.01.24、会場: なびす画廊) / 丸山富之展_企画97.08(会期: 1997.12.08-1997.12.22、会場: ギャラリーなつか) / 祐成政徳_PROPROPAGANDA(会期: 1998.01.12-1998.01.24、会場: MORIS_GALLERY/KEY_GALLERY) / 五十嵐昌志展(会期: 1997.12.02-1997.12.20、会場: ギャラリーエ_アンドウ) / GALERIA_RASEN_select_小品展(会期: 1997.12.23-1998.01.11、会場: ガレリアラセン) / 峯村敏明_作品展_(DOUBLES)(会期: 1997.12.15-1997.12.26、会場: ときわ画廊) / 大成哲雄展(会期: 1997.12.15-1997.12.20、会場: Gallery_Q) / 高野麻紀展_画廊企画(会期: 1998.01.05-1998.01.17、会場: 藍画廊) / 平井千湖展(会期: 1997.12.15-1997.12.25、会場: Gallery_K) | 丸山富之展_企画97.08(会期: 1997.12.08-1997.12.22、会場: ギャラリーなつか)、作家と展覧会の情報が掲載されたりリーフレットと共に保管。 祐成政徳_PROPROPAGANDA(会期: 1998.01.12-1998.01.24、会場: MORIS_GALLERY/KEY_GALLERY)、見開き可能なリーフレットタイプのDM。 GALERIA_RASEN_select_小品展(会期: 1997.12.23-1998.01.11、会場: ガレリアラセン)、DMではなく、展覧会に関する情報が記載された紙。 |
| 鷹ア144 | 黄銳_沖繩 | 沖縄現代美術1998_EGO-SITE(会期: 1998.01.22-1998.02.08、会場: アートガーデンかわさき) / 栗国久直展_(月代の旗を掲げて船を出す場所)(会期: 1997.01.21-1997.03.01、会場: ガレリア・キマイラ) / 知花均_展_水の境界(会期: 1996.08.26-1998.08.31、会場: Gallery_Q) / 黄銳_part I_水・空気・光十二つの世界の流れ(会期: 1995.11.08-1995.11.13、会場: GALLERY_0 [ZERO]) / 黄銳_part II_1995_油彩展(会期: 1995.11.08-1995.11.13、会場: GALLERY_1 [i-chi]) / 黄銳の墨展(会期: 1995.11.06-1995.11.17、会場: ギャラリー風) | 沖縄現代美術1998_EGO-SITE(会期: 1998.01.22-1998.02.08、会場: アートガーデンかわさき) / 栗国久直展_(月代の旗を掲げて船を出す場所) / 知花均_展_水の境界 / 黄銳_part I_水・空気・光十二つの世界の流れ / 黄銳_part II_1995_油彩展 / 黄銳の墨展 黄銳_part I_水・空気・光十二つの世界の流れ(会期: 1995.11.08-1995.11.13、会場: GALLERY_0 [ZERO])、黄銳_part II_1995_油彩展(会期: 1995.11.08-1995.11.13、会場: GALLERY_1 [i-chi])、同一DMに記載。 |
| 鷹ア145 | 芸大修了_卒制_造形大 | 平成9年度_東京芸術大学卒業_修了制作_内覧会(会期: 1998.01.29-1998.01.29、会場: 東京芸術大学美術学部絵画棟6階~8階) / 平成9年度_東京芸術大学大学院彫刻専攻_修了制作内覧会(会期: 1998.01.29-1998.01.30、会場: 大学構内彫刻棟及びグラウンド) / 安福真紀子展_Yasufu_Makiko_Exhibition(会期: 1998.05.25-1998.05.30、会場: 藍画廊) / 山藤仁展_~透明な意志~(会期: 1996.09.05-1996.09.15、会場: 工房“観” / ZOKI展_1996年度東京造形大学卒業研究_制作_1996年度東京造形大学研究生修了制作(会期: 1997.01.24-1997.01.26、会場: 東京造形大学) | 平成9年度_東京芸術大学卒業_修了制作_内覧会(会期: 1998.01.29-1998.01.29、会場: 東京芸術大学美術学部絵画棟6階~8階) / 平成9年度_東京芸術大学大学院彫刻専攻_修了制作内覧会(会期: 1998.01.29-1998.01.30、会場: 大学構内彫刻棟及びグラウンド) / 安福真紀子展_Yasufu_Makiko_Exhibition(会期: 1998.05.25-1998.05.30、会場: 藍画廊)の案内状が入った封筒、ポストカード、写真、封筒をともに保管。 ZOKI展_1996年度東京造形大学卒業研究_制作_1996年度東京造形大学研究生修了制作(会期: 1997.01.24-1997.01.26、会場: 東京造形大学)DMを枚、15ページ・17ページに保管。 安福真紀子展_Yasufu_Makiko_Exhibition(会期: 1998.05.25-1998.05.30、会場: 藍画廊)DM、最終ページに保管。 |
| 鷹ア146 | | “There”_Jun_Honma (会期: 1998.02.02-1998.02.07、会場: ギャラリー現) / アオヤマサシ_テンランカイ (会期: 1998.01.19-1998.01.24、会場: Gallery_Q) / 和田みつと展 (会期: 1998.01.19-1998.01.24、1998.01.26-1998.01.31、会場: 藍画廊) / 五島記念文化賞_美術新人賞研修帰国記念_古伏協司展 (会期: 1998.01.12-1998.02.07、1998.01.12-1998.01.31、会場: ギャラリーなつか&b.p.、ギャラリー・ブス) / 豊田貴美子展_~気配の範囲~ (会期: 1998.01.19-1998.01.24、会場: ギャラリー橋) / 日下芝展 (会期: 1998.02.09-1998.02.14、会場: 銀座小野画廊) / 伊隆隆人展 (会期: 1998.02.09-1998.02.14、会場: ギャラリー山口) / 小石原剛展 (会期: 1998.02.09-1998.02.14、会場: ギャラリー_オカベ) / 佐藤謙二展 (会期: 1998.01.26-1998.02.01、会場: フタバ画廊) / 企画シリーズ (回路)_vol.4_横巻茂夫展 (会期: 1998.02.09-1998.02.14、会場: ルナミ画廊) / 企画シリーズ (回路)_vol.2_小林明展 (会期: 1998.01.26-1998.01.31、会場: ルナミ画廊) / 安岐理加展_GO-HOME_~それぞれの場所へ~ (会期: 1998.01.20-1998.01.25、会場: ガレリアラセン) / 八木隆行展 (会期: 1998.01.19-1998.01.25、会場: フタバ画廊) / キューバ美術の新しい波_II_カチョー展_長い旅 (会期: 1998.01.12-1998.03.07、会場: ギャラリーGAN) / PARALLAX_青島一成十田島縁_collaboration (会期: 1998.02.23-1998.03.01、会場: フタバ画廊) / 平石博一_「音と平面」_The_World_Was_Nearly_Music_世界はほとんど音楽だった (会期: 1998.01.26-1998.02.14、会場: オオスキ_アンド_アソシエイツ) / 柳健司展 (会期: 1998.02.16-1998.02.28、会場: 秋山画廊) / Closet_Memories_Souichi_Etoh : Exhibition (会期: 1998.02.15-1998.02.21、会場: ギャラリーKIGOMA) / 藤井一広展_採集- (会期: 1998.02.17-1998.02.22、会場: ガレリアラセン) | アオヤマサシ_テンランカイ (会期: 1998.01.19-1998.01.24、会場: Gallery_Q) DM、関連資料と共に保管。 和田みつと展 (会期: 1998.01.19-1998.01.24、1998.01.26-1998.01.31、会場: 藍画廊) DM、展覧会関連資料2枚と共に保管。 八木隆行展 (会期: 1998.01.19-1998.01.25、会場: フタバ画廊) DM、作家の言葉が記載された資料1枚と共に保管。 キューバ美術の新しい波_II_カチョー展_長い旅 (会期: 1998.01.12-1998.03.07、会場: ギャラリーGAN) DM、 PARALLAX_青島一成十田島縁_collaboration (会期: 1998.02.23-1998.03.01、会場: フタバ画廊) DMと共に保管。 |
| 鷹ア147 | | 神奈川アートアニュアル'98_明日への作家たち(会期: 1998.02.25-1998.03.15、会場: 神奈川県民ホールギャラリー) / Opening_Exhibition_浅見貴子展(会期: 1998.04.21-1998.05.03、会場: ギャラリー人) / 読めない本_新たな文字(会期: 1998.03.03-1998.03.22、会場: 三鷹市芸術文化センター_アートスタジオ) / DIALOGUE_岩井成昭(会期: 1998.02.06-1998.02.26、会場: 東長寺講堂_P3) / 作間敏宏_colony(会期: 1998.01.20-1998.03.14、会場: ガレリア・キマイラ) | 神奈川アートアニュアル'98_明日への作家たち(会期: 1998.02.25-1998.03.15、会場: 神奈川県民ホールギャラリー) / Opening_Exhibition_浅見貴子展 / 読めない本_新たな文字 / DIALOGUE_岩井成昭 / 作間敏宏_colony 神奈川アートアニュアル'98_明日への作家たち(会期: 1998.02.25-1998.03.15、会場: 神奈川県民ホールギャラリー) / 出品作家は浅見貴子、小野友三、藤田素子、木村太隆、鶴持啓子、斎藤美奈子、田中次賀志、向山武志、母塚俊也、吉田聖世美、若月公平、渡邊清介。 読めない本_新たな文字(会期: 1998.03.03-1998.03.22、会場: 三鷹市芸術文化センター_アートスタジオ) / 出品作家は天野豊久、西村陽平、松田薫、徐冰、張少俊。 7ページの写真は、松田薫の作品、8ページの写真は、天野豊久の作品、9ページの写真は、西村陽平の作品、12・13ページの写真は、徐冰の作品だと見られる。 |
| 鷹ア148 | REFERENCE | 鹿見明彦+ガレリアラセン_企画_REFERENCE_照合_豊嶋康子_松江泰治_森田多恵(会期: 1998.03.03-1998.03.15、会場: ガレリアラセン) / 森田多恵展_【天体と海胆】(会期: 1998.01.26-1998.02.07、会場: 信濃橋画廊5) / 松江泰治展(会期: 1998.02.09-1998.02.28、会場: ツアイト・フォト・サロン) / 写真の現在_距離の不在_「都市」をめぐる5つのアプローチ(会期: 1998.02.10-1998.03.28、会場: 東京国立近代美術館_フィルムセンター_展示室7階) | |
| 鷹ア149 | | 渡辺剛展(会期: 1998.03.09-1998.03.20、会場: ギャラリー山口) / AKIRA_HIROSAWA展(会期: 1998.03.16-1998.03.21、会場: GALERIE_SOI) / 岩井俊雄展_“Piano-as_image_media”(会期: 1998.01.28-1998.03.25、会場: ギャラリードゥ) / 小杉武久_INTERSPERSIONS(会期: 1998.03.16-1998.03.31、会場: GALLERY_360) / 三品幸彦展_UGM_UNDER_GROUND_MONSTER(会期: 1998.03.30-1998.04.04、会場: ギャラリー21+葉) / 佐藤香里展_不在の儀式(会期: 1998.03.23-1998.04.04、会場: Gallery_QS) / 川島亮子展_モデム(会期: 1998.03.30-1998.04.04、会場: Gallery_Q) / 村田俊展(会期: 1998.03.23-1998.03.28、会場: なびす画廊) / 岩澤有展(会期: 1998.03.23-1998.03.28、会場: ギャラリー現) / 日常生活(会期: 1998.03.09-1998.03.14、1998.03.23-1998.03.28、会場: モリスギャラリー) / 藤田修展_GROUND_SERIES_I~XII(会期: 1998.03.10-1998.03.28、会場: ギャラリーエ_アンドウ) / Each_Artist_Each_Moment_1998(会期: 1998.03.16-1998.04.11、会場: ギャラリーGAN) / 佐々木昌夫展_左手の妄想(会期: 1998.03.30-1998.04.11、会場: 秋山画廊) / 夏目麻美展(会期: 1998.04.13-1998.04.18、会場: Gallery_Q) | 渡辺剛展(会期: 1998.03.09-1998.03.20、会場: ギャラリー山口)リーフレット、同展覧会関連資料1枚と共に保管。 岩井俊雄展_“Piano-as_image_media”(会期: 1998.01.28-1998.03.25、会場: ギャラリードゥ) / 1998.03.25、会場: ギャラリードゥ) / リーフレット1枚を保管。 岩澤有展(会期: 1998.03.23-1998.03.28、会場: ギャラリー現)DM、写真1枚と共に保管。 Each_Artist_Each_Moment_1998(会期: 1998.03.16-1998.04.11、会場: ギャラリーGAN) / リーフレット1部を保管。出品作家は上野慶一、高柳恵里、本田健、松浦秀夫、松本善英。 日常生活(会期: 1998.03.09-1998.03.14、会場: モリスギャラリー) / 参加作家は井崎聖子、金子清美、佐原路子、伊藤紗織、小木曾瑞枝。 日常生活(会期: 1998.03.23-1998.03.28、会場: モリスギャラリー) / 参加作家は加藤恵利、祐成勝枝、玉木之子、西山晴恵、小木曾瑞枝。 小松弘典展(会期: 1998.03.23-1998.03.28、会場: ギャラリー山口)DM、写真無しか。現在別ファイルに保管。 |

| 請求番号 | アルバム名 | 収録写真(展覧会名、会期、会場) | 注記 |
|-------|---------------|--|--|
| 鷹ア150 | | 安藤栄作展(会期: 1998.04.02-1998.04.28、会場: GALLERY_TAGA)／ 村田曉彦展(会期: 1998.05.11-1998.05.23、会場: ギャラリー福山)／ 第27回 現代日本美術展1998(会期: 1998.04.23-1998.05.07、会場: 東京都美術館)／ 松下誠子ドローイング展__運滞__(会期: 1998.04.14-1998.04.26、会場: GALLERY_クラマー)／ 鈴木蛙土倫展__multiverse__(会期: 1998.05.02-1998.05.16、会場: 萌面廊)／ 高馬浩展(会期: 1998.04.27-1998.05.09、会場: 藍面廊)／ 楠恵三展(会期: 1998.04.27-1998.05.02、会場: Key_gallery)／ 五十嵐嵩志展(会期: 1998.04.13-1998.04.18、会場: ギャラリー一現)／ 伊藤誠展(会期: 1998.04.13-1998.05.02、会場: 村松画廊)／ Opening_Exhibition_ 岡野雅子展(会期: 1998.05.19-1998.05.31、会場: ギャラリー一現)／ Opening_Exhibition_ 岡田まりゑ展(会期: 1998.04.05-1998.04.19、会場: ギャラリー一現)／ Opening_Exhibition_ 浅見貴子展(会期: 1998.04.21-1998.05.03、会場: ギャラリー一現)／ Opening_Exhibition_ 川田祐子展(会期: 1998.05.05-1998.05.17、会場: ギャラリー一現)／ Opening_Exhibition_ 山本島展(会期: 1998.05.11-1998.05.16、会場: ギャラリー山口)／ 橋本達也展(会期: 1998.05.18-1998.05.23、会場: ギャラリー山口) | 5ページ上の写真は村田曉彦の作品、下の写真は天野純治の作品。第27回 現代日本美術展1998の出品作品が。 Opening_Exhibition_ 岡野雅子展(会期: 1998.05.19-1998.05.31、会場: ギャラリー一現)DM、 Opening_Exhibition_ 岡野雅子展(会期: 1998.05.19-1998.05.31、会場: ギャラリー一現)、 Opening_Exhibition_ 岡田まりゑ展(会期: 1998.04.05-1998.04.19、会場: ギャラリー一現)、 Opening_Exhibition_ 岡田まりゑ展(会期: 1998.04.05-1998.04.19、会場: ギャラリー一現)、 Opening_Exhibition_ 浅見貴子展(会期: 1998.04.21-1998.05.03、会場: ギャラリー一現)、 Opening_Exhibition_ 川田祐子展(会期: 1998.05.05-1998.05.17、会場: ギャラリー一現)の情報が併記されたリーフレットと共に16ページに保管。 Opening_Exhibition_ 川田祐子展(会期: 1998.05.05-1998.05.17、会場: ギャラリー一現)DMを17ページに保管。 最終ページの写真(1998.05.17日付)の写真、DM無し。武田州左の作品だと見られる。 |
| 鷹ア151 | | ...with... 諸泉茂展(会期: 1998.04.27-1998.05.16、会場: GALLERY_360)／ 企画_98.05_小河朋可展_-RESONANCE_~余韻~(会期: 1998.04.27-1998.05.09、会場: ギャラリーなつか&b.p)／ 向山喜章展__クリテリオム35_cool_touch(会期: 1998.04.11-1998.06.07、会場: 水戸芸術館現代美術ギャラリー第9室)／ 天野純治_Painting(会期: 1998.07.01-1998.07.18、会場: ギャラリー山口)／ 楽風企画__光川裕介展__壁の向う側(会期: 1998.09.11-1998.09.21、会場: 楽風) | 企画_98.05_小河朋可展_-RESONANCE_~余韻~(会期: 1998.04.27-1998.05.09、会場: ギャラリーなつか&b.p)DM、ポストカード1枚と共に保管。 |
| 鷹ア152 | 成田芝山野外アート展'98 | 成田芝山野外アート展'98_地無不載_チハノセザルナン(会期: 1998.05.03-1998.05.31、会場: 千葉県山武群芝山町_芝山仁王尊観音寺境内及び周辺_芝山公園/横芝町_殿塚_姫塚) | 成田芝山野外アート展'98_地無不載_チハノセザルナン(会期: 1998.05.03-1998.05.31、会場: 千葉県山武群芝山町_芝山仁王尊観音寺境内及び周辺_芝山公園/横芝町_殿塚_姫塚)チラシ、展覧会関連資料のコピー、参加アーティスト_渡辺好昭からの関連資料、ポストカード2枚を冒頭ページに保管。 参加作家は、伊能敬子、石井勢津子、上野正夫、大村雄一郎、栗山健、加藤力、倉重光則、小林聡子、佐佐部潮、武内カズノリ、高橋睦治、半田正幸、野村俊幸、渡辺好明。 |
| 鷹ア153 | アート公募'98審査員賞展 | 第2回アート公募'98審査員賞展Part1_和田賢一展(会期: 1998.05.04-1998.05.09、会場: モリスギャラリー)／ 第2回アート公募'98審査員賞展Part1_関口国雄展(会期: 1998.05.11-1998.05.16、会場: モリスギャラリー)／ 第2回アート公募'98審査員賞展Part1_遠藤麻紀子展(会期: 1998.05.18-1998.05.23、会場: モリスギャラリー)／ 第2回アート公募'98審査員賞展Part1_早川陽子展(会期: 1998.05.25-1998.05.30、会場: モリスギャラリー)／ 第2回アート公募'98審査員賞展Part2_大塚聡×カズヒコ_カケガワ×田島鉄也×谷山森子×光川裕介(会期: 1998.05.30-1998.06.06、会場: 新木場SOKOギャラリー)／ 第2回アート公募'98審査員賞展Part3_清岡正彦展(会期: 1998.06.01-1998.06.13、会場: Key_gallery)／ 第2回アート公募'98審査員賞展Part3_河田政樹展(会期: 1998.06.29-1998.07.04、会場: Key_gallery)／ 第2回アート公募'98審査員賞展Part3_前田雅巳展(会期: 1998.07.06-1998.07.11、会場: Key_gallery)／ 関口国雄_神話の冒作(会期: 1998.05.20-1998.06.01、会場: Galerie_de_Cafe_伝)／ 早川陽子展_「天国の豆」(会期: 1998.06.08-1998.06.13、会場: ギャラリー山口) | アート公募'98審査員賞展全体のDM1枚を1ページに保管。 13ページに関口国雄_神話の冒作(会期: 1998.05.20-1998.06.01、会場: Galerie_de_Cafe_伝)DMを保管、該当する写真は無しか。 12・13ページの写真の日付は1998.05.14、第2回アート公募'98審査員賞展Part1_関口国雄展(会期: 1998.05.11-1998.05.16、会場: モリスギャラリー)を撮影したものだと考えられる。 17ページに、第2回アート公募'98審査員賞展Part3_清岡正彦展(会期: 1998.06.01-1998.06.13、会場: Key_gallery)の個別DMを保管。 19ページに、第2回アート公募'98審査員賞展Part3_河田政樹展(会期: 1998.06.29-1998.07.04、会場: Key_gallery)の個別DMを保管、ポストカード1枚と共に収録。 最終ページ、第2回アート公募'98審査員賞展Part3_前田雅巳展(会期: 1998.07.06-1998.07.11、会場: Key_gallery)の個別DMを保管。 |
| 鷹ア154 | | 岡部亮介展__人外_(会期: 1998.05.11-1998.05.17、会場: 不明)／ 北村真行展__雲形の絵画__[INAX_ART_NEWS_No184](会期: 1998.04.01-1998.04.27、会場: INAXギャラリー2)／ 加藤力展(会期: 1998.04.07-1998.04.25、会場: GALERIE_SOL)／ 高橋ユミ展__SILK_SCREEN_PRINT_BY_PHOTO__美でられた時_(会期: 1998.04.09-1998.04.25、会場: Gallery__工房親)／ 濱坂社一郎展(会期: 1998.05.04-1998.05.10、会場: ガレリアラセン)／ toshiyuki_miyahara_exhibition(会期: 1998.04.29-1998.05.16、会場: GALLERY_SOU)／ (画廊企画)_古代高峯個展__色彩と感情III_(会期: 1998.05.11-1998.05.23、会場: 小野画廊)／ 小野皓一展(会期: 1998.04.13-1998.05.02、会場: 秋山画廊)／ 祐成政徳展(会期: 1998.05.06-1998.05.16、会場: ギャラリー一現)／ 佐原路子展__a_morable_day__記憶すべき日_(会期: 1998.05.11-1998.05.23、会場: Gallery_Qs)／ 山名志武作品展(会期: 1998.04.14-1998.04.19、会場: ガレリアラセン)／ ヤノベケンジ_ルナ・プロジェクト__「史上最後の遊園地」(会期: 1998.03.20-1998.05.05、会場: キリンアートのスペース原宿) | 岡部亮介展__人外_(会期: 0000.00.00-0000.00.00、会場: 不明)DM、アルバム台紙に接着し詳細不明(2020.10.29時点)。 toshiyuki_miyahara_exhibition(会期: 1998.04.29-1998.05.16、会場: GALLERY_SOU)DM、アルバム台紙に接着し詳細不明(2020.10.29時点)。 |
| 鷹ア155 | | スペインの現代美術_Before_MILLENNIUM(会期: 1998.05.15-1998.07.01、会場: ヨコハマポートサイドギャラリー)／ アラン・マッカラム_VISIBLE_MARKERS_1997(会期: 1998.06.22-1998.07.04、会場: GALLERY_360)／ 開館記念展_Part.7_吉田重信展(会期: 1998.05.11-1998.05.30、会場: GALERIE_SOL)／ 利根川友里展(会期: 1998.06.02-1998.06.11、会場: ギャラリー一現)／ 亀井伸二展(会期: 1998.06.29-1998.07.11、会場: GALERIE_SOL)／ フィリップ_モリス_アート_アワード_1998_最終審査展(会期: 1998.06.30-1998.07.10、会場: 東京国際フォーラム_展示ホール(地下2階))／ GINZA_GALLERY_NET'98_エサントモコ展__種々の夢見た夢~(会期: 1998.06.22-1998.07.04、会場: ギャラリーなつか_b.q)／ 平良和宏展__眠りのしじま_(会期: 1998.06.22-1998.06.27、会場: ガレリア_グラフィカ_bis)／ 真田岳彦展__身体と生命のキワ_際(会期: 1998.05.29-1998.07.12、会場: エキシビジョン_スペース)／ 神山明展(会期: 1998.06.08-1998.06.27、会場: ギャラリー一東京ユマニテ)／ 杉山尚子展(会期: 1998.06.22-1998.07.04、会場: ギャラリー_イセヨシ) | スペインの現代美術_Before_MILLENNIUM(会期: 1998.05.15-1998.07.01、会場: ヨコハマポートサイドギャラリー)、出品作家は、ホセ・マリア・インシリア、フアン・ウスレ、ジョルジ・ガリンド、フアン・ムニョス、スサナ・ソラノ、ホセ・マヌエル・プロト、スティーヴ・ゴメズ、ホセ・アルトエゴ・オーツ。 アラン・マッカラム_VISIBLE_MARKERS_1997(会期: 1998.06.22-1998.07.04、会場: GALLERY_360)展覧会関連資料、ポストカード1枚と共に保管。 利根川友里展(会期: 1998.06.02-1998.06.11、会場: ギャラリー一現)DM2枚をともに保管。 フィリップ_モリス_アート_アワード_1998_最終審査展(会期: 1998.06.30-1998.07.10、会場: 東京国際フォーラム_展示ホール(地下2階))DM、差出人は谷山森子。 |
| 鷹ア156 | | ジュディ・ファフ展__ドローイング・オン・ペーパー(会期: 1998.05.23-1998.08.05、会場: ギャラリー_ドウ)／ Steven_Pippin_Exhibition(会期: 1998.07.10-0000.00.00、会場: COMME_des_GARÇONS)／ キューバ日本人移民100周年事業_熱い国からきたアート_キューバ現代美術展(会期: 1998.07.18-1998.08.02、会場: ヒルサイド・フォーラム)／ doug_aitken__me_amour(会期: 1998.07.04-1998.08.08、会場: GALLERY_SIDE2)／ 植木薫展(会期: 1998.06.29-1998.07.04、会場: 藍面廊)／ 金子清美展(会期: 1998.06.29-1998.07.04、会場: モリスギャラリー)／ 遠坂卓郎個展_GROUND_宇宙線によるインスタレーション_Installation_by_the_Cosmic_rays(会期: 1995.03.27-1995.04.08、会場: コバヤシ画廊)／ 遠坂卓郎個展_宇宙線によるインスタレーション_Appearance_&_Disappearance_Installation_by_the_cosmic_ray(会期: 0000.07.20-0000.07.25、会場: コバヤシ画廊)／ 遠坂卓郎個展_GROUND_VOL.Ⅱ_宇宙線によるインスタレーション_Installation_by_the_Cosmic_rays(会期: 1996.07.01-1996.07.13、会場: コバヤシ画廊)／ 渡邊清介展(会期: 1996.07.01-1996.07.18、会場: ヒノギャラリー) | ジュディ・ファフ展__ドローイング・オン・ペーパー(会期: 1998.05.23-1998.08.05、会場: ギャラリー_ドウ)リーフレット、作家略歴が掲載された展覧会関連資料1枚と共に保管。 植木薫展(会期: 1998.06.29-1998.07.04、会場: 藍面廊)DM、作品図版が掲載された展覧会関連資料3枚、作家略歴が掲載された展覧会関連資料1枚と共に保管。 遠坂卓郎個展_GROUND_宇宙線によるインスタレーション_Installation_by_the_Cosmic_rays(会期: 1995.03.27-1995.04.08、会場: コバヤシ画廊)DM、 遠坂卓郎個展_宇宙線によるインスタレーション_Appearance_&_Disappearance_Installation_by_the_cosmic_ray(会期: 0000.07.20-0000.07.25、会場: コバヤシ画廊)DM、 遠坂卓郎個展_GROUND_VOL.Ⅱ_宇宙線によるインスタレーション_Installation_by_the_Cosmic_rays(会期: 1996.07.01-1996.07.13、会場: コバヤシ画廊)DM、ポストカード1枚と共に同一ポケットに保管。 |

| 請求番号 | アルバム名 | 収録写真(展覧会名、会期、会場) | 注記 |
|-------|-------|---|---|
| 鷹ア157 | | <p>木村美也子展(会期: 1998.06.08-1998.06.13、会場: コパヤシ画廊) / 蝶々__中村孝子(会期: 1998.06.10-1998.06.27、会場: ストライプハウス美術館) / 立木京展(会期: 1998.06.23-1998.07.12、会場: ヒルサイドギャラリー) / 行本詩麻展(会期: 1998.06.16-1998.06.21、会場: ガレリアラセン) / 宮永甲太郎展__土と植物と彫刻と。(会期: 1998.07.01-1998.07.29、会場: INAXギャラリー) / 豊島敦史展(会期: 1998.07.13-1998.07.25、会場: ときわ画廊) / 京橋界隈'98_Kyobashi_Art_Square__千葉絨也・鹿島伸彦展(会期: 1998.07.01-1998.07.18、会場: ギャラリーユウミニ東京) / 玉掛理人展__天使の視線(会期: 1998.07.13-1998.07.18、会場: Gallery_Q) / 田中英明展_HIDEAKI TANAKA '98_ON_THE_CORNER(会期: 1998.07.20-1998.07.25、会場: ルナミ画廊) / 花田伸展__臨界の思索-(会期: 1998.07.20-1998.07.25、会場: なびす画廊) / 友枝憲太郎展(会期: 1998.07.06-1998.07.11、会場: Gallery_Q-S) / 森栄二展(会期: 1998.07.20-1998.07.25、会場: ギャラリー山口) / 久世和寿/展(会期: 1998.07.20-1998.07.25、会場: ギャラリー山口) / 斎俣展(会期: 1998.01.01-1998.01.31、会場: BASE GALLERY)</p> | <p>田中英明展_HIDEAKI TANAKA '98_ON_THE_CORNER(会期: 1998.07.20-1998.07.25、会場: ルナミ画廊)DM、展覧会関連資料1枚と共に保管。</p> |
| 鷹ア158 | | <p>第2回アート公募'98_玉木之子展(会期: 1998.06.12-1998.07.08、会場: GALLERY_那由他) / アート公募'98_なるせ美術座受賞者による連続個展_3rd_中野美香展(会期: 1998.06.17-1998.07.01、会場: なるせ村田画廊) / 第2回アート公募'98_五十嵐昌志展__OTHER_PLACES-(会期: 1998.07.13-1998.07.18、会場: KEY_gallery) / 菱田祐一郎展(会期: 1998.06.22-1998.06.27、会場: KEY_gallery) / アート公募'98_なるせ美術座受賞者による連続個展(会期: 1998.05.09-1998.08.04、会場: なるせ村田画廊) / なるせ美術座受賞者展_第2回アート公募'98_前島健司個展(会期: 1998.05.09-1998.05.16、会場: なるせ村田画廊) / なるせ美術座受賞者展_第2回アート公募'98_川崎美智代個展(会期: 1998.06.01-1998.06.15、会場: なるせ村田画廊) / なるせ美術座受賞者展_第2回アート公募'98_中野美香個展(会期: 1998.06.17-1998.07.01、会場: なるせ村田画廊) / なるせ美術座受賞者展_第2回アート公募'98_早川陽子個展(会期: 1998.07.03-1998.07.17、会場: なるせ村田画廊) / なるせ美術座受賞者展_第2回アート公募'98_関口国雄個展(会期: 1998.07.21-1998.08.04、会場: なるせ村田画廊) / カズヒコカケガワ展(会期: 1998.09.15-1998.09.26、会場: ギャラリー・ルデコ) / 第2回アート公募'98_ガレリアラセン企画_カズヒコカケガワ展(会期: 1998.07.13-1998.07.22、会場: ガレリアラセン)</p> | <p>第2回アート公募'98_五十嵐昌志展__OTHER_PLACES-(会期: 1998.07.13-1998.07.18、会場: KEY_gallery)DM、2枚とともに保管。 カズヒコカケガワ展(会期: 1998.09.15-1998.09.25、会場: ギャラリー・ルデコ)DM、 第2回アート公募'98_ガレリアラセン企画_カズヒコカケガワ展(会期: 1998.07.13-1998.07.22、会場: ガレリアラセン)DM2枚と共に保管。 アート公募'98_なるせ美術座受賞者による連続個展(会期: 1998.05.09-1998.08.04、会場: なるせ村田画廊) / なるせ美術座受賞者展_第2回アート公募'98_前島健司個展(会期: 1998.05.08-1998.05.16、会場: なるせ村田画廊) / なるせ美術座受賞者展_第2回アート公募'98_川崎美智代個展(会期: 1998.06.01-1998.06.15、会場: なるせ村田画廊) / なるせ美術座受賞者展_第2回アート公募'98_中野美香個展(会期: 1998.06.17-1998.07.01、会場: なるせ村田画廊) / なるせ美術座受賞者展_第2回アート公募'98_早川陽子個展(会期: 1998.07.03-1998.07.17、会場: なるせ村田画廊) / なるせ美術座受賞者展_第2回アート公募'98_関口国雄個展(会期: 1998.07.21-1998.08.04、会場: なるせ村田画廊) / 同一リーフレットに記載。</p> |
| 鷹ア159 | | <p>木村太陽展(会期: 1998.07.01-1998.07.18、会場: ギャラリー山口) / 菅原清美展(会期: 1998.06.02-1998.06.27、会場: BASE_GALLERY) / 守章(会期: 1998.05.19-1998.06.06、会場: ギャラリー__ル・デコ) / 内藤礼_Sculpture(会期: 1998.05.11-1998.05.30、会場: GALLERY_KOYANAGI) / 大塚聡展(会期: 1998.03.09-1998.03.14、会場: Gallery_Q-S) / 武藤卓6_「たんぼの種によるフィボナッチの展示」(会期: 1998.03.23-1998.03.28、会場: GALERIE_SOL) / 桜井保志展(会期: 1998.03.16-1998.03.28、会場: ときわ画廊) / キヤラリイK推薦作家展'98_「知覚の触覚・それぞれの他者」__荒井伸佳展(会期: 1998.03.02-1998.03.11、会場: ギャラリイK) / 野村和弘展__地下室-(会期: 1998.03.09-1998.03.28、会場: 秋山画廊) / 吉田取展__PROCESS-4(会期: 1998.03.16-1998.03.29、会場: トキ・アートスペース) / O-JUN_小林健二_祐成勝枝__3WORKS-(会期: 1998.04.13-1998.04.25、会場: ギャラリー椿)</p> | |
| 鷹ア160 | | <p>animation_installation_characterism_characterism_5_tricky_トリッキィ_清水寛子(会期: 1998.07.06-1998.07.11、会場: 銀座 Gallery_K) / コイズミアヤ展__「未知の信仰のための空の器」(会期: 1998.06.15-1998.06.20、会場: コパヤシ画廊) / 田辺明子展(会期: 1998.06.09-1998.06.20、会場: GALERIE_LE_DÉCO) / アート公募'98_なるせ美術座受賞者による連続個展(会期: 1998.05.09-1998.08.04、会場: なるせ村田画廊) / なるせ美術座受賞者展_第2回アート公募'98_前島健司個展(会期: 1998.05.09-1998.05.16、会場: なるせ村田画廊) / なるせ美術座受賞者展_第2回アート公募'98_川崎美智代個展(会期: 1998.06.01-1998.06.15、会場: なるせ村田画廊) / なるせ美術座受賞者展_第2回アート公募'98_中野美香個展(会期: 1998.06.17-1998.07.01、会場: なるせ村田画廊) / なるせ美術座受賞者展_第2回アート公募'98_早川陽子個展(会期: 1998.07.03-1998.07.17、会場: なるせ村田画廊) / なるせ美術座受賞者展_第2回アート公募'98_関口国雄個展(会期: 1998.07.21-1998.08.04、会場: なるせ村田画廊) / 椎木静享・無能と痛み(会期: 1998.06.12-1998.06.14、1998.06.19-1998.06.21、会場: ギャラリー_KIGOMA) / 与那覇大智展__光の匂い-the_passage_of_shine-(会期: 1998.06.15-1998.06.21、会場: Oギャラリー) / blank_ヤマギワ・ミツヒコ(会期: 1998.06.15-1998.06.20、会場: ギャラリー現) / KYOKO_IKEDA__Locus_Secretus-(会期: 1998.07.06-1998.07.11、会場: スカイドア_アートブレイス青山) / 後藤郁子展(会期: 1998.07.13-1998.07.29、会場: GALLERY_那由他)</p> | <p>アート公募'98_なるせ美術座受賞者による連続個展(会期: 1998.05.09-1998.08.04、会場: なるせ村田画廊) / なるせ美術座受賞者展_第2回アート公募'98_前島健司個展(会期: 1998.05.08-1998.05.16、会場: なるせ村田画廊) / なるせ美術座受賞者展_第2回アート公募'98_川崎美智代個展(会期: 1998.06.01-1998.06.15、会場: なるせ村田画廊) / なるせ美術座受賞者展_第2回アート公募'98_中野美香個展(会期: 1998.06.17-1998.07.01、会場: なるせ村田画廊) / なるせ美術座受賞者展_第2回アート公募'98_早川陽子個展(会期: 1998.07.03-1998.07.17、会場: なるせ村田画廊) / なるせ美術座受賞者展_第2回アート公募'98_関口国雄個展(会期: 1998.07.21-1998.08.04、会場: なるせ村田画廊) / 同一リーフレットに記載。6ページに、関連資料と共に保管。 9ページ目に同一リーフレットを保管。</p> |
| 鷹ア161 | | <p>坂田峰夫展(会期: 1998.07.13-1998.07.25、会場: GALERIE_SOL) / 中沢研展(会期: 1998.06.22-1998.07.04、会場: ギャラリー現) / 秋山史子個展__「複眼の夢」(会期: 1998.06.22-1998.06.27、会場: なびす画廊) / JOSEPH_GRIGELY(会期: 1998.05.16-1998.06.27、会場: MASATAKA_HAYAKAWA_GALLERY) / Everybody/Nobody__西山晴恵(会期: 1998.07.13-1998.07.26、会場: トキ・アートスペース) / 小林聡子展(会期: 1998.07.21-1998.08.01、会場: ガレリア_グラフィカ_bis) / 岡典明展(会期: 1998.08.03-1998.08.08、会場: 藍画廊) / 山崎真一展(会期: 1998.07.28-1998.08.08、会場: GALERIE_SOL) / -Appear_and_disappear__キタガキヨシサ(会期: 1998.07.24-1998.08.02、会場: ガレリアラセン)</p> | <p>坂田峰夫展(会期: 1998.07.13-1998.07.25、会場: GALERIE_SOL) DMを、同一DM1枚とポストカード4枚が入った封筒、写真2枚と共に保管。 坂田峰夫展(会期: 1998.07.13-1998.07.25、会場: GALERIE_SOL) / 中沢研展(会期: 1998.06.22-1998.07.04、会場: ギャラリー現)のDM2枚とともに保管。</p> |
| 鷹ア162 | 富田俊明 | <p>引っ越しました__ウィークリーマンションプロジェクト(会期: 1998.07.20-1998.07.26、会場: 東京江東区ウィークリーマンション木場牡丹_West_in_Part_40、501号室)</p> | <p>引っ越しました__ウィークリーマンションプロジェクト(会期: 1998.07.20-1998.07.26、会場: 東京江東区ウィークリーマンション木場牡丹_West_in_Part_40、501号室)の案内・封筒、中国からの葉書(差出人: 富田俊明)を冒頭ページに保管。 一部写真は、1998.07.22日付。 一部映像作品の写真を含む。</p> |
| 鷹ア163 | | <p>馬場知子_岩熊力也_中沢研(会期: 1998.07.27-1998.08.08、会場: ギャラリー山口) / PHOTOGRAPHS_Point_of_Contact_ヒト・風景・写真_CORRESPONDENCE/LANDSCAPEⅢ(会期: 1998.06.23-1998.07.12、会場: Gallery_観) / 松木太郎展(会期: 1998.10.12-1998.10.17、会場: ギャラリー山口) / 新世紀へ_平面PART1_見つめる時-(会期: 1998.07.27-1998.08.08、会場: 村松画廊) / 芝山昌也展(会期: 1998.07.27-1998.08.07、会場: ときわ画廊) / 原高史_インスタレーション'98(会期: 1998.06.15-1998.06.20、会場: ギャラリー山口) / 市川武史展(会期: 1998.06.15-1998.06.20、会場: 銀座ギャラリーK) / 市川武史展(会期: 1998.10.05-1998.10.09、会場: Gallery_Q-S) / 早川妙子彫刻展(会期: 1998.07.24-1998.08.02、会場: ギャラリー人) / 寺島ブライティオ展(会期: 1998.07.27-1998.08.01、会場: なびす画廊) / 西澤千晴展(会期: 1998.07.13-1998.07.18、会場: ギャラリー現) / 米満泰彦展__客体-(会期: 1998.08.03-1998.08.09、会場: フタバ画廊) / 丸山直文_「時の温度」(会期: 1998.05.26-1998.06.20、会場: 佐谷画廊) / 金子徹展(会期: 1998.07.07-1998.07.25、会場: ギャラリー_アンドウ) / 稲葉秀行展__水水平-(会期: 1998.07.20-1998.07.25、会場: KEY_gallery)</p> | <p>新世紀へ_平面PART1_見つめる時-(会期: 1998.07.27-1998.08.08、会場: 村松画廊)、出品作家は小野塚、木村佳代子、外崎葉子、藤澤里子。 市川武史展(会期: 1998.06.15-1998.06.20、会場: 銀座ギャラリーK) DM、 市川武史展(会期: 1998.10.05-1998.10.09、会場: Gallery_Q-S) DMと共に保管。 寺島ブライティオ展(会期: 1998.07.27-1998.08.01、会場: なびす画廊) DMと、作品白黒図版が掲載された展覧会関連資料1枚などが入った封筒とともに保管。 稲葉秀行展__水水平-(会期: 1998.07.20-1998.07.25、会場: KEY_gallery) DM、寺島ブライティオ展(会期: 1998.07.27-1998.08.01、会場: なびす画廊) DMと共に保管。</p> |

| 請求番号 | アルバム名 | 収録写真(展覧会名、会期、会場) | 注記 |
|-------|------------------------------------|--|---|
| 鷹ア164 | 色の博物誌__「白と黒」 | 手と目の冒険広場_色の博物誌_白と黒_静かな光の余韻(会期: 1998.08.01-1998.09.15、会場: 目黒区美術館) / LUNAMI・REPORT__走り続けた35年(会期: 1998.08.17-1998.08.22、会場: ギャラリールナミ・アート・リソース) | 手と目の冒険広場_色の博物誌_白と黒_静かな光の余韻(会期: 1998.08.01-1998.09.15、会場: 目黒区美術館)には、浅見典子、イケムラレイコ、小野皓一、芝草文、菅井汲、西川勝人、村上友晴らが出演している。鹿見明彦「展評_色の博物誌_白と黒_静かな光の余韻」『美術手帖』(763号、1998年11月、p160・161)モノクロコピーを補足資料として保管(2021.08.03)。最終ページに、菱田春草「月四題_秋」、イケムラレイコの絵画を作品調査した写真を保管。 |
| 鷹ア165 | 河口龍夫__「封印された時間」__水戸芸術館__1998.8~11. | 河口龍夫__封印された時間(会期: 1998.08.08-1998.11.29、会場: 水戸芸術館現代美術ギャラリー) | 河口龍夫__封印された時間(会期: 1998.08.08-1998.11.29、会場: 水戸芸術館現代美術ギャラリー)チラシ、レセプション等の案内リーフレットと共に保管。 |
| 鷹ア166 | アート公募'99① | 与那覇大地展__光の匂ひ(会期: 1998.08.31-1998.09.26、会場: CTI_ウインドゥギャラリー) / 第3回アート公募'99_企画作家選出展(会期: 1998.08.30-1998.09.05、会場: 新木場SOKOギャラリー、モリスギャラリー) | 与那覇大地展__光の匂ひ(会期: 1998.08.31-1998.09.26、会場: CTI_ウインドゥギャラリー)DM、第3回アート公募'99_企画作家選出展(会期: 1998.08.30-1998.09.05、会場: 新木場SOKOギャラリー、モリスギャラリー)DM・展覧会関連資料1枚をともに冒頭ページに保管。 |
| 鷹ア167 | アート公募'99② | 第3回アート公募'99企画作家選出展(会期: 1998.08.30-1998.09.05、会場: 新木場SOKOギャラリー(東京)、モリスギャラリー) | DMなどは無く、展覧会の写真のみを収録。収録写真は、第3回アート公募'99_企画作家選出展(会期: 1998.08.30-1998.09.05、会場: 新木場SOKOギャラリー(東京)、モリスギャラリー)関連のアルバムか。上記展覧会のDMコピーを補足資料として保管(2021.09.08)。原本は、鷹見アルバム166「アート公募'99①」、併せて参照。 |
| 鷹ア168 | | 大西博展(会期: 1998.08.31-1998.09.05、会場: ギャラリー福山) / 池上純子展_らん'・(会期: 1998.08.24-1998.08.29、会場: Gallery QS) / 大森裕美子展(会期: 1998.07.21-1998.08.08、会場: ギャラリー一現) / 有地左右一展(会期: 1998.07.20-1998.08.01、会場: ギャラリー・サージ) / ワタルカ-広田美穂(会期: 1998.07.27-1998.08.02、会場: フタバ画廊) / 松本恵次展(会期: 1998.07.21-1998.08.01、会場: 秋山画廊) / 山口紀子展(会期: 1998.07.27-1998.08.09、会場: トキ・アートスペース) / らっか / 宮本武典(会期: 1998.08.03-1998.08.08、会場: なびす画廊) / 朴銘妹展_inmer_Light(会期: 1998.08.03-1998.08.08、会場: コバヤシ画廊) / 飯沢康輔展_Deep(会期: 1998.07.21-1998.08.01、会場: Gallery QS) / 飯沢康輔展_tide(会期: 1997.12.15-1997.12.27、会場: ギャラリー山口) / 野村俊幸展__BLOW_UP_'98(会期: 1998.08.17-1998.08.30、会場: トキ・アートスペース) / 金沢健__鉄と熱の風景展(会期: 1998.08.10-1998.08.22、会場: 藍画廊) | 大西博展(会期: 1998.08.31-1998.09.05、会場: ギャラリー福山)DM、ポストカード1枚と共に保管。ワタルカ-広田美穂(会期: 1998.07.27-1998.08.02、会場: フタバ画廊)DM、同展覧会関連資料の小冊子1部と共に保管。疾駆けたギャラリーの記録(軌跡)展__ご案内(会期: 1998.08.24-1998.09.12、会場: ギャラリー川船)DM、田野雅子展(会期: 1998.09.07-1998.09.12、会場: コバヤシ画廊)DM、竹谷佳子展(会期: 1998.08.24-1998.08.29、会場: 巷月)DM、解体文庫_高橋克哉展(会期: 1998.09.07-1998.09.12、会場: ギャラリー)DM、八木沼志展(会期: 1998.09.07-1998.09.12、会場: 小野画廊)DM、相田みつと展(会期: 1998.09.02-1998.09.14、会場: 西川糖)DM、19ページに保管、写真無し。現在、別ファイルに保管。 |
| 鷹ア169 | ランドアート__イン__小岩井__1998.9 | 岩手アートフェスティバルUK98_岩手の風土と英国文化の出会い(会期: 1998.09.03-1998.10.04、会場: 盛岡市・東和町・岩手町・雫石町) / スコットランド現代美術-ケルトの伝統と現在 / 「スコットランドの現代作家展/Celtic_Connections」(会期: 1998.09.04-1998.10.04、会場: 萬鉄五郎記念美術館) / 「グラスゴー現代版画展/Later_Editions」(会期: 1998.09.04-1998.09.30、会場: 石神の丘美術館) / 「スコットランド現代彫刻小品展/transitors」(会期: 1998.09.03-1998.09.30、会場: 盛岡橋本美術館) / 「ジャッキー・バリー個展/Ways_of_Editing」(会期: 1998.09.01-1998.09.20、会場: 深沢紅子野の花美術館) / 「ジェイク・ハーヴェイ彫刻展/Ground」(会期: 1998.09.05-1998.09.26、会場: 盛岡クリスタル画廊) / 「デビット・ムーア個展/Installation」(会期: 1998.09.05-1998.09.28、会場: ギャラリー・ラヴィ) / 「スコットランド情景展/Affinity」(会期: 1998.09.06-1998.09.26、会場: ギャラリー彩園子) / ランド・アート・イン・小岩井 / 「アーティスト・イン・レジデンス」(会期: 1998.08.22-1998.09.14、会場: 小岩井農場) / 「ランドアート・イン・小岩井・ドローイング展」(会期: 1998.09.01-1998.09.30、会場: 小岩井農場牧場園内「天文館」) | 岩手アートフェスティバルUK98_岩手の風土と英国文化の出会い(会期: 1998.09.03-1998.10.04、会場: 盛岡市・東和町・岩手町・雫石町)のリーフレット、作家・作品紹介を記載した資料1枚と共に、冒頭ページに保管。10ページに、キース・ランド作品の写真、小岩井農場まきは園の観光案内リーフレットをともに保管。遠藤彰子の作品のポストカードを2枚、18ページ・19ページに保管、写真無し。現在、別ファイルに保管。 本アルバムは主に、ランド・アート・イン・小岩井「アーティスト・イン・レジデンス」(会期: 1998.08.22-1998.09.14、会場: 小岩井農場)の野村俊幸作品を撮影したものと考えられる。 2ページの写真は、百瀬寿の作品だと見られる。 3ページの写真は、ジョン・ハンターの作品だと見られる。 4ページから7ページの写真は、真坂雅文の作品だとみられる。 8・9ページの写真は、キース・ランドの作品だと見られる。 『岩手アートフェスティバルUK98_岩手の風土と英国文化の出会い』図録(岩手アートフェスティバルUK98実行委員会、1998年、書庫2階に所蔵)を参照。 |
| 鷹ア170 | 岩手アートフェスティバルUK'98 | 岩手アートフェスティバルUK98_岩手の風土と英国文化との出会い(会期: 1998.09.03-1998.10.04、会場: 盛岡市・東和町・岩手町・雫石町) / スコットランド現代美術-ケルトの伝統と現在 / 「スコットランドの現代作家展/Celtic_Connections」(会期: 1998.09.04-1998.10.04、会場: 萬鉄五郎記念美術館) / 「グラスゴー現代版画展/Later_Editions」(会期: 1998.09.04-1998.09.30、会場: 石神の丘美術館) / 「スコットランド現代彫刻小品展/transitors」(会期: 1998.09.03-1998.09.30、会場: 盛岡橋本美術館) / 「ジャッキー・バリー個展/Ways_of_Editing」(会期: 1998.09.01-1998.09.20、会場: 深沢紅子野の花美術館) / 「ジェイク・ハーヴェイ彫刻展/Ground」(会期: 1998.09.05-1998.09.26、会場: 盛岡クリスタル画廊) / 「デビット・ムーア個展/Installation」(会期: 1998.09.05-1998.09.28、会場: ギャラリー・ラヴィ) / 「スコットランド情景展/Affinity」(会期: 1998.09.06-1998.09.26、会場: ギャラリー彩園子) / ランド・アート・イン・小岩井 / 「アーティスト・イン・レジデンス」(会期: 1998.08.22-1998.09.14、会場: 小岩井農場) / 「ランドアート・イン・小岩井・ドローイング展」(会期: 1998.09.01-1998.09.30、会場: 小岩井農場牧場園内「天文館」) | 16ページに、「盛岡橋本美術館」案内リーフレット、「スコットランド現代彫刻小品展/transitors」(会期: 1998.09.03-1998.09.30、会場: 盛岡橋本美術館)出品リストを掲載した資料1枚と共に保管。 冒頭ページ・19ページの写真は、デビット・ムーアの作品だと見られる。「デビット・ムーア個展/Installation」(会期: 1998.09.05-1998.09.28、会場: ギャラリー・ラヴィ)の展示か。 2・3ページの写真は、ジェイク・ハーヴェイの作品だとみられる。「ジェイク・ハーヴェイ彫刻展/Ground」(会期: 1998.09.05-1998.09.26、会場: 盛岡クリスタル画廊)の展示か。 4ページから8ページの写真は、「スコットランド現代彫刻小品展/transitors」(会期: 1998.09.03-1998.09.30、会場: 盛岡橋本美術館)展示か。 『岩手アートフェスティバルUK98_岩手の風土と英国文化の出会い』図録(岩手アートフェスティバルUK98実行委員会、1998年、書庫2階に所蔵)を参照。 最終ページに、ジェイク・ハーヴェイ作品の写真2枚、デビット・ムーア作品の写真1枚を保管。裏面に題名・寸法・制作年などが記載されている。 |

| 請求番号 | アルバム名 | 収録写真(展覧会名、会期、会場) | 注記 |
|-------|--------------|---|---|
| 鷹ア171 | | 樋口健彦展(会期: 1998.09.04-1998.10.11、会場: エキジビジョン・スペース_FORUM_ART_SHOP) / マンボのウー 鈴木淳展(会期: 1998.09.14-1998.09.26、会場: ギャラリー-Q&Qs) / 久沢祥子展(会期: 1998.09.22-1998.10.08、会場: ギャラリートモス) / 二村裕子展(会期: 1998.10.05-1998.10.10、会場: ときわ画廊) / 〈閑々居x14〉VOL.1 山田昌宏(会期: 1998.09.17-1998.09.30、会場: Art_gallery_閑々居) / 北郷悟展_Sculptures_人と空間の間にあるもの(会期: 1998.10.12-1998.10.24、会場: ギャラリー__せいほう) / 菅野ま子展(会期: 1998.09.29-1998.10.04、会場: ガレリアラセン) / シモガウケ展_GENEALOGY_一糸譜(会期: 1998.09.28-1998.10.03、会場: 藍画廊) / 吉田咲子_YOSHIDA_e_yoko_Solo_Exhibitions(会期: 1998.09.28-1998.10.09、1998.09.28-1998.10.10、会場: ギャラリー-Q、GALLERY TOMURA) / 高橋恒道展(会期: 1998.09.28-1998.10.03、会場: GALLERY_21+葉 ANNEX) / 松本真一展(会期: 1998.09.28-1998.10.03、会場: ギャラリー-山口) | マンボのウー 鈴木淳展(会期: 1998.09.14-1998.09.26、会場: ギャラリー-Q&Qs) (SEED_from_FUKUOKA_Vol.5) パンフレット、2ページ・3ページの間に挟まれた状態で保管。 8・9ページの写真は、小林聡子の作品を撮影したものか、小林聡子の経歴の資料を東文研側で追加して保管。 「鹿見アルバム090」収録の小林聡子展(会期: 1994.9.14-1994.03.19、会場: GALLERY+1) DM、小林聡子展(会期: 1996.04.22-1996.04.27、会場: ギャラリー-現) DM、 「鹿見アルバム161」収録の小林聡子展(会期: 1998.07.21-1998.08.01、会場: ガレリア・グラフィカ bis) DMなどを参照。 |
| 鷹ア172 | | to the Living_Room (会期: 1998.09.05-1999.01.31、会場: ワタリウム美術館) / 白川昌生展_【仮想・再現】(会期: 1999.01.11-1999.01.23、会場: モリスギャラリー、Keyギャラリー) / 鶴岡美紀(会期: 1999.01.11-1999.01.23、会場: ギャラリー21+葉) / 倉智久美子展(会期: 1999.01.13-1999.01.31、会場: ヒルサイドギャラリー) / 村井進吾_Sculpture (会期: 1999.01.07-1999.01.23、会場: ギャラリー-山口) / 川田祐子展(会期: 1999.01.11-1999.01.16、会場: GALLERY B-ONE) / 画廊企画_増田史郎展(会期: 1999.01.11-1999.01.23、会場: 藍画廊) / 竹内義郎展(会期: 1999.01.11-1999.01.23、会場: なびす画廊) / -GALLERY'S_SIGHT_佐藤謙二展(会期: 1999.01.11-1999.01.17、会場: フタバ画廊) / GALERIA_RASEN_select_99 (会期: 1999.01.09-1999.01.17、会場: ガレリアラセン) / 市村美佐子展_「たびたび生活」-翼の生えた子犬- (会期: 1999.01.09-1999.01.23、会場: GALERIE_LE_DECO) / 上原千代展_PORTRATIS (会期: 1999.01.18-1999.01.30、会場: ガレリアグラフィカ) | to the Living_Room (会期: 1998.09.05-1999.01.31、会場: ワタリウム美術館)、出品作家はファブリス・イペール、クリスティーン・ヒル、蔡國強、有限会社ナウイン・プロダクション、有馬かおる、村木初江。 川田祐子展(会期: 1999.01.11-1999.01.16、会場: GALLERY B-ONE) DM、同展覧会リーフレットと共に保管。 GALERIA_RASEN_select_99、出品作家は天野純治、五十嵐昌生、カズヒコカゲワ、キタギヨシヒサ、工藤礼次郎、坂田隆夫、サダヒロスズノリ、塩野雅樹、品川幸人、篠塚聖哉、下向恵子、菅原清美、利根川友里、前沢知子、松江泰治、諸泉茂、柳井嗣雄、行本詩寿、吉田収。 |
| 鷹ア173 | | 土屋聡展(会期: 1998.09.07-1998.09.12、会場: 藍画廊) / 樋口立也展_「晴れた日の作業」(会期: 1998.08.24-1998.08.29、会場: Gallery_Q) / 佐藤Preeti香里展(会期: 1998.08.31-1998.09.05、会場: Gallery_QS) / 梅村候夫展(会期: 1998.09.07-1998.09.12、会場: ギャラリー-なつか) / 酒井麻紀子_トリつく島(会期: 1998.08.31-1998.09.05、会場: ギャラリー-山口) / 松本謙展(会期: 1998.09.07-1998.09.12、会場: ギャラリー-現) / 笠井千鶴_「僕の高嶺」(会期: 1998.09.07-1998.09.12、会場: Gallery_Qs) / 樋口明宏展_「選択・縁・DESTINY」(会期: 1998.08.31-1998.09.05、会場: ギャラリー-現) / 前田一澄展_「正方形の蛇」(壁体)(会期: 1998.08.31-1998.09.19、会場: 秋山画廊) / 土居隆範展(会期: 1998.09.14-1998.09.19、会場: 藍画廊) / 遠藤竜太展(会期: 1998.09.07-1998.09.19、会場: 巷房) / 赤塚昌俊展(会期: 1998.09.14-1998.09.26、会場: ときわ画廊) / 柏木弘_展(会期: 1998.09.21-1998.10.03、会場: ギャラリー・イセヨシ) / 久米亮子展(会期: 1998.09.14-1998.09.26、会場: ギャラリー-山口) / 杉原伸子展(会期: 1998.09.07-1998.09.12、会場: モリスギャラリー) / 山口秀樹展(会期: 1998.09.14-1998.09.19、会場: ギャラリー-山口) | 樋口立也展_「晴れた日の作業」(会期: 1998.08.24-1998.08.29、会場: Gallery_Q)DM、同展覧会リーフレットと共に保管。 前田一澄展_「正方形の蛇」(壁体)(会期: 1998.08.31-1998.09.19、会場: 秋山画廊)DM2枚、作家略歴を記載したリーフレットと共に保管。 杉原伸子展(会期: 1998.09.07-1998.09.12、会場: モリスギャラリー)、DM2枚をともに保管。 遠藤竜太展(会期: 1998.09.07-1998.09.19、会場: 巷房)DM、写真無し。 |
| 鷹ア174 | | 野島浩史展(会期: 1998.09.13-1999.09.26、会場: 田中画廊) / カズヒコカゲワ展(会期: 1998.09.15-1998.09.26、会場: ギャラリー_ル・デコ) / 15_LARGE_POHOTOGRPHS_OF_NEW_YORK_By_Mike_NOGAMI(会期: 1998.09.11-1998.09.17、1998.09.18-1998.10.03、会場: 富士アートサロン、ギャラリー_ル・デコ) / 原井輝明展_永遠の日常(会期: 1998.09.25-1998.10.16、会場: スカイドア_アートプレス青山) / Series_Duo2_鈴木隆+フランク・フーマン展_Kommunikation_コミュニケーション(会期: 1998.09.01-1998.09.27、会場: 佐賀町エキジビット・スペース) / 富井大裕_周辺のカチ(会期: 1998.09.21-1998.09.26、会場: ギャラリー-現) / 桑山彰彦(会期: 1998.09.21-1998.09.27、会場: トキ・アートスペース) / "I am a pilot" _【ヒコウキノトリ】_森山晶展(会期: 1998.09.21-1998.09.27、会場: フタバ画廊) / 齋藤美奈子_SELF_PORTRAIT(会期: 1998.10.06-1998.10.28、会場: ギャラリー-日鶴) | |
| 鷹ア175 | 身長150cmの李銘盛 | 身長150cmの李銘盛_李銘盛展・身長150cmの私(会期: 1998.09.26-1998.10.25、会場: 横浜美術館アートギャラリー) | |
| 鷹ア176 | 富田俊明 | 富田俊明[24H](会期: 1998.09.29-1998.10.03、会場: GALERIE_S0L) / 大竹敦人展_Shadow_of_Witness_(証人の影)(会期: 1998.10.02-1998.10.07、会場: ギャラリー-フレスカ) / 村上隆展_[BACK_BEAT_SUPER_FLAT](会期: 1998.09.18-1998.10.17、会場: 小山登美夫ギャラリー) / 有吉修史展_ゆげ(会期: 1998.09.22-1998.10.11、会場: ヒルサイドギャラリー) / 鎌田哲展_recent_works(会期: 1998.09.10-1998.10.31、会場: フジテレビギャラリー) / 井上尚子個展_Alles_Gute_zum_Geburtstag?(会期: 1998.10.12-1998.10.17、会場: Gallery_OS) / 櫻井宏哉展(会期: 1998.10.12-1998.10.17、会場: Gallery_Q) / 谷山恭子展(会期: 1998.09.18-1998.10.19、会場: Za_Gallery) | 富田俊明[24H](会期: 1998.09.29-1998.10.03、会場: GALERIE_S0L)、鹿見明彦氏宛の展覧会関連資料1枚を保管。 4ページ目に、鹿見明彦氏の「アートになる時」現代美術「講演のご案内」1枚を保管。 大竹敦人展_Shadow_of_Witness_(証人の影)(会期: 1998.10.02-1998.10.07、会場: ギャラリー-フレスカ)のワークショップのお知らせを9ページ目に保管。 有吉修史展_ゆげ(会期: 1998.09.22-1998.10.11、会場: ヒルサイドギャラリー)DM、展覧会関連資料2枚と共に保管。 井上尚子個展_Alles_Gute_zum_Geburtstag?(会期: 1998.10.12-1998.10.17、会場: Gallery_OS)DM、ビニールの封筒に入った資料3枚と住所が記載された紙1枚をともに保管。 |
| 鷹ア177 | 岩手芸術祭_1998.9 | 第51回_岩手芸術祭美術展_〈前期〉日本画/彫刻/写真(会期: 1998.10.03-1997.10.07、会場: 岩手県民会館、岩手県公会堂) / 第51回_岩手芸術祭美術展_〈中期〉洋画/工芸/水墨画(会期: 1998.10.09-1997.10.13、会場: 岩手県民会館、岩手県公会堂) / 第51回_岩手芸術祭美術展_〈後期〉版画/書道/デザイン/現代美術(会期: 1998.10.14-1997.10.18、会場: 岩手県民会館、岩手県公会堂) | 第51回_岩手芸術祭美術展_〈前期〉日本画/彫刻/写真(会期: 1998.10.03-1997.10.07、会場: 岩手県民会館、岩手県公会堂)、 第51回_岩手芸術祭美術展_〈中期〉洋画/工芸/水墨画(会期: 1998.10.09-1997.10.13、会場: 岩手県民会館、岩手県公会堂)、 第51回_岩手芸術祭美術展_〈後期〉版画/書道/デザイン/現代美術(会期: 1998.10.14-1997.10.18、会場: 岩手県民会館、岩手県公会堂)の応募要項のチラシ、「現代美術部門出品者目録」リーフレット、第51回岩手芸術祭現代美術部門講演会(講師: 鹿見明彦氏)の案内葉書と共に最終ページに保管。 「現代美術部門出品者目録」リーフレットには、1997年と記載されているが、1998年の誤りと思われる。 鹿見明彦氏が審査員を務めた「環境芸術_芸術祭賞」、審査作品を撮影したものか。 |
| 鷹ア178 | | 松江泰治展(会期: 1998.10.05-1998.10.24、会場: ツアイト・フォト・サロン) / 向山喜章_Maruyulates(会期: 1998.11.14-1998.11.28、会場: DRIES_VAN_NOTEN_MINAMI-AOYAMA_SHOP) / Sophie_Smallhorn(会期: 1998.11.25、会場: COMME_des_GARCONS) / ロルフ・ユリウス展_赤(黒)(会期: 1998.11.21-1998.12.05、会場: GALLERY_360、FREE_SPACE3) / Rolf_Julius_Small_Song_sound_installations_and_print_works(会期: 1998.11.21-1998.12.05、会場: GALLERY_360、FREE_SPACE3) / 森洋一展(会期: 1998.11.09-1998.11.14、会場: ギャラリー-山口) / 工藤礼二郎展(会期: 1998.11.09-1998.11.14、会場: ギャラリー-現) / 小松弘典展(会期: 1998.00.00、会場: 不明) / 「美」と「術」1998_一浅見貴子・山本まり子_画廊企画(会期: 1998.11.16-1998.11.28、会場: 藍画廊) / 日下芝展(会期: 1998.11.09-1998.11.14、会場: ギャラリー_ビーワン) / 川村克彦展_STILL_LIFE(会期: 1998.11.02-1998.11.07、会場: コバヤシ画廊) / 李貞恩展(会期: 1998.11.24-1998.11.28、会場: ギャラリー-山口) / 北村真行展(会期: 1998.10.26-1998.11.07、会場: GALERIE_S0L) / 貴儀秀行展_「月の計算」(会期: 1998.11.03-1998.11.08、会場: GALERIA_RASEN_KUNITACHI) | Sophie_Smallhorn(会期: 1998.11.25、会場: COMME_des_GARCONS)、DMではなくチラシを保管。会期終了日不明。 ロルフ・ユリウス展_赤(黒)(会期: 1998.11.21-1998.12.05、会場: GALLERY_360)、FREE_SPACE3で同時開催との情報記載。 小松弘典展(会期: 1998.00.00、会場: 不明)、展覧会DMなし、関連資料のみ保管。関連資料に「98'12」の書き込みあり。 |

| 請求番号 | アルバム名 | 収録写真(展覧会名、会期、会場) | 注記 |
|-------|--|---|---|
| 鷹ア179 | | 岡田卓也展(会期: 1998.10.26-1998.10.31、会場: Gallery_Q) / 三輪洋高展(会期: 1998.10.01-1998.10.27、会場: GALLERY_TAGA) / 細井篤展(会期: 1998.10.06-1998.10.24、会場: ギャラリーエ・アンドウ) / 田通美展_Still_Life(会期: 1998.10.26-1998.10.31、会場: ギャラリー現) / —Primordial_Sonic—COLORS_YASUSHI_KIDA(会期: 1998.10.20-1998.10.25、会場: ガレリアラセン) / 瀬崎聡子展(会期: 1998.10.24-1998.11.07、会場: 画廊「荘」) / 熊谷美奈子展(会期: 1998.10.26-1998.10.31、会場: 銀座九美洞ギャラリー) / 間島秀徳展(会期: 1998.09.21-1998.10.03、会場: GALLERY_SURGE) / 浅見貴子_武田州左_間島秀徳_works(会期: 1998.10.12-1998.10.24、会場: 柴田悦子画廊) / 藤井哲洋画展_スペインからアンデスへ(会期: 1998.05.22-1998.07.12、会場: 新見美術館) / 出口貴子展(会期: 1998.11.04-1998.11.29、会場: Gallery_and_Cafe_Living_Bar_CHIMENKANNOYA) / 秋山陽展(会期: 1998.10.19-1998.11.07、会場: 村松画廊) / 増川寿一展(会期: 1998.10.05-1998.10.17、会場: なびす画廊) / 藤井哲洋画展_スペインからアンデスへ(会期: 1998.05.22-1998.07.12、会場: 新見美術館) / 開廊18周年記念展_藤井哲洋_油絵と素描の世界(会期: 1998.09.10-1998.09.21、会場: 画廊岳_galerie_Colombo) | 熊谷美奈子展(会期: 1998.10.26-1998.10.31、会場: 銀座九美洞ギャラリー)DM、関連資料が入った封筒と共に保管。 間島秀徳展(会期: 1998.09.21-1998.10.03、会場: GALLERY_SURGE)DM、 浅見貴子_武田州左_間島秀徳_works(会期: 1998.10.12-1998.10.24、会場: 柴田悦子画廊)DMと共に保管。 藤井哲洋画展_スペインからアンデスへ(会期: 1998.05.22-1998.07.12、会場: 新見美術館)チラシと関連資料が入った封筒を 開廊18周年記念展_藤井哲洋_油絵と素描の世界(会期: 1998.09.10-1998.09.21、会場: 画廊岳_galerie_Colombo)DMと共に保管。 |
| 鷹ア180 | | タナカレイコ展「Bird_House」(会期: 1998.11.09-1998.11.21、会場: GALERIE_SOL) / 河田政樹展_平凡(会期: 1998.10.20-1998.11.01、会場: Gallery_ART_SPACE) / 白井美穂展_エンドレスジャッパル(会期: 1998.10.20-1998.11.07、会場: ヘルサイド・ギャラリー) / カールステン・ニコライ展_「コンスタクト」(会期: 1998.10.15-1998.10.23、会場: GALLERY_360) / 「貯地で過ごす時間」~行ったことのない山について~制作: 早川陽子(会期: 1998.11.04-1998.11.07、会場: フタバ画廊「移転準備室」) / 横山飛鳥展_浮空間-(会期: 1998.11.30-1998.12.05、会場: ギャラリー山口) / 福田龍郎・横山飛鳥・吉田健一(会期: 1999.01.26-1999.01.31、会場: 世田谷美術館区民ギャラリー8) / 松木次展(会期: 1999.01.11-1999.01.23、会場: GALERIE_SOL) / 和田政幸展(会期: 1999.01.11-1999.01.23、会場: ギャラリー現) / Nut_company_winter_collection(会期: 1998.12.21-1999.12.29、会場: GALLERY_360) | タナカレイコ展「Bird_House」(会期: 1998.11.09-1998.11.21、会場: GALERIE_SOL)、作家情報と展覧会に関する情報が記載された紙が同ポケット内に保管。 河田政樹展_平凡(会期: 1998.10.20-1998.11.01、会場: Gallery_ART_SPACE)、作家の略年譜、コメントが記載された紙が同ポケット内に保管。 カールステン・ニコライ展_「コンスタクト」(会期: 1998.10.15-1998.10.23、会場: GALLERY_360)、展覧会に関する資料が同ポケット内に保管。 横山飛鳥展_浮空間-(会期: 1998.11.30-1998.12.05、会場: ギャラリー山口)、 「横山飛鳥_Tension-内包空間-」と記載のあるカードと共に保管。 福田龍郎・横山飛鳥・吉田健一(会期: 1999.01.26-1999.01.31、会場: 世田谷美術館区民ギャラリー8)、写真は無しか(DMIは現在、別ファイルに移動)。 |
| 鷹ア181 | お面と土偶・黒陶展 / 1998.11. 落穂祭 MIHO_MUSEUM | 地の星・心のざわめき_お面と土偶・黒陶展_落穂祭(会期: 1998.11.00-1998.11.00、会場: 現代中国藝術センター) / 開館一周年記念展(会期: 1998.11.03-1998.12.15、会場: MIHO_MUSEUM) | 地の星・心のざわめき_お面と土偶・黒陶展_落穂祭(会期: 1998.11.00-1998.11.00、会場: 現代中国藝術センター)は、DMなどの資料なし、会期不明。一部写真が1998.11.18、1998.11.19日付。 現代中国藝術センターのHPより印刷した資料を補足(2021.08.25)。 開館一周年記念展(会期: 1998.11.03-1998.12.15、会場: MIHO_MUSEUM)のチラシをMIHO_MUSEUM利用案内リーフレットと共に最終ページに保管。 6ページ以降、一部写真が1998.11.19日付。 |
| 鷹ア182 | | 第36回 武留井義男個展(会期: 1998.11.23-1998.11.28、会場: 銀座権画廊) / 金海初芽展(会期: 1998.11.02、04-1998.01.07、会場: Gallery_Q-S) / 福士朋子展_線律画-(会期: 1998.06.01-1998.06.27、会場: INAXギャラリー2) / 天野豊久個展_「spin」(会期: 1998.03.09-1998.03.21、会場: ギャラリー_サージ) / 天野豊久個展_「igodel」(会期: 1997.02.24-1997.03.08、会場: ギャラリー_サージ) / To_Future_97_—PART2—荒井伸佳展(会期: 1997.04.01-1997.04.12、会場: ギャラリー美造) / 荒井伸佳_ドロイング展(会期: 1997.06.18-1997.06.30、会場: Galerie_de_Cafe_伝) / 諸富高広展(会期: 1998.03.23-1998.04.04、会場: ギャラリー_サージ) / 諸富高広展(会期: 1997.09.01-1997.09.13、会場: ギャラリー_サージ) / 企画シリーズ(回路)_vol.1_タナカレイコ展(会期: 1997.01.19-1997.01.24、会場: ルナミ画廊) / 田中玲子展_—SynapseV—_浮遊するもの(会期: 1995.09.04-1995.09.09、会場: ルナミ画廊) / 野口栄一展(会期: 1998.08.24-1998.08.29、会場: ギャラリー現) / 市川武史展_浮遊'98(会期: 1998.08.17-1998.08.22、会場: ギャラリー山口) / 助川文子展_SIDE_A(会期: 1998.08.24-1998.08.29、会場: 銀座九美洞ギャラリー) / 助川文子展_SIDE_B(会期: 1998.08.31-1998.09.05、会場: 銀座九美洞ギャラリー) | 福士朋子展_線律画-(会期: 1998.06.01-1998.06.27、会場: INAXギャラリー2) DM、2枚をともに保管。 To_Future_97_—PART2—荒井伸佳展(会期: 1997.04.01-1997.04.12、会場: ギャラリー美造)DM、 荒井伸佳_ドロイング展(会期: 1997.06.18-1997.06.30、会場: Galerie_de_Cafe_伝)DMと共に保管。 助川文子展_SIDE_A(会期: 1998.08.24-1998.08.29、会場: 銀座九美洞ギャラリー)、 助川文子展_SIDE_B(会期: 1998.08.31-1998.09.05、会場: 銀座九美洞ギャラリー)は同一DMに記載されている。 |
| 鷹ア183 | 小林健二_IN_TUNE_WITH_THE_INFINITY_1998.12 | IN_TUNE_WITH_THE_INFINITY_鉱石ラジオを作るワークショップ_小林健二と電気の世界(会期: 1998.12.07-1998.12.25、会場: GALLERY_IDEA) / プリオ・ゴヤ&ピクトール・ウゴ・ナガスマ_彫刻・レリーフ展(会期: 1998.12.12-1998.12.22、会場: ギャラリープロモ・アルテ) / 都竹聖子展(会期: 1998.12.12-1998.12.15、会場: ギャラリーKIGOMA) | IN_TUNE_WITH_THE_INFINITY_鉱石ラジオを作るワークショップ_小林健二と電気の世界(会期: 1998.12.07-1998.12.25、会場: GALLERY_IDEA) DM、小林健二著『奇蹟の実験室』刊行案内のチラシと共に保管。 |
| 鷹ア184 | | 井崎聖子_平面_創ることへの視線_Vol.1(会期: 1998.12.14-1998.12.26、会場: ギャラリー21+葉) / 米原昌郎_立体_創ることへの視線_Vol.1(会期: 1998.12.14-1998.12.26、会場: ギャラリー21+葉_ANNEX) / イメージ・ストーリー_第15回平行芸術展(会期: 1998.12.01-1998.12.15、会場: エスバSOHARA) / 加藤哲展_Replacement_Projects_vol.3(会期: 1998.12.07-1998.12.16、会場: フタバ画廊「移転準備室」) / 青山政史展(会期: 1998.11.30-1998.12.05、会場: Gallery-Q-S) / 泉山健個展_心地_HERE-UPON(会期: 1998.11.28-1998.12.04、会場: GALERIE_SOL) / 祐成祐枝展_Scha+Amese(会期: 1998.11.30-1998.12.05、会場: モリスギャラリー) / 川崎美智代展(会期: 1998.12.05-1998.12.13、会場: ギャラリー人) / 滝波重人展_企画_98.09(会期: 1998.12.07-1998.12.22、会場: ギャラリーなつか) / アベタツヤ_写真展_あることの始まり(会期: 1998.11.30-1998.12.05、会場: Gallery_Q) / 虎尾裕展(会期: 1998.11.16-1998.12.05、会場: hino_gallery) / 平井千湖展(会期: 1998.12.07-1998.12.12、会場: Galley_Q) / Exhibition_by_yukito_shinagawa_品川幸人(会期: 1998.12.14-1998.12.20、会場: ガレリアラセン) / 小林良一展(会期: 1998.12.05-1998.12.26、会場: ギャラリーαM) / 木沢和子展_EXHIBITION_雪の日_SNOWY_DAY(会期: 1998.12.14-1998.12.20、会場: トキ・アトスペース) / 鈴木強_個展_PAINTING_PRINTS_and_SCULPTURE(会期: 1998.11.26-1998.12.12、会場: 香染美術) / 杉浦加津子_女ノ生(会期: 1998.12.07-1998.12.12、会場: Gallery-Q-S) / 加藤泉(会期: 1998.08.04-1998.08.22、会場: GALERIE_LE_DÉCO) / Removal_12_Projects(会期: 1998.11.00-1999.03.00、会場: フタバ画廊「移転準備室」) | イメージ・ストーリー_第15回平行芸術展(会期: 1998.12.01-1998.12.15、会場: エスバSOHARA)、企画・案外敏昭、出品作家は高橋信行、林田直子、丸山直文、米原昌郎、渡邊登。差出人は林田直子。 青山政史展(会期: 1998.11.30-1998.12.05、会場: Gallery-Q-S)、展覧会に関する資料と共に保管。 最終ページに、Removal_12_Projects(会期: 1998.11.00-1999.03.00、会場: フタバ画廊「移転準備室」)の告知DMと写真を保管。 |
| 鷹ア185 | | 吉池さとみ展(会期: 1998.12.14-1998.12.19、会場: ギャラリー現) / 坂巻正美展(会期: 1998.11.06-1998.11.16、会場: 東長寺講堂P3) / 加藤学展(会期: 1998.12.01-1998.12.19、会場: ギャラリーエ・アンドウ) / 堀内明展_—虚構の部屋—(会期: 1998.12.14-1998.12.19、会場: Gallery_Q-S) / 伊能敬子展(会期: 1998.12.14-1998.12.26、会場: key_gallery) / Removal_Projects_vol.4_高橋治希展(会期: 1998.12.17-1998.12.26、会場: フタバ画廊「移転準備室」) / 小滝雅道展_点でもない線でもない(会期: 1998.11.28-1999.01.10、会場: エキジション・スペース_FORUM_ART_SHOP) / 仲田智展(会期: 1998.12.14-1998.12.26、会場: ガレリア・グラフィカ_bis) / 山岸俊之展_—月時計への試み—(会期: 1998.12.14-1998.12.26、会場: コバヤシ画廊) / 大松卓展_日蝕〜ミンコフスキー時空の断層(会期: 1998.12.14-1998.12.19、会場: 銀座ギャラリーK) / 大森崇_Mental_Skin_Vol.3_internal_warning(会期: 1998.12.13-1998.12.19、会場: モリスギャラリー) / スズキ典個展_白昼夢(会期: 1998.12.14-1998.12.26、会場: ギャラリー山口) / 声拓_スズキマドカ(会期: 1998.12.22-1998.12.27、会場: ガレリアラセン) | 吉池さとみ展(会期: 1998.12.14-1998.12.19、会場: ギャラリー現)、写真無し。 声拓_スズキマドカ(会期: 1998.12.22-1998.12.27、会場: ガレリアラセン)DMと共に、展覧会関連資料1枚を保管。 |
| 鷹ア186 | PHASE×3 | Removal_Projects_vol.5_PHASE×3_斎木克裕・篠塚聖哉・光川裕介 / 鷹見明彦(会期: 1999.01.07-1999.01.16、会場: フタバ画廊「移転準備室」) / KATSUHIRO_SAKI_PHOTO_EXHIBITION(会期: 2000.04.15-2000.05.05、2000.05.10-2000.05.27、会場: Er_ffnung) / 斎木克裕写真展_3frames(会期: 1998.09.07-1998.09.12、会場: ギャラリー山口) / MATTER'S_GOODS_BY_ARTISTS_豊嶋康子(会期: 1999.01.21-1999.01.29、会場: GALLERY_360) / 野村和弘展_—吃音者—(会期: 1999.01.11-1999.01.30、会場: 秋山画廊) / ザクセルレクション3_牛島達治展_「水にまつわる埋もれた記憶から」(会期: 1998.10.07-1999.01.27、会場: ZOOM) / 加藤泉展_さまざまな眼98(会期: 1999.01.14-1997.02.09、会場: かわさきiBM_市民文化ギャラリー) | 斎木克裕写真展_3frames(会期: 1998.09.07-1998.09.12、会場: ギャラリー山口)同一DM2枚を、それぞれ9ページ・16ページに保管。 |

| 請求番号 | アルバム名 | 収録写真(展覧会名、会期、会場) | 注記 |
|-------|-------------------|--|--|
| 鷹ア187 | | 川俣正「東京プロジェクト-New_Housing_Plan」展(会期: 1999.01.23-1999.04.10、会場: galerie_deux) / 遠藤利克・小山穂太郎・野村和弘展—ドローイング・小品—(会期: 1999.03.23-1999.04.10、会場: 秋山画廊) / パサーージュ展—Love_Art_V(会期: 1999.02.05-1999.04.18、会場: ワタリウム美術館) / プロジェクトA.P.O.(会期: 1999.03.02-1999.03.28、会場: 佐賀町エジジット・スペース、sagacho_bis、食糧ビル屋上、江東区水路) / 田中信太郎展(会期: 1999.04.24-1999.05.15、会場: ギャラリーαM) / 篠塚聖哉展—ビグメント(顔彩)からインターフェイスへ(会期: 1998.08.17-1998.08.29、会場: GALERIE_SOL) / 吉原みどり(会期: 1999.04.27-1999.05.02、会場: GALERIA_RASEN) / 村上隆展—DOB_in_the_Strange_Forest—ふしぎの森のDOB君(会期: 1999.04.23-1999.05.24、会場: ハルコギャラリー) | 川俣正「東京プロジェクト-New_Housing_Plan」展、展覧会案内1枚とオープニング・レセプション、シンポジウム案内1枚を封筒に入れた状態でともに保管。 パサーージュ展—Love_Art_Vチラシ1枚を保管。出品作家は、アンディ・ウォーホル、ナム・ジュン・パイク、ホワン・ヨンビン、アフリ・イペール、ケイリー・ヒル、クリスチャン・ポルタンスキー、蔡國強、ナウイ・ハラワンチャクイン。 プロジェクトA.P.O.チラシ、展覧会関連資料1枚と共に保管。 上記プロジェクトは、廣瀬智央の個展と植田暁とのコラボレーション企画からなる。 田中信太郎展DM、封筒に入れたチラシ1枚をともに保管。 篠塚聖哉展DMをともに保管。 村上隆展—DOB_in_the_Strange_Forest—ふしぎの森のDOB君チラシ、同展覧会関連資料1枚と共に保管。 18ページから写真5枚、詳細不明。細井篤の制作風景か。最終ページの写真は1999.05.04日付。 細井篤展—さまざまな眼_102(会期: 1999.07.01-1999.08.03、会場: かわさきIBM—市民ギャラリー)DMのコピーを、補足資料として保管(2021.08.24)。 原本は、鹿見アルバム204に収録。 上田アキ展(会期: 1999.04.05-1999.04.11、会場: フタバ画廊)DM、17ページに保管、DM無し。現在、別ファイルに保管。 |
| 鷹ア188 | 東京芸大_卒業制作_1999.1. | 東京芸術大学油画科_卒業_修了制作_内覧会(会期: 1999.01.28-1999.01.28、会場: 東京芸術大学美術学部絵画館) / 太田充彰展(会期: 1999.03.08-1999.03.14、会場: フタバ画廊) / 東京芸術大学大学院_美術研究科_彫刻専攻_修了制作展(会期: 1999.01.28-1999.01.29、会場: 東京芸術大学構内彫刻棟) / 植木薫展(会期: 1999.01.25-1999.01.30、会場: ギャラリー山口) / 竹内美紀子展(会期: 1999.01.25-1999.01.30、会場: ギャラリー21+葉) / 後藤信展—Phenomena_arised_from_level_crossings(会期: 1999.01.25-1999.01.30、会場: なびす画廊) / 倉藤紀子展(会期: 1999.01.25-1999.01.30、会場: 銀座—井上画廊) / 井戸雄一展(会期: 1999.01.07-1999.01.16、会場: ギャラリー山口) / 岡崎和郎展(会期: 1999.01.12-1999.01.30、会場: ギャラリーエ—アンドウ) / 横尾龍彦展—水が描く、風が描く(会期: 1999.02.15-1999.02.20、会場: ギャラリー山口) | 植木薫展(会期: 1999.01.25-1999.01.30、会場: ギャラリー山口)DM、作家からの案内資料1枚と共に保管。 横尾龍彦展—水が描く、風が描く(会期: 1999.02.15-1999.02.20、会場: ギャラリー山口)DM、2枚をともに保管。 |
| 鷹ア189 | | 須田悦弘_間_Ma_(会期: 1999.02.19-1999.03.20、会場: GALLERY_KOYANAGI) / FURAS_—フラス_展_SUGAR_MOUNTAUN: RYOANJI.PIETA_龍安寺のビエタ(会期: 1999.01.11-1999.02.14、会場: Sugacho_EXHIBIT_SPACE_TOKYO) / Sato_Tokihiro_佐藤時哲展—光—呼吸(会期: 1999.01.11-1999.02.20、会場: ギャラリーGAN) / 伊達砂織—PLATFORM—(会期: 1999.02.16-1999.02.21、会場: ガレリアアセン) / "30_days_I_got_up"—伊達砂織_saoi_date(会期: 1999.04.24-1999.04.30、会場: A_telier_BarT_ま) / 砂川泰彦展(会期: 1999.02.15-1999.02.20、会場: ギャラリーなつか) / 藤井浩一郎展—鉄線ドローイング(会期: 1999.02.01-1999.02.24、会場: INAXギャラリー2) / 女屋薫展(会期: 1999.02.22-1999.02.27、会場: Gallery_QS) / 有地左右—十—笹岡敬展_REFLEX_1999(会期: 1999.01.18-1999.01.30、会場: GALLERY_SURGE) / 菊地武彦展—Removal_Projects_vol.8(会期: 1999.02.08-1999.02.17、会場: フタバ画廊「移転準備室」) / 加藤作吉展(会期: 1999.02.22-1999.02.27、会場: G I N Z A_—コバヤシ画廊) / 第4回_アスペクト_イン_クルー_パート1_石田泰道_与那覇大智(会期: 1999.02.22-1999.02.27、会場: あかね画廊) / 三品幸彦展—パイブドリーム—(会期: 会期: 1999.02.22-1999.03.06、会場: ギャラリー21+葉) | FURAS_—フラス_展_SUGAR_MOUNTAUN: RYOANJI.PIETA_龍安寺のビエタ(会期: 1999.01.11-1999.02.14、会場: Sugacho_EXHIBIT_SPACE_TOKYO)DMを展覧会関連資料と共に保管。 伊達砂織—PLATFORM—(会期: 1999.02.16-1999.02.21、会場: ガレリアアセン)DM、"30_days_I_got_up"—伊達砂織_saoi_date(会期: 1999.04.24-1999.04.30、会場: A_telier_BarT_ま)のチラシと案内状と同一ポケットに保管。 |
| 鷹ア190 | | 藤井博展—さまざまな眼75(会期: 1996.02.29-1996.03.26、会場: かわさきIBM—市民文化ギャラリー) / 森村泰昌展—足(会期: 1995.06.10-1995.07.09、会場: 双ギャラリー) / SUGIMOTO_MOTION_PICTURE(会期: 1996.03.05-1996.04.12、会場: The_Gallery/The_Canada_Garden) / 千崎千恵夫展(会期: 1994.09.26-1994.10.29、会場: ギャラリー永井祥子) / 小野絵里展(会期: 1995.05.23-1995.06.03、会場: AC,GALLERY) / 松下誠子展—球に向かう瞬間の中(会期: 1994.12.01-1994.12.24、会場: ギャラリー日鑑) / 松下誠子展—"そうそう、これを着なさい"—BODY_PACKING(会期: 1996.01.16-1996.02.23、会場: インフォムーズ) / 平田五郎展—MIND_SPACE—(会期: 1995.11.07-1994.11.29、会場: ギャラリー日鑑) / 平田五郎/GORO_HIRATA_庭園の顕現—"THE_GARDEN"—#13(会期: 1996.04.11-1996.05.01、会場: INDEX_GALLERY) | 小野絵里展(会期: 1995.05.23-1995.06.03、会場: AC,GALLERY)のDMに、鹿見明彦氏の評文が掲載されている。 |
| 鷹ア191 | | 画廊企画_小野友三展(会期: 1999.03.02-1999.03.14、会場: ギャラリー人) / Removal_Projects_vol.11_広田美穂展(会期: 1999.03.11-1999.03.21、会場: フタバ画廊「移転準備室」) / 創ることへの視線—Vol.17_秋山雅子展(会期: 1999.03.15-1999.03.27、会場: ギャラリー21+葉) / 北村周一展—線(の配合)(会期: 1999.03.15-1999.03.27、会場: ギャラリー一橋) / 大塚窈子+瀬崎聡子展—境界—BORDER(会期: 1999.03.22-1999.03.27、会場: HOKARI_Fine_Art_Gallery) / 第3回アート公募'99_なるせ美術座賞展前期_一場真理子展(会期: 1999.03.01-1999.03.13、会場: なるせ村田画廊) / 第3回アート公募'99_なるせ美術座賞展前期_山極満博展(会期: 1999.03.17-1999.03.31、会場: なるせ村田画廊) / 加藤陽子展(会期: 1999.03.04-1999.03.30、会場: GALLERY_TAGA) / 堀浩哉_Painting(会期: 1999.03.15-1999.03.27、会場: ギャラリー山口) / 粟山健展—ここにおいて—(会期: 1999.02.26-1999.04.04、会場: エキシビション・スペース、ザ・ギャラリー) / 前田雅巳展(会期: 1999.03.29-1999.04.03、会場: ギャラリー山口) / 鈴木修子展(会期: 1999.03.23-1999.03.28、会場: ガレリアアセン) / 井上廣子展—魂の記憶—A_memory_of_soul(会期: 1999.03.04-1999.04.01、会場: ストライプハウス美術館) | 第3回アート公募'99_なるせ美術座賞展前期_一場真理子展(会期: 1999.03.01-1999.03.13、会場: なるせ村田画廊)、第3回アート公募'99_なるせ美術座賞展前期_山極満博展(会期: 1999.03.17-1999.03.31、会場: なるせ村田画廊)は同一DMに記載、山極満博の名前にラインマーカーの印あり。 加藤陽子展(会期: 1999.03.04-1999.03.30、会場: GALLERY_TAGA)DM、同展覧会リーフレット、オープニングパーティーのお知らせと共に保管。 井上廣子展—魂の記憶—A_memory_of_soul(会期: 1999.03.04-1999.04.01、会場: ストライプハウス美術館)DM、作家略歴が掲載された展覧会関連資料1枚と共に保管。 |
| 鷹ア192 | | kyoco_taniyama_exhibition(会期: 1999.03.16-1999.03.21、会場: ガレリアアセン) / 坂田峰夫写真展—flowers—(会期: 1999.03.08-1999.03.27、会場: ツァイト・フォト・サロン) / Removal_Project_vol.10_田島綾(会期: 1999.03.01-1999.03.10、会場: フタバ画廊「移転準備室」) / 原田あづさ展(会期: 1999.03.01-1999.03.06、会場: Gallery_Q) / セシル・アンドリュ展—さまざまな眼99(会期: 1999.02.25-1999.03.23、会場: かわさきIBM市民文化ギャラリー) / Plemium_exhibition_—男女のユニットによるインスタレーション—(会期: 1999.03.16-1999.03.28、会場: ギャラリー—ル・デコ) / 河口彰展(会期: 1999.03.01-1999.03.07、会場: フタバ画廊) / 高柳恵理展(会期: 1999.03.01-1999.03.13、会場: モリスギャラリー) / TSUNAO_OKUMA/PAINTINGS_"UNTITLED"(会期: 0000.03.01-0000.03.15、会場: SUIKATO) / TSUNAO_OKUMA/PAINTINGS_"UNTITLED_AT_REST"(会期: 0000.03.17-0000.03.31、会場: SUIKATO) | 坂田峰夫写真展—flowers—(会期: 1999.03.08-1999.03.27、会場: ツァイト・フォト・サロン) DM、ポストカードと共に保管。 原田あづさ展(会期: 1999.03.01-1999.03.06、会場: Gallery_Q) DM2枚と関連資料を、封筒に入れた状態で保管。 Plremium_exhibition_—男女のユニットによるインスタレーション—(会期: 1999.03.16-1999.03.28、会場: ギャラリー—ル・デコ) DM、同展覧会関連資料1枚と共に保管。 TSUNAO_OKUMA/PAINTINGS_"UNTITLED"(会期: 0000.03.01-0000.03.15、会場: SUIKATO) 、TSUNAO_OKUMA/PAINTINGS_"UNTITLED_AT_REST"(会期: 0000.03.17-0000.03.31、会場: SUIKATO) は同一DMに記載。 |

| 請求番号 | アルバム名 | 収録写真(展覧会名、会期、会場) | 注記 |
|-------|--------------------|---|---|
| 鷹ア199 | | Emiko_Sawaragi_Gillbert_存在のカタチ(会期: 1999.05.24-1999.06.05、会場: GALERIE_SOL) / 日高理恵子展(会期: 1999.05.21-1999.06.12、会場: 佐賀町エキンビット・スペース) / 日高理恵子展(会期: 1999.04.24-1999.05.30、会場: 調布市文化会館たづくり_1階展示室) / Ryuko_Tanaka(会期: 1999.06.14-1999.06.19、会場: GALLERY_21+葉_ANNEK) / 利根川友理展(会期: 1999.06.14-1999.06.19、会場: ギャラリーなつか) / 宇津木彩_Il_Corpo_dell'_Arcobaleno-虹の身体(会期: 1999.04.19-1999.05.01、会場: 秋山画廊) / Sato_Preeti_Kaori_移動式有料慰問施設(会期: 1999.05.10-1999.05.15、会場: Gallery_Q) / 鈴木蛙土倫展_obscore(会期: 1999.05.10-1999.05.22、会場: GALERIE_SOL) / 高島進展_筆、インクと紙のためのドローイング_第3回アート公募'99(会期: 1999.05.17-1999.05.29、会場: ギャラリー筋) (会期: 1999.05.17-1999.05.22、会場: 青柳画廊) / 鑑沢康輔展_ヨドミニズムウタカタ(会期: 1999.05.17-1999.05.29、会場: key_gallery) | Emiko_Sawaragi_Gillbert_存在のカタチ(会期: 1999.05.24-1999.06.05、会場: GALERIE_SOL) DM、同展覧会のチラシと共に保管。収納しきれていない写真資料もポケットに同封。 日高理恵子展(会期: 1999.04.24-1999.05.30、会場: 調布市文化会館たづくり_1階展示室) DM、同展覧会のチラシ、作品リストと共に保管。 宇津木彩_Il_Corpo_dell'_Arcobaleno-虹の身体(会期: 1999.04.19-1999.05.01、会場: 秋山画廊)、見開き隣のページのポケット内に、 「AYA_UTSUGI」(会期: 1997.04.15-1997.04.21、会場: Casa_degli_Artisti) 展覧会リーフレット、作家コメント、作家略歴などが封筒の中に入った状態で保管。 Sato_Preeti_Kaori_移動式有料慰問施設(会期: 1999.05.10-1999.05.15、会場: Gallery_Q)、ポケットティッシュ内の広告。 HARRY_CALLAHAN_50_PHOTOGRAPHS(会期: 1999.04.05-1999.05.28、会場: PHOTO_GALLERY_INTERNATIONAL)、 DAN_ASHER_ダン・アッシャー展(会期: 1999.05.21-1999.06.21、会場: 小山登美夫ギャラリー)、 上記の展覧会DMに関連する写真の保管は確認できていない。いずれも最終ページのポケット内に保管。現在別ファイルに保管。 |
| 鷹ア200 | 第3回アート公募審査員賞展_1999 | 生まれつつある現在_第3回アート公募'99審査員賞選抜作家展_大竹敦人・与那覇大智・田島綾・出月秀明(会期: 1999.06.12-1999.06.19、会場: 新木場SOKOギャラリー) / 第3回アート公募'99審査員賞選抜作家展 審査員準大賞_林洋子(会期: 1999.06.10-1999.06.19、会場: モリスギャラリー) / 審査員大賞_大竹敦人(会期: 1999.07.05-1999.07.17、会場: モリスギャラリー) / 画廊企画賞_光川裕介(会期: 1999.07.20-1999.07.28、会場: ガレリアアレン) / 画廊企画賞_川口卓二(会期: 1999.07.26-1999.08.06、会場: ガルリソン) / 画廊企画賞_日下芝(会期: 1999.06.28-1999.07.03、会場: keyギャラリー) / 画廊企画賞_河口彩(会期: 1999.08.02-1999.08.07、会場: keyギャラリー) / 画廊企画賞_千葉照子(会期: 1999.07.26-1999.07.31、会場: 青柳画廊) / 画廊企画賞_山口紀子(会期: 1999.06.04-1999.06.20、会場: ギャラリーアートワークス) / 画廊企画賞_弘田一成(会期: 1999.07.12-1999.07.30、会場: ギャラリーアートワークス) / 画廊企画賞_荒間善都(会期: 1999.05.22-1999.06.09、会場: ギャラリー那由他) / 画廊企画賞_遠藤和行(会期: 1999.06.14-1999.06.27、会場: ギャラリー那由他) / 画廊企画賞_山本基(会期: 1999.06.08-1999.06.19、会場: ギャラリーレドコ) / 画廊企画賞_太田真理子(会期: 1999.10.26-1999.11.06、会場: ギャラリーレドコ) / 画廊企画賞_斉藤隆(会期: 1999.11.24-1999.12.11、会場: ギャラリーレドコ) / 画廊企画賞_長はるこ(会期: 1999.07.05-1999.07.17、会場: ギャラリー筋) / 画廊企画賞_日下芝(会期: 1999.11.01-1999.11.13、会場: ギャラリー筋) / 画廊企画賞_荒間善都(会期: 1999.05.26-1999.06.08、会場: なるせ美術館) / 画廊企画賞_ULRICH_KRETHMANN(会期: 1996.05.31-1996.06.09、会場: モリスギャラリー) / 与那覇大智展_光の匂ひ__the_passage_of_shine-(会期: 1999.05.26-1999.06.28、会場: Za_Gallery) | 「生まれつつある現在_第3回アート公募'99審査員賞展」全体のDMを、冒頭に挟んだ状態で保管。 本アルバムの写真は、生まれつつある現在_第3回アート公募'99審査員賞選抜作家展_大竹敦人・与那覇大智・田島綾・出月秀明(会期: 1999.06.12-1999.06.19、会場: 新木場SOKOギャラリー) を撮影したものの。 |
| 鷹ア201 | | 第3回アート公募'99_山本基展_記憶への回廊(会期: 1999.06.09-1999.06.19、会場: GALERIE_LE_DÉCO) / 高島浩展(会期: 1999.06.21-1999.07.03、会場: 藍画廊) / 銀座ギャラリーネット'99_Career【キャリア】_持続する現場 銀田たけま(会期: 1999.06.21-1999.07.03、会場: 鎌倉画廊) / 板倉新平(会期: 1999.06.21-1999.07.03、会場: ガレリアグラフィカ) / 因藤壽(会期: 1999.06.21-1999.07.03、会場: ギャラリー上田) / 西雅秋(会期: 1999.06.21-1999.07.03、会場: ギャラリーQ) / 田上慶(会期: 1999.06.21-1999.07.03、会場: ギャラリー手) / 坂東壮一(会期: 1999.06.21-1999.07.03、会場: シロタ画廊) / 斉藤義重(会期: 1999.06.21-1999.07.03、会場: 東京画廊) / 和南城孝志(会期: 1999.06.21-1999.07.03、会場: 77gallery) / 伊藤知香(会期: 1999.06.21-1999.07.03、会場: 村松画廊) / 7代清六兵衛(会期: 1999.06.21-1999.07.03、会場: コンテンポラリーアートNIKI) / 野村仁(会期: 1999.06.21-1999.07.03、会場: ギャラリーGAN) / 鈴木省三(会期: 1999.06.21-1999.07.03、会場: コバヤシ画廊) / 高見澤文雄(会期: 1999.06.21-1999.07.03、会場: ギャラリーなつか) / 村上友晴(会期: 1999.06.21-1999.07.03、会場: 養清堂画廊) / 長重之(会期: 1999.06.21-1999.07.03、会場: ギャラリー21+葉) / 大塚聡_移住の瞬間、光の環、(会期: 1999.05.25-1999.05.30、会場: ギャラリー人) / グレーゴ、ザムザの目覚め_佐藤和栄展(会期: 1999.06.07-1999.06.13、会場: G-ART_GALLERY) / 野崎窮展(会期: 1999.06.21-1999.06.27、会場: フタバ画廊) / 高山徹展(会期: 1999.06.07-1999.06.12、会場: Key_gallery) / 中村桂子【個展】(会期: 1999.06.07-1999.06.19、会場: ガレリア・グラフィカ_bis) / 工藤礼次郎展(会期: 1999.05.11-1999.05.29、会場: ギャラリーエ_アンドウ) / 千崎千恵次展(会期: 1999.06.04-1999.06.19、会場: 秋山画廊) / 白木稔久展(会期: 1999.05.31-1999.06.05、会場: 村松画廊) / 木村美也子(会期: 1999.05.31-1999.06.05、会場: コバヤシ画廊) / | 第3回アート公募'99_山本基展_記憶への回廊(会期: 1999.06.09-1999.06.19、会場: GALERIE_LE_DÉCO)DM、展覧会案内の資料1枚・関連資料と共に保管。 銀座ギャラリーネット'99_Career【キャリア】_持続する現場、各展覧会情報は同一リーフレットに記載。 3ページの写真は、銀座ギャラリーネット'99_Career【キャリア】_持続する現場_野村仁(会期: 1999.06.21-1999.07.03、会場: ギャラリーGAN) を撮影したものの。 小林健二展(会期: 1999.05.10-1999.05.29、会場: ギャラリー_イデア)DM、同展覧会の出品目録は掲載された展覧会関連資料1枚、小林健二著『奇跡の実験室』の出版案内と共に保管。 |
| 鷹ア202 | | 関口国雄_挿話の習作(会期: 1999.06.23-1999.07.05、会場: Galerie_de_Café_伝) / 古代高義樹展(会期: 1999.06.28-1999.07.04、会場: ガレリアアレン) / 山本直彰展(会期: 1999.07.12-1999.07.24、会場: コバヤシ画廊企画室) / 福田龍郎展(会期: 1999.06.12-1999.06.26、会場: GalleryK) / 長橋秀樹展(会期: 1999.06.04-1999.07.02、会場: SKYDOOR_アートブレイス青山) / 長橋秀樹展(会期: 1999.06.08-1999.06.26、会場: SOL) / 田中信行展_オールガー-(会期: 1999.05.21-1999.06.27、会場: フォーラム・アート・ショップ_エキジビション・スペース) / 佐藤一明_個人展覧会(会期: 1999.05.24-1999.05.29、会場: Gallery_Qs) / 森山晶展(会期: 1999.05.24-1999.05.30、会場: フタバ画廊) / 樋口立也展(会期: 1999.06.07-1999.06.12、会場: Gallery_Q) / 園井義典_NEW_WORK(会期: 1999.06.07-1999.06.12、会場: Gallery_QS) / 丹羽陽太郎展(会期: 1999.06.01-1999.06.06、会場: ガレリアアレン) / 佐々木大展(会期: 1999.06.07-1999.06.13、会場: フタバ画廊) / 高野学展_~my_private_hole~(会期: 1999.06.28-1999.07.04、会場: フタバ画廊) / 正木隆展(会期: 1999.06.07-1999.06.12、会場: なびす画廊) / 中村岳(会期: 1999.06.22-1999.06.27、会場: ガレリアアレン) / | 関口国雄_挿話の習作(会期: 1999.06.23-1999.07.05、会場: Galerie_de_Café_伝)のチラシのモノクロコピー1枚を保管。 福田龍郎展(会期: 1999.06.12-1999.06.26、会場: GalleryK)のDMとポストカード1枚をともに保管。 佐藤一明_個人展覧会(会期: 1999.05.24-1999.05.29、会場: Gallery_Qs)の同一DM3枚を同一ポケットに保管。 丹羽陽太郎展(会期: 1999.06.01-1999.06.06、会場: ガレリアアレン)のDMと作家略歴掲載の展覧会関連資料1枚をともに保管。 佐々木大展(会期: 1999.06.07-1999.06.13、会場: フタバ画廊)のDMとポストカード1枚をともに保管。 |

| 請求番号 | アルバム名 | 収録写真(展覧会名、会期、会場) | 注記 |
|-------|------------------------------------|--|--|
| 鷹ア203 | | 松江泰治展(会期: 1999.06.28-1999.07.17、会場: ツアイト・フォト・サロン)／ 千葉照子展—線徳—生のモンタージュ_第3回アート公募'99(会期: 1999.07.26-1999.07.31、会場: 青樺画廊)／ 連なる眼差し展'99_掛川和彦_vol.1(会期: 1999.08.09-1999.08.11、会場: GALLERY_ISEYOSHII)／ 日下芝展_第3回アート公募'99(会期: 1999.06.28-1999.07.03、会場: KEY_gallery)／ 日下芝展_画廊企画(会期: 1999.07.26-1999.07.31、会場: ギャラリー・ビーワン)／ 日下芝展(会期: 1999.08.26-1999.09.11、会場: Gallery_工房"観")／ 「表現のゆくえ」展(会期: 1999.07.19-1999.07.24、会場: ギャラリーイセジョン) | 松江泰治展(会期: 1999.06.28-1999.07.17、会場: ツアイト・フォト・サロン)、同一DMを2枚ともに保管。 千葉照子展—線徳—生のモンタージュ_第3回アート公募'99(会期: 1999.07.26-1999.07.31、会場: 青樺画廊)DM、関連資料と共に保管。 日下芝展_画廊企画(会期: 1999.07.26-1999.07.31、会場: ギャラリー・ビーワン)DM、 日下芝展(会期: 1999.08.26-1999.09.11、会場: Gallery_工房"観")DMと共に保管。 15ページから12枚の写真は、印刷工房の写真か、 小林正昭《ヨーゼフ・ボイスのポートレート》、 《Camera Obscura》と見られる写真が確認できることから、小林正昭に関連する可能性がある。「鷹見アルバム213」を参照。 G9ニューダイレクション2_9人のギャラリストによる TOKYOアートシーン(会期: 1999.07.03-1999.07.07、会場: スパイルガーデン)チラシ、 atsuhito_OTAKE_exhibition_vol.5_mirage_大竹敦人展(会期: 1999.07.04-1999.07.06、会場: モリスギャラリー)DM、 ～桐生再演5にむけて～(プラン展示)(会期: 1999.07.10-1999.07.18、1999.07.22-1999.07.31、会場: JIA_ARCHITECTS_MUSEUM、桐生市_有鄰館(塩蔵)、桐生再演5～街における試み～(会期: 1999.09.23-1999.10.11、会場: 群馬県桐生市内各所)、リーフレットを1ページに保管、写真無し。現在、別ファイルに保 |
| 鷹ア204 | | 細井篤展_さまざまな眼_102(会期: 1999.07.01-1999.08.03、会場: かわさきIBM_市民ギャラリー)／ 小林政重展(会期: 1999.06.28-1999.07.03、会場: GALERIE_SOU)／ 田道栄展_Shill_Life(会期: 1999.07.19-1999.07.24、会場: ギャラリー一現)／ 久世和寿展(会期: 1999.07.01-1999.07.10、会場: ギャラリー山口)／ 長谷川祐子展(会期: 1999.06.29-1999.07.04、会場: ギャラリー一人)／ 浅見貴子展(会期: 1999.07.12-1999.07.18、会場: フタバ画廊)／ クリスティーンス_ブレ_展(会期: 1999.07.09-1999.07.14、会場: ヤジマギャラリー)／ 中野美香展(会期: 1999.06.21-1999.06.26、会場: key_gallery)／ 深井聡一郎(会期: 1999.07.13-1999.07.18、会場: ガレリアアセン)／ 安福真紀子展_"Mammy_Bird"(会期: 1999.06.28-1999.07.03、会場: ガレリア・グラフィカ_bis)／ 小林正樹展(会期: 1999.07.12-1999.07.17、会場: ギャラリー山口) | 浅見貴子展(会期: 1999.07.12-1999.07.18、会場: フタバ画廊)、同一DM2枚をともに保管。 クリスティーンス_ブレ_展(会期: 1999.07.09-1999.07.14、会場: ヤジマギャラリー)、同一DM2枚をともに保管。関連資料を隣のページに保管。 中野美香展(会期: 1999.06.21-1999.06.26、会場: key_gallery)、関連資料と共に保管。 16・17ページの写真は、佐々木宏子展(会期: 1999.05.21-1999.06.17、会場: 鎌倉画廊)を撮影したものか。 『佐々木宏子展カタログ』(鎌倉画廊、1999年、書庫2階に所蔵)のモノクロコピー1枚を補足資料として保管(2021.09.01)。 |
| 鷹ア205 | 第3回アート公募・審査員賞・個展_1999_ | atsuhito_OTAKE_eshibition_vol.5_mirage_大竹敦人展(会期: 1999.07.04-1999.07.06、会場: モリスギャラリー)／ 光川裕介展_～たゆとうかたち～(会期: 1999.06.30-1999.08.02、会場: Za_Gallery)／ 第3回アート公募'99_光川裕介展_たゆとう視線(会期: 1999.07.20-1999.07.28、会場: ガレリアアセン)／ 第3回アート公募'99_準大賞_畑洋子展_ハニービクチャーズ(会期: 1999.06.01-1999.06.19、会場: モリスギャラリー)／ フラッタン_Flatern_Yoko_Hata_Naomi_Okada_Jun_Shibata_Chiharu_Shirota(会期: 1999.10.09-1999.10.20、会場: Galerie_MORI_OGA(aktions_galerie)／ 第3回アート公募'99_ギャラリー企画賞_ウルリヒ・クレツェマン_ULRICH_KRETSCHMANN_EXHIBITION(会期: 1999.05.31-1999.06.09、会場: モリスギャラリー) | atsuhito_OTAKE_eshibition_vol.5_mirage_大竹敦人展(会期: 1999.07.04-1999.07.06、会場: モリスギャラリー)DM2枚をともに保管。 光川裕介_～たゆとうかたち～(会期: 1999.06.30-1999.08.02、会場: Za_Gallery)DM 第3回アート公募'99_光川裕介展_たゆとう視線(会期: 1999.07.20-1999.07.28、会場: ガレリアアセン)DM2枚と共に保管。 第3回アート公募'99_準大賞_畑洋子展_ハニービクチャーズ(会期: 1999.06.01-1999.06.19、会場: モリスギャラリー)DM2枚、展覧会関連資料1枚、「GUP-pyグループ」についての資料1枚、 フラッタン_Flatern_Yoko_Hata_Naomi_Okada_Jun_Shibata_Chiharu_Shirota(会期: 1999.10.09-1999.10.20、会場: Galerie_MORI_OGA(aktions_galerie)DM、 展示会場の写真4枚、ポストカード、作品に関する資料1枚を封筒に入れられた状態で保管。 14ページ・15ページ間に「畑洋子、富井大裕」と書かれた紙を挟んだ状態で保管。 |
| 鷹ア206 | 第4回アート公募2000_1999/7/18/7/25 | 第4回アート公募2000_企画作家選出展(会期: 1999.07.18-1999.07.25、1999.07.18-1999.07.24、会場: 新木場SOKOギャラリー、モリスギャラリー)／ 富井大裕_Motohiro_Tomii_Exhibition_1999_見えない部屋_Invisible_Room(会期: 1999.09.21-1999.09.26、会場: ガレリアアセン)／ 富井大裕_Motohiro_Tomii_Exhibition_1999_煙の点_Spot_of_Smoke(会期: 1999.09.27-1999.10.02、会場: ギャラリー一現) | 一部写真は、1999.07.22、1999.07.13日付。 第4回アート公募2000_企画作家選出展(会期: 1999.07.18-1999.07.25、1999.07.18-1999.07.24、会場: 新木場SOKOギャラリー、モリスギャラリー) DM、 同展覧会関連資料1枚と共に保管。 富井大裕_Motohiro_Tomii_Exhibition_1999_見えない部屋_Invisible_Room(会期: 1999.09.21-1999.09.26、会場: ガレリアアセン)、 富井大裕_Motohiro_Tomii_Exhibition_1999_煙の点_Spot_of_Smoke(会期: 1999.09.27-1999.10.02、会場: ギャラリー一現)、情報は同一DMに記載。最終ページに保管。 |
| 鷹ア207 | | 河口彩展_—第3回アート公募'99—(会期: 1999.08.02-1999.08.07、会場: Key_gallery)／ 宇津木彩_—アノ・ルーチェ—(会期: 1999.07.30-1999.08.21、会場: sagacho_bis)／ 小野皓一展__META__ANALYSE__分析の後の章__FRAGMENTE__MELENCOLIA—(会期: 1999.09.06-1999.09.25、会場: 秋山画廊)／ 小野憲一展__蠢く感性の断片(会期: 1999.09.06-1999.09.18、会場: マキマサルファインアーツ)／ 米満泰彦展(会期: 1999.09.13-1999.09.19、会場: フタバ画廊)／ 松本謙展(会期: 1999.09.13-1999.09.18、会場: ギャラリー一現)／ 小松弘典展(会期: 1999.08.23-1999.09.05、会場: トキ・アートスペース)／ 鳴海暢平(会期: 1999.07.06-1999.08.07、会場: TARO_NASU_GALLERY)／ 川口卓二展_血と枠の間にて_第3回アート公募'99_ガルリソルギャラリー企画賞展(会期: 1999.07.26-1999.08.07、会場: GALERIE_SOU)／ 樋口朋之展_企画'99-08(会期: 1999.08.30-1999.09.18、会場: ギャラリー_なつか)／ 竹田正彦展(会期: 1999.09.13-1999.09.25、会場: ギャラリー山口)／ 細井篤展_レジデンス実現のための展覧会_ガスワークスinロンドン_〈大陸は今でも海の底でつながっている〉_—美術、そして作家の創るという衝動(会期: 1999.09.13-1999.09.18、会場: ギャラリー21+葉)／ 近藤克(会期: 1999.09.04-1999.09.26、会場: 盛岡クリスタル画廊) | 宇津木彩_—アノ・ルーチェ—(会期: 1999.07.30-1999.08.21、会場: sagacho_bis)のDMと、関連資料4枚をともに保管。 鳴海暢平(会期: 1999.07.06-1999.08.07、会場: TARO_NASU_GALLERY)、チラシを保管。 |
| 鷹ア208 | Intermission—緩衝の庭で—_1999.8.31-9.12 | Intermission—緩衝の庭で—(会期: 1999.08.31-1999.09.12、会場: ガレリアアセン) | 展示作品及び展示室の写真のみを収録。 Intermission—緩衝の庭で—(会期: 1999.08.31-1999.09.12、会場: ガレリアアセン)プレスリリースのコピーを補足資料として保管(2021.07.27、原本は世木ファイル「金田実生」)。 上記資料によると、企画が鷹見明彦氏とガレリアアセン、出品作家が坂口寛敏、金田実生、関口国雄。 17ページ以降、展示準備の様子を撮影したと見られる写真を保管(1999.08.31日付)。 |

| 請求番号 | アルバム名 | 収録写真(展覧会名、会期、会場) | 注記 |
|-------|--------------------------------|--|---|
| 鷹ア209 | Fujino_国際アートシンポジウム'99 | 第2回FUJINO国際アートシンポジウム'99(会期:1999.09.05-1999.10.11、会場:藤野駅、役場、芸術の家、相模湖トリム研修センター) / 湯川列展(会期:2000.01.24-2000.01.29、会場:Gallery_Q) / 中川佳寛展"monogram"(会期:1999.09.07-1999.09.25、会場:ギャラリーエアンドウ) / 酒宏一展"day_drawings_1999"(会期:1999.09.27-1999.10.09、会場:秋山画廊) / 久保田邦仁展(会期:1999.09.20-1999.09.26、会場:フタバ画廊) / -Concentrated_Works- 横山大観展(会期:1999.10.03-1999.10.09、会場:青柳画廊) | 第2回FUJINO国際アートシンポジウム'99、展示地図を掲載する企画関連資料1枚を、冒頭ページに挟んだ状態で保管。 上記展覧会の出品作家はルカ・ブゾリ、管椽賢、メリチ・フザル、黄圭泰、母袋俊也、プリントガウ/ポドゴルスェック、サルユース・ヴァリアス。賛助出品作家は、吉良康夫、森大、横山飛鳥。 7・8ページの写真はプリントガウ/ポドゴルスェック、9ページの写真はメリチ・フザル、10ページの写真は黄圭泰、11ページの写真はルカ・ブゾリ、12ページの写真はサルユース・ヴァリアス、13ページの写真は横山飛鳥、15ページの写真は管椽賢の各作品だと見られる。 『藤野国際アートシンポジウム_1999-2002』記録集(フィールドワークイン藤野実行委員会、2006年、書庫2階に所蔵)を参照。 |
| 鷹ア210 | | Steven_Pippin(会期:1999.09.10-1999.10.08、会場:GALLERY_SIDE_2) / 田島綾_個展(会期:1999.09.14-1999.09.19、会場:ガレリアセン) / 鳥山豊(KUSAMURA-III・テンキアメ)_彫刻作品展(会期:1999.09.06-1999.09.18、会場:ガレリア・グラフィカ_bis) / 与那覇大智展_光の匂ひ-the_passage_of_shine_(会期:1999.09.13-1999.09.19、会場:Oギャラリー) / 佐川晃司展_半面生の樹根一(会期:1999.09.20-1999.10.03、会場:真木・田村画廊) / 谷口文保展(会期:1999.09.20-1999.09.25、会場:ギャラリー現) / 丸野由希子展(会期:1999.08.31-1999.09.09、会場:ギャラリー一) / 若松孝展_「ひかりのむこうがわへ」(会期:1999.09.13-1999.09.18、会場:ギャラリー山口) / 杉原伸子展(会期:1999.09.20-1999.09.25、会場:モリスギャラリー) / 向井三郎(会期:1999.08.23-1999.08.28、会場:巷屋) / 大槻英世展(会期:1999.09.06-1999.09.12、会場:フタバ画廊) / 金田実生展(会期:1999.09.06-1999.09.18、会場:GALERIE_SOL) / 伊藤史展(会期:1999.09.28-1999.10.03、会場:ガレリアセン) / 湯原誠展(会期:1999.09.27-1999.10.02、会場:なびす画廊) / 渡邊清介(会期:1999.09.06-1999.09.18、会場:ヒノギャラリー) | 鳥山豊(KUSAMURA-III・テンキアメ)_彫刻作品展(会期:1999.09.06-1999.09.18、会場:ガレリア・グラフィカ_bis)DM、2枚のポストカードと共に保管。 杉原伸子展(会期:1999.09.20-1999.09.25、会場:モリスギャラリー)DM、作家のコメントが記載された展覧会関連資料1枚と共に保管。 大槻英世展(会期:1999.09.06-1999.09.12、会場:フタバ画廊)DM、作家のコメントが記載された展覧会関連資料1枚と共に保管。 金田実生展(会期:1999.09.06-1999.09.18、会場:GALERIE_SOL)DM2枚を、作家のコメントが記載された展覧会関連資料1枚と共に保管。 |
| 鷹ア211 | | | 1999.09.13・14日付の風景写真のみを収録。 岩手県盛岡市の上米内駅、岩手県下閉伊郡の矢越峠・矢放い場周辺、岩手県九戸郡の野田玉川駅、西行屋敷跡などの写真。 撮影時期は、アルバム「岩手県芸術祭・現代美術部門」盛岡 1999/9.2000/9 収録の 千葉孝穂子_暮らしの痕跡-母方の祖母・父方の家-(会期:2000.09.04-2000.09.16、会場:ギャラリー la vie)の会期に近い。 |
| 鷹ア212 | | 脱・現代美術教養論(会期:1999.10.02-1999.11.14、会場:板橋区立美術館) / 遠藤利克展_Trieb-振動II・III_水の彫刻・音の彫刻(会期:1999.09.24-1999.10.24、会場:SCAL_THE_BATHHOUSE) / 深川雅文企画_斎木克裕写真展_arrangements(会期:1998.10.18-1998.10.24、会場:フタバ画廊) / LIGHT_WORKS_EXHIBITIONS_3_深川雅文企画_斎木克裕写真展_frames(会期:1998.11.06-1999.11.21、会場:ライトワークス) / 開館2周年記念展_劉旭光展(会期:1999.10.04-1999.10.23、会場:GALERIE_SOL) | 冒頭ページから5ページの写真は、脱・現代美術教養論_豊嶋康子_どうして問題集がアートになるの?(会期:1999.10.02-1999.11.14、会場:板橋区立美術館)を撮影したものと見られる。 LIGHT_WORKS_EXHIBITIONS_3_深川雅文企画_斎木克裕写真展_frames(会期:1998.11.06-1999.11.21、会場:ライトワークス)、同一DM2枚をともに保管。 8・9ページの写真は、松江泰治の作品か、松江泰治展(会期:1999.10.08-1999.11.13、会場:TARO_NASU_GALLERY)の可能性あり。 『アーティスト・ファイル2011-現代の作家たち030_松江泰治』展カタログ(国立新美術館、2011年、26ページ)略歴の項目を参照。コピーを補足資料として保管(2021.09.01)。 |
| 鷹ア213 | | Luminous_Mischief_ささやかなトリック_テレジータ・フェルナンデス_シール・フロイヤー_リヴァーニ・ニューエンシュワンダー(会期:1999.10.29-1999.11.24、会場:ヨコハマポートサイドギャラリー) / ハラドキュメント6:須田悦弘-泰山木(会期:1999.09.11-1999.11.07、会場:原美術館2F、屋外) / リタ・マクブライド展_National_Chain(会期:1999.09.09-1999.12.18、会場:ギャラリードゥ) / THREE_WINDOWS_ロバート・ラックスに捧ぐ_Cine_Nomad_フィルムインスタレーション(会期:1999.10.07-1999.10.24、会場:東長寺地下講堂P3) / 東京国立博物館平成館開館記念関連事業_ミシャ・クバル「パワー・オブ・コード_対話のスペース」(会期:1999.10.12-1999.10.31、会場:東京国立博物館本館第1室) / 大竹敦人展(会期:1999.11.08-1999.11.27、会場:GALERIE_SOL) / 300日画廊企画_小林正昭写真展_「存在の射程_ヨーゼフボイス_1986-1999」(会期:1999.11.01-1999.11.14、会場:300日画廊) | Luminous_Mischief_ささやかなトリック_テレジータ・フェルナンデス_シール・フロイヤー_リヴァーニ・ニューエンシュワンダー(会期:1999.10.29-1999.11.24、会場:ヨコハマポートサイドギャラリー)DM、リーフレット、同展覧会関連資料1枚と共に保管。 ハラドキュメント6:須田悦弘-泰山木(会期:1999.09.11-1999.11.07、会場:原美術館2F、屋外)チラシ、出品リスト・会場図が掲載された展覧会関連資料1枚と共に保管。 |
| 鷹ア214 | 知覚の実験室_佐倉市美術館_1999.11.14-12.19 | 知覚の実験室(会期:1999.11.14-1999.12.19、会場:佐倉市美術館) / 前沢知子(会期:1999.10.23-1999.11.27、会場:MASATAKA_HAYAKAWA_Gallery) | 知覚の実験室(会期:1999.11.14-1999.12.19、会場:佐倉市美術館)、参加作家は、藤原隆洋、富田俊明、斎藤美奈子、安田佐智輝、藤田太郎。 冒頭ページから8ページの写真は、富田俊明の作品か。9ページの写真は安田佐智輝、10ページの写真は藤田太郎、12・13ページの写真は藤原隆洋の各作品だと見られる。 『チバ・アート・ナウ'99_知覚の実験室』図録(佐倉市立美術館、1999年、資料閲覧室書庫2階に所蔵)を参照。 14ページから前沢知子(会期:1999.10.23-1999.11.27、会場:MASATAKA_HAYAKAWA_Gallery)の写真を参照。 前沢知子(会期:1999.10.23-1999.11.27、会場:MASATAKA_HAYAKAWA_Gallery)のDM2枚を14ページ目のポケット共に保管。 |
| 鷹ア215 | | 玉掛理人展_ヴィーナスの再生(会期:1999.11.15-1999.11.20、会場:Galry_Q) / 室田美紀子展(会期:1999.11.15-1999.11.21、会場:フタバ画廊) / 諸星千恵展(会期:1999.11.15-1999.11.20、会場:ギャラリー21+葉) / 奈木和彦展_等価の拠点(会期:1999.11.18-1999.11.13、会場:ギャラリー山口) / 島村美紀_写真展(会期:1999.12.13-1999.12.19、会場:フタバ画廊) / 榎本千絵展-HEAVEN(会期:1999.12.13-1999.12.25、会場:ギャラリー山口) / 川田祐子展(会期:1999.12.20-1999.12.25、会場:小野画廊II) / 砂川泰彦_a_field_of_sugar(会期:1999.12.06-1999.12.12、会場:真木・田村画廊) / 芝山昌也展(会期:1999.12.06-1999.12.11、会場:かねこ・あーとギャラリー) / 山神悦子展(会期:1999.11.29-1999.12.11、会場:ギャラリーSOL) / 高山登展_Headless_Scenery_99_(会期:1999.11.29-1999.12.11、会場:秋山画廊) / 岡田卓也展(会期:1999.12.20-1999.12.25、会場:Gallery_OS) / 田中太賀志展(会期:1999.12.13-1999.12.18、会場:ギャラリー現) / 吉田紀子展(会期:1999.11.07-1999.11.28、会場:ペリーニの丘ギャラリー) / 権名勇仁展_粘土システム*玉石混濁*(会期:1999.11.07-1999.11.28、会場:ペリーニの丘ギャラリー) | 芝山昌也展(会期:1999.12.06-1999.12.11、会場:かねこ・あーとギャラリー)、封筒(差出人:芝山昌也氏)と共に保管。 田中太賀志展(会期:1999.12.13-1999.12.18、会場:ギャラリー現)DM、作家略歴・出品作品情報が記載された展覧会関連資料1枚と共に保管。 |

| 請求番号 | アルバム名 | 収録写真(展覧会名、会期、会場) | 注記 |
|-------|--------------------------------|--|---|
| 鷹ア216 | | <p>団野雅子展(会期: 1999.11.15-1999.11.20、会場: ギャラリーゴトウ)／ 馬場恵展 "SHAPE"(会期: 1999.11.15-1999.11.20、会場: SKYDOOR スカイアートブレイス青山)／ 福村真理英展(会期: 1999.11.04-1999.11.09、会場: コートギャラリー国立)／ 山川真弥展(会期: 1999.11.22-1999.11.30、会場: スピカミュージアム)／ 森田衣起写真展 from the Cosmos_lki_Morita(会期: 1990.10.18-1990.11.06、会場: 東京デザインズスペースフォトギャラリー)／ 菊地大二郎展(会期: 2000.02.14-2000.02.19、会場: Gallery_QS)／ 小池隆英展(会期: 1999.09.24-1999.10.16、会場: ギャラリーαM)／ 山崎展 ー日本画を手掛かりとした平面に於ける「時間性」についての考察(会期: 1999.11.01-1999.11.07、会場: Oギャラリー)／ 池ヶ谷肇展 《延命の王国》(会期: 1999.11.01-1999.11.13、会場: Gallery_Q&QS)／ 内海聖史展(会期: 1999.10.04-1999.10.09、会場: Gallery_QS)／ タナクレイコ展_Bird_House_II_INCUBATOR(会期: 1999.09.20-1999.09.25、会場: ギャラリー山口)／ 瀧崎聡子展(会期: 1999.11.08-1999.11.13、会場: かねこ あーとギャラリー)／ 山本晶展(会期: 1999.11.16-1999.11.21、会場: ガレリアアセン)／ 大森牧子展(会期: 1999.11.01-1999.11.06、会場: 巷期)／ 富岡直子展(会期: 1999.09.24-1999.10.24、会場: FORUM_ART_SHOP_graphic_station)／ 安岐理加展 僕には僕の狂気がある(会期: 1999.11.02-1999.11.07、会場: ガレリアアセン)／ 橋本倫展(会期: 1999.11.15-1999.11.20、会場: なびす画廊)</p> | <p>森田衣起写真展 from the Cosmos_lki_Morita(会期: 1990.10.18-1990.11.06、会場: 東京デザインズスペースフォトギャラリー)展DM、ポストカード2枚と共に保管。 山本晶展(会期: 1999.11.16-1999.11.21、会場: ガレリアアセン)DM、西暦の記載がなかったため、会期は GALERIE_ANDOの山本晶略歴を参照した。</p> |
| 鷹ア217 | ART-ING_TOKYO_1999_21x21 | <p>アートイン東京1999_21x21_《豊嶋康子展》(会期: 1999.11.16-1999.11.27、会場: セゾンアートプログラム・ギャラリー)／ アートイン東京1999_21x21_関連企画 〈INDEX〉 出品作家21名による小品展_Part1(会期: 1999.10.05-1999.10.23、会場: セゾンアートプログラム・ギャラリー)／ アートイン東京1999_21x21_関連企画 〈INDEX〉 出品作家21名による小品展_Part2(会期: 1999.10.26-1999.11.13、会場: セゾンアートプログラム・ギャラリー)／ アートイン東京1999_21x21_《市川武史》展(会期: 1999.11.01-1999.11.06、会場: 藍画廊)／ アートイン東京1999_21x21_《川島亮子》展(会期: 1999.10.25-1999.11.06、会場: Galerie_SOL)／ アートイン東京1999_21x21_《清岡正彦》展(会期: 1999.10.04-1999.10.09、会場: 淡路町画廊)／ アートイン東京1999_21x21_《朴炫株》展(会期: 1999.11.15-1999.11.24、会場: コバヤシ画廊)／ アートイン東京1999_21x21_《安田千絵》展(会期: 1999.11.09-1999.11.17、会場: ギャラリー青山)／ アートイン東京1999_21x21_《河口彩》展(会期: 1999.11.22-1999.11.28、会場: トキ・アートスペース)／ アートイン東京1999_21x21_《吉田重彦》展(会期: 1999.11.01-1999.11.06、会場: ギャラリー一現)／ アートイン東京1999_21x21_《齋藤昇生》展(会期: 1999.11.03-1999.11.08、会場: ギャラリーNWハウス)／ アートイン東京1999_21x21_《倉山裕昭》展(会期: 1999.11.01-1999.11.13、会場: Key_gallery)／ アートイン東京1999_21x21_《斎藤裕之》展(会期: 1999.11.01-1999.11.06、会場: ギャラリー21+葉 ANNEX)／ アートイン東京1999_21x21_《木暮伸也》展(会期: 1999.11.01-1999.11.13、会場: 秋山画廊)／ アートイン東京1999_21x21_《杉山靖尚》展(会期: 1999.11.01-1999.11.06、会場: モリスギャラリー)</p> | <p>アートイン東京1999_21x21_《豊嶋康子展》(会期: 1999.11.16-1999.11.27、会場: セゾンアートプログラム・ギャラリー)／ アートイン東京1999_21x21_関連企画 〈INDEX〉 出品作家21名による小品展_Part1(会期: 1999.10.05-1999.10.23、会場: セゾンアートプログラム・ギャラリー)／ アートイン東京1999_21x21_関連企画 〈INDEX〉 出品作家21名による小品展_Part2(会期: 1999.10.26-1999.11.13、会場: セゾンアートプログラム・ギャラリー)／ アートイン東京1999_21x21_《市川武史》展(会期: 1999.11.01-1999.11.06、会場: 藍画廊)／ アートイン東京1999_21x21_《川島亮子》展(会期: 1999.10.25-1999.11.06、会場: Galerie_SOL)／ アートイン東京1999_21x21_《清岡正彦》展(会期: 1999.10.04-1999.10.09、会場: 淡路町画廊)／ アートイン東京1999_21x21_《朴炫株》展(会期: 1999.11.15-1999.11.24、会場: コバヤシ画廊)／ アートイン東京1999_21x21_《安田千絵》展(会期: 1999.11.09-1999.11.17、会場: ギャラリー青山)／ アートイン東京1999_21x21_《河口彩》展(会期: 1999.11.22-1999.11.28、会場: トキ・アートスペース)／ アートイン東京1999_21x21_《吉田重彦》展(会期: 1999.11.01-1999.11.06、会場: ギャラリー一現)／ アートイン東京1999_21x21_《齋藤昇生》展(会期: 1999.11.03-1999.11.08、会場: ギャラリーNWハウス)DM、作品関連資料1枚と共に保管。 アートイン東京1999_21x21_《杉山靖尚》展(会期: 1999.11.01-1999.11.06、会場: モリスギャラリー)DM、アートイン東京1999_21x21(会期: 1999.10.04-1999.11.18)全体のリーフレット1部、アートイン東京1999_21x21_関連企画 〈INDEX〉 出品作家21名による小品展_Part1(会期: 1999.10.05-1999.10.23、会場: セゾンアートプログラム・ギャラリー)／Part2(会期: 1999.10.26-1999.11.13、会場: セゾンアートプログラム・ギャラリー)掲載のDMと共に保管。</p> |
| 鷹ア218 | 岩手県芸術祭・現代美術部門_盛岡_1999/9/2000/9 | <p>細野泰久展(会期: 1999.11.22-1999.11.27、会場: ギャラリー_Ja_vie)／ 千葉泰穂子_暮らしの痕跡ー母方の祖母・父方の家(会期: 2000.09.04-2000.09.16、会場: ギャラリー_Ja_vie)</p> | <p>本アルバムの写真は第52回_岩手芸術祭(1999年)の、第53回_岩手芸術祭(2000年)現代美術部門審査に関するものか、詳細不明。 千葉泰穂子_暮らしの痕跡ー母方の祖母・父方の家(会期: 2000.09.04-2000.09.16、会場: ギャラリー_Ja_vie)、同展覧会に関する資料と共に保管。</p> |
| 鷹ア219 | | <p>四つ葉のクローバー_河田政樹(会期: 1999.11.29-1999.12.05、会場: フタバ画廊)／ Ryuko_Tanaka(会期: 1999.12.01-1999.12.12、会場: 300日画廊)／ 袴田太郎_乾くことと死ぬこと(会期: 1999.11.30-1999.12.12、会場: ヒルサイドフォーラム)／ 松下誠子(会期: 1999.11.02-1999.12.11、会場: ガレリア・キマイラ)／ SOPHIE_CALLE_DOUBLE_GAMES(会期: 1999.11.18-1999.12.18、会場: Gallery_Koyanagi)</p> | <p>2ページ・3ページ間に「河田」と書かれた紙を挟んだ状態で保管。</p> |
| 鷹ア220 | | <p>細井筑_有限に等しい無限の空間_ー量体と定まった形態をもたない彫刻の考察(会期: 1999.12.14-1999.12.26、会場: ガレリアアセン)／ 行ったことのない山について_早川陽子展(会期: 1999.12.20-1999.12.28、会場: フタバ画廊)／ 村橋章江展(会期: 1999.12.20-1999.12.25、会場: ギャラリー山口)／ 午藤達夫_ a_right_angle(会期: 1999.12.13-1999.12.25、会場: GALLERY21+葉 ANNEX)／ Puddles_ARTIST-INITIATIVE_LINKS_IN_1999_シドニー・ドラム、伊藤洋介展(会期: 1999.08.23-1999.09.04、会場: ギャラリーサージ)／ Puddles_ARTIST-INITIATIVE_LINKS_IN_1999_シドニー・ドラム、伊藤洋介展(会期: 1999.09.06-1999.09.18、会場: CAS)／ Puddles_ARTIST-INITIATIVE_LINKS_IN_1999_アンケ・シェイファー展(会期: 1999.10.22-1999.11.06、会場: CAS)／ Puddles_ARTIST-INITIATIVE_LINKS_IN_1999_リザベルト・ビック+ヨス・ファンデルボル展(会期: 1999.11.15-1999.11.27、会場: ギャラリーサージ)／ Puddles_ARTIST-INITIATIVE_LINKS_IN_1999_ドレイ・ワーベナー展(会期: 1999.12.13-1999.12.25、会場: ギャラリーサージ)／ 横山飛鳥展(会期: 2000.01.07-2000.01.15、会場: ギャラリー山口)／ 貴依秀行展_ー澎湃(会期: 1999.12.21-1999.12.26、会場: HARAJUKU GALLERY)／ 貴依秀行展_澎湃ー漲りうつ光(会期: 2000.01.15-2000.01.31、会場: 楽風)／ 栗田宏一展_Being_on_the_Earth_Passed_Towns(会期: 1999.11.01-1999.11.13、会場: ギャラリー雅生堂)／ 栗田宏一展_Being_on_the_Earth_Padma_Sutra(会期: 1999.12.15-2000.01.14、会場: ギャラリートモス)／ 栗田宏一展_Being_on_the_Earth_Memory_of_the_Soil(会期: 2000.02.04-2000.03.04、会場: ギャラリーイノセント)／ TRACE展《II》(会期: 1999.12.13-1999.12.25、会場: GALERIE_SOL)／ 2000年新春展_藤井哲_油絵と素描の世界(会期: 2000.01.08-2000.01.18、会場: 画廊岳、galerie_Colombe)</p> | <p>行ったことのない山について_早川陽子展、同一DMを6ページと9ページに保管。 村橋章江展のDM、作家略歴を記載した展覧会関連資料1枚、モノクロ写真2枚をともに保管。 Puddles_ARTIST-INITIATIVE_LINKS_IN_1999_シドニー・ドラム、伊藤洋介展(会期: 1999.08、1999.09)、アンケ・シェイファー展、リザベルト・ビック+ヨス・ファンデルボル展、ドレイ・ワーベナー展は同一リーフレットに記載。 栗田宏一展_Being_on_the_Earth_Passed_Towns、栗田宏一展_Being_on_the_Earth_Memory_of_the_Soil は同一チラシに記載。 栗田宏一展_Being_on_the_Earth_Padma_Sutraの作家紹介資料1枚、栗田宏一展_Being_on_the_Earth_Memory_of_the_Soil(会期: 2000.02.04-2000.03.04、会場: ギャラリーイノセント)DMと共に保管。 TRACE展《II》(会期: 1999.12.13-1999.12.25、会場: GALERIE_SOL)DMと、2000年新春展_藤井哲_油絵と素描の世界(会期: 2000.01.08-2000.01.18、会場: 画廊岳、galerie_Colombe)の案内状などが入った封筒を同一ポケットに保管。(写真8枚も同一ポケットに保管。)</p> |
| 鷹ア221 | 東京芸大・卒制修了_2000.1 | <p>内覧会_東京芸術大学美術学部絵画科油画・版画専攻卒業制作_同大学院美術研究科絵画専攻油画・版画・壁画・技法材料修了制作_同大学院美術研究科絵画専攻研究生制作発表_上野校地(会期: 2000.01.27-2000.01.27、会場: 東京芸術大学_上野校地_絵画棟5/6/7/8F)／ 内覧会_東京芸術大学美術学部絵画科油画・版画専攻卒業制作_同大学院美術研究科絵画専攻油画・版画・壁画・技法材料修了制作_同大学院美術研究科絵画専攻研究生制作発表_取手校地(会期: 2000.01.29-2000.01.29、会場: 東京芸術大学_取手校地_専門教育棟)／ 東京芸術大学大学院_美術研究科_彫刻専攻_修了制作展(会期: 2000.01.27-2000.01.28、会場: 東京芸術大学校内彫刻棟)</p> | |
| 鷹ア222 | | <p>一見えないもの_The_Unseen_Tajima_Matsue_Sam_Samore_Noritoshi_Hirakawa(会期: 2000.01.29-2000.04.28、会場: ギャラリー・ドウ)／ 「豊地を吹き抜け」_河田政樹展(会期: 2000.01.10-2000.01.22、会場: モリスギャラリー)／ 路崎子展_ー発生活_ー origination(会期: 2000.01.10-2000.01.29、会場: 秋山画廊)／ 志水児王_A・E展_企画_坂田峰夫(会期: 2000.02.14-2000.02.26、会場: GALERIE_SOL)／ 佐藤洋一展_存在の境界条件(会期: 2000.01.24-2000.02.06、会場: 300日画廊)／ 益山志郎展_合法鞋車(会期: 2000.01.24-2000.01.29、会場: ギャラリー一現)／ 広田美穂展_1979-1982-2000(会期: 2000.01.24-2000.01.30、会場: ART_SPACE_英)／ 渡邊英弘個展_「ヴィア・ネクスト」_「デスティネーション」_via_next_destination(会期: 2000.01.14-2000.02.12、会場: RÖntgen_Kunstraum: Katsuya_KEUCHI_galerie_AG)／ 黒川弘毅展(会期: 2000.01.14-2000.02.12、会場: ギャラリーGAN)／ 竹本博文展(会期: 2000.01.17-2000.01.22、会場: ギャラリー山口)</p> | <p>一見えないもの_The_Unseen_Tajima_Matsue_Sam_Samore_Noritoshi_Hirakawa(会期: 2000.01.29-2000.04.28、会場: ギャラリー・ドウ)DM、同展覧会関連資料2枚と共に保管。出品作家は松江泰浩、サム・サモア、平川典俊。 志水児王_A・E展_企画_坂田峰夫(会期: 2000.02.14-2000.02.26、会場: GALERIE_SOL)DM、作家のコメントが掲載された同展覧会関連資料1枚と共に保管。 佐藤洋一展_存在の境界条件(会期: 2000.01.24-2000.02.06、会場: 300日画廊)DM、作家のコメントが掲載された同展覧会関連資料1枚と共に保管。</p> |

| 請求番号 | アルバム名 | 収録写真(展覧会名、会期、会場) | 注記 |
|-------|-------|---|--|
| 鷹ア223 | | 河合勇作展(会期:2000.02.07-2000.02.12、会場:GALERIE_SOL) / 新作家たち2000(会場:松明堂ギャラリー) 丹羽陽太郎(会期:2000.02.03-2000.02.11)、関根由美(会期:2000.02.13-2000.02.21) / 冨井大裕(会期:2000.02.23-2000.03.02) / 松本勝展(会期:2001.09.17-2001.09.22、会場:ギャラリー現) / 吉田紀子展 GALLERY EXPECTS(会期:2000.02.21-2000.02.27、会場:フタバ画廊) / 渡辺五大展 Redeem_Yourself(会期:2000.02.09-2000.03.02、会場:ギャラリー日鏡) / Frank Fuhrmann_INSIGHT(会期:2000.02.07-2000.02.19、会場:ギャラリー現) / 中野麻子展(会期:2000.02.14-2000.02.19、会場:ギャラリー山口) / 絵画世界 井出美幸展(会期:2000.01.15-2000.02.05、会場:なるせ美術座) / 絵画世界 荒間善郁展(会期:2000.02.12-2000.03.04、会場:なるせ美術座) / 第4回アート公募2000_大賞_審査員賞_画廊企画賞受賞展 審査員賞 佐藤謙二展(会期:02.07-02.17、会場:モリスギャラリー) / 審査員大賞 市川武史展(会期:03.13-03.25、会場:モリスギャラリー) / 画廊企画賞 趙恩旋展(会期:02.21-02.26、会場:モリスギャラリー) / 審査員賞 飯沢康輔展(会期:02.28-03.04、会場:モリスギャラリー) / 審査員大賞 冨井大裕展(会期:05.01-05.13、会場:モリスギャラリー) / 審査員賞 石田尚志展(会期:05.29-06.03、会場:モリスギャラリー) / 画廊企画賞 廣澤晃展(会期:02.14-02.26、会場:ギャラリー一助) / 審査員賞 与那覇大智展(会期:03.06-03.18、会場:ギャラリー一助) / 画廊企画賞 渡辺五大展(会期:03.13-03.25、会場:SOL) / 画廊企画賞 羽賀洋子展(会期:03.27-04.05、会場:ギャラリー・イセヨシ) / 画廊企画賞 千葉照子(会期:03.31-04.08、会場:ギャラリー52) / 画廊企画賞 手塚瑞恵展(会期:06.09-06.14、会場:ギャラリー52) / 画廊企画賞 春木麻衣子(会期:200005.20-06.10、会場:なるせ美術座) / 画廊企画賞 金丸貫也展(会期:06.27-07.08、会場:ギャラリー・ルデコ) / 画廊企画賞 秋山さやか展(会期:08.29-09.09、会場:ギャラリー・ルデコ) / 画廊企画賞 居城純子展(会期:09.19-09.30、会場:ギャラリー・ルデコ) / 画廊企画賞 井上尚子展(会期:11.21-12.02、会場:ギャラリー・ルデコ) / 画廊企画賞 冨井大裕展(会期:07.25-08.02、会場:ガレリアアセン) / 審査員賞 タムラサトル展(会期:09.01-09.12、会場:ギャラリーアートワークス三島) / 画廊企画賞 内山緑展(会期:09.14-09.26、会場:ギャラリーアートワークス三島) / 審査員賞 長谷川裕子展(会期:10.12-10.24、会場:ギャラリーアートワークス三島) / 高橋真理子_眩彩色感-(会期:0000.02.21-0000.02.26、会場:Gallery_Q5) | 河合勇作展(会期:2000.02.07-2000.02.12、会場:SOL)DM、アルバム台紙に接着し一部内容が確認できないため、東文研総合検索の情報を参照した。新作家たち2000_丹羽陽太郎、同_関根由美、同_冨井大裕は同一パンフレットに記載、5ページに保管。11ページに、5ページと同じパンフレットを、関連資料と共に保管。絵画世界 井出美幸展、絵画世界 荒間善郁展は同一リーフレットに記載。第4回アート公募2000_大賞_審査員賞_画廊企画賞受賞展の一連の展覧会は、同一パンフレットに記載。各ページが接着し、詳細が確認できない。「鷹見アルバム225」収録の同リーフレットを参照。 |
| 鷹ア224 | | 藤井龍徳_フリソソグモノニツイテ(会期:2000.02.08-2000.02.20、会場:300日画廊) / 今井尋也_個展「カクコト」(会期:1999.12.27-2000.01.09、会場:300日画廊) / 樋口立也展_空の箱(会期:1999.12.14-1999.12.26、会場:300日画廊) / 井上実展(会期:2000.01.31-2000.02.05、会場:なびす画廊) / 中村友紀展(会期:2000.02.07-2000.02.13、会場:トキアートスペース) / 柳健司展(会期:2000.01.31-2000.02.19、会場:秋山画廊) / 小野皓一展(会期:2000.01.22-2000.02.05、会場:ギャラリーブロッケン) / 井川淳子展-The_Point_of_No_Return(会期:2000.01.31-2000.02.12、会場:藍画廊) / 井川淳子展-The_Point_of_No_Return(会期:2000.04.01-2000.04.30、会場:西瓜糖) / 白井忠俊展(会期:2000.01.31-2000.02.06、会場:フタバ画廊) / 小久保雅代展(会期:2000.02.08-2000.02.13、会場:ガレリアアセン) / 芝草文展(会期:2000.01.17-2000.02.05、会場:オオスキ_アンド_アソシエイツ) / 西信展(会期:2000.02.17-2000.02.27、会場:ギャラリー人) / 銅金裕司展(会期:2000.01.11-2000.01.29、会場:GALERIE_SOL) / 高山徹展(会期:2000.01.31-2000.02.09、会場:G-ART GALLERY) | 中村友紀展(会期:2000.02.07-2000.02.13、会場:トキアートスペース)、関連資料と共に保管。井川淳子展-The_Point_of_No_Return(会期:2000.01.31-2000.02.12、会場:藍画廊)、井川淳子展-The_Point_of_No_Return(会期:2000.04.01-2000.04.30、会場:西瓜糖)は、同一作品の展示。この2つの展覧会DMをともに保管。 |
| 鷹ア225 | | 遠山香苗_展「光と風と空と海と」(会期:2000.02.14-2000.02.26、会場:ギャラリー21+葉 / MAKIL_MASARU_FINE_ARTS) / 柴田健治展(会期:2000.02.28-2000.03.11、会場:GALERIE_SOL) / 坂本東子展_SPECIMEN_OF_TIMES(会期:2000.02.21-2000.03.05、会場:300日画廊) / 三好美穂展(会期:2000.03.13-2000.03.18、会場:Gallery_Q5) / 町野三佐紀_わが墓を朝から雪が埋めてしまう(会期:2000.02.28-2000.03.11、会場:GalleryQ) / 神谷徹展_JOY(会期:2000.02.28-2000.03.05、会場:ギャラリー一助) / 廣澤仁_展(会期:2000.02.23-2000.03.03、会場:ギャラリーイセヨシ) / 与那覇大智展_光の匂ひ—the_passage_of_shine-(会期:2001.05.21-2001.05.26、会場:Oギャラリー_eyes) / 加藤学展(会期:2000.02.07-2000.02.19、会場:なびす画廊_nabis_gallery) / ガレリア_ラセン企画_GALERIA_RASEN_select_2000_vol.1(会期:2000.02.01-2000.02.06、会場:ガレリアアセン) / ガレリア_ラセン企画_GALERIA_RASEN_select_2000_vol.2(会期:2000.02.15-2000.02.20、会場:ガレリアアセン) / ガレリア_ラセン企画_GALERIA_RASEN_select_2000_vol.3(会期:2000.02.22-2000.02.27、会場:ガレリアアセン) / 小山基義展(会期:2000.02.28-2000.03.04、会場:ギャラリー現) / 小山基義展(会期:2000.11.08-2000.11.13、会場:ギャラリー現) / 山口諭子展(会期:2000.02.14-2000.02.20、会場:フタバ画廊) / 後藤寿之展_[neutral_space](会期:2000.02.04-2000.02.26、会場:ギャラリー_イデア) / 趙恩旋展_cho_enshun(会期:2000.02.21-2000.02.26、会場:モリスギャラリー) | 坂本東子展_SPECIMEN_OF_TIMES(会期:2000.02.21-2000.03.05、会場:300日画廊)DM、展覧会関連資料と共に保管。与那覇大智展_光の匂ひ—the_passage_of_shine-(会期:2001.05.21-2001.05.26、会場:Oギャラリー_eyes)DM、「第4回アート公募2000」the_4th_contest_for_the_best_contemporary_art_work_2000のパンフレットと共に保管。第4回アート公募2000_大賞_審査員賞_画廊企画賞受賞展the_4th_contest_for_the_best_contemporary_art_work_2000の審査員賞_佐藤謙二展(会期:2000.02.07-2000.02.17、会場:モリスギャラリー)、審査員大賞_市川武史展(会期:2000.03.13-2000.03.25、会場:モリスギャラリー)、画廊企画賞_趙恩旋展(会期:2000.02.21-2000.02.26、会場:モリスギャラリー)、審査員賞_飯沢康輔展(会期:2000.02.28-2000.03.04、会場:モリスギャラリー)、審査員大賞_冨井大裕展(会期:2000.05.01-2000.05.13、会場:モリスギャラリー)、審査員賞_石田尚志展(会期:2000.05.29-2000.06.03、会場:モリスギャラリー)、画廊企画賞_廣澤晃展(会期:2000.02.14-2000.02.26、会場:ギャラリー一助)、審査員賞_与那覇大智展(会期:2000.03.06-2000.03.18、会場:ギャラリー一助)。 |
| 鷹ア226 | 公案 | 公案_kōan_奥村綱雄_冨田俊明_吉田暁子(会期:2000.02.29-2000.03.12、会場:ガレリアアセン) / 吉田暁子(会期:2000.04.10-2000.04.22、会場:なびす画廊) / 吉田暁子(会期:2001.04.25-2001.05.19、会場:Gallery_KURANUKI) / 奥村綱雄_New_Installation_with_Quiz(会期:2000.03.13-2000.03.25、会場:藍画廊) / iGallery's_eye_vol.1_アイズアイ_[蛍光管によるインスタレーション]伊東篤宏(会期:0000.03.02-0000.03.14、会場:ギャルリ伝) / iGallery's_eye_vol.1_アイズアイ_[蛍光管によるインスタレーション]奥村綱雄(会期:0000.03.16-0000.03.28、会場:ギャルリ伝) | 公案_kōan_奥村綱雄_冨田俊明_吉田暁子(会期:2000.02.29-2000.03.12、会場:ガレリアアセン)DM、3枚が浸水により接着した状態でも共に保管。吉田暁子(会期:2000.04.10-2000.04.22、会場:なびす画廊)DM2枚、吉田暁子(会期:2001.04.25-2001.05.19、会場:Gallery_KURANUKI)DMをともに保管。奥村綱雄_New_Installation_with_Quiz(会期:2000.03.13-2000.03.25、会場:藍画廊)DM、同一DM2枚を浸水により、接着した状態で保管。iGallery's_eye_vol.1_アイズアイ_[蛍光管によるインスタレーション]伊東篤宏(会期:0000.03.02-0000.03.14、会場:ギャルリ伝)、iGallery's_eye_vol.1_アイズアイ_[蛍光管によるインスタレーション]奥村綱雄(会期:0000.03.16-0000.03.28、会場:ギャルリ伝)、同一DMに記載。 |
| 鷹ア227 | | 宮本武典個展「模型世界」(会期:2000.03.20-2000.03.29、会場:松明堂ギャラリー) / 宮本隆司展_ビンホールの家_(会期:2000.04.03-2000.04.28、会場:秋山画廊) / 立尾美寿紀展_降りしきるオレンジ色の花_(会期:2000.04.18-2000.04.23、会場:GALERIA_RASEN_KUNITACHI) / 藤澤江里子展(会期:2000.04.18-2000.04.29、会場:ギャラリー_ル_デコ) / 仲智展_EXHIBITION(会期:2000.04.17-2000.04.28、会場:ギャラリーイセヨシ) / 佐藤洋一展_視力_(会期:2000.04.17-2000.04.30、会場:300日画廊) / 祖母井郁展_現象_覚醒した空間_(会期:2000.04.01-2000.05.07、会場:エキシビジョン_スペース_国際フォーラム_フォーラム_アート_ショップ) / 「2人展_屏風をテーマに」窪田真規_山崎宏(会期:2000.04.13-2000.04.18、会場:ぎやるり_しらの) / 手塚愛子展(会期:2000.04.25-2000.04.30、会場:GALERIA_RASEN_KUNITACHI) / 山本晶展_切断する線と色彩の発生_(会期:2000.04.21-2000.05.12、会場:ギャラリーam) / 菱田陽子展_—MORIへ—(会期:2000.04.17-2000.04.22、会場:ギャラリー21+葉) / 小野絵里展_—渦巻の星&音楽の星—(会期:2000.04.17-2000.04.23、会場:フタバ画廊) / 彦坂尚美_新ウッドペインティング展(会期:2000.04.10-2000.04.28、会場:東京画廊) | 「2人展_屏風をテーマに」窪田真規_山崎宏(会期:2000.04.13-2000.04.18、会場:ぎやるり_しらの)、同展覧会の開催内容が記載された紙がDMと同ポケット内に保管。 |

| 請求番号 | アルバム名 | 収録写真(展覧会名、会期、会場) | 注記 |
|-------|-------|---|--|
| 鷹ア228 | | 曾野敬子_“driveby”(会期: 2000.03.31-2000.04.26、会場: GALLERY_SIDE_2) / 榎田信隆_縛り込まれる流れ運動_—Implicating_rheo_movement—(会期: 2000.03.27-2000.04.08、会場: かねこ・あーとギャラリー) / 三森早苗_■それは空箱のような(会期: 2000.04.03-2000.04.09、会場: G-ART_GALLERY) / 尹熙倉_YOON_HEE_CHANG(会期: 2000.03.30-2000.04.22、会場: GALLERY_KOYANAGI) / J i n_Session_2000_Vol.2_小野友三・小島郁子展_—しつらひ—(会期: 2000.03.30-2000.04.09、会場: ギャラリー) / 第4回アート公募2000_カリソルギャラリー企画賞展_渡辺五次展(会期: 2000.03.13-2000.03.25、会場: GALERIE_SOL) / 山岸俊之展_木徳(会期: 2000.03.13-2000.03.18、会場: なびす画廊) / 三輪洋薫展(会期: 2000.03.09-2000.04.04、会場: GALLERY_TAGA) / 難人のきし_オガワタカシ展(会期: 2000.03.14-2000.03.19、会場: ガレリアアセン) / 土屋貴哉_Project_Bridal_fair(会期: 2000.03.13-2000.03.19、会場: フタバ画廊) / 青木克世展(会期: 2000.03.13-2000.03.19、会場: G-ART_GALLERY) / 現代の陶彫_—日本とアメリカ(会期: 2000.03.13-2000.03.25、会場: ギャラリー_せいほう) / ヨリョクヲノシテ_鈴木大介(会期: 2000.03.20-2000.03.26、会場: フタバ画廊) / 金子雄輔_互/異(会期: 2000.02.28-2000.03.11、会場: Gallery_Qs) / 梯子_—between_MASATO_YAMADA_Exhibition(会期: 2000.03.28-2000.04.02、会場: ガレリアアセン) / 金子友紀(会期: 2000.03.27-2000.04.08、会場: ギャラリー山口) / アート公募2000_画廊企画賞_羽賀陽子展(会期: 2000.03.27-2000.04.05、会場: ギャラリーイセヨシ) / 富田瑞穂展_FBI_Fausse_Boutique_Installation(会期: 2000.04.05-2000.04.20、会場: マキマサルファインアーツ) / 第4回アート公募2000_Art_Exchange_Society_事務局_Passaggio_「通路」_千葉照子展(会期: 2000.03.31-2000.04.08、会場: ギャラリー52) | 尹熙倉_YOON_HEE_CHANG(会期: 2000.03.30-2000.04.22、会場: GALLERY_KOYANAGI)のポストカード1枚と、チラシ、案内状、ポストカード1枚が入った封筒をともに保管。 現代の陶彫_—日本とアメリカ(会期: 2000.03.13-2000.03.25、会場: ギャラリー_せいほう)、出品作家はリジア・ハイナ、スタン・アンダソン、セサル・コルネホ、上原三千代、北郷悟、坂巻正美、田内隆利、波多野泉。 富田瑞穂展_FBI_Fausse_Boutique_Installation(会期: 2000.04.05-2000.04.20、会場: マキマサルファインアーツ)DM、同展覧会関連資料1枚と共に保管。 |
| 鷹ア229 | | 奥山民枝_新作油彩画展_遣(会期: 2000.04.11-2000.04.17、会場: 日本橋三越本店_6階特選画廊) / OLAFUR_ELIASSON(会期: 2000.02.24-2000.03.25、会場: ギャラリー小柳) / 宮島達男展_Monism/Dualism(会期: 2000.03.02-2000.04.15、会場: SCAL_THE_BATHHOUSE) / 「100の才能と7枚の招待状」_フィリップ_モリス_アート_アワード_2000_最終審査展(会期: 2000.04.24-2000.05.07、会場: 恵比寿ガーデンプレイス_ザ_ガーデンルーム、ザ_ガーデンホール) / 「プロジェクト」展_ダグ_エイケン/ミスター_エクゼキティブ/シルヴィ_フルリー/篠田太郎(会期: 2000.04.28-2000.05.20、会場: GALLERY_SIDE_2) / に・い・や・ま・ま・さ・し_展(会期: 2000.04.24-2000.04.29、会場: ギャラリー山口) / 宮原俊之展_「fixed」(会期: 2000.04.29-2000.05.20、会場: 画廊_荘) / 和田賢一展(会期: 2000.04.24-2000.04.29、会場: モリスギャラリー) / 中野美香(会期: 2000.04.00-2000.07.00、会場: 銀座4丁目交差点並富士銀行ストリートギャラリー(敬奇屋橋支店)_大型2面ショーウィンドウ) / 高島進展_一筆、インクと紙のためのドローイング(会期: 2000.05.22-2000.05.27、会場: モリスギャラリー) / 篠原由香展(会期: 2000.05.15-2000.05.21、会場: フタバ画廊) / 栗国久直展_Diagram(会期: 2000.02.07-2000.02.19、会場: 画廊沖繩) / MIYUKI_and_SEIKO_食祭(会期: 2000.05.23-2000.06.03、会場: ギャラリー_ル_デコ) | 奥山民枝_新作油彩画展_遣、展覧会案内1枚、グリーティングカード1枚を封筒に入った状態で保管。 OLAFUR_ELIASSON、リーフレット1枚を保管。 「100の才能と7枚の招待状」_フィリップ_モリス_アート_アワード_2000_最終審査展、チラシ1枚、同展覧会関連資料1枚、 「プロジェクト」展_ダグ_エイケン/ミスター_エクゼキティブ/シルヴィ_フルリー/篠田太郎、チラシをともに保管。 に・い・や・ま・ま・さ・し_展、DM、同展覧会関連資料2枚と共に保管。 中野美香、展示案内のお知らせを保管。開催年など詳細不明。 栗国久直展_Diagram、DM、同展覧会への展評が掲載された新聞記事のコピー1枚を19ページに保管。 MIYUKI_and_SEIKO_食祭、DM、展覧会関連資料2枚をともに保管。 もとはし_進展(会期: 2000.05.08-2000.05.14、会場: フタバ画廊)DM、写真無しか。現在別ファイルに保管。 |
| 鷹ア230 | | 松江康治(会期: 2000.04.14-2000.05.13、会場: TARO_NASU_GALLERY) / RIRKET_TIRAVANJIA(会期: 2000.05.26-2000.06.24、会場: Gallery_SIDE2) / 石田尚志展_フーガの技法、_BWV_1080(会期: 0000.05.29-0000.06.03、会場: モリスギャラリー) / カズヒコカゲワ展(会期: 2000.05.23-2000.06.03、会場: GALLERY_AND_SPACE_LE_DÉCO) / SKYDOOR_ART_WORKS_01_すがわらきよみ展(会期: 2000.05.22-2000.06.03、会場: SKYDOOR) / 藤塚聖軌展(会期: 2000.05.22-2000.05.28、会場: フタバ画廊) / 河口龍夫_関係—種子・生命(会期: 2000.06.19-2000.07.19、会場: 横田茂ギャラリー) | RIRKET_TIRAVANJIA(会期: 2000.05.26-2000.06.24、会場: Gallery_SIDE2)情報記載の封筒の中に、 RIRKET_TIRAVANJIA_RECIPES_PARTY_リクレットと彼の手料理を囲むタペ(会期: 2000.05.22-2000.05.22、会場: AIR)のDM、折り巻と、[LISTE_2000_THE_YOUNG_ART_FAIR_IN_BASIL]パンフレットをともに4ページ目に保管。 石田尚志展_フーガの技法、_BWV_1080(会期: 0000.05.29-0000.06.03、会場: モリスギャラリー)、モノクロコピーを保管、開催年不明。 カズヒコカゲワ展(会期: 2000.05.23-2000.06.03、会場: GALLERY_AND_SPACE_LE_DÉCO)DM、「企画展開催のお知らせ」の紙をともに保管。 河口龍夫_関係—種子・生命(会期: 2000.06.19-2000.07.19、会場: 横田茂ギャラリー)DM、作品関連資料をともに保管。 |
| 鷹ア231 | | アニアス・ワイルダー展—立体ドミノ_破壊と再生のかたち—(会期: 2000.05.01-2000.05.29、会場: INAXギャラリー) / 井戸雄一展(会期: 2000.05.22-2000.05.27、会場: ギャラリー山口) / 神山明展(会期: 2000.05.08-2000.05.20、会場: コパヤシ画廊企画室) / 今野央輔展_交・紫線の運作(会期: 2000.05.08-2000.05.27、会場: GALERIE_SOL) / 柏木弘展(会期: 2000.04.24-2000.04.29、会場: ギャラリー山口) / オウクジ才展—祝祭の社—(会期: 2000.05.22-2000.05.28、会場: Oギャラリー) / 石高鹿之展(会期: 2000.05.15-2000.05.21、会場: トキ_アーツスペース) / 浅見貴子展—再生してゆくカ—(会期: 2000.05.12-2000.06.18、会場: 東京国際フォーラム_エキシビションスペース) / 行本詩麻展—それぞれの居場所—(会期: 2000.05.30-2000.06.04、会場: GALERIA_RASEN) / 行本詩麻展—それぞれの居場所—(会期: 2000.04.29-2000.05.28、会場: メタルアートミュージアム) / 日本画_Akira_Moriyama_Exhibition(会期: 2000.05.29-2000.06.11、会場: 300_days_gallery) / 杉本明広展(会期: 2000.05.15-2000.05.20、会場: なびす画廊) / 堀本恵美子展_異次元空間への旅(会期: 2000.06.09-2000.06.21、会場: ギャラリー日比谷) | 井戸雄一展(会期: 2000.05.22-2000.05.27、会場: ギャラリー山口)DM、井戸雄一の資料1枚をともに保管。 3ページ目に、井戸雄一の展示の写真を4枚(裏に会場_開催年のメモあり)を保管。 オウクジ才展—祝祭の社—(会期: 2000.05.22-2000.05.28、会場: Oギャラリー)DM、同展覧会関連リーフレット1枚と共に保管。 行本詩麻展—それぞれの居場所—(会期: 2000.05.30-2000.06.04、会場: GALERIA_RASEN)DM、 行本詩麻展—それぞれの居場所—(会期: 2000.04.29-2000.05.28、会場: メタルアートミュージアム)DMと共に保管。 14・15ページの写真は、安藤栄作彫刻展(会期: 2000.05.23-2000.06.04、会場: GALLERY_52)を撮影したものと見られる。DMのコピーを補足資料として保管(2021.09.14)。鹿見アルバム232を併せて参照。 |
| 鷹ア232 | | 安藤栄作彫刻展(会期: 2000.05.23-2000.06.04、会場: ギャラリー52) / 安藤栄作展(会期: 1999.06.10-1999.07.06、会場: GALLERY_TAGA) / 安藤栄作展_Breeze_of_Soul(会期: 2007.07.13-2007.08.16、会場: エキジビジョンスペース_ART_SHOP) / 安藤栄作展(会期: 1997.06.05-1997.07.01、会場: GALLEY_TAGA) / 安藤栄作展(会期: 1995.05.11-1995.06.06、会場: GALLEY_TAGA) / 画廊企画_安藤栄作展_—約束のつばさ—(会期: 1996.05.10-1996.05.25、会場: ギャラリー美遊) | |
| 鷹ア233 | | 岩尾恵都子展(会期: 2000.06.12-2000.06.24、会場: ギャラリー山口) / 大森裕美子展(tiny_city)(会期: 2000.06.12-2000.07.01、会場: ギャラリー現) / 宗政浩二_チュククウイ族の長椅子(会期: 2000.06.05-2000.06.17、会場: マキマサルファインアーツ) / 桜井保志展(会期: 2000.06.12-2000.06.17、会場: ギャラリー山口) / 鈴木具雄展_A_SITE_OF_SEEING_2000-vol.4(会期: 2000.06.12-2000.06.25、会場: トキ_アーツスペース) / 榎岸芳郎展_SKYDOOR_ART_WORKS_2000_02(会期: 2000.06.05-2000.06.17、会場: SKYDOOR) / Kei_Takashima_DRONE_HILLS(会期: 2000.06.12-2000.06.18、会場: フタバ画廊) / 小池俊二展_Pink_works(会期: 2000.06.12-2000.06.17、会場: Gallery_QS) / 浜田涼展_SKYDOOR_ART_WORKS_2000_02(会期: 2000.06.05-2000.06.17、会場: SKYDOOR) / 平川佐織展(会期: 2000.06.01-2000.06.06、会場: ギャラリー) / 鈴木隆展_記憶の深度_場所の精度(会期: 2000.05.26-2000.06.16、会場: ギャラリーaM) / 春木麻衣子展_なるせ美術座賞_第4回アート公募2000(会期: 2000.05.20-2000.06.10、会場: なるせ美術座) / 岡部亮介展_—Goth—(会期: 2000.06.13-2000.06.18、会場: ガレリアアセン) / 窪田美樹展(会期: 2000.06.19-2000.06.25、会場: フタバ画廊) | 大森裕美子展(tiny_city)(会期: 2000.06.12-2000.07.01、会場: ギャラリー現)、封筒保管。封筒内に展覧会に関する資料保管。 宗政浩二_チュククウイ族の長椅子(会期: 2000.06.05-2000.06.17、会場: マキマサルファインアーツ)、DMと共に作家と作品に関する資料保管。 小池俊二展_Pink_works(会期: 2000.06.12-2000.06.17、会場: Gallery_QS)、展覧会に関する資料と共に保管。 若松光一郎の世界展_—1980年～1990年代を中心として—(会期: 2000.05.16-2000.05.27、会場: ギャラリー_オカベ)DM、写真無しか。現在別ファイルに保管。 |

| 請求番号 | アルバム名 | 収録写真(展覧会名、会期、会場) | 注記 |
|-------|-------------------------|--|---|
| 鷹ア234 | | Art_in_Hospital(会期: 2000.06.19-2000.06.30、会場: 銀座医院) / 友枝憲太郎(会期: 2000.06.26-2000.07.01、会場: なびす画廊) / 金丸賢也_LITTLE_JAPAN_プロジェクト1展(会期: 2000.06.27-2000.07.08、会場: GALERIE_LE_DÉCO) / 安岐理加展「ふゆかいなかや」(会期: 2000.06.26-2000.07.01、会場: ギャラリーイ) / 太田良一展(会期: 2000.06.26-2000.07.01、会場: Gallery_QS) / 丹羽隆太郎展(会期: 2000.06.12-2000.06.17、会場: 藍画廊) / 古伏協司展「距離」(会期: 2000.06.12-2000.07.01、会場: ギャラリーなつか) / 「麹町画廊のあいまいな部分」_Garage/White_Cube_山本基_ウツロナルモノ(会期: 2000.05.12-2000.05.28、会場: 麹町画廊) / 「麹町画廊のあいまいな部分」_Garage/White_Cube_サキサトム_Lost_in_the_day(会期: 2000.06.02-2000.06.24、会場: 麹町画廊) / 「麹町画廊のあいまいな部分」_Garage/White_Cube_吉峯和美_My_presence_on_this_planet(会期: 2000.06.30-2000.07.19、会場: 麹町画廊) / 橋本達也展(会期: 2000.06.06-2000.06.11、会場: GALERIA_RASEN) | Art_in_Hospital(会期: 2000.06.19-2000.06.30、会場: 銀座医院)DM、作家コメントが記載された同展覧会関連資料1枚と共に保管。参加作家は、荒井伸博、岡田みな子、川邊公二、桑波田謙、佐藤洋一、高瀬智洋、高橋辰夫、寺岡直哉、前畑浩二、米原昌郎、若松孝、渡邊清介。金丸賢也_LITTLE_JAPAN_プロジェクト1展(会期: 2000.06.27-2000.07.08、会場: GALERIE_LE_DÉCO)、同一DM2枚、展覧会関連資料と共に保管。 「麹町画廊のあいまいな部分」_Garage/White_Cube_山本基_ウツロナルモノ(会期: 2000.05.12-2000.05.28、会場: 麹町画廊)展。 「麹町画廊のあいまいな部分」_Garage/White_Cube_サキサトム_Lost_in_the_day(会期: 2000.06.02-2000.06.24、会場: 麹町画廊)展。 「麹町画廊のあいまいな部分」_Garage/White_Cube_吉峯和美_My_presence_on_this_planet(会期: 2000.06.30-2000.07.19、会場: 麹町画廊)展は同一DMに記載。同DM、展覧会関連資料1枚と共に保管。 |
| 鷹ア235 | 若林藍・緑の森の一角獣座_2000.06.25 | | 野外展示を撮影した写真を保管。 最終ページに、絵葉書6枚、関連資料2枚が入った封筒、本展示の案内と思われるファックス1枚を共に保管。 『美術手帖』835号(2003年6月号)p228-229の、西澤美子の記事を補足資料として保管(2021.06.09)。 上記資料によると、《緑の森の一角獣》は東京日の出町二ツ塚処分場予定地にあった若林藍の庭であった。 |
| 鷹ア236 | | 川崎清展(会期: 2000.06.30-2000.07.29、会場: SOKO_TOKYO_GALLERY) / 高木俊宏展(会期: 2000.07.24-2000.08.05、会場: GALERIA_SOL) / 松本恵次展(会期: 2000.07.18-2000.07.23、会場: GALERIA_RASEN_KUNITACHI) / 田島綾展「アート公募プレゼンテーション展Part3」(会期: 2000.07.03-2000.07.08、会場: モリスギャラリー) / 佐佐木誠展「LIFE_FLICKER」(会期: 2000.07.24-2000.08.05、会場: ギャラリー現) / ピョートル・ザモイスキー展「PIOTR_ZAMOJSKI_ARTIST-INITIATIVE_LINKKS_IN_2000_Puddles(企画SOW)」(会期: 2000.07.24-2000.08.05、会場: 秋山画廊) / 西尾康之展「花のリアリズム」(会期: 2000.07.24-2000.08.05、会場: マキマサルファインアーツ) / 広田美穂_修復(会期: 2000.07.17-2000.07.23、会場: フタバ画廊) / 飯沢康輔展「ウエット・ドリーム」(会期: 2000.06.14-2000.06.24、会場: 300日画廊) / そこにある水のように_安曇野で体感・輝く水のアート(会期: 2000.07.20-2000.09.24、会場: 豊科近代美術館) / 黒嶋亮子展(会期: 2000.07.10-2000.07.16、会場: トキ・アート・スペース) / 趙恩旋展(会期: 2000.07.06-2000.07.25、会場: 23GALLERY) / 山内崇嗣(やまうちたかし)展(会期: 2000.07.21-2000.08.23、会場: 伊藤忠ギャラリー) | 川崎清展(会期: 2000.06.30-2000.07.29、会場: SOKO_TOKYO_GALLERY)、出品目録と展示見取り図が記載された関連資料2枚と共に保管。 田島綾展「アート公募プレゼンテーション展Part3」(会期: 2000.07.03-2000.07.08、会場: モリスギャラリー)、審査員・西村智弘の展覧会案内に記載されている。 広田美穂_修復(会期: 2000.07.17-2000.07.23、会場: フタバ画廊)、2000.07.13付の制作経緯を記す関連資料1枚と共に保管。 飯沢康輔展「ウエット・ドリーム」(会期: 2000.06.14-2000.06.24、会場: 300日画廊)のDMと、そこにある水のように_安曇野で体感・輝く水のアート(会期: 2000.07.20-2000.09.24、会場: 豊科近代美術館)のチラシを共に保管。 そこにある水のように_安曇野で体感・輝く水のアート(会期: 2000.07.20-2000.09.24、会場: 豊科近代美術館)、飯沢康輔、村田美佐子、いとろひろみ、嶋崎美紀、高橋洋子、瀬野尚子、野田智之、樋口立也、古沢久子、横山飛鳥。 山内崇嗣(やまうちたかし)展(会期: 2000.07.21-2000.08.23、会場: 伊藤忠ギャラリー)のチラシ、作家と作品についての情報記載。 |
| 鷹ア237 | | 前沢知子手展「(不)連続性(dis)continuity」(会期: 2000.06.30-2000.07.21、会場: ギャラリーaM) / 光川裕介展「そらめ」(会期: 2000.07.10-2000.07.22、会場: GALERIA_SOL) / 太田和志_just_look_on(会期: 2000.06.26-2000.07.01、会場: GALERIA_SOL) / 金田実生展(会期: 2000.07.03-2000.07.08、会場: GALERIA_SOL) / 安田千絵展(会期: 2000.07.14-2000.08.26、会場: TARO_NASU_GALLERY) | 光川裕介展「そらめ」(会期: 2000.07.10-2000.07.22、会場: GALERIA_SOL) DM2枚をともに保管。 |
| 鷹ア238 | | 間島秀徳_個展(会期: 2000.07.13-2000.07.25、会場: 香染美術) / 山口晋展(会期: 2000.07.03-2000.07.08、会場: ギャラリー21+業) / 川島亮子展「企画彫刻展」(会期: 2000.07.10-2000.07.21、会場: 養清堂画廊) / 保田卓行展「滲透していく形」(会期: 2000.07.10-2000.07.15、会場: ガレリア・グラフィカ_bis) / 長谷川学展(会期: 2000.07.11-2000.07.16、会場: すどう美術館) / 千野めぐみ展(会期: 2000.07.04-2000.07.09、会場: GALERIA_RASEN) / 加藤美佳展「カナリヤ」(会期: 2000.07.14-2000.08.05、会場: 小山登美夫ギャラリー) / 村川信彦_展「水をめぐることば」_創ることへの視線-Vol.24(会期: 2000.07.10-2000.07.22、会場: ギャラリー21+業) / 安喜万佐子展「real/timel」(会期: 2000.07.04-2000.07.22、会場: GALERIA_ANDO) / 西澤千春_prints(会期: 2000.07.17-2000.07.22、会場: ギャラリー現) / 秋山史子個展「MADO」(会期: 2000.07.17-2000.07.22、会場: なびす画廊) / 佐々木大展(会期: 2000.07.10-2000.07.16、会場: フタバ画廊) / 中村由佳展「終わらない過程」(会期: 2000.07.03-2000.07.08、会場: Gallery_QS) / 坂本佳子展(会期: 2000.07.03-2000.07.19、会場: 白銅鞮画廊) / 小針克弥展(会期: 2000.07.11-2000.07.16、会場: GALERIA_RASEN) / META_EXHIBITION(会期: 2000.07.24-2000.07.29、会場: 日本橋丸善) / 豊田直香「共通言語」(会期: 2000.07.31-2000.08.06、会場: フタバ画廊) / 近藤あき子_展「遊想II」(会期: 2000.07.17-2000.07.22、会場: マキマサルファインアーツ) | META_EXHIBITION(会期: 2000.07.24-2000.07.29、会場: 日本橋丸善)展、同一チラシ2枚をともに保管。出品作家は、岡村桂三郎、小川幸治、齊藤典彦、中村寿生、樋口一郎、松本俊高、村松秀太郎、矢沢正文、山本直彰。近藤あき子_展「遊想II」(会期: 2000.07.17-2000.07.22、会場: マキマサルファインアーツ)、展覧会関連資料1枚をともに保管。 day_off84_ヤマガワノリアキキヤマギワミツヒロ(会期: 2000.06.26-2000.07.02、会場: フタバ画廊)DM、第6回京橋界限_2000(会期: 2000.07.15-2000.07.17、会場: 井上オリエンタルアート、ギャラリー東京ユマニテ、ヒノギャラリー、ギャラリー川船、戸村美術、ギャラリー椿、白銅鞮画廊、ベイスギャラリー、かねこ、あーとギャラリー、東邦画廊、ギャラリー山口、森田画廊、紀江画廊、昭和画廊、ぎやらいセンターポイント、ギャラリー池田美術、ギャラリー無境、なびす画廊、ギャラリー飛鳥、兒嶋ギャラリー)パンフレット、関連オークションの案内など、丸山直文_新作ペンティング(会期: 2000.05.27-2000.07.01、会場: MASATAKA_HAYAKAWA_GALLERY)DM、写真無しか。現在別ファイルに保管。 |
| 鷹ア239 | TRANSIT_2000.7/25-8/2 | 第4回アート公募2000_ガレリアラセン企画賞展_TRANSIT/経由・渚城_富井大裕・早川陽子・清岡正彦(会期: 2000.07.25-2000.08.02、会場: ガレリアラセン) / 河田政樹展「やどり木、句読点。」(会期: 2000.07.03-2000.07.15、会場: ギャラリー手) / アート公募プレゼンテーション展Part2_出月秀明(会期: 2000.06.19-2000.06.24、会場: モリスギャラリー) / 関口国雄(会期: 2000.07.31-2000.08.12、会場: モリスギャラリー) / 秋元珠江サイズ(会期: 2000.07.28-2000.08.06、会場: 300日画廊) / 市川武史_作品展(会期: 2000.08.07-2000.08.12、会場: ギャラリー21+業) / 渡辺剛_写真_BORDER_AND_SIGHT(会期: 2000.07.24-2000.08.12、会場: ギャラリー山口) | 第4回アート公募2000_ガレリアラセン企画賞展_TRANSIT/経由・渚城_富井大裕・早川陽子・清岡正彦(会期: 2000.07.25-2000.08.02、会場: ガレリアラセン)関連資料1枚を、9ページ目に保管。 河田政樹展「やどり木、句読点。」(会期: 2000.07.03-2000.07.15、会場: ギャラリー手)DM、「河田」と書かれた紙と共に保管。 アート公募プレゼンテーション展Part2_出月秀明(会期: 2000.06.19-2000.06.24、会場: モリスギャラリー)DM、「出月」と書かれた紙と共に保管。 秋元珠江サイズ(会期: 2000.07.28-2000.08.06、会場: 300日画廊)DM、関連資料と共に保管。 |

| 請求番号 | アルバム名 | 収録写真(展覧会名、会期、会場) | 注記 |
|-------|----------------------------------|--|---|
| 鷹ア240 | FUJINO国際アートシンポジウム_2000. | 第3回FUJINO国際アートシンポジウム(会期: 2000.08.07-2000.11.05、会場: 神奈川県藤野) | 冒頭ページに第3回FUJINO国際アートシンポジウム、リーフレットとエーイー・クリストのポストカード1枚をともに保管。 写真は2000.09.23日付。参加作家は、海老塚耕一、ベル＝シミオン・ファイナル、エーイー・クリスト、ハーマン・マイヤー・ノイシュタット、クリスチャン・ルシツカ、ソフィー・グレッゼガー、及川歩希、岩田草平。冒頭ページから3ページ上までの写真は、ハーマン・マイヤー・ノイシュタットの作品だと見られる。 3ページ下の写真は、エーイー・クリストの作品だと見られる。 4ページから6ページの写真は、ベル＝シミオン・ファイナルの作品だと見られる。 7ページから9ページの写真は、クリスチャン・ルシツカとソフィー・グレッゼガーの作品だと見られる。 10ページの写真は、海老塚耕一の作品だと見られる。 15ページから17ページの写真は、母陵俊也の作品だと見られる(第2回FUJINO国際アートシンポジウム'99出品作)。 『藤野国際アートシンポジウム_1999-2002』記録集(フィールドワークイン藤野実行委員会、2006年、書庫2階に所蔵)を参照。 |
| 鷹ア241 | | 岩城直美展―窓外の眺め―(会期:2000.09.01-2000.09.27、会場:INAXギャラリー2)/山崎真一展(会期:2000.08.21-2000.09.02、会場:GALERIE_SOL)/水島大介展―キトリ線―(会期:2000.09.18-2000.09.23、会場:ギャラリー現)/高馬浩展(会期:2000.09.04-2000.09.16、会場:藍画廊)/キタガキヨシサ展(会期:2000.08.04-2000.08.13、会場:ガレリア7)/小林正昭×金丸賀也×石川雷太×佐藤洋一展_IN_THE_HYPCENTER(美術の爆心地へ)(会期:2000.08.08-2000.08.20、会場:300日画廊)/1えんを手で曲げる力_~Love_from_RICO~(会期:2000.08.15-2000.08.20、会場:LEDECO5)/ オランダ・日本_現代版画展_東京2000_R.Maulwurf_ウチダヨシエ_花島一郎(会期:08.28-09.02、会場:ギャラリー伸)/A.Derk×H.Deenen_小川愛人_瀬尾孝子(会期:08.28-09.02、会場:ギャラリーヴァン)/H.Bertrand_宮山弘明(会期:08.28-09.02、会場:玉英画廊)/O.Julia_黒柳正孝(会期:08.28-09.02、ギャラリー薬)/J.Kuijjer_永井研治_遠藤竜太(会期:08.28-09.02、紀江画廊)/M.Schutt_京野早苗_清水博文(会期:08.28-09.02、アートスペース香)/A.v/d_Mandele_船坂芳助(会期:08.28-09.02、ギャラリーぬ利彦)/E.Oosterhoff_三好百合子_水谷昇雄(会期:08.28-09.02、ギャラリー美潤)/J.Konjin_U.Neubauer_大手仁志_菱田俊子(会期:08.28-09.02、ギャラリー砂翁&トモス)/A.van_Wesemael_安部一博_大川みゆき_山本早苗(会期:08.28-09.02、ギャラリーSENNAN)/K.Bos_北村公一(会期:08.28-09.02、西山版画企画)/A.Metz_L.Lima_上田のり子_清野耕一(会期:08.28-09.02、GALLERY_SURGE)/ オランダ・日本_現代版画展_長崎(会期:2000.08.14-2000.08.20、会場:ながさき夢づくり館) オランダ・日本_現代版画展_アムステルダム展(会期:2000.11.10-2000.12.11、会場:Aemstelle)/CORRESPONDENCE展(会期:2000.08.08-2000.08.19、会場:GALERIE_LE_DÉCO)/ 回路を求めて_2000_出口貴子(会期:2000.08.28-2000.09.02、会場:ギャラリー檜)/ 橋の会_第二回(会期:2000.08.24-2000.08.30、会場:日本橋高島屋_6階美術画廊) | 箱1に「ギャラリー個展写真(芸大関係)」と書いてある紙あり。 6-7ページの写真は、ワンウィークセクション展_第2週_齋藤良展(会期:2000.08.07-2000.08.11、会場:INAXギャラリー2)を撮影したものと見られる。 INAXギャラリー2ホームページより印刷した資料を補足(2021.09.01)。 小林正昭×金丸賀也×石川雷太×佐藤洋一展_IN_THE_HYPCENTER(美術の爆心地へ)、展覧会チラシ1枚と金丸賀也作品の作品解説が記載された資料1枚をともに保管。 1えんを手で曲げる力_~Love_from_RICO~、DMと共に顔写真を保管。 オランダ・日本_現代版画展_東京、オランダ・日本_現代版画展_長崎、オランダ・日本_現代版画展_アムステルダム展の各展覧会は、同一リーフレットに記載。 橋の会_第二回、案内状と関連資料1枚を封筒に入れた状態で保管。 |
| 鷹ア242 | ART公募2001①_2000.09.02-2000.09.09 | 第5回アート公募2001企画作家選出展(会期:2000.09.02-2000.09.09、会場:新木場SOKOギャラリー) | DMなどの資料はなく、写真のみを保管。収納しきれていない写真資料もポケットに同封。 展示風景、アルバムタイトルから、第5回アート公募2001企画作家選出展(会期:2000.09.02-2000.09.09、会場:新木場SOKOギャラリー)のアルバムだと考えられる。 上記展覧会DMのコピーを、補足資料として保管(2021.09.14)。原本は『鷹見アルバム243』4ページ。 |
| 鷹ア243 | ART公募2001②_2000.9/2-9/9 | 第5回ART公募展2001企画作家選出作品展(会期:2000.09.02-2000.09.09、会場:新木場SOKOギャラリー) | 13ページから、2000.08.21日付の写真を保管。 |
| 鷹ア244 | | 第16回_平行芸術展_響きと絵画(会期:2000.09.18-2000.09.30、会場:エスパスOHARA)/ Jin_Session_2000_Vol.3_川崎美智代_丸野由希子展―暗示と逸脱―(会期:2000.09.14-2000.09.19、会場:ギャラリー人)/ 居城純子展_一ひしめきあうすきま_散歩の途中-(会期:2000.09.19-2000.09.30、会場:ギャラリーレド6)/ 藤田修展_油彩_新作(会期:2000.09.05-2000.09.23、会場:ギャラリーエ・アンドウ)/ 池田充(会期:2000.09.18-2000.09.23、会場:ギャラリー山口)/ 石川順恵_新作(会期:2000.09.18-2000.10.07、会場:南天子画廊)/ 開廊3周年記念展_Part.1_原井輝明展_空と棘_Sky_and_Thorn(会期:2000.09.04-2000.09.23、会場:GALERIE_SOL)/ 林孝彦銅版画展(1983-2000)(会期:2000.10.02-2000.10.14、会場:ギャラリー東京ユマニテ)/ 天野純治_新作展(会期:2000.09.13-2000.10.09、会場:ザ・ギャラリー)/ 天野純治展_「JUMJI_AMANO_EXHIBITION」(会期:2000.09.19-2000.10.07、会場:GALLERY_219)/ 小野友三展(会期:2000.09.21-2000.10.03、会場:ギャラリー人) | 第16回_平行芸術展_響きと絵画(会期:2000.09.18-2000.09.30、会場:エスパスOHARA)、出品作家は、岩熊力也、中沢研、吉田暁子。 林孝彦銅版画展(1983-2000)(会期:2000.10.02-2000.10.14、会場:ギャラリー東京ユマニテ)、写真無し。 天野純治_新作展(会期:2000.09.13-2000.10.09、会場:ザ・ギャラリー) DM、 天野純治展_「JUMJI_AMANO_EXHIBITION」(会期:2000.09.19-2000.10.07、会場:GALLERY_219) DM、作家略歴が記載された資料1枚をともに保管。 小野友三展(会期:2000.09.21-2000.10.03、会場:ギャラリー人) DM2枚、展覧会関連リーフレット、「小野」と書かれたメモ用紙をともに保管。 |
| 鷹ア245 | | 日高理恵子展(会期:2000.09.22-2000.10.14、会場:小山登美夫ギャラリー)/ 方法としての絵画_システミック・ペインティング2000_大槻英世/高橋信行/額田彦彦/鹿島信彦/渡辺聡(会期:2000.09.28-2000.10.18、会場:文房堂ギャラリー)/ 春木麻衣子_現在の美術_西村智広企画_vol.5(会期:2000.10.06-2000.10.27、会場:GALLERY_MAKI)/ 玉掛理人_Lucy_Lucy_Lucy(会期:2000.10.23-2000.10.28、会場:Galley_Q)/ 鈴木省三展(会期:2000.10.23-2000.11.04、会場:コバヤシ画廊企画室)/ 小林聡子展(会期:2000.10.10-2000.10.21、会場:秋山画廊)/ 二本直巳展_「見ること」を見る(会期:2000.10.20-2000.11.10、会場:ギャラリーαM)/ 3+1_Oki_Shirai_Matsuyama_and_Takezaki(会期:2000.09.29-2000.10.21、会場:オオタフインアート)/ 福永寛_モジュール_Module(会期:2000.11.06-2000.11.18、会場:秋山画廊) | 冒頭から4ページまで、DM等がない写真を7枚保管。 小林正人_1984-1997年_東京(会期:2000.10.10-2000.11.04、会場:佐賀町エキジビツスペース、企画:シュウゴアーツ)の写真か。 上記展覧会のプレスリリースのコピーを、補足資料として保管(2021.06.16)。 原本は笹木資料「小林正人」ファイルに保管。 春木麻衣子_現在の美術_西村智広企画_vol.5(会期:2000.10.06-2000.10.27、会場:GALLERY_MAKI)、DMではなく、作家と展覧会の情報、西村智広の評文が掲載されたリーフレット保管。 3+1_Oki_Shirai_Matsuyama_and_Takezaki(会期:2000.09.29-2000.10.21、会場:オオタフインアート)、「白井美穂」の記名あり。 最終ページに、展覧会情報不明の写真2枚保管、多田布美子の作品と推測される。 |
| 鷹ア246 | アートイング東京_2000. | ART-ING_TOKYO_2000_16x16_INDEX展_第1期(会期:2000.10.03-2000.10.21、会場:セゾンアートプログラム・ギャラリー)/ ART-ING_TOKYO_2000_16x16_INDEX展_第2期(会期:2000.10.24-2000.11.11、会場:セゾンアートプログラム・ギャラリー)/ ART-ING_TOKYO_2000_16x16_INDEX展_第3期(会期:2000.11.14-2000.12.02、会場:セゾンアートプログラム・ギャラリー)/ ART-ING_TOKYO_2000_16x16_前沢知子(会期:2000.10.16-2000.10.21、会場:淡路町画廊)/ ART-ING_TOKYO_2000_16x16_窪田美樹(会期:2000.10.23-2000.10.28、会場:GALERIE_SOL)/ ART-ING_TOKYO_2000_16x16_菅原健彦(会期:2000.11.02-2000.11.11、会場:ギャラリーイセヨシ)/ ART-ING_TOKYO_2000_16x16_野田智之(会期:2000.11.07-2000.11.19、会場:ガレリアラセン) | RT-ING_TOKYO_2000_16x16_INDEX展(会期:2000.10.02-2000.11.19、会場:セゾンアートプログラム・ギャラリー)DM、パンフレットと共に保管。 3ページに作品関連資料(赤坂知也)1枚を保管。 ART-ING_TOKYO_2000_16x16_INDEX展_第1-3期、同川内朋子、赤坂知也、萩野優介、石川雷太、岩熊力也、前沢知子、株光由美里、青柳慶、津田重紀子、窪田美樹、水本剛廣、中沢研、山本純、菅原健彦、岡田康、野田智之の各展覧会は、同一リーフレットに記載。 |

| 請求番号 | アルバム名 | 収録写真(展覧会名、会期、会場) | 注記 |
|-------|-------------------------|---|---|
| 鷹ア247 | | <p>第5回アート公募2001受賞作品・資料展_〈Prise-giving_Document_and_Works〉(会期: 2000.10.02-2000.10.07、会場: モリスギャラリー)／ 美術の星座_Constellation_of_Art_1998-1999-2000(会期: 2000.09.18-2000.10.28、会場: なるせ美術館)／ 森陽子展(会期: 2000.10.02-2000.10.07、会場: ギャラリー現)／ 中島立雄_葉蔭(会期: 2000.10.02-2000.10.07、会場: ギャラリー21+葉)／ Text_「論理哲学論考」_上ノイトゲンシュタイン著_藤井信孝展(会期: 2000.10.02-2000.10.07、会場: 銀座九美洞ギャラリー)／ 松本勝展(会期: 2000.09.25-2000.09.30、会場: ギャラリー現)／ 山口明美展(会期: 2000.09.25-2000.10.01、会場: 銀座_小野画廊Ⅱ)／ 大西博展(会期: 2000.10.02-2000.10.14、会場: ギャラリー福山)／ いしめくみ個展_心の器(会期: 2000.10.03-2000.10.14、会場: 300日画廊)／ 佐原路子展_一ささやかな出来事-(会期: 2000.08.23-2000.09.02、会場: 300日画廊)／ 浅見貴子展(会期: 2000.09.04-2000.09.12、会場: 柴田悦子画廊)／ 高橋貴奈展(会期: 2000.09.11-2000.09.23、会場: エヌ・シーアートギャラリー)／ 石井美和展(会期: 2000.09.25-2000.09.30、会場: なびす画廊)／ 菊地大二郎展(会期: 2000.09.18-2000.09.23、会場: 小野画廊、GALLERY_B-One)／ 坪井優子展(会期: 2000.08.28-2000.09.10、会場: トキ・アーツスペース)／ CHIKA_2000_VISION_「鏡」_今義典(会期: 2000.09.01-2000.09.16、会場: Gallery_工務観)</p> | <p>冒頭ページに第5回アート公募2001受賞作品・資料展_〈Prise-giving_Document_and_Works〉(会期: 2000.10.02-2000.10.07、会場: モリスギャラリー)DMのモノクロコピーを保管。 中島立雄_葉蔭(会期: 2000.10.02-2000.10.07、会場: ギャラリー21+葉)DM、同展覧会関連資料1枚と共に保管。 坪井優子展(会期: 2000.08.28-2000.09.10、会場: トキ・アーツスペース)DM、作家の言葉が記載された展覧会関連資料1枚と共に保管。</p> |
| 鷹ア248 | | <p>閉館3周年記念展_Part.2_谷岡靖則展(会期: 2000.10.09-2000.10.21、会場: GALERIE_SOL)／ 細井篤展_ATSUSHI_HOSOI_a_sculpture_of_breathing(会期: 2000.10.03-2000.10.21、会場: GALERIE_ANDO)／ 与那覇大智展_一光の匂ひ—the passage of shine-(会期: 2000.10.02-2000.10.08、会場: Oギャラリー)／ 清水留理子_そこにいたこと／ここにいたこと(会期: 2000.09.08-2000.09.30、会場: SCAI_THE_BATHHOUSE)／ 伊東貴信展(会期: 2000.10.02-2000.10.08、会場: フタバ画廊)／ 吉田重信展(会期: 2000.09.08-2000.10.09、会場: FORUM_ART_SHOP_graphic_station)／ 松本真一展(会期: 2000.10.02-2000.10.07、会場: ギャラリー山口)／ フェリックス・シュラム展_〈見ること〉と〈眼を閉じること〉(会期: 2000.09.15-2000.10.06、会場: ギャラリーaM)／ 中嶋透展(会期: 2000.10.03-2000.10.08、会場: ガレリアラセン)／ 宮本史典_ブライントタッチ(会期: 2000.09.01-2000.09.13、会場: 松明堂ギャラリー)</p> | <p>宮本史典_ブライントタッチ(会期: 2000.09.01-2000.09.13、会場: 松明堂ギャラリー)DMと展覧会関連資料2枚とともに保管。 14・15ページの写真は、比田井南谷・回顧展「気体の書道の創造」(会期: 2000.09.25-2000.10.14、会場: 東京画廊)を撮影したものと思われる。 東京画廊HPより印刷した資料を、補足資料として保管(2021.11.11)。</p> |
| 鷹ア249 | à浸透する流れ | <p>LIGHT_WORKS_EXHIBITION_6_笠原美智子企画_塩崎由美子_「記憶」(会期: 2000.10.27-2000.11.19、会場: LIGHT_WORKS)／ à(オウ): 浸透する流れ_スウェーデンで活躍する女性アーティスト展_— The_Permeating_Stream_Exhibition_by_Female_Artists_Working_in_Sweden(会期: 2000.10.27-2000.11.22、2000.10.31-2000.11.21、会場: ヨコハマ_ポर्टサイト_ギャラリー(横浜会場)、スウェーデン大使館_展示ホール(東京会場))／ 'memory'_徳永雅之展(会期: 2000.11.13-2000.11.25、会場: かねこ・あーと2)／ 徳永雅之展_—1996~2000—(会期: 2000.12.12-2000.12.27、会場: ゼフィール)／ 瀬崎聡子展(会期: 2000.11.04-2000.11.25、会場: 画廊「荘」)／ ULRICH_KRETSCHMANN_BLACK_MIRRORS(会期: 2000.12.04-2000.12.16、会場: モリスギャラリー)／ Manuel_Rocha_Irtubide_マヌエル・ロッチャ・イトルビーデ展_【Recycling】(会期: 2000.11.21-2000.12.02、会場: GALLERY_SURGE)／ FADS_PROJECT_EXHIBITION_Vol.2_塩川岳展_「Trail」(会期: 2000.11.11-2001.01.14、会場: FADSアーツスペース&ショップ)</p> | <p>à(オウ): 浸透する流れ_スウェーデンで活躍する女性アーティスト展_— The_Permeating_Stream_Exhibition_by_Female_Artists_Working_in_Sweden(会期: 2000.10.27-2000.11.22、2000.10.31-2000.11.21、会場: ヨコハマ_ポर्टサイト_ギャラリー(横浜会場)、スウェーデン大使館_展示ホール(東京会場))、リーフレットを5ページに、DMを8ページに保管。 出品作家は、オウサ・リプカ、ファルク、アンナ・ライター、アンナ・セライダー、グンネル・ペターソン、ヘレナ・ピストロム、ロッタ・アントンソン、モニカ・ラーション、ノクラン・ジュンボ・パンモンコ、ウツラ・ウエスト、塩崎由美子。 'memory'_徳永雅之展(会期: 2000.11.13-2000.11.25、会場: かねこ・あーと2)DM、 徳永雅之展_—1996~2000—(会期: 2000.12.12-2000.12.27、会場: ゼフィール)DMと共に保管。 Manuel_Rocha_Irtubide_マヌエル・ロッチャ・イトルビーデ展_【Recycling】(会期: 2000.11.21-2000.12.02、会場: GALLERY_SURGE)DM、作家略歴を記載するホチキス留め資料2枚と共に保管。</p> |
| 鷹ア250 | | <p>中西夏之_4ツの始まり(会期: 2000.10.30-2000.12.01、会場: 横田茂ギャラリー)／ 崔恩景_CHOI_Eun-Kyoung_新作油彩_ドローイング展(会期: 2000.11.13-2000.11.25、会場: ショタ画廊)／ さかざしお展(会期: 2000.11.07-2000.11.25、会場: ギャラリーエ・アンドウ)／ 岡崎乾二郎_Sculpture(会期: 2000.11.13-2000.12.02、会場: 南天子ギャラリー)／ 小山基義展(会期: 2000.11.13-2000.11.18、会場: ギャラリー現)／ 内藤友博展(会期: 2000.11.13-2000.11.25、会場: なびす画廊)／ 山形彰彦展(会期: 2000.11.06-2000.11.19、会場: トキ・アーツスペース)／ 榎倉康二作品展(会期: 2000.10.20-2000.11.18、会場: スペース23°C)</p> | <p>中西夏之_4ツの始まり(会期: 2000.10.30-2000.12.01、会場: 横田茂ギャラリー)DM、出品リスト_会場図を記載した展覧会関連資料1枚を、「榎倉康二個展_作品集内」資料1枚と共に保管。 さかざしお展(会期: 2000.11.07-2000.11.25、会場: ギャラリーエ・アンドウ)DM2枚をともに保管。 小山基義展(会期: 2000.11.13-2000.11.18、会場: ギャラリー現)DM、関連資料と共に保管。関連資料に小山基義展(会期: 2001.06.03-2001.06.16、会場: SPICA_MUSEUM)の情報の記載あり。 榎倉康二作品展(会期: 2000.10.20-2000.11.18、会場: スペース23°C)DM、展覧会案内の葉書と共に保管。</p> |
| 鷹ア251 | 表現の磁場_日本画の現在__2000.9~11 | <p>菅原健彦(会期: 2000.11.06-2000.11.25、会場: galerie_EMORI)／ 井上雅之展_一方形・間-(会期: 2000.11.09-2000.11.21、会場: 23_GALLERY)／ "on_CALM_DAYS"_山田昌宏展(会期: 2000.11.27-2000.12.09、会場: Art_gallery_閑々居、アーツスペース羅針盤)／ 白杉厚子展(会期: 2000.11.20-2000.11.25、会場: ギャラリーなつか)／ 中瀬康志展(会期: 2000.11.20-2000.12.02、会場: 秋山画廊)／ 久保理恵子展(会期: 2000.12.04-2000.12.09、会場: 番町画廊)／ 小川了子展(会期: 2000.12.04-2000.12.10、会場: Oギャラリー_LP・S)／ 大人しい狂気_安岐理加展(会期: 2000.11.20-2000.11.25、会場: GALERIE_SOL)／ 井上尚子展_「orange_solution_オレンジ家・シャベット」(会期: 2000.11.21-2000.12.02、会場: ギャラリール・デコ)／ 井上尚子展_rebellion_of_UJA(会期: 2000.12.11-2000.12.17、会場: Oギャラリー_TOP・S)／ 虎尾喜和子展(会期: 2000.12.04-2000.12.09、会場: ギャラリー山口)／ ゼクセルゼクション_7_申明館展_「よりよくよりよく」(会期: 2000.08.22-2000.12.26、会場: ZEXEL_ART_SPACE_ZOOM)／ 企画_2000_小滝雅道展(会期: 2000.11.06-2000.12.02、会場: ギャラリーなつか)／ 表現の磁場_日本画の現在-(会期: 2000.09.14-2000.11.02、会場: 武蔵野美術大学美術資料図書館展示室)</p> | <p>大人しい狂気_安岐理加展(会期: 2000.11.20-2000.11.25、会場: GALERIE_SOL)DM、展覧会の案内資料1枚と共に保管。 井上尚子展_「orange_solution_オレンジ家・シャベット」(会期: 2000.11.21-2000.12.02、会場: ギャラリール・デコ)DM、 井上尚子展_rebellion_of_UJA(会期: 2000.12.11-2000.12.17、会場: Oギャラリー_TOP・S)DMと共に保管。 企画_2000_小滝雅道展(会期: 2000.11.06-2000.12.02、会場: ギャラリーなつか)DM、ホチキス留めのプレスリリース資料2枚と共に保管。 表現の磁場_日本画の現在-(会期: 2000.09.14-2000.11.02、会場: 武蔵野美術大学美術資料図書館展示室)、出品作家は、稲垣晴子、井上耐子、内田あぐり、遠藤麻由美、大野廣子、岡村桂三郎、片岡謙、木島孝文、岸真由美、小林浩康、酒井祐二、重政啓治、神岡佐子、滝沢具美、津田一江、土屋禮一、時田麻弥、那須勝敏、西田俊英、東俊行、日高理恵子、星晃、北條正樹、宮島弘道、森嶺。</p> |
| 鷹ア252 | | <p>巽水幸展(会期: 2000.11.13-2000.11.18、会場: ギャラリー山口)／ 高岡真展_—Idol_Workshop—(会期: 2000.09.25-2000.09.30、会場: Gallery_Q)／ 小川泰生展_—発生絵画Ⅱ—(会期: 2000.11.01-2000.11.28、会場: INAXギャラリー2)／ 鈴木朝湖_個展(会期: 2000.10.24-2000.10.29、会場: アートギャラリー環)／ 河内孝夫展(会期: 2000.10.16-2000.10.21、会場: ギャラリー21+葉)／ 深井聡一郎_記憶の底_湖群の景(会期: 2000.10.09-2000.10.14、会場: ギャラリーなつか)／ 湯沢優子_展(会期: 2000.10.16-2000.10.21、会場: ギャラリー21+葉)／ 土屋穰個展_透明幻想_—ある描画の記憶—(会期: 2000.10.16-2000.10.29、会場: トキ・アーツスペース)／ 谷川千夏展(会期: 2000.11.06-2000.11.11、会場: なびす画廊)／ 柘島ちさと展_『鉄塔幻想或いは対峙』(会期: 2000.11.06-2000.11.11、会場: ギャラリー山口)／ 越田滋展(会期: 2000.10.30-2000.11.04、会場: 藍画廊)／ 尾島満次(会期: 2000.10.23-2000.10.28、会場: モリスギャラリー)／ 加山隆展(会期: 2000.10.30-2000.11.04、会場: ギャラリー山口)／ イガラシマユミ展(会期: 2000.10.17-2000.10.22、会場: ガレリアラセン)／ 向かいあう意識_彫刻_(会期: 2000.10.23-2000.10.28、会場: ギャラリーせいほう)／ 梅津正喜展_「Pensees」(会期: 0000.10.25-0000.10.31、会場: ドラックアウトスタジオ)／ 岩井和子展(会期: 2000.10.02-2000.10.14、会場: ギャラリー一筋)</p> | <p>河内孝夫展(会期: 2000.10.16-2000.10.21、会場: なびす画廊)DM、ポストカード1枚と共に保管。 谷川千夏展(会期: 2000.11.06-2000.11.11、会場: なびす画廊)DM、展覧会関連資料1枚と共に保管。 柘島ちさと展_『鉄塔幻想或いは対峙』(会期: 2000.11.06-2000.11.11、会場: ギャラリー山口)DM、ポストカード1枚と共に保管。 越田滋展(会期: 2000.10.30-2000.11.04、会場: 藍画廊)DM、ポストカード3枚と共に保管。 向かいあう意識_彫刻_(会期: 2000.10.23-2000.10.28、会場: ギャラリーせいほう)DM、同展覧会関連資料1枚と共に保管。出品作家は、石橋達也、佐々木常昭、田中正紀、丸山前久、森石蔵。 岩井和子展(会期: 2000.10.02-2000.10.14、会場: ギャラリー一筋)DM、展覧会関連資料1枚と共に保管。</p> |

| 請求番号 | アルバム名 | 収録写真(展覧会名、会期、会場) | 注記 |
|-------|---------------------|--|---|
| 鷹ア253 | | ジュリアン・オビー展(会期: 2000.11.14-2000.12.09、会場: SCAI_THE_BATHHOUSE) / Walter_NIEDERMAYR(会期: 2000.11.24-2000.12.22、会場: ギャラリー小柳) / project_N_3_今野尚生(会期: 2000.08.07-2000.10.09、会場: 東京オペラシティ_アートギャラリー) / 今野尚行展(会期: 2000.11.27-2000.12.03、会場: フタバ画廊) / 田島鉄也展(会期: 2000.11.27-2000.12.02、会場: ギャラリー山口) / 画廊企画「美」と「術」_2000_小山穂太郎_小林聡子_若宮綾子(会期: 2000.12.11-2000.12.23、会場: 藍画廊) / 工藤礼二郎展(会期: 2000.12.05-2000.12.23、会場: ギャラリーエ・アンドウ) / 宮本史典展(会期: 2000.12.05-2000.12.10、会場: ガレリアラセン) / 家政婦の家事は誰がする_味八木森子展(会期: 2000.12.04-2000.12.09、会場: ギャラリー山口) / Strata_...層...吉賀あさみ展(会期: 2000.12.12-2000.12.24、会場: 300日画廊) / 森谷謙一郎展(会期: 2000.12.03-2000.12.09、会場: マキマサイフアインアーツ) / 長沢裕展_一手がかり(会期: 2000.12.04-2000.12.23、会場: NC_Art_Gallery) | Walter_NIEDERMAYR(会期: 2000.11.24-2000.12.22、会場: ギャラリー小柳)DM、ポストカード1枚と共に保管。 project_N_3_今野尚生(会期: 2000.08.07-2000.10.09、会場: 東京オペラシティ_アートギャラリー)リーフレット、 今野尚行展(会期: 2000.11.27-2000.12.03、会場: フタバ画廊)DM2枚と共に保管。 画廊企画「美」と「術」_2000_小山穂太郎_小林聡子_若宮綾子(会期: 2000.12.11-2000.12.23、会場: 藍画廊)DM、ホチキス留めの展覧会関連資料4枚と共に保管。 宮本史典展(会期: 2000.12.05-2000.12.10、会場: ガレリアラセン)DM、作家の言葉を記載した展覧会関連資料1枚と共に保管。 Strata_...層...吉賀あさみ展(会期: 2000.12.12-2000.12.24、会場: 300日画廊)DM、展覧会関連資料1枚と共に保管。 |
| 鷹ア254 | ダイヤモンド・アートスコープ2000 | ダイヤモンド・クライスラー_グループ_アート・スコープ_2000_前沢知子展(会期: 2000.11.16-2000.11.26、会場: スバイラルガーデン) / notes_河田政樹(会期: 2000.11.21-2000.12.03、会場: ガレリアラセン) / 関口国雄展_仕方(なく)_way(no)(会期: 2000.11.24-2000.12.15、会場: ギャラリーαM) / 紫牟田和俊展(会期: 2000.11.03-2000.11.26、会場: T&S) | 関口国雄展_仕方(なく)_way(no)(会期: 2000.11.24-2000.12.15、会場: ギャラリーαM)のDMを展覧会関連資料1枚と共に保管。 紫牟田和俊展(会期: 2000.11.03-2000.11.26、会場: T&S)のDM2枚をともに保管。 |
| 鷹ア255 | | 小林健二展_Christmas_presents(会期: 2000.12.01-2000.12.25、会場: ギャラリーイデア) / 渡辺好明展(会期: 2000.12.11-2000.12.27、会場: 巷廊) / KAZUHIKO_KAKEGAWA_face_to_face(会期: 2000.10.20-2000.10.27、会場: 300日画廊) / KAZUHIKO_KAKEGAWA_installations(会期: 2000.12.04-2000.12.10、会場: Oギャラリー-TOP・S) / JOSEPH_GRIGELY(会期: 2000.11.17-2000.12.22、会場: MASATAKA_HAYAKAWA_GALLERY) / 祐華微笑_仏教美術の魅力_BUDDHA'S_SMILE_MASTERPIECES_OF_JAPANESE_BUDDHIST_ART(会期: 2000.11.02-2000.12.24、会場: 大倉集古館) / I.I.M._杉山健司展(会期: 2000.10.23-2000.11.04、会場: A・C・S) / I.I.M._小さな箱の中に作られた「親密な美術館」_杉山健司展(会期: 2000.12.18-2000.12.28、会場: ギャラリー山口) / さよなら20世紀企画_荒木珠奈展_「途中の森」(会期: 2000.12.19-2000.12.26、会場: ギャラリー人) / 小野環_「キツネ作戦」(会期: 2000.11.13-2000.11.19、会場: フタバ画廊) | KAZUHIKO_KAKEGAWA_face_to_face(会期: 2000.10.20-2000.10.27、会場: 300日画廊)DMを、 KAZUHIKO_KAKEGAWA_installations(会期: 2000.12.04-2000.12.10、会場: Oギャラリー-TOP・S)DM2枚と共に保管。 祐華微笑_仏教美術の魅力 _BUDDHA'S_SMILE_MASTERPIECES_OF_JAPANESE_BUDDHIST_ART(会期: 2000.11.02-2000.12.24、会場: 大倉集古館)チラシ2枚を、展覧会案内、「財団法人_大倉文化財団_大倉集古館_催し物案内」(2000.06.02-2000.05.27)リーフレットと共に封筒とに入った状態で保管。14ページに挟まれた状態。 I.I.M._杉山健司展(会期: 2000.10.23-2000.11.04、会場: A・C・S)DM、 I.I.M._小さな箱の中に作られた「親密な美術館」_杉山健司展(会期: 2000.12.18-2000.12.28、会場: ギャラリー山口)DMは同一ポケットに保管。 さよなら20世紀企画_荒木珠奈展_「途中の森」(会期: 2000.12.19-2000.12.26、会場: ギャラリー人)DM、作家略歴・作品紹介の掲載された展覧会関連資料2枚と共に保管。 |
| 鷹ア256 | | 倉重光則展(会期: 2001.01.09-2001.01.20、会場: ギャラリー現) / 大森博之(会期: 2000.12.18-2001.01.20、会場: なびす画廊) / 清水伸展(会期: 2001.01.18-2001.01.27、会場: ギャラリー山口) / 久保田邦仁展(会期: 2001.01.08-2001.01.14、会場: フタバ画廊) / 村尾戒律展(会期: 2001.01.22-2001.02.03、会場: Gallery_Q) / 斎藤貴子展(会期: 2001.01.23-2001.01.28、会場: ガレリアラセン) / 西本剛己_S.P.O.2_(Signs_Portents_and_Omens)(会期: 2000.12.12-2001.01.05、会場: 23GALLERY) / ガレリアラセン企画_GALERIA_RASEN_2001(会期: 2001.01.07-2001.01.13、会場: ガレリアラセン) / 塩野雅樹展_一紙を使って(会期: 2000.12.12-2000.12.17、会場: ガレリアラセン) / 映像前夜_20世紀末20代の作家たち_上映+展示(会期: 2000.12.18-2000.12.24、会場: モリスギャラリー) / 福村真実展(会期: 2000.12.18-2000.12.26、会場: ギャラリー山口) | 西本剛己_S.P.O.2_(Signs_Portents_and_Omens)(会期: 2000.12.12-2001.01.05、会場: 23GALLERY) 2枚のDMをともに保管。 ガレリアラセン企画_GALERIA_RASEN_2001(会期: 2001.01.07-2001.01.13、会場: ガレリアラセン) DM、 「東京国立市_ガレリアラセン_坂田峰夫_渡辺好明」と書かれた付箋と共に保管。 映像前夜_20世紀末20代の作家たち_上映+展示(会期: 2000.12.18-2000.12.24、会場: モリスギャラリー)、参加作家は、石田尚志、狩野志歩、澤隆志、田中友紀子、手嶋渉、能瀬大助、松山由穂子、三宅流。 野村和弘_collector's_room(会期: 2001.01.12-2001.02.04、会場: T&S) DM、 正木隆展(会期: 2000.12.11-2000.12.16、会場: なびす画廊) DM、 Morality-MIYO(会期: 2001.01.15-2001.01.12、会場: フタバ画廊) DM、 永島京子(会期: 2001.01.23-2001.02.03、会場: 300日画廊) DM、 小野友三展(会期: 2000.09.21-2000.10.03、会場: ギャラリー人) 情報が掲載された『Gallery_in_News_vol.3』(2000.12.00)パンフレット 以上を巻末ポケットに保管。写真なし。本資料は現在別ファイルで保管。 |
| 鷹ア257 | 倉本麻弓_ガレリアラセン_2001.1 | 第5回アート公募2001_ガレリアラセン賞展_倉本麻弓_一まち(会期: 2001.01.15-2001.01.21、会場: ガレリアラセン) / 小山穂太郎_Phantom_一灯映り(会期: 2001.01.17-2001.02.24、会場: 秋山画廊) / 佐藤時啓プロジェクト_project_2000-2001_漂泊するカメラ [家]_一換見川-取手-東京(会期: 2001.01.09-2001.02.10、会場: ギャラリーGAN) / Lodging_Tokyo(会期: 2001.01.15-2001.02.03、会場: ヒルサイドギャラリー) / 横澤典展(会期: 2001.01.08-2001.01.13、会場: ギャラリー山口) / Paul_Goede_ボール・ゴード展_「mental_meteorite_and_dental_color」(会期: 2001.01.11-2001.02.17、会場: KENJI_TAKI_GALLERY/TOKYO) | 第5回アート公募2001_ガレリアラセン賞展_倉本麻弓_一まち(会期: 2001.01.15-2001.01.21、会場: ガレリアラセン)DMと、展示目録に記載された展覧会関連資料2枚を、2ページ・3ページの間に挟まれた状態で保管。同展覧会DMは、冒頭ページ・アページにも保管(計3枚)。 Lodging_Tokyo(会期: 2001.01.15-2001.02.03、会場: ヒルサイドギャラリー)チラシ、「河田」と書かれた紙と共に保管。 |
| 鷹ア258 | | 前沢知子_齋藤芽生_TERASITA_FERANÁNDEZ(会期: 2001.01.16-2001.02.17、会場: MASATAKA_HAYAKAWA_GALLERY) / 美術館を読み解く_表慶館と現代の美術(会期: 2001.01.23-2001.03.11、会場: 東京国立博物館_表慶館) / 新千年紀へのメッセージ_イスラエル美術の現在_第2部(会期: 2001.01.20-2001.03.20、会場: 埼玉県立近代美術館) / 新千年紀へのメッセージ_イスラエル美術の近代_第1部(会期: 2001.02.03-2001.03.25、会場: 神奈川県立近代美術館) / ビーター・ポマー_PETER_POMMERER_dreaming_doodelings(会期: 2001.01.19-2001.02.17、会場: タロウナスギャラリー) / 筋内新一個展_sellout/hole(会期: 2001.01.15-2001.01.27、会場: ギャラリーサージ) / 松木恵次展(会期: 2001.01.08-2001.01.20、会場: GALERIE_SOL) / 長島有里枝展_「PASTIME_PARADISE」(会期: 2000.12.18-2001.01.31、会場: SCAI_THE_BATHHOUSE) / 2月のおくりもの(小品展)(会期: 2000.01.29-2000.02.10、会場: なびす画廊) / 作間敬宏展_colony(会期: 2001.01.12-2001.02.12、会場: フォーラム・アート_ショップ_エキジビションスペース) | 美術館を読み解く_表慶館と現代の美術(会期: 2001.01.23-2001.03.11、会場: 東京国立博物館_表慶館)チラシ、会場案内のリーフレットと共に保管。 上記展覧会の出品作家は、松井紫朗、栗本百合子、谷山森子、高柳恵里、テレジータ・フルナンデス。 新千年紀へのメッセージ_イスラエル美術の現在_第2部(会期: 2001.01.20-2001.03.20、会場: 埼玉県立近代美術館)の出品作家は、ガブリエル・クラスメル、アモス・ギタイ、ミハル・ハイマン、ペル=シムオン・ファイナル、ウリ・ツァイグ、ガイ・バル=アモツ、ギル・シャニ、シガリット・ランダウなど。 2月のおくりもの(小品展)(会期: 2000.01.29-2000.02.10、会場: なびす画廊)、出品作家は、越前谷嘉高、加藤宇、黒須信雄、橋本吉、田中暁子。 |

| 請求番号 | アルバム名 | 収録写真(展覧会名、会期、会場) | 注記 |
|-------|---------------------------------|--|--|
| 鷹ア259 | | 創ることへの視線—Vol.25_高橋恒道_展(会期:2001.01.22-2001.02.03、会場:ギャラリ—21+葉)／ 川島亮子展_(空間)の相対性と絶対性(会期:2001.01.12-2001.02.02、会場:ギャラリ—αM)／ 角雅則展—応答—(会期:2001.02.13-2001.02.17、会場:Gallery_Q5)／ 吉田収展(会期:2001.02.05-2001.02.11、会場:トキ・アートスペース)／ 第35回レスポワール展_2001年_新人選抜展_(その3)久本秀威個展(会期:2001.01.29-2001.02.03、会場:銀座 スルガ画廊)／ 「現代の触感」_Vol.3_山岸俊之展(会期:2001.02.01-2001.02.10、会場:ギャラリ—イセヨシ)／ 第5回ART公募2001審査員賞展_矢部史朗_「小手、先」(会期:2001.02.12-2001.02.24、会場:ギャラリ—訪)／ 三輪洋高展(会期:2001.02.01-2001.02.06、会場:ギャラリ—人)／ 南海武_S(会期:2001.02.05-2001.02.17、会場:GALERIE SOL)／ ke l l y_davis_precipitate_after_night's_combustion(会期:2001.02.06-2001.02.18、会場:Gallery_Art_Point)／ MASSIVE_FLASH—閃光する表面—和田賢一(会期:2001.01.30-2001.02.17、会場:セゾンアートプログラム・ ギャラリ—) | 角雅則展—応答—(会期:2001.02.13-2001.02.17、会場:Gallery_Q5)DM、同展覧会関連資料1枚と共に保管。 三輪洋高展(会期:2001.02.01-2001.02.06、会場:ギャラリ—人)DM、案内資料1枚と共に保管。 南海武_S(会期:2001.02.05-2001.02.17、会場:GALERIE_SOL)DM、ポストカード1枚、作家略歴を記載した展覧会関連資料1枚と共に保管。 key_davis_precipitate_after_night's_combustion(会期:2001.02.06-2001.02.18、会場:Gallery_Art_Point)DM、同DMを2枚ともに保管。 第17回上野の森美術館絵画大賞_日本アイ・ピー・エム美術奨学賞受賞記念_小林努展(会期:2001.02.19-2001.02.24、会場:吉井画廊)DM、 第35回レスポワール展_2001年_新人選抜展_(その10)_小林努個展(会期:2001.03.19-2001.03.24、会場:銀座スルガ画廊)DM、 ともに最終ページに保管、写真無しか。現在別ファイルに保管。 |
| 鷹ア260 | 東京芸術大学油画科(上野)_卒制_修了_2001.1 | 東京芸術大学内覧会_STUDIO_OPEN!!_東京芸術大学_油画科_卒業・修了制作_内覧会(会期:2001.01.27-2001.01.28、2001.01.29-2001.01.30、会場:取手校地美術学部_専門教育棟内他、上野校地美術学部_絵画棟内)／ 東京芸術大学_卒業作品展_修士・博士作品展(会期:2001.02.21-2001.02.26、会場:東京都美術館、東京芸術大学構内、東京芸術大学大学院美術館)／ 小野絵麻・絵里展—人間と宇宙への眼差し—(会期:2001.02.04-2001.02.11、会場:銀座ミカレディ_2階イベントホール) | 東京芸術大学内覧会_STUDIO_OPEN!!_東京芸術大学_油画科_卒業・修了制作_内覧会(会期:2001.01.27-2001.01.28、2001.01.29-2001.01.30、会場:取手校地美術学部_専門教育棟内他、上野校地美術学部_絵画棟内)DM、 東京芸術大学_卒業作品展_修士・博士作品展(会期:2001.02.21-2001.02.26、会場:東京都美術館、東京芸術大学構内、東京芸術大学大学院美術館)DM、 展覧会関連資料1枚を1ページ目に保管。 |
| 鷹ア261 | 東京芸術大学取手校地修了_油画_2001.1_彫刻科修了 | 東京芸術大学内覧会_STUDIO_OPEN!!_東京芸術大学_油画科_卒業・修了制作_内覧会(会期:2001.01.27-2001.01.28、2001.01.29-2001.01.30、会場:取手校地美術学部_専門教育棟内他、上野校地美術学部_絵画棟内)／ 2000年度修了制作展(内覧会)_Metabolic_Expressions(会期:2001.01.27-2001.01.28、会場:東京芸術大学取手校地)／ 2001_東京芸術大学大学院_彫刻専攻_内覧展(会期:2001.01.21-2001.01.26、会場:東京芸術大学_彫刻棟)／ | 東京芸術大学内覧会_STUDIO_OPEN!!_東京芸術大学_油画科_卒業・修了制作_内覧会(会期:2001.01.27-2001.01.28、2001.01.29-2001.01.30、会場:取手校地美術学部_専門教育棟内他、上野校地美術学部_絵画棟内)DM、 2000年度修了制作展(内覧会)_Metabolic_Expressions(会期:2001.01.27-2001.01.28、会場:東京芸術大学取手校地)チラシ、リーフレット、展示図を記載した展覧会関連資料1枚などをともに保管。 2000年度修了制作展(内覧会)_Metabolic_Expressions、出品作家は秋廣誠、江場左知子、海老原靖、小瀬村真美、小高淳子、後藤久義、シャノン・シュミット、添田亜紀子、土屋孝逸、西村雄輔、ハン・リー、笹田亜希、三井統、米澤美知代。 2001_東京芸術大学大学院_彫刻専攻_内覧展(会期:2001.01.21-2001.01.26、会場:東京芸術大学_彫刻棟)リーフレット、展示図を記載した展覧会関連資料1枚と共に保管。 出品作家は、滝上優、今村敏雄、吉村由佳、保井智貴、東海林洋一、佐藤宏之、清水啓一郎、大澤瑞紀、伊澤桂一、赤羽あずさ、栗田匡記、ルースA・ロンズデル、田村恒子、清水淳、木間広基。 最終ページ、2001_東京芸術大学大学院_彫刻専攻_内覧展の封筒に、出品作家9名の関連資料を入れて保管。 |
| 鷹ア262 | | 伊藤嘉奈子展「アナタハ〇〇シヒトデスネ」(会期:2001.02.19-2001.02.24、会場:ギャラリ—現)／ InterMission_喜多須めぐみ展(会期:2001.02.20-2001.02.25、会場:ガレリアアセン)／ 松本春葉(会期:2001.02.13-2001.02.24、会場:なびす画廊)／ 森大展_MORI_Masaru_exhibition(会期:2001.02.13-2001.02.18、会場:ガレリアアセン)／ 丸山雅臣展(会期:2001.02.05-2001.02.17、会場:Gallery_Q)／ 必然的偶然—長谷川学_佐野正典_吉野裕(会期:2001.01.29-2001.02.03、会場:中和ギャラリ—)／ 白線・曲線—高橋真理子展(会期:2001.02.19-2001.02.24、会場:ギャラリ—山口)／ 奥畑実奈展_Mika_Okubata_exhibition_「Spring_Appearance_2001_Love_awaking」(会期:2001.02.12-2001.02.18、会場:フタバ画廊)／ 倉藤紀子展(会期:2001.02.12-2001.02.18、会場:Oギャラリ—)／ OBUCHI_Jun_大淵純展(会期:2001.02.06-2001.02.24、会場:ギャラリ—エ・アンドウ)／ 日野さおり展(会期:2001.02.12-2001.02.17、会場:ギャラリ—山口)／ 森山晶展(会期:2001.02.06-2001.02.18、会場:300日画廊)／ 安部典子展(会期:2001.01.22-2001.02.03、会場:マイマサルファインアーツ)／ 島村美紀写真展(会期:2001.01.22-2001.01.28、会場:フタバ画廊)／ 《境界にみたもの》_伴野龍弥(会期:2001.01.22-2001.01.27、会場:ギャラリ—現)／ 竹本博文個展_死者の着物(会期:2001.01.15-2001.01.20、会場:ギャラリ—山口)／ 佛淵静子展(会期:2001.01.30-2001.02.04、会場:ガレリアアセン) | InterMission_喜多須めぐみ展(会期:2001.02.20-2001.02.25、会場:ガレリアアセン)DM、展覧会案内資料1枚と共に保管。 奥畑実奈展_Mika_Okubata_exhibition_「Spring_Appearance_2001_Love_awaking」(会期:2001.02.12-2001.02.18、会場:フタバ画廊)、ポストカード1枚を封筒に入れた状態で保管。 安部典子展(会期:2001.01.22-2001.02.03、会場:マイマサルファインアーツ)DM、作家略歴を記載した展覧会関連資料1枚と共に保管。 |
| 鷹ア263 | 《遺失_拾得法》_ガレリアアセン_2001.2.27-3.11 | 遺失—拾得法_leave/find(会期:2001.02.27-2001.03.11、会場:ガレリアアセン) | 展覧会の写真のみを収録。 遺失—拾得法_leave/find(会期:2001.02.27-2001.03.11、会場:ガレリアアセン)、関口国雄、前沢知子、河田政樹の3人展。 鷹見明彦氏「年譜・文献」案を参照。 |
| 鷹ア264 | | 内海聖史展(会期:2001.03.05-2001.03.11、会場:G-ART_GALLERY)／ Bohnchang_Koo展_具本昌(会期:2001.03.12-2001.04.12、会場:BASE_GALLERY)／ 山川勝彦展—光のゆらぎ—(会期:2001.03.12-2001.03.17、会場:ギャラリ—山口)／ Saison_Art_Program_Grant_第2回「美術家助成プログラム」受賞記念展_PART1_安田佐智穂展(会期:2001.02.20-2001.03.10、会場:セゾンアートプログラム・ギャラリ—)／ スズキ興個展_黄婁(会期:2001.03.05-2001.03.10、会場:秋山画廊)／ スズキ興個展(会期:2001.07.12-2001.07.22、会場:Gallery_Pirka)／ well_たった一日で町を作った大男に聞いた話_続きの話_〈世界〉の部品の話_(tiny_city)(会期:2001.03.12-2001.3-03.24、会場:ギャラリ—現)／ 桑原真理子展(会期:2001.03.09-2001.03.14、会場:ギャラリ—人)／ 加藤泉(会期:2001.03.17-2001.04.15、会場:水戸芸術館)／ Izumi_KATO(会期:2001.05.18-2001.07.07、会場:Murata_&_friends)／ 1955~99_加藤泉展(会期:2001.03.17-2001.04.30、会場:Z3GALLERY)／ 一増殖するアライバイ—右高龍之輔展(会期:2001.03.05-2001.03.11、会場:トキ・アートスペース)／ エミコ_サワラギ_ギルバート展_Windows_2001_(会期:2001.03.05-2001.03.17、会場:300日画廊)／ オノテラユキ_作品展_「窓の外を見よ」(会期:2001.02.17-2001.03.17、会場:イル・テンポ) | スズキ興個展_黄婁(会期:2001.03.05-2001.03.10、会場:秋山画廊)DM、 スズキ興個展(会期:2001.07.12-2001.07.22、会場:Gallery_Pirka)DMと共に7ページに保管。 加藤泉(会期:2001.03.17-2001.04.15、会場:水戸芸術館)DM、 Izumi_KATO(会期:2001.05.18-2001.07.07、会場:Murata_&_friends)DMと共に保管。 1955~99_加藤泉展(会期:2001.03.17-2001.04.30、会場:Z3GALLERY)DM、同一のものを見よと共に保管。 オノテラユキ_作品展_「窓の外を見よ」(会期:2001.02.17-2001.03.17、会場:イル・テンポ)DM、写真無しか。 |

| 請求番号 | アルバム名 | 収録写真(展覧会名、会期、会場) | 注記 |
|-------|-------|--|--|
| 鷹ア265 | | <p>金沢健一展(会期: 2001.04.15-2001.04.24、会場: ギャラリー) / 井上実展(会期: 2001.04.02-2001.04.07、会場: ギャラリー) / 第5回ART公募2001_モリス企画賞_狩野志歩展(会期: 2001.02.12-2001.02.17、会場: モリスギャラリー) / 第5回ART公募2001_審査員賞_杉山健司展(会期: 2001.02.19-2001.02.24、会場: モリスギャラリー) / 第5回ART公募2001_審査員賞_三枝一将展(会期: 2001.03.12-2001.03.24、会場: モリスギャラリー) / 第5回ART公募2001_モリス企画賞_深井聡一郎展(会期: 2001.04.02-2001.04.07、会場: モリスギャラリー) / 第5回ART公募2001_審査員賞_高瀬智洋展(会期: 2001.04.09-2001.04.14、会場: モリスギャラリー) / 第5回ART公募2001_モリス企画賞_山極満博展(会期: 2001.04.16-2001.04.21、会場: モリスギャラリー) / 第5回ART公募2001_審査員賞_倉本麻弓展(会期: 2001.04.23-2001.05.05、会場: モリスギャラリー) / 柔らかなみたく_山崎宏_三宅良史_和田雄一(会期: 2001.04.10-2001.04.28、会場: 東京芸術大学美術学部校内_正木記念館2階) / 向井三郎(会期: 2001.04.09-2001.04.14、会場: 巷房_Space_Kobo&Tomo) / 細川貴司_favorite(会期: 2001.04.02-2001.04.14、会場: GALERIE_SOL) / 友枝憲太郎展(会期: 2001.04.02-2001.04.07、会場: なびす画廊) / 太田充彰展(会期: 2001.03.26-2001.04.01、会場: フタバ画廊) / 画廊企画_2_山内幾郎展_人工礼讃(会期: 2001.03.12-2001.03.31、会場: Gallery_Q) / "migration" 河合勇作(会期: 2001.03.19-2001.03.31、会場: GALERIE_SOL) / オクイフジオ展_水光接天(会期: 2001.04.02-2001.04.07、会場: ギャラリー山口) / 大坪西丸展(会期: 2001.04.02-2001.04.08、会場: フタバ画廊) / ギャラリスト田畑幸人の「眼」_中国(気体分子)美術シリーズ_愛の叙情絵画_張小涛(ちようしょうじゅ_Zhang_Xiao_Tao) 展(会期: 2001.03.26-2001.04.14、会場: 東京画廊) / 赤塚祐二展(会期: 2001.03.26-2001.04.07、会場: コバヤシ画廊企画室) / 藤澤江里子(会期: 2001.04.02-2001.04.15、会場: トキ・アートスペース)</p> | <p>第5回ART公募2001_モリス企画賞_狩野志歩展(会期: 2001.02.12-2001.02.17、会場: モリスギャラリー) / 第5回ART公募2001_審査員賞_杉山健司展(会期: 2001.02.19-2001.02.24、会場: モリスギャラリー) / 第5回ART公募2001_審査員賞_三枝一将展(会期: 2001.03.12-2001.03.24、会場: モリスギャラリー) / 第5回ART公募2001_モリス企画賞_深井聡一郎展(会期: 2001.03.12-2001.03.24、会場: モリスギャラリー) / 第5回ART公募2001_審査員賞_高瀬智洋展(会期: 2001.03.12-2001.03.24、会場: モリスギャラリー) / 第5回ART公募2001_モリス企画賞_山極満博展(会期: 2001.04.02-2001.04.07、会場: モリスギャラリー) / 第5回ART公募2001_審査員賞_倉本麻弓展(会期: 2001.04.02-2001.04.07、会場: モリスギャラリー) / 第5回ART公募2001_審査員賞_高瀬智洋展(会期: 2001.04.09-2001.04.14、会場: モリスギャラリー) / 第5回ART公募2001_モリス企画賞_山極満博展(会期: 2001.04.16-2001.04.21、会場: モリスギャラリー) / 第5回ART公募2001_審査員賞_倉本麻弓展(会期: 2001.04.16-2001.04.21、会場: モリスギャラリー) / 第5回ART公募2001_審査員賞_倉本麻弓展(会期: 2001.04.23-2001.05.05、会場: モリスギャラリー) / 同一DMに記載、「高瀬」と書かれた紙ととも5ページに保管(差出人: 高瀬智洋)。14ページに、同一DMを保管(差出人: 深井聡一郎)。 オクイフジオ展_水光接天(会期: 2001.04.02-2001.04.07、会場: ギャラリー山口)DM、同展覧会関連資料1枚と共に保管。 ギャラリスト田畑幸人の「眼」_中国(気体分子)美術シリーズ_愛の叙情絵画_張小涛(ちようしょうじゅ_Zhang_Xiao_Tao) 展(会期: 2001.03.26-2001.04.14、会場: 東京画廊)DM、展覧会関連資料1枚と共に保管。 藤澤江里子(会期: 2001.04.02-2001.04.15、会場: トキ・アートスペース)DM、作家のコメントが記載された展覧</p> |
| 鷹ア266 | | <p>倉本麻弓展_第5回ART公募2001_審査員大賞(会期: 2001.04.23-2001.05.05、会場: モリスギャラリー) / 吉田紀子展(会期: 2001.05.28-2001.06.03、会場: フタバ画廊) / 吉原みどり(会期: 2001.05.14-2001.05.20、会場: フタバ画廊) / トム・フリードマン展(会期: 2001.05.11-2001.06.09、会場: 小山登美夫ギャラリー) / 朱雀正道展_愛動写真(会期: 2001.05.01-2001.05.29、会場: INAXギャラリー) / 佐藤忠展(会期: 2001.05.07-2001.05.12、会場: ギャラリーなつか) / 坂本浩(会期: 2001.05.14-2001.05.19、会場: exhibit_LIVE[laiv]) / 山田展_襪土もの(会期: 2001.05.07-2001.05.12、会場: なびす画廊) / 杉本明広展(会期: 2001.05.14-2001.05.19、会場: なびす画廊) / 中澤豊水展(会期: 2001.05.21-2001.05.26、会場: なびす画廊) / 久保理恵子展(会期: 2001.05.21-2001.05.26、会場: ギャラリー現) / フィールド_アスレチック_原良介_絵画展(会期: 2001.05.14-2001.05.20、会場: G-ART_GALLERY) / 村井恭子展(会期: 2001.05.07-2001.05.12、会場: ギャラリー山口) / 八坂直展(会期: 2001.05.28-2001.06.02、会場: ギャラリートウ)</p> | <p>倉本麻弓展_第5回ART公募2001_審査員大賞(会期: 2001.04.23-2001.05.05、会場: モリスギャラリー) / 同展覧会DM、展覧会関連資料1枚などをともに保管。 トム・フリードマン展(会期: 2001.05.11-2001.06.09、会場: 小山登美夫ギャラリー)DMを同展覧会案内状1枚と共に保管。 朱雀正道展_愛動写真(会期: 2001.05.01-2001.05.29、会場: INAXギャラリー)DMを縦長のポストカード1枚と共に保管。 佐藤忠展(会期: 2001.05.07-2001.05.12、会場: ギャラリーなつか)DM、関連資料と共に保管。 永島京子(会期: 2001.05.08-2001.05.31、会場: スピカミュージアム)DM、最終ページに保管、写真無しか。現在、別ファイルに保管。</p> |
| 鷹ア267 | | <p>うらわと現代の美術_求心力/遠心力(会期: 2001.04.24-2001.07.08、会場: うらわ美術館) / 中村宏展_図表の震度(Ⅱ)(会期: 2001.04.02-2001.04.21、会場: 村松画廊) / イケムラレイコ展(会期: 2001.04.20-2001.05.26、会場: RICE_GALLERY_by_G2) / 天野純治展(会期: 2001.05.07-2001.05.19、会場: 養清堂画廊) / 中尾寛展_-Foot+works-(会期: 2001.05.07-2001.05.19、会場: 秋山画廊)</p> | <p>うらわと現代の美術_求心力/遠心力(会期: 2001.04.24-2001.07.08、会場: うらわ美術館) / 中村宏展_図表の震度(Ⅱ)(会期: 2001.04.02-2001.04.21、会場: 村松画廊) / イケムラレイコ展(会期: 2001.04.20-2001.05.26、会場: RICE_GALLERY_by_G2) / 天野純治展(会期: 2001.05.07-2001.05.19、会場: 養清堂画廊) / 中尾寛展_-Foot+works-(会期: 2001.05.07-2001.05.19、会場: 秋山画廊) / 冒頭ページから11ページの写真は、塩崎由美子の展示作品を中心に撮影したもの。 『さいたま市誕生記念_うらわと現代の美術_求心力/遠心力』図録(うらわ美術館、2001年、書庫2階に所蔵)を参照。 大竹敦人展_浮化景より(会期: 2001.04.03-2001.04.28、会場: セゾンアートプログラム_ギャラリー) DM、高柳恵里展(会期: 2001.04.06-2001.05.02、会場: なるせ美術館) DM、金子透展-ESPACE-(会期: 2001.04.10-2001.04.28、会場: ギャラリーエ_アンドウ) DM、最終ページの同ポケット内に保管、写真無しか。現在、別ファイルに保管。</p> |
| 鷹ア268 | | <p>リトルネロ_新世代の作家たち [大槻英世_河口彩_佐藤謙二_末松史尚_鹿島信彦_鈴木三和_竹林基] (会期: 2001.05.10-2000.05.23、会場: 文翔堂ギャラリー) / 菊谷おかり展(会期: 2001.04.23-2001.04.29、会場: フタバ画廊) / 山極満博_作品展_pretty_vacant_郷土の作家展_(シリーズ_12回)(会期: 2001.03.11-2001.03.18、会場: 上田山田文化会館ホワイエギャラリー) / 第5回ART公募2001_モリス企画賞_狩野志歩(会期: 2001.02.12-2001.02.17、会場: モリスギャラリー) / 審査員賞_杉山健司(会期: 2001.02.19-2001.02.24、会場: モリスギャラリー) / 審査員賞_三枝一将(会期: 2001.03.12-2001.03.24、会場: モリスギャラリー) / モリス企画賞_深井聡一郎(会期: 2001.04.02-2001.04.07、会場: モリスギャラリー) / 審査員賞_高瀬智洋(会期: 2001.04.09-2001.04.14、会場: モリスギャラリー) / モリス企画賞_山極満博展(会期: 2001.04.16-2001.04.21、会場: モリスギャラリー) / 審査員賞_倉本麻弓(会期: 2001.04.23-2001.05.05、会場: モリスギャラリー) / 北浦信一郎展(会期: 2001.04.16-2001.04.21、会場: なびす画廊) / 樋口期之展_ノーションとしての絵画(会期: 2001.04.20-2001.05.11、会場: ギャラリーaM) / 増田聡子_新作ペインティング_"grass_hand"(会期: 2001.04.09-2001.04.28、会場: 秋山画廊) / 増田聡子展_『grass_hand』(会期: 2000.12.04-2000.12.16、会場: creativehouse_AKUAKU) / 荒開善郁展(会期: 2001.04.23-2001.04.28、会場: GalleryK_銀座ギャラリー) / アーノルフ_ライナー展_Arnulf_RAINER(会期: 2001.04.16-2001.04.28、会場: かねこ_あーと_Gallery2) / 井上宏幸_Painting(会期: 2001.04.16-2001.04.22、会場: フタバ画廊) / 千野めぐみ展(会期: 2001.05.01-2001.05.06、会場: GALERIA_RASEN_KUNITACHI) / もとはし温展_-SHOPPING(会期: 2001.05.07-2001.05.13、会場: フタバ画廊)</p> | <p>リトルネロ_新世代の作家たち [大槻英世_河口彩_佐藤謙二_末松史尚_鹿島信彦_鈴木三和_竹林基] (会期: 2001.05.10-2000.05.23、会場: 文翔堂ギャラリー) / 菊谷おかり展(会期: 2001.05.10-2000.05.23、会場: 文翔堂ギャラリー) / 各作家と展覧会の情報、西村智広の評文が掲載されたリーフレットと共に保管。 山極満博_作品展_pretty_vacant_郷土の作家展_(シリーズ_12回)(会期: 2001.03.11-2001.03.18、会場: 上田山田文化会館ホワイエギャラリー)DM、第5回ART公募2001(会期: 2001.02.12-2001.05.05、会場: モリスギャラリー)DMと共に保管。 上記DMは、「モリス企画賞_山極満博展(会期: 2001.04.16-2001.04.21)の箇所にマーカーが引かれている。 増田聡子_新作ペインティング_"grass_hand"(会期: 2001.04.09-2001.04.28、会場: 秋山画廊)DM、増田聡子展_『grass_hand』(会期: 2000.12.04-2000.12.16、会場: creativehouse_AKUAKU)DMと共に保管。 荒開善郁展(会期: 、会場: GalleryK_銀座ギャラリー)DM、関連資料と共に保管。</p> |
| 鷹ア269 | | <p>奏博志展(会期: 2001.05.15-2001.05.20、会場: ガレリアラセン) / 久保田弘成展(会期: 2001.05.07-2001.05.19、会場: GALERIE_SOL) / 浜田涼展(会期: 2001.04.16-2001.04.21、会場: 藍画廊) / 川辺美咲_exhibition(会期: 2001.04.09-2001.04.21、会場: ギャラリー山口) / 恵泉展(会期: 2001.04.17-2001.04.22、会場: ガレリアラセン) / 鈴木道子展_「A_feeler」(会期: 2001.04.05-2001.04.13、会場: ギャラリー) / 虎尾裕_【群生林】(会期: 2001.03.19-2001.03.31、会場: ヒノギャラリー) / REFLECTIVE_BURN_2ND_尾形純展(会期: 2001.02.06-2001.02.18、会場: 江寿画廊) / 尾形純展(会期: 2001.04.02-2001.04.14、会場: かねこ_あーと2) / 申明銀展_「こなさんみんぱんは」(会期: 2002.03.22-2002.04.21、会場: SCAL_THE_BATHHOUSE) / 松瀬龍雄展(会期: 2001.04.09-2001.04.14、会場: なびす画廊) / 野村朝子展(会期: 2001.04.09-2001.04.15、会場: フタバ画廊) / 藤井志帆展(会期: 2001.03.26-2001.04.07、会場: ギャラリー山口) / 一淋浴_大岩久乃(会期: 2001.04.16-2001.04.28、会場: GALERIE_SOL) / 石橋ミキコ展(会期: 2001.04.03-2001.04.08、会場: GALERIA_RASEN) / 1つの部屋に1つの絵画。_a_room_a_painting_平田星司展(会期: 2001.03.12-2001.03.17、会場: 藍画廊) / 雪_SNOW_小林晴夫(会期: 2001.03.05-2001.03.17、会場: GALERIE_SOL) / 小野憲一展_性白(会期: 2001.03.05-2001.03.16、会場: マウロラ_本店)</p> | <p>鈴木道子展_「A_feeler」(会期: 2001.04.05-2001.04.13、会場: ギャラリー) DM、同展覧会関連資料1枚と共に保管。 REFLECTIVE_BURN_2ND_尾形純展(会期: 2001.02.06-2001.02.18、会場: 江寿画廊)DMを尾形純展(会期: 2001.04.02-2001.04.14、会場: かねこ_あーと2)のDMと関連資料と共に保管。 藤井志帆展(会期: 2001.03.26-2001.04.07、会場: ギャラリー山口)のDMを、ポストカード1枚と共に袋に入った状態で保管。 小野憲一展_性白(会期: 2001.03.05-2001.03.16、会場: マウロラ_本店)DM、展覧会情報を記載した資料と共に保管。</p> |

| 請求番号 | アルバム名 | 収録写真(展覧会名、会期、会場) | 注記 |
|-------|------------------------|--|--|
| 鷹ア270 | | <p>伊照倉展_YOON_Heechang(会期: 2001.05.19-2001.06.16、会場: なるせ美術館)／ 小山基義展(会期: 2001.06.04-2001.06.16、会場: スピカミュージアム)／ Koyama_Motoyoshi_exhibition(会期: 2002.03.11-2002.03.24、会場: SPICA_MUSEUM)／ 一あつしーブの上のあぶらのつぶつぶ― 玉木之子(会期: 2001.06.11-2001.06.30、会場: ギャラリー・アート・ポイント)／ 界のリズム_石川順恵展(会期: 2001.05.29-2001.06.23、会場: セゾンアートプログラム・ギャラリー)／ 創ることへの視線_―Vol.26_山口晋・展(会期: 2001.06.18-2001.06.30、会場: ギャラリー・21+1)／ 北辻良央(会期: 2001.06.18-2001.06.30、会場: なびす画廊)／ 櫻井美智子展(会期: 2001.06.25-2001.07.28、会場: BASE_GALLERY)／ 中沢研展(会期: 2001.06.11-2001.06.23、会場: ギャラリー現)／ 丹羽陽太郎展(会期: 2001.06.25-2001.06.30、会場: exhibit_LIVE_ I [lav])／ 小池俊二展_couples(会期: 2001.06.25-2001.07.01、会場: Oギャラリー_TOP・S)／ 異水幸展(会期: 2001.06.25-2001.06.30、会場: exhibit_LIVE[lav])／ 井波百合子展_インスタレーション_NOMAN(会期: 2001.07.02-2001.07.08、会場: トキ・アーツスペース)</p> | <p>伊照倉展_YOON_Heechang(会期: 2001.05.19-2001.06.16、会場: なるせ美術館)DM、関連資料と共に保管。 小山基義展(会期: 2001.06.04-2001.06.16、会場: スピカミュージアム)DM、 Koyama_Motoyoshi_exhibition(会期: 2002.03.11-2002.03.24、会場: SPICA_MUSEUM)DMと共に保管。 櫻井美智子展(会期: 2001.06.25-2001.07.28、会場: BASE_GALLERY)DM、同展覧会関連資料1枚と共に保管。 小池俊二展_couples(会期: 2001.06.25-2001.07.01、会場: Oギャラリー_TOP・S)DM、作品解説が掲載された展覧会関連資料1枚と共に保管。 井波百合子展_インスタレーション_NOMAN(会期: 2001.07.02-2001.07.08、会場: トキ・アーツスペース)DM、同展覧会チラシと共に保管。</p> |
| 鷹ア271 | | <p>曾谷朝絵_絵画展(会期: 2001.06.18-2001.06.23、会場: exhibit_LIVE_ [lav])／ 富田瑞穂展(会期: 2001.06.04-2001.06.16、会場: ギャラリー手)／ 黒川弘毅展(会期: 2001.06.04-2001.06.16、会場: コバヤシ画廊企画室)／ 高島進_大作を中心に―筆、インクと紙のためのドローイング(会期: 2001.05.28-2001.06.02、会場: なびす画廊)／ KANAZAWA_YUNA(会期: 2001.06.19-2001.07.01、会場: T.L.A.P/時限美術計画)／ 田中功起展_隠れ作業(会期: 2001.05.25-2001.06.15、会場: ギャラリーaM)／ 山神悦子(会期: 2001.06.04-2001.06.16、会場: GALERIE_SOL)／ 山口伸子展_フレスコ画/ストゥッコルチド(会期: 2001.06.05-2001.06.23、会場: GALLERY_IDEA_ギャラリーイデア)／ 前田雅巳_ビデオアート_VIDEO_ART(会期: 2001.06.04-2001.06.09、会場: ギャラリー山口)／ タナカレイコ_ビデオアート_VIDEO_ART(会期: 2001.06.11-2001.06.16、会場: ギャラリー山口)／ 木下恵介展_NEW_PAINTINGS_AND_PRINTS(会期: 2001.06.04-2001.06.16、会場: 養清堂画廊)／ 遠藤章太展_Transition_period(会期: 2001.06.04-2001.06.16、会場: 巷房/k6b6_Space_Kobo_&Tomoe)／ 西村智弘_素材写真展&映像作品上演(会期: 2001.06.18-2001.06.23、会場: exhibit_LIVE_ [lav])／ はしもとともこ(会期: 2001.06.18-2001.06.24、会場: トキ・アーツスペース_TOKI_Art_Space)／ それぞれの日常/プライベートな視座(会期: 2001.06.12-2001.06.17、会場: GALERIA_RASEN_KUNITACHI)／ Kanako_Tsuchida_Exhibition_土田香奈子_1イチ_ニマミレタ_1イチ(会期: 2001.06.18-2001.06.23、会場: Gallery_Q)</p> | <p>KANAZAWA_YUNA(会期: 2001.06.19-2001.07.01、会場: T.L.A.P/時限美術計画)、金沢友那の展覧会か。 前田雅巳_ビデオアート_VIDEO_ART(会期: 2001.06.04-2001.06.09、会場: ギャラリー山口)と、 タナカレイコ_ビデオアート_VIDEO_ART(会期: 2001.06.11-2001.06.16、会場: ギャラリー山口)は同一DMに記載。 それぞれの日常/プライベートな視座(会期: 2001.06.12-2001.06.17、会場: GALERIA_RASEN_KUNITACHI)、出品作家は、安岐理加、池上雅子、岡部亮介、金田実生、倉本麻弓、栗原三奈子、清水真菜、多田いほ子、立尾美寿、宮本千野めみ、丹波陽太郎、橋本達也、美里玲子、宮本史典、山本島、行本詩麻。</p> |
| 鷹ア272 | 東京芸大open_studio_2001.6 | <p>OPEN_STUDIO_2001(会期: 2001.06.29-2001.06.30、会場: 東京芸術大学_美術学部_絵画棟)／ 吉田カツ展_2001年_夏、花(会期: 2001.07.03-2001.07.21、会場: space_TRY)</p> | <p>OPEN_STUDIO_2001(会期: 2001.06.29-2001.06.30、会場: 東京芸術大学_美術学部_絵画棟)、同展覧会チラシ1枚、レセプション案内1枚(差出人: 福士朋子)をともに保管。出品作家は、伊庭壮太郎、上村豊、大竹敏人、坂口寛敏、福士朋子、船木美佳、横井修。 吉田カツ展_2001年_夏、花(会期: 2001.07.03-2001.07.21、会場: space_TRY)、最終ページに同展覧会出品リストをともに保管。</p> |
| 鷹ア273 | | <p>素材展一木―山本一弥展_安岐理加展_高瀬智洋展(会期: 2001.07.02-2001.07.21、会場: GALERIE_SOL)／ 第6回ART公募2002_ART公募プレゼンテーション展_矢部史朗(会期: 2002.07.30-2002.08.04、会場: モリスギャラリー)／ 第6回ART公募2002_ART公募プレゼンテーション展_大塚聡(会期: 2002.08.06-2002.08.11、会場: モリスギャラリー)／ 第6回ART公募2002_ART公募プレゼンテーション展_長谷川祐子(会期: 2002.08.20-2002.08.25、会場: モリスギャラリー)／ 大戸めぐみ(Oギャラリー)企画_「旅行と風景画」展_青山政史_絵(会期: 2001.07.30-2001.08.05、会場: Oギャラリー・UP・S)／ UMU_[twenty_minutes_world](会期: 2001.08.15-2001.08.15、会場: OFF_SITE)／ グッピー_GUP-py(ベルリン)による_美術雑誌ARTGUP読書室(会期: 2001.08.27-2001.09.01、会場: モリスギャラリー)／ 山崎光展(会期: 2001.08.06-2001.08.25、会場: ギャラリー山口)／ "Touch-Terra_Nullius"_Linda_Dennis(会期: 2001.08.27-2001.09.01、会場: ギャラリー山口)／ きくこと_広田美穂(会期: 2001.09.03-2001.09.09、会場: フタバ画廊)／ たかせともあつ_exhibition(会期: 2000.02.14-2000.02.19、会場: ギャラリー山口)／ HIROFUMI_NAKAMAE_中前寛文展_グローバルか反グローバルか_ "A_LIFE_and_a_life"_ "Global_or_Anti-Global"(会期: 2001.09.03-2001.09.16、会場: トキ・アーツスペース)／ 高橋芳文展_ "HIGASHI-TA"(会期: 2001.10.01-2001.10.06、会場: ギャラリーなつか)</p> | <p>素材展一木―山本一弥展_安岐理加展_高瀬智洋展、DM、高瀬智洋展の関連資料2枚、「高瀬」と書かれた紙と共に保管。 第6回ART公募2002_ART公募プレゼンテーション展_矢部史朗、同_大塚聡、同_長谷川祐子は同一DMに記載、5ページに保管。 同展覧会リーフレットを6ページに保管。 大戸めぐみ(Oギャラリー)企画_「旅行と風景画」展_青山政史_絵、DM/リーフレット、 UMU_[twenty_minutes_world]、資料1枚、レコードショップ「LOS_APSON?」の資料1枚と共に保管。 グッピー_GUP-py(ベルリン)による_美術雑誌ARTGUP読書室、DM、「畑」と書かれた紙と共に保管。 きくこと_広田美穂、DM、展覧会関連資料2枚と共に保管。 たかせともあつ_exhibition、DM、展覧会関連資料3枚、「高瀬」と書かれた紙と共に保管。</p> <p>高橋芳文展_ "HIGASHI-TA"DMと共に、秋山史子個展_「涉む音」(会期: 2001.09.10-2001.09.15、会場: なびす画廊)DM、企画2001_斉藤和子展(会期: 2001.09.17-2001.09.29、会場: ギャラリーなつか)DM、高橋明日香展(会期: 2001.09.03-2001.09.15、会場: 表参道画廊)DMを最終ページに保管、写真無しか、現在別ファイルに保管。 (最終ページの写真を、高橋芳文展_ "HIGASHI-TA"(会期: 2001.10.01-2001.10.06、会場: ギャラリーなつか)と推定、それ以外は写真無しのDMか。)</p> |
| 鷹ア274 | | <p>keep_your_distance(会期: 2001.07.09-2001.07.21、会場: モリスギャラリー、exhibit_LIVE[lav])／ Weekender(会期: 2001.06.19-2001.06.30、会場: ギャラリー・ルデコ)／ 守草_ウーケンダー、プロジェクト_イン・ナディッフ(会期: 2001.06.18-2001.07.01、会場: ナディッフ)／ WEEKENDER(会期: 2001.07.28-2001.07.28、会場: Ko_jimachi_Gallery)／ 阪本トクロー展(会期: 2001.06.25-2001.06.30、会場: ギャラリー山口)／ Presented_by_GALLERY_KOYANAGI_Tokyo_TETSUYA_NAKAMURA_「SPEED_KING」(会期: 2001.06.01-2001.06.30、会場: RICE_GALLERY G2)／ 小林正樹展(会期: 2001.07.02-2001.07.07、会場: exhibit_LIVE[lav])／ 限りなく近い風景_黒嶋亮子(会期: 2001.07.02-2001.07.08、会場: フタバ画廊)／ CHATTERING_本間純樹展(会期: 2001.07.02-2001.07.07、会場: ギャラリー現)／ 菊地大二郎展(会期: 2001.07.02-2001.07.15、会場: 時限美術計画/T.L.A.P)／ 「我が名はサロイアン」―W.サロイアンのドローイング作品展―(会期: 1992.12.01-1992.12.26、会場: 文房堂ギャラリー)／ 開館19周年記念展_藤井信孝展_Text「我が名はアラム」_ウィリアム_サロイアン著(会期: 2001.07.07-2001.07.28、会場: 画廊社)／ 丸山富之_【新作展】(会期: 2001.07.02-2001.07.19、会場: ヒノギャラリー)／ 真島明子展_スクエアーのある空間(会期: 2001.07.10-2001.07.28、会場: ギャラリーエ・アンドウ)／ 小野崎一展_「デューマール」に水を掛けよ_SCHENK_DAS_WASSER_DEMETER(会期: 2001.07.23-2001.08.11、会場: 23GALLERY)／ psychic_battle_1st_金子雄輔_ "colors_and_names"(会期: 2001.07.02-2001.07.14、会場: Gallery_Q)</p> | <p>Weekender、DM・展覧会関連資料1枚、 守草_ウーケンダープロジェクト_イン・ナディッフのチラシ、WEEKENDER(会期: 2001.07.28-2001.07.28、会場: Ko_jimachi_Gallery)の告知資料と共に保管。 Presented_by_GALLERY_KOYANAGI_Tokyo_TETSUYA_NAKAMURA_「SPEED_KING」、DM、8-9ページの間に挟まれた状態で保管。 「我が名はサロイアン」―W.サロイアンのドローイング作品展―のDM、開館19周年記念展_藤井信孝展_Text「我が名はアラム」_ウィリアム_サロイアン著(会期: 2001.07.07-2001.07.28、会場: 画廊社)DM・展覧会関連資料1枚と共に保管。 丸山富之_【新作展】、DM、作家略歴が記載された展覧会関連資料1枚と共に保管。 4-5ページの写真、14ページの写真、詳細不明。</p> |
| 鷹ア275 | | <p>斎藤裕之展(会期: 2001.07.23-2001.08.04、会場: GALERIE_SOL)／ Recollection_川島清(会期: 2001.06.26-2001.07.21、会場: SAISON_ART_PROGRAM)／ 山本基個展_「迷・宮」(会期: 2001.07.12-2001.07.21、会場: 秋山画廊)／ 前田哲明展(会期: 2001.07.02-2001.08.04、会場: ギャラリーGAN)／ 山本直彰展_「IKAROS―PART1(会期: 2001.04.30-2001.05.05、会場: コバヤシ画廊企画室)／ 山本直彰展_「IKAROS―PART2(会期: 2001.07.09-2001.07.14、会場: コバヤシ画廊企画室)／ META_EXHIBITION(会期: 2001.07.23-2001.07.28、会場: 丸善・日本橋店4Fギャラリー)／ 西澤千晴/anotherday(会期: 2001.07.16-2001.07.21、会場: ギャラリー山口)／ 井手美幸展(会期: 2001.07.23-2001.07.28、会場: exhibit_LIVE[lav])／ 丸山芳子展_EXPOSITION_D'ETE_2001(会期: 2001.07.30-2001.08.11、会場: 表参道画廊)／ 伊藤和展(会期: 2001.08.06-2001.08.11、会場: GALERIE_SOL)／ 助川文子展(会期: 2001.08.27-2001.09.01、会場: なびす画廊)／ 中村岳(会期: 2001.09.03-2001.09.08、会場: ギャラリーなつか)／ 高島浩展(会期: 2001.09.03-2001.09.15、会場: 藍画廊)／ 真鍋栄一作品展_WHERE_ABOUT(会期: 2001.08.06-2001.08.12、会場: フタバ画廊)／ 小野崎一展_「デューマール」に水を掛けよ_SCHENK_DAS_WASSER_DEMETER(会期: 2001.07.23-2001.08.11、会場: 秋山画廊)／ FREE_ART_FREE_Exhibition_~Antyptic_2001~(会期: 2001.07.25-2001.08.12、会場: スカイドア_アートブレイス青山)</p> | <p>山本基個展_「迷・宮」(会期: 2001.07.12-2001.07.21、会場: 秋山画廊)、関連資料と共に保管。 山本直彰展_「IKAROS―PART1(会期: 2001.04.30-2001.05.05、会場: コバヤシ画廊企画室)DM、 山本直彰展_「IKAROS―PART2(会期: 2001.07.09-2001.07.14、会場: コバヤシ画廊企画室)DM、 META_EXHIBITION(会期: 2001.07.23-2001.07.28、会場: 丸善・日本橋店4Fギャラリー)リーフレット、昭和画廊・森田画廊開催の展覧会情報掲載資料1枚をともに保管。出品作家は、岡村桂三郎、小川幸治、斎藤典彦、長沢明、中村寿生、樋口広一郎、村松秀太郎、矢沢正文、山本直彰。 西澤千晴/anotherday(会期: 2001.07.16-2001.07.21、会場: ギャラリー山口)DM、同展覧会関連資料1枚、関連資料と共に保管。 井手美幸展(会期: 2001.07.23-2001.07.28、会場: exhibit_LIVE[lav])DM、関連資料と共に保管。</p> |

| 請求番号 | アルバム名 | 収録写真(展覧会名、会期、会場) | 注記 |
|-------|-------------------------|--|---|
| 鷹ア276 | | Uri_Tzaig_The_Other_Hotel_ウリ・ツァイグ(会期: 2001.08.30-2001.09.29、会場: 不明(麹町?)) / 岡村綱雄『夜警の刺繍』(会期: 0000.08.06-0000.08.18、会場: 藍画廊) / artist6_奥村綱雄_Okumura_Tsunao_私が過去に会った全ての人々/ 思い出せる限り(会期: 2001.08.01-2001.08.31、会場: ART_SPACE_Life=Passage) / ART公募プレゼンテーション展_三枝一将・高瀬智淳_遠藤麻紀子(会期: 2002.09.03-2002.09.08、会場: exhibit_LIVE[laiv] I・II) / ART公募プレゼンテーション展_荒関善部・清岡正彦_早川陽子(会期: 2002.09.10-2002.09.15、会場: exhibit_LIVE[laiv] I・II) / ART公募プレゼンテーション展_荒関善部・清岡正彦_早川陽子(会期: 2002.09.10-2002.09.15、会場: exhibit_LIVE[laiv] I・II) / くわたりろよ_day_after_day(会期: 2001.08.21-2001.09.16、会場: ART_SPACE_LAVATORY) / TEPCO銀座館プラスマイナスギャラリー_第95回_企画展_身近な眼ざし_4_メイド・イン・コンビニ_飯田啓子展(会期: 2001.08.22-2001.10.02、会場: TEPCO銀座館プラスマイナスギャラリー) / 宮原敏展_交換条件_(会期: 2001.10.08-2001.10.13、会場: ギャラリー山口) / 細谷俊一郎展_一反ユークリッド主義V_(会期: 2001.10.15-2001.10.20、会場: ギャラリーなつか_b.p) / 村田俊展(会期: 2001.10.15-2001.10.20、会場: なびす画廊) | ART公募プレゼンテーション展_三枝一将・高瀬智淳_遠藤麻紀子(会期: 2002.09.03-2002.09.08、会場: exhibit_LIVE[laiv] I・II) / ART公募プレゼンテーション展_荒関善部・清岡正彦_早川陽子(会期: 2002.09.10-2002.09.15、会場: exhibit_LIVE[laiv] I・II)は同一DMに記載、3ページに、岡村綱雄『夜警の刺繍』(会期: 2000.08.06-2000.08.18、会場: 藍画廊)DM、artist6_奥村綱雄_Okumura_Tsunao_私が過去に会った全ての人々/ 思い出せる限り(会期: 2001.08.01-2001.08.31、会場: ART_SPACE_Life=Passage)DM、状態悪化により内容を確認できない資料をともに保管。なお、岡村綱雄『夜警の刺繍』(会期: 2000.08.06-2000.08.18、会場: 藍画廊)DMには開催年が掲載されていない。開催年については、『鷹見明彦氏「年譜・文献」集』を参照。高瀬智淳の言葉が記載された展覧会関連資料1枚と、「高瀬」と書かれたメモと共に保管。ART公募プレゼンテーション展_三枝一将・高瀬智淳_遠藤麻紀子(会期: 2002.09.03-2002.09.08、会場: exhibit_LIVE[laiv] I・II) / ART公募プレゼンテーション展_荒関善部・清岡正彦_早川陽子(会期: 2002.09.10-2002.09.15、会場: exhibit_LIVE[laiv] I・II)DMを、9ページ・10ページにも保管。細谷俊一郎展_一反ユークリッド主義V_(会期: 2001.10.15-2001.10.20、会場: ギャラリーなつか_b.p) |
| 鷹ア277 | 富田俊明「泉の話」_横浜トリエンナーレ2001 | 横浜トリエンナーレ2001_メガ・ウェイブ_新たな総合に向けて(会期: 2001.09.02-2001.11.11会場: パシフィコ横浜展示ホール) | 本アルバムの写真は、横浜トリエンナーレ2001_メガ・ウェイブ_新たな総合に向けて(会期: 2001.09.02-2001.11.11会場: パシフィコ横浜展示ホール)での富田俊明の展示を撮影したもの。横浜トリエンナーレ2001_メガ・ウェイブ_新たな総合に向けて(会期: 2001.09.02-2001.11.11、会場: パシフィコ横浜展示ホール、赤レンガ1号倉庫)のパンフレット1部を2ページ目と3ページ目の間に保管、富田俊明のポストカード1枚を8ページ目のポケットに保管。一部2001.08.31、2001.09.01日付の写真を含む。『横浜トリエンナーレ2001』カタログ(横浜トリエンナーレ組織委員会、2001年、書庫2階に所蔵)を参照。 |
| 鷹ア278 | 横浜トリエンナーレ2001. | 横浜トリエンナーレ2001_メガ・ウェイブ_新たな総合に向けて(会期: 2001.09.02-2001.11.11、会場: パシフィコ横浜展示ホールC・D、赤レンガ1号倉庫、まちづくりギャラリー、みなとみらいギャラリー、横浜開港資料館、神奈川県民ホールギャラリー、横浜市開港記念会館) | 横浜トリエンナーレ2001_メガ・ウェイブ_新たな総合に向けて(会期: 2001.09.02-2001.11.11、会場: パシフィコ横浜展示ホールC・D、赤レンガ1号倉庫、まちづくりギャラリー、みなとみらいギャラリー、横浜開港資料館、神奈川県民ホールギャラリー、横浜市開港記念会館)案内パンフレット、オープニングレセプションの案内状をともに保管。一部写真が2001.10.13日付。2ページ上の写真は塩崎由美子、下の写真は黄永球、3ページの写真はウリ・ツァイグ、5ページの写真は藤園強、6ページ下の写真は金田誠、7ページの写真はマリール・ノイデッガー、9ページ上の写真は草間彌生、10ページ上の写真は富田俊明、13ページの写真はソウォン・クオン、14ページ下の写真は張進、17ページ上の写真はクシュトフ・ウディチコ、下の写真は東芽、18ページ下の写真はステラークの各作品だと見られる。『横浜トリエンナーレ2001』カタログ(横浜トリエンナーレ組織委員会、2001年、書庫2階に所蔵)を参照。 |
| 鷹ア279 | | 関口国雄、_矢部史郎、(会期: 2001.09.13-2001.09.25、会場: 現代ハイツ) / 母袋俊也展_painting_《Quadrat/ful》(会期: 2001.09.04-2001.09.22、会場: ギャラリーエ_アンドウ) / 白井忠俊展(会期: 2001.09.10-2001.09.16、会場: フタバ画廊) / 利根川友理展(会期: 2001.09.24-2001.09.29、会場: ギャラリー山口_B1F) / 開廊4周年記念展_Part.2_エミコ_サワラギ_ギルバート展(会期: 2001.09.17-2001.10.06、会場: GALERIE_SOL) / 横澤典展_絶景_absolute_views(会期: 2001.09.14-2001.10.05、会場: ギャラリーαM) / 第5回アート公募2001ギャラリー_企画賞展_山成みほ展_「飛行時間」(会期: 2001.09.18-2001.09.29、会場: GALERIE_LE DÉCO) / 西脇秀樹展(会期: 2001.09.24-2001.09.30、会場: フタバ画廊) / 第5回アート公募2001審査員賞受賞展_青木克世展(会期: 2001.09.18-2001.09.29、会場: GALERIE_LE DÉCO) / 斎藤美奈子_新作展_“Memory”_Series_(会期: 2001.09.07-2001.10.06、会場: ユミコ・チバ・アソシエイツ) | |
| 鷹ア280 | | 川村直子展(会期: 2001.10.01-2001.10.13、会場: GINZA_コバヤシ画廊) / Fiona_Tan_フィオナ・タン(会期: 2001.09.01-2001.10.13、会場: WAKO_WORKS_OF_ART) / 岡田光生(会期: 2001.09.25-2001.10.06、会場: 秋山画廊) / 小倉大介展(会期: 2001.10.01-2001.10.06、会場: ギャラリーなつか_b.p) / 飯沢康輔展_かくも永き不在_(会期: 2001.09.25-2001.10.06、会場: 時限美術計画/T.L.A.P) / 村岡三郎新作展_SALT_BOOK(会期: 2001.08.30-2001.10.13、会場: KENJI TAKI GALLERY) / 与那覇大智展_光の匂ひ_the passage of shine(会期: 2001.10.01-2001.10.07、会場: Oギャラリー) / 天野純治_Painting(会期: 2001.10.01-2001.10.13、会場: ギャラリー山口) / 若宮綾子展(会期: 2001.10.01-2001.10.06、会場: 藍画廊) / 高島進_鉛筆削り、色鉛筆と紙のためのドローイング(会期: 2001.11.12-2001.11.24、会場: ギャラリー一筋) / 小泉信一展_FLASH_21century_Vol.5_「ソバニール...リアル...」(会期: 2001.11.05-2001.11.18、会場: トキアート・スペース) / TEPCO銀座館プラスマイナスギャラリー_第96回企画展_道具になった木、木になる道具_山岸俊之展(会期: 2001.10.03-2001.11.13、会場: TEPCO銀座館) / TEPCO銀座館プラスマイナスギャラリー_第97回企画展_荒木珠奈展_Inner_CIRCUS_内なるサーカス(会期: 2001.11.15-2001.12.28、会場: TEPCO銀座館) / 内海聖史展(会期: 2001.10.23-2001.11.04、会場: 時限美術計画/T.L.A.P) / 山口紀子_新作展(会期: 2001.11.05-2001.11.10、会場: exhibit_LIVE[laiv]) / 佐々木大展(会期: 2001.10.01-2001.10.13、会場: マキマサルファインアーツ) / 沢木幸展(会期: 2001.10.01-2001.10.06、会場: ギャラリー現) / 酒井祐二展(会期: 2001.10.01-2001.10.06、会場: exhibit_LIVE[laiv]) | TEPCO銀座館プラスマイナスギャラリー_第96回企画展_道具になった木、木になる道具_山岸俊之展(会期: 2001.10.03-2001.11.13、会場: TEPCO銀座館)、TEPCO銀座館プラスマイナスギャラリー_第97回企画展_荒木珠奈展_Inner_CIRCUS_内なるサーカス(会期: 2001.11.15-2001.12.28、会場: TEPCO銀座館)は同一チラシに掲載。同展覧会関連資料3枚をホチキス留めたものと共に保管。 |
| 鷹ア281 | 第6回アート公募2002_2001.10 | 第6回ART公募2002_企画作家選出作品展_入選作品展(会期: 2001.10.07-2001.10.13、会場: アートはるみ) / 第6回ART公募2002_企画作家選出作品展_受賞作品展(会期: 2001.10.15-2001.10.20、2001.10.15-2001.10.20、会場: モリスギャラリー、exhibit_LIVE[laiv]) | 第6回ART公募2002_企画作家選出作品展 / 第6回ART公募2002_受賞作品展、同一DMに記載。展覧会関連資料をともに保管。受賞作家は、妻木良三、青木聖吾、稲村真利英、松本佐織、松山由緒子、羽藤明夫、スズキ興、遠藤文暁、与那覇大智。1ページに、アートはるみの会場入口の写真を保管(2001.10.07日付)。14ページに同展覧会DM1枚を保管。最終ページに写真14枚を保管(一部2001.10.02日付)。 |

| 請求番号 | アルバム名 | 収録写真(展覧会名、会期、会場) | 注記 |
|-------|--------------------------|--|--|
| 鷹ア282 | 現代写真の動向2001_Outer⇔Inter | 現代写真の動向2001_Outer⇔Inter(会期: 2001.11.03-2001.12.24、会場: 川崎市市民ミュージアム)／ 柴田敏雄_作品展_『Color_Works』(会期: 2001.11.06-2001.11.24、会場: ツアイト・フォート・サロン)／ スツキ興_個展(会期: 2001.10.29-2001.11.03、会場: exhibit_LIVE[laiv]) 小粥文晴&雄川愛(会期: 2001.10.26-2001.11.24、会場: TARO_NASU_GALLERY)／ イー・ブルー展_Cyborgs(会期: 2001.10.25-2001.12.08、会場: SCAL_THE_BATHHOUSE) | 現代写真の動向2001_Outer⇔Inter(会期: 2001.11.03-2001.12.24、会場: 川崎市市民ミュージアム)、出品作家は、朝岡あかね、折元立身、今義典、齋木克裕、高橋辰夫、西本浩介、前沢知子、吉田公子、吉村朋。2ページから5ページの写真は、前沢知子の作品だと見られる。 6・7ページの写真は、齋木克裕の作品だと見られる。 8ページ下の写真は、朝岡あかねの作品だと見られる。 10ページ下・11ページの写真は、高橋辰夫の作品だと見られる。 イー・ブルー展_Cyborgs(会期: 2001.10.25-2001.12.08、会場: SCAL_THE_BATHHOUSE)DMと共に、A4用紙4枚をホチキス留めた展覧会関連資料を保管。 |
| 鷹ア283 | | 宮嶋業一(会期: 2001.11.05-2001.11.17、会場: スピカミュージアム_BIF)／ 中西秀美江展(会期: 2001.10.22-2001.11.03、会場: スピカミュージアム)／ 中井川由季_「静かに動き続ける」(会期: 2001.10.19-2001.11.18、会場: フォーラム・アート・ショップ_エキジビション・スペース)／ 長谷川智未(会期: 2001.11.05-2001.11.10、会場: exhibit_LIVE[laiv])／ 金子純展_at_Live-II(会期: 2001.10.29-2001.11.03、会場: exhibit_LIVE[laiv])／ 秋本貴透展_高興_Gallery_覚_オープン記念企画_part5(会期: 2001.10.29-2001.11.10、会場: ギャラリー覚_Gallery_KAKU)／ 井川淳子展_Gallery_覚_オープン記念企画_part4(会期: 2001.10.15-2001.10.27、会場: ギャラリー覚_Gallery_KAKU)／ スペースジャック!_Space-Jack!_「マーティン・クリード+ファビアン・ルラ+光川裕介+エルネスト・ネト+須田悦弘+谷川恭子」(会期: 2001.09.01-2001.10.14、会場: 横浜美術館アートギャラリー/ヨコハマポートサイドギャラリー)／ Spining!_2_今野尚行(会期: 2001.10.23-2001.11.10、会場: セゾンアートプログラム_ギャラリー)／ 深井聡一郎_「記憶の庭」(会期: 2001.10.15-2001.10.20、会場: ギャラリーなつか)／ 志村みづえ展_「インスタレーション」(会期: 2001.10.08-2001.10.13、会場: ギャラリー21+葉)／ 日比野ルミ個展_「時の間」_「A_blank」(会期: 2001.10.15-2001.10.20、会場: 秋山画廊)／ うらない師のこと_鈴木大介(会期: 2001.10.08-2001.10.14、会場: フタバ画廊)／ コイズミアヤ_「頭上のブルー」(会期: 2001.10.17-2001.11.02、会場: ギャラリー椿_GALLERY_TSUBAKI)／ 柳健司展(会期: 2001.10.22-2001.11.02、会場: 秋山画廊)／ 小林俊介展(会期: 2001.10.29-2001.11.03、会場: 村松画廊)／ 松木太郎展(会期: 2001.10.22-2001.10.27、会場: ギャラリー山口)／ SEIYA_SHINOTSUKA_EXHIBITION_You're_seeing_things!_「錯覚」(会期: 2001.10.22-2001.10.28、会場: フタバ画廊) | スペースジャック!_Space-Jack!_「マーティン・クリード+ファビアン・ルラ+光川裕介+エルネスト・ネト+須田悦弘+谷川恭子」(会期: 2001.09.01-2001.10.14、会場: 横浜美術館アートギャラリー/ヨコハマポートサイドギャラリー)DMと共に展覧会関連資料3枚を保管。 うらない師のこと_鈴木大介(会期: 2001.10.08-2001.10.14、会場: フタバ画廊)DMと共に展覧会に関連する詩が掲載された資料を保管。 |
| 鷹ア284 | | カズヒコカケワ展_HOUSE(家)(会期: 2001.11.08-2001.11.17、会場: 時限美術計画(T.L.A.P))／ 高山登展_「絵画」遊殺-空泳(会期: 2001.11.05-2001.11.24、会場: 秋山画廊)／ 横湯久美_KUMI_YOKOYU_Time_Indoors_Outdoors(会期: 2001.12.10-2001.12.15、会場: コバヤシ画廊)／ GAKU_KATO(会期: 2001.11.06-2001.11.24、会場: ギャラリーエ_アンドウ)／ 佐原路子展_「記憶の方法」_「3つのこころのはなしをしましよ。」(会期: 2001.12.03-2001.12.08、会場: モリスギャラリー)／ 戸谷茂雄_「新作彫刻展」(会期: 2001.11.16-2001.12.15、会場: RICE_GALLERY_by_G2)／ 新保正子展_「国分寺崖線(ハケ)」(会期: 2001.12.18-2001.12.23、会場: ガレリアアセン)／ 宮井里夏_銅版画展(会期: 2001.12.03-2001.12.22、会場:)／ 小滝雅道(会期: 2001.11.19-2001.11.30、会場: Art_gallery_関ヶ原)／ 吉田公美_Sculpture_Exhibition(会期: 2001.12.17-2000.00.00、会場: マキマサルファインアーツ)／ マイカ水原_INSTALLATION: ENLIGHTENMENT(会期: 2001.11.26-2001.12.01、会場: ギャラリーなつか_b.p)／ 長島正志個展(会期: 2001.11.26-2001.12.01、会場: exhibit_LIVE[laiv])／ 樋口裕子+原良介展(会期: 2001.11.12-2001.11.18、会場: G-ART_GALLERY) | GAKU_KATO(会期: 2001.11.06-2001.11.24、会場: ギャラリーエ_アンドウ)DM、別展覧会DM資料1枚と共に保管。 宮井里夏_銅版画展(会期: 2001.12.03-2001.12.22、会場:)DM、状態悪化により、一部内容を確認することができない。 吉田公美_Sculpture_Exhibition(会期: 2001.12.17-2000.00.00、会場: マキマサルファインアーツ)DM、状態悪化により、一部内容を確認することができない。 樋口裕子+原良介展(会期: 2001.11.12-2001.11.18、会場: G-ART_GALLERY)DM、ハガキサイズの資料1枚と共に保管。 |
| 鷹ア285 | | 村尾里奈展(会期: 2001.12.03-2001.12.15、会場: 村松画廊)／ NICOLAS_MOULIN(会期: 2001.11.21-2001.12.22、会場: ギャラリー小柳)／ さかざよしお展(会期: 2001.12.04-2001.12.22、会場: ギャラリーエ_アンドウ)／ 額田彦彦-仮説の宇宙(会期: 2001.11.24-2001.12.22、2001.12.01-2001.12.22、会場: エキジビション・スペース、ギャラリー-東京ユマニテ)／ 河口龍夫展_「関係-小さきもの」(会期: 2002.01.07-2002.01.29、会場: INAXギャラリー2) | 村尾里奈展(会期: 2001.12.03-2001.12.15、会場: 村松画廊)DM、2枚を付着した状態でともに保管。 6・7ページの写真は、村尾里奈に関するものか。 NICOLAS_MOULIN(会期: 2001.11.21-2001.12.22、会場: ギャラリー小柳)DM、同展覧会関連資料1枚が付着した状態で保管。 |
| 鷹ア286 | | Jin_Session_Small_Works_2002_(Gallery_Jin_夢の小品展)(会期: 2002.01.07-2002.01.22、会場: ギャラリー人)／ 谷口顕一郎_Kenichiro-Taniguchi_Exhibition_2001-2002(会期: 2002.01.01-2002.01.12、会場: ギャラリー・ルデコ3)／ (tiny_city)_yumiko_ohmori_exhibition_2000(会期: 2000.06.12-2000.07.01、会場: ギャラリー一現)／ 大森裕美子_(field)_綿畑に埋められた世界の見本_そうした続きの続きの話_繰り返される部品の話(会期: 2002.01.07-2002.01.26、会場: ギャラリー一現)／ (新春企画) CONSTRUCTION-Vol.1_物質と空間の関係性に着目し、カタチをつくることで自らの世界を構築して行く_6人の企画シリーズ_吉田収展(会期: 2002.01.07-2002.01.20、会場: トキ・アートスペース)／ 長谷川純_New_Painting_Show(会期: 2002.01.05-2002.02.02、会場: TARO_NASU_GALLERY)／ 間島秀展_Water_Works_(Kinesis)(会期: 2002.01.15-2002.01.31、会場: ギャラリーエ_アンドウ)／ 日高理恵子_「樹の空間から」_Prints(会期: 2002.01.08-2002.01.26、2002.01.15-2002.01.31会場: 小山登美夫ギャラリー、galerie_16)／ 多田由美子(会期: 2002.01.21-2002.01.26、会場: 藍画廊)／ 早川陽子_「頭の島」(会期: 2001.01.21-2002.02.02、会場: マキマサルファインアーツ)／ もとはし道展(会期: 2002.01.29-2002.02.10、会場: 時限美術計画(T.L.A.P))／ 一瞬、みえる横のこと_真鍋栄一展(会期: 2002.01.28-2002.02.02、会場: ギャラリー一助)／ 鶴見幸代展(会期: 2002.01.21-2002.01.27、会場: フタバ画廊)／ 萩島ちさと展_「夢の立体交差」分岐点~(会期: 2002.01.24-2002.02.02、会場: G-ART_GALLERY) | Jin_Session_Small_Works_2002_(Gallery_Jin_夢の小品展)、エミコ・サワラギ、ギルバード、1ページから3ページに、倉本麻弓、高橋智淳らの作品の写真を保管。 谷口顕一郎_Kenichiro-Taniguchi_Exhibition_2001-2002、リフレットと共に展覧会関連資料1枚を保管。 佐藤あきこ_「soutana」(会期: 2002.01.08-2002.01.19、会場: ギャラリー・ルデコ)の情報が併記されている。 (tiny_city)_yumiko_ohmori_exhibition_2000、パンフレット、大森裕美子_(field)_綿畑に埋められた世界の見本_そうした続きの続きの話_繰り返される部品の話DMと同展覧会関連資料4枚をともに保管。 早川陽子_「頭の島」、DM、同展覧会関連資料1枚と共に保管。 もとはし道展、同一DMを2枚ともに保管。 萩島ちさと展_「夢の立体交差」分岐点~、DM、ポストカードと共に袋に入った状態で保管。 |
| 鷹ア287 | Art_Scholarship_2001 | Art_Scholarship_2001_現代美術賞(会期: 2002.01.14-2002.03.23、会場: exhibit_LIVE[laiv]) | Art_Scholarship_2001_現代美術賞(会期: 2002.01.14-2002.03.23、会場: exhibit_LIVE[laiv])DM、冒頭ページ・12ページ・15ページに保管。 |
| 鷹ア288 | アトスカラシップ_2001② | Art_Scholarship_2001_現代美術賞(会期: 2002.01.14-2002.03.23、会場: exhibit_LIVE[laiv]) | Art_Scholarship_2001_現代美術賞(会期: 2002.01.14-2002.03.23、会場: exhibit_LIVE[laiv])DM計3枚を、1ページ・7ページ・13ページに保管。 |
| 鷹ア289 | Art_Scholarship_2001③ | Art_Scholarship_2001_現代美術賞(会期: 2002.01.14-2002.03.23、会場: exhibit_LIVE[laiv]) | Art_Scholarship_2001_現代美術賞(会期: 2002.01.14-2002.03.23、会場: exhibit_LIVE[laiv])DM、冒頭ページ・8ページ目に保管。 4ページに安藤孝治のコメントを掲載した資料1枚と同展覧会DM1枚を保管。 |
| 鷹ア290 | 芸術と医学_ICC_2002.1.18-3.24 | メタファーとしての医学_芸術と医学展(会期: 2002.01.18-2002.03.24、会場: NTTインターコミュニケーション・センター [ICC]) | メタファーとしての医学_芸術と医学展(会期: 2002.01.18-2002.03.24、会場: NTTインターコミュニケーション・センター [ICC])、参加作家は、テレサ・ウェンベルグ、ジャスティン・クーパー、もとみやかおる、風間正、大津はつね、シモガワケイ、鯉江真紀子、井上りさ、ワン・ジエンウェイ、ヤマ・ダ・リュウ、松井エリ、原田慎吾など。 13ページから16ページの写真は、詳細不明。 |
| 鷹ア291 | 東京藝大・油画科取手修了_2002.1 | 2001年度_取手修了展(会期: 2002.01.26-2002.01.27、会場: 東京芸術大学取手校地) | 10ページ・11ページの間に、2001年度_取手修了展(会期: 2002.01.26-2002.01.27、会場: 東京芸術大学取手校地)パンフレットを挟まれた状態で保管。 上記資料は、伊藤達平、植田圭、大田和志、金子摩耶子、小林直人、佐々木健、鄭起龍、水野圭介、武藤亜希子、山崎暁子の修了制作に関する図版・情報を記載。 |

| 請求番号 | アルバム名 | 収録写真(展覧会名、会期、会場) | 注記 |
|-------|---|---|---|
| 鷹ア292 | | YOSHITOHIKE_KEDA_“communis”(会期: 2002.02.25-2002.03.03、会場: フタバ画廊)／ 妻木良三展_余閑一(会期: 2002.03.04-2002.03.10、会場: フタバ画廊)／ 添田亜希子_一粒の言葉_インスタレーション(会期: 2002.03.11-2002.03.17、会場: フタバ画廊)／ Tajima_Aya_exhibition_LANDING(会期: 2002.03.04-2002.03.09、会場: モリスギャラリー)／ 斉藤典彦展_EXHIBITION_The_SAITO_Norihiko(会期: 2002.02.14-2002.02.27、会場: Art_gallery_関々居)／ 黒川弘毅展_スバルトイシリーズ(会期: 2002.02.22-2002.03.23、会場: ギャラリーGAN)／ 丹羽陽太郎展(会期: 2002.03.04-2002.03.16、会場: GALERIE_SOL)／ 第6回ART公募2002_審査員賞_松本佐織展(会期: 2002.03.11-2002.03.16、会場: モリスギャラリー)／ TISSUE_PAPER_LABORATORY_KIKUCHI_DAIJURO_EXHIBITION(会期: 2002.02.26-2002.03.10、会場: 時隈美術計画/T.L.A.P)／ 袴田太郎展_表面と不可視の内部(会期: 2002.03.01-2002.03.22、会場: ギャラリーαM) | 添田亜希子_一粒の言葉_インスタレーション(会期: 2002.03.11-2002.03.17、会場: フタバ画廊)DM、展覧会関連資料枚と共に保管。 黒川弘毅展_スバルトイシリーズ(会期: 2002.02.22-2002.03.23、会場: ギャラリーGAN)DM、同展覧会チラシとともに保管。 |
| 鷹ア293 | | 気体分子アートシリーズ_“bit”展_気体電子の虚称_石川雷太&眞島竜男 _An_Assumed_Name_of_Vaporous_Batteries(会期: 2002.03.04-2002.03.23、会場: 東京画廊)／ 気体分子アートシリーズ_“bit”展_描写気体絵画展 風間サチコ&金田勝一_Representation_vaporous_Paintings(会期: 2002.05.07-2002.05.25、会場: 東京画廊)／ 荒井伸佳展_知られざるもの(会期: 2002.06.10-2002.06.15、会場: ギャラリーK)／ 加藤チカ展_名前のない時間(会期: 2002.06.01-2002.06.30、会場: ART_SPACE_Life=Passage)／ 神楽佐子展(会期: 2002.06.10-2002.06.22、会場: Gallery_莞)／ エサシトモコ_種の見た夢-梅干し大作戦_ (記録展) (会期: 2002.06.17-2002.06.29、会場: ギャラリーなつか)／ 黒田薫展(会期: 2002.06.24-2002.06.29、会場: ギャラリー山口)／ 桑原真理子展(会期: 2002.07.29-2002.08.03、会場: exhibit_LIVE[laiv])／ 君の星、水の色_真綿栄一展(会期: 2002.07.22-2002.07.28、会場: フタバ画廊)／ 羽藤明夫展_第6回アート公募2002審査員賞展一(会期: 2002.07.29-2002.08.10、会場: ギャラリー筋)／ Migration_河合勇作展(会期: 2002.07.29-2002.08.10、会場: GALERIE_SOL) | 気体分子アートシリーズ_“bit”展_描写気体絵画展 風間サチコ&金田勝一_Representation_vaporous_Paintings(会期: 2002.05.07-2002.05.25、会場: 東京画廊)、風間サチコ略歴、会場図、出品目録が掲載された展覧会関連資料4枚と共にページ目に保管。 加藤チカ展_名前のない時間(会期: 2002.06.01-2002.06.30、会場: ART_SPACE_Life=Passage)DM、資料と共に封筒に入られた状態で保管。 エサシトモコ_種の見た夢-梅干し大作戦_ (記録展) (会期: 2002.06.17-2002.06.29、会場: ギャラリーなつか)DM、展覧会DM (内容不明) 1枚と付着した状態で保管。 14ページにニコ・ナッポンに関する資料1枚を保管。 桑原真理子展(会期: 2002.07.29-2002.08.03、会場: exhibit_LIVE[laiv])DM、展覧会に関連すると思われる資料と共に保管。 |
| 鷹ア294 | | マリア・アイヒホルン_「カーテン(レッド)」(会期: 2002.03.23-2002.03.29、会場: ハヤカワマサタカギャラリー)／ 齋木克裕展_RESOLUTION(会期: 2002.03.06-2002.04.06、会場: SCAI_THE_BATHHOUSE)／ 福田尚代(会期: 2002.03.18-2002.03.30、会場: Gallery_莞)／ 森野晋次展_Light_trap_in_the_space_そこにある光のわな。(会期: 2002.03.04-2002.03.30、会場: 村松画廊)／ “antipodes”_By_Takenori_Miyamoto(会期: 2002.03.21-2002.03.26、会場: ガレリアラセン) | マリア・アイヒホルン_「カーテン(レッド)」(会期: 2002.03.23-2002.03.29、会場: ハヤカワマサタカギャラリー)の展覧会名は、ハヤカワマサタカギャラリーHPの記載に拠る。 齋木克裕展_RESOLUTION(会期: 2002.03.06-2002.04.06、会場: SCAI_THE_BATHHOUSE)の同一DM2枚をともに保管。 1枚は齋木氏のメッセージの記載あり。 福田尚代(会期: 2002.03.18-2002.03.30、会場: Gallery_莞)の同一DM2枚をともに保管。 |
| 鷹ア295 | | 任田進一展_まるい土のじかん(会期: 2002.04.01-2002.04.24、会場: INAXギャラリー2)／ 松尾藤代展_TOTAL_LOSS_ROOM_2002(会期: 2002.04.01-2002.04.30、会場: 村松画廊)／ norihito_tsuchiyai(会期: 2002.03.11-2002.03.22、会場: GALLERY_BEAUX)／ 豊福亮展(会期: 2002.03.18-2002.03.24、会場: フタバ画廊)／ 川端寛子展_video_installation(会期: 2002.03.11-2002.03.20、会場: G-ART_GALLERY)／ EXHIBITION_IN: BETWEEN_中里齊・間島秀徳(会期: 2002.03.14-2002.03.27、会場: Art_gallery_関々居)／ 一彰の森へ_原田要(会期: 2002.05.27-2002.06.15、会場: ギャラリーアート・ポイント)／ 杉本明広展(会期: 2002.05.27-2002.06.01、会場: なびす画廊)／ EXHIBITION_SOUL_SCALES_WEEREWA-an_art_festival_of_Lake_Georgeとその前後_竹内啓(会期: 2002.09.19-2002.10.02、会場: Art_gallery_関々居)／ Dennis_Hollingsworth_新作展(会期: 2002.03.15-2002.04.06、会場: 小山登美夫ギャラリー)／ 村田暁彦展(会期: 2002.03.25-2002.03.30、会場: アートスペース舞針盤)／ 堀らぐドローイング展_玉木之子(会期: 2002.09.30-2002.10.05、会場: exhibit_LIVE[laiv])／ 小山利枝子個展_(洋画)(会期: 2002.04.03-2002.04.09、会場: 東京日本橋高島屋6階美術画廊)／ 清水教勝展(会期: 2002.04.08-2002.04.13、会場: ギャラリー山口)／ マイカ水原_INSTALLATION: NAUGHT(会期: 2002.04.15-2002.04.20、会場: なびす画廊)／ 早野恵美展(会期: 2002.03.18-2002.03.24、会場: Oギャラリー) | 川端寛子展_video_installation(会期: 2002.03.11-2002.03.20、会場: G-ART_GALLERY)DM2枚、関連資料と共に保管。 EXHIBITION_IN: BETWEEN_中里齊・間島秀徳(会期: 2002.03.14-2002.03.27、会場: Art_gallery_関々居)リーフレット、同展覧会関連資料1枚と共に保管。 早野恵美展(会期: 2002.03.18-2002.03.24、会場: Oギャラリー)DM、葉書と共に保管。 |
| 鷹ア296 | | FAST/SLOW_スガワラキヨミ(会期: 2002.04.02-2002.04.27、会場: セゾンアートプログラム・ギャラリー)／ 菅原清美(会期: 2002.03.04-2002.03.30、会場: ampm_BASE_GALLERY)／ Sugawara_Kiyomi(会期: 2002.04.04-2002.04.30、会場: 23_Gallery)／ 高柳恵里(会期: 2002.04.01-2002.04.13、会場: モリスギャラリー)／ 企画-2002_小河朋司展_optical-limit_『景観の向こう側-透明な風景-crossing-』(会期: 2002.04.01-2002.04.20、会場: ギャラリーなつか b.p)／ 本田健展(会期: 2002.03.29-2002.04.27、会場: ギャラリーGAN)／ Alessandro_Rahol(会期: 2002.04.02-2002.04.27、会場: TARO_NASU_GALLERY)／ REIKO_KUBO_EXHIBITION(会期: 2002.04.01-2002.04.20、会場: 不明)／ 堂本右美_足跡_TRACE(会期: 2002.04.01-2002.05.11、会場: ギャラリー小柳)／ 山本基徳展_【迷宮】(会期: 2002.03.29-2002.04.07、会場: T.L.A.P/時隈美術計画)／ 金子透展_ESPACE(会期: 2002.04.09-2002.04.27、会場: ギャラリーエ・アンドウ)／ 青木野枝_彫刻(会期: 2002.04.01-2002.04.13、会場: ギャラリー21+葉) | 本田健展(会期: 2002.03.29-2002.04.27、会場: ギャラリーGAN)DM、チラシと共に保管。 山本基徳展_【迷宮】(会期: 2002.03.29-2002.04.07、会場: T.L.A.P/時隈美術計画)DM、関連資料と共に保管。 |
| 鷹ア297 | Presentation/Interpretation_岩井成昭_1991-2001_2002.4 | プレゼンテーション/インタープリテーション_岩井成昭_1991-2001(会期: 2002.04.08-2002.04.27、会場: 文房堂ギャラリー)／ クロード・レヴェック「窓を再構築」(会期: 2002.04.18-2002.05.25、会場: RICE_GALLERY_G2)／ 諸泉茂作品集「C」_出版記念展(会期: 2002.05.07-2002.05.18、会場: GALLERY_360)／ リチャード・タトル展(会期: 2002.04.12-2002.05.11、会場: 小山登美夫ギャラリー) | プレゼンテーション/インタープリテーション_岩井成昭_1991-2001(会期: 2002.04.08-2002.04.27、会場: 文房堂ギャラリー)、展覧会リーフレット、パンフレット、メモが記された鷹見明彦の名刺1枚をともに保管。 諸泉茂作品集「C」_出版記念展(会期: 2002.05.07-2002.05.18、会場: GALLERY_360)DM、記念パーティーのご案内枚をともに保管。 16・17ページの写真は、2002.05.02日付、上記展覧会の記念パーティー時のものか。 |
| 鷹ア298 | THE_ESSENTIAL_2002.4-6_千葉市美術館 | THE_ESSENTIAL_ジ・エッセンシャル_一逢坂卓郎、須田悦弘、大塚聡、渡辺好明(会期: 2002.04.09-2002.06.02、会場: 千葉市美術館) | |
| 鷹ア299 | ON_GOING_VOL1_六本木・旧三河台中学校_2002.4.13-17 | Vol.01_On_going_第1回_QuakeCenter_主催企画展覧会_若き表現者、70人の冒険(会期: 2002.04.13-2002.04.17、会場: 旧三河台中学校) | Vol.01_On_going_第1回_QuakeCenter_主催企画展覧会_若き表現者、70人の冒険(会期: 2002.04.13-2002.04.17、会場: 旧三河台中学校)DM、チラシ、リーフレットをともに保管。 参加作家は、足立桃子、江場左知子、海老原瑠、遠藤もとこ、ART_LAB_OVA、大塚豊、小川裕、小川希、岸井大輔、小瀬村真実、富山啓輔、佐藤佳代、瀧健太郎、千木良悠子、文和、陸山周、土屋貴哉、西村雄輔、羽藤明夫、笛田亜希、松村麻太、儘田元気、矢内里、山咲ナナ、和田昌弘ほか。 ※ 「art_lab_ova_OVA's_monthly_newspaper_for_members_vol.021」(2002年4月)、瀧健太郎関連のリーフレットと共に18ページに保管。 |

| 請求番号 | アルバム名 | 収録写真(展覧会名、会期、会場) | 注記 |
|-------|------------------------------------|---|--|
| 鷹ア300 | | 李禹煥 近作(絵画・彫刻)(会期:2002.04.16-2000.05.25、会場:SCAI_THE_BATHHOUSE) / 馬六明展(会期:0000.05.17-0000.06.22、会場:ツァイト・フォト・サロン) / 今道子(会期:2002.03.18-2002.03.30、会場:巷期+Space_Kobo&Tomoo) / エミコ サワラギギルバート展_Found_in_the_Forest(森で見つけた)(会期:2002.04.08-2002.04.21、会場:時限美術計画/T.L.A.P) / 岡野美樹展(会期:2002.04.08-2002.04.14、会場:フタバ画廊) / 福本雅之展(会期:2002.04.08-2002.04.13、会場:exhibit_LIVE[laiv]) / 富井大裕_早送り巻戻し(会期:2002.02.28-2002.04.08、会場:Za_Gallery有明) / 富井大裕_周辺と周縁(会期:2002.04.15-2002.04.20、会場:モリスギャラリー) / 与那覇大智展_一光の匂ひ—the_passage_of_shine(会期:2002.04.15-2002.04.27、会場:ギャラリー一助) / 村尾成律展_yourself_is_myself(会期:2002.04.08、会場:Gallery_Q) / 八重樫理彦展(会期:2002.05.13-2002.05.18、会場:ギャラリー一助) / 山崎真一展(会期:2002.04.16-2002.04.27、会場:GALERIE_SOL) / 今澤正(会期:2002.06.17-2002.06.22、会場:藍画廊) / 藤井志帆展(会期:2002.05.13-2002.05.13、会場:ギャラリー山口) | 馬六明展(会期:0000.05.17-0000.06.22、会場:ツァイト・フォト・サロン) DM、開催年記載なし 富井大裕_早送り巻戻し(会期:2002.02.28-2002.04.08、会場:Za_Gallery有明) DM、 富井大裕_周辺と周縁(会期:2002.04.15-2002.04.20、会場:モリスギャラリー) DMと共に保管。 小林孝亅_「私たちを夢見る夢(会期:2002.04.02-2002.04.27、会場:西村画廊) DM、 野村和弘_「service2”(会期:2002.04.08-2002.04.27、会場:南天子画廊) DM、最終ページに保管、写真無しか。 現在別ファイルに保管。 |
| 鷹ア301 | | 蛸田哲新作展(会期:2002.05.15-2002.06.29、会場:フジテレビギャラリー) / 内藤礼_「新作・未発表の作品を展示”(会期:2002.06.07-2002.07.07、会場:ナディッフ) / 沈文燮_Shim_Moon-Seup_Solo_Exhibition_素描・I_1970~2002_Large-scale_drawings_形象の礎_Origin_of_figures(会期:2002.06.03-2002.06.29、会場:村松画廊) / 沈文燮展_「石と光と水の声”(会期:2002.06.03-2002.06.26、会場:INAXギャラリー2) / 根岸芳郎_絵画_Painting(会期:2002.06.03-2002.06.15、会場:ギャラリー山口) / 中村一美_Painting_Part1(会期:2002.05.13-2002.06.01、会場:南天子画廊) / 中村一美_Painting_Part2(会期:2002.06.07-2002.06.29、会場:南天子画廊) / 鈴木隆_スカレットの仕事(会期:2002.06.17-2002.06.29、会場:ギャラリー一現) / CORRESPONDENCE_ダニエル・ケッティン+鈴木隆(会期:2002.04.01-2002.04.06、会場:ギャラリー一現) / 創ることへの視線_Vol.29_Gallery21+Yo_recommendations_竹内美紀子_展(会期:2002.06.17-2002.06.29、会場:ギャラリー21+葉) / 木村崇人_『木もれ陽プロジェクト』(会期:2002.06.13-2002.06.30、会場:スパイラルガーデン_エスプラナード) / 小瀬村真美(会期:2002.06.24-2002.06.30、会場:フタバ画廊) / 佐藤卓展_「都市に潜むルーメン」_写真・映像・藤井保(会期:2002.06.03-2002.06.15、会場:巷期) | 沈文燮_Shim_Moon-Seup_Solo_Exhibition_素描・I_1970~2002_Large-scale_drawings_形象の礎_Origin_of_figures(会期:2002.06.03-2002.06.29、会場:村松画廊)DM、 沈文燮展_「石と光と水の声”(会期:2002.06.03-2002.06.26、会場:INAXギャラリー2)DMと共に保管。 創ることへの視線_Vol.29_Gallery21+Yo_recommendations_竹内美紀子_展(会期:2002.06.17-2002.06.29、会場:ギャラリー21+葉)DM、作家コメント・略歴が掲載された展覧会関連資料1枚と共に保管。 木村崇人_『木もれ陽プロジェクト』(会期:2002.06.13-2002.06.30、会場:スパイラルガーデン_エスプラナード)DM、同展覧会オープニングパーティーの案内、『Spiral_Paper_no.87』(2002.07-2002.08)パンフレットとともに保管。 |
| 鷹ア302 | | EXHIBITION_ALL_COTTON_ELASTIC_BANDAGE_2001-2002_TETSUMI_TSURUZONO(会期:2002.05.20-2002.05.25、会場:スカイドアートブレイス青山) / 菅井千鶴_灰色の世界(会期:2002.05.27-2002.06.08、会場:G-ART_GALLERY) / Period_Specimen_of_times_3_坂本東子(会期:2002.05.20-2002.06.02、会場:時限美術計画/T.L.A.P) / 小松崎広子展_「80年代”(会期:2002.05.10-2002.06.08、会場:ギャラリーGAN) / 一幕劇一青木克世展(会期:2002.05.13-2002.05.25、会場:マキマサルファインアーツ・S) / 土屋種_個展_透明幻想_消失点の向こう側(会期:2002.05.13-2002.05.26、会場:TOKI_Art_Space) / シュラスコの壁面_三宅信太郎(会期:2002.05.06-2002.05.18、会場:Gallery_覚) / 回収_山極明(会期:2002.05.20-2002.05.25、会場:ギャラリー一現) / 坂本優子展(会期:2002.05.13-2002.05.25、会場:NC_Art_Gallery) / 加藤泉展(会期:2002.04.16-2002.05.11、会場:ガレリア_キマイラ) | Period_Specimen_of_times_3_坂本東子(会期:2002.05.20-2002.06.02、会場:時限美術計画/T.L.A.P)DM、同展覧会関連資料1枚と共に付着した状態で保管。 小松崎広子展_「80年代”(会期:2002.05.10-2002.06.08、会場:ギャラリーGAN)DM、同展覧会チラシと共に保管。 回収_山極明(会期:2002.05.20-2002.05.25、会場:ギャラリー一現)、アルバム頁が付着しているため、開催年はギャラリー一現HPを参照、補足資料を東文研側で追加して保管(2021.08.05)。 加藤泉展(会期:2002.04.16-2002.05.11、会場:ガレリア_キマイラ)DM、写真無しか。 |
| 鷹ア303 | 東京芸大・講評会_2002.6.14_「宇宙と地球をめぐる美術表現」 | ULRICH_KRETSCHMANN(会期:2002.06.24-2002.07.06、会場:モリスギャラリー) / 神谷徹_新作展_「Maening&Reason”(会期:2002.07.01-2002.07.06、会場:ギャラリー一現) / 記憶の池_POND_大山麻里展(会期:2002.07.01-2002.07.06、会場:exhibit_LIVE[laiv]) | 6ページの写真は、2002.06.14日付。 |
| 鷹ア304 | Free_Art_Free受賞展_FAF_2002. | Free_Art_Free_2001_FAF_AWARD_SOLO_EXHIBITION_伊原正浩展_数島大輔展(会期:2002.00.00-2002.00.00、会場:スカイドアートブレイス青山) / Free_Art_Free_2001_SKVDOR_AWARD_EXHIBITION(会期:2002.07.08-2002.07.13、会場:スカイドアートブレイス青山) | Free_Art_Free_2001_FAF_AWARD_SOLO_EXHIBITION_伊原正浩展_数島大輔展(会期:2002.00.00-2002.00.00、会場:スカイドアートブレイス青山)DM、3枚のA4サイズの資料と付着した状態で、冒頭ページに保管。会期を読み取ることができない。 Free_Art_Free_2001_SKVDOR_AWARD_EXHIBITION、受賞作家は相原優、小林正英、山田浩司、Tomokaz_KANO、関豪志、涌井晃、古賀亮、anti-cool。 |
| 鷹ア305 | | 水野圭介_Keisuke_MIZUNO_「ネガ・フロンティア」_アートスカラシップ2001現代美術賞_鷹見明彦部門審査員特別賞(会期:2002.07.15-2002.07.20、会場:exhibit_LIVE[laiv]) / 痛ってきた「生きろ」展/鈴木貴博(会期:2002.07.29-2002.08.10、会場:ギャラリー一現) / 伊藤慎介:中空の空/hypochondria(会期:2002.07.23-2002.08.04、会場:アルスギャラリー) / Vacuum_packing!_makoto_ishiwata(会期:2002.07.02-2002.07.14、会場:時限美術計画/T.L.A.P) / ことばの領分_2002_藤井信孝展_『Text_人間の土地』(会期:2002.07.23-2002.08.04、会場:Gallery_ART_SPACE) / ことばの領分_2002_金崎由紀子展_『洗濯籠の陰に巣くう小鳥』(会期:2002.06.11-2002.07.07、会場:ART_SPACE_LAVATORY (Gallery_ART_SPACE内・トイレの展示室)) / 福井篤展_「bedroom_paintings”(会期:2002.07.23-2002.08.10、会場:小山登美夫ギャラリー) / eleven&eleven_Korea_Japan_Contemporary_Art_2002_「2002年韓日国民交流年記念行事」 / 林謙盛+丸山雅臣展(会期:2002.07.22-2002.08.03、会場:ギャラリーO) / 李東起+太田三郎展(会期:2002.07.22-2002.08.03、会場:コバヤシ画廊) / 李靖姪+橋本倫展(会期:2002.07.22-2002.08.03、会場:なびす画廊) / 高瀬範+渡辺剛展(会期:2002.07.22-2002.08.03、会場:ギャラリー山口) / 楊萬基+高浜利也展(会期:2002.07.22-2002.08.03、会場:ギャラリーなつか) / 文洲+金田勝一展(会期:2002.07.22-2002.08.10、会場:東京画廊) / 申美京+鹿島伸彦展(会期:2002.07.22-2002.08.10、会場:ギャラリー東京ユマニテ) / 姜洪求+吉野英理香展(会期:2002.07.22-2002.08.10、会場:ビューイングルーム・ヨヨギガレッジ) / ium+中沢研展(会期:2002.07.22-2002.08.10、会場:ギャラリーGAN) / 鷹尚均+会田誠展(会期:2002.07.29-2002.08.10、会場:ギャラリーES (旧ミヅアートギャラリー)) / 全増皓+細井篤展(会期:2002.07.29-2002.08.10、会場:ギャラリー21+葉) / 利根川友理展_「降り積む砂、足裏を引くカー(会期:2002.07.29-2002.08.04、会場:Oギャラリー_UP・S) / 小野友三展(会期:2002.07.26-2002.08.05、会場:ギャラリー一現) / 細井篤展(会期:2002.09.10-2002.09.28、会場:ギャラリーエ・アンドウ) | 伊藤慎介:中空の空/hypochondria(会期:2002.07.23-2002.08.04、会場:アルスギャラリー)DM2枚とともに保管。 利根川友理展_「降り積む砂、足裏を引くカー(会期:2002.07.29-2002.08.04、会場:Oギャラリー_UP・S)DM、作家のコメント・略歴が記載された展覧会リーフレットと共に保管。 ことばの領分_2002_藤井信孝展_『Text_人間の土地』(Gallery_ART_SPACE)、 ことばの領分_2002_金崎由紀子展_『洗濯籠の陰に巣くう小鳥』(会期:2002.06.11-2002.07.07、会場:ART_SPACE_LAVATORY (Gallery_ART_SPACE内・トイレの展示室))、同DMに記載。12・13ページの写真は、藤井信孝展_『Text_人間の土地』を撮影したものだと考えられる(写真は2002.07.23日付)。 なお、上記DMには、ことばの領分_2002_金崎由紀子展_『洗濯籠の陰に巣くう小鳥』の会期は不記載。 Gallery_ART_SPACEのHP掲載の情報を参照、該当箇所を印刷した資料を、追加保管(2021.09.14)。 |

| 請求番号 | アルバム名 | 収録写真(展覧会名、会期、会場) | 注記 |
|-------|-------------------------------------|--|---|
| 鷹ア306 | | ART_EXHIBITION_種屋(会期: 2002.08.09-2002.08.31、会場: 種)／ 加藤チカ徳展_「作庭」(会期: 2002.09.02-2002.09.07、会場: Space_Kobo_&_Tomo)／ 菊元仁史展_〈視表と呼ばれる場所について〉(会期: 2002.09.09-2002.09.14、会場: exhibit_LIVE[laiv]-II)／ 第6回アート公募受賞選抜作家展_青木聖吾_遠藤文暁_与那都大智(会期: 2002.09.23-2002.09.28、会場: exhibit_LIVE[laiv])／ 高馬浩展(会期: 2002.09.02-2002.09.14、会場: 藍画廊)／ 秋山史子展_<a_na_nab>(会期: 2002.09.09-2002.09.21、会場: なびす画廊)／ 松本勝展(会期: 2002.09.23-2002.09.28、会場: ギャラリー現)／ Hideki_Nishiwaki_Exhibition_point_of_reality(会期: 2002.09.09-2002.09.15、会場: フタバ画廊)／ 第32回現代アーティストセンター展_「南へ、東へ」_石村実・知花均(会期: 2002.08.21-2002.08.30、会場: 東京都美術館)／ 知花均展_「境界域より」(会期: 2002.09.02-2002.09.07、会場: ミウラ・アーツ)／ 池田奈菜子展-Chant(会期: 2002.09.17-2002.09.22、会場: ギャラリーGAN) | ART_EXHIBITION_種屋(会期: 2002.08.09-2002.08.31、会場: 種)のマップをページ目に挟んだ状態で保管。出品作家は、浦和志津子、大山芳美、岡部太郎、小倉良博、岸森平、小出直穂子、小栗良子、清水良介、関口智史、田中祐有、田村香郎、寺島洋平、豊田義典、松田有紗、宮坂薫、村田峰紀、矢代諭史、種屋。 7ページに、展覧会名不明の会場図、出品目録を2枚保管。目録に記載された作家は、椿原正洋、篤英知、入山直、武藤彬子、後閑久昌、太田浩永。 第32回現代アーティストセンター展_「南へ、東へ」_石村実・知花均(会期: 2002.08.21-2002.08.30、会場: 東京都美術館)のリーフレット、知花均展_「境界域より」(会期: 2002.09.02-2002.09.07、会場: ミウラ・アーツ)DMと共に保管。 池田奈菜子展-Chant(会期: 2002.09.17-2002.09.22、会場: ギャラリーGAN)のDM、同展覧会関連資料1枚と共に最終ページに保管。 創ることへの視線_—Vol.30_塩澤徳子・展(会期: 2002.08.26-2002.09.07、会場: ギャラリー21+葉)のDM、深井聡一郎_「あまいな記憶」(会期: 2002.09.05-2002.09.10、会場: ガレリア・ラセン)のDMを最終ページに保管、写真無しか。現在、別ファイルに保管。 |
| 鷹ア307 | | EXCHANGE_IT_YOURSELF_清水宏晃と高瀬智淳の_たもととし(会期: 2002.09.05-2002.09.10、会場: ギャラリー人)／ るずいるず_高瀬智淳(会期: 2002.09.09-2002.09.14、会場: モリスギャラリー)／ Cécile_Andrieu(会期: 2002.08.26-2002.09.07、会場: ギャラリー現)／ Vacancy_広田美穂個展(会期: 2002.08.26-2002.09.01、会場: フタバ画廊)／ オノデラユキ作品展_「ミツパチー鏡」(会期: 2002.09.14-2002.10.12、会場: イル・テンポ)／ オノデラユキ作品展_『TRANSVEST』『液体とテレビと昆虫と』(会期: 2002.09.10-2002.10.05、会場: ツァイト・フォト・サロン)／ 今野尚行展(会期: 2002.09.02-2002.09.08、会場: フタバ画廊)／ GRACE_安田千絵(会期: 2002.09.07-2002.10.05、会場: TARO_NASU_GALLERY)／ 松木恵次展(会期: 2002.09.09-2002.09.21、会場: GALERIE_SOL) | EXCHANGE_IT_YOURSELF_清水宏晃と高瀬智淳の_たもととし(会期: 2002.09.05-2002.09.10、会場: ギャラリー人)DM、2枚とともに保管。 Vacancy_広田美穂個展(会期: 2002.08.26-2002.09.01、会場: フタバ画廊)DM、作家の言葉が記載された展覧会関連資料1枚と共に保管。 オノデラユキ作品展_『TRANSVEST』『液体とテレビと昆虫と』(会期: 2002.09.10-2002.10.05、会場: ツァイト・フォト・サロン)DM、14ページ・15ページの間に挟んだ状態で保管。 GRACE_安田千絵(会期: 2002.09.07-2002.10.05、会場: TARO_NASU_GALLERY)チラシと共に、『ワイズ出版_写真叢書-14_安田千絵写真集・GRACE』の帯びと思われる関連資料を保管。 |
| 鷹ア308 | 《LUMINAS/光の振幅》_2002.9.9-21_ MUSEE_F | MUSEE_F_開設記念_LUMINAS/光の振幅_安藤孝浩_大竹敦人_中野西敏弘(会期: 2002.09.09-2002.09.21、会場: MUSEE_F+表参道画廊) | MUSEE_F_開設記念_LUMINAS/光の振幅_安藤孝浩_大竹敦人_中野西敏弘(会期: 2002.09.09-2002.09.21、会場: MUSEE_F+表参道画廊)DM3枚と共に保管。7ページに同展覧会、安藤孝浩の展示関連資料を保管。 19ページに、安藤孝浩と中野西敏弘の作品の写真(裏面にキャプション付)を、2枚をまとめて保管。 |
| 鷹ア309 | 旅譚_2002.10_芸大資料館 | 油画研究会企画展2002_『旅譚』_ドキュメンタリーの彼方へ_旅とは、無意識にひかれて移動するささやかな事件である。(会期: 2002.10.04-2002.10.20、会場: 東京藝術大学陳列館)／ 秋廣誠展(会期: 2002.11.18-2002.11.24、会場: フタバ画廊)／ 柴田健治(会期: 2001.10.11-2001.11.10、会場: 趙町画廊) | 油画研究会企画展2002_『旅譚』_ドキュメンタリーの彼方へ_旅とは、無意識にひかれて移動するささやかな事件である。(会期: 2002.10.04-2002.10.20、会場: 東京藝術大学陳列館)DM、出品作品情報・会場図が記載された展覧会リーフレットと共に保管。出品作家は、秋廣誠、伊藤慎介、長谷川有里、今泉康子、大田和志、小野環、小山穂太郎、佐々木健、設楽玲子、高石真美子、水上清仁、水野圭介、藤本徹、船木美佳、横谷奈歩、横場久美ら。 柴田健治(会期: 2001.10.11-2001.11.10、会場: 趙町画廊)、同一枚をともに保管(浸水のために2枚は張り付いている)。 |
| 鷹ア310 | | 篠塚聖展_OVERGROWN_WITH_FLOWERS_〜水引き草〜(会期: 2002.10.28-2002.11.03、会場: フタバ画廊)／ 村井進吾彫刻展(会期: 2002.10.15-2002.11.02、会場: ギャラリー東京ユマニテ)／ 是枝開(会期: 2002.10.15-2002.11.02、会場: ヒノギャラリー)／ 伊照倉_YOON_HEE_CHANG_そこにあるもの(会期: 2002.09.24-2002.10.12、会場: GALLERY_KOYANAGI)／ 保井智貴展(会期: 2002.10.15-2002.10.26、会場: ギャラリー_せいほう)／ 赤塚祐二_Sculpture(会期: 2002.10.08-2002.10.26、会場: GALERIE_ANDO)／ 竹内義郎(会期: 2002.09.30-2002.10.12、会場: なびす画廊)／ 大坪善丸展(会期: 2002.09.30-2002.10.06、会場: フタバ画廊)／ 「世界の丘」_山崎光(会期: 2002.10.28-2002.11.02、会場: exhibit_LIVE[laiv])／ 法貴信也(会期: 2002.10.15-2002.11.09、会場: TARO_NASU_GALLERY)／ 第29回_日本画_創画展(会期: 2002.10.16-2002.10.31、会場: 東京都美術館)／ αMプロジェクト/媒介者たち_Vol.2_西山仁展_「天空」(会期: 2002.10.04-2002.10.27、会場: ギャラリーTOM)／ 川口卓二(会期: 2002.10.14-2002.10.26、会場: マキマサルファインアーツ)／ 山神悦子(会期: 2002.10.21-2002.10.26、会場: GALERIE_SOL)／ 山下文民_「ANOTHER_FIELD」(会期: 2002.10.21-2002.10.26、会場: exhibit_LIVE[laiv])／ 岡田光生(会期: 2002.10.21-2002.10.26、会場: exhibit_LIVE[laiv])／ 荏司美智子(会期: 2002.10.28-2002.11.02、会場: モリスギャラリー) | αMプロジェクト/媒介者たち_Vol.2_西山仁展_「天空」(会期: 2002.10.04-2002.10.27、会場: ギャラリーTOM)DMを同展覧会パンフレットと共に保管。 |
| 鷹ア311 | | 風川弘毅(会期: 2002.10.28-2002.11.09、会場: なびす画廊)／ 古代高義個展(会期: 2002.11.07-2002.11.12、会場: ガレリアラセン)／ Mineo_Ayamaguchi(会期: 2002.11.18-2002.11.30、会場: MUSEE_F+表参道画廊)／ 越田滋展(会期: 2002.11.04-2002.11.09、会場: 藍画廊)／ 与那都大智展_the_passage_of_shine(会期: 2002.10.28-2002.11.03、会場: Oギャラリー)／ もとはし道展(会期: 2002.11.11-2002.11.17、会場: フタバ画廊)／ 中崎透_「看板屋ななざき」(会期: 2002.11.11-2002.11.16、会場: かねこ_あーと2)／ 浜田周展_「imperfect_Body」(会期: 2002.11.11-2002.11.16、会場: GALERIE_SOL)／ 杉浦千里展(会期: 2002.11.10-2002.11.22、会場: 香染美術)／ 岩本拓郎展(会期: 2002.11.04-2002.11.16、会場: かねこ_あーとギャラリー)／ 村田暁彦展(会期: 2002.11.04-2002.11.16、会場: アートギャラリー京ばし)／ 坪井優子(会期: 2002.11.18-2002.11.24、会場: トキ・アーツスペース) | 風川弘毅(会期: 2002.10.28-2002.11.09、会場: なびす画廊)DM、作家の言葉を記載したホチキス留めの展覧会関連資料3枚と共に保管。 越田滋展(会期: 2002.11.04-2002.11.09、会場: 藍画廊)DM、ポストカード7枚が入った袋と共に保管。 与那都大智展_the_passage_of_shine(会期: 2002.10.28-2002.11.03、会場: Oギャラリー)DM、同展覧会リーフレットと共に保管。 |
| 鷹ア312 | | ジャーディット・シュワルツ_地心_彫刻展(会期: 2002.11.06-2002.12.23、会場: カナダ大使館地下2階ギャラリー)／ 園家誠二_EXHIBITION_季節(会期: 2002.12.05-2002.12.18、会場: Art_gallery_関ヶ原)／ 津田亜紀子展(会期: 2002.11.25-2002.12.25、会場: BASE_GALLERY)／ 土屋貴哉展_どうやらうっとりしているようだ(会期: 2002.12.16-2002.12.22、会場: フタバ画廊)／ 第6回ART公募2002審査員展_スズ本興_6_林(会期: 2002.12.16-2002.12.21、会場: exhibit_LIVE[laiv])／ 企画2002_小滝雅道展(会期: 2002.12.09-2002.12.21、会場: ギャラリーなつか)／ 神山明展_KAMIYAMA_Akira_New_Works_2002(会期: 2002.12.09-2002.12.27、会場: ギャラリー東京ユマニテ)／ 榎葉聡子展_—snow_in_the_sea—_fresco_exhibition(会期: 2002.12.01-2002.12.28、会場: 西瓜糖)／ 祐成政展_Magazine(会期: 2003.01.06-2003.01.18、会場: ギャラリー現)／ 赤塚祐二展(会期: 2003.01.06-2003.01.18、会場: コバヤシ画廊企画室)／ 浅井紀展_EXPOSITION_Project_cocoon_クレーンプロジェクト(会期: 2003.01.14-2003.01.18、2003.03.18-2003.03.30、2003.04.17-2003.05.03、2003.05.26-2003.05.31、会場: ガレリア・グラフィカ_bis、海岸通ギャラリーCASO、J.M.ARTS、ギャラリー141)／ 第17回_平行芸術展_—桜の花は匂わないか?—(会期: 2002.12.02-2002.12.14、会場: エスパスOHARA) | 土屋貴哉展_どうやらうっとりしているようだ、同一DM(絵柄は異なる)を3枚ともに保管。 祐成政展_MagazineDM、展覧会関連資料1枚と共に保管。 浅井紀展_EXPOSITION_Project_cocoon_クレーンプロジェクトチラシ、関連資料が入った封筒を保管。 第17回_平行芸術展_—桜の花は匂わないか? DM+チラシ、展示図)出品目録を記載した展覧会関連資料1枚と共に保管。出品作家は、遠藤文暁、栗原一成、小島敏男、小瀬村真美。 赤塚祐二DM、富井大裕展_—隣の手—(会期: 2002.11.30-2002.12.21、会場: なるせ美術展)DM、『小林孝直作品集「ひかりのあるところへ」_TOWARD_A_PLACE_WITH_LIGHT』出版の案内葉書、齊藤芽生_遊園地(会期: 2002.11.26-2002.12.21、会場: セゾンアートプログラム・ギャラリー)DM、柴田健治_写真展_—モノストップ・オペレーション—(会期: 2002.11.23-2002.12.21、会場: イル・テンポ)DM、最終ページに保管、写真無しか。現在、別ファイルに保管。 |

| 請求番号 | アルバム名 | 収録写真(展覧会名、会期、会場) | 注記 |
|-------|--|--|---|
| 鷹ア313 | | 史学会100回記念大会国際シンポジウム_関連企画展示_池田嘉人_水野圭介(会期: 2002.11.09-2002.11.10、会場: 東京大学安田講堂) / 現代美術への視点_連続と侵犯(会期: 2002.10.29-2002.12.23、会場: 東京国立近代美術館) / 内藤礼_地上にひとつの場所を(会期: 2002.10.12-2002.10.31、会場: RICE_GALLERY_by_G2) / 関口国雄_果てなく_on_end(会期: 2002.11.02-2002.11.23、会場: なるせ美術館) / 岩間賢展_凜(会期: 2002.11.05-2002.11.10、会場: フタバ画廊) / 森陽子展(会期: 2002.11.18-2002.11.23、会場: ギャラリー現) | 史学会100回記念大会国際シンポジウム_関連企画展示_池田嘉人_水野圭介(会期: 2002.11.09-2002.11.10、会場: 東京大学安田講堂)の作品配置図を4ページ目に保管。 内藤礼_地上にひとつの場所を(会期: 2002.10.12-2002.10.31、会場: RICE_GALLERY_by_G2)のリーフレットを、同展覧会案内状・カード、作品集『地上にひとつの場所を_One_Place_on_the_Earth』の刊行案内、閉館のお知らせの計4枚を挟んだ状態で保管。 関口国雄_果てなく_on_end(会期: 2002.11.02-2002.11.23、会場: なるせ美術館)のDM1枚、同一DM1枚と写真1枚が入った封筒を共に保管。 |
| 鷹ア314 | 府中ビエンナーレ2002_2002.11~2003.01_府中市美術館/GOOD_LUCK_バルテノン多摩_2002.11~12 | 第1回府中ビエンナーレ_ダブル・リアリティ_両義的な空間とイリュージョンの7人(会期: 2002.11.16-2003.01.19、会場: 府中市美術館) / GOOD_LUCK!!_現代美術の一端相_an_aspect_of_Contemporary_Art(会期: 2002.11.29-2002.12.26、会場: バルテノン多摩_特別展示室) | 冒頭ページに、第1回府中ビエンナーレ_ダブル・リアリティ_両義的な空間とイリュージョンの7人展関連企画_鹿見明彦講演会「現代美術フィールド・ノート」表現が発生する場所から」(日時: 2002.11.23、会場: 府中市美術館講義室)に関する写真を収録。 上記展覧会の出品作家は、金田実生、齋藤美奈子、佐藤剛隆、山内幾郎、曾谷朝絵、太朗千恵蔵、真島竜男。3ページの写真是山内幾郎、4ページの写真是太朗千恵蔵、5ページの写真是齋藤美奈子、6・7ページの写真是佐藤剛隆、8・9ページの写真是金田実生、11・12ページの写真是、曾谷朝絵の各作品だと見られる。 『第1回府中ビエンナーレ_ダブル・リアリティ_両義的な空間とイリュージョンの7人』図録(府中市美術館、2002年、資料閲覧室書庫2階に所蔵)を参照。 13ページ以降の写真は一部2002.11.30日付、GOOD_LUCK!!_現代美術の一端相_an_aspect_of_Contemporary_Art展を撮影したもの。出品作家は、村田朋泰、玉井健司、古川弓子、齋木克裕。 |
| 鷹ア315 | Emotional_Site_佐賀町食糧ビル_2002.11 | Emotional_Site_エモーショナル・サイト(会期: 2002.11.16-2002.11.24、会場: 食糧ビルディング) / 西村盛雄_「甘露の雨」_morio_nishimura_「Süßer Regen」(会期: 2002.11.09-2002.12.21、会場: タグチファインアート) / さかぎよしお展(会期: 2002.12.03-2002.12.21、会場: ギャラリーエ・アンドウ) / 空回り スル_山極満博(会期: 2002.12.02-2002.12.14、会場: Gallery_覚) / 宮本ヒロキ展_0*0(会期: 2002.12.09-2002.12.21、会場: exhibit_LIVE[laiv]) / Chieko_Kawasaki's_Installation(会期: 2002.12.02-2002.12.07、会場: exhibit_LIVE-II) / 青野千穂_めぐりの法則(会期: 2002.12.02-2002.12.07、会場: exhibit_LIVE[laiv]) | Emotional_Site_エモーショナル・サイトDM、会場図などを掲載した展覧会関連資料2枚と共に保管。出品作家は、アー・ユー・ミニニング・カンパニー、ダン・アッシャー、キャンディス・ブレイク、ジーン・ダニング、ヤン・ファンブル、廣瀬智央、法真信也、小林正人、桑原正彦、牧谷光恵、松江泰治、ポール・マツカジー、ヘレン・フアンミエ、三宅信太郎、宮本隆司、森万里子、森村泰昌、村上隆、中村哲也、奈良美智、野口里佳、落合多武、小粥文晴、雄川愛、奥村雄樹、ナウイン・ランファンク、トーマス・スル、佐藤勲、須田悦弘、杉本博司、杉戸洋、戸谷成雄、渡部裕二、ジリアン・ウェアリング、シズレイ・ジャファ、安田千絵、尹照倉。 西村盛雄_「甘露の雨」DM、プレスリリースと共に保管。 空回り スル_山極満博DM、画廊からの展覧会案内の葉書(差出人: Gallery_覚)と共に保管。 |
| 鷹ア316 | | “from_the_standpoint_of_occurrence_and_concept”_「出来事と概念の地点から」_志水児王(会期: 2002.12.03-2002.12.28、会場: OFF_SITE) / “from_the_standpoint_of_occurrence_and_concept”_「出来事と概念の地点から」_角田俊也(会期: 2002.01.21-2002.02.15、会場: OFF_SITE) / “from_the_standpoint_of_occurrence_and_concept”_「出来事と概念の地点から」_m/s(会期: 2002.03.04-2002.03.29、会場: OFF_SITE) / 渡辺剛展_JAPANS-O(会期: 2002.11.29-2002.12.25、会場: ギャラリーGAN) / 河田政樹による「かわた新書プロジェクト」の総括展_Documents-old/new_(会期: 2003.01.07-2003.01.19、会場: Gallery_ART_SPACE) / 前田哲明展_-Resonance(会期: 2003.01.14-2003.02.15、会場: ギャラリーGAN) / 島剛展(会期: 2003.01.10-2003.02.15、会場: 村松画廊) / 田井美樹・豊田直香_インスタレーション/コラポレーション_「青字」(会期: 2003.01.14-2003.01.19、会場: フタバ画廊) / 千葉鉄也展_『裏返し鏡』(会期: 2003.01.14-2003.02.01、会場: ギャラリー東京ユマニテ) / 2003企画_MORIS_GALLERY_《繁栄の残像》(会期: 2003.01.14-2003.01.31、会場: モリスギャラリー) / 百年の賞楽-玉-GYOKU(会期: 2003.00.00-2003.00.00、会場: exhibit_LIVE[laiv]) / 百年の賞楽-人-JIN(会期: 2003.00.00-2003.00.00、会場: exhibit_LIVE[laiv]) / 平成14年度武蔵野美術大学卒業修了制作展_中崎透「看板屋ながさき」(会期: 2003.01.24-2003.01.26、会場: 武蔵野美術大学4号館202教室他) / マウグラ2003_平成14年度武蔵野美術大学卒業修了制作展(会期: 2003.01.24-2003.01.26、会場: 武蔵野美術大学構内) / 松村アサタ展_WHITE_ROOM_2002-2003(会期: 2002.12.14-2003.01.17、会場: SPICA_MUSEUM) / 原井輝明展_セイタカアワダテソウのある風景(会期: 2003.01.06-2003.01.18、会場: 葦原) | 、 |
| 鷹ア317 | | Gerhard_Richter_10th_Anniversary_2002_WAKO_WORKS_OF_ART(会期: 2002.12.12-2003.01.31、会場: WAKO_WORKS_OF_ART) / ウォルフガング・ライプ展_WOLFGANG_LAIB_photographs_and_drawings(会期: 2003.01.17-2003.03.08、会場: KENJI_TAKI_GALLERY/Tokyo) / ウォルフガング・ライプ_美術館での個展(会期: 2003.01.05-2003.03.23、2003.01.18-2003.03.09、会場: 豊田市美術館、東京国立近代美術館) / HERBERT_HAMAK_new_works(会期: 2002.11.30-2003.02.08、会場: KENJI_TAKI_GALLERY/Nagoya) / 榎田伸也展_「通り過ぎた風景・山...」_HITSUDA_Nobuya_New_Works(会期: 2004.05.10-2004.05.29、会場: ギャラリー東京ユマニテ) / 榎田伸也展_「通り過ぎた風景・山...」_HITSUDA_Nobuya_New_WorksDMを2枚と共に保管。 榎田伸也展2004、出品作家は青木野枝、鷲見和紀郎、堂本右美、イワタリ、山本京子、三輪美津子、児玉靖枝、辰野登恵子、山本直彰。9ページの写真是、三輪美津子の作品。 坂正治展_森を創造する_その式DM、同展覧会情報と佐藤朝彦展_僕達の旅_第一部_「ほんとうの光景」の情報が記載された資料1枚と共に保管。 青木野枝_彫刻DMと、同展覧会関連資料1枚、青木野枝展_AOKI_Noe_exhibition_-NEW_PRINT_WORKS_—(玉響_たまかぎる)シリーズ_木版_〈白玉_しらたま〉シリーズ_銅版(会期: 2004.05.17-2004.05.29、会場: ギャラリー池田美術) | Gerhard_Richter_10th_Anniversary_2002_WAKO_WORKS_OF_ART)DM、1ページ目に挟んだ状態で保管。 ウォルフガング・ライプ_ウォルフガング・ライプ_美術館での個展は同一DMに記載されており、HERBERT_HAMAK_new_works(会期: 2002.11.30-2003.02.08、会場: KENJI_TAKI_GALLERY/Nagoya)を記載したDMと共に保管。 榎田伸也展_「通り過ぎた風景・山...」_HITSUDA_Nobuya_New_WorksDMを2枚と共に保管。 榎田伸也展2004、出品作家は青木野枝、鷲見和紀郎、堂本右美、イワタリ、山本京子、三輪美津子、児玉靖枝、辰野登恵子、山本直彰。9ページの写真是、三輪美津子の作品。 坂正治展_森を創造する_その式DM、同展覧会情報と佐藤朝彦展_僕達の旅_第一部_「ほんとうの光景」の情報が記載された資料1枚と共に保管。 青木野枝_彫刻DMと、同展覧会関連資料1枚、青木野枝展_AOKI_Noe_exhibition_-NEW_PRINT_WORKS_—(玉響_たまかぎる)シリーズ_木版_〈白玉_しらたま〉シリーズ_銅版DMを共に保管。 |
| 鷹ア318 | | Drawings_1996-2003_加藤泉_IZUMI_KATO(会期: 2003.01.23-2003.02.18、会場: 23GALLERY) / 室田美紀子_Mikiko_Murota_Exhibition(会期: 2003.02.03-2003.02.08、会場: exhibit_LIVE[laiv]) / 森山晶日本画展_“How sweet!”(会期: 2003.02.10-2003.02.16、会場: フタバ画廊) / 横澤典展_“On_White”(会期: 2003.02.10-2003.03.08、会場: BASE_GALLERY) / 皆川嘉博展_一源流を探して(会期: 2003.01.21-2003.01.26、会場: 藤原画廊) / 大塚一道_—Light_color_and_darkness—(会期: 2003.02.10-2003.02.22、会場: ギャラリー・アート・ポイント) / INAXギャラリー特別展_10daysセレクション_—予兆のかたち4—_横原泰介展(会期: 2003.02.03-2003.02.13、会場: INAXギャラリー2) / INAXギャラリー特別展_10daysセレクション_—予兆のかたち4—_鈴木ヒロク展(会期: 2003.02.17-2003.02.26、会場: INAXギャラリー2) / 渋谷清道_「オーバーサイズ」(会期: 2003.01.24-2003.02.21、会場: GALLERY_SIDE2) / 空室_大井田洋(会期: 2003.03.03-2003.03.09、会場: GALLERY_EXPECTS) | 室田美紀子_Mikiko_Murota_Exhibition(会期: 2003.02.03-2003.02.08、会場: exhibit_LIVE[laiv])DM、アルバム台紙に接着し、会場情報が不明。 会場については、「NPN_Museum_Information_Japan__artscapes」HPを参照。 大塚一道_—Light_color_and_darkness—(会期: 2003.02.10-2003.02.22、会場: ギャラリー・アート・ポイント) / INAXギャラリー特別展_10daysセレクション_—予兆のかたち4—_横原泰介展(会期: 2003.02.03-2003.02.13、会場: INAXギャラリー2) / INAXギャラリー特別展_10daysセレクション_—予兆のかたち4—_鈴木ヒロク展(会期: 2003.02.17-2003.02.26、会場: INAXギャラリー2) / 渋谷清道_「オーバーサイズ」(会期: 2003.01.24-2003.02.21、会場: GALLERY_SIDE2)のDM、展覧会関連資料1枚と共に保管。 |

| 請求番号 | アルバム名 | 収録写真(展覧会名、会期、会場) | 注記 |
|-------|---------------------------------------|---|---|
| 鷹ア319 | 東京藝大・修了・卒制_2003.1 | 東京藝術大学_油画卒業・修了制作内覧会_取手校地(会期: 2003.01.25-2003.01.26、会場: 取手校地_専門教育棟1.3F他) / 東京藝術大学_油画卒業・修了制作内覧会_上野校地(会期: 2003.01.29-2003.01.30、会場: 上野校地_美術学部絵画棟1.5.6.7.8F) / 川合朗展(会期: 2002.10.08-2002.10.13、会場: ギャラリー北村) / 平成14年度_東京藝術大学博士課程研究発表展(会期: 2003.01.22-2003.04.27、会場: 東京藝術大学_陳列館) | 東京藝術大学_油画卒業・修了制作内覧会_取手校、東京藝術大学_油画卒業・修了制作内覧会_上野校地、は同一DMに記録。 上記DMは、内覧会展示室地図(取手校地)と共に冒頭ページに保管。 15・16ページに上野校地内覧会の展示室地図資料を、1枚ずつ保管。 東京藝術大学_油画卒業・修了制作内覧会_取手校地、出品作家は、シャノン・シュミット、蓮實真理子、鶴見幸代、森口究、好宮佐知子、田村和士、田中勉、矢口昭、中島美々、豊福亮。 東京藝術大学_油画卒業・修了制作内覧会_上野校地、出品作家は、井上直子、山本健、星智、エランドンハトラ、吉村静恵、森井宏育、彦坂素乃子、田中勇吾、高野学、大関千里、白土佳寛、吳東沙、伊藤和、藤原由美、宋本恭子、石川剛、馬渡和貴、大山夏生、村井新平、今野真理子、本橋大介、佐野秀一、豊泉明日香、重野克明、伊藤鏡、相澤ななほ、阿閉明子、上木崎晴美、高館紗也子、西原功織、川合朗郎など。 平成14年度_東京藝術大学博士課程研究発表展DM、G.S.カピール(油画) / 木村崇人(壁画)(会期: 2003.01.29-2003.02.02、会場: 東京藝術大学_陳列館)の情報にマーカが引いてある。 |
| 鷹ア320 | | 松谷武判展_2003_漆黒の帯(しっこくのおび)(会期: 2003.02.21-2003.03.05、会場: ぎやらりー由芽) / 松谷武判展_漆黒の帯-(会期: 2003.02.24-2003.03.15、会場: かねこ・あーとギャラリー) / 瀬田哲司展(会期: 2003.02.24-2003.03.01、会場: 藍画廊) / 菊地二郎展_graduation-目盛(会期: 2003.03.31-2003.04.12、会場: MUSÉE_F) / 伊藤達矢展(会期: 2003.03.10-2003.03.15、会場: GALERIE SOL) / 久保恵子展(会期: 2003.04.07-2003.04.16、会場: 番町画廊) / 佐々木春菜展(会期: 2003.03.10-2003.03.22、会場: ギャラリー山口) / 風間サチコ_MACCOLONIALD(会期: 2003.03.03-2003.03.15、会場: マキイマサルファインアーツ) / 圓良子展(会期: 2003.02.25-2003.03.02、会場: ギャラリーGAN) / 荒井信吉_DOG/GOD(会期: 2003.04.14-2003.04.26、会場: GALERIE SOL) / 中崎透_「看板屋なかざき」(会期: 2003.03.17-2003.03.22、会場: マキイマサルファインアーツ) / STUDIO_TENANT_OPENING_EXHIBITION_岡安真成_中崎透_長坂元彦_横原泰介(会期: 2003.04.21-2003.04.26、会場: マキイマサルファインアーツ) / 長谷川智未_インスタレーション_必然と偶然の粒子(会期: 2003.03.17-2003.03.22、会場: exhibit_LIVE[laiv]) / コイズミアヤ展_my_home-(会期: 2003.03.24-2003.04.10、会場: ギャラリー権) / サト・カヨ展_「Door_to_Door」(会期: 2003.03.31-2003.04.06、会場: トキ・アーツスペース) / 菊池敬子展(会期: 2003.03.24-2003.03.29、会場: 藍画廊) / 山川勝彦展_光のゆらぎ-(会期: 2003.03.24-2003.03.29、会場: ギャラリー山口) / 助川文子展(会期: 2003.03.24-2003.03.29、会場: なびす画廊) | 松谷武判展_2003_漆黒の帯(しっこくのおび)(会期: 2003.02.21-2003.03.05、会場: ぎやらりー由芽)DM、松谷武判展_漆黒の帯-(会期: 2003.02.24-2003.03.15、会場: かねこ・あーとギャラリー)DMと共に保管。 瀬田哲司展(会期: 2003.02.24-2003.03.01、会場: 藍画廊)DM、ポストカードと共に保管。 荒井信吉_DOG/GOD(会期: 2003.04.14-2003.04.26、会場: GALERIE SOL)DM、同展覧会関連資料1枚と共に保管。 中崎透_「看板屋なかざき」(会期: 2003.03.17-2003.03.22、会場: マキイマサルファインアーツ)DM、STUDIO_TENANT_OPENING_EXHIBITION_岡安真成_中崎透_長坂元彦_横原泰介(会期: 2003.04.21-2003.04.26、会場: マキイマサルファインアーツ) DM、同展覧会関連資料1枚と共に保管。 |
| 鷹ア321 | 《CONFERENCE・会議》_2003.2/25-3/8_MUSEE_F | 《CONFERENCE・会議》_大久村つなお_関口国雄_高瀬智淳_水野圭介(会期: 2003.02.25-2003.03.08、会場: MUSÉE_F+表参道画廊) / Intermision-経街の庭で-_坂口寛敏_金田実生_関口国雄(会期: 1999.08.31-1999.09.12、会場: ガレリアラセン) / 《Resolution/解像度》_松江泰治_柴田健治_秋廣誠(会期: 2003.03.11-2003.03.22、会場: MUSÉE_F+表参道画廊) | 13ページに高瀬智淳の関連資料1枚を保管。 《CONFERENCE・会議》_大久村つなお_関口国雄_高瀬智淳_水野圭介(会期: 2003.02.25-2003.03.08、会場: MUSÉE_F+表参道画廊)DM、展示図を記載した展覧会関連資料1枚。 Intermission-経街の庭で-_坂口寛敏_金田実生_関口国雄(会期: 1999.08.31-1999.09.12、会場: ガレリアラセン)DM、《Resolution/解像度》_松江泰治_柴田健治_秋廣誠(会期: 2003.03.11-2003.03.22、会場: MUSÉE_F+表参道画廊)DM、上記の資料と写真18枚とともに最終ページに保管。 |
| 鷹ア322 | 《Resolution/解像度》_2003.3/11-22_MUSEE_F | 《Resolution/解像度》_松江泰治_柴田健治_秋廣誠(会期: 2003.03.11-2003.03.22、会場: MUSÉE_F+表参道画廊) | 《Resolution/解像度》_松江泰治_柴田健治_秋廣誠(会期: 2003.03.11-2003.03.22、会場: MUSÉE_F+表参道画廊)DM、各作家略歴・会場図を掲載した展覧会関連資料1枚と共に保管。 18ページに、出品作品に関する資料3枚を保管。 |
| 鷹ア323 | 柳健司展_2003.3-5_渋川市美術館 | 柳健司展_イメージ-近くから遠くへ、そして中心へ(会期: 2003.03.23-2003.05.19、会場: 渋川市美術館_桑原巨守彫刻美術館_3階企画展示室) | |
| 鷹ア324 | | スガワキヨミ展(会期: 2003.04.04-2003.04.29、会場: 23GALLERY) / あの森へ入る?_福田尚代(会期: 2003.05.05-2003.05.17、会場: Gallery_kaku_覚) / 小山基義展(会期: 2003.06.16-2003.06.21、会場: ギャラリー一現) / 村尾里奈展(会期: 2003.06.28-2003.07.27、会場: Gallery_NAF) / 村尾里奈展(会期: 2003.04.14-2003.04.26、会場: SPICA_MUSEUM) / 川島清展_熔水_納屋をとほして(会期: 2003.04.03-2003.05.10、会場: ギャラリー東京ユマニテ) / 佐藤謙二展(会期: 2003.04.07-2003.05.02、会場: BASE_GALLERY) / 鈴木隆展(会期: 2003.03.11-2003.03.29、会場: ギャラリーエ_アンドウ) / 池内晶子_インスタレーション(会期: 2003.06.16-2003.06.28、会場: ギャラリー21+葉) | 池内晶子_インスタレーション(会期: 2003.06.16-2003.06.28、会場: ギャラリー21+葉)のDMを、作家略歴・コメントが掲載された展覧会関連資料1枚と共に保管。 村尾里奈展(会期: 2003.06.28-2003.07.27、会場: Gallery_NAF)DM、村尾里奈展(会期: 2003.04.14-2003.04.26、会場: SPICA_MUSEUM)DM。 |
| 鷹ア325 | | Kanazawa_Yuna_金沢友那_おおい部屋(会期: 2003.05.12-2003.05.24、会場: MUSÉE_F) / 高橋菜穂子展(会期: 2003.05.05-2003.05.11、会場: フタバ画廊) / 中島敏行_Woeks_on_Paper(会期: 2003.06.02-2003.06.14、会場: art_space_kimura_ASK?) / 真島明子展(会期: 2003.05.13-2003.05.31、会場: ギャラリーエ_アンドウ) / 水谷一展_磁力の線画-(会期: 2003.03.03-2003.03.27、会場: INAXギャラリー2) / HARUTONARI-3_阪本トコロウ展(会期: 2003.04.14-2003.04.19、会場: ギャラリー山口) / 宮本ヒロユキ展_photo_installation(会期: 2003.05.26-2003.05.31、会場: Gallery覚_KAKU) / 豊福亮(会期: 2003.05.26-2003.06.01、会場: フタバ画廊) / TAKAHASHI_ASUKA_EXHIBITION(会期: 2003.05.19-2003.05.24、会場: 表参道画廊) / KE_内田亜里写真展_「タワーがみえてtokyoがみえたtokyoがみえてタワーがみえた」(会期: 2003.05.19-2003.05.24、会場: Gallery覚_KAKU) / 指田容史子展_Sashida_Yoshiko_-STRING(会期: 2003.06.23-2003.06.29、会場: フタバ画廊) / 「障子」_薄いと感じる境界線の手触り_浜田亜希子(会期: 2003.06.16-2003.06.22、会場: フタバ画廊) / 渡邊志野展(会期: 2003.06.02-2003.06.07、会場: 藍画廊) / 伊澤達史_存在-(会期: 2003.05.19-2003.05.25、会場: フタバ画廊) / 樋田陽佳展(会期: 2003.06.02-2003.06.08、会場: フタバ画廊) | Kanazawa_Yuna_金沢友那_おおい部屋(会期: 2003.05.12-2003.05.24、会場: MUSÉE_F)DM、関連資料と共に保管。 豊福亮(会期: 2003.05.26-2003.06.01、会場: フタバ画廊)DM、関連資料と共に保管。 伊澤達史_存在-(会期: 2003.05.19-2003.05.25、会場: フタバ画廊)DM、関連資料と共に保管。 |
| 鷹ア326 | | 豊嶋淳史展_「Flower」(会期: 2003.06.09-2003.06.14、会場: Space_Kobo_&_Tomo) / 志水尻王_世界を構成する運動モデル_WORLD_MODELS(会期: 2003.06.23-2003.07.05、会場: Galerie_SOL) / 坂田峰夫展_「FLOWER」(会期: 2003.06.16-2003.06.28、会場: Gallery_KAKU_覚) / 坂田峰夫展_FLOWER_original_photogram写真展(会期: 2007.08.17-2007.09.30、会場: TIME_&_STYLE_EXISTENCE) / 中西寿美江展(会期: 2003.06.16-2003.06.21、会場: ギャラリー山口) / 廣澤晃展(会期: 2003.06.16-2003.06.21、会場: GALERIE_SOL) / 鈴木隆展_Scarlet_Paintings/NOTE(会期: 2003.06.09-2003.06.27、会場: GALLERY_TERASHITA) / 海老原宏樹展(会期: 2003.05.26-2003.05.31、会場: コバヤシ画廊) / 朴成哲展_集合体-PARK_SOUNG-CHUEL(会期: 2003.06.13-2003.06.22、会場: ギャラリーGAN) / 加藤文子_盆栽展_毎日_庭で答えを見つけている(会期: 2003.06.18-2003.06.30、会場: エキジビション_スペース_FORUM_ART_SHOP) / | 豊嶋淳史展_「Flower」(会期: 2003.06.09-2003.06.14、会場: Space_Kobo_&_Tomo) DM、ポストカード(本展覧会と関係ないか。2007年付の展覧会のポストカード)と共に保管。 2・3ページの写真、DM無し。スティーヴン・ピピン展(会期: 2003.05.02-2003.05.30、会場: GALLERY_SIDE_2)の展示を撮影したものが。 上記展覧会の関連資料として、原方希子「ギャラリー・レビュー」【美術手帖】(836号、2003年7月、226ページ)のモノクロコピー1枚を保管(2021.09.21)。 坂田峰夫展_FLOWER_original_photogram写真展(会期: 2007.08.17-2007.09.30、会場: TIME_&_STYLE_EXISTENCE) DM、6ページ・7ページの間に挟んだ状態で保管。 鈴木隆展_Scarlet_Paintings/NOTE(会期: 2003.06.09-2003.06.27、会場: GALLERY_TERASHITA) DMと共に、作家略歴が記載された展覧会関連資料1枚を保管。 海老原宏樹展(会期: 2003.05.26-2003.05.31、会場: コバヤシ画廊) DM、同展覧会関連資料1枚と共に保管。 |

| 請求番号 | アルバム名 | 収録写真(展覧会名、会期、会場) | 注記 |
|-------|----------------------|---|--|
| 鷹ア327 | 《画家たちの美術史》I | PAINTINGS_イケムラレイコ_小林正人_丸山直文_展野登恵子(会期: 2003.07.11-2003.08.02、会場: シュウゴアート) / PAPER_WORKS_イケムラレイコ_小林正人_丸山直文_展野登恵子(会期: 2003.06.06-2003.07.05、会場: シュウゴアート) | 2・3ページの写実は、鷹見明彦「ホルベイン_画家の美術史2_小林孝亘」『美術手帖』(832号、2003年3月、p175-p178)の取材時に撮影されたものか(2003.01.17日付)。画家のアトリエにて取材した際の写真だと見られる。上記記事の抜刷を補足資料として東文研側で追加して保管(2021.06.22)。 4ページから6ページの写実は、鷹見明彦「ホルベイン_画家の美術史3_展野登恵子」『美術手帖』(833号、2003年4月、p197-p200)の取材時に撮影されたものか。画家のアトリエにて取材した際の写真だと見られる。上記記事の抜刷を補足資料として東文研側で追加して保管(2021.06.22)。 7ページから13ページの写実は、鷹見明彦「ホルベイン_画家の美術史1_母袋俊也」『美術手帖』(834号、2003年5月、p171-p174)の取材時に撮影されたものか(2003.03.13日付)。神奈川県藤野にある画家のアトリエとその周辺を取材した際の写真だと見られる。上記記事の抜刷を補足資料として東文研側で追加して保管(2021.06.22)。 14ページから最終ページの写実は、鷹見明彦「ホルベイン_画家の美術史5_丸山直文」『美術手帖』(855号、2003年6月、p173-p176)の取材時に撮影されたものか(2003.04.21日付)。画家のアトリエにて取材した際の写真だと見られる。上記記事の抜刷を補足資料として東文研側で追加して保管(2021.06.22)。 |
| 鷹ア328 | | C_O_O_P_#2_MEETING_POINT(会期: 2003.07.15-2003.08.08、会場: 佐藤美術館) / Camp+C_O_O_P_#2_meeting_point_Part01(会期: 2003.07.28-2003.08.08、会場: SPICA_MUSEUM) / Camp+C_O_O_P_#2_meeting_point_Part02(会期: 2003.07.28-2003.08.08、会場: Art_Planning_Room_AOYAMA) / Camp+C_O_O_P_#2_meeting_point_Part03_～スビCafe～(会期: 2003.09.01-2003.09.13、会場: SPICA_MUSEUM) / 高橋睦治展_ピサプロジェクト_もう一つの地表(会期: 2003.08.05-2003.08.17、会場: ART_WORKS_GALLERY) / 夢を見る線_高橋睦治展(会期: 2003.10.10-2003.10.22、会場: ギャラリー_エスバース) | C_O_O_P_#2_MEETING_POINT(会期: 2003.07.15-2003.08.08、会場: 佐藤美術館)、参加作家は、Tina_HAUSER、Katia_GAGNARD、Etienne_BOULANGER、Bernhard_KINZLER、菊池省吾、秋廣誠、土屋貴哉、Camp+C_O_O_P_#2_meeting_point_Part01(会期: 2003.07.28-2003.08.08、会場: SPICA_MUSEUM)、Camp+C_O_O_P_#2_meeting_point_Part02(会期: 2003.07.28-2003.08.08、会場: Art_Planning_Room_AOYAMA)、Camp+C_O_O_P_#2_meeting_point_Part03_～スビCafe～(会期: 2003.09.01-2003.09.13、会場: SPICA_MUSEUM)は同一チラシに掲載。同展覧会関連資料5枚、封筒と共に保管。 Camp+C_O_O_P_#2_meeting_point_Part01(会期: 2003.07.28-2003.08.08、会場: SPICA_MUSEUM)、参加作家は、苗田亜希、秋廣誠、菊池省吾、Tina_HAUSER、Katia_GAGNARD、Bernhard_KINZLER、Jeung-Won、Young-ho_YOO。 Camp+C_O_O_P_#2_meeting_point_Part02(会期: 2003.07.28-2003.08.08、会場: Art_Planning_Room_AOYAMA)、出品作家は、小川希、土屋貴哉、Etienne_BOULANGER。 Camp+C_O_O_P_#2_meeting_point_Part03_～スビCafe～(会期: 2003.09.01-2003.09.13、会場: SPICA_MUSEUM)、参加作家は、大島三奈、松村アサタ、黒沼真由実、大槻透、川沢吾子、黒瀬仁久、福井直子、小笹真貴子、三輪映。 |
| 鷹ア329 | 越後妻有アートトリエンナーレ①_2003 | 大地の芸術祭_越後妻有アートトリエンナーレ_2003 (会期: 2003.07.20-2003.09.07、会場: 越後妻有6市町村) | 一部写実は2003.07.21日付。 7～9ページに、R&S建築事務所による「アスファルト・スポット」(十日町千手線脇)だと見られる写真を保管。 10ページに母袋俊也《絵画のための見晴らし小屋》(ナガコグリンパーク)と見られる写真を保管。 12ページに「光の館_House_of_Light」の利用案内リーフレットを保管。12～15ページの写実は、ジェームズ・タレル「光の館_House_of_Light」だと見られる。 16ページに「農舞台」(まつだい雪国農耕文化村センター)リーフレットを保管。 『大地の芸術祭越後妻有アートトリエンナーレ2003_ガイドブック』(2003、大地の森・花の道実行委員会東京事務局、書庫2階に所蔵)を参照。 |
| 鷹ア330 | 越後妻有アートトリエンナーレ②_2003 | 大地の芸術祭_越後妻有アートトリエンナーレ_2003 (会期: 2003.07.20-2003.09.07、会場: 越後妻有6市町村) | 一部写實在2003.07.22日付。 1ページの写実は、トビアス・レーベルガーの作品だと見られる。 2・3ページの写実は、ハーマン・マイヤー・ノイシュタットの作品か。 5ページの写実は、ペリフェリックス《まつだيسモールタワー》だと見られる。 9ページに「妻有国際アートトリエンナーレ2003_大地の芸術祭_機明劇場_倉」のリーフレットを保管。機明劇場「倉」プロジェクト'03には、中瀬康志、三梨伸、小川泰生、前田大輔などが参加。 10・11ページの写実は、柳健司《空と大地の展望台》か。 14ページに「旅館見晴館」のリーフレットを保管。 『大地の芸術祭越後妻有アートトリエンナーレ2003_ガイドブック』(2003、大地の森・花の道実行委員会東京事務局、書庫2階に所蔵)を参照。 |
| 鷹ア331 | 越後妻有アートトリエンナーレ2003_③ | 大地の芸術祭_越後妻有アートトリエンナーレ_2003 (会期: 2003.07.20-2003.09.07、会場: 越後妻有6市町村) | 1ページの写實在、ジャウマ・ブレンザ《鳥たちの家》(ミオンなかさと周辺)か。 6・7ページの写實在、坂口寛敬の作品だと見られる。 14ページ上の写實在、手塚貴晴+由比《悦後松山「森の学校」キョロロ》か。 17ページに、「越後松之山「森の学校」_キョロロ。」リーフレットと入場券、作品関連資料1枚をともに保管。 『大地の芸術祭越後妻有アートトリエンナーレ2003_ガイドブック』(2003、大地の森・花の道実行委員会東京事務局、書庫2階に所蔵)を参照。 |

| 請求番号 | アルバム名 | 収録写真(展覧会名、会期、会場) | 注記 |
|-------|--|---|--|
| 鷹ア332 | 越後妻有アートトリエンナーレ④_2003 | 大地の芸術祭_越後妻有アートトリエンナーレ2000(会期:2000.07.20-2000.09.10日、会場:越後妻有6市町村)／ 第2回大地の芸術祭_越後妻有アートトリエンナーレ2003(会期:2003.07.20-2000.09.07、会場:越後妻有6市町村) | 冒頭ページに、大地の芸術祭_越後妻有アートトリエンナーレ2000(会期:2000.07.20-2000.09.10日、会場:越後妻有6市町村)の作品、「夢の家」の利用案内・作品関連資料を保管。 マリナー・アブラモヴィッチの「夢の家」は、大地の芸術祭_越後妻有アートトリエンナーレ2000(会期:2000.07.20-2000.09.10、会場:越後妻有6市町村)時に設置され、それ以降も運営されている。2ページから4ページの写真は、マリナー・アブラモヴィッチの作品だと見られる。 5・6ページの写真は、ローレン・パークヴィッツの《収容の家》だと見られる。 17ページに、第2回大地の芸術祭_越後妻有アートトリエンナーレ2003(会期:2003.07.20-2000.09.07、会場:越後妻有6市町村)に関連して、ドラゴン現代美術館記念式典の招待状・案内など計3枚を封筒に入れて保管。 最終ページの下ポケットに写真4枚をまとめて保管。 『大地の芸術祭越後妻有アートトリエンナーレ2003_ガイドブック』(2003、大地の森・花の道実行委員会東京事務局、書庫2階に所蔵)を参照。 |
| 鷹ア333 | 山口啓介《空気柱・光の回廊》_2003.7-9 高崎市美術館 | 山口啓介展_空気柱_光の回廊_column_of_air_corridor_of_light(会期:2003.07.26-2003.09.11、会場:高崎市美術館、高崎哲学堂(旧井上房一郎邸)) | 山口啓介展_空気柱_光の回廊_column_of_air_corridor_of_light、5ページに会場図を掲載した出品目録を1部を保管。 8ページから13ページの写真を、2003.08.17日付。山口啓介展_空気柱_光の回廊_column_of_air_corridor_of_lightの第二会場・高崎哲学堂(旧井上房一郎邸)を撮影したものか。14ページの写真は、ニコラ・デ・マリアの作品を撮影したものと見られる。参考資料として、「from Exhibition ニコラ・デ・マリア」美術手帖(731号、1996年6月、126-127ページ)を印刷して追加保管(2021.12.15)。15ページの写真は、林田直子の作品を撮影したものと推測される。継続する意志-vol.4_林田直子展(会期:2003.12.05-2003.12.25、会場:ギャラリー21+葉)DMのモノクロコピーを、補足資料として保管(2021.09.22)。原本は「鷹見資料357」13ページに保管。 17ページの写真は、エミコ・サワラギ・ギルバードの作品を撮影したものと見られる。参考資料として、Gallery_jinホームページより印刷した資料を追加保管(2021.12.15)。 熊谷宗一・村田映彦展(会場:Gallery_Ark)DM、写真で撮るもの派の記憶(会場:東京画廊)DM、小西真奈美_美しい場所(会場:巷房_Space_Kobo&Tomo)DM、作家コメントが記載された展覧会関連資料1枚、井上実展_project_N(会場:東京オペラシティアートギャラリー)DM、15ページに保管、写真無し。現在別ファイルに保管。 |
| 鷹ア334 | Mindscape I_佐倉市立美術館_2003.8~9 | Chaosmos'03_Mindscape(会期:2003.08.30-2003.09.28、会場:佐倉市立美術館) | Chaosmos'03_Mindscape(会期:2003.08.30-2003.09.28、会場:佐倉市立美術館)チラシ、出品作品一覧の資料と共に保管。出品作家は、福田尚代、倉本麻弓、藤城凡子、森山晶、村上保。 福田尚代、倉本麻弓、藤城凡子らの展示作品写真を収録。 『Chaosmos'03_Mindscape』図録(佐倉市立美術館、2003年、資料閲覧室書庫2階に所蔵)を参照。 |
| 鷹ア335 | Mindscape II_佐倉市立美術館_2003.8~9 | Chaosmos'03_Mindscape(会期:2003.08.30-2003.09.28、会場:佐倉市立美術館) | 一部2003.08.07日付。 Chaosmos'03_Mindscape(会期:2003.08.30-2003.09.28、会場:佐倉市立美術館)、出品作家は、福田尚代、倉本麻弓、藤城凡子、森山晶、村上保。 森山晶、村上保らの展示作品写真を収録。 『Chaosmos'03_Mindscape』図録(佐倉市立美術館、2003年、資料閲覧室書庫2階に所蔵)を参照。 |
| 鷹ア336 | スズキ_フミヒコ展_live-(会期:2003.09.08-2003.09.14、会場:フタバ画廊)／ Jin_Session_2003_Vol.4_off_topic_木村貴子・福井大裕・室田美紀子(会期:2003.07.10-2003.07.15、会場:ギャラリー一人)／ de-day_ito_shinsuke_exhibition(会期:2003.07.28-2003.08.03、会場:フタバ画廊)／ 三人展_加藤泉_細井篤_堀由樹子(会期:2003.07.14-2003.08.01、会場:GALLERY_TERASHITA)／ 大坪一道_The_end_of_lights_episode1(会期:2003.07.22-2003.08.02、会場:NC_Art_Gallery)／ 菜展2003_菜展-菜店(会期:2003.08.06-2003.08.10、:2003.08.13-2003.08.22会場:仙台、藍画廊(東京))／ 林範親_一周線の記憶-(会期:2003.08.18-2003.08.30、会場:ギャラリー・オカベ)／ 記憶_イメージからの増殖-(会期:2003.07.28-2003.08.09、会場:exhibit_LIVE[laiv])／ 額田直彦_営巣地(会期:2003.06.30-2003.07.19、会場:ギャラリー東京ユマニテ) | 三人展_加藤泉_細井篤_堀由樹子(会期:2003.07.14-2003.08.01、会場:GALLERY_TERASHITA)DM、9ページにホチキス留めの同展覧会パンフレットを保管。 大坪一道_The_end_of_lights_episode1(会期:2003.07.22-2003.08.02、会場:NC_Art_Gallery)DM、別のDM一枚と共に保管。 菜展2003_菜展-菜店(会期:2003.08.06-2003.08.10、:2003.08.13-2003.08.22会場:仙台、藍画廊(東京))DM、2枚をともに保管。 記憶_イメージからの増殖-(会期:2003.07.28-2003.08.09、会場:exhibit_LIVE[laiv])、出品作家は、居城純子、遠藤丈暁、金子絢、阪本将志、林憲昭、水村綾子。 額田直彦_営巣地(会期:2003.06.30-2003.07.19、会場:ギャラリー東京ユマニテ)DMと共に、 中国昇龍力展(会期:2003.06.09-2003.06.21、2003.06.23-2003.07.05、会場:東京画廊)DM、 1000枚のドローイング_バラレルワールド・種蒔く_上野慶一展(会期:2003.06.05-2003.06.24、会場:現代HEIGHTS_Gallery_Den)DM、 Wataru_Kataoka(会期:2003.06.30-2003.07.05、会場:Gallery_覚_KAKU)DM、 互いに接合しており詳細不明。写真無しの可能性あり。 | |
| 鷹ア337 | 《SYNAPHAI-連糸》_2003.9_MUSÉE_F | SYNAPHAI-連糸_渡辺好明_志水児玉(会期:2003.09.08-2003.09.20、会場:MUSÉE_F+表参道画廊)／ WORLD_MODELS_世界を構成する運動モデル_志水児玉(会期:2003.06.23-2003.07.05、会場:GALERIE_SOL)／ | SYNAPHAI-連糸_渡辺好明_志水児玉(会期:2003.09.08-2003.09.20、会場:MUSÉE_F+表参道画廊)DM、展覧会図・作家略歴が掲載された展覧会関連資料1枚と共に保管。 WORLD_MODELS_世界を構成する運動モデル_志水児玉(会期:2003.06.23-2003.07.05、会場:GALERIE_SOL)DM、展覧会関連資料1枚と共に保管。 |

| 請求番号 | アルバム名 | 収録写真(展覧会名、会期、会場) | 注記 |
|-------|--------------------------------------|--|---|
| 鷹ア338 | | 上原三千代展(会期: 2003.09.08-2003.09.20、会場: ガレリアグラフィカ) / 古川吉重展(会期: 2003.09.22-2003.10.11、会場: ギャラリー山口) / 企画-2003_富岡直子展(会期: 2003.09.08-2003.09.20、会場: ギャラリーなつつか&b.p) / 虎尾裕展_樹生群海(会期: 2003.09.01-2003.09.20、会場: ヒノギャラリー) / オクイフジオ展_水の領域(会期: 2003.09.22-2003.10.04、会場: ギャラリー山口) / 芸術意志_Kunstswollen_vol.1_川越悟_彫刻(会期: 2003.08.05-2003.09.03、会場: ギャラリー21+葉) / 加藤泉展(会期: 2003.09.29-2003.10.11、会場: 藍画廊) / 野沢二郎展_寂光(会期: 2003.09.22-2003.09.27、会場: コバヤシ画廊) / 五味良徳展(会期: 2003.09.29-2003.10.05、会場: フタバ画廊) / Kiyohara_Shizuko(会期: 2003.10.04-2003.10.13、会場: ギャラリー人) / 村井俊二展_Child_Work(会期: 2003.10.06-2003.10.25、会場: ヒノギャラリー) / 福村龍哉_Contemplation_of_interspace(会期: 2003.10.06-2003.10.25、会場: ギャラリー東京ユマニテ) | 古川吉重展(会期: 2003.09.22-2003.10.11、会場: ギャラリー山口)DM、ハガキサイズの資料1枚が接着した状態で保管。 企画-2003_富岡直子展(会期: 2003.09.08-2003.09.20、会場: ギャラリーなつつか&b.p)DM、展覧会関連資料1枚と共に保管。 オクイフジオ展_水の領域(会期: 2003.09.22-2003.10.04、会場: ギャラリー山口)DM、同展覧会関連資料が入った封筒(封筒に資料が装着した状態)と共に保管。 芸術意志_Kunstswollen_vol.1_川越悟_彫刻(会期: 2003.08.05-2003.09.03、会場: ギャラリー21+葉)DM、同展覧会関連資料1枚と共に8ページに保管。 9ページの展覧会関連資料に、川越悟と高津美絵のコメント記載。9ページの写真は、高津美絵の作品か。 |
| 鷹ア339 | | レイチェル・ホワイトリード_RACHEL WHITEREAD(会期: 2003.09.11-2003.10.11、会場: ギャラリー小柳) / TAJI MATSUE_松江泰治(会期: 2003.09.09-2003.10.04、会場: タロウナスギャラリー) / 寺田真由美展(会期: 2003.09.01-2003.09.26、会場: BASE GALLERY) / 藤井信孝個展(会期: 2003.09.29-2003.10.04、会場: 銀座九美調ギャラリー) / 天野純治展(会期: 2003.09.08-2003.09.20、会場: 養清堂画廊) / 高橋恒道展(会期: 2003.09.20-2003.09.30、会場: ギャラリーGAN) / 加納光於(会期: 2003.09.08-2003.09.27、会場: ギャラリー東京ユマニテ) / 大西康明展(会期: 2003.09.15-2003.09.20、会場: GALLERY_b.TOKYO_ギャラリー・ビー・トウキョウ) | レイチェル・ホワイトリード_RACHEL WHITEREADチラシを冒頭ページポケットに、同一チラシ+DMを封筒に入れ込んだ状態で保管。 TAJI MATSUE_松江泰治リーフレット、冊集「TAJI MATSUE」出版情報を記載したリーフレットと共に保管。 寺田真由美展DM、寺田真由美作品集「明るい部屋の中で」出版案内のリーフレットと共に保管。 大西康明展DM、関連資料と共に保管。 |
| 鷹ア340 | 温度差7°C_青梅・SAKURA_FACTORY_2003.9~10 | ART_PROJECT_ON_SAKURA_FACTORY+_温度差7°C_記憶の断片を抱え込んだ青梅の町から新たな提言(会期: 2003.09.14-2003.10.19、会場: 東京・青梅市西分町に点在する歴史的建造物群) | ART_PROJECT_ON_SAKURA_FACTORY+_温度差7°C_記憶の断片を抱え込んだ青梅の町から新たな提言(会期: 2002.09.14-2002.10.19、会場: 東京・青梅市西分町に点在する歴史的建造物群)チラシ、会場ガイドのリーフレット1枚と共に保管。参加作家は、山口啓介、内田あぐり、原田正、池田緑、望月厚介。一部2003.09.13日付。 |
| 鷹ア341 | 画家たちの美術史VII | 長沢秀之展(会期: 2003.09.16-2003.10.04、会場: 川越画廊) / 長沢秀之展_Painting&Drawing(会期: 2004.10.30-2004.11.26、会場: GALLERY_MoMo) / 清水伸作品展_ひみつの庭(会期: 2004.09.15-2004.09.21、会場: 表参道・新潟館_ネスバス) / 清水伸絵画展_ひみつの庭(会期: 2004.10.01-2004.10.24、会場: 佐渡博物館) / 清水伸_新作絵画_パレンバン・リマール(会期: 2003.04.28-2003.05.10、会場: ギャラリー山口) | 冒頭から6ページの写真は、鷹見明彦「ホルベイン」画家の美術史21_長沢秀之「美術手帖」(855号、2004年10月、p135-p138)の取材時に撮影されたものか。画家のアトリエにて取材した際の写真だと見られる。上記記事には、「2004年8月18日、埼玉県比企郡川島町の作家アトリエにて取材」と記載。抜刷を補足資料として東文研側で追加して保管 画家の美術史22_渡辺好明「美術手帖」(857号、2004年11月、p139-p142)の取材時に撮影されたものか。上記記事には、「9月10日、東京・南青山のスピカ・アート個展会場にて取材」と記載。抜刷を補足資料として保管(2021.07.06)。9-10ページの写真は、鷹見明彦「ホルベイン」画家の美術史23_大久村綱夫「美術手帖」(858号、2004年12月、p153-p156)の取材時に撮影されたものか。画家のアトリエにて取材した際の写真だと見られる(2004.10.14日付)。上記記事には、「2004年10月14日、東京・杉並区南阿佐ヶ谷の作家アトリエにて取材」と記載。抜刷を補足資料として東文研側で追加して保管(2021.07.06)。 清水伸作品展_ひみつの庭DM3枚、展覧会関連資料2枚を、封筒と共に保管。鷹見明彦「ホルベイン」画家の美術史24_清水伸「美術手帖」(859号、2005年10月、p145-p148)の取材記事と関連か。上記記事の抜刷を補足資料として東文研側で追加して保管(2021.07.06)。 |
| 鷹ア342 | 小林健二<ひかりさえ眠る夜に> I_福井市美術館_2003.9-11 | 小林健二展_ひかりさえ眠る夜に(会期: 2003.09.20-2003.11.03、会場: 福井市立美術館) | 小林健二展_ひかりさえ眠る夜に(会期: 2003.09.20-2003.11.03、会場: 福井市立美術館)、展覧会チラシと封筒に入った案内状1枚、招待状4枚をともに保管。 |
| 鷹ア343 | 小林健二<ひかりさえ眠る夜に> II_福井市美術館_2003.9-11 | 小林健二展_ひかりさえ眠る夜に(会期: 2003.09.20-2003.11.03、会場: 福井市立美術館) / 小林健二展(会期: 2003.11.10-2003.11.29、会場: ギャラリー椿) | 小林健二展_ひかりさえ眠る夜に(会期: 2003.09.20-2003.11.03、会場: 福井市立美術館)のDMはなく、写真のみを収録。 |
| 鷹ア344 | 《LOOP&ECHO-環りとこだま》_2003.9~10_MUSEE_F | LOOP&ECHO-環りとこだま_森山晶_福田尚代(会期: 2003.09.22-2003.10.04、会場: MUSEE_F+表参道画廊) | LOOP&ECHO-環りとこだま_森山晶_福田尚代(会期: 2003.09.22-2003.10.04、会場: MUSEE_F+表参道画廊)DM、作家(森山晶)関連資料1枚と共に保管。 |
| 鷹ア345 | | 安喜万佐子展(会期: 2003.10.06-2003.10.31、会場: BASE GALLERY) / 平たい島_石川卓磨_寺本実里_TATTAKA(会期: 2004.11.15-2004.11.27、会場: Gallery_覚) / もとはし通展(会期: 2004.12.06-2004.12.11、会場: なびす画廊) / もとはし通展(会期: 2003.10.06-2003.10.11、会場: MUSEE_F) / 宮崎繁一展(会期: 2003.10.20-2003.10.31、会場: GALLERY_ISEYOSHI) / 森野晋次展_天・衣・無・縫_見ることへの希望そして欲望(会期: 2003.09.16-2003.10.11、会場: 村松画廊) / 中村岳展(会期: 2003.10.06-2003.10.11、会場: ギャラリーなつつか_b.p) / 大友洋司展(会期: 2003.10.27-2003.11.01、会場: アートスペース羅針盤) / 北村さゆり展_Water・風が渡る(会期: 2003.10.20-2003.11.01、会場: 戸村ギャラリー) / 村上保展_風の触点(会期: 2003.10.02-2003.11.18、会場: TEPCO銀座館プラスマイナスギャラリー) / 林昭子展_あなへの想い(会期: 2003.11.10-2003.11.15、会場: なびす画廊) | 森野晋次展_天・衣・無・縫_見ることへの希望そして欲望(会期: 2003.09.16-2003.10.11、会場: 村松画廊)DM、作家コメントを記載する展覧会関連資料1枚と共に保管。 中村岳展(会期: 2003.10.06-2003.10.11、会場: ギャラリーなつつか_b.p)DM。 村上保展_風の触点(会期: 2003.10.02-2003.11.18、会場: TEPCO銀座館プラスマイナスギャラリー)チラシ、展覧会案内資料1枚と共に保管。 |
| 鷹ア346 | | 丸山直文_時の温度_大きな水(会期: 2003.10.11-2003.11.08、会場: シュウゴアーツ) / 高柳恵里展(会期: 2003.10.18-2003.11.04、会場: ギャラリー人) / 津田直十柴田健治_white_out/black_out(会期: 2003.10.11-2003.11.01、会場: 麹町画廊) / 秋廣誠展_Sight_within_Sight(会期: 2003.10.13-2003.10.19、会場: フタバ画廊) / 中村政人展_メタユニット(会期: 2003.09.30-2003.11.01、会場: SCAL_THE_BATHHOUSE) / 小林孝直_波打ち際で_on the beach(会期: 2003.10.21-2003.11.15、会場: 西村画廊) | 高柳恵里展(会期: 2003.10.18-2003.11.04、会場: ギャラリー人)DM、同展覧会関連資料1枚と共に7ページ目のポケットに張り付いた状態で保管。 |
| 鷹ア347 | | 北村美佳_色彩の境域2(会期: 2003.10.13-2003.10.18、会場: GALERIE SOL) / [セカイノミカタ]_PRE_EXHIBITION_かなもりゆうこ展(会期: 2003.10.27-2003.11.08、会場: Gallery_覚) / くごうあい展_rooms+(会期: 2003.10.27-2003.11.01、会場: ギャラリー山口) / 岡部妙子展(会期: 2003.10.20-2003.10.25、会場: exhibit_LIVE[laiv]) / 安食陽(会期: 2003.10.13-2003.10.18、会場: exhibit_LIVE[laiv]) / 三輪洋展(会期: 2003.04.08-2003.04.15、会場: ギャラリー人) / 三輪洋展(会期: 2003.11.10-2003.11.16、会場: フタバ画廊) / 青柳あ奈子(会期: 2003.10.06-2003.10.11、会場: exhibit_LIVE[laiv]) / 石川誠之_SOLO_EXHIBITION(会期: 2003.11.03-2003.11.08、会場: exhibit_LIVE[laiv]) / 峯村敬明企画_平行芸術展_Pharallellism_in_Art_第18回_《あざやか》の構造_sense_of_azayaka(会期: 2003.10.27-2003.11.08、会場: エスバスOHARA) / さとう陽子写真展_「Shosa_」所作(会期: 2003.03.03-2003.03.09、会場: G-ART_GALLERY) | [セカイノミカタ]_PRE_EXHIBITION_かなもりゆうこ展(会期: 2003.10.27-2003.11.08、会場: Gallery_覚)DM、同展覧会関連資料3枚・関連資料と共に保管。 岡部妙子展(会期: 2003.10.20-2003.10.25、会場: exhibit_LIVE[laiv])DM、ポストカード1枚と共に保管。 峯村敬明企画_平行芸術展_Pharallellism_in_Art_第18回_《あざやか》の構造_sense_of_azayaka(会期: 2003.10.27-2003.11.08、会場: エスバスOHARA)DM、チラシ、会場図を記載した資料1枚、齋藤芽生関連の資料1枚、 さとう陽子写真展_「Shosa_」所作(会期: 2003.03.03-2003.03.09、会場: G-ART_GALLERY)DMを同一ポケットに保管。 12ページの写真、中崎透の作品か。詳細不明。 13ページの写真は、石田徹也の展示を撮影したものだと考えられる。『石田徹也-僕たちの自画像-展』図録(緑馬区立美術館、2008年)より、一部図版と略年譜を印刷、補足資料として保管(2021.09.29)。 峯村敬明企画_平行芸術展_Pharallellism_in_Art_第18回_《あざやか》の構造_sense_of_azayaka、出品作家は、井出創太郎、齋藤芽生、さとう陽子、榎田京太郎、橋本倫。 |

| 請求番号 | アルバム名 | 収録写真(展覧会名、会期、会場) | 注記 |
|-------|---|--|--|
| 鷹ア348 | 横浜港国際客船ターミナル_2003.11 | | 展覧会関連資料は無し。横浜港付近の写真(2003.11.02付)を収録。 |
| 鷹ア349 | | 倉本麻弓展_「夢のまちの事件」(会期:2003.11.08-2003.11.16、会場:ギャラリーI) / 山岸武文展_「胡蝶について」(会期:2003.12.01-2003.12.06、会場:マキマサルファインアーツ) / 木本圭子個展_「時の感覚」『Imaginary: Numbers』(工作舎刊)より(会期:2003.11.10-2003.11.21、会場:art_space_kimura_ASK?) / 横原泰介_「repair」_leave_the_image(会期:2003.11.10-2003.11.15、会場:マキマサルファインアーツ) / Interference・写真_「内」_干渉あるいは「写真から／写真へ」_田村俊吾+林利浩_写真展(会期:2003.11.17-2003.11.22、会場:表参道画廊) / 橋本典久展_「プライベート・パノラマ」(会期:2003.11.04-2003.11.26、会場:INAXギャラリー) / 根利川友里展_Crossing「一痺れた左手で右手を握る」(会期:2003.11.17-2003.11.22、会場:ギャラリー現) | Interference・写真_「内」_干渉あるいは「写真から／写真へ」_田村俊吾+林利浩_写真展(会期:2003.11.17-2003.11.22、会場:表参道画廊)の展覧会資料を3枚ともに保管。 10・11ページの写真、DMなし。NEWS展(会期:2003.10.08-2003.10.17、会場:東京藝術大学学生会館、美術学部絵画棟2階205号室)、池内晶子の作品(絵画棟2階205号室)を撮影したものと思われる。 10ページ・11ページに黒川公二氏による提供資料、池内晶子氏本人による提供資料を補足資料として保管(2021.07.21)。 |
| 鷹ア350 | | ヴィックムニーズ展_MONADS(会期:2003.11.28-2003.12.24、会場:ギャラリーGAN) / 「ゆらぎ／られつ」_加藤哲展(会期:2003.11.10-2003.11.15、会場:exhibit_LIVE[laiv_LIVE-2]) / 「外因の型枠-II」_加藤哲展(会期:2003.11.17-2003.11.29、会場:巷房_階段下) / TRACE展(VI)(会期:2003.12.15-2003.12.27、会場:GALERIE_SOL) / TAKASHI_HOSOKAWA_Form_of_Crevise_Green_Light_Box_「隙間の形象」(会期:1994.03.10-1994.03.30、会場:横浜ガレリアペリーニの丘ギャラリー) / 細川貴司展_「Favorite-体内波紋」(会期:2001.04.02-2001.04.14、会場:GALERIE_SOL) / αMプロジェクト/風景の奪還_Vol.4_星展展「絵画のコスモロジー」(会期:2003.12.01-2003.12.20、会場:ASK?_art_space_kimura) / 東海林洋一展_Sculpture_Exhibition_「満ち足りた小さな空間」(会期:2003.12.01-2003.12.06、会場:exhibit_LIVE[laiv]) / 伊勢裕人展(会期:2004.01.05-2004.01.17、会場:GALLERY_b.TOKYO) / 川田祐子展_「flower・sky・water_hatching_works」(会期:2004.01.13-2004.01.31、会場:かねこ・あーと2) / 浜田周展_「ひとがたの輪郭」(会期:2003.12.01-2003.12.22、会場:INAXギャラリー2) / 第一回魂術的芸術展_「マジック・ルーム」_加藤泉、KATHY、小出ナオキ(会期:2003.10.31-2003.11.22、会場:PROJECT_ROOM) | ヴィックムニーズ展_MONADS-DM、同展覧会チラシと共に保管。 「ゆらぎ／られつ」_加藤哲展DM、「外因の型枠-II」_加藤哲展DMと共に保管。 TAKASHI_HOSOKAWA_Form_of_Crevise_Green_Light_Box_「隙間の形象」パンフレット、細川貴司展_「Favorite-体内波紋」ホチキス留めの展覧会関連資料4枚と共に保管。 9ページに「羽生出_井上画廊_2003.11」と書かれた紙を保管。 αMプロジェクト/風景の奪還_Vol.4_星展展「絵画のコスモロジー」DM、パンフレットと共に保管。 HERE-UPON_「ここにおいて_site_situation」_場_情DM+ポストカード、「藝術塾_新春の巻」ワークショップの案内葉書、さかざよしお展(会期:2003.11.04-2003.11.22、会場:ギャラリーエ・アンド・ウ)DM、癒しと安らぎのアート_菅川壽博展(会期:2003.07.01-2003.11.28、会場:聖路加国際病院ロビー1屋上)のチラシなどが入った封筒、上記の資料を17ページに保管、写真無しか。現在別ファイルにて保管。 |
| 鷹ア351 | | 野田裕示_GREEN_「その黄緑の在り方」(会期:2003.12.01-2003.12.20、会場:ギャラリー東京ユマニテ) / 石川順恵_「絵画の楽譜」(会期:2003.11.17-2003.12.06、会場:nantenshi_gallery_南天心画廊) / 二本直巳展_「80年代のアクリリック」(会期:2004.07.12-2004.07.30、会場:GALLERY_TERASHITA) / Koshuke_tizawa_solo_exhibition(会期:2004.11.08-2004.11.13、会場:ギャラリー-21+業) / 福土朋子展(会期:2005.01.24-2005.01.29、会場:藍画廊) / 山口牧子_伊東玲子_天野文恵_HARUTONARI_「7. 絵画」(会期:2004.06.28-2004.07.03、会場:ギャラリー山口) / 廣澤仁展(会期:2003.11.10-2003.11.15、会場:ギャラリー山口) / 津上みゆき展(会期:2003.11.17-2003.11.22、会場:ギャラリー山口) / 遠藤麻木子展_「没弦琴」_「流れる景色と響く音色と」(会期:2003.11.17-2003.11.22、会場:ガレリア・グラフィカ_bis) / 森焔展展(日本画)_「シンクロダンス四十八手」(会期:2003.11.26-2003.12.02、会場:東京日本橋高島屋6階美術画廊) | 二本直巳展_「80年代のアクリリック」(会期:2004.07.12-2004.07.30、会場:GALLERY_TERASHITA)DM、リーフレットと共に保管。 11ページに、「徳永雅之_かねこアート_2003.11」と書かれたメモを、「山口牧子_伊東玲子_天野文恵_HARUTONARI_「7. 絵画」DMと共に保管。11ページの写りが、徳永雅之の作品だと見られる。DMなし。 巻末ポケットに、「中村功_ヒノ・ギャラリー_2003.11」と書かれたメモを保管。写真あり、DMなし。 上記メモは、中村功_新作展_Recent_Works(会期:2003.11.04-2003.11.22、会場:ヒノ・ギャラリー)のDMのコピーを補足資料として追加保管。原本は笹木ファイル「中村功」(2021.07.06)。 |
| 鷹ア352 | | 水野圭介展(会期:2003.12.02-2003.12.07、会場:gallerij_2) / 下園城二展_MORE_NO_MORE(会期:2002.05.27-2002.06.01、会場:ギャラリー山口B1F) / 下園城二展_MORE_NO_MORE(会期:2003.11.17-2003.11.22、会場:ギャラリー山口B1F) / 諸泉展_「C」_フィールド・プロジェクト_VOL.3[青山](会期:2003.11.22-2003.12.10、会場:GALLERY_360) / Didier_Courbot/A_constellation_of_constantly_changing_fragments_「ディディエ・クールボ展「たえまなくかわるものごとのあつまり」」(会期:2003.11.14-2003.12.13、会場:SCAI_THE_BATHHOUSE) / 野村和弘_kazuhiro_nomura_「leonardo」(会期:2003.11.08-2003.12.20、会場:タグチファインアート) / NOMURA_Kazuhiro_collector's_room_2(会期:2003.11.22-2003.12.21、会場:T&S_Gallery) | 水野圭介展(会期:2003.12.02-2003.12.07、会場:gallerij_2)DM、同展覧会関連資料1枚と共に保管。 下園城二展_MORE_NO_MORE(会期:2002.05.27-2002.06.01、会場:ギャラリー山口B1F)DM、下園城二展_MORE_NO_MORE(会期:2003.11.17-2003.11.22、会場:ギャラリー山口B1F)DMと共に保管。 野村和弘_kazuhiro_nomura_「leonardo」(会期:2003.11.08-2003.12.20、会場:タグチファインアート)DM2枚を、NOMURA_Kazuhiro_collector's_room_2(会期:2003.11.22-2003.12.21、会場:T&S_Gallery)DMと共に封筒に入れた状態で、野村和弘「leonardo」書籍案内資料1枚と共に保管。 |
| 鷹ア353 | 安藤忠雄_「淡路夢舞台」_2003.12.9 | | 1ページ目に「淡路夢舞台_ガイドマップ」を保管。 2003.12.07日付の写真を収録。 |
| 鷹ア354 | 画家たちの美術史Ⅲ 白井美穂展_「ジョイ・オブ・ライフ」(会期:2003.12.09-2003.12.26、会場:ヒルサイドギャラリー) | 湯浅龍平展(会期:2003.12.08-2003.12.20、会場:ギャラリー風) / 白井美穂展_「ジョイ・オブ・ライフ」(会期:2003.12.09-2003.12.26、会場:ヒルサイドギャラリー) | 冒頭ページから3ページまでの写真は、鹿見明彦「ホルベイン_画家の美術史10」『美術手帖』(841号、2003年11月、p151-p154)の取材時に撮影されたものか。画家のアトリエにて取材した際の写真だと見られる(2003.08.28日付)。上記記事には、「二〇〇三年八月二十八日、東京・小石川のアトリエにて」と記載。抜刷を補足資料として東文研側で追加して保管(2021.07.06)。 4ページから9ページまでの写真は、鹿見明彦「ホルベイン_画家の美術史13_湯浅龍平」『美術手帖』(845号、2004年2月、p123-p126)の取材時に撮影されたものか(2003.12.06日付)。上記記事には、「十二月八日_大阪・北浜のギャラリー風にて取材」と記載。抜刷を補足資料として保管(2021.07.06)。 湯浅龍平展(会期:2003.12.08-2003.12.20、会場:ギャラリー風)のDM2枚を展覧会関連資料と共に保管。 12ページから18ページまでの写真は、鹿見明彦「ホルベイン_画家の美術史14_白井美穂」『美術手帖』(846号、2004年3月、p137-p140)の取材時に撮影されたものか(2004.12.10日付)。上記記事には、「二〇〇三年十二月十二日、東京・代官山のヒルサイドギャラリーにて取材」と記載。抜刷を補足資料として東文研側で追加して保管(2021.07.06)。 白井美穂展_「ジョイ・オブ・ライフ」(会期:2003.12.09-2003.12.26、会場:ヒルサイドギャラリー)のDM2枚と共に保管。 |
| 鷹ア355 | 美術誕生_八王子市夢美術館 | 八王子市夢美術館開館記念_「開けゴマ!」_Vol.2_公募展_美術誕生_入選作品展(会期:2003.12.19-2004.02.11、会場:八王子市夢美術館) | 八王子市夢美術館開館記念_「開けゴマ!」_Vol.2_公募展_美術誕生_入選作品展(会期:2003.12.19-2004.02.11、会場:八王子市夢美術館)チラシ、公募展募集要項のチラシ、関連資料と共に保管。受賞作家は、秋廣誠、上根拓馬、遠藤文暁、宮本史典、大出翔子、岡美三子、早川陽子、春木麻衣子、水谷一。 |

| 請求番号 | アルバム名 | 収録写真(展覧会名、会期、会場) | 注記 |
|-------|-----------------------|---|--|
| 鷹ア356 | | <p>東原均展(会期: 2004.01.12-2004.01.24、会場: ギャラリー一)／ 林田直子_継続する意志-vol.4(会期: 2003.12.15-2003.12.25、会場: ギャラリー-21+葉)／ 米原昌郎_継続する意志-vol.3(会期: 2003.12.01-2003.12.13、会場: ギャラリー-21+葉)／ 岡安真成(会期: 2003.12.15-2003.12.20、会場: exhibit_LIVE_[laviv])／ 土屋貴哉_《五人の観測員》(会期: 2003.12.22-2003.12.28、会場: フタバ画廊)／ 中村桂子展(会期: 2004.01.19-2004.01.31、会場: ガレリアグラフィカ)／ 大森裕美子展_MATERIAL_GLANCE_物質のまなざし(会期: 2004.01.08-2004.01.24、会場: ギャラリー一現)／ 橋田尚之_絵画(会期: 2004.01.09-2004.01.24、会場: ギャラリー-21+葉)／ 橋田尚之展(会期: 2004.01.13-2004.01.24、会場: ギャラリー一)／ 吉田暁子展_わらうみず_Membranes(会期: 2004.01.08-2004.01.24、会場: なびす画廊)／ 堀由樹子展_in_the_garden(会期: 2003.11.21-2004.01.27、会場: GALLERY_千空間)／ 藤原大典展_ROYAL_HUNT(会期: 2004.01.19-2004.01.25、会場: フタバ画廊)／ 宮本ヒロユキ展_pale_gray(会期: 2004.01.05-2004.01.17、会場: Space_Kobo&Tomo)</p> | <p>林田直子_継続する意志-vol.4(会期: 2003.12.15-2003.12.25、会場: ギャラリー-21+葉)DM、同展覧会関連資料1枚をともに保管。 「鹿見資料334」15ページの写真と関連する可能性あり。 米原昌郎_継続する意志-vol.3(会期: 2003.12.01-2003.12.13、会場: ギャラリー-21+葉)DM、同展覧会関連資料1枚をともに保管。 (※土屋貴哉_《五人の観測員》(会期: 2003.12.22-2003.12.28、会場: フタバ画廊)DM、別ファイルから再移動) 橋田尚之_絵画(会期: 2004.01.09-2004.01.24、会場: ギャラリー-21+葉)DM、同展覧会関連資料1枚と、橋田尚之展(会期: 2004.01.13-2004.01.24、会場: ギャラリー一)DM1枚と共に保管。 吉田暁子展_わらうみず_Membranes(会期: 2004.01.08-2004.01.24、会場: なびす画廊)DMを、作品図版、作家略歴が記載された左上ホチキス止の展覧会関連資料4枚と共に保管。 宮本ヒロユキ展_pale_gray(会期: 2004.01.05-2004.01.17、会場: Space_Kobo&Tomo)DMを、同展覧会関連資料1枚をともにビニールの封筒に入った状態で保管。 小原健吾展_hide-and-seek(vol.3)_荒地(会期: 2004.01.09-2004.01.24、会場: NC_Art_Gallery)DM、PRESENTATION_ギャラリーからの提案(会期: 2003.11.21-</p> |
| 鷹ア357 | TOKYO_CITY_VIEW | | <p>冒頭ページに「六本木ヒルズ大展望台_東京シティビュー」リーフレットを保管。 15ページに地図が掲載された「六本木ヒルズ大展望台_東京シティビュー」リーフレットを保管。 展覧会の写真ではなく、六本木ヒルズ大展望台からの写真(2004.01.15-2006.12.27)を収録。</p> |
| 鷹ア358 | 東京芸大・卒制・修了_油画科_2004.1 | <p>東京芸術大学_2004_美術学部絵画科_油画_版画_壁画_油画技法・材料_内覧会_学部_修士_博士(会期: 2004.01.25-2004.01.26、2004.01.27-2004.01.28、会場: 東京藝術大学取手校地、東京芸術大学美術学部絵画棟_6・7・8階)／ 物見遊山_—出合いのカチ_Walk_around_and_See_the_form_of_encounters(会期: 2004.02.28-2004.03.14、会場: 東京大学総合研究博物館小石川分館)／ 第52回_東京藝術大学卒業_卒業_修了作品展(会期: 2004.02.21-2004.02.26、会場: 東京都美術館、大学構内、大学美術館、陳列館)</p> | <p>東京芸術大学_2004_美術学部絵画科_油画_版画_壁画_油画技法・材料_内覧会_学部_修士_博士(会期: 2004.01.25-2004.01.26、2004.01.27-2004.01.28、会場: 取手、東京芸術大学美術学部絵画棟_6・7・8階)DM、会場図が掲載された展覧会資料1枚と共に保管。 11ページに山下麻衣の作品紹介が掲載された展覧会関連資料1枚を保管。 13ページに横谷泰歩の作品紹介が掲載された資料、「2003年度_油画・版画_油画技法材料_修了作品展会場案内」資料1枚、「油画_版画4年_卒業制作_内覧会_フロアガイド」資料1枚をともに保管。 物見遊山_—出合いのカチ_Walk_around_and_See_the_form_of_encounters(会期: 2004.02.28-2004.03.14、会場: 東京大学総合研究博物館小石川分館)チラシ、オープニングパーティーの案内と共に保管。 18ページに、「平成15年度東京芸術大学博士學位論文公開発表」(2004.02.23)の案内状、作家略歴が掲載された関連資料2枚をホチキス留め、封筒に入った状態で保管。 19ページの写真は、池田嘉人の作品だと見られる。</p> |
| 鷹ア359 | 黒い水晶の家_2004.1 | <p>黒い水晶の家_伊藤寛、森豪男、関口国雄の「建築・家具・美術」展(会期: 2004.01.25-2004.01.30、会場: 川崎市多摩区生田8-29-13)</p> | <p>黒い水晶の家_伊藤寛、森豪男、関口国雄の「建築・家具・美術」展(会期: 2004.01.25-2004.01.30、会場: 川崎市多摩区生田8-29-13)案内資料2枚・封筒をともに保管。一部写真が2004.01.27日付。</p> |
| 鷹ア360 | | <p>田口和奈展(会期: 2004.02.02-2004.02.14、会場: Gallery覚)／ window_dressing_of_buyable_art_displayed_by_KAZUNA_TAGUCHI(会期: 2004.03.11-2004.03.24、会場: DESPERADO)／ 北山善夫展_KITAYAMA_YOSHIO_—絵画の音挙げ(—(会期: 2004.02.02-2004.02.25、会場: INAXギャラリー2)／ 北村真行展(会期: 2004.02.09-2004.02.14、会場: GALERIE_SOL)／ 川村直子展(会期: 2004.02.02-2004.02.14、会場: GINZA_コバヤシ画廊)／ 松本恵次展(会期: 2004.02.02-2004.02.07、会場: GALERIE_SOL)／ ワックス・ワーク・サイト_vol.2_—2月の密室(—(会期: 2004.02.16-2004.02.27、会場: ギャラリー砂翁_galler_saoh&tomos)／ 杉山綱展(会期: 2004.02.16-2004.02.21、会場: ギャラリー山口)／ 成清美明展(会期: 2004.02.16-2004.02.21、会場: フタバ画廊)／ 運實真理子展_Stage_end/clackup(会期: 2004.03.01-2004.03.07、会場: フタバ画廊)／ GOLD_PAINTING_山部泰司展(会期: 2004.02.16-2004.02.28、会場: 村松画廊)／ 小野絵里展_—星座園2004(—(会期: 2004.02.16-2004.02.28、会場: ギャラリー池田美術)／ 山下香里展_「風景、_メモ、_」(会期: 2004.02.24-2004.03.07、会場: gallery_J2)／ 安永太郎展(会期: 2004.02.23-2004.02.29、会場: フタバ画廊)／ 勝又豊子_—鏡の中の音(会期: 2004.02.16-2004.02.28、会場: ギャラリー一現)／ 和田章江_「よるべき何物もない地上の空間」(会期: 2004.02.23-2004.02.28、会場: マキマサルファインアーツ&(・s))／ 画廊企画_綿引展子展(会期: 2004.03.01-2004.03.13、会場: 藍画廊)</p> | <p>田口和奈展(会期: 2004.02.02-2004.02.14、会場: Gallery覚)DMは展覧会案内状と共に、Window_dressing_of_buyable_art_displayed_by_KAZUNA_TAGUCHI(会期: 2004.03.11-2004.03.24、会場: DESPERADO)のDMと同一ポケットで保管。 ワックス・ワーク・サイト_vol.2_—2月の密室(—(会期: 2004.02.16-2004.02.27、会場: ギャラリー砂翁_galler_saoh&tomos)のDMを作家の言葉に記載した資料と共に保管。 杉山綱展(会期: 2004.02.16-2004.02.21、会場: ギャラリー山口)DMを関連資料と共に保管。 山下香里展_「風景、_メモ、_」(会期: 2004.02.24-2004.03.07、会場: gallery_J2)DMを豊福亮_個展_—沈黙の身体(—(会期: 2004.02.03-2004.02.15、会場: gallery_J2)と東京芸術大学美術研究科第5研究室修了作品展(会期: 2004.02.17-2004.02.22、会場: gallery_J2)の情報を併記した資料と共に保管。 和田章江_「よるべき何物もない地上の空間」(会期: 2004.02.23-2004.02.28、会場: マキマサルファインアーツ&(・s))のDMを、同一DMと展覧会関連資料2枚が入った封筒と共に保管。</p> |
| 鷹ア361 | | <p>コマル&メラミッド_エレファントアート展_KOMAR&MELAMID(会期: 2004.02.23-2004.03.05、会場: ギャラリーイセヨシ)／ 山口晋_立体(会期: 2004.03.22-2004.04.03、会場: ギャラリー-21+葉)／ 山本豊子_起源の運搬(会期: 2004.02.16-2004.02.28、会場: Gallery_覚)／ 兼古昭彦展_divide(会期: 2004.03.08-2004.03.14、会場: フタバ画廊)／ 千崎知恵夫_立体(会期: 2004.03.01-2004.03.13、会場: ギャラリー-21+葉)／ THE_COVER-C_富井大裕(会期: 2004.02.03-2004.02.15、会場: Za_Gallery_有明)／ THE_COVER-D_与那覇大智(会期: 2004.02.17-2004.02.29、会場: Za_Gallery_有明)／ 与那覇大智展_光の匂ひ—The Passage of Shine(—(会期: 2004.03.08-2004.03.20、会場: ギャラリー一)／ 岡村桂三郎展(会期: 2004.02.23-2004.03.06、会場: コバヤシ画廊企画室)／ ジュド・ナルの視線_藤原成淳展(会期: 2004.03.01-2004.03.13、会場: Gallery_覚)／ 小山祥吾展_—仮想水(—(会期: 2004.03.08-2004.03.13、会場: exhibit_LIVE_[laviv])／ 居城純子_イロジュンコ_燃え落ちる、風景プロジェクト@MUSEE_F(会期: 2004.03.04-2004.03.13、会場: MUSEE_F)／ 大西康明展(会期: 2004.03.15-2004.03.20、会場: GALLERY_b.TOKYO)／ 戸谷成雄_射影体(会期: 2004.03.06-2004.04.03、会場: シュウゴアーツ)／ 細迫諭テンペラ画展_—遠い雲の記憶(—(会期: 2004.03.24-2004.03.30、会場: 松屋銀座7階_美術サロン)</p> | <p>山口晋_立体DM、作家コメント_略歴、出品リストが記載された展覧会関連資料2枚と共に保管。 千崎知恵夫_立体DM、作家コメント_略歴記載された展覧会関連資料1枚と共に保管。THE_COVER-C_富井大裕、THE_COVER-D_与那覇大智と同一DMに記載、与那覇大智展_光の匂ひ—the passage of shine—と共に保管。 ジュド・ナルの視線_藤原成淳展DM、作家略歴が記載された資料2枚と共に保管。 Asian_Cultural_Council_grant_作家シリーズ_vol.1_鳥光桃代展(会期: 02.10-02.28、会場: Gallery_TEZZ)DM、重野克明新作銅版画展(会期: 03.08-03.18、会場: 77gallery)DM、小林孝直(会期: 03.02-2003.03.27、会場: APS_西村画廊)DM、渡辺兼人(会期: 02.24-03.19、会場: ツァイト・フォート・サロン)DM、ルドウテの薔薇(会期: 0000.02.12-0000.02.28、会場: Art_gallery_関ヶ原)DM、小原馨展(会期: 2006.02.16-2006.02.28、会場: ギャラリー一)DM、「子供の時間—小原馨展」(会期: 2003.02.08-2003.03.02、会場: 蕨鉄五郎記念美術館)DM2枚、沢沢洋子_新作版画展(会期: 01.26-02.07、会場: シロタ画廊)DM、菅原健彦展(会期: 02.11.02.17、会場: 東京日本橋高島屋6階美術画廊)DM、invisible_birds_見えない鳥(会期: 01.09-01.31、会場: タカイインギャラリー)DM_展覧会関連資料2枚などが入った封筒、最終ページに保管、写真無しか。現在、別ファイルに保管。</p> |

| 請求番号 | アルバム名 | 収録写真(展覧会名、会期、会場) | 注記 |
|-------|---|--|--|
| 鷹ア362 | 出月秀明《アランの毛糸帽子会議》— 200.3/6-4/4 《Birds_Sculpture》— 2004.4/3-5/2 | 出月秀明展《アランの毛糸帽子会議》(会期: 2004.03.06-2004.04.04、会場: GALLERY_HIRAWATA)／ Sweet_steps_BOICE_PLANNING_ART_EXHIBITION_2nd_出月秀明_川島亮子_藤芳(会期: 2004.04.03-2004.05.02、会場: BOICE_PLANNING_spaceA,B) | 一部写真が2004.04.04日付。 Sweet_steps_BOICE_PLANNING_ART_EXHIBITION_2nd_出月秀明_川島亮子_藤芳(会期: 2004.04.03-2004.05.02、会場: BOICE_PLANNING_spaceA,B)チラシ2枚、展覧会関連資料1枚と共に封筒に入れた状態で保管。アルバム名の《Birds_Sculpture》は、上記展覧会出品の出月秀明の作品名だと見られる。 最終ページ、出月秀明展《アランの毛糸帽子会議》(会期: 2004.03.06-2004.04.04、会場: GALLERY_HIRAWATA)DM4枚と、展覧会関連資料2枚を封筒に入れた状態で保管。 |
| 鷹ア363 | 富田俊明《夢の通う路》—2004.4/3-4/7 | 富田俊明_夢の通う路—もうひとつの泉(会期: 2004.04.03-2004.04.07、会場: 神奈川県相模原市大野台) | |
| 鷹ア364 | | GALLERY_EXPECTS_主屋多加史展(会期: 2004.04.12-2004.04.18、会場: フタバ画廊)／ RecycleRepair_ものをつくらないと宣言した2人のアーティスト(会期: 2004.03.25-2004.04.03.30、会場: ギャラリーコンシール)／ 「2004年_地球の旅」_しみづ賛(会期: 2004.04.01-2004.04.06、会場: switch_point)／ 加藤洋一展《One-on-one》(会期: 2004.04.12-2004.04.17、会場: ギャラリー山口)／ 大坪善丸展(会期: 2004.04.05-2004.04.11、会場: フタバ画廊)／ 山田彩子(会期: 2004.03.18-2004.03.30、会場: NAA_ART_GALLERY)／ 平成15年度_武蔵野美術大学_卒業制作優秀作・修了制作選抜展(会期: 2004.04.05-2004.04.21、会場: 12号館地下1階展示室/美術資料図書館展示室)／ トム・フリードマン展(会期: 2004.03.26-2004.04.24、会場: 小山登美夫ギャラリー)／ GALLERY_EXPECTS_大出翔子_劇団家族(会期: 2004.04.19-2004.04.25、会場: フタバ画廊)／ 岡部妙子展_fragments_of_memory(会期: 2004.04.19-2004.04.24、会場: Galley_K)／ 白井忠俊(会期: 2004.04.26-2004.05.01、会場: ギャラリーなつか)／ 記憶の棟相_石田泰道_object_岡安真成_tableau/installation_下園城二_photograph(会期: 2004.04.26-2004.05.08、会場: exhibit_LIVE[laiv])／ 藤井志朗展(会期: 2004.04.26-2004.05.08、会場: ギャラリー山口) | 「2004年_地球の旅」_しみづ賛DM、Recycle×Repair_ものをつくらないと宣言した2人のアーティストDM・封筒などと共に保管。参加作家は、横原泰介、しみづ賛。 山田彩子DM、平成15年度_武蔵野美術大学_卒業制作優秀作品・修了制作選抜展DMをともに保管(山田彩子DM、詳細不明)。 岡部妙子展_fragments_of_memory-DMと共に、封筒に入れた同一DM・展覧会関連資料1枚を保管。 記憶の棟相_石田泰道_object_岡安真成_tableau/installation_下園城二_photograph下園氏と岡安氏から差し出された同一DMをともに保管。 |
| 鷹ア365 | | 城田圭介展_A_SENSE_OF_DISTANCE(会期: 2004.05.11-2004.06.18、会場: BASE_GALLERY)／ HARUTONARI-6_写真_加藤洋一_下園城二(会期: 2004.06.21-2004.06.26、会場: ギャラリー山口)／ 旧細瀬ビル展—9人の展覧会—(会期: 2004.06.27-2004.07.04、会場: 旧細瀬ビル)／ 6月展_しみづ賛(会期: 2004.06.21-2004.07.03、会場: Gallery_覚)／ 申寿赫展_SHIN_SOO-HYEOK_—One_day_Some_where—(会期: 2004.06.22-2004.06.27、会場: ギャラリーGAN)／ 清岡正彦展_NEW_ENRANCE(会期: 2004.07.12-2004.07.24、会場: GALERIE_SQUL)／ 記憶—表裏の形象—東海林洋—水野圭介_矢内里(会期: 2004.07.26-2004.08.07、会場: exhibit_LIVE[laiv]) | 旧細瀬ビル展—9人の展覧会—(会期: 2004.06.27-2004.07.04、会場: 旧細瀬ビル)DM、同展覧会作品リストをともに保管。出品作家は、安藤孝浩、鈴木亮輔、南条真毅、石井丹、滝沢徹也、藤村悠、鈴木俊輔、千代崎寛、松田陽子。 申寿赫_SHIN_SOO-HYEOK_—One_day_Some_where—(会期: 2004.06.22-2004.06.27、会場: ギャラリーGAN)DM、作家関連資料1枚と共に保管。 |
| 鷹ア366 | | | 一部写真が2004.05.12日付。 6ページ目と7ページ目の間に、「国指定重要文化財_中村家住宅_約280年前の代表的な沖繩の農家」リフレットを挟んだ状態で保管。 沖繩での記録写真、中城城跡、首里城公園の写真を含む。 |
| 鷹ア367 | | 山田昌宏展_向かい会と、たしかに在るのです。何か名づけようのない優しいものが。(会期: 0000.05.20-0000.06.02、会場: Art_gallery_岡々居)／ 遠藤麻紀子_「没弦等」—一潮の音、砂の音—(会期: 2004.05.14-2004.05.25、会場: kalokalo_house)／ 永治晃子_水をつかまえる方法—(会期: 2004.06.01-2004.06.13、会場: アルスギャラリー)／ 本田健展(会期: 2004.05.21-2004.06.19、会場: ギャラリーGAN)／ もとはし温展(会期: 2004.06.14-2004.06.19、会場: MUSÉE_F)／ 企画-2004_小河朋司展—水際—〜絵の裏の景〜PARTT1: [kirakira-mokumoku] (会期: 2004.05.31-2004.06.12、会場: ギャラリーなつか&b.p)／ 企画-2004_小河朋司展—水際—〜絵の裏の景〜PARTT2: [waterhall] (会期: 2004.06.14-2004.06.26、会場: ギャラリーなつか&b.p)／ カトウチカ個展_「作庭」(会期: 2004.06.14-2004.06.19、会場: Space_Kobo&Tomo)／ 中村宏展(会期: 2004.05.31-2004.06.05、2004.06.14-2004.06.19、会場: 村松画廊)／ 四月展_常設展_坂田峰夫_田口和奈(会期: 2004.04.19-2004.05.01、会場: ギャラリー一覽)／ 看板屋ながさ(会期: 2004.05.03-2004.05.08、会場: GALERIE_SQUL) | 山田昌宏展_向かい会と、たしかに在るのです。何か名づけようのない優しいものが。(会期: 0000.05.20-0000.06.02、会場: Art_gallery_岡々居)DM2枚が接着している。開催年不明。 従って、「冒頭の展覧会の会期始まり」には、遠藤麻紀子_「没弦等」_一潮の音、砂の音—(会期: 2004.05.14-2004.05.25、会場: kalokalo_house)会期始まりを入力。 遠藤麻紀子_「没弦等」_一潮の音、砂の音—(会期: 2004.05.14-2004.05.25、会場: kalokalo_house)のDMを、同一DM1枚、レセプションの案内状が入った封筒と共に保管。 本田健展(会期: 2004.05.21-2004.06.19、会場: ギャラリーGAN)DM、同展覧会チラシと共に保管。 企画-2004_小河朋司展—水際—〜絵の裏の景〜PARTT1: [kirakira-mokumoku] (会期: 2004.05.31-2004.06.12、会場: ギャラリーなつか&b.p)、 企画-2004_小河朋司展—水際—〜絵の裏の景〜PARTT2: [waterhall] (会期: 2004.06.14-2004.06.26、会場: ギャラリーなつか&b.p)同一DMに記載。 最終ページに、イケムラレイコ_マドレ_マーレ(会期: 2004.04.17-2004.05.22、会場: シュウゴアーツ)DMなど、複数の資料を保管。状態悪化により、内容を確認することができない。写真無し。 |
| 鷹ア368 | | 森山晶展(会期: 2004.05.17-2004.05.23、会場: フタバ画廊)／ 田島綾展_応_the_EAVES(会期: 2004.06.28-2004.07.03、会場: exhibit_LIVE_[laiv])／ 中島立雄_「葉上のもの」_(立体作品)(会期: 2004.06.21-2004.07.03、会場: ギャラリー21+業)／ 竹村京_「親愛なるあなたのために」(会期: 2004.04.30-2004.05.29、会場: タカ・インイギャラリー)／ Tokyo_National_University_of_Fine_Arts_Oil_Painting_New_Staff_Exhibition(会期: 2004.06.28-2004.07.09、会場: 東京藝術大学学生会館2階展示室)／ 大きい部屋(会期: 2003.05.12-2003.05.24、会場: MUSEE_F)／ [画廊企画]_金沢友那展_「いまいる部屋」(会期: 2004.06.21-2004.07.03、会場: アートギャラリー環)／ | 中島立雄_「葉上のもの」_(立体作品)(会期: 2004.06.21-2004.07.03、会場: ギャラリー21+業)は、田島綾展_応_the_EAVES(会期: 2004.06.28-2004.07.03、会場: exhibit_LIVE_[laiv])と同一ポットに保管。写真無しの可能性あり。 第5回_菅原健彦個展(会期: 2007.11.21-2007.12.01、会場: なか玄アート)のDM、2006年度_フォロー展覧会/京造形芸術大学_国際芸術研究センター_安田佐智穂/個展_「flying」(会期: 2007.07.09-2007.07.28、会場: ギャラリー_オーブ)のDMは冒頭ページに挟んだ状態で保管。写真無し。現在別ファイルで保管。 [画廊企画]_金沢友那展_「いまいる部屋」(会期: 2004.06.21-2004.07.03、会場: アートギャラリー環)のDM2部とチラシ、大きい部屋(会期: 2003.05.12-2003.05.24、会場: MUSEE_F)の関連資料を封筒に入れた状態で17ページとともに保管。(※再移動) Tokyo_National_University_of_Fine_Arts_Oil_Painting_New_Staff_Exhibition(会期: 2004.06.28-2004.07.09、会場: 東京藝術大学学生会館2階展示室)、出品作家は、天野純治、齋藤芽生、藤原真希子、安藤孝浩、菊池省吾、菅原聡子、元田久治。 |
| 鷹ア369 | | 加藤文字_益裁展_「光をつなぐもの」(会期: 2004.06.02-2004.06.07、会場: エキジビション・スペース_FORUM_ART_SHOP)／ 管椽資展_インスタレーション/ドローイング(会期: 2004.06.10-2004.06.21、会場: 遊工房_ART_SPACE)／ 大崎のふゆき展_イメージの皮剥ぎ(会期: 2004.06.05-2004.06.15、会場: ギャラリー一人)／ 遠藤竜太展_Ryuta_Endo_Exhibition_dissolving_boundary(会期: 2004.06.21-2004.07.03、会場: 巷丙+s space_Kobo &Tomo)／ 神谷徹手_toru_kamiya_velvet's_deer(会期: 2004.06.21-2004.07.03、会場: 表参道画廊)／ 上野真季展(会期: 2004.06.07-2004.06.13、会場: フタバ画廊)／ 木俣創志展(会期: 2004.06.14-2004.06.19、会場: コバヤシ画廊)／ 村上隆展_「サトリエKoちゃん」(会期: 2004.05.24-2004.06.05、会場: 小山登美夫ギャラリー) | MUSÉE_Fセレクト_大竹敦人_《水面/拾集》(会期: 2004.09.06-2004.09.18、会場: MUSÉE_F+表参道画廊)DM、作家略歴が記載された展覧会関連資料1枚と共に保管。 13ページの写真は、「大竹伸朗展「UK77」—写真、ドローイング、コラージュ1977〜78年—」を撮影したものだと見られる。 上記展覧会のDMのコピーを補足資料として保管(2021.09.22)。原本は笹木ファイル「大竹伸朗」。 |

| 請求番号 | アルバム名 | 収録写真(展覧会名、会期、会場) | 注記 |
|-------|---|--|--|
| 鷹ア370 | 画家たちの美術史VI | 画廊企画_高柳恵里展(会期: 2004.06.07-2004.06.19、会場: 藍画廊) / 加藤学展(会期: 2004.06.07-2004.06.25、会場: GALLERY_TERASHITA) / 加藤学展(会期: 2003.12.02-2003.12.20、会場: ギャラリーエ・アンドウ) | 冒頭から5ページまでの写真は、鷹見明彦「ホルベイン_画家たちの美術史19_高柳恵里」『美術手帖』(853号、2004年8月、p137-p140)の取材時に撮影されたものか(2004.06.15日付)。上記記事には、「二〇〇四年六月十四日、神奈川県川崎市高津区の作家アトリエにて取材」と記載。抜刷を補足資料として東文研側で追加して保管(2021.07.06)。 画廊企画_高柳恵里展(会期: 2004.06.07-2004.06.19、会場: 藍画廊)DM2枚をともに保管。 14ページから17ページまでの写真は、鷹見明彦「ホルベイン_画家たちの美術史20_加藤学」『美術手帖』(854号、2004年9月、p133-p136)の取材時に撮影されたものか(2004.07.14日付)。上記記事には、「二〇〇四年七月十四日、東京・八王子市柚木の作家アトリエにて取材」と記載。抜刷を補足資料として東文研側で追加して17頁に保管(2021.07.06)。 加藤学展(会期: 2004.06.07-2004.06.25、会場: GALLERY_TERASHITA)DM、作家略歴・出品目録を記載した展覧会関連資料1枚と共に保管。 |
| 鷹ア371 | 画家たちの美術史VIII | 館勝生展(会期: 2004.07.12-2004.07.24、会場: ギャラリー白ギャラリー白) / オダナカ康十館勝生展(会期: 2005.03.14-2005.03.19、会場: ギャラリー白) / 館勝生展(会期: 2006.01.30-2006.02.11、会場: ガレリア_フィナルテ) / 赤塚祐二展(会期: 2005.01.07-2005.01.22、会場: コバヤシ画廊企画室) / 赤塚祐二展(会期: 2005.11.21-2005.12.10、会場: ガレリア_フィナルテ) / 赤塚祐二展GATE_ブロンズによる立体作品と新作版画(会期: 2004.10.12-2004.10.23、会場: ギャラリー池田美術) / 赤塚祐二展(会期: 2004.01.05-2004.01.17、会場: コバヤシ画廊企画室) / 松本陽子_「新作展」(会期: 2005.01.17-2005.02.01、会場: ヒノギャラリー) | 冒頭から3ページの写真は、鷹見明彦「ホルベイン_画家の美術史25_館勝生」『美術手帖』(861号、2005年02月、p139-p142)の取材時に撮影されたものか。 上記記事には、「2004年11月22日、大阪・豊中市の作家アトリエにて取材」と記載。抜刷を補足資料として東文研側で追加して保管(2021.07.06)。 5ページから8ページの写真は、鷹見明彦「ホルベイン_画家の美術史26_小山穂太郎」『美術手帖』(862号、2005年3月、p147-p150)の取材時に撮影されたものか。上記記事には、「2004年12月14日、東京・江東区有明埠頭と港区台場にて取材」と記載。抜刷を補足資料として東文研側で追加して保管(2021.07.06)。 7ページにおお合場の地図が掲載されたリーフレット1部、8ページにりんかい線沿線の案内リーフレット1部を保管。 8ページから12ページの写真は、鷹見明彦「ホルベイン_画家の美術史27_赤塚祐二」『美術手帖』(863号、2005年4月、p161-p164)の取材時に撮影されたものか。画家のアトリエ・近辺で取材した際の写真だと見られる(2005.02.08日付)。上記記事には、「2005年2月8日、千葉県山武郡大網白里町の作家アトリエにて取材」と記載。抜刷を補足資料として保管(2021.07.06)。 16ページから19ページの写真は、鷹見明彦「ホルベイン_画家の美術史28_松本陽子」『美術手帖』(864号、2005年5月、p157-p160)の取材時に撮影されたものか。画家のアトリエで取材した際の写真だと見られる(2005.03.10日付)。上記記事には、「3月10日、東京・八王子市千代町の作家アトリエにて取材」と記載。抜刷を補足資料として保管(2021.07.06)。 |
| 鷹ア372 | 《画家たちの美術史II》 | 小林正人_星の絵の具(会期: 2004.09.04-2004.10.16、会場: シュゴアート) | 2ページから5ページの写真は、鷹見明彦「ホルベイン_画家の美術史8_松本春崇」『美術手帖』(839号、2003年9月、p179-p182)の取材時に撮影されたものか。画家のアトリエにて取材した際の写真だと見られる。抜刷を補足資料として東文研側で追加して保管(2021.07.06)。 6ページから9ページの写真は、鷹見明彦「ホルベイン_画家の美術史7_三輪美津子」『美術手帖』(838号、2003年8月、p163-p166)の取材時に撮影されたものか。画家のアトリエにて取材した際の写真だと見られる(2003.06.13日付)。抜刷を補足資料として保管(2021.07.06)。 10ページから13ページの写真は、鷹見明彦「ホルベイン_画家の美術史9_天野純治」『美術手帖』(840号、2003年10月、p189-p192)の取材時に撮影されたものか。画家のアトリエ・近辺にて取材した際の写真だと見られる(2003.07.16日付)。上記記事には、「二〇〇三年七月十六日、神奈川県三浦郡葉山町の作家アトリエにて取材」と記載。抜刷を補足資料として保管(2021.07.12)。 14ページから最終ページの写真は、鷹見明彦「ホルベイン_画家の美術史11_小林正人」『美術手帖』(842号、2003年12月、p118)の取材時に撮影されたものか。上記記事には、「二〇〇三年七月二十三日、東京・新川のSHUGOARTSにて取材」と記載。抜刷を補足資料として保管(2021.07.06)。 |
| 鷹ア373 | MUSÉE_Fセレクト_大竹敦人_出月秀明 2004.9.6~18 | MUSÉE_Fセレクト_大竹敦人_《水面/拾集》(会期: 2004.09.06-2004.09.18、会場: MUSÉE_F+表参道画廊) / MUSÉE_Fセレクト_出月秀明(会期: 2004.09.06-2004.09.18、会場: MUSÉE_F+表参道画廊) | MUSÉE_Fセレクト_大竹敦人_《水面/拾集》(会期: 2004.09.06-2004.09.18、会場: MUSÉE_F+表参道画廊)DM、作家略歴が記載された展覧会関連資料1枚と共に保管。 |
| 鷹ア374 | | 天野純治(会期: 2004.09.13-2004.09.25、会場: ギャラリー山口) / αMプロジェクト_Vol.5_加藤泉展(会期: 2004.10.18-2004.10.27、会場: ASK?_art_space_kimura) / すがわらきよみ展_さまざまな眼140(会期: 2004.11.11-2004.12.07、会場: かわさきIBM_市民文化ギャラリー) / すがわらきよみ展_「セカイノミカタ」_PRE_EXHIBITION(会期: 2003.11.10-2003.11.22、会場: Gallery_覚) / 与那覇大智展_光の匂ひ_The_passage_of_shine_(会期: 2004.10.25-2004.10.31、会場: Oギャラリー) / 2005_企画_小山利枝子展(会期: 2005.01.07-2005.01.15、会場: アートスペース羅針盤) / 間島秀徳展(会期: 2005.01.20-2005.01.29、会場: ぎやらりー_バステル) / 川田祐子展_「trans-green」_カタログ出版記念(会期: 2005.01.14-2005.01.29、会場: かねこ_あーとギャラリー) / CHIKA_2005_VISION_1_Chain_Link_1_つないでいく、つながっている_LAND_池_椎葉聡子(会期: 2005.01.07-2005.01.22、会場: gallery工房_観_ちか) / 遠山香苗_継続する意志-vol.8_平面(会期: 2004.12.16-2004.12.25、会場: ギャラリー21+葉) | αMプロジェクト_Vol.5_加藤泉展DMを同展覧会パンフレットと共に保管。 CHIKA_2005_VISION_1_Chain_Link_1_つないでいく、つながっている_LAND_池_椎葉聡子DMをホチキス留めの展覧会関連資料2枚と共に保管。 遠山香苗_継続する意志-vol.8_平面DM、展覧会関連資料と共に保管。 Haze_Project_with_Truck_Gallery_煙プロジェクトとトラックギャラリー_市川武史DM、 Gallery_ART_SPACE_Produce_Collaborators_vol.46_内海聖史×田原幸子_界を越えるDM、百年の賞葉_2005_一存-DM、Wolfgang_Tilmans_New_PhotosDM、 土屋多加史展DM、 takumi_sasaki_exhibition_doro_bune_mud_shipDM、 クリストファー・ワール展DM、鐘なき礼拝所_野村和弘展DM、セカイノミカタ04_山本一弥展DMの計9枚を最終ページに保管、写真なし。本資料は現在別ファイルで保管。 |
| 鷹ア375 | 《美術誕生_受賞者4人展》_八王子市 美術館_2004.9.17~10.17 | 美術誕生_受賞者新作4人展(会期: 2004.09.17-2004.10.17、会場: 八王子市美術館) / The_promotion_project_for_artists_2004.vol.1.8_遠藤文暁_「Untitled」(会期: 2004.9.20-2004.09.25、会場: exhibit_LIVE[laiv]) / 「アザー・センシビリティ」展シリーズ_第3回_「結晶する香水/風化する花粉」(会期: 2004.9.21-2004.10.09、会場: 文房堂ギャラリー) | 冒頭から12ページの写真は美術誕生_受賞者新作4人展を撮影したもの。上記展覧会の出品作家は、秋廣誠、上根裕彦、遠藤文暁、宮本史典 「アザー・センシビリティ」展シリーズ_第3回_「結晶する香水/風化する花粉」(会期: 2004.9.17-2004.10.09、会場: 文房堂ギャラリー)、同DMを2枚、17ページ(差出人: 山田彰子氏)と18ページ(差出人: もとはし通氏)にそれぞれ保管。17ページに、同展覧会関連資料をともに保管。 「アザー・センシビリティ」展シリーズ_第3回_「結晶する香水/風化する花粉」、企画早見表、出品作家は、小林正子、もとはし通、山田彰子。 |

| 請求番号 | アルバム名 | 収録写真(展覧会名、会期、会場) | 注記 |
|-------|--|---|--|
| 鷹ア376 | | <p>越前谷嘉高展(会期: 2004.09.20-2004.10.02、会場: コバヤシ画廊企画室)／ 池田嘉人展_“impossible_narrative”(会期: 2004.09.27-2004.10.03、会場: フタバ画廊)／ 松本勝展(会期: 2004.09.20-2004.09.25、会場: ギャラリー現)／ 前田哲明展_Forest—忘却の森(会期: 2004.09.07-2004.09.25、会場: ギャラリーGAN)／ 竹内義郎展(会期: 2004.07.12-2004.07.24、会場: なびす画廊)／ 奈木和彦展—A_LOST_WELL_なくした井戸(会期: 2004.09.06-2004.09.11、会場: ギャラリー山口)／ 益子直子展_ALTEATRATIVE_—眩しくてつめたいたい大きなもの(会期: 2004.09.20-2004.09.25、会場: Gallery_KAKU_寛)／ 堀口泰代展(会期: 2004.09.13-2004.09.18、会場: Gallery_b.TOKYO)／ 小林良一(会期: 2004.07.05-2004.07.24、会場: ヒノギャラリー)／ パンノリス_扇崎麗奈(会期: 2004.08.02-2004.08.08、会場: フタバ画廊)／ 形影_安岐理加_[installation]_玉木之子_[transfer_drawing]_古賀あさみ_[painting](会期: 2004.08.30-2004.09.11、会場: exhibit_LIVE[lav])／ 西原功雄展(会期: 2004.08.02-2004.08.07、会場: 藍画廊)／ 出村太(会期: 2004.08.02-2004.08.07、会場: ギャラリー現)／ 五味良富展(会期: 2004.07.26-2004.07.31、会場: ギャラリー山口)／ 柳澤紀子個展(会期: 2004.09.06-2004.09.15、会場: ギャラリーURANO)</p> | <p>前田哲明展_Forest—忘却の森のDMを、同展覧会チラシと共に保管。 竹内義郎展DM、作家の言葉が記載された展覧会関連資料と共に保管。 形影_安岐理加_[installation]_玉木之子_[transfer_drawing]_古賀あさみ_[painting]、15ページに同展覧会関連資料1枚と、安岐理加個展『沖繩』の関連資料1枚をともに保管。 佐藤朝彦展_僕達の旅_第二部_「女王のテーブルの上で」(会期: 2004.08.09-2004.08.014、会場: ギャラリーIDM)、 桑原盛行展(会期: 2004.07.23-2004.08.07、会場: かねこあーと_ギャラリーJDM)、 母袋俊也_(TSUMAAALI)_絵画—見晴らし小屋(会期: 2004.07.20-2004.08.08、会場: アートフロントギャラリー_ART_FRONT_GALLERY)DM、 steps_#1_#2_大社優子(会期: 2004.07.21-2004.08.08、会場: GENBAGEN、gallery_acca_(studio_acca)DM)、 大竹伸朗展_“UK7”—写真、ドローイング、コラージュ_1977~78年(会期: 2004.06.21-2004.07.31、会場: BASE_GALLERY)DM、 ASO展(会期: 2004.07.05-2004.07.17、会場: 巻房)DM、 「荷物_baggage」_富井大裕(会期: 2004.07.01-2004.07.13、会場: switch_point)DM、 山口健児展_—都市・水を巡る思索—(会期: 2004.08.30-2004.09.05、会場: Oギャラリー_UP・S)DM、 巻末ポケットに保管(現在、別ファイルに保管。)、写真無し。</p> |
| 鷹ア377 | Voice_of_site①_2004.9.24~10.17 | Voice_of_Site_Tokyo-Chicago-New_York_インスタレーションによる現代美術展(会期: 2004.09.24-2004.10.17、会場: 東京芸術大学美術館陳列館、旧坂本小学校、gallery_J2) | Voice_of_Site_Tokyo-Chicago-New_York_インスタレーションによる現代美術展(会期: 2004.09.24-2004.10.17、会場: 東京芸術大学美術館陳列館、旧坂本小学校、gallery_J2)資料2部(合紙に接着し資料形態不明)、会場図を記載した資料1枚と共に保管。 参加作家は、ポール・アメンタ、リー・ウェン、gallery_J2、岩間賢、シャノン・シュミット、ケイト・ギルモア、中島美々、諸橋明香、保科豊巳、山下麻衣、小林直人、池内晶子、ジャマライヤ・タイベン、ドミトリー(デイマ)、ストラコウスキー、スーチャ・ホアン、三浦慶子、大竹敦人、岩井優、黒瀬仁久、坂口寛敏、ヴァレリー・ヘガティエ、浅野綾子、エイミー・ホンチェル、橋本圭也、ジョセフ・コンキ、朝武雅裕、ローレン・マドソン、ヨハン・グリモンブレ、中川隆、田口和奈、菅懐賢、秋廣誠、ジョン・リヴィングストン、ケイリン・ガーバー。 最終ページのポケットに、小山真徳、山本彰、水野悠一郎、仁科力蔵、升谷絵里香の関連資料を保管。 一部写真が2004.10.06、2004.10.16日付。 |
| 鷹ア378 | Voice_of_Site②_2004.9.24~10.17 | 田口和奈展_静物_Still_Life(会期: 2004.11.25-2004.12.14、会場: 現代Heights_Gallery_Den)／ Voice_of_Site_Tokyo-Chicago-New_York_インスタレーションによる現代美術展_A_ジョン・リヴィングストンとローレン・マドソン_ワークショップ報告書展(会期: 2004.09.24-2004.10.03、会場: gallery_J2)／ Voice_of_Site_Tokyo-Chicago-New_York_インスタレーションによる現代美術展_B_リー・ウェンによるパフォーマンスプロジェクト(会期: 2004.10.12-2004.10.17、会場: gallery_J2)／ | Voice_of_Site_Tokyo-Chicago-New_York_インスタレーションによる現代美術展、参加作家は、ポール・アメンタ、リー・ウェン、gallery_J2、岩間賢、シャノン・シュミット、ケイト・ギルモア、中島美々、諸橋明香、保科豊巳、山下麻衣、小林直人、池内晶子、ジャマライヤ・タイベン、ドミトリー(デイマ)、ストラコウスキー、スーチャ・ホアン、三浦慶子、大竹敦人、岩井優、黒瀬仁久、坂口寛敏、ヴァレリー・ヘガティエ、浅野綾子、エイミー・ホンチェル、橋本圭也、ジョセフ・コンキ、朝武雅裕、ローレン・マドソン、ヨハン・グリモンブレ、中川隆、田口和奈、菅懐賢、秋廣誠、ジョン・リヴィングストン、ケイリン・ガーバー。 田口和奈展_静物_Still_Life(会期: 2004.11.25-2004.12.14、会場: 現代Heights_Gallery_Den)、同一DMを2枚ともに保管。 Voice_of_Site_Tokyo-Chicago-New_York_インスタレーションによる現代美術展_A_ジョン・リヴィングストンとローレン・マドソン_ワークショップ報告書展(会期: 2004.09.24-2004.10.03、会場: gallery_J2)、 Voice_of_Site_Tokyo-Chicago-New_York_インスタレーションによる現代美術展_B_リー・ウェンによるパフォーマンスプロジェクト(会期: 2004.10.12-2004.10.17、会場: gallery_J2)は同一DMIに記載。 |
| 鷹ア379 | | 矢野里奈_透身大_Transparent_Figure—存在への再確認—(会期: 2004.10.18-2004.10.23、会場: 表参道画廊)／ 伊藤達矢展(会期: 2004.10.12-2004.10.23、会場: MUSÉE_F)／ 安田千絵(会期: 2005.01.22-2005.02.19、会場: TARO_NASU_GALLERY)／ 池田嘉人展_“impossible_time”(会期: 2004.10.25-2004.10.30、会場: 表参道画廊)／ 林裕司展_“I_am”(会期: 2004.10.25-2004.10.30、会場: MUSÉE_F)／ 武藤亜希子_底が抜けた厩(会期: 2004.11.08-2004.11.13、会場: MUSÉE_F)／ 伊藤和展_—2つの器—(会期: 2004.11.16-2004.11.28、会場: ars_gallery)／ 利根川友理+集英社文庫『カメラ』_「不在の私・私の不在」(会期: 2004.09.01-2004.09.30、会場: Oギャラリー)／ 荒井伸佳・袴田京太郎・米原昌郎_FLAGSHIP_2004(会期: 2004.09.10-2004.10.17、会場: FORUM_ART_SHOP_graphic_station) | 矢野里奈_透身大_Transparent_Figure—存在への再確認—(会期: 2004.10.18-2004.10.23、会場: 表参道画廊)、鹿見明彦氏が記述した作家関連資料一枚と共に保管。 安田千絵(会期: 2005.01.22-2005.02.19、会場: TARO_NASU_GALLERY)、リーフレットを写真と共に保管。 利根川友理+集英社文庫『カメラ』_「不在の私・私の不在」(会期: 2004.09.01-2004.09.30、会場: Oギャラリー)と 荒井伸佳・袴田京太郎・米原昌郎_FLAGSHIP_2004(会期: 2004.09.10-2004.10.17、会場: FORUM_ART_SHOP_graphic_station)のDMのみを共に保管、写真無しか。 |
| 鷹ア380 | 画家たちの美術史_松江泰治_2005.8/9世界貿易センタービル_河口龍夫_2005.11/12_内田あぐり_2005.12/10_奥山民枝_2006.1/15 | 第2回東山魁夷記念_日経日本画大賞(会期: 2004.11.02-2004.12.01、会場: ニューオータニ美術館)／ 第69回企画_内田あぐり展_—continue—(会期: 2005.06.27-2005.07.30、会場: 中京大学アートギャラリーC_スクエア)／ 内田あぐり展(会期: 2005.06.28-2005.07.10、会場: ギャラリー名芳洞) | 冒頭ページに「浜松町・世界貿易センタービルディング40階_展望台シーサイド・トップ」リーフレットを保管。冒頭からの写真6枚は、鹿見明彦「ホルベイン_画家たちの美術史33_松江泰司」『美術手帖』(871号、2005年10月、p151-p154)の取材時に撮影されたもの(2005.08.09日付)。記事に、「世界貿易センタービルディング展望台にて取材」と記載あり(コピーを補足資料として東文研側で追加して保管、2021.06.22)。4ページから9ページの写真は、鹿見明彦「ホルベイン_画家たちの美術史36_河口龍夫」『美術手帖』(874号、2006年1月、p179-p182)の取材時に撮影されたもの(2005.11.12日付)。記事に、「千葉県長生群生村の作家アトリエにて取材」との記載あり。10ページから13ページの写真は、鹿見明彦「ホルベイン_画家たちの美術史37_内田あぐり」『美術手帖』(876号、2006年2月、p165-p168)の取材時に撮影されたもの(2005.12.10日付)。記事に、「神奈川県三浦郡葉山町の作家アトリエにて取材」との記載あり(コピーを補足資料として東文研側で追加して保管、2021.06.22)。日経日本画大賞チラシ、内田あぐり展リーフレット及びレセプションの案内状、内田あぐり展DMをともに封筒に入れられた状態で保管(内田あぐり関連、13ページ)。14ページから最終ページの写真は、鹿見明彦「ホルベイン_画家たちの美術史38_奥山民枝」『美術手帖』(877号、2006年3月、p165-p168)の取材時に撮影されたもの(2006.01.15日付)。記事に、「尾道大学大学院のアトリエにて取材」との記載あり。 |

| 請求番号 | アルバム名 | 収録写真(展覧会名、会期、会場) | 注記 |
|-------|-------------------------------------|--|---|
| 鷹ア381 | 横原泰介 | 横原泰介 pair(会期: 2004.11.08-2004.11.13、会場: exhibit_LIVE[iaiv])/ 安藤孝浩 《光子を数える》(会期: 2004.11.15-2004.11.27、会場: MUSEE_F)/ 画廊企画 原高史 小さなノートから(会期: 2005.01.31-2005.02.12、会場: ガレリア・グラフィカ_bis)/ 小瀬村真美 『四季草花図—春秋—』(会期: 2004.11.08-2004.11.20、会場: art_space_kimura_ASK?)/ | 安藤孝浩 《光子を数える》(会期: 2004.11.15-2004.11.27、会場: MUSEE_F)DM、作家の言葉を記載した展覧会関連資料1枚と共に保管。 小瀬村真美 『四季草花図—春秋—』(会期: 2004.11.08-2004.11.20、会場: art_space_kimura_ASK?)DM、ホチキス留めの展覧会関連資料6枚と共に保管。 榎倉康二 『染み』が描かれるようになったわけ(会期: 2005.01.25-2005.02.12、会場: ギャラリー21+葉DM、-View—) 岡家誠二(会期: 2005.01.31-2005.02.12、会場: ギャラリー・アート・ポイント)DM、岡部好写真展(会期: 2005.01.24-2005.02.03、会場: アトリエズキ)DM(開催年の記載なし、「アトリエズキ」HPを参照。) 杉田和美写真展(会期: 2005.01.24-2005.02.05、会場: コバヤシ画廊)DM2枚、最終ページに保管、写真無しか。現在別ファイルに保管。 |
| 鷹ア382 | 「風景の心電図」_2004.11.9-28 | ART_PROGRAM_OME_2004_環境としての地域を見なおす「風景の心電図」展(会期: 2004.11.09-2004.11.28、会場: BOX「Ki・O・KU」、SAKURA_FACTORY_北プース、Gallery_MAYU-GURA、吉川英治記念館)/ 望月厚介展「ながす、けずる、する、はがす」(会期: 2005.03.23-2005.04.04、会場: Gallery_ギャラリー一街角) | 3ページに「吉川英治記念館_日本人の心のふるさと」リーフレットを保管。 17ページに「マルチスペース_青梅織物会館(工務・事務所・会議室・ホール)_ご案内」リーフレットを保管。 ART_PROGRAM_OME_2004_環境としての地域を見なおす「風景の心電図」展(会期: 2004.11.09-11.28、会場: BOX「Ki・O・KU」、SAKURA_FACTORY_北プース、Gallery_MAYU-GURA、吉川英治記念館)、参加作家は辻けい、山本耕、内田あぐり、山口啓介、原田正、望月厚介、池田緑。 |
| 鷹ア383 | 版の記憶/現在/未来_芸大・陳列館 2004.11_言の問い2004. | 版の記憶/現在/未来(会期: 2004.11.12-2004.11.25、会場: 東京芸術大学_大学美術館_陳列館)/ 重野克明_銅板画展_03.04~04.10(会期: 2004.11.06-2004.11.25、会場: セントポールギャラリー)/ アートスタジオ五日市_版画展(会期: 2008.12.08-2008.12.12、会場: アートスタジオ五日市)/ 宮嶋葉一展(会期: 2004.11.01-2004.11.13、会場: Gallery_覚)/ サステイナブル・アートプロジェクト2004_言の問い(会期: 2004.11.19-2004.12.03、会場: 上野桜木空き地、旧平橋田中邸、台東区立根岸小学校他)/ プライベート・プロダクツ_建築のフィギュア展(会期: 2004.09.01-2004.11.20、会場: INAXギャラリー1) | 重野克明_銅板画展_03.04~04.10DM1枚、 重野克明_銅板画展_03.04~04.10DM1枚とアートスタジオ五日市_版画展チラシが入った封筒、 版の記憶/現在/未来DM、ポストカード1枚と共に保管。 上記展覧会の出品作家は、青木野枝、天野純治、井出創太郎、大島成己、金兎麟、日下芝、重野克明、平佳志、高崎賢郎、武田律子、辰野登志子、龍島伸彦、ハンジウム、マイク・ボーマン、松田修、宮嶋葉一、元田久治、森田力、安田豊、山口純寛。 サステイナブル・アートプロジェクト2004_言の問いチラシ、同企画関連資料7枚と共に保管。上記展覧会の出品作家は、保科豊巳、中村政人、藤浩志、command_N、浅野純人、岩井優、加藤千尋、北岡進行、近藤圭、傍嶋賢、戸田祥子、本多麻美、山崎なな、李元。 プライベート・プロダクツ_建築のフィギュア展(会期: 2004.09.01-2004.11.20、会場: INAXギャラリー1)DM、写真無しか。 |
| 鷹ア384 | | JIO_SHIMIZU_World_Models(会期: 2005.01.10-2005.01.22、会場: GALERIE_SOL)/ 藤井信孝展_FUJII_NOBUTAKA_EXHIBITION(会期: 2005.01.10-2005.01.22、会場: KEY_gallery)/ APS_オープニング企画_#01吉田重信/YOSHIDA_Shigenobu(会期: 2004.11.03-2004.11.13、会場: a_place_of_place_APS)/ APS_オープニング企画_#02小林俊哉/KOBAYASHI_Toshio(会期: 2004.11.24-2004.12.04、会場: a_place_of_place_APS)/ 鶴見幸代展_眼裏のかたち(会期: 2004.12.01-2004.12.21、会場: INAXギャラリー2)/ 高橋明日香展(会期: 2005.02.01-2005.02.12、会場: MUSEE_F)/ 好地匠個展(会期: 2005.01.31-2005.02.05、会場: MUSEE_F+表参道画廊)/ セカイノミカタ04_山極満博展(会期: 2004.11.29-2004.12.11、会場: Gallery_KAKU_覚)/ 森陽子展_旅(会期: 2004.12.20-2004.12.25、会場: ギャラリー一現)/ 友政麻理子展(会期: 2005.02.07-2005.02.13、会場: フタバ画廊)/ kaku_exhibition_no.62_かなもりゆうこ展_はるのことぶれ(会期: 2005.01.10-2005.01.28、会場: Gallery_KAKU_覚)/ αMプロジェクト2004_Vol.7_谷山恭子展_KYOCO_TANIYAMA_“fragment”(会期: 2004.12.06-2004.12.15、会場: ギャラリーαM) | 藤井信孝展_FUJII_NOBUTAKA_EXHIBITION(会期: 2005.01.10-2005.01.22、会場: KEY_gallery)DM、案内状と共に小袋に入れて保管。 6ページに、鶴見幸代展_眼裏のかたち(会期: 2004.12.01-2004.12.21、会場: INAXギャラリー2)DMを、同一DM1枚と、ポストカードが入った封筒と共に保管。 セカイノミカタ04_山極満博展(会期: 2004.11.29-2004.12.11、会場: Gallery_KAKU_覚)DM、 森陽子_旅(会期: 2004.12.20-2004.12.25、会場: ギャラリー一現)DM、展覧会関連資料1枚が12ページに接着している。 友政麻理子展(会期: 2005.02.07-2005.02.13、会場: フタバ画廊)DM、資料2枚と共に保管。 kaku_exhibition_no.62_かなもりゆうこ展_はるのことぶれ_春/事触れ(会期: 2005.01.10-2005.01.28、会場: Gallery_KAKU_覚)リーフレット、展覧会関連資料1枚、ポストカード1枚、封筒と共に保管。 αMプロジェクト2004_Vol.7_谷山恭子展_KYOCO_TANIYAMA_“fragment”(会期: 2004.12.06-2004.12.15、会場: ギャラリーαM)の会期は校正(2021.01.08)時点では、確認できなかった。 |
| 鷹ア385 | 武蔵美_油絵修了卒制_2005.1 | 武蔵野美術大学_大学院美術専攻_油絵コース_修了制作展(会期: 2005.01.28-2005.01.31、会場: 武蔵野美術大学)/ OVER_THERE_一岡部妙子(会期: 2005.01.28-2005.01.31、会場: 武蔵野美術大学)/ 青木文人_大塚綾子_修了制作展(会期: 2005.01.28-2005.01.31、会場: 武蔵野美術大学_第2校舎103)/ Yasuko_Watanabe_[EMPATHY](会期: 2005.01.28-2005.01.31、会場: 武蔵野美術大学)/ 江口友香里_Self_Opt_Service_武蔵野美術大学_卒業_修了制作展(会期: 2005.01.28-2005.01.31、会場: 武蔵野美術大学5B号館102)/ 伊藤雅恵_武蔵野美術大学_卒業_修了制作展(会期: 2005.01.28-2005.01.31、会場: 武蔵野美術大学5C号館204)/ 武蔵野美術大学_平成16年度卒業_修了制作展_研究科彫刻コース修了作品(会期: 2005.01.28-2005.01.31、会場: 美術資料図書館1階)/ 中崎透展_「いいたいこといいないこといいなかったこといいたかったこと」(会期: 2005.01.27-2005.02.01、会場: 中崎透研究室_武蔵野美術大学第2校舎104教室)/ 「チャラ_チャラ_チャラ」_中崎透(会期: 2005.02.16-2005.02.25、会場: 新宿眼科画廊) | 武蔵野美術大学_大学院美術専攻_油絵コース_修了制作展(会期: 2005.01.28-2005.01.31、会場: 武蔵野美術大学)リーフレット、 OVER_THERE_一岡部妙子(会期: 2005.01.28-2005.01.31、会場: 武蔵野美術大学)DMと共に保管。 武蔵野美術大学_大学院美術専攻_油絵コース_修了制作展、出品作家は、青柳加奈子、青木文人、岡部妙子、倉持幸子、大塚綾子、島初季、保坂毅、山本和恵、須貝一穂。 江口友香里_Self_Opt_Service_武蔵野美術大学_卒業_修了制作展(会期: 2005.01.28-2005.01.31、会場: 武蔵野美術大学5B号館102)DM、 伊藤雅恵_武蔵野美術大学_卒業_修了制作展(会期: 2005.01.28-2005.01.31、会場: 武蔵野美術大学5C号館204)DMと共に保管。 中崎透展_「いいたいこといいないこといいなかったこといいたかったこと」(会期: 2005.01.27-2005.02.01、会場: 中崎透研究室_武蔵野美術大学第2校舎104教室)DM、 「チャラ_チャラ_チャラ」_中崎透(会期: 2005.02.16-2005.02.25、会場: 新宿眼科画廊)DMと共に保管。 一部写真は2005.01.27日付。 |

| 請求番号 | アルバム名 | 収録写真(展覧会名、会期、会場) | 注記 |
|-------|---|--|---|
| 鷹ア386 | 東京芸大・油画修了・卒制_2005.1_上野・取手 | 東京芸術大学取手校地修了制作内覧会(会期: 2005.01.29-2005.01.30、会場: 東京芸術大学取手校地・専門教育棟1F・3F油画/壁画研究室)／ 東京芸術大学_美術学部油画卒業・大学院(油画、版画、壁画、油画技法材料)_修了制作内覧会(会期: 2004.01.27-2004.01.28(上野校地)、2004.01.29-2004.01.30(取手校地)、会場: 上野校地_美術学部絵画棟1.5.6.7.8F、取手校地_専門教育棟1F.3F)／ 土屋多加史_東京芸術大学_美術学部油画卒業・大学院_修了制作内覧会(会期: 2005.01.27-2005.01.28、会場: 美術学部絵画棟8F_808アトリエ)／ 土屋多加史_東京芸術大学_大学院_修了作品展(会期: 2005.02.22-2005.02.26、会場: 美術学部絵画棟8F_812アトリエ) | 東京芸術大学取手校地修了制作内覧会(会期: 2005.01.29-2005.01.30、会場: 東京芸術大学取手校地・専門教育棟1F・3F油画/壁画研究室)バンフレット、 作家のコメントが記載された同展覧会関連資料3枚と、住康平、築山玲子、大隅明子、諸橋明香、町野三佐紀の関連資料をともに保管。 東京芸術大学取手校地修了制作内覧会、出品作家は、大隅明子、町野三佐紀、浅野純人、黒野裕一郎、傍崎賢、築山玲子、村上絵里、住康平、諸橋明香。 東京芸術大学_美術学部油画卒業・大学院(油画、版画、壁画、油画技法材料)_修了制作内覧会(会期: 2004.01.27-2004.01.28(上野校地)、2004.01.29-2004.01.30(取手校地)、会場: 上野校地_美術学部絵画棟1.5.6.7.8F、取手校地_専門教育棟1F.3F)DM、展覧会案内図が記載された資料1枚 土屋多加史_東京芸術大学_美術学部油画卒業・大学院_修了制作内覧会(会期: 2005.01.27-2005.01.28、会場: 美術学部絵画棟8F_808アトリエ)／ 土屋多加史_東京芸術大学_大学院_修了作品展(会期: 2005.02.22-2005.02.26、会場: 美術学部絵画棟8F_812アトリエ)DMと共に保管。 |
| 鷹ア387 | | 岡村桂三郎展(会期: 2005.02.21-2005.03.05、会場: コバヤシ画廊)／ 小林俊介展(会期: 2005.02.07-2005.03.05、会場: 村松画廊)／ 工藤礼次郎展(会期: 2005.02.08-2005.02.26、会場: ギャラリーエ_アンドウ)／ 元田久治展(会期: 2005.02.14-2005.02.20、会場: Oギャラリー)／ 杉山綱展(会期: 2005.02.28-2005.03.05、会場: ギャラリー山口)／ KAHORU_KURODA_Exhibition(会期: 2005.03.07-2005.03.12、会場: ギャラリー山口)／ 富沢聡_Temperature_Humidity_Conditions_Wind(会期: 2005.02.21-2005.02.26、会場: ギャラリー21+葉)／ 加藤安佐子展(会期: 2005.03.07-2005.03.19、会場: ギャラリー山口)／ 村田暁彦展_Akihiko_Murata(会期: 2005.03.07-2005.03.12、会場: Art_Gallery_Kyobashi)／ 沈黙の身体_Body_of_a_silence_豊福亮(会期: 2005.02.15-2005.02.27、会場: gallery_J2)DM、同展覧会関連資料1枚と共に保管。 | 元田久治展(会期: 2005.02.14-2005.02.20、会場: Oギャラリー)DM、作家略歴が掲載された展覧会関連資料1枚と共に保管。 沈黙の身体_Body_of_a_silence_豊福亮(会期: 2005.02.15-2005.02.27、会場: gallery_J2)DM、同展覧会関連資料1枚と共に保管。 新美術主義の画家たち_2005_両洋の眼展(会期: 2005.02.22-2005.02.27、会場: 日本橋三越本店_新館7階ギャラリー)招待券。 掛江千衣子_NUDE(会期: 2005.02.07-2005.02.26、会場: NISHIMIRA_GALLERY)DM、 藤部明子_Memoraphilia(会期: 2005.02.17-2005.03.12、会場: ZEIT-FOTO_SALON)DM、 藤部明子「Memoraphilia」写真集刊行案内のDM、 接着により内容不明のDMを最終ページに保管。写真無しか。本資料は現在別ファイルで保管。 |
| 鷹ア388 | 大塚聡・森山晶_表参道画廊/Musée_F_2005.3.15~19 | 大塚聡_The_day_from_far_away_—遠い日—(会期: 2005.03.07-2005.03.19、会場: 表参道画廊)／ 森山晶展(会期: 2005.03.07-2005.03.19、会場: MUSÉE_F)／ VOCA展2005_「現代美術の展望_—新しい平面の作家たち」(会期: 2005.03.15-2005.03.30、会場: 上野の森美術館) | 大塚聡_The_day_from_far_away_—遠い日—(会期: 2005.03.07-2005.03.19、会場: 表参道画廊)、 森山晶展(会期: 2005.03.07-2005.03.19、会場: MUSÉE_F)の展覧会関連資料1枚を15ページに保管。 18・19ページの写真は、VOCA展2005_「現代美術の展望_—新しい平面の作家たち」(会期: 2005.03.15-2005.03.30、会場: 上野の森美術館)での森山晶の展示を撮影したものか。 |
| 鷹ア389 | | αMプロジェクト_Vol.9_松井紫朗+藤城凡子_aquaria(会期: 2005.03.07-2005.03.26、会場: art_space_kimura_ASK?)／ 宮本武典_—私とわたしの万華鏡—(会期: 2005.02.01-2005.02.24、会場: INAXギャラリー2)／ 金田実生展_—紡ぎゆく日々—(会期: 2005.03.07-2005.03.19、会場: Gallery覚_KAKU)／ —色映理子展(会期: 2005.01.24-2005.01.30、会場: フタバ画廊)／ 2005年企画シリーズ_“Beyond”_Vol.2_領域を超えてあることを探っていく_田島鉄也展(会期: 2005.02.09-2005.02.20、会場: トキ・アートスペース)／ 妻木良三展(会期: 2005.01.31-2005.02.05、会場: exhibit_LIVE[laiv])／ 橋本達也展_alternative_modern II(会期: 2005.02.21-2005.02.26、会場: GALERIE_SOL)／ 土屋多加史展(会期: 2005.03.07-2005.03.31、会場: ギャラリーイセヨシ)／ Y oshitaka_Kurotaki_Solo_Exhibition/“How_far_is?”_黒滝仁久展_“そこまでの距離”(会期: 2005.03.21-2005.03.27、会場: フタバ画廊) | αMプロジェクト_Vol.9_松井紫朗+藤城凡子_aquaria(会期: 2005.03.07-2005.03.26、会場: art_space_kimura_ASK?)リーフレット、作家略歴等を記載。 —色映理子展(会期: 2005.01.24-2005.01.30、会場: フタバ画廊)DM、関連資料と共に保管。 橋本達也展_alternative_modern II(会期: 2005.02.21-2005.02.26、会場: GALERIE_SOL)DM、作家のコメントを記載したホチキス留の展覧会関連資料2枚と共に保管。 |
| 鷹ア390 | 画家たちの美術史X_豊嶋康子_「色調補正」_2005.3/12-4/17_府中市美術館_寺内曜子_2005.6/21_川村克彦_2005.7/16 | 豊嶋康子_色調補正(会期: 2005.03.12-2005.4.17、会場: 府中市美術館1階公開制作室)／ 豊嶋康子「色調補正」(会期: 2005.11.06-2005.12.04、会場: M画廊)／ 寺内曜子展_対象なき視覚のために(会期: 2004.03.02-2004.03.23、会場: ギャラリーαM)／ 川村克彦展_—NEO_SPIRITUALISM—(会期: 2005.04.25-2005.04.30、会場: コバヤシ画廊) | 豊嶋康子_色調補正チラシ、展覧会関連資料1枚、豊嶋康子「色調補正DMをともに保管(東文研側で追加した補足資料をともに保管)。 10ページに、色調補正チラシを保管。 冒頭から9ページの写真は、鹿見明彦「ホルベイン_画家たちの美術史30_豊嶋康子」『美術手帖』(866号、2005年7月、p295-p298)の取材時に撮影されたものと思われる。上記記事には、「4月24日、東京・府中市美術館にて取材」と記載。抜刷を補足資料として保管(2021.07.07)。 12・13ページの写真は、鹿見明彦「ホルベイン_画家たちの美術史31_寺内曜子」『美術手帖』(868号、2005年8月、p145-p148)の取材時に撮影されたものか。画家のアトリエにて取材した際の写真だと見られる(2005.06.21日付)。上記記事には、「6月21日、東京・緑区羽沢の作家スタジオにて取材」と記載。抜刷を補足資料として保管(2021.07.06)。 14ページから最終ページの写真は、鹿見明彦「ホルベイン_画家たちの美術史32_川村克彦」『美術手帖』(870号、2005年9月、p177-p180)の取材時に撮影されたものか。画家のアトリエにて取材した際の写真だと見られる(2005.07.16日付)。上記記事には、「7月15日、埼玉県比企郡小川町の作家アトリエにて取材」と記載。抜刷を補足資料として保管(2021.07.06)。 川村克彦展_—NEO_SPIRITUALISM—(会期: 2005.04.25-2005.04.30、会場: コバヤシ画廊)DM、展覧会関連資料2枚と共に保管。 |

| 請求番号 | アルバム名 | 収録写真(展覧会名、会期、会場) | 注記 |
|-------|---------------------------------------|---|---|
| 鷹ア391 | | 四宮義俊展(会期: 2005.03.14-2005.03.19、会場: アートスペース羅針盤) / 岡安真成展(会期: 2005.03.15-2005.03.20、会場: ギャラリーGAN) / 山岸俊之展 ―COOCOONS―(会期: 2005.03.24-2005.04.03、会場: ギャラリーGAN) / 井川淳子展 ―暗い部屋―(会期: 2005.04.04-2005.04.16、会場: Gallery_寛) / 渡辺明日香展 ―かぞえかた―(会期: 2005.04.04-2005.04.09、会場: ギャラリー山口) / 宮下ちえ展(会期: 2005.03.14-2005.03.19、会場: ギャラリー山口) / 長尾真規子展(会期: 2005.04.11-2005.04.17、会場: フタバ画廊) / 田中明子展「天上大風」(会期: 2005.04.05-2004.04.10、会場: gallery_J2) / 吉田直展 ―その男の名“ブルー”―(会期: 2005.04.03-2005.04.09、会場: アートスペース羅針盤) / 井上雅之展(会期: 2005.04.11-2005.04.30、会場: ギャラリー東京ユマニテ) / 吉仲正直展(会期: 2005.03.07-2005.03.26、会場: ヒノ ギャラリー) / 大友洋司展(会期: 2005.05.30-2005.06.04、会場: ギャラリー山口) / | 渡辺明日香展 ―かぞえかた―(会期: 2005.04.04-2005.04.09、会場: ギャラリー山口)DM、関連資料と共に保管。 吉田直展 ―その男の名“ブルー”―(会期: 2005.04.03-2005.04.09、会場: アートスペース羅針盤)DM、関連資料と共に保管。 北村直子展_私が樹を見ているのではなく_樹が私を見ている(会期: 2005.04.04-2005.04.09、会場: MUSÉ E. F)DM、 山岸武文_「tracing」(会期: 2005.02.28-2005.03.05、会場: exhibit_LIVE(laiv))DM、 上記2枚のDMに接着し情報を確認できないDM資料1枚、 西澤千晴展(会期: 2005.02.28-2005.03.19、会場: 東京画廊)DM、 池田歩展(会期: 2005.03.07-2005.03.19、会場: ギャラリー一掃)DM、 第22回グラフィックアート『ひとつぼ展』グランプリ受賞者個展_飯田竜太_「story_line」(会期: 2005.03.14-2005.03.24、会場: ガーディアン・ガーデン)DM・リーフレット、 ギャラリー_エー_クワッド_ブレ_イベント_祐成政展(会期: 2005.02.24-2005.04.08、会場: Gallery_A)DM、 上記DMに接着し詳細不明のチラシ資料1枚を、最終ページに保管。写真無しか。現在、別ファイルに保管。 |
| 鷹ア392 | 〈表現の水際2005〉_2005.3-4_芸大先端芸術表現科修了2005. | IMA_selection_Vol.1_〈表現の水際2005〉(会期: 2005.03.26-2005.04.10、会場: 旧大蔵省関東財務局横浜事務所) / Project_the_Projectors_04-05_横浜_東京芸術大学美術学部先端芸術表現科卒業制作展(会期: 2005.01.22-2005.01.30、会場: BankART1929_Yokohama、BankART_Studio_NYK) / Project_the_Projectors_04-05_台東_東京芸術大学大学院美術研究科先端芸術表現専攻修士修了作品展(会期: 2005.01.14-2005.01.27、会場: 台東区旧坂本小学校) | IMA_selection_Vol.1_〈表現の水際2005〉(会期: 2005.03.26-2005.04.10、会場: 旧大蔵省関東財務局横浜事務所)チラシ、会場案内、渡辺好明氏からのメールを印刷した資料1枚と共に保管。 上記展覧会の出品作家は、池田孔介、石川智弥、岩田とも子、亀井優希、川越健太、川崎晶平、岸乃瑠、工藤千尋、黒川琢磨、志南和美、田中詩子、平井裕二、藤吉匡、松本雅延。 Project_the_Projectors_04-05_横浜_東京芸術大学美術学部先端芸術表現科卒業制作展(会期: 2005.01.22-2005.01.30、会場: BankART1929_Yokohama、BankART_Studio_NYK)DM、 Project_the_Projectors_04-05_台東_東京芸術大学大学院美術研究科先端芸術表現専攻修士修了作品展(会期: 2005.01.14-2005.01.27、会場: 台東区旧坂本小学校)のパンフレット、展覧会関連資料3枚と共に保管。 Project_the_Projectors_04-05_台東_東京芸術大学大学院美術研究科先端芸術表現専攻修士修了作品展。出品作家は、赤松ネロ、鈴木啓太、田中詩子、五十嵐靖晃、石川智弥、安部路子、池田孔介、久木本祐、仁田美帆、komainu、渡辺哲夫、石毛久喜、石井理絵、石川直樹、夏目圭介、タイラー・ラッセル、大石真依子、齋藤愛和、菅川知子。 |
| 鷹ア393 | 関口国雄「やり直し」刊行記念展_2005.4.22-25_東中野商店街 | 関口国雄「やり直し」刊行記念特別展(会期: 2005.04.22-2005.04.25、会場: 青林堂ビル1階) / 中嶋透「ソッチャナイ_ソッチャナイ(仮)」(会期: 2005.04.21-2005.04.29、会場: switch_point) / 深川資料館通り商店街主催_第5回_花みずき街角誰でもアーティスト(会期: 2005.04.18-2005.04.29、会場: 深川資料館通り商店街各店先_店内) / | 関口国雄「やり直し」刊行記念特別展(会期: 2005.04.22-2005.04.25、会場: 青林堂ビル1階)リーフレットが入った封筒を保管。 中嶋透「ソッチャナイ_ソッチャナイ(仮)」(会期: 2005.04.21-2005.04.29、会場: switch_point)DM、 深川資料館通り商店街主催_第5回_花みずき街角誰でもアーティスト(会期: 2005.04.18-2005.04.29、会場: 深川資料館通り商店街各店先_店内)葉書サイズのチラシ、深川資料館通り商店街の地図を記載した展覧会関連資料1枚と共に保管。 |
| 鷹ア394 | | Printed_Matters_2005_河口龍夫_関係一本(会期: 2005.05.16-2005.06.10、会場: 東京パブリッシングハウス) / 想いとかがちが出会う場所_小林健二(会期: 2005.05.14-2005.06.05、会場: ギャラリー・エフ) / exhibition_#69_坂田峰夫_「FLOWER」-光面・透過光フォトグラム-(会期: 2005.06.06-2005.06.18、会場: Gallery_寛_KAKU) / 三輪洋嵩(会期: 2005.06.06-2005.06.12、会場: フタバ画廊) / 中村孝子展_続纏紋VII(会期: 2005.06.03-2005.06.25、会場: 3Fストライプハウスギャラリー) / Christine_Pellé_「+α_SOLO_EXHIBITION」(会期: 2005.06.03-2005.06.15、会場: ギャラリー4GATS) / 田辺和郎展_平成の静物たち(会期: 2005.06.11-2005.06.18、会場: アトリエ T K) | Printed_Matters_2005_河口龍夫_関係一本(会期: 2005.05.16-2005.06.10、会場: 東京パブリッシングハウス)DM、同展覧会パンフレットと共に保管。 想いとかがちが出会う場所_小林健二(会期: 2005.05.14-2005.06.05、会場: ギャラリー・エフ)DM、「ギャラリー・エフ」の案内葉書と共に保管。 exhibition_#69_坂田峰夫_「FLOWER」-光面・透過光フォトグラム-(会期: 2005.06.06-2005.06.18、会場: Gallery_寛_KAKU)DM2枚をともに保管。 Christine_Pellé_「+α_SOLO_EXHIBITION」(会期: 2005.06.03-2005.06.15、会場: ギャラリー4GATS)関連資料2枚などを18ページに保管。 Retrospective_Strangers_Revisited_それぞれの他者再訪_荒井伸佳展_「genealogical_系譜」(会期: 2005.06.13-2005.06.18、会場: ギャライク)DM、 山川勝彦展_誕生-(会期: 2005.06.06-2005.06.11、会場: ギャラリー山口)DM、 紫牟田和俊展(会期: 2003.05.14-2005.06.12、会場: プラザ・ギャラリー)DM、 ジュリアン・オビー展_「films_and_paintings」(会期: 2005.05.12-2005.06.18、会場: SCAI_THE_BATHHOUSE)DM 最終ページに保管、写真無しか。本資料は現在別ファイルで保管。 |

| 請求番号 | アルバム名 | 収録写真(展覧会名、会期、会場) | 注記 |
|-------|-------|--|--|
| 鷹ア395 | | 大野靖展(会期: 2005.05.23-2005.05.28、会場: GINZA_コバヤシ画廊)／ 池田光弘展(会期: 2005.05.16-2005.05.21、会場: GALLERY_b.TOKYO)／ 田中雄一郎(会期: 2005.05.23-2005.05.28、会場: GALERIE_SOL)／ 山口謙作展(会期: 2005.05.09-2005.05.14、会場: 表参道画廊)／ 岩澤有展(会期: 2005.04.13-2005.04.24、会場: 海岸通ギャラリー__CASO)／ 岩澤有展(会期: 2005.04.25-2005.04.30、会場: ギャラリー現)／ 湯沢優子展(会期: 2005.05.16-2005.05.21、会場: ギャラリー山口)／ 藤原成淳展_視線の現実_(復路展_建部神社→Gallery_覚)_(会期: 2005.04.18-2005.04.30、会場: ギャラリー__Gallery_KAKU)／ 佐原_sahara_Exhibition_work_1_after_mature_consideration(会期: 2005.05.09-2005.05.14、会場: 藍画廊)／ (移転オープン記念展) Opening_Group_Show"fearedless"_part1(会期: 2005.03.23-2005.04.14、会場: Gallery_lin)／ (移転オープン記念展) Opening_Group_Show"fearedless"_part2(会期: 2005.04.22-2005.05.15、会場: Gallery_lin) | 岩澤有展(2005.04、海岸通ギャラリー__CASO)と「岩澤有展(2005.04、ギャラリー現)」のDM2枚を同一ポケットに保管。湯沢優子展DMと共にDM等が入った封筒を保管。藤原成淳展_視線の現実DM、関連資料をともに保管。13ページに、Gallery_linの移転_オープンの案内状を保管。 移転オープン記念展Opening_Group_Show"fearedless"_part1、同part2は、同一DMに記載。参加作家は、エミコ・サワラギ・シルバート、大崎のふゆき、河口彩、倉本麻弓、高柳恵里、田中栄子、播磨みどり、正木隆。 山本豊子_起源の軌跡(2005.04、現代HEIGHTS_Gallery_DEN)のDM、展覧会関連資料2枚、桑原盛行展(2005.04、かねこ_あーとギャラリー)DM、柳澤紀子展_「水邊の庭」__全10作、他(2005.04、ギャラリーゴトウ)DM、Tajiri_Matsue_CC_gazetteer(2005.03、TARO_NASU_GALLERY)DM、井上実展(会期: 2005.03.29-2005.04.10、会場: アートブック__アルテリア)DM、コイズミアヤ_「山と隧道」(会期: 2005.04.11-2005.04.23、会場: GALLERY_TSUBAKI)DM、山口啓介展_「緑化砂」__新作版による(会期: 2005.04.04-2005.04.23、会場: ギャラリー池田美術)DM、フランス・アッカーマン展(会期: 2005.03.19-2005.04.16、会場: 小山登美夫ギャラリー)DM、巻末ポケットに保管。写真無し。現在、別ファイルに保管。 |
| 鷹ア396 | | 加藤学_KATO_Gaku/One-Series3(会期: 2005.06.06-2005.06.25、会場: GALLERY_TERASHITA)／ 館勝生展(会期: 2005.07.04-2005.07.10、会場: Oギャラリー)／ 館勝生展(会期: 2005.08.22-2005.09.03、会場: ギャラリー白_ギャラリー白)／ 与那覇大智展_みこもり_(会期: 2005.07.11-2005.07.17、会場: Oギャラリー)／ 長谷川崇展(会期: 2005.07.19-2005.07.30、会場: ギャラリー東京ユマニテ)／ 木俣創志展(会期: 2005.06.13-2005.06.18、会場: コバヤシ画廊)／ 橋田尚之(会期: 2005.07.19-2005.07.30、会場: ギャラリー21+葉)／ 山崎宏展_日本画を手掛かりとした平面に於ける「時間性」について(会期: 2005.07.18-2005.07.24、会場: Oギャラリー_UP・S)／ 黒須信雄展(会期: 2005.07.11-2005.07.23、会場: なびす画廊)／ 山田昌宏_The_faintest_弱度(会期: 2005.07.14-2005.07.27、会場: Art_gallery_関天居)／ 中島弘美_へムロック_hemlock(会期: 2005.07.19-2005.07.31、会場: PUNCTUM_Photo+Graphix_Tokyo)／ 今井俊介(会期: 2005.07.20-2005.07.24、会場: APARTMENTS_POOL)／ 府中市美術館公開制作28_坂本佳子_失われた風景_Lost_View(会期: 2005.04.28-2005.06.05、会場: 府中市美術館)／ 中西寿美江展(会期: 2005.06.20-2005.06.25、会場: ギャラリー山口)／ GALLERY_FINE_ART_LABORATORY_Vol.19_長尾英代展(会期: 2005.06.02-2005.06.20、会場: GALLERY_FINE_ART_LABORATORY)／ 毛利武士郎展(会期: 2005.06.13-2005.07.09、会場: 村松画廊)／ セッション_風の源__風立ちぬ、いざ生きめやも(会期: 2005.07.11-2005.07.20、会場: みゆき画廊) | 館勝生展(Oギャラリー)DM、館勝生展(ギャラリー白_ギャラリー白)DMと共に保管。与那覇大智展DM、展覧会関連資料1枚と共に保管。木俣創志展DM2枚を同一ポケットに保管。山田昌宏_The_faintest_弱度DM2枚を同一ポケットに保管。中島弘美_へムロック_hemlockDM、展覧会関連資料2枚と共に保管。府中市美術館公開制作28_坂本佳子_失われた風景_Lost_Viewチラシなどと共に保管。セッション_風の源__風立ちぬ、いざ生きめやも、参加作家は吉武研司、岩井壽照、中嶋明、水上泰樹、蔡國華。19ページの写真は、中嶋明の作品だと見られる。 金子透展_ESPACE(空間)(会期: 2005.06.07-2005.06.25、会場: ギャラリーエ・アンドウ)DM、津田雄紀子展(会期: 2005.06.03-2005.06.22、会場: ギャラリー陸)DM、富井大裕_いつものこと(会期: 2005.06.09-2005.06.21、会場: switch_point)DM、松田修展_「Good_time_Bad_time_Everytime_and_Sometime」(会期: 2005.06.20-2005.06.25、会場: ギャラリーゴトウ)DM、中村一美_「存在の鳥」(会期: 2005.06.13-2005.07.09、会場: 南天子画廊)DM、マキマサル展(会期: 2005.07.09-2005.07.30、会場: MAKI MASARU_FINE_ARTS)チラシ_封筒、最終ページに保管。写真無しか。現在別ファイルに保管。 |
| 鷹ア397 | | 小山穂太郎_中尾寛_二人展(会期: 2005.06.20-2005.07.13、会場: 秋山画廊)／ カールステン_ヘラ__「私が言うのはいつもあなたと同じこと」(会期: 2005.04.09-2005.05.07、会場: シュウゴアーツ)／ 三宅信太郎_「敦盛」(会期: 2005.07.02-2005.07.23、会場: 小山登美夫ギャラリー)／ 長橋秀樹展_PROSCENIUM_プロセニウム(会期: 2005.05.09-2005.05.21、会場: GALERIE_SOL)／ 窪田美樹展_「a_soup_cube」(会期: 2005.04.25-2005.05.07、会場: GALERIE_SOL)／ 池内晶子_installation(会期: 2005.05.09-2005.05.28、会場: ギャラリー21+葉)／ Cécile_Andrieu(会期: 2005.05.02-2005.05.21、会場: ギャラリー現)／ 手塚愛子展_糸の浮織_織のきざし_(会期: 2005.04.01-2005.04.26、会場: INAXギャラリー) | 小山穂太郎_中尾寛_二人展DM2枚をともに保管。長橋秀樹展_PROSCENIUMDM、作家の言葉が掲載された展覧会関連資料と共に保管。池内晶子_installationDM、作家の言葉、略歴が掲載された展覧会関連資料と共に保管。三宅信太郎_「敦盛」DM、該当の写真はなし。5・6ページの写真は、トム・サクスの「McDonald's」(会期: 2005.04.22-28、会場: 小山登美夫ギャラリー)の写真だとと思われる。 小山登美夫ギャラリー-HPに拠る(2021.07.07)。Réflexions_Pariennes__田所美恵子: 針穴写真展(会期: 2005.05.08-2005.05.29、会場: ポーラミュージアム_アネクス)チラシ、岩本重規展(会期: 2005.05.23-2005.05.28、会場: なびす画廊)リーフレット、中沢研展(会期: 2005.05.09-2005.05.28、会場: Gallery_58)DM、青木野枝展__コラージュ_(会期: 2005.05.16-2005.05.28、会場: ギャラリー池田美術)DM、利根川友理展(会期: 2005.05.16-2005.06.04、会場: Gallery_Bar_Kajima)DM、くごうあい展(会期: 2005.04.29-2005.05.30、会場: ガレリア_セラミカ)DM、青木克世展__白の秘儀_陶の呪文_(会期: 2005.05.02-2005.05.28、会場: INAXギャラリー2)DM、巻末ポケットに保管。写真無し。現在、別ファイルに保管。 |
| 鷹ア398 | | 石川卓磨_許された森(会期: 2005.07.20-2005.07.24、会場: APARTMENTS_POOL)／ disPLACEMENT_「場所」の置換_土屋誠一企画_下園城二_宮内理司展(会期: 2005.05.28-2005.06.10、会場: photographers_gallery)／ CHIKA_2005_VISION_3_CORRESPONDENCE/LANDSCAPE_05_Part1_PHOTOGRAPHS_つぶやく風景_石田裕豊_玉野早苗(会期: 2005.06.10-2005.06.25、会場: Gallery_CHIKA_工房)／ Hudson_River_a_grid_of_Mirror__松本春崇展(会期: 2005.05.06-2005.05.21、会場: ギャラリーGAN)／ 田口和奈展_「stars」(会期: 2005.05.02-2005.05.14、会場: Gallery_KAKU_覚)／ 不思議な回転展のように__写真と絵画の交流_(会期: 2005.07.04-2005.07.23、会場: Bumpodo_GALLERY)／ HARUTONARI-9_写真_加藤洋一__三俣元(会期: 2005.06.13-2005.06.18、会場: ギャラリー山口) | CHIKA_2005_VISION_3_CORRESPONDENCE/LANDSCAPE_05_Part1_つぶやく風景_石田裕豊_玉野早苗(会期: 2005.06.10-2005.06.25、会場: Gallery_CHIKA_工房)DM、葉書資料2枚と展覧会関連資料3枚を11ページに保管。 Hudson_River_a_grid_of_Mirror__松本春崇展(会期: 2005.05.06-2005.05.21、会場: ギャラリーGAN)DM、同展覧会チラシと共に保管。 田口和奈展_「stars」(会期: 2005.05.02-2005.05.14、会場: Gallery_KAKU_覚)DM、不思議な回転展のように__写真と絵画の交流_(会期: 2005.07.04-2005.07.23、会場: Bumpodo_GALLERY)チラシと共に保管。 不思議な回転展のように__写真と絵画の交流_、参加作家は小山穂太郎、河口彩、城戸保、田口和奈。 |
| 鷹ア399 | | Ongoing_vol.4_よんで_みて_みて(会期: 2005.08.27-2005.09.04、会場: BankART_Studio_NYK)／ 河田政博_カムフラージュ(会期: 2005.06.20-2005.06.25、会場: 藍画廊)／ SASAKI_TAKUMEI_EXHIBITION_佐々木たくめい_洗濯機の上のほう(会期: 2005.05.31-2005.06.05、会場: フタバ画廊)／ 村上綾展_When_a_tiger_smoked..._(会期: 2005.04.26-2005.05.01、会場: フタバ画廊)／ 河口彩(会期: 2005.07.08-2005.08.07、会場: Gallery_Jin)／ 浅野桃子展(会期: 2005.07.19-2005.07.30、会場: ギャラリー東京ユマニテ_lab)／ 諸橋明香展(会期: 2005.08.02-2005.08.07、会場: フタバ画廊)／ 元田久治展__Indication_(会期: 2005.10.03-2005.10.15、会場: ギャラリー池田美術)／ 山本浩生展_~WORLD-SMALL~(会期: 2005.10.03-2005.10.09、会場: フタバ画廊)／ 正木隆展_Requiem/レクイエム(会期: 2005.10.04-2005.10.29、会場: Gallery_Jin)／ 原井憲二展_「唐草模様の布」(会期: 2005.05.30-2005.06.04、会場: Space_Kobo&Tomo)／ 野村和弘"johnna"(会期: 2005.05.13-2005.06.04、会場: 南天子画廊) | Ongoing_vol.4_よんで_みて_みて(会期: 2005.08.27-2005.09.04、会場: BankART_Studio_NYK)展DM、同展覧会チラシと共に保管。 上記展覧会の出品作家は、足立桃子、安藤孝浩、市川健治、井出賢嗣、江場左知子、海老原瑠、小川裕、小川希、小田富美子、黒沼真由美、鷺山啓輔、鼓島大輔、住来平、丹治匠、長埜、坪井あや、中野希大、奈木理恵子、成田久、丹羽良徳、東野哲史、松村アサタ、山崎隆史、山本篤、和田昌宏。 SASAKI_TAKUMEI_EXHIBITION_洗濯機の上のほう(会期: 2005.05.31-2005.06.05、会場: フタバ画廊)展、関連資料1枚を9ページに保管。 山本浩生展_~WORLD-SMALL~(会期: 2005.10.03-2005.10.09、会場: フタバ画廊)DM、作家の言葉が記載された同展覧会関連資料1枚をともに保管。 |

| 請求番号 | アルバム名 | 収録写真(展覧会名、会期、会場) | 注記 |
|-------|---|--|--|
| 鷹ア400 | | 細川貴司展_favorite_意識の連続性_〜内在于るもの〜(会期: 2005.09.05-2005.09.17、会場: GALERIE_SOL) / 画廊企画_天野純純展_スクリーンプリント・ドローイング(会期: 2005.09.12-2005.09.24、会場: 養清堂画廊) / 継続する意志-vol.9_根本智雅子_平面(会期: 2005.10.3-2005.10.12、会場: ギャラリー21+葉) / 小川陽展(会期: 2005.10.13-2005.10.22、会場: ギャラリー21+葉) / 吉田収展(会期: 2005.09.05-2005.09.10、会場: ギャラリー山口) / GET_WET_DRY_UP〜Evaporating_mountain〜蒸発する山_篠塚聖哉展(会期: 2005.05.23-2005.05.29、会場: フタバ画廊) / αMプロジェクト_Vol.1_近藤正勝展_「ネオランドスケープ_見られぬ風景との対話」(会期: 2005.0.23-2005.06.04、会場: art_space_kimura_ASK?) / 上根拓馬_「混沌〜秩序」(会期: 2005.09.07-2005.09.16、会場: gallery_OPEN_DOOR) / 奥畑美奈展_Collars_〜Nail_Collection〜(会期: 2005.09.12-2005.09.18、会場: フタバ画廊) / 流麻二里_「糸口/Clue」(会期: 2005.06.27-2005.07.16、会場: ギャラリー東京ユマニテ) / 尾島裕展(会期: 2005.08.29-2005.09.03、会場: ギャラリー・ピー・トウキョウ) / 画廊企画_シルクスクリーン8人展_武蔵野美術大学・大学院生による_尾居信吾・佐藤孝子・前社一郎・斉藤智子・千原真輔・永野舞・長谷川文子・肥田知恵(会期: 2005.08.22-2005.09.03、会場: 養清堂画廊) / 多田布美子展(会期: 2005.07.25-2007.07.30、会場: 藍画廊) / 助川文子展(会期: 2005.08.29-2005.09.03、会場: なびす画廊) | 継続する意志-vol.9_根本智雅子DM・展覧会関連資料1枚と / 小川陽展展覧会関連資料1枚をともに保管。尾島裕展、16頁にDM、関連資料を保管(15頁の写真の詳細不明)。シルクスクリーン8人展DM、尾居信吾の作品と思われる写真と共に保管(補足資料部を本文研究で追加して保管。)。佐々木健展(2005.08.22-28、秋山画廊DM、小野絵里展(08.22-29.03、青木画廊DM、吉田信展(06.09-08.13、ボラリスJDM、森淳一(08.05-09.04、エキジビジョン・スペースJDM、今日の作家X西村盛雄-松本陽子展(06.11-09.04、神奈川県立近代美術館_鎌倉JDM、美術の星座_井手美幸_窪田美穂_三枝一将_富井大裕_樋口立也_丸野由希子(08.07-13、ギャラリーくまい)DM、太田三郎展(08.01-13、コバヤシ画廊企画室)DM、下道基行展(07.01-27、INAXギャラリー2)DM、小瀬村美玲展(07.15-31、ラ・ガッリ・デ・ナカム)JDM、7月展_O_JUN_田口和奈_吉本作次(07.19-29、Gallery_AKAKU)DM、高見直宏展(07.27-08.09、ギャラリーGAN)DM、UEDA_KAZUHIKO_Paintings(08.05-14、ブンクウム・フォトグラフィックス・トウキョウ)DM及び案内資料1枚、ヘルベルト・ハマック新作展(06.18-08.03、06.2107.21、ケンジタキギャラリー一名古屋、東京)DM、白井忠俊(07.25-30、GALERIE_SOL)DM、from/to_#3(07.22-08.11、WAKO_WORKS_OF_ART)DM、one_day_one_artist(06.20-07.16、exhibit_LIVE&Moris)DM、宮本隆司(05.07-06.04、TARO_NASU_GALLERY)チラシ、アートフェア東京(08.06-08、東京国際フォーラム)チラシ及び招待状、三宅信太郎展_「敬愛」(07.02-23、小山堂美術ギャラリー)のお知らせの紙1枚を最終ページに保管(現在、別ファイルに保管)。 |
| 鷹ア401 | 李禹煥_鎌倉・二階堂_2005.05.18_画家たちの美術史_李禹煥_余白の芸術_横浜美術館_2005.09.16 | 李禹煥展_余白の芸術(会期: 2005.09.17-2005.12.23、会場: 横浜美術館) / 李禹煥版画展_開廊40年記念(会期: 2006.01.10-2006.01.28、会場: シロタ画廊) | 本アルバムは、鷹見明彦「ホルベイン_画家たちの美術史34_李禹煥」『美術手帖』(872号、2005年11月、p161-p164)の取材時に撮影されたものと見られる。上記記事には、「5月17日、鎌倉・二階堂の作家アトリエと9月16日、横浜美術館にて取材」と記載。抜刷を補足資料として保管(2021.07.07)。冒頭から15ページの写真は、横浜美術館での取材時のものと見られる(2005.09.16日付)。16ページから最終ページの写真は、鎌倉鎌倉・二階堂のアトリエでの取材時のものと見られる(2005.05.18日付)。最終ページに李禹煥版画展_開廊40年記念(会期: 2006.01.10-2006.01.28、会場: シロタ画廊)のリーフレットを保管。写真はなし。 |
| 鷹ア402 | 横浜トリエンナーレ_2005 | 横浜トリエンナーレ2005_アートサーカス[日常からの跳躍](会期: 2005.09.28-2005.12.18、会場: 横浜山下町3号、4号上層ほか) | 12ページに、「ヴィウ会芳亭」関連イベント案内資料1枚を保管。写真に記載された年月日が2006.11.25となっているが、カメラの設定上の問題だと考えられる。4ページの写真は、ルック・デューの作品だと見られる。10ページの写真は、ヴォルフガング・ウィンター、ペルト・ホルベルトの作品だと見られる。7ページから9ページの写真は、ビュラン・サーカス・エトカン(アートサーカスのグループ名)の作品だと見られる。 |
| 鷹ア403 | 《表参道アンダーグラウンドシネテーク》_関口国雄_石川卓磨_2005.10.18~10/29 | 表参道アンダーグラウンドシネテーク_関口国雄_石川卓磨(会期: 2005.10.18-2005.10.29、会場: MUSÉE_F+表参道画廊) / appel_第28回画廊企画_appelのポストモダン_石川卓磨、河田政樹、平丸陽子(会期: 2006.03.11-2006.03.30、会場: appel) / ワンモアナイト_関口国雄(会期: 2005.12.09-2005.12.09、会場: 早稲田STEP21ビル2階教室) | 表参道アンダーグラウンドシネテーク_関口国雄_石川卓磨(会期: 2005.10.18-2005.10.29、会場: MUSÉE_F+表参道画廊)DM、会場図、作家略歴が記載された展覧会関連資料1枚、appel_第28回画廊企画_appelのポストモダン_石川卓磨、河田政樹、平丸陽子(会期: 2006.03.11-2006.03.30、会場: appel)DM、ワンモアナイト_関口国雄(会期: 2005.12.09-2005.12.09、会場: 早稲田STEP21ビル2階教室)案内資料1枚が入った封筒を1ページに共に保管。冒頭から17ページの写真が関口国雄の展示、18ページから最終ページの写真は石川卓磨の展示の写真だと見られる。 |
| 鷹ア404 | | 第20回_平行芸術展_崩落の記譜法(会期: 2005.10.24-2005.11.05、会場: 東京青山小原流会館_エスパスOHARA) / KaNDaRa/project_collective_commandN(会期: 2005.09.26-2006.03.26、会場: プロジェクトスペース_KANDADA) / 真島明子展(会期: 2005.12.05-2005.12.24、会場: ギャラリー東京ユマニテ) / 藤井志帆展(会期: 2005.11.07-2005.11.19、会場: ギャラリー山口) / 山口啓介展_『原植物=Die_Urpfanze』_改訂版(会期: 2003.01.20-2003.02.08、会場: ギャラリー池田美術) / 杉山尚子展(会期: 2003.01.14-2003.01.31、会場: ギャラリーセイヨシ) / 田島鉄也展(会期: 2003.02.04-2003.02.16、会場: トキ・アートスペース) | 冒頭から3ページ目までの写真、DMなど展覧会情報なし。クイーンズスクエア施設内のジヤコフ・コナス作品と型写を補足資料としてページに保管(2021.09.27)。第20回平行芸術展(2005.10.24-11.05、小原流会館)、チラシと展覧会案内が入った封筒保管。10・11ページの写真は、コマンドNによるプロジェクト「東京ラビットパラダイス」か。19ページの写真は、在田達一展CORRELATION(2009.02.03-11、表参道画廊)の展覧会写真と思われる。画廊ホームページの資料状、作家ホームページの作家経歴ページの資料状の2枚を補足資料として保管(2022.01.13)。最終ページの写真は、トマスルプ基展(2002.11.11-12.06、ギャラリー小柳)を撮影したものと思われる。上記展覧会のプレスリリースを補足資料として保管(2022.12.14)。山口啓介展(11.08-18、らびすアートギャラリー)DM、杉浦康彦(10.08-11.05、神奈川県立現代美術館)DM、毎巻大智展(09.27-23、ZA_Gallery_有明)DM、野沢二朗(10.10-15、コバヤシ画廊)DM、深井聡一郎展(10.25-11.20、ZA_Gallery_有明)杉山尚子写真展(09.06-24、GALERIE_ANDO)DM、廣澤展(09.19-24、GALERIE_SOL)DM、神森仁展(09.19-24、ギャラリー21)DM、菊池省(09.05-22、秋山画廊)DM、水色舞美展(高松と創作への展覧会)09.15-20、Court_Gallery_KUNITACHI)DM、五十嵐彰彦展(09.05-24、GALLERY_TERASHITA)DM、関連資料、12から13ページの間に保管。写真なし。現在別ファイルに保管。田島鉄也展(2003.02.04-16、トキ・アートスペース)DM、チョン・ヤンドウJUNG_YEOND00(2002.12.09-2003.01.16、ギャラリー小柳)チラシ2種類が封筒に入った状態で、最終ページに保管。写真なし。現在、別ファイルに保管。 |
| 鷹ア405 | | 鈴木省三展(会期: 2005.10.24-2005.11.05、会場: コバヤシ画廊企画室) / 川島清展_水壺(会期: 2005.10.31-2005.11.26、会場: ギャラリー東京ユマニテ) / 丸山直文_「朝と夜の間」(会期: 2005.11.11-2005.12.17、会場: シュウゴアーツ) / 越前谷高(会期: 2005.10.31-2005.11.12、会場: なびす画廊) / 黒川弘毅「エロス」シリーズ_新作彫刻展(会期: 2005.12.12-2005.12.24、会場: なびす画廊) / iGallery企画_世界_2005_吉田哲也追悼展(会期: 2005.12.05-2005.12.17、会場: 藍画廊) | 丸山直文_「朝と夜の間」(会期: 2005.11.11-2005.12.17、会場: シュウゴアーツ)DM、同展覧会関連資料2枚と共に保管。母袋俊也_「Q.f」_その源泉(会期: 2005.11.18-2005.12.18、会場: フォーラム・アート・ショップ_エキジビジョン・スペース)DM、富井大裕_「仮眠的」(会期: 2005.12.06-2005.12.17、会場: 中崎透遊戯室)DM、フルクサス番外展_Vol.5(会期: 2005.12.02-2005.12.14、会場: GALLERY_360*)チラシ、最終ページに保管(現在、別ファイルに保管。)、写真なし。 |

| 請求番号 | アルバム名 | 収録写真(展覧会名、会期、会場) | 注記 |
|-------|--|--|--|
| 鷹ア406 | | 土屋貴哉_《書写ラブレター》(会期: 2005.10.24-2005.10.30、会場: フタバ画廊) / 池田嘉人_《Mirror + ge》(会期: 2005.10.31-2005.11.06、会場: フタバ画廊) / EXHIBITION_NO.72_福田尚代(会期: 2005.09.05-2005.09.17、会場: Gallery_覚) / サイモン・モーレイ_simon_morley_“VIRUS”(会期: 2005.09.10-2005.10.22、会場: タグチファインアート) / 渡辺剛展_Mt(会期: 2005.10.04-2005.10.29、会場: ギャラリーGAN) / 渡辺剛展_TRANSPLANT(会期: 2005.10.04-2005.11.27、会場: SHISEIDO_GALLERY) / 佐野陽一展_「transparency」(会期: 2005.10.06-2005.10.29、会場: ツアイト・フォト・サロン) / 雪ダルマ_横溝久美展(会期: 2005.10.29-2005.11.17、会場: photographers'_gallery) / 横溝久美_「ナルシスの視点」(会期: 2005.06.12-2005.07.26、会場: ギャラリーアルテ) / —MOISTURE—_温室_旗中菓子写真展(会期: 2005.10.31-2005.11.05、会場: Gallery_覚) / 上出由紀展(会期: 2005.10.24-2005.10.29、会場: ギャラリーなつか) / 伊藤寛幸展(会期: 2005.10.31-2005.11.05、会場: 藍画廊) / サスティナブル・アートプロジェクト_2005_台東・言問い通り現代美術展_言の伝え—町も人を見つめる— (会期: 2005.10.14-2005.10.30、会場: 台東区上野桜木空き地、旧坂本小学校、旧平橋田中邸) / Continue_art_project_2005_in_Tokyo(会期: 2005.11.01-2005.11.13、会場: ギャラリーJ2、市田邸、西庵、大黒天) | 土屋貴哉_《書写ラブレター》(会期: 2005.10.24-2005.10.30、会場: フタバ画廊) / 池田嘉人_《Mirror + ge》(会期: 2005.10.31-2005.11.06、会場: フタバ画廊) / 池田嘉人_《Mirror + ge》(会期: 2005.10.31-2005.11.06、会場: フタバ画廊) は同一DMに記載、同一DM3枚をともに保管。 EXHIBITION_NO.72_福田尚代(会期: 2005.09.05-2005.09.17、会場: Gallery_覚) DM2枚を、同展覧会関連資料2枚と共に保管。 渡辺剛展_Mt(会期: 2005.10.04-2005.10.29、会場: ギャラリーGAN) DM・チラシ。 渡辺剛展_TRANSPLANT(会期: 2005.10.04-2005.11.27、会場: SHISEIDO_GALLERY) DM・出品リストを記載した資料1枚を同一ポケットに保管。 雪ダルマ_横溝久美展(会期: 2005.10.29-2005.11.17、会場: photographers'_gallery) DM、 横溝久美_「ナルシスの視点」(会期: 2005.06.12-2005.07.26、会場: ギャラリーアルテ) DMと共に保管。 上出由紀展(会期: 2005.10.24-2005.10.29、会場: ギャラリーなつか) DM、作家の言葉が記載された資料1枚と共に保管。 サスティナブル・アートプロジェクト_2005_台東・言問い通り現代美術展_言の伝え—町も人を見つめる— (会期: 2005.10.14-2005.10.30、会場: 台東区上野桜木空き地、旧坂本小学校、旧平橋田中邸) チラシ、 Continue_art_project_2005_in_Tokyo(会期: 2005.11.01-2005.11.13、会場: ギャラリーJ2、市田邸、西庵、大黒天) 案内リーフレット2部、同展覧会関連資料1枚、 |
| 鷹ア407 | アートプログラム青梅2005_「里山と在る」展_2005.10.30-11.23 | アートプログラム青梅2005_生活の場に新たな目を向ける_「里山と在る」展(会期: 2005.10.30-2005.11.23、会場: BOX_「K・O・KU」(旧都立繊維試験場)、SAKURA_FACTORY_北ブース(旧青梅織物工業協同組合クリーニング工場)、Gallery_MAYU-GARA(旧青梅織物工業協同組合_発券倉庫)、吉川英治記念館) / 青木野枝展(会期: 2006.01.09-2006.01.28、会場: ガレリア・フィナルテ) | アートプログラム青梅2005_生活の場に新たな目を向ける_「里山と在る」展(会期: 2005.10.30-2005.11.23、会場: BOX_「K・O・KU」(旧都立繊維試験場)、SAKURA_FACTORY_北ブース(旧青梅織物工業協同組合クリーニング工場)、Gallery_MAYU-GARA(旧青梅織物工業協同組合_発券倉庫)、吉川英治記念館)の展覧会チラシと青木野枝展(会期: 2006.01.09-2006.01.28、会場: ガレリア・フィナルテ)のDMを、共に1ページ目に保管。 冒頭ページから7ページの写真は、青木野枝の作品だと見られる。 8・9ページの写真は、山口啓介の作品だと見られる。 10・11ページの写真は、林田直子の作品だと見られる。 12・13ページの写真は、渋谷和良の作品だと見られる。 15ページの写真は、塩野麻理の作品だと見られる。 16ページの写真は、望月厚介の作品だと見られる。 17ページから最終ページの作品は、原田丞の作品だと見られる。 『アートプログラム青梅2005_「里山と在る」』(アートプログラム青梅実行委員会、2006年、書庫2階に所蔵)を参照。 |
| 鷹ア408 | | 諸泉茂_Fluttering_Heart-100days(会期: 2005.11.17-2005.11.30、会場: GALLERY360) / アニッシュ・カパー「JAPANESE_MIRRORS」(会期: 2005.11.18-2005.12.22、会場: SCAL_THE_BATHHOUSE) / 原高史展(会期: 2005.11.21-2005.12.10、会場: ギャラリーイセヨシ) / 鈴木淳x中崎透展「Favore—どうぞ—」_aMプロジェクト_Vol.5(会期: 2005.11.28-2005.12.10、会場: ASK?_art_space_kimura) / SHOWS_窪田美樹_横原泰介(会期: 2005.11.15-2005.11.27、会場: アルスギャラリー) / SHOWS_岡本純一_岡安真成(会期: 2005.11.29-2005.12.11、会場: アルスギャラリー) / 元木孝美_Motoki_takami_Sculpture_Exhibition_「scape」(会期: 2005.11.26-2005.12.18、会場: トーキョーワンダーサイト) | 諸泉茂_Fluttering_Heart-100days(会期: 2005.11.17-2005.11.30、会場: GALLERY360)展、同一DM4枚をともに保管。 SHOWS_窪田美樹_横原泰介(会期: 2005.11.15-2005.11.27、会場: アルスギャラリー)展と SHOWS_岡本純一_岡安真成(会期: 2005.11.29-2005.12.11、会場: アルスギャラリー)展の展覧会情報は同一DMに記載されている。同展覧会DMを13ページ(差出人: 横原泰介氏)と15ページ(差出人: 岡安真成氏)に保管。 山口晃展(会期: 2005.11.22-2005.11.27、会場: 日本橋三越本店新館_7階ギャラリー)招待券、 柴田健治展(会期: 2005.11.04-2005.11.27、会場: T & S_Gallery)DM、 第43回_武留井義男_個展(会期: 2005.11.21-2005.11.26、会場: 標画廊)DM、 晶山昌子展(会期: 2005.11.28-2005.12.04、会場: フタバ画廊)DM、 さかぎよしお展(会期: 2005.11.08-2005.11.26、会場: ギャラリーエ・アンドウ)DM、 最終ページに保管、DM無し。現在、別ファイルに保管。 |
| 鷹ア409 | 武蔵美2004~ | 松川はり展(会期: 2005.11.21-2005.11.26、会場: GALLERY_b_TOKYO) / 上村卓大個展_TOWN_WORK(会期: 2005.11.07-2005.11.12、会場: 村松画廊) / 風間真悟_route_32256(会期: 2005.09.20-2005.09.24、会場: 武蔵野美術大学9号館地下) / 中村路展(会期: 2005.11.17-2005.12.06、会場: GALLERY_FINE_ART_LABORATORY) / 水内貴英展_約束について(会期: 2005.04.18-2005.04.30、会場: 中崎透遊藝室_武蔵野美術大学第二校舎104教室) / 李谷圭章展(会期: 2005.04.25-2005.04.30、会場: ギャラリー山口) / 中崎透_「Save_the_Earth」_旅行者なボクと中学生はずれ違った—(会期: 2005.10.06-2005.10.23、会場: Gallery_SATORU) / 岡本・陽子展(会期: 2004.12.14-2004.12.18、会場: 武蔵野美術大学鷹の台ホール6棟課外センター展示室) / 風間真悟_pause.47(会期: 0000.00.00-0000.00.00、会場: 武蔵野美術大学_10号館2.3.4階) | 「水内貴英展_約束について」DM、別のDM2枚と接着している。内容を確認することができない。 中村路展(会期: 2005.11.17-2005.12.06、会場: GALLERY_FINE_ART_LABORATORY)DM、作家略歴を記した同展覧会関連資料1枚と共に保管。 風間真悟_pause.47(会期: 0000.00.00-0000.00.00、会場: 武蔵野美術大学_10号館2.3.4階)DM、開催年月日不記載。 |
| 鷹ア410 | | 大久村綱夫「くけし」(会期: 2006.01.13-2006.02.04、会場: ギャラリーJ) / 森山晶展(会期: 2006.01.09-2006.01.15、会場: フタバ画廊) / 清水伸展_新作絵画_「未発の感覚にはどんな衣装が似合うだろう・・・」(会期: 2006.01.30-2006.02.11、会場: ギャラリー山口) / 額田宣彦_追加_NUKATA_Nobuhiko-addition(会期: 2006.01.16-2006.02.04、会場: ギャラリー東京ユニテ) / 工藤礼二郎展(会期: 2006.02.20-2006.03.04、会場: ギャラリー現) / 松本春展_「鏡の格子、四色の絵画」(会期: 2006.01.11-2006.01.28、会場: なびす画廊) / 赤塚祐二展(会期: 2006.01.09-2006.01.21、会場: コパヤシ画廊企画室) | 清水伸展_新作絵画_「未発の感覚にはどんな衣装が似合うだろう・・・」(会期: 2006.01.30-2006.02.11、会場: ギャラリー山口)DM、作家略歴、作家の言葉に記載した展覧会関連資料1枚と共に保管。 重野克明_新作銅版画展(会期: 2006.01.16-2006.01.26、会場: 77_gallery)DM、 NILS-UDO展_モノクロームの作品から—(会期: 2006.02.03-2006.02.18、会場: かねこ・あーとギャラリー)DM、最終ページに保管、写真無し。現在別ファイルに保管。 |

| 請求番号 | アルバム名 | 収録写真(展覧会名、会期、会場) | 注記 |
|-------|--|---|--|
| 鷹ア411 | | 劉旭光展_一紙について(会期: 2006.02.06-2006.02.11、会場: GALERIE_SOL) / 名和晃平_G U S H(会期: 2006.01.20-2006.02.25、会場: SCAI_THE_BATHHOUSE) / 大和由佳展_一地表の鳥(会期: 2006.02.01-2006.02.25、会場: INAXギャラリー2) / 紙・黒鉛・言葉_福田尚代展(会期: 2006.02.10-2006.02.25、会場: SPACE-U) / オラファーエリヤソン_影の光(会期: 2005.11.17-2006.02.05、会場: 原美術館) / 峯村敬明_作品展_響きと照応(会期: 2005.12.19-2006.01.21、会場: ギャラリーGAN) / スキノデリック_彫刻の表層(会期: 2006.01.06-2006.01.22、会場: 東京藝術大学大学美術館_陳列館) / Jean-Christophe_Norman_ジャン・クリストフ・ノルマン展_私が時を記録した瞬間、時はもはや存在しない(会期: 2006.01.06-2006.01.28、会場: ギャラリートモス) / 継続する意志_—vol.12_山本裕子(会期: 2006.01.10-2006.01.21、会場: ギャラリー21+業) / 諸富高広展(会期: 2006.02.20-2006.02.25、会場: ギャラリーなつが_b.p) / 橋田尚之展(会期: 2006.01.23-2006.02.04、会場: ギャラリー一輪) / 杉田和美写真展(会期: 2006.01.23-2006.02.04、会場: G I N Z A_コバヤシ画廊) / “クール”_Kisuke_Kinoshita_works(会期: 2006.02.06-2006.02.12、会場: トキ・アーツスペース) / Pepper's_Project_Exhibition_DrawV_木下令子_一舟が浮かぶために(会期: 2006.01.23-2006.01.28、会場: ペッパーズギャラリー) / Pepper's_Project_Exhibition_DrawVI(会期: 2006.01.16-2006.01.28、会場: ペッパーズギャラリー、ペッパーズプロトギャラリー) | 大和由佳展_一地表の鳥(会期: 2006.02.01-2006.02.25、会場: INAXギャラリー2)DM、挨拶状と略歴が掲載された資料1枚が入った封筒を5ページに保管。 紙・黒鉛・言葉_福田尚代展(会期: 2006.02.10-2006.02.25、会場: SPACE-U)DM、 オラファーエリヤソン_影の光(会期: 2005.11.17-2006.02.05、会場: 原美術館)DMと、展覧会情報が確認できないDM2枚を、5ページに保管。写真無し。 スキノデリック_彫刻の表層(会期: 2006.01.06-2006.01.22、会場: 東京藝術大学大学美術館_陳列館)DM、 Jean-Christophe_Norman_ジャン・クリストフ・ノルマン展_私が時を記録した瞬間、時はもはや存在しない(会期: 2006.01.06-2006.01.28、会場: ギャラリートモス)DM、 同展覧会関連資料5枚と共に保管。 継続する意志_—vol.12_山本裕子(会期: 2006.01.10-2006.01.21、会場: ギャラリー21+業)DM、同展覧会関連資料1枚と共に保管。 “クール”_Kisuke_Kinoshita_works(会期: 2006.02.06-2006.02.12、会場: トキ・アーツスペース)チラシ、同展覧会関連資料1枚と共に17ページに保管。 橋田尚之展(会期: 2006.01.23-2006.02.04、会場: ギャラリー一輪)DM、 杉田和美写真展(会期: 2006.01.23-2006.02.04、会場: G |
| 鷹ア412 | | 晋木志雄展(会期: 2006.02.18-2006.03.11、会場: 小山尊美夫ギャラリー) / 晋木志雄個展(会期: 2006.02.18-2006.03.11、会場: 東京画廊) / 中沢研展(会期: 2006.03.27-2006.04.08、会場: ギャラリー一現) / たほりつこ_環境から感境へ_From_Environment_to_Senvironment_樹木のライフウエーブによる噴水(会期: 2006.03.15-2006.04.02、会場: アートフロントギャラリー) / 袴田京太郎展_1000層(会期: 2006.03.13-2006.03.25、会場: コバヤシ画廊企画室) / 在/不在_presence_absence_タナカレイコ展(会期: 2006.04.03-2006.04.09、会場: トキ・アーツスペース) / KYOCO_TANIYAMA_“ECHO”(会期: 2006.03.09-2006.04.15、会場: void+) / 木俣創志展(会期: 2006.04.03-2006.04.08、会場: コバヤシ画廊) / 戸谷成雄「ミニマルパロック」(会期: 2006.03.18-2006.04.28、会場: シュウゴアーツ) | 在/不在_presence_absence_タナカレイコ展(会期: 2006.04.03-2006.04.09、会場: トキ・アーツスペース)DM、作家の言葉が記載された展覧会関連資料1枚と共に保管。 15ページにタナカレイコの関連資料を保管。 KYOCO_TANIYAMA_“ECHO”(会期: 2006.03.09-2006.04.15、会場: void+)、展覧会関連資料2枚をともに保管。 |
| 鷹ア413 | 伊藤哲 | 伊藤哲展_作品集「四季胡蝶巻」出版記念(会期: 2006.02.19-2006.02.28、会場: 京王プラザホテル_ロビーギャラリー) / 伊藤哲展_四季胡蝶_初夏の彩り(会期: 2007.06.08-2007.06.25、会場: ギャラリー江夏) / 塩崎由美子展_視線の彼方に(会期: 2007.06.18-2007.06.30、会場: マキイマサルファインアーツ) / 井出賢嗣_海の裏側の風景(会期: 2006.02.20-2006.02.25、会場: MUSÉE_F) / 倉本麻弓_「夢のまちの病院・学校」(会期: 2006.02.11-2006.03.11、会場: ギャラリー人) / ザ・リングII_—too_decorative(会期: 2006.02.17-2006.03.12、会場: エキジビジョン・スペース_FORUM_ART_SHOP) / 向山武志展(会期: 2006.05.22-2006.06.03、会場: 図書新聞_小川町画廊) | 伊藤哲展_—横雲の空(会期: 2007.03.19-2007.3.30、会場: ギャラリー・しらみず美術)DM、 「イリヤ・カバコフ『世界図鑑』」のポストカード1枚、DM無し。現在、別ファイルに保管。 14ページに、作品関連資料「作品『まち』より、映像作品『夢プロジェクト』(2006.02.06、倉本麻弓)についての資料1枚を保管。映像作品制作者は茂木薫、鈴木敏也。 倉本麻弓_「夢のまちの病院・学校」(会期: 2006.02.11-2006.03.11、会場: ギャラリー人)DM2枚をともに保管。 ザ・リングII_—too_decorative(会期: 2006.02.17-2006.03.12、会場: エキジビジョン・スペース_FORUM_ART_SHOP)、参加作家は、奥畑美奈、眞田岳彦、三橋遼、森淳一。 |
| 鷹ア415 | 松江泰治 JP-22_ヴァンジ彫刻庭園美術館 2006. | 松江泰治_TAIJI_MATSUE JP-22_松江泰治作品集刊行記念展(会期: 2006.03.17-2006.04.15、会場: TARO_NASU_GALLERY) / 松江泰治 写真展_TAIJI_MATSUE JP-22(会期: 2006.01.28-2006.04.11、会場: ヴァンジ彫刻庭園美術館) / Chaosmos'05—Unreal_Reality_辿りつけない光景(会期: 2006.01.31-2006.03.05、会場: 佐倉市立美術館) | 松江泰治_TAIJI_MATSUE JP-22_松江泰治作品集刊行記念展(会期: 2006.03.17-2006.04.15、会場: TARO_NASU_GALLERY)チラシ、ヴァンジ彫刻庭園美術館リーフレットと共に3頁に保管。 松江泰治 写真展_TAIJI_MATSUE JP-22(会期: 2006.01.28-2006.04.11、会場: ヴァンジ彫刻庭園美術館)チラシ、松江泰治_TAIJI_MATSUE JP-22_松江泰治作品集刊行記念展(会期: 2006.03.17-2006.04.15、会場: TARO_NASU_GALLERY)チラシと共に保管。 Chaosmos'05—Unreal_Reality_辿りつけない光景(会期: 2006.01.31-2006.03.05、会場: 佐倉市立美術館)チラシのモノクロコピーと見られる資料を2枚保管。 上記展覧会の出品作家は、大竹竜太、さわかき、関根直子、田口和奈、ムラタ有子。 |
| 鷹ア416 | 大竹敦人_《光間の器》表参道ヒルズ_2006.3~4_《視点と視線の海》遊工房 2006.1~2 | オープニング企画展2_大竹敦人展_《光間の器》(会期: 2006.03.18-2006.04.04、会場: ギャラリー同潤会) / 大竹敦人_《視点と視線の海》OTAKE_Atsumito_solo_exhibition(会期: 2006.01.28-2006.02.12、会場: 遊工房アートスペース) / 「Spherical_photograph/Emulsification_《乳化》」大竹敦人(会期: 2006.04.30-2006.06.03、会場: ギンザ・コマツ1F_アートスペース) | 「Spherical_photograph/Emulsification_《乳化》」大竹敦人(会期: 2006.04.30-2006.06.03、会場: ギンザ・コマツ1F_アートスペース)DM、2枚をともに保管。 |
| 鷹ア417 | 保科豊巳_表参道画廊_2006.3_江場左知子_元木孝美_MUSEE_F | 保科豊巳_THERE_IS_HERE_HERE_IS_THERE_2006(会期: 2006.03.28-2006.04.08、会場: 表参道画廊) / 江場左知子(会期: 2006.04.03-2006.04.08、会場: MUSEE_F) / 元木孝美(会期: 2006.03.28-2006.04.01、会場: MUSEE_F) / Exhibition: 元木孝美(会期: 2006.05.10-2006.06.11、会場: A-things) / 元木孝美_motoki_takami_“tokyo_escape”(会期: 2006.12.00-2006.12.00、会場: CAFE_nap) / 元木孝美_彫刻展(会期: 2006.10.06-2006.10.27、会場: カフェまるや) | 江場左知子(会期: 2006.04.03-2006.04.08、会場: MUSEE_F)DM、同展覧会情報と 保科豊巳_THERE_IS_HERE_HERE_IS_THERE_2006(会期: 2006.03.28-2006.04.08、会場: 表参道画廊)が記載された展覧会関連資料1枚と共に保管。 Exhibition: 元木孝美(会期: 2006.05.10-2006.06.11、会場: A-things)DM、 元木孝美_motoki_takami_“tokyo_escape”(会期: 2006.12.00-2006.12.00、会場: CAFE_nap) DM、 元木孝美_彫刻展(会期: 2006.10.06-2006.10.27、会場: カフェまるや)DM、 江場左知子(会期: 2006.04.03-2006.04.08、会場: MUSEE_F)の情報と 保科豊巳_THERE_IS_HERE_HERE_IS_THERE_2006(会期: 2006.03.28-2006.04.08、会場: 表参道画廊)の情報が記載された展覧会関連資料1枚を、同一ポケットに保管。 |
| 鷹ア418 | | The_Art_of_Passat-ism_New_Passat_meets_Contemporary_Art_in_Marunouchi_2006(会期: 2006.03.31-2006.04.08、会場: 丸の内マイプラザ_1F、丸の内オアゾ_1F、丸ビル_1F「丸キューブ」) / 小山穂太郎(会期: 2006.02.06-2006.02.25、会場: 秋山画廊) / 小林正人「ソード」(会期: 2006.02.10-2006.03.11、会場: シュウゴアーツ) | The_Art_of_Passat-ism_New_Passat_meets_Contemporary_Art_in_Marunouchi_2006(会期: 2006.03.31-2006.04.08、会場: 丸の内マイプラザ_1F、丸の内オアゾ_1F、丸ビル_1F「丸キューブ」)チラシ、ギャラリーQの封筒と共に保管。出品作家は、片山雅史、八谷和彦、平川紀造、谷文達、祐成正徳、李庸白、中村元、ユリアン・ローゼフェルド、沖啓介、陸根丙、タムラサトル。 小山穂太郎(会期: 2006.02.06-2006.02.25、会場: 秋山画廊)DM2枚をともに保管。 |

| 請求番号 | アルバム名 | 収録写真(展覧会名、会期、会場) | 注記 |
|-------|-------|---|---|
| 鷹ア419 | | 青木野枝_彫刻(会期: 2006.05.15-2006.06.03、会場: ギャラリー21+葉) / 李禹煥展_土より_Clay_Work(会期: 2006.04.10-2006.05.02、会場: 村松画廊) / 牛藤達夫(会期: 2006.04.17-2006.04.28、会場: ギャラリー21+葉) / 津田亜紀子展_彫刻(会期: 2006.04.10-2006.05.06、会場: ギャラリー山口) / 橋本夏夫_「紙の仕事」(会期: 2006.04.10-2006.04.28、会場: GALLERY_TERASHIMA) / 鶴岡哲美展(会期: 2006.05.04-2006.05.16、会場: ギャラリーGAN) / 矢野里奈展_Transparent_Figure_もうひとつのかたち(会期: 2006.05.15-2006.05.20、会場: 表参道画廊) / 中沢研展(会期: 2006.05.08-2006.05.27、会場: Gallery_58) / | 青木野枝_彫刻(会期: 2006.05.15-2006.06.03、会場: ギャラリー21+葉)DMを作家略歴とコメントが掲載された資料と共に保管。 牛藤達夫(会期: 2006.04.17-2006.04.28、会場: ギャラリー21+葉)DMを作家略歴とコメントが掲載された資料と共に保管。 鶴岡哲美展(会期: 2006.05.04-2006.05.16、会場: ギャラリーGAN) DMを展覧会関係資料と共に保管。 矢野里奈展_Transparent_Figure_もうひとつのかたち(会期: 2006.05.15-2006.05.20、会場: 表参道画廊) DMを展覧会関係資料と共に保管。 中沢研展(会期: 2006.05.08-2006.05.27、会場: Gallery_58) DMを同展覧会リーフレットと共に保管。 山本直彰展(会期: 2006.04.24-2006.05.06、会場: コバヤシ画廊企画室) DM、内田かんめ展(会期: 2006.05.08-2006.05.13、会場: 藍画廊) DM、玉野早苗展(会期: 2006.05.08-2006.05.14、会場: フタバ画廊) DMと関連資料、細追論_「中世からのおくりもの」(会期: 2006.05.08-2006.05.17、会場: 福原画廊) DM、"signmaker_NAKAZAKI" WORKSHOP WORKS(会期: 2006.05.12-2006.05.19、会場: 中崎遊戯室_武蔵野美術大学第2校舎104教室) DM、水の音_木村理子展(会期: 2006.05.08-2006.05.20、会場: ギャラリー山口) DMの計、7枚を最終ページとともに保管、写真なし。現在別ファイルに保管。 |
| 鷹ア420 | | 東京写真月間2006_下館城二(会期: 2006.05.22-2006.05.27、会場: 表参道画廊) / 東京写真月間2006_MUSÉE_F_企画_内田亜里_「MIRROR_MODEL」(会期: 2006.05.22-2006.05.27、会場: MUSÉE_F) / artxarchitectures_[on-limits]_オンリミット[session1](会期: 2006.06.08-2006.06.24、会場: SAKURA_FACTORY_(旧青梅織物協同組合織物工場)、BOX_KI・O・KU(旧都立試験場))、 artxarchitectures_[on-limits]_オンリミット[session2](会期: 2006.07.07-2006.07.22、会場: RYOKAMI_STUDIO_(旧近藤醸造株式会社)) / artxarchitectures_[on-limits]_オンリミット[session2](会期: 2006.07.07-2006.07.22、会場: RYOKAMI_STUDIO_(旧近藤醸造株式会社)) / 安藤孝浩十志水尻王_二人展(会期: 2006.10.23-2006.10.28、会場: MUSÉE_F、表参道画廊) | artxarchitectures_[on-limits]_オンリミット[session1](会期: 2006.06.08-2006.06.24、会場: SAKURA_FACTORY_(旧青梅織物協同組合織物工場)、BOX_KI・O・KU(旧都立試験場))、 artxarchitectures_[on-limits]_オンリミット[session2](会期: 2006.07.07-2006.07.22、会場: RYOKAMI_STUDIO_(旧近藤醸造株式会社))は同一チラシに掲載、封筒に入られた状態で東京写真月間2006_MUSÉE_F_企画_内田亜里_「MIRROR_MODEL」(会期: 2006.05.22-2006.05.27、会場: MUSÉE_F)DMと共に保管。 14ページに、artxarchitectures_[on-limits]_オンリミット[session1](会期: 2006.06.08-2006.06.24、会場: SAKURA_FACTORY_(旧青梅織物協同組合織物工場)、BOX_KI・O・KU(旧都立試験場))、 artxarchitectures_[on-limits]_オンリミット[session2](会期: 2006.07.07-2006.07.22、会場: RYOKAMI_STUDIO_(旧近藤醸造株式会社))チラシを保管。 artxarchitectures_[on-limits]_オンリミット展、出品作家は、内田亜里、岡田賢司、横原泰介、山下律子。 |
| 鷹ア421 | | 高柳恵里(会期: 2006.05.27-2006.06.24、会場: ギャラリー人) / 白井美穂展_Finding_Shamgri-La(会期: 2006.06.06-2006.06.30、会場: アートフロントギャラリー) / Takuro_Someya_Contemporary_Art_Opening_exhibition_Satoshi_Otsuka/Counting_Waves_波を数える(会期: 2006.05.27-2006.06.24、会場: TSCA_KASHIWA) / αMプロジェクト2006_Vol.2_生命の部屋Ⅱ・石川卓磨展(会期: 2006.07.18-2006.07.29、会場: ASK7_art_space_kimura) | 白井美穂展_Finding_Shamgri-La(会期: 2006.06.06-2006.06.30、会場: アートフロントギャラリー)DM、2枚をともに保管。 Takuro_Someya_Contemporary_Art_Opening_exhibition_Satoshi_Otsuka/Counting_Waves_波を数える(会期: 2006.05.27-2006.06.24、会場: TSCA_KASHIWA)DM、リーフレット、ギャラリーからの挨拶を、封筒に入れた状態で保管。 |
| 鷹ア422 | | | 風景写真(2006.06.04付、2006.11.20付)を収録。展覧会資料は無し。 前半は、鷹見明彦氏のご自宅(木場)から撮影したもの、後半は東郷寺(府中市)を撮影したものと見られる。 |
| 鷹ア423 | | 中澤豊水展(会期: 2006.06.19-2006.06.24、会場: 藍画廊) / 北川聡_絵画(会期: 2006.06.22-2006.07.01、会場: ギャラリー21+葉) / 越前高嘉高展(会期: 2006.06.12-2006.06.24、会場: コバヤシ画廊企画室) / 水本剛廣展_[re-dis-position](会期: 2006.06.08-2006.06.21、会場: 文房堂ギャラリー) / 依田順子展_The_River_(会期: 2006.06.19-2006.07.08、会場: 村松画廊) / 川田祐子展_「現海回想」(会期: 2006.06.12-2006.07.01、会場: かねこ・あとと_ギャラリー) / 古川吉重_新作絵画(会期: 2006.06.12-2006.07.01、会場: ギャラリー山口) / 館勝生展(会期: 2006.07.03-2006.07.09、会場: Oギャラリー) / Direct_painting_倉科勇三_館勝生_山中隆(会期: 2006.07.03-2006.07.08、会場: ギャラリー白) / 館勝生展(会期: 2006.08.21-2006.09.02、会場: ギャラリー白_ギャラリー白) / 木田健展(会期: 2006.06.02-2006.07.02、会場: ギャラリーGAN) | 水本剛廣展_[re-dis-position](会期: 2006.06.08-2006.06.21、会場: 文房堂ギャラリー)DM、ホチキス留めの展覧会関連資料2枚と共に保管。 館勝生展(会期: 2006.07.03-2006.07.09、会場: Oギャラリー)DM、 上記と同一DM、Direct_painting_倉科勇三_館勝生_山中隆(会期: 2006.07.03-2006.07.08、会場: ギャラリー白)DMを封筒に入れた状態で、同一ポケットに保管。 木田健展(会期: 2006.06.02-2006.07.02、会場: ギャラリーGAN)DM、同展覧会チラシと共に保管。 重政啓治展(会期: 2006.06.26-2006.07.01、会場: みゆき画廊)DM、遠山香苗展(会期: 2006.07.03-2006.07.08、会場: コバヤシ画廊企画室)DM、山口啓介展_Du_Childの_core_20_faces_拓刷り木版_モノタイプ連作(会期: 2006.07.10-2006.07.29、会場: ギャラリー池田美術)DMを17ページに保管。(現在別ファイルに保管。)17ページに、6枚の写真を保管。DMなどは無し、詳細不明。東京藝術大学のアトリエでの写真か。 |
| 鷹ア424 | | 来住舎現代藝術展_3_SWITCH_慶応義塾大学文学部美術学専攻近藤幸夫研究会+東京藝術大学大学院美術研究科保科豊巳研究室合同企画展覧会(会期: 2006.06.26-2006.07.07、会場: 慶応義塾大学日吉キャンパス_来住舎ギャラリー、イベントテラス) / 遠藤利克_小山穂太郎_DRAWINGS(会期: 2006.06.10-2006.07.02、会場: 秋山画廊) / 杉山尚子展(会期: 2006.06.26-2006.07.11、会場: ギャラリーイセヨシ) / 坂田峰夫展_「FLOWER」_「オリジナルフォトグラムによる」(会期: 2006.07.04-2006.07.22、会場: ギャラリーエ_アンドウ) / 久本秀蔵展(会期: 2006.07.10-2006.07.15、会場: exhibit_Live&Moris) | 櫻川豊敏展(会期: 2008.03.31-2008.04.06、会場: OギャラリーUP・S)DM、与那覇大智展_Home(会期: 2008.04.07-2008.04.13、会場: Oギャラリー)DM、同一ポケットに保管。 与那覇大智展_Home(会期: 2008.04.07-2008.04.13、会場: Oギャラリー)DM、渡辺豊展(会期: 2005.07.25-2007.07.30、会場: ギャラリー・ビー・トウキョウ)DM、関連資料と共に保管。 平野健太郎展(会期: 2008.06.30-2008.07.05、会場: ギャラリー・ビー・トウキョウ)DMを8ページに、関連資料を9ページに保管。 |

| 請求番号 | アルバム名 | 収録写真(展覧会名、会期、会場) | 注記 |
|-------|--------------------------------------|---|--|
| 鷹ア425 | 松代現代美術フェスティバル_2006.7/2~7/17 | 第5回松代現代美術フェスティバル(会期: 2006.07.02-2006.07.17、会場: 松代藩文武学校)／ ながのアート万博2006_一なついろ(会期: 2006.07.02-2006.08.05、会場: 長野市街地および周辺各所) | 写真は2006.07.08、2006.07.09日付。 松代現代美術フェスティバル_Vol.5(会期: 2006.07.02-2006.07.17、会場: 松代藩文武学校)、インスタレーション参加作家は白川昌生、坂口寛敬、天野恵平、Abnormal_system、木村仁、北澤一伯、仁科茂。2ページに「松代文武学校」のリーフレットを保管。3ページから6ページの写真は、坂口寛敬の作品だと見られる。8・9ページの写真は、木村仁の作品だと見られる。12・13ページの写真は、仁科茂の作品だと見られる。15ページに「太平洋戦争の遺跡_松代象山地下壕」のリーフレットを保管。 最終ページに松代現代美術フェスティバル_Vol.5(会期: 2006.07.02-2006.07.17、会場: 松代藩文武学校)チラシなどが入った封筒(差出人: 坂口寛敬)、北澤一伯関連資料4枚、ながのアート万博2006_一なついろ(会期: 2006.07.02-2006.08.05、会場: 長野市街地および周辺各所)リーフレット、長野市松代の観光案内リーフレットと共に、挟まれた状態で保管。 |
| 鷹ア426 | | EXHIBITION_NAGAO_Kazunori_長尾和典(会期: 2006.07.20-2006.08.02、会場: Art_Gallery_関ヶ原)／ CORRESPONDENCE/LANDSCAPE_06_私的風景・写真語り_カズヒコカケガワ_広田敦子(会期: 2006.06.07-2006.06.24、会場: Gallery_工房"観")／ CORRESPONDENCE/LANDSCAPE_06_私的風景・写真語り_石田裕豊_佐野陽一(会期: 2006.07.05-2006.07.22、会場: Gallery_工房"観")／ 土屋多加史展(会期: 2006.07.14-2006.07.31、会場: ギャラリーセイヨシ)／ 新世代への視点2006_一画廊からの発言_ 富井大裕(会期: 2006.07.24-2006.08.05、会場: ギャラリー現)／ 滑川由夏(会期: 2006.07.24-2006.08.05、会場: ギャラリーなつか)／ 寺田佳央(会期: 2006.07.24-2006.08.05、会場: コバヤシ画廊)／ 塩津淳司(会期: 2006.07.24-2006.08.05、会場: ギャラリーイ)／ くごうあい(会期: 2006.07.24-2006.08.05、会場: ギャラリー山口)／ 太田麻里(会期: 2006.07.24-2006.08.05、会場: ギャラリー東京ユマニテ)／ 塩入由美(会期: 2006.07.24-2006.08.05、会場: 藍画廊)／ 中島立雄(会期: 2006.07.24-2006.08.05、会場: ギャラリー21+葉)／ 奥敬詩(会期: 2006.07.24-2006.08.05、会場: なびす画廊)／ タムラサトル(会期: 2006.07.24-2006.08.05、会場: Gallery_Q) 上根拓馬_「飽食のアダムとエバ」(会期: 2006.07.17-2006.07.26、会場: gallery_OPEN_DOOR) | 長尾和典(07.20-08.02、Art_Gallery_関ヶ原)DMを1ページ目に、パンフレットを2ページ目に挟んだ状態で保管。 「art_access_芸術新聞社のWebマガジン」HP、 「Round_About_第23回_長尾和典vs鷹見明彦」の対談記事も参照。私的風景・写真語り_カズヒコカケガワ_広田敦子(06.07-06.24、Gallery_工房"観")、同_石田裕豊_佐野陽一(07.05-07.22、Gallery_工房"観")は同一リーフレットに記載。同一リーフレットが入った封筒と共に保管。新世代への視点2006_一画廊からの発言_富井大裕(07.24-08.05、ギャラリー現)DM、上記展覧会と共に、同_滑川由夏(07.24-08.05、ギャラリーなつか)、同_寺田佳央(07.24-08.05、コバヤシ画廊)、同_塩津淳司(07.24-08.05、ギャラリーイ)、同_くごうあい(07.24-08.05、ギャラリー山口)、同_太田麻里(07.24-08.05、ギャラリー東京ユマニテ)、同_塩入由美(07.24-08.05、藍画廊)、同_中島立雄(07.24-08.05、ギャラリー21+葉)、同_奥敬詩(07.24-08.05、なびす画廊)、同_タムラサトル(07.24-08.05、Gallery_Q)の情報を記載したリーフレットなどと共に保管。12ページに、同_寺田佳央(07.24-08.05、コバヤシ画廊)DMを保管。上根拓馬(07.17-26、gallery_OPEN_DOOR)DM、関連資料と共に保管。大西由莉_佐々木裕貴子_妹尾佐代(08.01-12、bench_Drinking_with_Foods)DM、 Atomosphere(07.18-30、Art_Space_RUR)DM、山崎真一展(07.31-08.05、GALERIE_SOL)DM、上條花梨展(07.31-08.05、gallery_OPEN_DOOR)DM、上村卓大(07.31-08.05、村松画廊)DM、メキシコ_チアパスまつり(07.03-07.30、エキジビション_スペース、GALLERY_千空閣)DM、城田圭介展(07.03-08.05、BASE_GALLERY)DM、新世代への視点2006中島立雄(07.24-08.05、ギャラリー21+葉)DM、作家略歴_コメントを記載した展覧会関連資料1枚、上記の資料を13ページに保管。 |
| 鷹ア427 | 大竹敦人「光闇の器」_雑司ヶ谷_旧高田小学校_2006.7.29-8.7 | 大竹敦人「光闇の器」_光と闇のインスタレーション(会期: 2006.07.29-2006.08.07、会場: 旧高田小学校_3F_六年一組教室)／ 笹山明日香写真展_事象(会期: 2006.09.01-2006.09.15、会場: Gallery_Bar_26日の月)／ 都市の芸術祭_Tokyo池袋国際アートフェスティバル2006(会期: 2006.07.29-2006.08.07、会場: 池袋西口野外ステージ、東池袋中央公園ほか)／ 都市の芸術祭_Tokyo池袋国際アートフェスティバル2006_ライブイベント・グライズデール七人のサムライ(会期: 2006.07.29-2006.07.30、会場: 池袋西口野外ステージ)／ 都市の芸術祭_Tokyo池袋国際アートフェスティバル2006_屋内展示_「混沌のなかの秩序」(会期: 2006.07.29-2006.08.07、会場: 豊島区勤労福祉会館・B2、ギャラリーZO、生活産業プラザ・地下、高村ビル・2階会議室、旧高田小学校)／ 昭和の記憶_写真に魅了する人々の情景(会期: 2006.07.01-2006.09.03、会場: 群馬県立館林美術館) | 都市の芸術祭_Tokyo池袋国際アートフェスティバル2006(会期: 2006.07.29-2006.08.07、会場: 池袋西口野外ステージ、東池袋中央公園ほか)／ 都市の芸術祭_Tokyo池袋国際アートフェスティバル2006_ライブイベント・グライズデール七人のサムライ(会期: 2006.07.29-2006.07.30、会場: 池袋西口野外ステージ)／ 都市の芸術祭_Tokyo池袋国際アートフェスティバル2006_屋内展示_「混沌のなかの秩序」(会期: 2006.07.29-2006.08.07、会場: 豊島区勤労福祉会館・B2、ギャラリーZO、生活産業プラザ・地下、高村ビル・2階会議室、旧高田小学校)は同一チラシに掲載。上記の資料と共に、昭和の記憶_写真に魅了する人々の情景(会期: 2006.07.01-2006.09.03、会場: 群馬県立館林美術館)のワークショップ(講師・大竹敦人)の案内資料1枚を、封筒に入れた状態で19ページに保管。(差出人: 大竹敦人氏) チラシより、大竹敦人や笹山明日香らの展示は、都市の芸術祭_Tokyo池袋国際アートフェスティバル2006_屋内展示_「混沌のなかの秩序」(会期: 2006.07.29-2006.08.07、会場: 豊島区勤労福祉会館・B2、ギャラリーZO、生活産業プラザ・地下、高村ビル・2階会議室、旧高田小学校)の一部であったと考えられる。 |
| 鷹ア428 | | exhibition#86_福田尚代(会期: 2006.09.04-2006.09.16、会場: Gallery覚_KAKU)／ 石田裕豊展(会期: 2006.08.21-2006.09.02、会場: gallery坂巻)／ 菊池吾吾(会期: 2006.09.06-2006.09.22、会場: 秋山画廊)／ 細井篤_彫刻展(会期: 2006.09.05-2006.09.23、会場: ギャラリーエ・アンドウ)／ 長田聖二_個展_脈(会期: 2006.10.23-2006.10.28、会場: MUSÉE_F)／ 浅野桃子展_「管の下図_クダノカズ」等(会期: 2006.11.13-2006.11.18、会場: gallery_OPEN_DOOR)／ 《Sea/海》_new_work's_exhibition_小山基義(会期: 2006.12.04-2006.12.09、会場: 藍画廊)／ EXHIBITION_ONAGA_Yoshinori_WORKS_尾長良範(会期: 2006.11.16-2006.11.29、会場: Art_gallery_関ヶ原)／ 柴田和俊(会期: 2006.11.16-2006.11.24、会場: 秋山画廊)／ 浅野純人展_見えないものを見るように_見えないものを見るように(会期: 2006.10.30-2006.11.05、会場: フタバ画廊)／ KANDADA/project_collective.020_姜洪求個展_「於義島へ行く」(会期: 2006.10.20-2006.11.11、会場: プロジェクトスペース_KANDARA) | exhibition#86_福田尚代(会期: 2006.09.04-2006.09.16、会場: Gallery覚_KAKU)DM、同展覧会関連資料1枚と共に保管。 《Sea/海》_new_work's_小山基義(会期: 2006.12.04-2006.12.09、会場: 藍画廊)DM、作家の言葉が記載された展覧会関連資料1枚と共に保管。 尾長良範(会期: 2006.11.16-2006.11.29、会場: Art_gallery_関ヶ原)DM、2枚をともに保管。 KANDADA/project_collective.020_姜洪求個展_「於義島へ行く」(会期: 2006.10.20-2006.11.11、会場: プロジェクトスペース_KANDARA)DM、同展覧会関連資料1枚と共に保管。さかざしよしお展(会期: 2006.11.07-2006.11.25、会場: ギャラリーエ・アンドウ)DM及び、それに接する情報を確認できないDM資料3枚、「源流_原始の月」_皆川嘉博展_中野画廊_アヴェニュー企画(会期: 2006.08.24-2006.08.29)会場: 中野画廊_アヴェニュー)DM、收藏作家展示_秋廣誠_サイバネティクス(会期: 2006.07.21-2006.09.24、会場: 八王子子夢美術館)DM、犬入・超猫展_ゾンビ展(会期: 2006.07.30-2006.08.20、会場: 国立園)チラシ、 宗像家八代目襲名記念_宗像利浩作陶展(会期: 2006.09.12-2006.09.18、会場: 池袋三越4階_アートギャラリー)リーフレットなど、最終ページに保管。写真無しか。現在は別ファイルに保管。 |

| 請求番号 | アルバム名 | 収録写真(展覧会名、会期、会場) | 注記 |
|-------|-----------------------------|---|--|
| 鷹ア429 | | イケムラレイコ「バシフィック」(会期: 2006.09.26-2006.11.04、会場: シュウゴアーツ) / 黒川弘毅展(会期: 2006.10.23-2006.11.04、会場: コバヤシ画廊企画室) / 岡田修二展(会期: 2006.10.10-2006.10.28、会場: ギャラリー東京ユマニテ) / 中村功(会期: 2006.10.10-2006.10.28、会場: ヒノギャラリー) / 野沢二郎展「アンダンテ」(会期: 2006.10.09-2006.10.14、会場: コバヤシ画廊) / 遠藤竜太展「Ryuta_Endo_Exhibition__physica/sensus」(会期: 2006.12.04-2006.12.16、会場: 巷房) / 企画-2006「隣の部屋」_深井聡一郎展(会期: 2006.12.11-2006.12.23、会場: ギャラリーなつか) / 紀伊國屋画廊第36回シリーズ展③_原田丕展_一太荷田一(会期: 2006.11.23-2006.11.28、会場: 紀伊國屋画廊) / 紀伊國屋画廊第36回シリーズ展①_水上泰財展_A_holiday(会期: 2006.11.09-2006.11.14、会場: 紀伊國屋画廊) | 野沢二郎展「アンダンテ」(会期: 2006.10.09-2006.10.14、会場: コバヤシ画廊)DM、リーフレットと共に保管。 紀伊國屋画廊第36回シリーズ展③_原田丕展_一太荷田一(会期: 2006.11.23-2006.11.28、会場: 紀伊國屋画廊)DM、2枚をともに保管。 小林正人「光」(会期: 2006.09.09-2006.10.21、会場: 高橋コレクション)DM、金子透展「ESPACE」(会期: 2006.10.03-2006.10.21、会場: ギャラリーエ・アンドウ)DM、幸福「LA_FELICITA」~ 斎藤薫 油彩画によるインスタレーションワーク(会期: 2006.10.16-2006.10.31、会場: Gallery_OII)DM、上記の資料を最終ページに保管、写真無しか。現在、別ファイルに保管。 |
| 鷹ア430 | | 河口龍夫_地下時間(会期: 2006.09.29-2006.11.05、会場: MACA_GALLERY_増井コンテンポラリーギャラリー) / エミコ_サワラギ_ギルバート_不図(会期: 2006.11.04-2006.11.26、会場: 源画廊) | 河口龍夫_地下時間(会期: 2006.09.29-2006.11.05、会場: MACA_GALLERY_増井コンテンポラリーギャラリー)。 |
| 鷹ア431 | 内田あぐり_2006/10~12_平塚市美術館 | 日本画の今_内田あぐり展_この世で一番美しい場所、あるいは一(会期: 2006.10.14-2006.12.03、会場: 平塚市美術館) / 内田あぐり展_在ることの証明(会期: 2007.05.16-2007.06.05、会場: 東京日本橋高島屋6階_美術館X) / 内田あぐり「DRAWING」(会期: 2006.11.20-2006.12.06、会場: 日本画廊) / 内田あぐり展(会期: 2001.06.18-2001.07.15、会場: KID_AILACK_ART_HALL) | 内田あぐり「DRAWING」(会期: 2006.11.20-2006.12.06、会場: 日本画廊)DMを、展示品目録が掲載された展覧会関連資料1枚と共に保管。 |
| 鷹ア432 | 第3回府中ビエンナーレ_美と価値_2006.10~12 | 第3回府中ビエンナーレ_美と価値_ポストバブル世代の7人(会期: 2006.10.21-2006.12.24、会場: 府中市美術館) | 第3回府中ビエンナーレ_美と価値_ポストバブル世代の7人(会期: 2006.10.21-2006.12.24、会場: 府中市美術館)、出品作家は、大竹敦人、境澤邦泰、松井茂、小林耕平、窪田美樹、森本太郎、豊嶋康子。本アルバムの写真は主に、大竹敦人、豊嶋康子の展示を撮影したものだ。 |
| 鷹ア433 | | 安藤孝浩+志水尻水_二人展(会期: 2006.10.23-2006.10.28、会場: MUSÉE_F+表参道画廊) / for_four_hands_Gabriel_Lester_Jordan_Wolfson_conducted_by_Yukie_Kamiya(会期: 2006.09.12-2006.10.14、会場: WAKO_WORKS_OF_ART) / 現象からの新しいかたち展_再構築芸術へのいざない_鈴木太郎(会期: 2006.04.11-2006.04.16、会場: 和田画廊) / 現象からの新しいかたち展_再構築芸術へのいざない_小松宏誠(会期: 2006.04.18-2006.04.23、会場: 和田画廊) / 現象からの新しいかたち展_再構築芸術へのいざない_安藤孝浩(会期: 2006.04.25-2006.04.30、会場: 和田画廊) / 加藤学(会期: 2006.11.06-2006.11.25、会場: GALLERY_TERASHITA) / 川島清展_水量II(会期: 2006.11.06-2006.12.02、会場: ギャラリー東京ユマニテ) / c a r e s _長沼基樹(会期: 2006.11.27-2006.12.02、会場: なびす画廊_nabis_gallery) / トニー・クラッグ展_New_sculptures_and_prints(会期: 2006.10.19-2006.11.25、会場: ケンジタキギャラリー/東京) / 鈴木隆「Red_inter v al」(会期: 2006.10.30-2006.11.11、会場: ギャラリー現) | 安藤孝浩+志水尻水_二人展(会期: 2006.10.23-2006.10.28、会場: MUSÉE_F+表参道画廊)のDM、会場図、作家コメントが掲載された展覧会関連資料2枚と共に保管。8ページに、安藤孝浩による作品紹介が記載された展覧会関連資料1枚を保管。Yukie_Kamiya(会期: 2006.09.12-2006.10.14、会場: WAKO_WORKS_OF_ART)、リーフレットを保管。 現象からの新しいかたち展_鈴木太郎(会期: 2006.04.11-2006.04.16、会場: 和田画廊)、 現象からの新しいかたち展_小松宏誠(会期: 2006.04.18-2006.04.23、会場: 和田画廊)、 現象からの新しいかたち展_安藤孝浩(会期: 2006.04.25-2006.04.30、会場: 和田画廊)は同一リーフレットに記載。収録写真は安藤孝浩の展示だと思われる。 |
| 鷹ア434 | アートプログラム青梅_2006 | THE_4th_ART_PROGRAM_OME_2006_「緑化する感性_一街道を読む」(会期: 2006.10.29-2006.11.23、会場: 青梅織物工業協同組合ほか) | 一部日付が2006.10.28、2006.10.29日付。 17ページに「日本人の心のふるさと」_吉川英治記念館 案内のリーフレットを保管。DMなどは収録されていない。3ページ下から11ページの写真は、佐藤時啓の作品だと見られる。12ページの写真は、林田直子の作品だと見られる。13・14ページの写真は、戸谷成雄の作品だと見られる。15・16ページの写真は、袴田京太郎の作品だと見られる。17・18ページページの写真は、吉川英治記念館でのNPO法人アート農園の展示を撮影したものだと思われる。『第4回アートプログラム青梅2006「緑化する感性_一街道を読む」展記録集』(2007年、アートプログラム青梅実行委員会、書庫2階に所蔵)を参照。上記記録集のモノクロコピー1枚を補足資料として保管(2021.07.21)。 |
| 鷹ア435 | | 齋木亮輔「Suspension」(会期: 2006.11.10-2006.12.09、会場: SCAI×SCAI) / Free_Size_橋原泰介展(会期: 2006.04.17-2006.04.22、会場: Gallery-58) / 漂雲と出会う時_永治晃子(会期: 2006.11.27-2006.12.02、会場: 藍画廊) / セカイノミカタ06_坂田峰夫「FLOWER」(会期: 2006.11.27-2006.12.09、会場: Gallery覚_KAKU) / 下村千成展「mirage」(会期: 2006.04.24-2006.04.29、会場: Gallery覚_KAKU) / 小沢朋龍 [DIVISION]展(会期: 2006.03.20-2006.03.25、会場: ギャラリー山口) / 土田健太郎展「WHITE_OUT」(会期: 2006.04.03-2006.04.09、会場: フタバ画廊) / 倉谷拓展(会期: 2006.04.24-2006.04.30、会場: フタバ画廊) / 日光写真_瞬きの日々III_千葉泰穂子(会期: 2006.08.28-2006.09.02、会場: 銀座小野画廊II) / 日光写真_瞬きの日々IV_千葉泰穂子(会期: 2006.12.04-2006.12.09、会場: 銀座小野画廊II) / (ザラザラした大地)_HAYASHI_YUJI(会期: 2006.06.05-2006.06.10、会場: MUSÉE_F) / めくられるべくある頁_利根川友理(会期: 2006.11.10-2006.12.02、会場: 雪水制作家、かげろう文庫、書肆アクセス) | セカイノミカタ06_坂田峰夫「FLOWER」(会期: 2006.11.27-2006.12.09、会場: Gallery覚_KAKU) DMと共に、同展覧会のしおりを保管。 下村千成展「mirage」(会期: 2006.04.24-2006.04.29、会場: Gallery覚_KAKU) DM、関連資料と共に保管。 めくられるべくある頁_利根川友理(会期: 2006.11.10-2006.12.02、会場: 雪水制作家、かげろう文庫) DM、写真無しか。 |
| 鷹ア436 | 奥村昭彦×鈴木亮輔_2006.12_表参道画廊 | 奥村昭彦×鈴木亮輔(会期: 2006.12.04-2006.12.09、会場: MUSÉE_F+表参道画廊) / 奥村昭彦展_素光する情景、写真一(会期: 2006.07.10-2006.07.15、会場: MUSÉE_F) / GALLERY_EXPECTS_鈴木亮輔展_Ryosuke_Suzuki_Exhibition_photo_works(会期: 2006.04.17-2006.04.23、会場: フタバ画廊) | 奥村昭彦×鈴木亮輔(会期: 2006.12.04-2006.12.09、会場: MUSÉE_F+表参道画廊)DM、会場図・出品目録を掲載した展覧会関連資料1枚と共に保管。 |
| 鷹ア437 | | WORM_HOLE_episode5_Takuma_ISHIKAWA+Kohei_TAKAHASHI_石川琢磨_高橋耕平(会期: 2007.01.09-2007.02.17、会場: magical_ARTROOM) / 竹原伸彦「鳥飛んだ」_Takehara_Nobuiko_Exhibition(会期: 2007.01.07-2007.01.23、会場: 現代 HEIGHTS_Gallery_Den) / 毛原大樹「都市のカタログ」展(会期: 2007.01.29-2007.02.03、会場: ギャラリー58) / 池田嘉人_Yoshito_Ikeda_Trailer(会期: 2007.05.07-2007.05.13、会場: フタバ画廊) / 小山穂太郎展『光・刻』(会期: 2007.04.20-2007.05.02、会場: gallery_OPEN_DOOR) / 大社優子_travel_YUKO_OHKOSO_photo_exhibition(会期: 2007.02.26-2007.03.04、会場: ブントウム・フォトグラフィックス・トウキョウ) / 'travel'_by_moving_book_YUKO_Ohkoso(会期: 2007.01.17-2007.01.27、会場: No_Tatami_Spot_Théâtre_National_de_Chailot) | WORM_HOLE_episode5_Takuma_ISHIKAWA+Kohei_TAKAHASHI_石川琢磨_高橋耕平(会期: 2007.01.09-2007.02.17、会場: magical_ARTROOM)チラシ、2ページ目と3ページ目の間に挟んで保管。 15ページの写真は、野村和彦展「trespass」(会期: 2007.04.02-2007.04.28、会場: 南天子画廊)を撮影したものだと思われる。DMは無し。 南天子画廊HPより印刷した資料2枚を補足資料として保管(2021.09.27)。 大社優子_travel(会期: 2007.02.26-2007.03.04、会場: ブントウム・フォトグラフィックス・トウキョウ)DM 'travel'_by_moving_book_YUKO_Ohkoso(会期: 2007.01.17-2007.01.27、会場: No_Tatami_Spot_Théâtre_National_de_Chailot)DMと共に保管。 |

| 請求番号 | アルバム名 | 収録写真(展覧会名、会期、会場) | 注記 |
|-------|--------------------------------------|---|--|
| 鷹ア438 | 国立新美術館開館展_2007.1 | 国立新美術館開館記念展「20世紀美術探検—アーティストたちの三つの冒険物語—」(会期: 2007.01.21-2007.03.19、会場: 国立新美術館_展示室1A、1B、1C、1D、企画展示室1E) / New_Year_Group_Show (会期: 2007.01.10-2007.01.21、会場: ギャラリー1人) | 写真は一部2007.01.21日付、2007.02.20日付。 国立新美術館開館記念展「20世紀美術探検—アーティストたちの三つの冒険物語—」(会期: 2007.01.21-2007.03.19、会場: 国立新美術館_展示室1A、1B、1C、1D、企画展示室1E)、DM等の資料はなし。同展覧会図録3ページのコピーを補足資料として最終ページに保管(2021.07.19)。 4ページから6ページの写真は、高柳恵理の作品を撮影したものと見られる。 7ページの写真は、田中功起の作品を撮影したものと見られる。 8・9ページの写真は、マイケル・クレイグ＝マーティンの作品を撮影したものと見られる。 『国立新美術館開館記念展_20世紀美術探検—アーティストたちの三つの冒険物語—』図録(国立新美術館、2007年、書庫2階に所蔵)を参照。 |
| 鷹ア439 | 武蔵美卒制・修了_2007 | 渡辺泰子_[synchronicity](会期: 2007.01.26-2007.01.29、会場: 武蔵野美術大学_4号館101) / 山田あゆみ_修了制作展(会期: 2007.01.26-2007.01.29、会場: 武蔵野美術大学_第2校舎_202) / 佐々木裕貴子_修了制作展(会期: 2007.01.26-2007.01.29、会場: 武蔵野美術大学_美術資料図書館_1F_展示室) / 安田悠展_武蔵野美術大学大学院修了制作展(会期: 2007.01.26-2007.01.29、会場: 武蔵野美術大学_課外センター_1F_展示室) / 菅美紗子_「頭上のシャングリラ」(会期: 2007.01.26-2007.01.29、会場: 武蔵野美術大学_4号館202) | 安田悠展_武蔵野美術大学大学院修了制作展(会期: 2007.01.26-29、会場: 武蔵野美術大学_課外センター_1F_展示室)DM、武蔵野美術大学大学院修了制作展チラシ、展覧会関連資料1枚と共に保管。渡邊聖「13月」_武蔵野美術大学_卒業・修了制作展(会期: 2007.01.26-29、会場: 第2校舎_103)DM、菅克次展_武蔵野美術大学_修了制作展(会期: 2007.01.26-29、会場: 武蔵野美術大学内_課外センター_展示室)DM、小西紀行展「人間の家」_武蔵野美術大学修了制作展(会期: 2007.01.26-29、会場: 武蔵野美術大学内4号館201号室)DM、15ページに保管、写真無しか。現在、別ファイルに保管。RA'07_武蔵野美術大学助手研究発表2007(会期: 2007.01.09-20、会場: 武蔵野美術大学美術資料図書館)DM、伊藤雅恵展「ドラマティック」(会期: 2007.01.24-26、会場: Bunkamura_Gallery)DM、中崎透遊戯室vol.20ROCKETxROCKET(会期: 2007.01.26-29、会場: 中崎透遊戯室_武蔵野美術大学第2校舎104教室)DM、16ページに保管、写真無しか。現在、別ファイルに保管。インストールバーティー「高いところにあるバナナでおいしいデザートが食べたいんだ」(会期: 2007.03.22-04.07、会場: TOTAN_GALLERY)DM、最終ページに保管、写真無しか。現在、別ファイルに保管。 |
| 鷹ア440 | | 日高理恵子展(会期: 2007.01.27-2007.02.24、会場: 小山登美夫ギャラリー) / ParadiseNZ_菜園—雨の森_ニュージールランド紀行_菅原健彦展(会期: 2007.03.07-2007.03.13、会場: 日本橋高島屋6階美術画廊) / aMプロジェクト_2006_Vol.8_生命の部屋Ⅷ_金田実生展(会期: 2007.03.12-2007.03.24、会場: ASK2_art_space_kimura) / 平成17-18年度_文化庁賞上優秀美術作品_披露展(会期: 2007.03.13-2007.03.25、会場: 日本芸術院会館) / 西島直紀_シーリングフックスと記憶の美(会期: 2007.02.13-2007.03.03、会場: ギャラリー—東京ユマニテ) / 永原トミヒロ展(会期: 2007.02.19-2007.03.03、会場: コバヤシ画廊) / 若手作家による銅版画展—日常とその向こう—浜口隴三と杉戸洋・前川知美・重野克明・入江明日香(会期: 2006.12.05-2007.02.25、会場: ミュゼ浜口隴三_ヤマサコレクション) / 重野克明_新作タブロー展(会期: 2007.03.05-2007.03.15、会場: 77gallery) / 奥山直人展_画廊企画(会期: 2007.03.05-2007.03.10、会場: 養清堂画廊) / 星岳大_片山美美_STARTING_POINT(会期: 2007.02.26-2007.03.03、会場: gallery坂巻) / 齋藤逸郎展(会期: 2007.03.06-2007.03.24、会場: ギャラリーエ_アンドウ) / 画廊企画_千葉奈穂子_Cyanotype_Works(会期: 2007.03.19-2007.03.24、会場: ギャラリー小野_京橋) | aMプロジェクト_2006_Vol.8_生命の部屋Ⅷ_金田実生展(会期: 2007.03.12-2007.03.24、会場: ASK2_art_space_kimura)DM、平成17-18年度_文化庁賞上優秀美術作品_披露展(会期: 2007.03.13-2007.03.25、会場: 日本芸術院会館)DMと共に保管。 平成17-18年度_文化庁賞上優秀美術作品_披露展、出品作家は、浅見貴子、加藤良造、三浦聖之介、岡田修二、金田実生、永原トミヒロ、本間洋、池田俊彦、遠藤竜太、風間サチコ、古谷博子、井上増之、多利和生。若手作家による銅版画展—日常とその向こう—浜口隴三と杉戸洋・前川知美・重野克明・入江明日香(会期: 2006.12.05-2007.02.25、会場: ミュゼ浜口隴三_ヤマサコレクション)チラシ。 重野克明_新作タブロー展(会期: 2007.03.05-2007.03.15、会場: 77gallery)DM、ポストカード1枚と共に保管。 星岳大_片山美美_STARTING_POINT(会期: 2007.02.26-2007.03.03、会場: gallery坂巻)DM、関連資料と共に保管。 |
| 鷹ア441 | | Infinity_in_Space(会期: 2007.02.23-2007.03.23、会場: ナガイフインアーツ) / 第12回_彩樹会展(会期: 2007.03.01-2007.03.10、会場: 彩風堂画廊) / 館所生展(会期: 2007.03.19-2007.03.25、会場: Oギャラリー) / 中西圭子展(会期: 2007.03.20-2007.03.30、会場: ギャラリー一砂翁) / アドリアナ_ヴァレージョン(会期: 2007.01.27-2007.03.31、会場: 原美術館) / 竹内啓展—山の胎内より—(会期: 2006.11.20-2006.12.02、会場: Gallery_香染美術) | Infinity_in_Space(2007.02.23-03.23、ナガイフインアーツ)DM、第12回_彩樹会展(2007.03.01-10、彩風堂画廊)案内状と共に、1ページ目に挟んだ状態で保管。館所生展(2007.03.19-25、Oギャラリー)DM、関連資料と共に保管。 アドリアナ_ヴァレージョン(2007.01.27-03.31、原美術館)チラシ、プレスリリース資料2枚、オーブンクック、レセプション案内状、招待状各1枚をともに保管。冒頭から5ページの写真は、Infinity_in_Space(2007.02.23-03.23、ナガイフインアーツ)の展示を撮影したもの。1ページ下の写真は、李萬煥の作品だと見られる。3ページ上の写真に、関根伸夫、ニエーレ・トロニの作品か、4ページの写真は、志原恵美子、バーネット・ニューマンの作品だと見られる。6ページ下の写真は、ジョセフ・カボグレンの作品だと見られる。18ページの写真は、第74回独立展(2006.10.17-31、東京都美術館)の写真と見られる(本津文哉らの作品)。最終ページの写真は、武田州左の作品か。aMプロジェクト2006_Vol.7_生命の部屋Ⅷ_森崎展_百物語絵巻DM、Shimizu_Tokomi20DM、中西寿美展DM、山崎俊之展DM、斎藤奈子展DM、「Sweet Distance」_元木孝美DM、野沢二郎展_草の輪郭DM_関連資料、ドナルド・リチーDM、テリー・ウィンタースDM、平野薫展、水越香蓮子展、内海聖史展の情報を記載したリーフレット、内海聖史に関する資料1枚、たほりつこ、花水舞台と、EUIフェーラム「連綿するアースワーク」についての情報を記載したDM、第3回東山魁夷記念_日経日本画大賞展チラシ、SCENE_2007_上野の森アートスクール講師展DM_案内状、上記の資料を最終ページに挟んだ状態で保管、写真無しか。現在別ファイルに保管。 |
| 鷹ア442 | | 城戸孝充_継続する意志—vol.13_舟—今を見つづける為に(会期: 2007.02.26-2007.03.10、会場: ギャラリー21+業) / "PRIVATE_VIEWER"—「個人的な鑑賞者」_Järg_Geismar_ヨーク_ガイスマル(会期: 2007.02.13-2007.03.03、会場: ギャラリー一現) / 山本絆_[QUICKSILVER](会期: 2007.02.26-2007.03.17、会場: ヒノギャラリー) / 瀬田哲司展_精型精密鑄造とドローイング(会期: 2007.03.05-2007.03.10 / 2007.03.16-2007.03.27、会場: 藍画廊 / 画廊めぐまつなみ) / 利部志穂_フロント—〜で日を見る—_font_Look_at_the_Sun/Day_through_a_(会期: 2007.03.12-2007.03.17、会場: なびす画廊) / 高久由紀展展_「FLOW_OUT」(会期: 2007.03.12-2007.03.18、会場: フタバ画廊) / 小林聡子展(会期: 2007.03.05-2007.03.17、会場: ギャラリー一現 Gallery_KAKU) / 岡村桂三郎展(会期: 2007.03.12-2007.03.24、会場: G I N Z A_コバヤシ画廊企画室) / 黒木重雄(会期: 2007.03.19-2007.03.24、会場: ギャラリー山口)DMなどと共に保管。 | 城戸孝充_継続する意志—vol.13_舟—今を見つづける為に(会期: 2007.02.26-2007.03.10、会場: ギャラリー21+業)DM、展覧会関連資料と共に保管。 "PRIVATE_VIEWER"—「個人的な鑑賞者」_Järg_Geismar_ヨーク_ガイスマル(会期: 2007.02.13-2007.03.03、会場: ギャラリー一現)DM、作家紹介の資料と共に保管。 高久由紀展展_「FLOW_OUT」(会期: 2007.03.12-2007.03.18、会場: フタバ画廊)DMなどと共に保管。 黒木重雄(会期: 2007.03.19-2007.03.24、会場: ギャラリー山口)DMなどと共に保管。 |
| 鷹ア443 | 坂口寛敏展—バスカルの庭・都市軸・時間軸—_2007.3.25~5.20 | 坂口寛敏展—バスカルの庭・都市軸・時間軸—(会期: 2007.03.25-2007.05.20、会場: 洪川市美術館_桑原巨守彫刻美術館_3階展示室) / 坂口寛敏展(会期: 2007.04.23-2007.05.19、会場: 調布画廊) / 坂口寛敏展(会期: 2007.10.01-2007.10.13、会場: Gallery-58) | 坂口寛敏展—バスカルの庭・都市軸・時間軸—(会期: 2007.03.25-2007.05.20、会場: 洪川市美術館_桑原巨守彫刻美術館_3階展示室)チラシ、作家略歴等を記載した展覧会関連資料1枚、作品設置図を記載した展覧会関連資料1枚と共に、坂口寛敏展(会期: 2007.04.23-2007.05.19、会場: 調布画廊)DMを保管。 |

| 請求番号 | アルバム名 | 収録写真(展覧会名、会期、会場) | 注記 |
|-------|---|---|---|
| 鷹ア444 | | 松本陽子_[recent_paintings](会期: 2007.04.05-2007.04.28、会場: ヒノギャラリー) / Kinesis/発生_間島秀徳(会期: 2007.01.18-2007.01.31、会場: Art_gallery_関ヶ原) / 「角状性」_上野慶一・黒川弘毅展(会期: 2007.01.15-2007.02.02、会場: なびす画廊) / 神山明展_Kamiyama_Akira_New_Works_2007(会期: 2007.01.15-2007.02.03、会場: ギャラリー東京ユマニテ) / 松谷武判展_一筋の光_2007_(会期: 2007.01.12-2007.01.27、会場: かねこ・あーとギャラリー) / 橋田尚之展_絵画・立体(会期: 2007.01.15-2007.02.03、会場: ギャラリー21+葉) / 大西博展(会期: 2007.01.29-2007.02.10、会場: gallery_OPEN_DOOR) / 川越悟_記憶の風景を歩く(会期: 2007.02.05-2007.02.17、会場: ギャラリー21+葉) / | 「角状性」_上野慶一・黒川弘毅展(会期: 2007.01.15-2007.02.02、会場: なびす画廊)DM、別DM1枚と共に保管。 橋田尚之展_絵画・立体(会期: 2007.01.15-2007.02.03、会場: ギャラリー21+葉)DM、作家略歴・作家の言葉が記載された展覧会関連資料1枚と共に保管。 川越悟_記憶の風景を歩く(会期: 2007.02.05-2007.02.17、会場: ギャラリー21+葉)DMのほかに、作家略歴・作家の言葉が記載された展覧会関連資料1枚を19ページに保管。 ART@AGNES_2007(会期: 2007.00.00-2007.00.00、会場: アグネスホテル_アンド_アパートメント東京)DMなど5枚の資料を最終ページに保管。写真無しか。 森村泰昌_「烈火の季節-なにかへのレイクエム・その巻」(会期: 2006.11.11-2006.12.16、会場: シュウゴアーツ)DM、 杉本博司_本歌取り_Art_Capturing(会期: 2006.11.08-2007.01.27、会場: GALLERY_KOYANAGI)チラシとリーフレットを、最終ページにて同一封筒に入れられた状態で保管。写真無しか(本資料は現在別ファイルで保管)。 |
| 鷹ア445 | | 池田良二>深井隆_思考の情景(会期: 2007.04.11-2007.04.24、会場: 東京日本橋高島屋6階美術画廊) / 柳澤紀子展_画廊企画_銅板画・ミックストメディア(会期: 2006.10.02-2006.10.14、会場: 養清堂画廊) | 2ページから9ページの写真は、武蔵野美術大学で撮影したものと見られる。 10ページ上の写真は柳澤紀子の作品、下の写真は掛川市立中央図書館を撮影したものと見られる。 11ページの写真は、遠藤竜太の作品か。 13・14ページの写真は、池田良二の作品か。 本アルバムは、柳澤紀子・遠藤竜太・池田良二が関わった「射影のクオリア_行為記録-素描-転写-版」(会期: 2007.04.09-2007.08.12、会場: 武蔵野美術大学美術資料図書館1階展示室、彫刻展示室)展に関連する可能性がある。上記展覧会の関連資料として、武蔵野美術大学HPより印刷した資料を追加保管(2021.07.07)。 池田良二>深井隆_思考の情景(会期: 2007.04.11-2007.04.24、会場: 東京日本橋高島屋6階美術画廊)DMを柳澤紀子展_画廊企画_銅板画・ミックストメディア(会期: 2006.10.02-2006.10.14、会場: 養清堂画廊)DMと共に19ページに保管。 |
| 鷹ア446 | | 柳健司_沈黙(会期: 2007.05.07-2007.05.26、会場: 秋山画廊) / 土屋信子: _昔々あるところに魚駐車というプロジェクトがありました(会期: 2007.05.18-2007.06.30、会場: SCAL_THE_BATHHOUSE) / 継続する意志_-vol.14_川崎広平_展(会期: 2007.07.02-2007.07.11、会場: ギャラリー21+葉) / 川島清_新作版画展_DOUBLE(会期: 2007.10.09-2007.10.27、会場: ギャラリー東京ユマニテ) / リチャード・タトル展_Richard Tuttle(会期: 2007.06.30-2007.07.28、会場: TOMIO_KOYAMA_GALLERY_7F) / 袴田次朗展_Split(会期: 2007.07.02-2007.07.14、会場: コバヤシ画廊企画室) / MELTING_POINT_メルティング・ポイント_ジム・ランビー_渋谷清道_エルネスト・ネット(会期: 2007.07.21-2007.10.14、会場: 東京オペラシティアートギャラリー) | 柳健司_沈黙(会期: 2007.05.07-2007.05.26、会場: 秋山画廊)DM。 継続する意志_-vol.14_川崎広平_展(会期: 2007.07.02-2007.07.11、会場: ギャラリー21+葉)DM、作家略歴・コメントが掲載された展覧会関連資料1枚をともに保管。 リチャード・タトル展_Richard Tuttle(会期: 2007.06.30-2007.07.28、会場: TOMIO_KOYAMA_GALLERY_7F)DM2枚をともに保管。 MELTING_POINT_メルティング・ポイント_ジム・ランビー_渋谷清道_エルネスト・ネット(会期: 2007.07.21-2007.10.14、会場: 東京オペラシティアートギャラリー)チラシ、出品目録が掲載された展覧会関連資料1枚と共に保管。 |
| 鷹ア447 | 《写真》見えるもの/見えないもの_2007.6.29~6.17_東京藝術大学陳列館 | 《写真》見えるもの/見えないもの(会期: 2007.05.29-2007.06.17、会場: 東京藝術大学美術館_陳列館) / 佐藤時啓写真展_Gleaning_Light_—収穫する光—(会期: 2007.05.23-2007.06.03、会場: GALLERY_RAKU_京都造形芸術大学) | 「東京藝術大学創立120周年企画_日本美術「今」展」のポストカード1枚を、15ページに保管。 《写真》見えるもの/見えないもの(会期: 2007.05.29-2007.06.17、会場: 東京藝術大学美術館_陳列館)チラシ、オープニング・レセプションの案内状2枚をともに保管。 上記展覧会のチラシ、会場図が記載された展覧会関連資料1枚。 佐藤時啓写真展_Gleaning_Light_—収穫する光—(会期: 2007.05.23-2007.06.03、会場: GALLERY_RAKU_京都造形芸術大学)DMと共に、最終ページに保管。 《写真》見えるもの/見えないもの展、出品作家は石田裕豊、今井智巳、内田亜里、榎倉康二、江原隆司、大辻清司、小原真史、小山穂太郎、佐藤時啓、佐野陽一、権木静華、柴田敏雄、杉浦邦恵、鈴木理策、仙谷朋子、田口和奈、中里和人、中山岩太、横場久美。 |
| 鷹ア448 | | 加藤泉_「熱」(会期: 2007.06.30-2007.08.04、会場: 高橋コレクション) / 『加藤泉という作品』_加藤泉_初期作品展(会期: 2007.07.07-2007.07.22、会場: 小島びじゅつ室企画) / 加藤泉_人へ(会期: 2007.07.14-2007.08.11、会場: アラタニウラノ) / 鶴岡哲美展_クローチェ(会期: 2007.07.10-2007.07.29、会場: ギャラリー_カフェニモード) / 大西康明版画展(会期: 2007.07.30-2007.08.04、会場: GALLERY_b_TOKYO) / 武田律子版画展(会期: 2007.07.30-2007.08.04、会場: key_gallery) / Game_pedestal(warehouse)_Taro_tzumi_ゲーム台(倉) / 泉太郎(会期: 2007.06.23-2007.07.21、会場: Bu ro013_by_hiromiyoshii) / 夜景と食卓_night_view_and_dining_table_上村卓次郎展(会期: 2007.07.30-2007.08.11、会場: 村松画廊) / 清岡正彦_「風景に還る」(会期: 2007.08.06-2007.08.18、会場: 藍画廊_ai_gallery) / 佐々木たくめい_個展(会期: 2007.08.06-2007.08.11、会場: gallery_OPEN_DOOR) / 土屋多加史展_一王女の孤独に満ち満ちて(会期: 2007.08.06-2007.08.24、会場: Wada_Fine_Arts) / 2007_企画_千々岩修展(会期: 2007.07.09-2007.07.14、会場: アートスペース_羅針盤) / 山本浩生展_「断象+印片」(会期: 2007.07.09-2007.07.15、会場: フタバ画廊) | 加藤泉_「熱」(会期: 2007.06.30-2007.08.04、会場: 高橋コレクション)DM。 『加藤泉という作品』_加藤泉_初期作品展(会期: 2007.07.07-2007.07.22、会場: 小島びじゅつ室企画)DM2枚。 加藤泉_人へ(会期: 2007.07.14-2007.08.11、会場: アラタニウラノ)DM、ホチキス留め展覧会関連資料を1ページ目の一ポケットと共に保管。 武田律子版画展(会期: 2007.07.30-2007.08.04、会場: key_gallery)、関連資料と共に保管。 Game_pedestal(warehouse)_Taro_tzumi_ゲーム台(倉) / 泉太郎(会期: 2007.06.23-2007.07.21、会場: Bu ro013_by_hiromiyoshii) 展覧会関連資料1枚を保管。 清岡正彦_「風景に還る」(会期: 2007.08.06-2007.08.18、会場: 藍画廊_ai_gallery)DM、作家からの展覧会のお知らせの文書1枚と共に保管。 |
| 鷹ア449 | Optic_Topography_光学の地理A_2007.7.2-7.14_表参道 | 企画: 鷹見明彦+表参道画廊_Optic_Topography_光学の地理A_大竹敦人_下園城二_奥村昭彦(会期: 2007.07.02-2007.07.14、会場: 表参道画廊) / 竹原信彦_「点のような」(会期: 2007.07.02-2007.07.07、会場: MUSÉE_F) / αMプロジェクト2007_ON_THE_TRAIL_Vol.5_分類学の父_カール・リンネ_生誕300年_フローラ_新本草図譜集_塩崎由美子・伊藤哲・坂田峰夫(会期: 2008.02.26-2008.03.08、会場: 表参道画廊+MUSÉE_F) / アウトレンジ_2007_O_JUN_ジャンボズキ_竹原信彦_徳重千尋_藤澤康人(会期: 2007.06.11-2007.06.23、会場: 文房堂ギャラリー) / 下園城二_「Spin+Put」(会期: 2007.10.26-2007.11.04、会場: Gallery_jin_Proects/JinJin) | 企画: 鷹見明彦+表参道画廊_Optic_Topography_光学の地理A_大竹敦人_下園城二_奥村昭彦(会期: 2007.07.02-2007.07.14、会場: 表参道画廊) DM2枚、作家略歴が掲載された展覧会関連資料1枚と共に保管。 αMプロジェクト2007_ON_THE_TRAIL_Vol.5_分類学の父_カール・リンネ_生誕300年_フローラ_新本草図譜集_塩崎由美子・伊藤哲・坂田峰夫(会期: 2008.02.26-2008.03.08、会場: 表参道画廊+MUSÉE_F) DM2枚、 アウトレンジ_2007_O_JUN_ジャンボズキ_竹原信彦_徳重千尋_藤澤康人(会期: 2007.06.11-2007.06.23、会場: 文房堂ギャラリー) DMと共に保管。 |

| 請求番号 | アルバム名 | 収録写真(展覧会名、会期、会場) | 注記 |
|-------|--|--|--|
| 鷹ア450 | αMプロジェクト2007_ON_THE_TRAIL_Vol.1 _横原泰介_2007.7.3-2007.7.14 | αMプロジェクト_2007_ON_THE_TRAIL_Vol.1_横原泰介(会期: 2007.07.03-2007.07.14、会場: art_space_kimura_ASK?) 第2回_シセイドウアートエッグ'08_窪田美樹(会期: 2008.01.11-2008.02.03、会場: 資生堂ギャラリー) 第2回_シセイドウアートエッグ'08_横原泰介(会期: 2008.02.08-2008.03.02、会場: 資生堂ギャラリー) 第2回_シセイドウアートエッグ'08_彦坂敬昭(会期: 2008.03.07-2008.03.30、会場: 資生堂ギャラリー) | αMプロジェクト_2007_ON_THE_TRAIL_Vol.1_横原泰介(会期: 2007.07.03-2007.07.14、会場: art_space_kimura_ASK?)同一DM2枚をともに保管。 第2回_シセイドウアートエッグ'08_窪田美樹(会期: 2008.01.11-2008.02.03、会場: 資生堂ギャラリー)、 第2回_シセイドウアートエッグ'08_横原泰介(会期: 2008.02.08-2008.03.02、会場: 資生堂ギャラリー)、 第2回_シセイドウアートエッグ'08_彦坂敬昭(会期: 2008.03.07-2008.03.30、会場: 資生堂ギャラリー)は同一リーフレットに記載。横原泰介の案内状と共に保管。 |
| 鷹ア451 | ポルトانسキーブレゼンツ_La_Chaine_2007.7.6-8.26_BunkART_安齊重男の“私・写真・録”1970-2006_2007.7.6-10.25_国立新美術館 | ポルトانسキーブレゼンツ_La_Chaine_日仏現代美術交流展(会期: 2007.07.06-2007.08.26、会場: BunkART_1929_Yokohama、BunkART_Studio_NYK) 安齊重男の“私・写真・録”1970-2006(会期: 2007.09.05-2007.10.22、会場: 国立新美術館_企画展示室2F) | ポルトانسキーブレゼンツ_La_Chaine_日仏現代美術交流展(会期: 2007.07.06-2007.08.26、会場: BunkART_1929_Yokohama、BunkART_Studio_NYK)チラシ、チラシの裏面モノクロコピー1枚、封筒、会場図が記載された展覧会関連資料1枚をともに保管。 上記展覧会の参加作家は、クリスチャン・ポルトانسキー、フノワ・ブロワザ、ガブリエラ・フリードリクスドティール、ローラン・ティグザドール、アブラハム・ボワンシュバル、アンジェリカ・マルクル、松本香葉、田中功起、伊藤存、小林耕平、さわひらき。 |
| 鷹ア452 | | 志水児王_INNERSCOPE(会期: 2007.07.23-2007.08.04、会場: RECTO_VERSO_GALLERY) / 小林正人_「ライトペインティング」(会期: 2007.09.01-2007.09.29、会場: シュウゴアーツ) / 笹原晃平、石川卓磨、毛原大樹、田中さつき_On_the_Turn(会期: 2007.08.04-2007.08.25、2007.08.28-2007.09.08、会場: hiromiyoshii) / Memory_一かみの橋_斎藤美奈子展(会期: 2007.10.03-2007.10.23、会場: 東京日本橋高島屋6階美術館X) / メルヘンの履歴2007_横瀬久美展(会期: 2007.10.08-2007.10.28、会場: photographer's_gallery) | 小林正人_「ライトペインティング」(会期: 2007.09.01-2007.09.29、会場: シュウゴアーツ) DM、同展覧会チラシと共に保管。 笹原晃平、石川卓磨、毛原大樹、田中さつき_On_the_Turn(会期: 2007.08.04-2007.08.25、2007.08.28-2007.09.08、会場: hiromiyoshii) パンフレット、同展覧会関連資料1枚と共に保管。 最終ページの写真は、磯辺行久_YUKIHISA ISOBE(会期: 2007.07.28-2007.09.30、会場: 東京都現代美術館)の映像作品を撮影したものと思われる。 東京都現代美術館HPを参照。上記展覧会の関連資料を、補足資料として保管(2021.07.07)。 |
| 鷹ア453 | | 木村幸恵_おんなのゆうれい(会期: 2007.09.08-2007.09.24、会場: きむらっち日本近現代美術研究所) | 木村幸恵_おんなのゆうれい(会期: 2007.09.08-2007.09.24、会場: きむらっち日本近現代美術研究所)チラシ、展覧会関連資料1枚、展示場関連資料1枚と共に保管。 木村佳奈子展(会期: 2007.10.01-2007.10.06、会場: 表参道画廊)DM、野津晋也_「途草」(会期: 2007.10.01-2007.10.06、会場: MUSÉE_FJ)DM、高柳恵里(会期: 2007.09.15-2007.10.07、会場: Gallery_jin_Projects)DM、明石麻衣/AKAISHI_Mai(会期: 2007.10.01-2007.10.06、会場: ギャラリー・ビー・トウキョウ)DM、アフリカン・アメリカン・キルト_記憶と希望をつなぐ女性たち(会期: 2007.08.28-2008.10.14、会場: SHISEIDO_GALLERY)DM・オープニング・トークの案内が入った封筒、上記の資料を9ページに保管、写真無しか(現在別ファイルに保管)。 |
| 鷹ア454 | | 李再煥_Lee_Ufan(会期: 2007.09.14-2007.10.27、会場: SCAI_THE_BATHHOUSE) / 高柳恵理(会期: 2007.09.15-2007.10.07、会場: ギャラリー人) / 継続する意志_一vol.16_高山登_インスタレーション(会期: 2007.07.23-2007.08.04、会場: ギャラリー21+業) / 高山登_Headless_scenery_一遊殺_2007(会期: 2007.10.01-2007.10.19、会場: 秋山画廊) / 画廊企画_天野純治展_スクリーンプリント・ドローイング(会期: 2007.10.09-2007.10.20、会場: 養清堂画廊) / 五十嵐彰雄_「アルミニウムプレートの新作」(会期: 2007.10.09-2007.11.02、会場: GALLERY_TERASHITA) / 加納光於_《止まれ、フィボナッチの魂》_oil_and_water_color_on_paper_2006(会期: 2007.09.10-2007.09.29、会場: ギャラリー東京ユマニテ) | 高柳恵理(会期: 2007.09.15-2007.10.07、会場: ギャラリー人)DM、作家の言葉を記載した展覧会関連資料1枚と共に保管。 継続する意志_一vol.16_高山登_インスタレーション(会期: 2007.07.23-2007.08.04、会場: ギャラリー21+業)DM、作家の言葉・作家略歴を記載した展覧会関連資料1枚をともに保管。 五十嵐彰雄_「アルミニウムプレートの新作」(会期: 2007.10.09-2007.11.02、会場: GALLERY_TERASHITA)DM、ポストカード1枚などが入った封筒と共に保管。 |
| 鷹ア455 | | 第71回新制作展_新制作展_絵画・彫刻・スペースデザイン(会期: 2007.09.19-2007.10.01、会場: 国立新美術館) / 山路祐子_[dance_stingily](会期: 2007.09.17-2007.09.22、会場: GALLERY_b_TOKYO) / 申寿赫展(会期: 2007.09.18-2007.09.22、会場: ギャラリートモス) / 林範親_一周縁の記憶_(会期: 2007.08.21-2007.09.01、会場: ギャラリー・オカベ) / コート・ギャラリー_国立開設13周年記念展_水上泰財展_一holiday_(会期: 2007.09.06-2007.09.18、会場: コート・ギャラリー_国立) / 伊藤雅恵展_「モンスター・イン・ミー」(会期: 2007.09.17-2007.09.22、会場: 藍画廊) / 陸山武史_「プラネットサーフィン」(会期: 2007.09.10-2007.09.22、会場: MUSÉE_F+表参道画廊) / Echo_湊七雄個展(会期: 2007.09.10-2007.09.15、会場: 表参道画廊) / 砂川泰彦展_「a_field_of_sugar」(会期: 2007.09.24-2007.09.29、会場: ギャラリーなつか) | 第71回新制作展_新制作展_絵画・彫刻・スペースデザイン(会期: 2007.09.19-2007.10.01、国立新美術館)DM、作品配置図が掲載された展覧会関連資料1枚と共に保管。差出人は神山祐和。11ページの写真は、井上剛子(会期: 2007.09.10-2007.09.22)の作品を撮影したものと思われる(第92回院展出品)。『井上剛子時空を越えて』展図録(武蔵野美術大学美術館・図書館、2014年)より印刷した補足資料を保管(2021.11.11)。細田諭子ペラ面展_中世からのおくりもの(09.07.09.15、福原画廊)DM、小野友三(08.31-09.09、ギャラリー人)DM、鏡の中の外_山田聖三展(08.08-08.28、日本橋高島屋6階_美術館画廊)DM、竹村京_「はなれても」_even if we're not together(09.01-09.29、TOMIO_KOYAMA_GALLERY)DM、15ページに保管。写真無しか。本資料は現在別ファイルに保管。時光_蔡國強と資生堂(06.23-08.12、SHISEIDO_GALLERY)DM、時光_蔡國強と資生堂(06.23-08.12、SHISEIDO_GALLERY)レセプションの案内(06.22、ワード資生堂)、美のかたち_こころの器_資生堂ギャラリー_<現代工芸展1975~1995>より(06.23-09.09、ハウスオブセイドウ)案内を封筒と共に18ページに保管。写真無しか。本資料は現在別ファイルに保管。吉賀あさみ展(06.29-08.04、MA2_Gallery)DM、作家略歴が掲載された同展覧会関連資料1枚、「三鷹天命反転住宅」を巡るドキュメント展(07.18-08.11、ギャラリー・アートランドリミテッド)DMを19ページに保管。写真無しか。本資料は現在別ファイルに保管。 |

| 請求番号 | アルバム名 | 収録写真(展覧会名、会期、会場) | 注記 |
|-------|---|--|--|
| 鷹ア456 | | 井上実 天本健一展―散歩と部屋―(会期: 2007.10.01-2007.10.13、会場: 文房堂ギャラリー)／ 野沢二郎展「心象／空」(会期: 2007.10.08-2007.10.13、会場: コバヤシ画廊)／ 六角堂展「三つの絵画」野沢二郎(会期: 2007.10.21-2007.11.18、会場: 茨城大学五浦美術文化研究所、六角堂・天心邸)／ 栗本圭展(会期: 2007.10.08-2007.10.13、会場: ギャラリー山口)／ ゴジマカオリ(会期: 2007.10.08-2007.10.13、会場: GALLERY_b.TOKYO)／ 菱田祐一郎_WEB_ART展「2005年からの個展会場(ギャラリーなつかbp)での収録作品、今回の作品は、時間軸にそって変化する『時の景観』がテーマ(会期: 2007.09.10-2007.09.15、2007.09.24-2007.09.29会場: ギャラリーなつか_cross、ギャラリーなつか_b.p)／ YUI_EXHIBITION_VOL.2 沖縄県立芸術大学 油画専攻卒業生(会期: 2007.11.19-2007.11.24、会場: gallery_art_point)／ 酒巻洋一展(会期: 2007.11.19-2007.11.24、会場: GALERIE SOL)／ 齊藤瑠里展_a_dramat(会期: 2007.12.03-2007.12.08、会場: ギャラリー山口)／ 牛田美希「A【エイズ】」(会期: 2007.10.22-2007.10.27、会場: 巷両 階段下_Space_Kobo&Tomoo)／ 「賢辰展_Takaship_Exhibition」__菊池賢_Takashi_Kikuchi(会期: 2007.11.05-2007.11.10、会場: ギャラリー山口)／ もとはし温徳展(会期: 2007.09.02-2007.09.10、会場: 1号室 2号室)／ 原澤牧子個展「空気、Kuchen」(会期: 2007.09.12-2007.09.20、会場: 1号室 2号室)／ 坂本東子個展(会期: 2007.09.22-2007.09.30、会場: 1号室 2号室)／ 本村佳奈子展(会期: 2001.10.01-2007.10.06、会場: 表参道画廊) | 井上実 天本健一展―散歩と部屋―(会期: 2007.10.01-2007.10.13、会場: 文房堂ギャラリー)DM2枚を、展覧会案内資料1枚・出品目録が掲載された資料1枚と共に保管。 野沢二郎展「心象／空」(会期: 2007.10.08-2007.10.13、会場: コバヤシ画廊)DM、六角堂展「三つの絵画」野沢二郎(会期: 2007.10.21-2007.11.18、会場: 茨城大学五浦美術文化研究所、六角堂・天心邸)情報掲載のチラシ、作品配置図・作家のコメントを掲載した展覧会関連資料1枚と共に保管。 YUI_EXHIBITION_VOL.2 沖縄県立芸術大学 油画専攻卒業生(会期: 2007.11.19-2007.11.24、会場: gallery_art_point)、出品作家は新垣浩子、村田亜喜代、金城徹、本村香賀子、たつき川根、屋久久美子。もとはし温徳展(会期: 2007.09.02-2007.09.10、会場: 1号室 2号室)、原澤牧子個展「空気、Kuchen」(会期: 2007.09.12-2007.09.20、会場: 1号室 2号室)、坂本東子個展(会期: 2007.09.22-2007.09.30、会場: 1号室 2号室)、同DMに記載。 本村佳奈子展(会期: 2001.10.01-2007.10.06、会場: 表参道画廊)DM3枚、作家略歴を掲載した展覧会関連資料2枚が入った封筒などを共に保管。 |
| 鷹ア457 | 網走_2007.9.22. | 絵画&彫刻_第61回_二紀展(会期: 2007.10.17-2007.10.29、会場: 国立新美術館) | 一部写真は、2007.09.22、2007.09.23日付。網走国定公園、網走監獄博物館、網走市卯原内などの写真を収録。 絵画&彫刻_第61回_二紀展(会期: 2007.10.17-2007.10.29、会場: 国立新美術館)のDM、アルバム写真との関連不明。 11ページに、「博物館_網走監獄」リーフレット、網走の観光案内リーフレットを保管。 |
| 鷹ア458 | 「事の場」2007_旧岩崎邸庭園/旧坂本小学校 | 旧岩崎邸庭園_アートフェスティバル。～芸術の秋、目と耳と心で感じる岩崎邸～(会期: 2007.10.20-2007.11.11、会場: 旧岩崎邸庭園洋和館内、芝生広場の一角)／ サステイナブルアートプロジェクト2007_「事の場」(会期: 2007.10.20-2007.11.04、会場: 旧平橋田中邸、旧岩崎邸、JR上野駅、旧坂本小学校、隅田公園リバーサイドギャラリー、ギャラリー空、他) | 旧岩崎邸庭園_アートフェスティバル。～芸術の秋、目と耳と心で感じる岩崎邸～(会期: 2007.10.20-2007.11.11、会場: 旧岩崎邸庭園洋和館内、芝生広場の一角)のチラシ。会場図・作家紹介が記載された案内状、サステイナブルアートプロジェクト2007_「事の場」(会期: 2007.10.20-2007.11.04、会場: 旧岩崎邸、旧平橋田中邸ほか)オープニングレセプションの案内状、「重要文化財_旧岩崎邸庭園」リーフレット、「三菱史料館」の案内を、冒頭ページ同一ポケットに保管。 13ページに、「旧坂本小学校_会場案内」の資料を1枚保管。 サステイナブルアートプロジェクト2007_「事の場」(会期: 2007.10.20-2007.11.04、会場: 旧平橋田中邸、旧岩崎邸、JR上野駅、旧坂本小学校、隅田公園リバーサイドギャラリー、ギャラリー空、他)、参加作家は、保科豊巳、小瀬村真美、志水児王、杉山礼香、高木ゆきみ、フィロス・マハムド、水口舞、佐藤利成、蓮實理子、池田麗人、鈴木わかな、李連興、鈴木清也、安藤孝浩、飯塚、赤坂有季、武藤進紀子、福島沙由美、伊奈智之、車田千晶、岩川俊平、中村宏太、池田拓馬、丁橋など。『サステイナブルアートプロジェクト2007「事の場」記録集』(上野タウンアートミュージアム、2008年、書庫2階に所蔵)を参照。 |
| 鷹ア459 | 生誕100年記念「山口薫と山口薫に学んだ作家たち」 | 生誕100年記念「山口薫と山口薫に学んだ作家たち」(会期: 2007.10.29-2007.11.17、会場: 表参道画廊+MUSE E.F) | 15ページの写真(2007.11.27日付)は、山口薫の作品を所蔵する群馬県立近代美術館にて撮影したものと見られる。 16ページから最終ページの写真は、山口薫の出身地(群馬県高崎市箕郷町)の写真か(2007.10.23日付)。 生誕100年記念「山口薫と山口薫に学んだ作家たち」(会期: 2007.10.29-2007.11.17、会場: 表参道画廊+MUSE E.F)、参加作家は、麻生秀穂、榎倉康二、坂口国男、高山登、坂東道美、山川輝夫、井川惺亮、加藤勝久、柴田賢治郎、中尾誠、福岡泰彦、横森幹男、池口史子、木村克朗、高柳裕、羽生出、安田義弘、山口薫。 |
| 鷹ア460 | 利部志穂「家を持ち替える」_2007.11~12_川崎市登戸カガハイツ_関口国雄「やり直し」_2007.11.27~12.9_日野市百草園書館 | 家を持ち替える_利部志穂_彫刻展(会期: 2007.11.00-2007.12.00、会場: カガハイツ)／ 伊佐地雄悟「LENGTH」(会期: 2008.02.07-2008.02.16、会場: ギャラリーK)／ やり直し_関口国雄(会期: 2007.11.27-2007.12.09、会場: 日野市百草園書館一階) | フォント_～で日を見る_利部志穂(会期: 2007.03.12-2007.03.17、会場: なびす画廊)DM、作家から鷹見明彦氏へのメール(2007.11.17付)を印刷した資料2枚と共に5ページ目のポケットに保管。家を持ち替える_利部志穂_彫刻展(会期: 2007.11.00-2007.12.00、会場: カガハイツ)チラシ。日時は「2007年11月-12月中旬」と記載。 伊佐地雄悟「LENGTH」(会期: 2008.02.07-2008.02.16、会場: ギャラリーK)DM、ポストカード1枚と共に保管(写真資料なし)。 やり直し_関口国雄(会期: 2007.11.27-2007.12.09、会場: 日野市百草園書館一階)、手書きの案内状と会場案内資料各1枚を、封筒に入った状態で保管。 |
| 鷹ア461 | 沖縄県立博物館・美術館「沖縄文化の軌跡_1872-2007」_2007.11. | 美術館開館記念_沖縄文化の軌跡_1872-2007(会期: 2007.11.01-2008.02.24、会場: 沖縄県立博物館・美術館) | 「美術館開館記念_沖縄文化の軌跡_1872-2007_美術館案内展示マップ」リーフレットを、18ページ・19ページの間に挟まれた状態で保管。 一部写真は2007.11.01日付。 フリヤ・ゴヤ、能勢孝二郎、知花均、山城知佳子、黒屋勇賢ほか、多数作家の展示写真を収録。 『美術館開館記念_沖縄文化の軌跡_1872-2007』図録(鈴木直樹ほか、2007年、書庫2階に所蔵)より印刷した資料を追加保管(2021.09.28)。 上記図録に併せて、鷹見明彦「開館記念展レビュー_〈隠れん坊〉の島」『美術手帖』(903号、2008年1月、p106～)なども参照。 |
| 鷹ア462 | 沖縄1_宜野湾~■川~中城_200■ | DMなどの資料なし。風景写真のみを収録。 | 2007.11.02日付の写真を収録。 宜野湾市指定史跡 西森碑記の写がある。 |

| 請求番号 | アルバム名 | 収録写真(展覧会名、会期、会場) | 注記 |
|-------|---|---|---|
| 鷹ア463 | アートプログラム青梅2007__旧青梅織物共同組合__旧都立試験場__2007.11.3-25__プライマリー・フィールド/坂口寛敏__神奈川県立美術館葉山__2007.11.23-2008.1.14 | THE_5th_ART_PRPGRAM_OME_2007__「出会いのよろしろ」(会期: 2007.11.03-2007.11.25、会場: SAKURA_FACTORY (旧青梅織物工業協同組合織物加工工場)、BOX_KIOKU (旧都立繊維試験場)、旧青梅織物工業協同組合女子更衣室、吉川英治記念館、都立青梅総合高等学校講堂、勝沼町/西分町、青梅市立美術館市民ギャラリー) / 作間敏宏展__「接着/交換」(会期: 2007.08.28-2007.09.08、会場: ギャラリー志門) / プライマリー・フィールド__Primary_Field__美術の現在—七つの〈場〉との対話(会期: 2007.11.23-2008.01.14、会場: 神奈川県立近代美術館葉山) | 『THE_5th_ART_PROGRAM_OME_2007』会場図・出品作品が記載された展覧会関連資料2枚を、冒頭ページに保管。 冒頭から16ページまでの写真は、アートプログラム青梅2007の写真。 2ページから4ページの写真は、坂口寛敏の作品だと見られる。 6ページから9ページの写真は、中村宏の作品だと見られる。 10ページ・11ページの写真は、作間敏宏の作品だと見られる。 14ページ・15ページの写真は、原田丞の作品だと見られる。 『THE_5th_ART_PROGRAM_OME_2007__「出会いのよろしろ」』図録(2007年、アートプログラム青梅実行委員会、書庫2階に所蔵)を参照。 17ページから最終ページの写真は、プライマリー・フィールド__Primary_Field__美術の現在—七つの〈場〉との対話(会期: 2007.11.23-2008.01.14、会場: 神奈川県立近代美術館葉山)の写真だと思われる。上記展覧会の出品作家は、吉川陽一郎、多和圭三、大森博之、石川順恵、青木野枝、坂口寛敏、さかぎよしお。 |
| 鷹ア464 | アートプログラム青梅2007__吉川英治記念館、青梅市立美術館__2007.11.3-25 | THE_5th_ART_PRPGRAM_OME_2007__「出会いのよろしろ」(会期: 2007.11.03-2007.11.25、会場: SAKURA_FACTORY (旧青梅織物工業協同組合織物加工工場)、BOX_KIOKU (旧都立繊維試験場)、旧青梅織物工業協同組合女子更衣室、吉川英治記念館、都立青梅総合高等学校講堂、勝沼町/西分町、青梅市立美術館市民ギャラリー) | THE_5th_ART_PRPGRAM_OME_2007__「出会いのよろしろ」(会期: 2007.11.03-2007.11.25、会場: SAKURA_FACTORY (旧青梅織物工業協同組合織物加工工場)、BOX_KIOKU (旧都立繊維試験場)、旧青梅織物工業協同組合女子更衣室、吉川英治記念館、都立青梅総合高等学校講堂、勝沼町/西分町、青梅市立美術館市民ギャラリー) リーフレット、内田あぐりに関する資料1枚と共に保管。 THE_5th_ART_PRPGRAM_OME_2007__「出会いのよろしろ」(会期: 2007.11.03-2007.11.25、会場: 吉川英治記念館)の展示関連資料2枚を、5ページに保管。 2・3ページの写真は、内田あぐりの作品だと見られる。 6・7ページの写真は、母袋俊也の作品だと見られる。 10・11ページの写真は、山口啓介の作品だと見られる。 『THE_5th_ART_PROGRAM_OME_2007__「出会いのよろしろ」』図録(2007年、アートプログラム青梅実行委員会、書庫2階に所蔵)を参照。 |
| 鷹ア465 | アートプログラム青梅2007__「出会いのよろしろ—総天然色の無意識」__2007.11.14~25 | THE_5th_ART_PRPGRAM_OME_2007__「出会いのよろしろ」(会期: 2007.11.03-2007.11.25、会場: SAKURA_FACTORY (旧青梅織物工業協同組合織物加工工場)、BOX_KIOKU (旧都立繊維試験場)、旧青梅織物工業協同組合女子更衣室、吉川英治記念館、都立青梅総合高等学校講堂、勝沼町/西分町、青梅市立美術館市民ギャラリー) / THE_5th_ART_PRPGRAM_OME_2007__「出会いのよろしろ—総天然色の無意識—」展(会期: 2007.11.14-2007.11.25、会場: 旧青梅織物工業協同組合織物加工工場)、BOX_KIOKU (旧都立繊維試験場)、旧青梅織物工業協同組合女子更衣室、吉川英治記念館、都立青梅総合高等学校講堂、勝沼町/西分町、青梅市立美術館市民ギャラリー) リーフレット、 | THE_5th_ART_PRPGRAM_OME_2007__「出会いのよろしろ—総天然色の無意識—」展(会期: 2007.11.14-2007.11.25、会場: 旧青梅織物工業協同組合織物加工工場)、BOX_KIOKU (旧都立繊維試験場)、旧青梅織物工業協同組合女子更衣室、吉川英治記念館、都立青梅総合高等学校講堂、勝沼町/西分町、青梅市立美術館市民ギャラリー) リーフレット、 THE_5th_ART_PRPGRAM_OME_2007__「出会いのよろしろ」(会期: 2007.11.03-2007.11.25、会場: SAKURA_FACTORY (旧青梅織物工業協同組合織物加工工場)、BOX_KIOKU (旧都立繊維試験場)、旧青梅織物工業協同組合女子更衣室、吉川英治記念館、都立青梅総合高等学校講堂、勝沼町/西分町、青梅市立美術館市民ギャラリー) チラシと共に保管。 上記のチラシと同一のものを最終ページにも保管。 THE_5th_ART_PRPGRAM_OME_2007__「出会いのよろしろ—総天然色の無意識—」展は、各美術大学、美術系学科の学生ら50名による展示。 『THE_5th_ART_PROGRAM_OME_2007__「出会いのよろしろ」』図録(2007年、アートプログラム青梅実行委員会、書庫2階に所蔵)を参照。 |
| 鷹ア466 | aMプロジェクト2007__《Tokyo_WALZ》東京円舞曲__福田尚代*木村幸恵(会期: 2007.11.05-2007.11.17、会場: 東京画廊) / 2007.11.5-11.17__東京画廊+BTAP | aMプロジェクト_2007_ON_THE_TRAIL_Vol.3_Tokyo_WALZ_東京円舞曲__福田尚代*木村幸恵(会期: 2007.11.05-2007.11.17、会場: 東京画廊) | パフォーマンスの写真を収録。 |
| 鷹ア467 | aMプロジェクト2007__《Tokyo_WALZ》東京円舞曲__福田尚代*木村幸恵②__パフォーマンス__2007.11.6/11.7__福田尚代「無の語の詩」あるいは「雪の中の僧院」__T & Sギャラリー__2007.11.23~12.16 | aMプロジェクト_2007_ON_THE_TRAIL_Vol.3_Tokyo_WALZ_東京円舞曲__福田尚代*木村幸恵(会期: 2007.11.05-2007.11.17、会場: 東京画廊) / 福田尚代展__「無の語の詩」あるいは「雪の中の僧院」(会期: 2007.11.23-2007.12.16、会場: T & S_gallery) | 福田尚代展__「無の語の詩」あるいは「雪の中の僧院」(会期: 2007.11.23-2007.12.16、会場: T & S_gallery)DM、12ページ・13ページに1枚ずつ保管。 |
| 鷹ア468 | | さかぎよしお展(会期: 2007.11.06-2007.11.24、会場: ギャラリーエ__アンドウ) / 森淳一展__シリーズ__彫刻 / 新時代_vol.1 (会期: 2007.11.07-2007.11.27、会場: 東京日本橋高島屋6階美術館画廊X) / 物語の彫刻(会期: 2007.11.16-2007.12.02、会場: 東京藝術大学大学美術館陳列館) / 古伏諒司展__わたしの花—(会期: 2007.11.12-2007.11.23、会場: ギャラリー・ブス) / 長谷宗悦展(会期: 2007.12.03-2007.12.15、会場: ギャラリー—21+業) / 小鉢史展(会期: 2008.01.07-2008.01.19、会場: ギャラリー—山口) / 秋山陽展(会期: 2008.01.07-2008.01.26、会場: 村松画廊) / 青木野枝(会期: 2008.01.15-2008.02.02、会場: ギャラリー—21+業) / 黒川弘毅・駒形克哉展__HYPNOROTOMACHIA—夢の中の戦い—(会期: 2008.02.04-2008.02.20、会場: なびす画廊) | 長谷宗悦展(12.03-12.15、ギャラリー—21+業)のDM、作家略歴を記載したリーフレットと共に保管。 青木野枝(2008.01.15-02.02、ギャラリー—21+業)のDMと青木野枝記録集出版パーティーの案内状の葉書を共に15ページ目に保管。8ページから11ページの写真は、物語の彫刻(11.16-12.02、東京藝術大学大学美術館陳列館)の写真と見られる。リーフレットは、14ページに保管されていたものを8ページへ移動。上條陽子(11.21-11.30、南青山「土火」現代美術) チラシ・DM、野口里桂(10.27-11.30、GALLERY_KOYANAGI) リーフレット、三輪途遠展(12.03-12.15、ガレリアグラフィカ) リーフレット、関連資料、シェル美術賞展(11.21-12.02、代官山ヒルサイドフォラム) チラシ、レセプション招待状、招待券2部が入った封筒、青木野枝(11.03-11.28、HIGURE_17-15_cas) DM、延承、演繹、滲透__水、墨、モノクロームの世界(11.10-11.30、旧坂本小学校) リーフレット、14ページと15ページの間に保管、写真なし(現在、別ファイルに保管)。メキシコ・チアパスまつりFiestas_de_Chipas!(10.26-11.25、エキシビション・スペース) DM、田中みぎわ展(11.01-11.28、INAXギャラリー) DM、檜橋朝子新作展(11.02-11.27、ツァイト・フォト・サロン) DM、巻末ポケットに保管、写真なし(現在、別ファイルに保管)。 |

| 請求番号 | アルバム名 | 収録写真(展覧会名、会期、会場) | 注記 |
|-------|---|---|--|
| 鷹ア469 | 延承、演経、滲透①_2007.11.10-2007.11.30_入谷・旧坂本小学校 | 延承、演経、滲透_伝統と現代_水、墨、モノクロームの世界_UTM国際シンポジウム_IN_UENO_2007(会期: 2007.11.10-2007.11.30、会場: 旧坂本小学校2F、3F) | 延承、演経、滲透_伝統と現代_水、墨、モノクロームの世界_UTM国際シンポジウム_IN_UENO_2007(会期: 2007.11.10-2007.11.30、会場: 旧坂本小学校2F、3F)、各作家略歴などが掲載されているリーフレット、会場順路・出品目録記載のリーフレット、参加型アートの案内状を共に保管。 上記展覧会の出品作家は、朱金石、池田嘉人、杉本博司、艾未未、魏青吉、中野良寿、安原雅之、黄岩、遠藤利克、徐冰、小瀬村真美、菅懐賢、瀧将仁、高浜利也、エリック・ファン・ホープ、桐生真輔、張羽、保科豊巳、元田久治、王天徳、三井田盛一郎、小沢剛、刘旭光など。 『伝統と現代/水、墨、モノクロームの世界 記録集』(上野タウンミュージアム、2008年、書庫2階に所蔵)を参照。 |
| 鷹ア470 | 延承、演経、滲透②_2007.11.10~11.30_入谷・旧坂本小学校「日銀ウォーキング・ミュージアムKINKO」 | 延承、演経、滲透_伝統と現代_水、墨、モノクロームの世界_UTM国際シンポジウム_IN_UENO_2007(会期: 2007.11.10-2007.11.30、会場: 旧坂本小学校2F、3F) / 東京藝術大学創立120周年記念企画_日本美術「今」展_絵画・彫刻・工芸_現・旧教授陣99名_時代の代表作(会期: 2007.10.16-2007.10.28、会場: 日本橋三越本店本館・新館7階ギャラリー) | 『鷹見アルバム469』を併せて参照。 延承、演経、滲透_伝統と現代_水、墨、モノクロームの世界_UTM国際シンポジウム_IN_UENO_2007(会期: 2007.11.10-2007.11.30、会場: 旧坂本小学校2F、3F)、出品作家は、朱金石、池田嘉人、杉本博司、艾未未、魏青吉、劉庆和、中野良寿、安原雅之、黄岩、遠藤利克、徐冰、小瀬村真美、菅懐賢、瀧将仁、高浜利也、エリック・ファン・ホープ、桐生真輔、張羽、保科豊巳、元田久治、王天徳、三井田盛一郎、小沢剛、刘旭光など。 『伝統と現代/水、墨、モノクロームの世界 記録集』(上野タウンミュージアム、2008年、書庫2階に所蔵)を参照。 「日銀ウォーキング・ミュージアムKINKO入場証」、17ページに保管。 東京藝術大学創立120周年記念企画_日本美術「今」展_絵画・彫刻・工芸_現・旧教授陣99名_時代の代表作(会期: 2007.10.16-2007.10.28、会場: 日本橋三越本店本館・新館7階ギャラリー)招待券、最終ページに保管。写真無しか。 |
| 鷹ア471 | 池田光弘「宙を繋ぐ」(会期: 2007.11.10-2007.12.08、会場: シュウゴアーツ) / カナイサワコ_Bioacoustics_波切豊_知れない(会期: 2007.12.04-2007.12.22、会場: art_project_frantic) / EXHIBITION_長尾和典(会期: 2007.12.03-2007.12.15、会場: Art_gallery_関々堂) / 青木恵展(会期: 2008.02.18-2008.02.23、会場: ギャラリー山口) / 岡本純一展_【せかい地図】(会期: 2007.11.17-2007.12.16、会場: ギャラリーヒラワタ) / 佐々木春奈展_一器官としてたゆたう(会期: 2008.06.07-2008.06.19、会場: ギャラリー山口) / EXHIBITION_吉岡千尋(会期: 2007.12.17-2007.12.22、会場: Oギャラリー・UP・S) / 「坂本佳子展」_KEELUNG(会期: 2007.12.15-2007.12.27、会場: ANOTHER_FUNCTION) / 矢部垂矢展_「やまと絵の系譜」(会期: 2007.12.03-2007.12.08、会場: コバヤシ画廊) / 山麻弥展(会期: 2007.12.10-2007.12.15、会場: 巻勝) / 坂東道美展_油彩(会期: 2008.02.18-2008.02.23、会場: 銀座井上画廊) / 第23回_groupe_ユノ展(会期: 2007.10.31-2007.11.06、会場: ギャラリー_び〜た) / 今郷々貴美子_田端の譜一(会期: 2007.11.06-2007.11.11、会場: 兜屋画廊) / 山川美代_燃える花_花は花を呼ぶ(会期: 2007.11.05-2007.11.10、会場: ギャラリー山口) | カナイサワコ_Bioacoustics_波切豊_知れない(12.04-12.22、art_project_frantic)DMを、展覧会関連資料1枚と同一DMが入った封筒と共に保管。岡本純一展_【せかい地図】(11.17-12.16、ギャラリーヒラワタ)DM、同展覧会リーフレットと共に保管。写真無しか。第23回groupeユノ展(10.31-11.06、ギャラリー_び〜た)、出品作家は鈴木武、斎藤武、坂東道美、中尾誠(中尾誠の押印あり)。今郷々貴美子(11.06-11.11、兜屋画廊)DM、出品目録・作家略歴が掲載された展覧会関連資料1枚と共に保管。間島秀徳展(10.11-11.22、GALLERY香染美術)DM、淡枝木緒子(11.12-11.18、フタバ画廊)DM、村田曉彦展_絵画の中のできごと(11.05-11.17、ギャラリー_ツープラス)DM、細迫諒(12.13-12.19、渋谷・東急本店8階美術画廊)DM、池口史子展(10.10-10.16、日本橋高島屋6階美術画廊)リーフレット、北原愛展(10.23-12.23、SHISEIDO GALLERY)出品目録資料1枚、高島進(11.26-12.04、ギャラリーコート)DM、同展覧会関連資料2枚、Thomas_Demand(10.10-12.08、タカ・インイキギャラリー)パンフレット、最終ページに保管、写真無しか。(現在、別ファイルに保管)。 | |
| 鷹ア472 | カオスモスロフ、「さびしさと向きあって」_2007.11.16-12.24_佐倉市立美術館 | Chaosmos'07:in_the_Face_of_Sadness_さびしさと向きあって(会期: 2007.11.16-2007.12.24、会場: 佐倉市立美術館) | Chaosmos'07:in_the_Face_of_Sadness_さびしさと向きあって(会期: 2007.11.16-2007.12.24、会場: 佐倉市立美術館)、出品作家は、石田徹也、菊池信司、田端あきら子、成瀬麻紀子、正木隆。 阪本トクロー展_「呼吸」(会期: 2007.11.03-2007.12.01、会場: GALLERY_MoMo)DMを18ページ、神彌佐子展(会期: 2007.11.26-2007.12.01、会場: ASK?_art_space_kimura)のDMと、作家略歴を掲載したホチキス留めの展覧会関連資料を、封筒に入れた状態で19ページに保管。写真無しか。(現在、別ファイルに保管。) |
| 鷹ア473 | 崔恩景_Beyond_the_colours(色の向こうに)(会期: 2007.11.19-2007.12.01、会場: 人形町ヴィジョンズ) / エミコ・サワラギ・ギルバート_閑閑(会期: 2007.11.06-2007.11.17、会場: SUNDRIES) / SHOZO_SUZUKI(会期: 2007.10.22-2007.11.03、会場: GALLERY_KOBAYASHI) / 園家誠二「山川」(会期: 2007.11.08-2007.11.21、会場: Art_gallery_関々堂) / 杉山尚子展(会期: 2007.11.14-2007.11.24、会場: ギャラリーf分の1) | 3ページに崔恩景_Beyond_the_colours(色の向こうに)(会期: 2007.11.19-2007.12.01、会場: 人形町ヴィジョンズ)展のポストカード1枚を保管。 | |
| 鷹ア474 | 東京芸大博士審査展_2007.12.04-2007.12.16 | 四宮義俊_東京芸術大学大学院美術研究科博士審査展(会期: 2007.12.04-2007.12.16、会場: 東京芸術大学大学院美術館) / 東京芸術大学大学院美術研究科博士審査展(会期: 2007.12.04-2007.12.16、会場: 東京芸術大学大学院美術館) / 第56回東京芸術大学_卒業・修了作品展(会期: 2008.02.21-2008.02.26、会場: 東京芸術大学大学院美術館/東京都美術館) / 元田久治展_画廊企画(会期: 2008.02.18-2008.02.23、会場: 養清堂画廊) / 福土朋子_一逗留者(会期: 2007.12.10-2007.12.22、会場: ギャラリーアートもりもと) / 履直久美子展(会期: 2008.02.04-2008.02.10、会場: フタバ画廊) / 武末裕子_彫刻展_一言葉のかやで眠る(会期: 2008.02.18-2008.02.23、会場: ギャラリー山口) / 野野三佐紀展_波打ち際(会期: 2007.12.10-2007.12.15、会場: gallery_OPEN_DOOR) | 四宮義俊_東京芸術大学大学院美術研究科博士審査展(会期: 2007.12.04-2007.12.16、会場: 東京芸術大学大学院美術館)、同展覧会チラシを保管。 東京芸術大学大学院美術研究科博士審査展(会期: 2007.12.04-2007.12.16、会場: 東京芸術大学大学院美術館)DM、渡邊美香の作品図版あり。 第56回東京芸術大学_卒業・修了作品展(会期: 2008.02.21-2008.02.26、会場: 東京芸術大学大学院美術館/東京都美術館)DM、同一DM2枚が入った封筒と共に保管。 |
| 鷹ア475 | 清水伸展_ユーラシアを流れる色彩の香り(会期: 2007.12.11-2007.12.24、会場: 渋谷西武B館8階_美術画廊) / 鈴木隆_「Red_Studies」(会期: 2007.11.19-2007.12.15、会場: GALLERY_TERASHITA) / 小河朋司展_色場の形成-狭間の物体-(会期: 2008.01.10-2008.01.26、会場: ギャラリーなつか) / 甲斐雅之展(会期: 2008.01.07-2008.01.25、会場: なびす画廊) / 加藤学_[New_Works](会期: 2007.01.15-2007.02.09、会場: GALLERY_TERASHITA) / 館膳生展(会期: 2008.02.04-2008.02.10、会場: Oギャラリー) / 高浜利也展_補遺/小出の家-新作版画/ドローイングによる-(会期: 2008.02.04-2008.02.23、会場: ギャラリーなつか) / 倉重光則展_不確定性正方形<虚の共有性>(会期: 2008.02.04-2008.02.16、会場: ギャラリー現) / 藤井博_継続する意志-vol.17(会期: 2008.02.04-2008.02.16、会場: ギャラリー21+業) / 伊藤祐一展_うつ(会期: 2008.02.04-2008.02.09、会場: GALERIE_SOJ) / 柴田敏雄_作品展_「Work:Man」(会期: 2007.11.30-2007.12.22、会場: ツァイト・フォト・サロン) | 12ページに海老原徳の展覧会関連資料1枚を保管。 清水伸展_ユーラシアを流れる色彩の香り(会期: 2007.12.11-2007.12.24、会場: 渋谷西武B館8階_美術画廊)、同一枚をともに保管。 藤井博_継続する意志-vol.17(会期: 2008.02.04-2008.02.16、会場: ギャラリー21+業)DM、同展覧会関連資料1枚と共に保管。 柴田敏雄_作品展_「Work:Man」(会期: 2007.11.30-2007.12.22、会場: ツァイト・フォト・サロン)、DMのみ、写真無しか。 | |

| 請求番号 | アルバム名 | 収録写真(展覧会名、会期、会場) | 注記 |
|-------|--|--|---|
| 鷹ア476 | | コート・ギャラリー国立第14回新春展__滝沢真幸展_2004-2007(会期: 2008.01.07-2008.01.22、会場: コート・ギャラリー国立) / 遠藤竜太展__implicatio/physica+sensus_(会期: 2008.02.25-2008.03.08、会場: 港房) / 山田泰展(会期: 2008.03.03-2008.03.08、会場: なびす画廊) / 流麻二果__「融景」_NAGARE_Manika_“Melting_Scene”(会期: 2008.04.03-2008.04.26、会場: ギャラリー東京ユマニテ) / 今澤正__ [New_Works] (会期: 2008.03.03-2008.03.29、会場: GALLERY_TERASHITA) / 山岸武文__Tree-Nipping-Trace(会期: 2008.03.24-2008.03.29、会場: なびす画廊) / 佐藤和崇展__領域の縫合(会期: 2008.04.21-2008.04.26、会場: GALERIE_SOL) / 山口謙作個展(会期: 2008.05.12-2008.05.17、会場: 表参道画廊) / 久松温子展__水景(会期: 2008.05.12-2008.05.18、会場: Oギャラリー) / | 佐藤和崇展__領域の縫合(会期: 2008.04.21-2008.04.26、会場: GALERIE_SOL)DM / 作家略歴を記載した展覧会関連資料1枚が入った封筒などをともに保管。蔵 佐藤和崇展(会期: 2008.04.14-2008.04.21、2008.05.06-2008.05.18、会場: ギャラリーQ(東京)、ギャラリーマロニエ(京都)DM、菅原健彦(会期: 2008.05.24-2008.06.07、会場: ギャラリー桜の木_銀座)DM(開催年不記載、菅原健彦ウェブサイト・プロフィールを参照)、小林敏生展(会期: 2008.03.19-2008.03.25、会場: 日本橋高島屋6階美術画廊)案内状など、ポストカード1枚、オープニングパーティー招待の案内状1枚が入った封筒、 松川はり(会期: 2008.02.28-2008.03.18、会場: A.K_Labo)案内状、小山利枝子展(会期: 2008.04.21-2008.04.30、会場: アートスペース羅針盤)DM、上記の資料を最終ページに保管、写真無しか。現在、別ファイルに保管。 |
| 鷹ア477 | αMプロジェクト2007_vol.4__宮本武典__「仮設の父」_2009.1.27-31_limArt | αMプロジェクト_2007_ON_THE_TRAIL_Vol.4__宮本武典(会期: 2008.01.15-2008.01.26、会場: ASK?_art_space_kimura) / 宮本武典__「仮設の父」(会期: 2009.01.27-2009.01.31、会場: limArt) | αMプロジェクト_2007_ON_THE_TRAIL_Vol.4__宮本武典(会期: 2008.01.15-2008.01.26、会場: ASK?_art_space_kimura)DM2枚をともに保管。 宮本武典__「仮設の父」(会期: 2009.01.27-2009.01.31、会場: limArt)リーフレット2部をともに保管。 |
| 鷹ア478 | | 画廊企画__高柳恵里__(町の片隅にて、くろろぎと外気が、親密さと孤独感が、内と外であるとかが、よどみなく有機的に交ざり合っていくために。。。)(会期: 2008.01.15-2008.01.26、会場: 藍画廊) / セル・アンドリュ__Cécile_Andrieu(会期: 2008.01.07-2008.01.19、会場: ギャラリー一現) / 渡邊清介__新作展__弱くて高い処(会期: 2008.03.21-2008.04.10、会場: ヒノギャラリー) / 久村卓__STEEL__再構(会期: 2008.01.07-2008.01.19、会場: 秋山画廊) / 小林俊哉(KOBAYADSHI_Toshiya)(会期: 2008.03.10-2008.03.22、会場: 巷房+APS+office_aida) / 松木恵次展(会期: 2008.02.25-2008.03.01、会場: GALERIE_SOL) / 中村昌展(会期: 2008.02.25-2008.03.01、会場: ギャラリー一現) / 画廊企画__上野茂都__大理石・砂岩による新作(会期: 2008.02.18-2008.03.01、会場: 藍画廊) / flow__小高敦子(会期: 2007.01.28-2007.02.03、会場: TOKI_Art_Space) / 清水亮輔__作品展(会期: 2008.03.31-2008.04.05、会場: exhibit_LIVE&Moris) / Emerging_Buds_Debut_2008企画展(会期: 2008.03.24-2008.03.29、会場: exhibit_LIVE&Moris) / ペンシルロケット__杉浦監展(会期: 2008.03.24-2008.03.29、会場: 藍画廊) | 久村卓(会期: 2008.01.07-2008.01.19、会場: 秋山画廊)DM、関連資料と共に保管。清水亮輔(会期: 2008.03.31-2008.04.05、会場: exhibit_LIVE&Moris)DM2枚と、Emerging_Buds_Debut_2008企画展(会期: 2008.03.24-2008.03.29、会場: exhibit_LIVE&Moris)関連資料1枚を小袋に入れた状態で共に保管。 修哉美術—TOKYO展__(河原大輔先生を偲び)(会期: 2008.03.15-2008.03.30、会場: 伊佐ホームズ_駒沢住宅・ギャラリー一現)DM、風間サチコ展(会期: 2007.12.13-2008.01.26、会場: 無人島プロジェクト)DM、杉山礼香展(会期: 2008.02.01-2008.02.28、会場: INAXギャラリー)DM、佐藤真紀子展_another_story(会期: 2008.02.18-2008.03.02、会場: トキ_アートスペース)DM、福井直子展(会期: 2007.12.03-2007.12.26、会場: INAXギャラリー)DM、細井篤彰展(会期: 2008.03.04-2008.03.22、会場: ギャラリーエ・アンドウ)DM、保田井智之展(会期: 2008.03.19-2008.03.25、会場: 日本橋高島屋6階美術画廊)DM、最終ページに保管、写真無しか。現在別ファイルに保管。 |
| 鷹ア479 | 武蔵美卒制・修了_2008 | Musashino_Art_University_Degree_Show_2007(会期: 2008.01.25-2008.01.28、会場: 武蔵野美術大学) / ≪MAUGEN_武蔵野美術大学創立80周年記念_2007年度大学院修了制作展(会期: 2008.02.22-2008.02.26、会場: 東京都美術館) / 平成19年度__武蔵野美術大学__造形学部卒業制作・大学院修了制作__優秀作品展(会期: 2008.04.07-2008.04.23、会場: 武蔵野美術大学__美術資料図書館展示室/12号館地下1階展示室/9号館地下1階小展示室(ほか)) | 東京藝術大学美術学部絵画科油画専攻大学院美術研究科絵画専攻、油画、版画、壁画、油画技法・材料、卒業・修了制作内覧会(01.24-01.25、01.26-01.27、東京藝術大学)DM、小泉圭理展(01.25-01.28、武蔵野美術大学)DM、第56回東京藝術大学__卒業・修了作品展(02.21-02.26、東京都美術館(ほか)DM、芸大卒業案内資料2枚、写真及び封筒、東京藝術大学大学院DM、尾竹隆一郎展、山口裕貴子展、山路絨子展、竹原伸彦展、田中亮展、風間真樹展、遠藤夏香展、櫻井崇史展(01.25-01.28、武蔵野美術大学内第2枚会104号室)DM、高石晃__rise/set_TWS-Emerging_094(02.16-03.09、トキョーワンダーサイト本館)DM、志手伸幸(0000.00.00-0000.00.00、Gallery_for_ideal_life)DM、写真無しか。現在、別ファイルに保管 |
| 鷹ア480 | 利部志穂__表参道画廊__2008.2.4~9_申寿嶋__MUSÉE_F__2008.2.4~9_東京芸芸大博士審査展__申寿嶋__2007.12.4~16 | 利部志穂__「家を持ち替える」_KAGABU_Shiho_“Pass_the_house_from_one_hand_to_the_other”(会期: 2008.02.04-2008.02.09、会場: 表参道画廊) / 申寿嶋_SHIN_SOOHYEOK展(会期: 2008.02.04-2008.02.09、会場: MUSÉE_F) / 東京藝術大学__大学院美術研究科__博士審査展(会期: 2007.12.04-2007.12.16、会場: 東京藝術大学大学院美術館) | 利部志穂__「家を持ち替える」__KAGABU_Shiho_“Pass_the_house_from_one_hand_to_the_ot her”(会期: 2008.02.04-2008.02.09、会場: 表参道画廊)DM、 上記展覧会と、申寿嶋_SHIN_SOOHYEOK展(会期: 2008.02.04-2008.02.09、会場: MUSÉE_F)に関する資料を1ページ目に保管。 |
| 鷹ア481 | 川俣正__「通路」__東京都現代美術館__2008.2.9~4.13 | 川俣正__通路__KAWAMATA_WALKWAY(会期: 2008.02.09-2008.04.13、会場: 東京都現代美術館) | 川俣正__通路__KAWAMATA_WALKWAY(会期: 2008.02.09-2008.04.13、会場: 東京都現代美術館)チラシ、同展覧会関連資料1枚と共に保管。 8ページと9ページの間に15枚の写真を挟んだ状態で保管。 18ページと19ページの間に写真1枚を挟んだ状態で保管。 |
| 鷹ア482 | αMプロジェクト2007_ON_THE_TRAIL_Vol.5__フローラ__新本草図語集__フローラ__新本草図語集__2008.2.26~3.8__表参道画廊__MUSÉE_F | αMプロジェクト2007_ON_THE_TRAIL_Vol.5__分類学の父__カール・リンネ__生誕300年__フローラ__新本草図語集__塩崎由美子、伊藤哲、坂田峰夫(会期: 2008.02.26-2008.03.08、会場: 表参道画廊__MUSÉE_F) / 伊藤哲展__四季奏楽(会期: 2008.11.13-2008.11.19、会場: 池袋東武_GF) | |
| 鷹ア483 | ARTIST_FILE2008__新国立美術館 | アーティスト・ファイル2008—現代の作家たち(会期: 2008.03.05-2008.05.06、会場: 国立新美術館__企画展示室2E) | 展覧会チラシ、開館式・内覧会の招待状と同チラシの入った封筒(差出人: 白井美穂)が4ページと5ページの間に挟まっている状態で保管。出品作家は、エリナ・プロテラス、市川武史、さわかひらき、佐伯洋江、祐成政徳、竹村京、ポリセクニ・バババトルー、白井美穂。1ページから3ページ、5ページから13ページの写真は、白井美穂の作品だと見られる。 15ページの写真は、祐成政徳の作品だと見られる。 16ページの写真は、竹村京の作品だと見られる。 19ページの写真は、ポリセクニ・バババトルーの作品だと見られる。 最終ページ上の写真は、佐伯洋江の作品だと見られる。 鹿見明彦「美術館アニュアル展と『注文の多い料理店』」『美術手帖』(907号、2008年5月、p162 - 163)のコピーを補足資料として保管(2021.07.28)。 |

| 請求番号 | アルバム名 | 収録写真(展覧会名、会期、会場) | 注記 |
|-------|-------|---|--|
| 鷹ア484 | | 町にアート〜コジマ文化週間(会期: 2008.03.22-2008.03.30、会場: 小島アートプラザ_3F) / コジマラジオ銀座(会期: 2008.03.24-2008.03.29、会場: 銀座ギャラリー58) / アーキサミット08_東京_春の陣(会期: 2008.03.25-2008.03.25、会場: 銀座ギャラリー58) / アート_アワード_トーキョー(会期: 2008.04.04-2008.05.06、会場: 行幸地下ギャラリー) / The_House展_現代アートの住心地(会期: 2008.05.19-2008.05.29、会場: 日本ホームズ住宅展示場) | 町にアート〜コジマ文化週間(03.22-03.30、小島アートプラザ_3F)のチラシ、東京藝術大学120周年事業、コジマラジオに関する記事『西日本新聞』(2007.10.22)のコピー1部、『58通信』(第16号、03.10、ギャラリー58発行)とともに保管。コジマラジオ銀座(03.24-03.29、銀座ギャラリー58)チラシをアーキサミット08_東京_春の陣(03.25-03.25、銀座ギャラリー58)DMと共に保管。アート_アワード_トーキョー(04.04-05.06、行幸地下ギャラリー)リーフレット、展覧会関連資料1枚を封筒に入った状態で共に保管(差出人は黒田恵美子)。12ページから14ページの写真は、上記展覧会の作品を撮影したものと思われる。黒田恵美子、佐藤翠、高木久美、浅川和音らの作品か。The_House展_現代アートの住心地(05.19-05.29、日本ホームズ住宅展示場)リーフレット、同展覧会招待状と共に保管、写真無し。アート_アワード_トーキョー(04.04-05.06、行幸地下ギャラリー)チラシと共に、『開星光RPG』_矢代哲弥展(04.29-05.04、Gallery_LE_DECO_6F)DMを13頁に保管、写真無し(現在、別ファイルに保管)。 |
| 鷹ア485 | | 川村克彦展_一totem(会期: 2008.03.31-2008.04.12、会場: コバヤシ画廊) / 櫻川豊展(会期: 2008.03.31-2008.04.06、会場: OギャラリーUP・S) / 与那覇大智展_Home(会期: 2008.04.07-2008.04.13、会場: Oギャラリー) / 渡辺豊展(会期: 2005.07.25-2007.07.30、会場: ギャラリー・ビー・トウキョウ) / 平野健太郎展(会期: 2008.06.30-2008.07.05、会場: ギャラリー・ビー・トウキョウ) | 櫻川豊展(会期: 2008.03.31-2008.04.06、会場: OギャラリーUP・S)DM、与那覇大智展_Home(会期: 2008.04.07-2008.04.13、会場: Oギャラリー)DM、同一ポケットに保管。与那覇大智展_Home(会期: 2008.04.07-2008.04.13、会場: Oギャラリー)DM。渡辺豊展(会期: 2005.07.25-2007.07.30、会場: ギャラリー・ビー・トウキョウ)DM、お札の葉書と共に保管。平野健太郎展(会期: 2008.06.30-2008.07.05、会場: ギャラリー・ビー・トウキョウ)DMを8ページに、関連資料を9ページに保管。 |
| 鷹ア486 | | 上根拓馬_[Project_of_NOA](会期: 2008.04.14-2008.04.19、会場: GALERIE_SOL) / aMプロジェクト_2008_現れの空間Vol.1_丹羽隆太郎(会期: 2008.04.14-2008.04.26、会場: ASK7_art_space_kimura) / 建島朔弥_彫刻展(会期: 2008.06.02-2008.06.13、会場: ギャラリー・プス) / 野村和弘(会期: 2008.03.31-2008.04.26、会場: 南天子画廊) / 甲斐瞳展_「系」_system_—内の秩序・白・砂と石の形象(—会期: 2008.04.14-2008.04.19、会場: exhibit_Live&Moris) / depth_room_阿部岳史×元木孝美(会期: 2008.06.30-2008.07.12、会場: MUSÉE_F+表参道画廊) / 黒多弘文(会期: 0000.07.07-0000.07.12、会場: 巷房_階段下) / 多田由美子展(会期: 2008.07.21-2008.07.26、会場: ギャラリー山口) / 土屋多加史展_聞いた話の現実味(会期: 2008.08.01-2008.08.29、会場: Wada_Fine_Arts) / 古池潤也展_新作絵画_painting(会期: 2008.08.18-2008.08.30、会場: ギャラリー山口) / 渡瀬慎也_「積層の森」_layer/rule(会期: 2008.07.21-2008.07.26、会場: コバヤシ画廊) / 60年代は反逆の時代である_ギグメンタ2008_美学校1969年の現在_展(会期: 2008.04.01-2008.04.13、会場: アートコンプレックス・センター) / 美学校40周年記念参加企画_MORI_森_〜人という森と森が出会う場所〜(会期: 2008.04.08-2008.04.13、会場: アートコンプレックスセンター_2F) / 森村泰昌_「荒ぶる神々の黄昏—なにかへのレイクイェム・其の武」(会期: 2007.12.22-2008.02.16、会場: シュウゴアーツ、マジックルーム) / 部屋番号3番GALLERY_Vol.7_音—音_佐塚真啓_長谷川翔(会期: 2008.04.30-2008.05.10、会場: 3番GALLERY) | 野村和弘(会期: 2008.03.31-2008.04.26、会場: 南天子画廊)DM。60年代は反逆の時代である_ギグメンタ2008_美学校1969年の現在_展(会期: 2008.04.01-2008.04.13、会場: アートコンプレックス・センター)チラシ、美学校40周年記念参加企画_MORI_森_〜人という森と森が出会う場所〜(会期: 2008.04.08-2008.04.13、会場: アートコンプレックスセンター_2F)チラシと共に封筒(差出人: もとはし進氏)に入れた状態で保管。美学校40周年記念参加企画_MORI_森_〜人という森と森が出会う場所〜、参加作家は、中西美穂、小野のん子、もとはし進、田尻麻里子。森村泰昌_「荒ぶる神々の黄昏—なにかへのレイクイェム・其の武」(会期: 2007.12.22-2008.02.16、会場: シュウゴアーツ、マジックルーム)DM、部屋番号3番GALLERY_Vol.7_音—音_佐塚真啓_長谷川翔(会期: 2008.04.30-2008.05.10、会場: 3番GALLERY)DMと共に保管。 |
| 鷹ア487 | | 空谷圭章展(会期: 2008.04.28-2008.05.03、会場: ギャラリー山口) / 杉山尚子(会期: 2008.03.25-2008.04.18、会場: Mada Fine Arts) / 坂田峰夫_個展(会期: 2008.03.31-2008.04.12、会場: GALERIE_SOL) / 市川和英展(会期: 2008.04.21-2008.05.03、会場: ギャラリー一現) / 武田左衛門展(会期: 2008.04.21-2008.04.26、会場: 画廊_宮坂) / Exhibition_MAJIMA_Hidenori_間島秀徳(会期: 2008.05.02-2008.05.10、会場: Art_Gallery_関ヶ原) / 北川聡(会期: 2008.05.19-2008.05.28、会場: ギャラリー21+葉) / TAKASHI_SUZUKI_[works_on_paper]_鈴木隆(会期: 2008.05.06-2008.05.17、会場: ギャラリー一現) | 坂田峰夫_個展(会期: 2008.03.31-2008.04.12、会場: GALERIE_SOL)、名刺サイズの案内状1枚、ポストカード1枚が入った小袋、作家の言葉を記した展覧会関連資料1枚を共に保管。Exhibition_MAJIMA_Hidenori_間島秀徳(会期: 2008.05.02-2008.05.10、会場: Art_Gallery_関ヶ原)DM、同一DM_展覧会関連企画の案内リーフレットが入った封筒とともに保管。Rie_Ichimura_photograph_exhibition(会期: 2008.03.17-2008.03.31、会場: 3F_avocafe)DM、無明の輪郭_大西神明展(会期: 2008.03.03-2008.03.29、会場: INAXギャラリー2)DM、正本隆_Requiem II/レイクイェム II(会期: 2008.03.27-2008.04.12、会場: ギャラリー人)DM、LEE_Ufan_李禹煥_新作版画展(会期: 2008.02.25-2008.03.08、会場: シロタ画廊)DM、WAKO_WORKS_OF_ART_15_Years/PartIV_Andreas_Slominski_アンドレアス・スロミンスキー(会期: 2008.03.08-2008.04.02、会場: WAKO_WORKS_OF_ART)、オープニングパーティーの案内状、アトラス_井川淳子展(会期: 2008.04.03-2008.04.28、会場: GALLERY_BAR&CAFE_NORAYA)リーフレット、関連資料、藤田修展_「TORSO」_—オブジェ・フォトエッチング・フォトグラヴィール(会期: 2008.02.12-2008.03.01、会場: M.H.S_タナカギャラリー)DM、藤田修展_「TORSO」(会期: 2008.02.18-2008.03.01、会場: G |
| 鷹ア488 | | 坂口園男展_「線彫彫花」(会期: 2008.05.17-2008.05.31、会場: 東京會館ギャラリー) / 開廊28周年記念_藤井哲_素描と面構の世界_花と裸婦_読谷謙哉_他(会期: 2008.09.05-2008.09.19、会場: 画廊_宮坂) / 森光子展(会期: 2008.10.14-2008.11.01、会場: 戸村美術) / 第24回_groupe_ユノ展(会期: 2008.10.27-2008.11.01、会場: シロタ画廊) / 一開廊28周年記念展_Series III_—増田常徳展(会期: 2008.10.02-2008.10.09、会場: 画廊_宮坂) / JOTOKU作品集刊行記念_増田常徳展「明暗の旅」(会期: 2008.12.04-2008.12.16、会場: 紀伊國屋画廊) | 開廊28周年記念_藤井哲_素描と面構の世界_花と裸婦_読谷謙哉_他(会期: 2008.09.05-2008.09.19、会場: 画廊_宮坂)のリーフレット、関連資料、『素描作品集_アトラス編(仮題)』の出版案内を封筒に入れた状態で共に保管。第24回_groupe_ユノ展(会期: 2008.10.27-2008.11.01、会場: シロタ画廊)、出品作家は、鈴木武、齋藤武、坂東道美、中尾誠。開廊28周年記念展_Series III_—増田常徳展(会期: 2008.10.02-2008.10.09、会場: 画廊_宮坂)DMを、JOTOKU作品集刊行記念_増田常徳展「明暗の旅」(会期: 2008.12.04-2008.12.16、会場: 紀伊國屋画廊)DM、画廊出版案内のチラシが入った封筒と共に保管。斎藤裕展(会期: 2008.06.02-2008.06.10、会場: ギャラリーゴトウ)DM、山川美雲(会期: 2008.05.26-2008.05.31、会場: 巷房)DM、安田義弘展(会期: 2008.11.03-2008.11.08、会場: みゆき画廊)DM、山川美代_—花舞—(会期: 2008.10.27-2008.11.01、会場: ギャラリー山口)パンフレット、最終ページに保管、写真無し。現在、別ファイルに保管。 |
| 鷹ア489 | | 埴のうつわ_松元洋一展(会期: 2008.05.22-2008.05.28、会場: 丸善_日本橋店_3階_ギャラリー) | ※1~3ページの写真、個人宅での撮影と見られる。1頁目に収録の写真は、黒川氏の助言と「Art&Artistic frame シンバヤマ」の掲載ページにより、中西夏之の作品と推測される。 |

| 請求番号 | アルバム名 | 収録写真(展覧会名、会期、会場) | 注記 |
|-------|---------------------------------------|--|---|
| 鷹ア490 | | MOBILE_ART_CHANEL_CONTAINER_BY_ZAHA_HADID(会期: 2008.05.31-2008.07.04、会場: 国立代々木競技場_オリンピックプラザ)ノ パワレル・ワールド_もうひとつの世界(会期: 2008.07.26-2008.09.28、会場: 東京都現代美術館_企画展示室2・3階)ノ アントニン・レーモンド展_関連事業_インスタレーション_「わ」_みねおあやまぐち(会期: 2008.05.01-2008.05.11、会場: 高崎哲学堂)ノ アートフェア東京2008出展関連企画展_島原正敏_エミコ・サワラギ・ギルバート_「デュアル・コア」(会期: 2008.04.04-2008.04.06、2008.04.12-2008.04.27、会場: 東京国際フォーラム_「ブースNo.F04」)ノ | MOBILE_ART_CHANEL_CONTAINER_BY_ZAHA_HADID(会期: 2008.05.31-2008.07.04、会場: 国立代々木競技場_オリンピックプラザ)のチケット(2008.06.13日分)をチケットファイルに入れた状態で保管。 5ページに、「パワレル・ワールド_もうひとつの世界」チラシを保管。 5ページの写真是、同時開催のMOTxBloomberg_パブリック・スペースプロジェクト_「岡田公彦」(会期: 2008.07.05-2008.09.28、会場: 東京都現代美術館)を撮影したものと見られる。 上記展覧会の関連資料として、東京都現代美術館HPより印刷した資料を追加保管(2021.09.28)。 アントニン・レーモンド展_関連事業_インスタレーション_「わ」_みねおあやまぐち(会期: 2008.05.01-2008.05.11、会場: 高崎哲学堂)DM・チラシをともに保管。 |
| 鷹ア491 | 魔女たちの九〇①_武蔵野美術大学美術資料図書館_2008.6.2~7.12 | 魔女たちの九〇_The_Witches'_One_Times_One(会期: 2008.06.02-2008.07.12、2008.07.16-2008.08.03、会場: 武蔵野美術大学美術資料図書館1・2階および彫刻陳列室、ヒルサイドフォーラム) | 一部写真が2008.05.28、2008.06.26、2008.07.08日付。魔女たちの九〇_The_Witches'_One_Times_One、出品作家は、合田佐和子、塩崎由美子、内田あぐり、たほりつこ、柳澤紀子、真島明子、遠藤彰子。3ページから9ページの写真是、内田あぐりの作品だと見られる。10ページから13ページの写真是、真島明子の作品だと見られる。16ページから18ページの写真是、たほりつこの作品だと見られる。 『魔女たちの九〇』図録(武蔵野美術大学美術資料図書館、2008年、書庫2階に所蔵)を参照。 |
| 鷹ア492 | 魔女たちの九〇②_武蔵野美術大学美術資料図書館_2008.6.2~7.12 | 魔女たちの九〇_The_Witches'_One_Times_One(会期: 2008.06.02-2008.07.12、2008.07.16-2008.08.03、会場: 武蔵野美術大学美術資料図書館1・2階および彫刻陳列室、ヒルサイドフォーラム) | 一部写真が2008.06.26日付。 魔女たちの九〇_The_Witches'_One_Times_One、出品作家は、合田佐和子、塩崎由美子、内田あぐり、たほりつこ、柳澤紀子、真島明子、遠藤彰子。 冒頭ページから5ページの写真是、遠藤彰子の作品だと見られる。6ページから8ページの写真是、柳澤紀子の作品だと見られる。9ページから15ページ上の写真是、合田佐和子の作品だと見られる。15ページ下から最終ページの写真是、塩崎由美子の作品だと見られる。最終ページに武蔵野美術大学構内の写真、展示準備中と見られる写真を保管。『魔女たちの九〇』図録(武蔵野美術大学美術資料図書館、2008年、書庫2階に所蔵)を参照。 AKIKO_MASHIMAI(会期: 2008.02.16-2008.03.15、会場: OK_Harris_Works_of_Art)(ニューヨーク開催)DM、柳澤紀子展_画廊企画_銅版画1988-1997,新作ドローイング(会期: 2008.06.02-2008.06.14、会場: 養清堂画廊)リーフレット、最終ページに保管、写真無しか。現在別ファイルに保管。 |
| 鷹ア493 | | 内田亜里_「見る」_東京写真月間_2008_MUSEE_F選抜展(会期: 2008.06.16-2008.06.28、会場: MUSEE_F)ノ 大竹敦人_《ブクツムノ光》_プラトン立体式_針穴写真術_東京写真月間_MUSEE_F選抜展第2期(会期: 2008.05.26-2008.05.31、会場: MUSEE_F)ノ こどもとおとなの美術入門_たねとしか_大竹敦人_小河朋司_津田亜紀子_手塚愛子_矢代敬博(会期: 2008.07.05-2008.08.24、会場: 群馬県立近代美術館)ノ 鈴木亮輔展_「じねん」_東京写真月間_2008_MUSEE_F選抜展(会期: 2008.05.19-2008.05.24、会場: MUSEE_F)ノ 榎田珠実展_「The_Garden」(会期: 2008.05.17-2008.06.07、会場: TOMIO_KOYAMA_GALLERY)ノ 根原泰介_「Henry」(会期: 2008.05.19-2008.05.27、会場: 3番GALLERY_v o l.8)ノ 渡辺望_一瞬の間一(会期: 2008.04.21-2008.04.27、会場: フタバ画廊) | 内田亜里_「見る」_東京写真月間_2008_MUSEE_F選抜展(会期: 2008.06.16-2008.06.28、会場: MUSEE_F)DM2枚を共に保管。 こどもとおとなの美術入門_たねとしか_大竹敦人_小河朋司_津田亜紀子_手塚愛子_矢代敬博(会期: 2008.07.05-2008.08.24、会場: 群馬県立近代美術館)展子ラシ1枚と大竹敦人氏からの関連資料が入った封筒、同展覧会チラシ1枚、リーフレット・招待券1枚等を12ページに保管。 14ページに東京写真月間_2008のリーフレットを保管。 榎田珠実展_「The_Garden」(会期: 2008.05.17-2008.06.07、会場: TOMIO_KOYAMA_GALLERY)DM1枚、根原泰介_「Henry」(会期: 2008.05.19-2008.05.27、会場: 3番GALLERY_v o l.8)DMと展覧会情報に記載された紙1枚が入った小袋。 渡辺望_一瞬の間一(会期: 2008.04.21-2008.04.27、会場: フタバ画廊)DM1枚を最終ページに共に保管、写真無しか。 渡辺望_一瞬の間一(会期: 2008.04.21-2008.04.27、会場: フタバ画廊)は関連資料と共に保管。 |
| 鷹ア494 | | 中沢研(会期: 2008.07.01-2008.08.23、会場: ANDO_GALLERY)ノ Seeing_Time_時を見る_大塚聡(会期: 2008.07.12-2008.08.02、会場: hiromiyoshi)ノ イルバ・オーグランド_「道しるべの女」_眠りにつく(会期: 2008.06.28-2008.07.26、会場: シュウゴアーツ)ノ 吉田茂規_IDENTICAL_LIGHT(会期: 2008.06.18-2008.07.12、会場: 東京画廊_BTAP)ノ 清岡正彦展_FLOATING_DIVE(会期: 2008.08.11-2008.08.23、会場: 藍画廊)ノ 斎藤美奈子展(会期: 2008.07.14-2008.08.02、会場: ギャラリー川船)ノ ニナ・バイエ&マリー・ルンド_A_Circular_Play(会期: 2008.06.13-2008.07.19、会場: WAKO_WORKS_OF_ART) | 中沢研(会期: 2008.07.01-2008.08.23、会場: ANDO_GALLERY)のDMとギャラリー開設の案内を封筒に入った状態で冒頭ページに挟まれた状態で保管。 清岡正彦展_FLOATING_DIVE(会期: 2008.08.11-2008.08.23、会場: 藍画廊)DM1枚、封筒の中に同一DM1枚と展覧会案内が入った状態のものを13ページに、挟まれた状態で共に保管。 ニナ・バイエ&マリー・ルンド_A_Circular_Play(会期: 2008.06.13-2008.07.19、会場: WAKO_WORKS_OF_ART)のDMと小冊子が入った小袋を16頁に保管。 岩澤有徑展(会期: 2008.07.07-2008.07.12、会場: ギャラリー現)DMを最終ページに保管、写真無しか。(現在、別ファイルに保管。) |
| 鷹ア495 | | Exhibition_YAMADA_Masahiro_Works_山田昌宏(会期: 2008.07.07-2008.07.14、会場: Art_Gallery_関々居)ノ 森田美展(会期: 2008.06.02-2008.06.07、会場: ガレリア・グラフィカ_bis)ノ it's_about_that_time_戸谷森(会期: 2008.06.02-2008.06.08、会場: トキ・アトスペース)ノ Exhibition_KOTAKI_Masamichi_小滝雅道(会期: 2008.06.02-2008.06.10、会場: Art_Gallery_関々居)ノ エミリー・ウングワレーを超えて_オーストラリア・アポロジニアートの世界_Emilie_Kingwarreye_and_her_Legacy_Utopian_Women's_Ceremonial_Art(会期: 2008.05.29-2008.06.13、会場: ヒルサイドフォーラム)ノ 屋宜久美子展(会期: 2008.06.23-2008.06.28、会場: アトスペース_羅針盤)ノ 河名祐二展(会期: 2008.06.23-2008.06.28、会場: 表参道画廊)ノ 北村さゆり展_挿絵巻_八重洲(会期: 2008.05.26-2008.06.07、会場: 西色画廊)ノ 向井三郎_素描_Speak_not(会期: 2008.07.07-2008.07.19、会場: 巷房_2)ノ EXHIBITION_TAKEDA_Kunisa_in_Kankankyo_武田州左(会期: 2008.08.02-2008.08.09、会場: Art_Gallery_関々居)ノ | 北村さゆり展_挿絵巻_八重洲(会期: 2008.05.26-2008.06.07、会場: 西色画廊)リーフレット、作家略歴を記載した展覧会関連資料1枚と共に保管。 出月秀明展(会期: 2008.05.17-2008.06.29、会場: GALLERY_HIRAWATA)DM、遠山香苗展(会期: 2008.05.19-2008.05.24、会場: コバヤシ画廊企画展)DM、丸田恭子原画展_信濃毎日新聞掲載画_「風土と哲学」_そのさまざまな世界(会期: 2008.06.10-2008.06.25、会場: ストライプハウスギャラリー)DM、矢口佳那展(会期: 2008.07.07-2008.07.12、会場: 中和ギャラリー)DM、-boenes_生まれる者達_伊藤遊波展(会期: 2008.06.30-2008.07.05、会場: ギャラリーゴトウ)DM、吉岡千尋展(会期: 2008.05.26-2008.05.31、会場: Oギャラリー_eyes)DM、重野克明_「いつもあこがれ。」_longing_everyday_(会期: 2008.05.17-2008.06.28、会場: KIDO_Press_Inc)DM、チェ・ウラム_Cho_U_Ram_Anima_Machines(会期: 2008.05.27-2008.06.28、会場: SCAL_THE_BATHHOUSE)DM、武蔵野美術大学大学院_造形研究科美術専攻彫刻コース_「彫刻研究 I、II」_展示(会期: 2008.06.25-2008.06.27、会場: 武蔵野美術大学9号館地下_大展示室)リーフレット、案内状、ルドルフ・シュタイナーと芸術_自然と肉体と宇宙の共生を求める芸術家たちの試み(会期: 2008.05.31-2008.06.29、会場: ギャラリー_册)DM、最終ページに保管。現在、別ファイル |

| 請求番号 | アルバム名 | 収録写真(展覧会名、会期、会場) | 注記 |
|-------|---------------------------------------|--|---|
| 鷹ア496 | 魔女たちの九〇③_ヒルサイドフォーラム_2008.7.16~8.3 | 魔女たちの九〇_The_Witches'_One_Times_One(会期: 2008.06.02-2008.07.12、2008.07.16-2008.08.03、会場: 武蔵野美術大学美術資料図書館1・2階および彫刻列室、ヒルサイドフォーラム) | 一部写真が2008.07.15、2008.07.31日付。 魔女たちの九〇_The_Witches'_One_Times_One(会期: 2008.06.02-2008.07.12、2008.07.16-2008.08.03、会場: 武蔵野美術大学美術資料図書館1・2階および彫刻列室、ヒルサイドフォーラム)チラシ、巡回展のDMをともに保管。 魔女たちの九〇_The_Witches'_One_Times_One、出品作家は、合田佐和子、塩崎由美子、内田あぐり、たほりつこ、柳澤紀子、真島明子、遠藤彰子。 『魔女たちの九〇』図録(武蔵野美術大学美術資料図書館、2008年、書庫2階に所蔵)を参照。 |
| 鷹ア497 | | 画廊からの発言_新世代への視点2008_「P」_利部志穂(会期: 2008.07.28-2008.08.09、会場: なびす画廊) / 画廊からの発言_新世代への視点2008 水村綾子(会期: 2008.07.28-2008.08.09、会場: ギャラリー山口) / 斉藤里香(会期: 2008.07.28-2008.08.09、会場: ギャラリーなつか) / 飯田真人(会期: 2008.07.28-2008.08.09、会場: ギャラリー現) / 菅野泰史(会期: 2008.07.28-2008.08.09、会場: ギャラリーK) / 諏訪未知(会期: 2008.07.28-2008.08.09、会場: ギャラリー21+葉) / 利部志穂(会期: 2008.07.28-2008.08.09、会場: なびす画廊) / 山内幾郎(会期: 2008.07.28-2008.08.09、会場: ギャラリーQ) / 鈴木敦子(会期: 2008.07.28-2008.08.09、会場: 藍画廊) / 時松はるな(会期: 2008.07.28-2008.08.09、会場: ギャラリー東京ユマニテ) / ロー・セファン(会期: 2008.07.28-2008.08.09、会場: コパヤシ画廊) / 竹内美紀子_「slave_to_time」(会期: 2008.09.08-2008.09.13、会場: ギャラリー21+葉) / 下園城二_個展(会期: 2008.09.01-2008.09.13、会場: MUSÉE F) / No_Place_Like_Home_John_L_Tran(会期: 2008.09.01-2008.09.13、会場: 表参道画廊) / αMプロジェクト_2008_「現われの空間_Vol.4_橋本聡」(会期: 2008.11.18-2008.11.29、会場: ASK?_art_space_kimura) / 笠間悠貴_KASAMA_Yuki / 佐野裕亮_SANO_Yusuke展_風景をかじつねずみ_ウィリアム・ヘンリー・フォックス・タルボット(会期: 2008.12.01-2008.12.06、会場: ギャラリー山口) | 画廊からの発言_新世代への視点2008_「P」_利部志穂(会期: 2008.07.28-2008.08.09、会場: なびす画廊)DM2枚・ホチキス留めの展覧会関連資料3枚と共に、「画廊からの発言_新世代への視点2008」全体の展覧会情報を掲載するチラシ・封筒を保管。 夜と林檎_先開康博(会期: 2008.06.28-2008.08.09、会場: Gallery_HAM)DM、MUTTONI_ムットーニ_THE_DIARY_OF_WINGS_一冊の手帳によって導かれる6人の登場人物の物語(会期: 2008.07.10-2008.08.08、会場: ケンタキギャラリー/東京DM、最終ページに保管、写真無し。現在別ファイルに保管。 |
| 鷹ア498 | 越後妻有・仙田小学校_2008.8 | | DMなどの資料はなく、写真(2008.08.20、2008.08.21日付)のみを収録。 第2回大地の芸術祭_越後妻有アートトリエンナーレ2003(会期: 2003.07.20-2003.09.07、会場: 越後妻有6市町村)出品、たほりつこの作品キャプションを撮影したものを、1ページ目に保管。 アルバム外に保管されていた11枚の写真(2008.08.20、2008.08.21日付)と関連する可能性がある。 |
| 鷹ア499 | 所沢ビエンナーレ・プレ美術展_引込線_2008.8.27~9.12 | 所沢ビエンナーレ・プレ美術展_引込線(会期: 2008.08.27-2008.09.12、会場: 西武鉄道旧所沢車両工場) | 所沢ビエンナーレ・プレ美術展_引込線(会期: 2008.08.27-2008.09.12、会場: 西武鉄道旧所沢車両工場)チラシと共に、展示作品目録・展示室図が掲載された展覧会関連資料1枚を保管。 所沢ビエンナーレ・プレ美術展_引込線(会期: 2008.08.27-2008.09.12、会場: 西武鉄道旧所沢車両工場)の同一チラシ・封筒(差出人: 木村幸恵)を最終ページに保管。 上記展覧会の出品作家は、窪田美樹、増山士郎、手塚愛子、水谷一、遠藤利克、山下香里、伊藤誠、大友洋司、山本紉、岡安真成、高見澤文雄、中山正樹、建島昴弥、多利圭三、木村幸恵、戸谷成雄。 |
| 鷹ア500 | 山口薫一幻影のキャンバス_群馬県立近代美術館_2008.9.6~10.28 | 幻影のキャンバス_山口薫(会期: 2008.09.06-2008.10.28、会場: 群馬県立近代美術館_展示室1) | 幻影のキャンバス_山口薫(会期: 2008.09.06-2008.10.28、会場: 群馬県立近代美術館_展示室1)チラシ、同展覧会内覧会・レセプション資料2枚を、封筒と共に最終ページに保管。 |
| 鷹ア501 | 横浜トリエンナーレ_2008① | 横浜トリエンナーレ_2008_YOKOHAMA_TRIENNALE_TIME_CREVASSE(会期: 2008.09.13-2008.11.30、会場: 新港ピア、日本郵船海岸通倉庫、横浜赤レンガ倉庫1号館、三渓園、大さん橋国際客船ターミナル、ランドマークプラザ、横浜中華街) | 横浜トリエンナーレ_2008_YOKOHAMA_TRIENNALE_TIME_CREVASSE(会期: 2008.09.13-2008.11.30、会場: 新港ピア、日本郵船海岸通倉庫、横浜赤レンガ倉庫1号館、三渓園、大さん橋国際客船ターミナル、ランドマークプラザ、横浜中華街)リーフレット、「国指定名勝 三渓園」のリーフレットと共に保管。 8ページに、トリス・ヴォナ=ミシェルの作品に関する資料2枚を保管。 冒頭ページから4ページ上の写真は、中谷美二子の作品だと見られる。5ページの写真は、内藤礼の作品だと見られる。7・8ページの写真は、トリス・ヴォナ=ミシェルの作品、9ページの写真は、ジョン・ジョナスの作品、10ページの写真は、中西夏之の作品、11ページの写真は、ヘルマン・ニツチュの作品、13ページの写真は、ヨナン・メーゼの作品、14ページの写真は、ペーター・フィッシュリ&ダヴィッド・ヴァイスの作品、15ページ上の写真は、ケリス・ウイン・エヴァンス、スロップ・グリンシルの作品、16ページの写真は、シヤロン・ハズの作品、17ページの写真は、マリオ・ガルシア・トレスの作品、18ページの写真は、シルバ・グプタの作品、19ページの写真は、ミケランジェロ・ピストレットの作品、最終ページ上の写真はステイヴン・フリナ、下の写真はペドロ・レイエスの作品と見られる。 『横浜トリエンナーレ2008カタログ』(横浜トリエンナーレ組織委員会、2008年、書庫2階に所蔵)を参照。 |
| 鷹ア502 | 横浜トリエンナーレ2008_② | 横浜トリエンナーレ2008_TIME_CREVASSE(会期: 2008.09.13-2008.11.30、会場: 新港ピア、日本郵船海岸通倉庫、横浜赤レンガ倉庫1号館、三渓園、大さん橋国際客船ターミナル、ランドマークプラザ、運河パーク) / H_BOX(会期: 2008.09.13-2008.11.30、会場: 横浜大さん橋国際客船ターミナル) | 14ページに、横浜赤レンガ倉庫の案内リーフレットを保管。 横浜トリエンナーレ2008_TIME_CREVASSE(会期: 2008.09.13-2008.11.30、会場: 新港ピアほか)案内パンフレット、14ページと15ページの間に挟んだ状態で保管。 冒頭ページ上の写真は、クスウィダナント_a.k.a. ジョンベットの作品だと見られる。2ページ上の14ページに、横浜赤レンガ倉庫の案内リーフレットを保管。横浜トリエンナーレ2008_TIME_CREVASSE(会期: 2008.09.13-2008.11.30、会場: 新港ピア、日本郵船海岸通倉庫、横浜赤レンガ倉庫1号館、三渓園、大さん橋国際客船ターミナル、ランドマークプラザ、運河パーク)案内パンフレット、14ページと15ページの間に挟んだ状態で保管。冒頭ページ上の写真は、クスウィダナント_a.k.a. ジョンベットの作品、2ページ上の写真は、バク・シュウン・チュエンの作品、3ページの写真は、ハッサン・カーンの作品、4ページの写真は、ルーク・ファウラー、角田俊也の作品か。7・8ページの写真は、ミランダ・ジュライの作品、9ページ上の写真は、リクリット・ティラヴァニヤの作品、10・11ページの写真は、ハンネ・ダルボーフェンの作品、12・13ページの写真は、「身体の芸術、行為の芸術」戦後日本「前衛の時代」のバフォーマンス/パフォーマンス/プログラムの映像だと見られる。『横浜トリエンナーレ2008カタログ』(横浜トリエンナーレ組織委員会、2008年、書庫2階に所蔵)を参照。「写真は、バク・シュウン・チュエンの作品、3ページの写真は、ハッサン・カーンの作品、4ページの写真は、ルーク・ファウラー、角田俊也の作品か。7・8ページの写真は、ミランダ・ジュライの作品、9ページ上の写真は、リクリット・ティラヴァニヤの作品、10・11ページの写真は、ハンネ・ダルボーフェンの作品だと見られる。12・13ページの写真は、「身体の芸術、行為の芸術」戦後日本「前衛の時代」のバフォーマンス/パフォーマンス/プログラムの映像だと見られる。『横浜トリエンナーレ2008カ |

| 請求番号 | アルバム名 | 収録写真(展覧会名、会期、会場) | 注記 |
|-------|---|--|---|
| 鷹ア503 | | 下崎知子展(会期: 2008.10.13-2008.10.18、会場: 藍画廊)／ 山本浩生展_一極の泉の彼方に(会期: 2008.09.29-2008.10.04、会場: Gallery 58)／ ウロガバタフ_Hiroki_Yamamoto_Nozomi_Watanabe_『フタバ』画廊(会期: 2008.09.22-2008.09.28、会場: フタバ画廊)／ 申寿赫展_SHIN_SO_O_HYEOK_Solo_Exhibition(会期: 2008.10.27-2008.11.01、会場: ギャラリートモス)／ 鄭淳珠展_JEONG_SOONJOO_Solo_Exhibition_布と色の美しさ_「スカーフ、ショール」(会期: 2008.10.27-2008.11.01、会場: ギャラリートモス)／ 隋崎麗奈展_「キメキメ」(会期: 2008.10.27-2008.11.01、会場: 村松画廊)／ 田島鉄也展(会期: 2008.11.10-2008.11.15、会場: ギャラリー現)／ 椎葉聡子(会期: 2008.11.04-2008.11.15、会場: gallery坂巻)／ 橋本祐一展(会期: 2008.12.01-2008.12.19、会場: Gallery_of_The_Fine_Art_Laboratory_武蔵野美術大学_2号館1階gFAL)／ 長尾和典展(会期: 2008.12.08-2008.12.15、会場: Art_gallery_閑々居)／ 千葉正也_三ツ境(会期: 2008.11.29-2009.01.10、会場: シュウゴアーツ)／ TRACE展_(Xi)_加藤力・河合勇作(会期: 2008.12.22-2008.12.27、会場: SQL)／ Babel_栗国久直展(会期: 2008.12.06-2008.12.23、会場: ギャラリー四門)／ 廣瀬智央展_「官能の庭」(会期: 2008.11.29-2009.12.27、会場: TOMIO_KOYAMA_GALLERY_7F) | 山本浩生展(2008.09.29-10.04、Gallery-58)DM、展覧会図が記載された展覧会関連資料1枚と共に保管。申寿赫展(10.27-11.01、ギャラリートモス)DM、鄭淳珠展(10.27-11.01、ギャラリートモス)DMと同ページに保管。田島鉄也展(11.10-11.15、ギャラリー現)チラシに、田島鉄也著『(野性)論』出版案内情報が併記されている。封筒と共に保管。橋本祐一展(12.01-12.19、武蔵野美術大学)DM、同展覧会関連資料1枚と共に保管。第10回エイブル・アート・アワード東美名子展(12.22-12.27、ガレリア・グラフィカ_bis)DM、1st_Small_Format(12.01-12.15、GALLERY_TERASHITA_昭和ビルB2F)DM、京橋3-3-8(12.25-12.24、藍画廊)DM、STEELERS_芸大彫刻科金風堂で学んだ作家達Vol.V(12.08-12.26、天王洲セントラルタワー1F・アートホール)DM、荒井伸佳展(11.19-12.28、Sacra_Café)DM、荒井伸佳展(12.17-2009.01.13、caféユイット)galleryユイット)DM、最終ページに保管、写真無しか。現在、別ファイルに保管。 |
| 鷹ア504 | サスティナブルアートプロジェクト2008_岩崎邸2008.10.18~11.8_シ Schubos・ナウ展_丸木美術館2008.11.2~1.10 | サスティナブル_アートプロジェクト2008_in 岩崎邸(会期: 2008.10.18-2008.11.08、会場: 岩崎邸庭園)／ Ueno_Town_art_Museum_2008_芸大が台東区のみをミュージアムにする(会期: 2008.10.00-2008.11.00、会場: 台東区)／ 彫刻アートプロジェクト_第4回「アトリエの末裔あるいは未来」(会期: 2008.10.17-2008.10.26、会場: 旧平橋田中邸)／ 東京藝術大学出身の現代美術家7人による_シ Schubos・ナウ展_〜罪と罰のでんぐり返し〜(会期: 2008.11.02-2009.01.10、会場: 原爆の園_丸木美術館)／ 小山佳夫展(会期: 2008.11.01-2008.11.11、会場: 啓祐堂ギャラリー) | サスティナブル_アートプロジェクト2008_in 岩崎邸(2008.10.18-11.08、岩崎邸庭園)チラシ、展覧会関連パフォーマンスのチラシ、「重要文化財 旧岩崎邸庭園」のパンフレットと共に保管。参加作家は、保科豊巳、秋廣誠、秋好恵、池田嘉人、岩井優、高木ゆきみ、土屋貴哉、中村宏太、武藤亜希子。冒頭ページの写真は、10.18日付。Ueno_Town_art_Museum_2008_芸大が台東区のみをミュージアムにする(10.00-11.00、台東区)チラシ、案内資料2枚、「上野タウンアートミュージアム_開催レセプション」(日時: 10.24、浅草ビューホテル)の招待状と会場の案内資料2枚、彫刻アートプロジェクト_第4回「アトリエの末裔あるいは未来」(10.17-10.26、旧平橋田中邸)チラシをともに保管。東京藝術大学出身の現代美術家7人による_シ Schubos・ナウ展_〜罪と罰のでんぐり返し〜(11.02-2009.01.10、原爆の園_丸木美術館)チラシ、会場図、作家紹介が記載された展覧会関連資料1枚、封筒をともに保管(差出人: 坂口寛敬)。17ページに同展覧会関連資料1枚を保管。上記展覧会の出品作家は、伊東孝志、潮田友子、小川佳夫、佐々木裕司、増山龍泰、柳健司、坂口寛敬。19ページ上の写真に、「小川先生」と書かれた付箋が貼付されている。 |
| 鷹ア505 | サスティナブル_アートプロジェクト2008_事の縁①_入谷・旧坂本小学校_2008.10.18~11.8 | サスティナブル_アートプロジェクト2008_IN_SAKAMOTO_事の縁(会期: 2008.10.18-2008.11.08、会場: 旧坂本小学校、ギャラリー空) | サスティナブル_アートプロジェクト2008_IN_SAKAMOTO_事の縁(会期: 2008.10.18-2008.11.08、会場: 旧坂本小学校、ギャラリー空)リーフレット、展覧会図を記載した同展覧会関連資料1枚、「アートプロジェクト2008_事の縁シンポジウム_事の縁について」チラシをともに保管。冒頭ページの写真は、2008.10.27日付。上記展覧会の参加作家は、安藤孝浩、中村宏太、松田直樹、宮川有紀、梶岡ミナト、青山新、内田亜里、友清ちさと、岡田賢司、赤坂有芽、高宮宙志、康妮、原麻理子、石川卓磨、シンイル・キム、木下令子、西村雄輔、池田拓馬、鳥居ルリ子、郝明、藤村研二郎、横原泰介、トーマス・レンドバイ、岩井優、岩岡純子、野沢裕、尾間翔子、渡部論聖、利部志穂、ペリー・バード。 |
| 鷹ア506 | サスティナブル_アートプロジェクト2008_事の縁②_入谷・旧坂本小学校_2008.10.18~11.8 | サスティナブル_アートプロジェクト2008_IN_SAKAMOTO_事の縁(会期: 2008.10.18-2008.11.08、会場: 旧坂本小学校、ギャラリー空) | サスティナブル_アートプロジェクト2008_IN_SAKAMOTO_事の縁(会期: 2008.10.18-2008.11.08、会場: 旧坂本小学校、ギャラリー空)、参加作家は、安藤孝浩、中村宏太、松田直樹、宮川有紀、梶岡ミナト、青山新、内田亜里、友清ちさと、岡田賢司、赤坂有芽、高宮宙志、康妮、原麻理子、石川卓磨、シンイル・キム、木下令子、西村雄輔、池田拓馬、鳥居ルリ子、郝明、藤村研二郎、横原泰介、トーマス・レンドバイ、岩井優、岩岡純子、野沢裕、尾間翔子、渡部論聖、利部志穂、ペリー・バード。 |
| 鷹ア507 | ネオ・トロピカル/ブラジルの創造力 | ネオ・トロピカル_ブラジルの創造力_When_Lives_Become_Form_アートは生きることそのものだ(会期: 2008.10.22-2009.01.12、会場: 東京都現代美術館_企画展示室1F、3F、アトリウム) | ネオ・トロピカル_ブラジルの創造力_When_Lives_Become_Form_アートは生きることそのものだ、出品作家は、リナ・ポ・バルジ、ルイ・オオタケ、アシューム・ヴィヴァウド・アストロ・フォーカス、アルトゥール・ビスポ・ド・ホザリオ、リジア・クラーク、ホジェリオ・テガキ、アンドレ・コマツ、レオニウソン、ルーベンス・マノ、マレップ、シウド・メイレス、ベアトリス・ミリャーゼス、ジウアーノ・モンティエーニ、ウィック・ムネズ、エルネスト・ネット、リヴァーニ・ノイエンシヴァンダー、トミエ・オオタケ、エリオ・オイチシカ、オスジェメオス、リジア・パベ、ミラ・シェンデル、アナ・マリア・タヴァレス、エリカ・ヴェルズツェイ、イザベラ・カベト、ロナウド・フラガ、ジュン・ナカオ。 |
| 鷹ア508 | 「駅2008_鶴見線に降りたアートたち」_2008.10.25-2008.12.7_「イキッテ_オウル_マエニ」_2009.2.8~22_青柳旧都立繊維試験場 | 駅2008_鶴見線に降りたアートたち展(会期: 2008.10.25-2008.12.07、会場: JR東日本鶴見線の5駅)／ 「イキッテ_オウル_マエニ」_木、石、土、写真による卒業作品展(会期: 2009.02.08-2009.02.22、会場: BOX_KI-O-KU (旧都立繊維工業試験場)／ Continue_Art_Project_in_Choshi_TRY-TO-TRAIN(会期: 2008.12.20-2008.12.28、会場: 鶴子電鉄構内) | 駅2008_鶴見線に降りたアートたち展(会期: 2008.10.25-2008.12.07、会場: JR東日本鶴見線の5駅)チラシ、展覧会関連資料1枚、「イキッテ_オウル_マエニ」_木、石、土、写真による卒業作品展(会期: 2009.02.08-2009.02.22、会場: BOX_KI-O-KU (旧都立繊維工業試験場)DM、Continue_Art_Project_in_Choshi_TRY-TO-TRAIN(会期: 2008.12.20-2008.12.28、会場: 鶴子電鉄構内)チラシ、原爆の園丸木美術館招待券をともに保管。駅2008_鶴見線に降りたアートたち展、出品作家は、暹美雅史、伊藤和希、小坂尚吾、佐々木たくい、高宮宙志、田中健吾、豊福亮、長増理子、中村琢磨、村上真之介、本山ひろ子、Marie_de_Weill、11ページに、「イキッテ_オウル_マエニ」_木、石、土、写真による卒業作品展(会期: 2009.02.08-2009.02.22、会場: BOX_KI-O-KU (旧都立繊維工業試験場))展覧会関連資料2枚、封筒をともに保管。上記展覧会の出品作家は、大川真実子、下田万里子、前川育美、山本親美。 |

| 請求番号 | アルバム名 | 収録写真(展覧会名、会期、会場) | 注記 |
|-------|--|--|---|
| 鷹ア509 | 保科豊巳「炎上する記憶」表参道画廊_榎原泰介「ロードランナー」_MUSEE F. 2008.11.4~15 | 保科豊巳「炎上する記憶」(会期: 2008.11.04-2008.11.15、会場: 表参道画廊) / 榎原泰介「ロードランナー」(会期: 2008.11.04-2008.11.15、会場: MUSEE F) | 冒頭ページから10ページの写真は、保科豊巳「炎上する記憶」(会期: 2008.11.04-2008.11.15、会場: 表参道画廊)の展示を撮影したものである。 |
| 鷹ア510 | アートプログラム青梅2008_空気遠近法 | Art_Program_Ome_2008_6th_文化庁「芸術文化による創造のまち」支援事業_空気遠近法_青梅-U39(会期: 2008.11.09-2008.11.24、会場: 青梅織物工業協同組合施設、東京都立青梅総合高等学校・講堂) / 明滅して刻画_映像作家: 麓山啓輔展(会期: 2009.01.07-2009.01.18、会場: アートセンター・オンゴイング) / 富井大裕「みるための時間」(会期: 2008.09.11-2008.09.21、会場: switch_point) | Art_Program_Ome_2008_6th_文化庁「芸術文化による創造のまち」支援事業_空気遠近法_青梅-U39、出品作家は、山根満博、永澤博輝、平野健太郎、富井大裕、木島孝文、小林耕二郎、木村友香、南条嘉毅、馬場裕郎、山本篤、高橋和臣。 木島孝文、小林耕二郎、久村卓、高橋和臣、山本篤、富井大裕らの作品を撮影したものとみられる写真を収録。 11ページに、明滅して刻画_映像作家: 麓山啓輔展(会期: 2009.01.07-2009.01.18、会場: アートセンター・オンゴイング) DMを保管しているが、10・11ページの写真は山本篤の映像作品の写りが収録されている。 |
| 鷹ア511 | 杉田陽平展「プラトニック・ペインティング」(会期: 2008.11.29-2008.12.20、会場: GALLERY_MoMo_Ryogoku) / 菊池敬子展(会期: 2009.01.16-2009.01.22、会場: 新宿眼科画廊) / ミーノ・武田 EXHIBITION「「吉庭を掛ける」」(会期: 2009.01.13-2009.01.24、会場: Art_gallery_関ヶ原) / 加藤晋吾「坐れない椅子の羅列」。(会期: 2009.01.26-2009.01.31、会場: 巷弄2+階段下) / 山田昌宏展(会期: 2009.02.02-2009.02.07、会場: 村松画廊) / 長橋秀樹展「Constellation」(会期: 2009.02.02-2009.02.07、会場: GALERIE_SOL) / 山田あゆみ「to_the_backbone」(会期: 2009.02.09-2009.02.14、会場: ギャラリー山口) / 田中明子展「Nest」(会期: 2009.02.12-2009.02.21、会場: gallery坂巻) / TRANSITION_武蔵野美術大学大学院版画コース1年展(会期: 2008.10.20-2008.10.25、会場: 文房堂ギャラリー) / 『SPIRAL_PRINTING'08-試行する版画性-』_武蔵野美術大学・愛知県立芸術大学版画研究室_選抜交流展(会期: 2008.12.08-2008.12.13、会場: アートスペースユーメリア_スペースα) / 岩坪賢展(会期: 2009.02.09-2009.02.14、会場: アートスペース羅針盤) | ミーノ・武田(01.13-01.24、Art_gallery_関ヶ原)、同展覧会チラシ1枚と展覧会関連資料1枚をともに保管。 TRANSITION_武蔵野美術大学大学院版画コース1年展(2008.10.20-2008.10.25、文房堂ギャラリー)DM、出品作家は、岡田靖菜、清田麻耶、田口由美子、中島由絵、中村由尚、門馬英美。 武蔵野美術大学・愛知県立芸術大学版画研究室_選抜交流展(2008.12.08-2008.12.13、アートスペースユーメリア_スペースα)DM、同展覧会パンフレット1枚、同展覧会案内状1枚と共に保管。出品作家は、中島由絵、門馬英美、遠藤美香、櫻井裕子。 竹内啓(02.09-02.16、Artgallery_関ヶ原) DM、井上崇(02.05-02.15、switch_point) DM、榎樹孝登展_exhibition(01.26-02.07、gallery_福果) DM、高橋大輔展(01.23-02.15、T&S GALLERY) DM、タムラサトル展(2008.12.11-2008.12.23、アートセンター・オンゴイング) DM、ゲニング展(2008.09.06-2008.09.27、TOMIO_KOYAMA GALLERY) DM、アダム・シルヴァーマン展(2008.09.26-2008.10.18、TKG_代官山) DM、長谷川冬香(2008.12.13-2008.12.27、Yokoi Fine art) DM、佐藤孝子展(2008.12.08-2008.12.13、養清堂画廊) DMと関連資料が入った封筒、増井渥乃展(2008.11.29-2008.12.27、TKG_Contemporary_6F) DMと展覧会関連資料1枚、Paris Passages(2008.10.25-01.18、プリヂェン美術館) DM、千葉正也(2008.11.29-01.10、ShugoArts) DM、和田みつひと(01.16-02.21、LOOP_HOLE)上記資料、写真無しか。現在別ファイルに保管。 | |
| 鷹ア512 | 「空は晴れているけど」浜口陽三と元田久治、小野耕石、李谷圭章」_ミュゼ浜口陽三・ヤマサコレクション_2008.12.06-2009.02.22 | 新人作家による版画展「空は晴れているけど」_浜口陽三と元田久治、小野耕石、李谷圭章」(会期: 2008.12.06-2009.02.22、会場: ミュゼ浜口陽三・ヤマサコレクション) / 小野耕石展(会期: 2009.01.26-2009.01.31、会場: 養清堂画廊) | 新人作家による版画展「空は晴れているけど」_浜口陽三と元田久治、小野耕石、李谷圭章」(会期: 2008.12.06-2009.02.22、会場: ミュゼ浜口陽三・ヤマサコレクション)、チラシを最初のページに保管。 小野耕石展(会期: 2009.01.26-2009.01.31、会場: 養清堂画廊)、3ページ、8ページ、最終ページに(合計5枚)に保管されていたDMを、展覧会写真と思われる資料が収録されている17頁に移動してまとめて保管。 「第3回_shiseido_art_egg_レセプションのご案内」、リーフレット、封筒。 「第3回_shiseido_art_egg_小野耕石展_吉き頃、月は水面の色を変えた」の展示リストと作家情報が記載された紙を最終ページに保管。 |
| 鷹ア513 | 見いだされたオブジェクト_She_Was_There_内田亜里×川鍋はるな(会期: 2008.12.31-2009.01.20、会場: 東京日本橋高島屋6階美術画廊X) / 上根拓馬「Atlanticus/アトランティクス」(会期: 2009.01.05-2009.01.10、会場: GALERIE_SOL) / αMプロジェクト_2008_現われの空間_Vol.5_木村太陽×ボル・マロ(会期: 2009.01.13-2009.01.24、会場: ASK7_art_space_kimura) / 富井大裕「copy_boy」(会期: 2009.01.13-2009.01.24、会場: ギャラリー一現) / 渡部華子展「タッチ_オンユア_メモリ」(会期: 2009.02.16-2009.02.21、会場: ASK7_art_space_kimura) / 画廊企画_奥山直人展(会期: 2009.05.07-2009.05.16、会場: 養清堂画廊) / 「虹の在り処」_WATANABE_Nozomi_solo_exhibition(会期: 2009.03.02-2009.03.08、会場: フタバ画廊) | 「虹の在り処」_WATANABE_Nozomi_solo_exhibition(会期: 2009.03.02-2009.03.08、会場: フタバ画廊)DMなどと共に保管。 | |
| 鷹ア514 | 札幌〜岩見沢②_2009.02.09~12 | | 風景写真などを収録(2009.02.10、11、12日付)。10ページに北海道立近代美術館の外観写真を収録。11ページ上の写真は、北海道大学総合博物館の外観と見られる。11ページ下・12ページの写真は北海道大学インシュタイン・ホールだと見られる。 |
| 鷹ア515 | Layer/inner-sight_層と内景_天野純治+大西博_2009.04.06-2009.04.18、川井昭夫_kunst-bau tokyo | 天野純治+大西博_Layer/inner-sight_層と内景(会期: 2009.04.06-2009.04.18、会場: 表参道画廊) / 川井昭夫「表現がみえないように」(会期: 2009.04.04-2009.04.25、会場: kunst-bau tokyo) / 鈴木隆「daylight」(会期: 2009.03.30-2009.04.24、会場: GALLERY_TERASHITA) / 倉重光則「一不確定性正方形」(会期: 2009.02.16-2009.02.28、会場: ギャラリー一現) | 川井昭夫「表現がみえないように」(会期: 2009.04.04-2009.04.25、会場: kunst-bau tokyo)DM、同展覧会リーフレット2枚をともに保管。 |
| 鷹ア516 | 黄金町バザール | 黄金町バザール(会期: 2009.09.01-2009.09.27、会場: 横浜市中区黄金町) / ZAIM_FESTA_2009_DOUBLE_FAÇADE(会期: 2009.02.27-2009.03.08、会場: ZAIM) | 黄金町バザール(会期: 2009.09.01-2009.09.27、会場: 横浜市中区黄金町)関連資料2枚をともに保管。 ZAIM_FESTA_2009_DOUBLE_FAÇADE(会期: 2009.02.27-2009.03.08、会場: ZAIM)リーフレット、曾谷朝雄のポストカード6枚と共に最終ページに挟んだ状態で保管。 |
| 鷹ア517 | 異界の風景①_東京藝術大学大学美術館_2009.10.02-2009.11.23 | 異界の風景_Views_of_IKAI_東京藝大油画科の現在と美術資料-(会期: 2009.10.02-2009.11.23、会場: 東京藝術大学大学美術館) | 本アルバムは、「異界の風景_Views_of_IKAI_東京藝大油画科の現在と美術資料」展、東京藝術大学美術館資料を撮影したものと見られる。 異界の風景_Views_of_IKAI_東京藝大油画科の現在と美術資料-(会期: 2009.10.02-2009.11.23、会場: 東京藝術大学大学美術館)展のパンフレット1枚と左上ホチキス留めされた出品作品情報・会場図が記載された展覧会関連資料2枚を保管。 上記展覧会には、絹谷幸二、小山穂太郎、坂口寛敏、斎藤芽生、保科豊巳、坂田哲也、O_JUN、東谷武美、中村政人、工藤晴也、佐藤一郎、大西博、池田嘉人ら油画科教授が出品。 |
| 鷹ア518 | 異界の風景②_東京藝術大学大学美術館_2009.10.2-2009.11.23 | 異界の風景_Views_of_IKAI_東京藝大油画科の現在と美術資料-(会期: 2009.10.02-2009.11.23、会場: 東京藝術大学大学美術館) | 本アルバムは主に、「異界の風景_Views_of_IKAI_東京藝大油画科の現在と美術資料」展のうち、「創造の現場から油画科教員×14と藝大美術資料」の展示を撮影したものが。上記展覧会には、絹谷幸二、小山穂太郎、坂口寛敏、斎藤芽生、保科豊巳、坂田哲也、O_JUN、東谷武美、中村政人、工藤晴也、佐藤一郎、大西博、池田嘉人ら油画科教授が出品。 |
| 鷹ア519 | 異界の風景③_東京藝術大学大学美術館_2009.10.02-2009.11.23 | 異界の風景_Views_of_IKAI_東京藝大油画科の現在と美術資料-(会期: 2009.10.02-2009.11.23、会場: 東京藝術大学大学美術館) / 現代芸術DRAWING展_一景-(会期: 2009.10.14-2009.10.24、会場: 東京藝術大学陳列館展示室) | 本アルバムは「異界の風景_Views_of_IKAI_東京藝大油画科の現在と美術資料」展、「創造の現場から油画科教員×14と藝大美術資料」の展示を撮影したものが。上記展覧会には、絹谷幸二、小山穂太郎、坂口寛敏、斎藤芽生、保科豊巳、坂田哲也、O_JUN、東谷武美、中村政人、工藤晴也、佐藤一郎、大西博、池田嘉人ら油画科教授が出品。 |

| 請求番号 | アルバム名 | 収録写真(展覧会名、会期、会場) | 注記 |
|-------|--|---|--|
| 鷹ア520 | 異界の風景④_東京藝術大学大学美術館_2009.10.02-2009.11.23 | 異界の風景_Views_of_IKAI_東京藝大油画科の現在と美術資料-(会期: 2009.10.02-2009.11.23、会場: 東京藝術大学大学美術館) | 本アルバムは「異界の風景_Views_of_IKAI_東京藝大油画科の現在と美術資料」展、(創造の現場から:油画科教員×14と藝大美術資料)の展示を撮影したものか。上記展覧会には、絹谷幸二、小山穂太郎、坂口寛敏、齋藤芽生、保科豊巳、坂田哲也、O_JUN、東谷武美、中村政人、工藤晴也、佐藤一郎、大西博、池田嘉人ら油画科教授が出品。 最終ページに、上野公園などを撮影した写真10枚を保管(一部2009.09.25日付)。 |
| 鷹ア521 | 神戸ビエンナーレ_2009. | 港で出会う芸術祭_神戸ビエンナーレ2009_COMPETITION_ & EXHIBITION(会期: 2009.10.03-2009.11.23、会場: メリケンパーク、兵庫県立美術館ギャラリー、神戸港、三宮、元町商店街、ほか) / 上野タウンアートミュージアム2009_伝統と現代_刷りもの・摺りもの_伝統の未来形_国際交流展『移行_umsteigen_II』(会期: 2009.11.14-2009.11.25、2009.11.13-2009.11.18、会場: 旧坂本小学校、浅草公会堂1階展示ホール) / 上野タウンアートミュージアム2009_伝統と現代_刷りもの・摺りもの_伝統の未来形_東京芸術大_DESIGN×PRINTMAKING_プロジェクト_『Print_Lab.』(会期: 2009.11.14-2009.11.25、2009.11.13-2009.11.18、会場: 旧坂本小学校、浅草公会堂1階展示ホール) | 冒頭から13ページの写真が「港で出会う芸術祭_神戸ビエンナーレ2009_COMPETITION_ & EXHIBITION」関連の写真、14ページ以降は「上野タウンアートミュージアム2009_伝統と現代_刷りもの・摺りもの_伝統の未来形」関連の写真だと見られる。 神戸ビエンナーレ2009(会期: 2009.10.03-2009.11.23、会場: メリケンパーク(ほか))のチラシと同芸術祭会場図・出品目録掲載のリーフレットをともに保管。 4・5ページの写真は、「グリーンアート展」(コンペ、メリケンパーク会場)を撮影したものか。 5ページに、「トランス・フラワーズ_花々を光にのせて」(武蔵野美術EP3)インスタレーションのチラシを保管。 上野タウンアートミュージアム2009(会期: 2009.11.14-2009.11.25、2009.11.13-2009.11.18、会場: 旧坂本小学校、浅草公会堂1階展示ホール)はチラシに掲載。15ページに、上記プロジェクトのチラシとポスター、会場図、関連資料(おみくじ)をともに保管。 |
| 鷹ア522 | アートプログラム青梅_2009._学生展プログラム | 「PREMIUM_OME」_Art_Program_Ome_2009_4大学学生展プログラム(会期: 会期: 2009.11.07-2009.11.23、会場: 青梅市街) | 「PREMIUM_OME」_Art_Program_Ome_2009_4大学学生展プログラム(会期: 2009.11.07-2009.11.23、会場: 青梅市街)、リーフレット形式の作家・作品・コメントリストの紙1枚を、1ページのポケットに保管。 6ページ下・7ページ下の写真は、八木貴文の作品か。 11ページ上の写真は、山田英和の作品、15ページの写真は、酒井厚史の作品、19ページの写真は、かめいさおりの作品、最終ページ下ポケットに、8枚の写真を保管。大石麻央、大町未花、藤崎美和らの作品、最終ページ下ポケットに、7枚の写真を保管。加藤哲郎、原田史子らの作品だと見られる。Art_Program_Ome_2009_7th_「空間の身振り」展図録を参照(2010年、アートプログラム青梅実行委員会、書庫2階に所蔵)。 |
| 鷹ア523 | アートプログラム青梅2009. | Art_Program_Ome_2009_7th_「空間の身振り」展_文化庁「文化芸術による創造のまち」支援事業(会期: 2009.11.07-2009.11.23、会場: 青梅織物工業協同組合施設、東京都立青梅総合高等学校・講堂、青梅市立美術館、吉川英治記念館、青梅市街) / Art_Program_Ome_2009_4大学学生展プログラム「PREMIUM_OME」(会期: 2009.11.07-2009.11.23、会場: 青梅市街) | 一部写真が2009.11.18日付。 Art_Program_Ome_2009_7th_「空間の身振り」展_文化庁「文化芸術による創造のまち」支援事業(会期: 2009.11.07-2009.11.23、会場: 青梅織物工業協同組合施設、東京都立青梅総合高等学校・講堂、青梅市立美術館、吉川英治記念館、青梅市街ほか) / Art_Program_Ome_2009_4大学学生展プログラム「PREMIUM_OME」(会期: 2009.11.07-2009.11.23、会場: 青梅市街)は同一リーフレットに記載。 11ページに会場案内図保管。 1ページから3ページの写真は、作間敏宏の作品、4ページから6ページの写真は、吉野成海の作品、7・8ページの写真は、齋藤美奈子の映像作品、9ページの写真は、平田星司の作品、10・11ページの写真は、母袋俊也の作品、13ページの写真は、大竹敬人の作品、15ページ・16ページ上の写真は、山口啓介の作品、18ページ・19ページ上の写真は、重政啓治の作品と見られる。 『Art_Program_Ome_2009_7th_「空間の身振り」展図録を参照(2010年、アートプログラム青梅実行委員会、書庫2階に所蔵)。 |
| 鷹ア524 | 東京藝大油画・修了・卒制_2010/1_博士展2009.12. | 東京藝術大学_大学院美術研究科_博士審査展(会期: 2009.12.08-2009.12.20、会場: 東京藝術大学大学美術館) / 第58回東京藝術大学卒業・修了作品展_美術学部_大学院美術研究科修士課程(会期: 2010.01.29-2010.02.03、会場: 学部: 東京都美術館・大学構内、大学院: 大学美術館、大学構内) / 東京藝術大学先端芸術表現科_卒業 修了2010(会期: 2010.01.19-2010.01.25、会場: BankART_Studio_NYK) / 平成21年度_卒業・修了制作内覧会(会期: 2010.01.18-2010.01.19、会場: 東京藝術大学上野校舎絵画棟1階、5階~8階)、(会期: 2010.01.16-2010.01.17、会場: 東京藝術大学取手校舎専門教育棟1階、3階) / 勃たない世紀のhistoria_インスタレーション_諸橋健太郎(会期: 2010.01.18-2010.01.19、2010.01.29-2010.02.03、会場: 東京藝術大学上野キャンパス美術学部絵画棟8F_813アトリエ) / 東京藝術大学取手校地_修了制作内覧会_2010(会期: 2010.01.16-2010.01.17、会場: 東京藝術大学取手校地_専門教育棟1F・3F油画/壁画研究室) / 下村千成_SHIMOMURA,Chise_-sightseeing_room(会期: 2010.02.15-2010.02.20、会場: MUSÉE_FJ) / 『常にある時間』展_#1_一權五信・朴賢正_二人展(会期: 2010.02.15-2010.02.20、会場: 表参道画廊) | 東京藝術大学_大学院美術研究科_博士審査展(会期: 2009.12.08-2009.12.20、会場: 東京藝術大学大学美術館)、展示作品目録のリーフレット及び正誤表、DMを1ページに共に保管。 第58回東京藝術大学卒業・修了作品展_美術学部_大学院美術研究科修士課程(会期: 2010.01.29-2010.02.03、会場: 東京都美術館ほか)と、東京藝術大学先端芸術表現科_卒業 修了_2010(会期: 2010.01.19-2010.01.25、会場: BankART_Studio_NYK)は同一DMに記載されている。 第58回東京藝術大学卒業・修了作品展_美術学部_大学院美術研究科修士課程及び東京藝術大学先端芸術表現科_卒業 修了_2010DM、平成21年度_卒業・修了制作内覧会(会期: 2010.01.18-2010.01.19、会場: 東京藝術大学上野校舎絵画棟1階、5階~8階)、(会期: 2010.01.16-2010.01.17、会場: 東京藝術大学取手校舎専門教育棟1階、3階)DMは5ページにて共に保管。13ページ目に平成21年度_卒業・修了制作内覧会の出品目録、展示所案内、会場図、計4枚を共に保管。 下村千成_SHIMOMURA,Chise_-sightseeing_room(会期: 2010.02.15-2010.02.20、会場: MUSÉE_FJ)のDMなど、写真、作品の説明書きを共に18ページ目のポケットに保管。『常にある時間』展_#1_一權五信・朴賢正_二人展(会期: 2010.02.15-2010.02.20、会場: 表参道画廊)のDM、関連資料 |

| 請求番号 | アルバム名 | 収録写真(展覧会名、会期、会場) | 注記 |
|-------|--|--|---|
| 鷹ア525 | アートプログラム青梅2010__青梅織物協同組合__青梅総合高校講座__青梅市立美術館__2010.10.16-12.5 | 8th_Art_Program_Ome_2010__循環の体(会期：2010.10.16-2010.12.05、会場：青梅市立美術館)／ 8th_Art_Program_Ome_2010__循環の体(会期：2010.10.30-2010.11.28、会場：青梅織物工業協同組合施設、都立青梅総合高等学校講堂、吉川英治記念館)／ Art_Program_Ome_2010__4大学学生展(会期：2010.10.30-2010.11.28、会場：青梅市街(本町、住江町、西分町、勝沼、都立青梅総合高等学校敷地内) | 8th_Art_Program_Ome_2010__循環の体(会期：2010.10.16-2010.12.05、会場：青梅市立美術館)、 8th_Art_Program_Ome_2010__循環の体(会期：2010.10.30-2010.11.28、会場：青梅織物工業協同組合施設、都立青梅総合高等学校講堂、吉川英治記念館)、 Art_Program_Ome_2010__4大学学生展(会期：2010.10.30-2010.11.28、会場：青梅市街(本町、住江町、西分町、勝沼、都立青梅総合高等学校敷地内)、 上記の情報は同一リーフレットに記載。 4ページの写真是、土田俊介の作品だと見られる。 5ページ上の写真是、上村卓次の作品だと見られる。 5ページ下の写真是、越智彰の作品だと見られる。 6ページの写真是、白井忠俊の作品だと見られる。 8ページの写真是、水上嘉久の作品だと見られる。 9ページから11ページの写真是、藤井博の作品だと見られる。 9ページ以降は、青梅市立美術館での展示風景か、王舒野、岡崎乾二郎、山口啓介、母袋俊也らの作品が確認できる。 『8th_Art_Program_Ome_2010__「循環の体」の記録』(2011年、アートプログラム青梅実行委員会、2階書庫に所蔵)を参照。 |
| 鷹ア526 | 2010__東京芸大大学院油画博士__2010.12.12～24 | 東京藝術大学__大学院美術研究科__博士審査展(会期：2010.12.12-2010.12.24、会場：東京藝術大学__大学美術館他) | 1ページ目に、東京藝術大学__大学院美術研究科__博士審査展(会期：2010.12.12-2010.12.24、会場：東京藝術大学__大学美術館他)DM、作品目録のリーフレットなどを保管。台紙に接着しており、詳細不明(2020.10.22時点)。 |
| 鷹ア527 | | 柳健司__「スクリブル」(会期：2011.01.10-2011.01.29、会場：秋山画廊) | 2・3ページに、李萬煥の作品が確認される。詳細不明。 |
| 鷹ア528 | 2011__東京芸大油画修士・卒制展__1/29～2/3 | 東京藝術大学大学院__修士作品展(会期：2011.01.29-2011.02.03、会場：絵画棟1F・7F・8F、東京藝術大学美術館)／ 第59回東京藝術大学卒業・修士作品展__大学院美術研究科修士課程__小山真徳__わたしの荒野__一幻の土産商人一(会期：2011.01.29-2011.02.03、会場：東京藝術大学美術学部__絵画棟1F__115アトリエ展示室)／ 荒野の私__小山真徳特別講演(会期：2011.02.25-2011.02.25、会場：大阪成蹊大学芸術学部__京都・長岡キャンパス__絵画進級制作展内特設会場) | 冒頭ページに東京藝術大学大学院__修士作品展(会期：2011.01.29-2011.02.03、会場：絵画棟1F・7F・8F、東京藝術大学美術館)の展示図の資料と、DM1枚が保管されているが、資料が台紙に接着し、詳細不明(2020.10.22時点)。 第59回東京藝術大学卒業・修士作品展__大学院美術研究科修士課程__小山真徳__わたしの荒野__一幻の土産商人一(会期：2011.01.29-2011.02.03、会場：東京藝術大学美術学部__絵画棟1F__115アトリエ展示室)DMと展覧会資料1枚、 荒野の私__小山真徳特別講演(会期：2011.02.25-2011.02.25、会場：大阪成蹊大学芸術学部__京都・長岡キャンパス__絵画進級制作展内特設会場)のチラシ、 4ページ目に挟まれた状態とともに保管。 17ページに5枚の関連資料を保管。 |